

医療機器の保険適用について（平成25年10月収載予定）

区分C1（新機能）

	販売名	企業名	保険償還価格	算定方式	補正加算等	外国平均価格との比
①	ブレード-E XL バイポーラカップ	ナカシマメディカル株式会社	134,000 円	類似機能区分 比較方式	改良加算（へ） 5%	販売実績 なし
②	JOURNEY UNI ニーシステム	スミス・アンド・ネフュー オーソペディックス株式会社	178,000 円	類似機能区分 比較方式	改良加算（へ） 10%	0.78

区分C2（新機能・新技術）

	販売名	企業名	保険償還価格	算定方式	補正加算等	外国平均価格との比
①	ドルニエ Delta II	ドルニエメドテックジャパン 株式会社	特定保険医療材料ではなく、技術 料にて評価する		なし	なし

医療機器に係る保険適用決定区分及び価格（案）

販売名 ブレンド-E XL バイポーラカップ
 保険適用希望企業 ナカシマメディカル株式会社

販売名	決定区分	主な使用目的
ブレンド-E XL バイポーラカップ	C1 (新機能)	本品は大腿骨頸部骨折等の人工骨頭置換術に使用する。インナーライナ及びポリエチレンリングにはビタミンEが添加されており、さらにインナーライナについては、ビタミンEを添加後、クロスリンク処理を行っている。

○ 保険償還価格

販売名	償還価格	類似機能区分	外国平均 価格との比	暫定価格
ブレンド-E XL バイポーラカップ	134,000 円	057 人工股関節用材料 (2) 大腿骨側材料 ④ 人工骨頭 用 イ バイポーラカップ 改良加算 (へ) 5%	なし	127,000 円

関連技術料

K082 人工関節置換術 1 肩, 股, 膝 37,690 点
 K082-2 人工関節抜去術 1 肩, 股, 膝 30,230 点
 K082-3 人工関節再置換術 1 肩, 股, 膝 54,810 点

[参考]

○ 企業希望価格

販売名	償還価格	類似機能区分	外国平均 価格との比	暫定価格
ブレンド-E XL バイポーラカップ	171,000 円	057 人工股関節用材料 (2) 大腿骨側材料 ④ 人工骨頭 用 イ バイポーラカップ 有用性加算 (ロ、ハ) 30%	なし	127,000 円

○ 諸外国におけるリストプライス

販売名	アメリカ 合衆国	連合王国	ドイツ	フランス	オースト ラリア	外国平均 価格
ブレンド-E XL バイポー ラカップ	販売実績 なし	販売実績 なし	販売実績 なし	販売実績 なし	販売実績 なし	-

製品概要

1 販売名	ブレンド-E XL バイポーラカップ
2 希望業者	ナカシマメディカル株式会社
3 使用目的	本品は大腿骨頸部骨折等の人工骨頭置換術に使用する。インナーライナ及びポリエチレンリングにはビタミンEが添加されており、さらにインナーライナについては、ビタミンEを添加後、クロスリンク処理を行っている。

本品写真

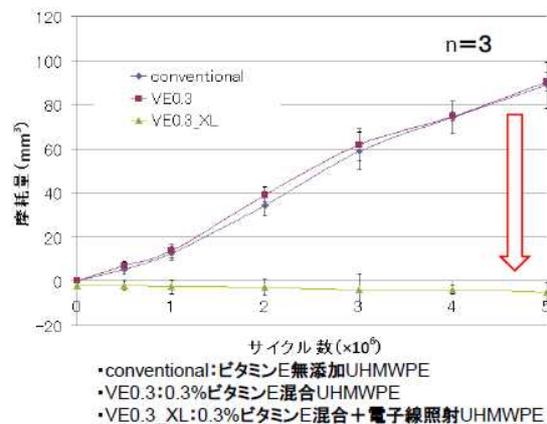


本品の主な有用性

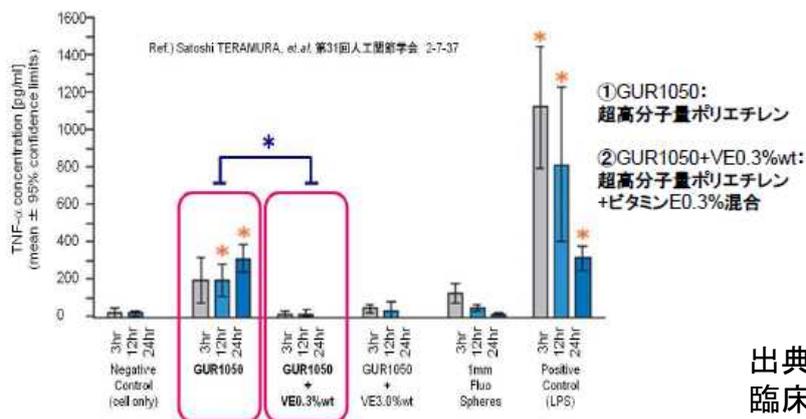
○ ビタミンE添加、クロスリンク処理により、酸化耐性、耐摩耗性が向上しており、耐用年数の延長と摩耗粉による骨溶解の抑制が期待できる。

臨床データ

○ 従来品と比して耐摩耗性が向上



○ 従来品と比して骨溶解の抑制が期待できる



出典:
臨床試験時のデータ

4 構造・原理

医療機器に係る保険適用決定区分及び価格（案）

販売名 JOURNEY UNI ニーシステム
 保険適用希望企業 スミス・アンド・ネフュー オーソペディックス株式会社

販売名	決定区分	主な使用目的
JOURNEY UNI ニーシステム	C 1 (新機能)	本品は片側人工膝関節置換術に用いるインプラントである。本構成品は、膝関節の遠位大腿骨の内側あるいは外側顆の修復・置換に用いる表面酸化処理ジルコニウム合金製の大腿骨側材料である。

○ 保険償還価格

販売名	償還価格	類似機能区分	外国平均 価格との比	暫定価格
JOURNEY UNI ニーシステム	178,000 円	058 人工膝関節用材料 (1) 大腿骨側材料 ⑤ 片側置換 用材料(Ⅱ) 改良加算 (へ) 10%	0.78	162,000 円

関連技術料

K082 人工関節置換術 1 肩, 股, 膝 37,690 点
 K082-2 人工関節抜去術 1 肩, 股, 膝 30,230 点
 K082-3 人工関節再置換術 1 肩, 股, 膝 54,810 点

[参考]

○ 企業希望価格

販売名	償還価格	類似機能区分	外国平均 価格との比	暫定価格
JOURNEY UNI ニーシステム	211,000 円	058 人工膝関節用材料 (1) 大腿骨側材料 ⑤ 片側置換 用材料(Ⅱ) 有用性加算 (ロ) 30%	0.92	162,000 円

○ 諸外国におけるリストプライス

販売名	アメリカ 合衆国	連合王国	ドイツ	フランス	オースト ラリア	外国平均 価格
JOURNEY UNI ニーシステム	461,279 円 (5625.36 米ドル)	194,321 円 (1494.78 ポンド)	159,000 円 (1500.00 ユーロ)	60,595 円 (571.65 ユーロ)	272,000 円 (3200.00 オーストラリアド ル)	229,439 円

<p>1 米ドル = 82 円 1 ポンド=130 円 1 ユーロ=106 円 1 オーストラリアドル=85 円 (平成 24 年 5 月～平成 25 年 4 月の日銀による為替レートの平均)</p>
--

製品概要

1 販売名	JOURNEY UNI ニーシステム
2 希望業者	スミス・アンド・ネフュー オーソペディックス株式会社
3 使用目的	本品は片側人工膝関節置換術に用いるインプラントである。本構成品は、膝関節の遠位大腿骨の内側あるいは外側顆の修復・置換に用いる表面酸化処理ジルコニウム合金製の大腿骨側材料である。

本品写真

本品の主な有用性

○ 表面酸化処理ジルコニウム合金を使用することにより、耐摩耗性が向上しており、再置換率の低下が期待できる。また、金属感作性物質の含有率が低く、金属アレルギーの発症を低減させられる。

臨床データ

○ 従来品と比して耐摩耗性が向上

摩耗シミュレーター試験結果※1

ポリエチレン
摩耗量(mm³)

サイクル数 (×100万)	コバルトクロム合金 (mm ³)	オキシニウム (mm ³)
0.0	0.0	0.0
1.0	3.6	0.0
2.0	7.2	0.0
3.0	10.9	0.0
4.0	14.5	0.0
5.0	18.1	0.0
6.0	21.7	0.0
7.0	25.4	0.0

※1 M. Spector et al., The Journal of Bone & Joint Surgery, JBJS.ORG, Volume 83-A, Supplement 2, Part 2 (2001), pp. 80-86

○ 従来品と比して金属感作性物質含有率が低下

Maximum nickel content

OXINIUM
Zirconium

Titanium

Cobalt
Chrome

Material	Maximum nickel content (%)
Oxinium Zirconium	Not detectable (0.0035%)
Titanium	~0.0035%
Cobalt Chrome	~0.45%

※1 OXINIUM: 実測値0.0035%(検出限界以下)
 ※2 Titanium: 原材料供給元のデータによる
 ※3 Cobalt Chrome: ASTM規格

出典:
臨床試験時のデータ

4 構造・原理

医療機器に係る保険適用決定区分及び価格（案）

販売名 ドルニエ Delta II
 保険適用希望企業 ドルニエメドテックジャパン株式会社

販売名	決定区分	主な使用目的
ドルニエ Delta II	C2 (新機能・ 新技術)	本品は、上部尿路結石（腎結石及び尿管結石）、胆石（胆嚢結石、肝内結石及び総胆管結石）に加え、新たに膀胱石を非侵襲的に破砕する体外衝撃波結石破砕術（ESWL）に使用する装置である。

○ 保険償還価格

販売名	償還価格	類似機能区分	外国平均 価格との比
ドルニエ Delta II	特定保険医療材料としては設定せず、 新規技術料にて評価する。		—

次回改定までの準用技術案

K768 体外衝撃波腎・尿管結石破砕術（一連に付き） 19,300 点

[参考]

○ 企業希望価格

販売名	償還価格	類似機能区分	外国平均 価格との比
ドルニエ Delta II	117,000,000 円	原価計算方式	1.57

○ 諸外国におけるリストプライス

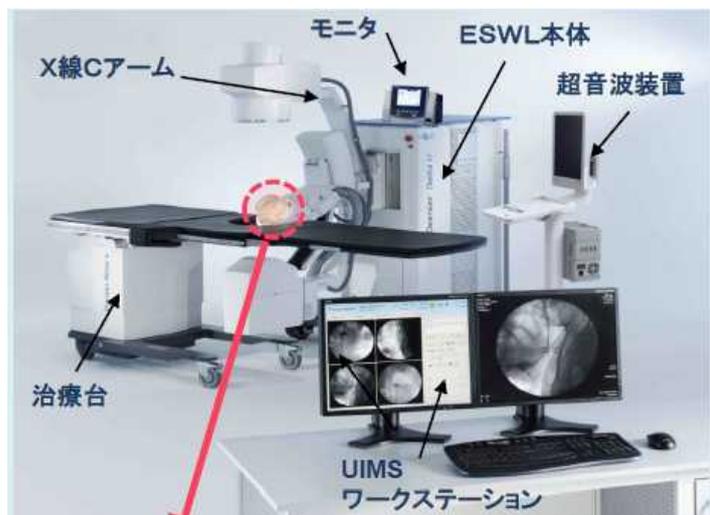
販売名	アメリカ 合衆国	連合王国	ドイツ	フランス	オーストラ リア	外国平均 価格
ドルニエ Delta II	69,427,719 円 (846,680 米ドル)	82,056,000 円 (631,200 ポンド)	79,871,848 円 (753,508 ユーロ)	79,044,836 円 (745,706 ユーロ)	61,336,000 円 (721,600 オーストラリアド ル)	74,347,281 円

<p>1 米ドル = 82 円 1 ポンド=130 円 1 ユーロ=106 円 1 オーストラリアドル=85 円 (平成 24 年 5 月～平成 25 年 4 月の日銀による為替レートの平均)</p>
--

製品概要

1 販売名	ドルニエ Delta II
2 希望業者	ドルニエメドテックジャパン株式会社
3 使用目的	本品は、上部尿路結石(腎結石及び尿管結石)、胆石(胆嚢結石、肝内結石及び総胆管結石)に加え、新たに膀胱石を非侵襲的に破碎する体外衝撃波結石破碎術(ESWL)に使用する装置である。

本品写真



本品の主な有用性

- 従来法と比して非侵襲的に碎石を行うことができる。

臨床データ

4 構造・原理

項目	ESWL	内視鏡	手術
治療内容	体外衝撃波膀胱石破碎術	K687,K708	K706
所要設備	専用室	内視鏡室	手術室
麻酔	不要 (衝撃波の疼痛に鎮痛剤使用)	咽喉麻酔	全身麻酔、脊椎麻酔
入院	要	要	要
時間	治療時間60~90分	処置時間180~300分	手術時間180~300分
回数	単回~複数回 (臨床評価報告書では平均5.7回)	複数回	単回
有効性	碎石率 93.6% 完全排石率 73.5% 除痛効果 89.7% (臨床評価報告書: エビデンスレベル1-3の文献より)	碎石、排石率 57.4% 除痛効果 80.0% (臨床評価報告書: エビデンスレベル1-3の文献より)	膀胱ドレナージ術 50-100% ・ 膀胱空腸側々吻合術 ・ 尾側膀胱空腸吻合術 ・ 経十二指腸的膀胱口形成術 膀胱切除術 54-95% (膀胱症の内視鏡治療ガイドライン)
安全性	いずれも保存療法1-2週間で軽快 (以下は内視鏡併用の偶発症、尿路・胆石破碎術と同じ偶発症) ・ 照射部の皮下出血 64.7% ・ 排石痛 43.3% ・ 照射時の疼痛 42.5% ・ 腹痛 35.2% (膀胱治療での偶発症) ・ 黄疸 3.8% ・ 結石嵌頓 0.5% ・ 仮性膀胱嚢 0.1%	保存療法で軽快する偶発症もあるが、重篤に至るケースもある。 ・ 膀胱炎 10.0% ・ ステント迷入 5.8% ・ ステント閉塞 5.0% ・ EST後出血 2.4% ・ バスケット嵌頓 0.4% ・ 仮性動脈瘤 0.2% ・ 胆嚢炎・胆管炎 0.2% ・ 仮性嚢胞 0.2% ・ EPBD後出血+ステント閉塞 0.2%	重篤な症例が多い ・ 出血 10.0% ・ 縫合不全 3.1% ・ 膀胱炎 2.6% ・ 腹腔内出血 2.3% ・ ARDS(急性呼吸促進症候群) 2.3% ・ 膀胱瘻 2.0% ・ 感染症 1.5% ・ 腸閉塞 1.4%
総括	侵襲性が低い 碎石・排石・除痛効果が望める	侵襲性は高くないが苦痛を伴う 排石による除痛効果が望める 碎石を行う手技料が認められていない	侵襲性が高い 膀胱除去と除痛効果が望めるが、 術後合併症の問題が大きい

出典:臨床試験時のデータ

1. 医科

(別紙)

新たな保険適用 区分A2(特定包括)(特定の診療報酬項目において包括的に評価されているもの) 保険適用開始年月日:平成25年7月1日

薬事法承認番号	販売名	保険適用希望者	特定診療報酬算定医療機器の区分
222AABZX00157000	汎用超音波画像診断装置 ACUSON セコイア	シーメンス・ジャパン株式会社	超音波検査装置(Ⅱ)
222AABZX00158000	汎用超音波画像診断装置 ACUSON サイプレス	シーメンス・ジャパン株式会社	超音波検査装置(Ⅱ)
222AABZX00159000	汎用超音波画像診断装置 ACUSON アンタレス	シーメンス・ジャパン株式会社	超音波検査装置(Ⅱ)
222AABZX00160000	汎用超音波画像診断装置 ソノビスタ X300	シーメンス・ジャパン株式会社	超音波検査装置(Ⅱ)
222AABZX00161000	汎用超音波画像診断装置 アクyson X150	シーメンス・ジャパン株式会社	超音波検査装置(Ⅱ)
222AABZX00166000	汎用超音波画像診断装置 ソノライン G40	シーメンス・ジャパン株式会社	超音波検査装置(Ⅱ)
222AABZX00168000	汎用超音波画像診断装置 アクyson P10	シーメンス・ジャパン株式会社	超音波検査装置(Ⅰ)
222AIBZX00029000	汎用超音波画像診断装置 アクyson S2000	シーメンス・ジャパン株式会社	超音波検査装置(Ⅱ)
222AIBZX00030000	汎用超音波画像診断装置 アクyson SC2000	シーメンス・ジャパン株式会社	超音波検査装置(Ⅱ)
222AIBZX00031000	汎用超音波画像診断装置 アクyson P50	シーメンス・ジャパン株式会社	超音波検査装置(Ⅱ)
222AIBZX00032000	汎用超音波画像診断装置 ソノビスタ FX	シーメンス・ジャパン株式会社	超音波検査装置(Ⅱ)
223ABBZX00119000	マルチCCDデジタルラジオグラフィ NAOMI-2004	株式会社アールエフ	X線骨密度測定装置(Ⅰ)
22400BZX00342000	トッパシリンジポンプ TOP-8200	株式会社トッパ	注入ポンプ(Ⅱ)
22400BZX00342000			精密持続点滴装置
224ACBZX00024000	オクトパス Nuvo MICS スタビライザー	日本メドトロニック株式会社	心臓固定用圧子
224AFBZX00024000	FSV セントラルモニタ	アトムメディカル株式会社	モニタ
22400BZX00460000	SNaP 陰圧閉鎖療法システム	センチュリーメディカル株式会社	陰圧創傷治療用カートリッジ
22500BZX00037000	SURESHOT ディスタルターゲティングシステム	スミス・アンド・ネフューオーソペディックス株式会社	位置情報表示装置
225AABZX00068000	マシモ SET iSpO ₂ パルスオキシメータ	マシモジャパン株式会社	パルスオキシメータ
225AABZX00088000	ECG レコーダ PMP-400	パシフィックメディコ株式会社	ホルタ心電計
225AABZX00089000	電子内視鏡 EC-L590ZP	富士フイルム株式会社	内視鏡
225ABBZX00103000	胆道ビデオスコープ OLYMPUS CHF-Y0008	オリンパスメディカルシステムズ株式会社	内視鏡
225ABBZX00105000	外科用X線テレビジョン装置 OPESCOPE ACTENO	株式会社島津製作所	診断用X線装置
225ABBZX00105000	外科用X線テレビジョン装置 OPESCOPE ACTENO	株式会社島津製作所	デジタル撮影装置
225ABBZX00107000	EVIS EU5 内視鏡用超音波観測装置 OLYMPUS EU-ME2 P REMIER PLUS	オリンパスメディカルシステムズ株式会社	超音波検査装置(Ⅱ)
225ACBZX00037000	OEC Brivoシリーズ	GEヘルスケア・ジャパン株式会社	診断用X線装置
225ACBZX00037000			デジタル撮影装置
225ADBZX00070000	長時間心電図記録器 RAC-2503 カーディオメモリ	日本光電工業株式会社	ホルタ心電計
225ADBZX00071000	超音波画像診断装置 UF-450AX	フクダ電子株式会社	超音波検査装置(Ⅰ)
225AGBZX00010000	アルファスティム M	ジェイ・ワン・プロダクツ株式会社	低周波治療器
225AHBZX00010000	超音波診断装置 A-Scan Plus Connect	カールツァイスメディテック株式会社	超音波検査装置(Ⅲ)
225AIBZX00031000	InSight-FD ミニCアーム X線診断装置	東洋メディック株式会社	診断用X線装置

新たな保険適用 区分B(個別評価)(材料価格が個別に設定され評価されているもの) 保険適用開始年月日:平成25年7月1日

薬事法承認番号	販売名	保険適用希望者	決定機能区分	償還価格 (円)
20200BZZ00672000	トリアセテートホローファイバーダイアライザー	ニプロ株式会社	006 在宅血液透析用特定保険医療材料(回路を含む。)(1)ダイアライザー-⑩ホローファイバー型及び積層型(キール型)(膜面積1.5㎡以上2.0㎡未満)(V)	¥1,820
20200BZZ00672000			006 在宅血液透析用特定保険医療材料(回路を含む。)(1)ダイアライザー-⑨ホローファイバー型及び積層型(キール型)(膜面積1.5㎡以上2.0㎡未満)(IV)	¥1,700
20200BZZ00672000			006 在宅血液透析用特定保険医療材料(回路を含む。)(1)ダイアライザー-⑪ホローファイバー型及び積層型(キール型)(膜面積2.0㎡以上)(IV)	¥1,730
20200BZZ00672000			040 人工腎臓用特定保険医療材料(回路を含む。)(1)ダイアライザー-⑨ホローファイバー型及び積層型(キール型)(膜面積1.5㎡以上2.0㎡未満)(IV)	¥1,700
20200BZZ00672000			040 人工腎臓用特定保険医療材料(回路を含む。)(1)ダイアライザー-⑪ホローファイバー型及び積層型(キール型)(膜面積2.0㎡以上)(IV)	¥1,730
20200BZZ00672000			006 在宅血液透析用特定保険医療材料(回路を含む。)(1)ダイアライザー-⑫ホローファイバー型及び積層型(キール型)(膜面積2.0㎡以上)(V)	¥1,870
20200BZZ00672000			040 人工腎臓用特定保険医療材料(回路を含む。)(1)ダイアライザー-⑩ホローファイバー型及び積層型(キール型)(膜面積1.5㎡以上2.0㎡未満)(V)	¥1,820
20200BZZ00672000			040 人工腎臓用特定保険医療材料(回路を含む。)(1)ダイアライザー-⑫ホローファイバー型及び積層型(キール型)(膜面積2.0㎡以上)(V)	¥1,870
20200BZZ00672000	トリアセテートホローファイバーダイアライザー	ニプロ株式会社	040 人工腎臓用特定保険医療材料(回路を含む。)(1)ダイアライザー-⑫ホローファイバー型及び積層型(キール型)(膜面積2.0㎡以上)(V)	¥1,870
21500BZY00462000	メラ ソフィット クリア	泉工医科工業株式会社	003 在宅寝たきり患者処置用気管内デイスホーザブルカテーテル(1)一般型②カフなし気管切開チューブ	¥4,240
21500BZY00462000			003 在宅寝たきり患者処置用気管内デイスホーザブルカテーテル(1)一般型①カフ付き気管切開チューブ アカフ上部吸引機能あり i 一重管	¥4,570
21500BZY00462000			003 在宅寝たきり患者処置用気管内デイスホーザブルカテーテル(1)一般型①カフ付き気管切開チューブ イカフ上部吸引機能なし i 一重管	¥3,630
21600BZY00063000	メラ ソフィット(気管切開チューブ)	泉工医科工業株式会社	003 在宅寝たきり患者処置用気管内デイスホーザブルカテーテル(1)一般型①カフ付き気管切開チューブ アカフ上部吸引機能あり i 一重管	¥4,570
21600BZY00063000	メラ ソフィット(気管切開チューブ)	泉工医科工業株式会社	003 在宅寝たきり患者処置用気管内デイスホーザブルカテーテル(1)一般型①カフ付き気管切開チューブ アカフ上部吸引機能あり ii 二重管	¥6,110
21600BZY00063000			003 在宅寝たきり患者処置用気管内デイスホーザブルカテーテル(1)一般型①カフ付き気管切開チューブ イカフ上部吸引機能なし i 一重管	¥3,630
21600BZY00063000			003 在宅寝たきり患者処置用気管内デイスホーザブルカテーテル(1)一般型①カフ付き気管切開チューブ イカフ上部吸引機能なし ii 二重管	¥6,160
21600BZY00063000			003 在宅寝たきり患者処置用気管内デイスホーザブルカテーテル(1)一般型②カフなし気管切開チューブ	¥4,240
22100BZX00365000	DIB-PCAシステム	三矢メディカル株式会社	018 携帯型デイスホーザブルPCA用装置	¥1,220
222AABZX00087000	ソフィットフレックス	泉工医科工業株式会社	003 在宅寝たきり患者処置用気管内デイスホーザブルカテーテル(1)一般型①カフ付き気管切開チューブ アカフ上部吸引機能あり i 一重管	¥4,570
222AABZX00087000			003 在宅寝たきり患者処置用気管内デイスホーザブルカテーテル(1)一般型①カフ付き気管切開チューブ イカフ上部吸引機能なし i 一重管	¥3,630
222AABZX00087000			003 在宅寝たきり患者処置用気管内デイスホーザブルカテーテル(1)一般型②カフなし気管切開チューブ	¥4,240
222AABZX00087000	ソフィットフレックス	泉工医科工業株式会社	003 在宅寝たきり患者処置用気管内デイスホーザブルカテーテル(1)一般型②カフなし気管切開チューブ	¥4,240
22400BZX00076000	メラエクセライン回路TPC	泉工医科工業株式会社	127 人工心肺回路(6)個別機能品④心筋保護用貯液槽	¥12,300
22400BZX00080000	Associaスパイナルシステム	京セラメディカル株式会社	064 脊椎固定用材料(4)椎体フック	¥73,700
22400BZX00080000			064 脊椎固定用材料(7)脊椎コネクタ	¥46,400
224AABZX00193000	ニュートリフロー フィーディング チューブ	日本コヴィディエン株式会社	005 在宅寝たきり患者処置用栄養用デイスホーザブルカテーテル(1)経鼻用③経腸栄養用	¥1,630
224AABZX00193000			026 栄養カテーテル(1)経鼻用③経腸栄養用	¥1,630
22400BZX00284000	SternaLock Blu システム	株式会社メディカルユアードエイ	061 固定用内副子(プレート)(1)ストレートプレート(生体用合金I・S)	¥21,500
22400BZX00284000			061 固定用内副子(プレート)(2)ストレートプレート(生体用合金I・L)	¥30,400
22400BZX00413000	メドトロニック Reveal XT	日本メドトロニック株式会社	155 挿込型心電図記録計	¥415,000
22400BZX00460000	SNaP 陰圧閉鎖療法システム	センチュリーメディカル株式会社	159 局所陰圧閉鎖処置用材料	1cm当たり¥25
22500BZX00123000	ロックバンド	株式会社秋山製作所	075 固定用金属線(1)金属線③バンド	1cm当たり¥232
22500BZX00125000	フレンドーE XL THAライナ	ナカシマメディカル株式会社	057 人工股関節用材料(1)骨盤側材料⑤ライナー(Ⅲ)	¥73,700

新たな保険適用 区分B(個別評価)(材料価格が個別に設定され評価されているもの) 保険適用開始年月日:平成25年7月1日

薬事法承認番号	販売名	保険適用希望者	決定機能区分	償還価格 (円)
22500BZX00131000	PROCOTYL [®] -CA-CLASS アセタブラーカップ	ライト・メディカル・ジャパン株式会社	057 人工股関節用材料(1) 骨盤側材料 ③ カップ・ライナー一体型 A カップ・ライナー一体型(Ⅱ)	¥87,900
22500BZX00131000	PROCOTYL [®] -CA-CLASS アセタブラーカップ	ライト・メディカル・ジャパン株式会社	057 人工股関節用材料(1) 骨盤側材料 ③ カップ・ライナー一体型 A カップ・ライナー一体型(Ⅱ)	¥87,900
22500BZX00153000	KCライナーGP	京セラメディカル株式会社	057 人工股関節用材料(1) 骨盤側材料 ④ ライナー(Ⅰ)	¥56,100
22500BZX00164000	ATTUNE PS FIXED人工膝関節システム	ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社	058 人工膝関節用材料(5) インサート(Ⅱ)	¥77,400
22500BZX00178000	KCメタルヘッド	京セラメディカル株式会社	057 人工股関節用材料(2) 大腿骨側材料 ③ 大腿骨ステムヘッド A 大腿骨ステムヘッド(Ⅰ)	¥102,000
22500BZX00188000	MISIL PEEKケージ	京セラメディカル株式会社	078 人工骨(2) 専用型 ⑤ 椎体固定用 A 1椎体用	¥174,000
22500BZX00205000	Niti-S 食道用シリコンカバードステント	センチュリーメディカル株式会社	095 食道用ステント	¥130,000
22500BZX00207000	NAVID システム	株式会社メディカルユーアンドエイ	061 固定用内副子(プレート)(9) その他のプレート ② 特殊 A 骨延長用	¥118,000
22500BZX00208000	PEEK コークスクリュー FTアンカー	Arthrex Japan株式会社	060 固定用内副子(スクリュー)(8) その他のスクリュー ② 特殊型 A 軟骨及び軟部組織用 i スーチャーアンカー型(スクリュー型)	¥34,300
22500BZX00214000	APTUSハンドシステム	株式会社エム・イー・システム	060 固定用内副子(スクリュー)(1) 一般スクリュー(生体用合金Ⅰ) ① 標準型	¥6,440
22500BZX00214000			061 固定用内副子(プレート)(1) ストレートプレート(生体用合金Ⅰ・S)	¥21,500
22500BZX00214000			061 固定用内副子(プレート)(7) 骨端用プレート(生体用合金Ⅰ)	¥84,300
22500BZX00214000			063 固定用内副子用ワッシャー、ナット類(1) ワッシャー(Ⅰ)	¥2,860
22500BZX00217000	Evera ICDシリーズ	日本メドトロニック株式会社	117 植込型除細動器(2) 植込型除細動器(Ⅲ型)	¥3,000,000
22500BZX00217000	Evera ICDシリーズ	日本メドトロニック株式会社	117 植込型除細動器(4) 植込型除細動器(V型)	¥3,060,000
22500BZX00218000	バスキテックSEALPTFE人工血管Wrapped	テルモ株式会社	134 人工血管(1) 永久留置型 ② 小血管用 A 標準型 i 外部サポートあり	1cm当たり¥3,070
22500BZX00218000			134 人工血管(1) 永久留置型 ② 小血管用 A 標準型 ii 外部サポートなし	1cm当たり¥2,250
22500BZX00219000	バスキテックTaperflo人工血管Wrapped	テルモ株式会社	134 人工血管(1) 永久留置型 ② 小血管用 A 標準型 ii 外部サポートなし	1cm当たり¥2,250
22500BZX00222000	Niti-S 大腸用ステント	センチュリーメディカル株式会社	157 消化管用ステントセット	¥258,000
22500BZX00225000	ポラリス 5.5 CoCrロッド	パイオメット・ジャパン株式会社	064 脊椎固定用材料(1) 脊椎ロッド	¥45,300
22500BZX00226000	ST2チタンプレート	株式会社ベアーマディック	061 固定用内副子(プレート)(9) その他のプレート ① 標準 A 指骨、頭蓋骨、顔面骨、上下顎骨用 i ストレート型・異形型	¥13,900
22500BZX00226000			061 固定用内副子(プレート)(9) その他のプレート ① 標準 A 指骨、頭蓋骨、顔面骨、上下顎骨用 ii メッシュ型	¥81,900
22500BZX00226000			061 固定用内副子(プレート)(9) その他のプレート ① 標準 I 頭蓋骨閉鎖用 i ハーホル型	¥18,200
22500BZX00227000	GMK セメント人工膝関節システム	メダクタジャパン株式会社	058 人工膝関節用材料(1) 大腿骨側材料 ② 全置換用材料(Ⅱ)	¥275,000
22500BZX00227000			058 人工膝関節用材料(2) 脛骨側材料 ② 全置換用材料(Ⅱ)	¥166,000
22500BZX00227000			058 人工膝関節用材料(3) 膝蓋骨材料 ① 膝蓋骨置換用材料(Ⅰ)	¥41,700
22500BZX00227000			058 人工膝関節用材料(4) インサート(Ⅰ)	¥61,300
22500BZX00227000			059 オプション部品(2) 人工膝関節用部品	¥65,400
22500BZX00228000	ナカシマ 下肢用骨端プレート(Ti)	ナカシマメディカル株式会社	061 固定用内副子(プレート)(7) 骨端用プレート(生体用合金Ⅰ)	¥84,300
22500BZX00229000	GMK セメント人工膝関節システム P. S.	メダクタジャパン株式会社	058 人工膝関節用材料(1) 大腿骨側材料 ② 全置換用材料(Ⅱ)	¥275,000
22500BZX00229000	GMK セメント人工膝関節システム P. S.	メダクタジャパン株式会社	058 人工膝関節用材料(1) 大腿骨側材料 ② 全置換用材料(Ⅱ)	¥275,000
22500BZX00229000			058 人工膝関節用材料(4) インサート(Ⅰ)	¥61,300
22500BZX00230000	JOURNEY UNI ティピアルコンポーネント	スミス・アンド・ネフュー オーソペディックス株式会社	058 人工膝関節用材料(2) 脛骨側材料 ④ 片側置換用材料(Ⅱ)	¥121,000
22500BZX00230000			058 人工膝関節用材料(4) インサート(Ⅰ)	¥61,300
22500BZX00231000	TraumaOne システム1	株式会社メディカルユーアンドエイ	060 固定用内副子(スクリュー)(8) その他のスクリュー ① 標準型 A 小型スクリュー(頭蓋骨・顔面・上下顎骨用)	¥3,610
22500BZX00231000			061 固定用内副子(プレート)(9) その他のプレート ① 標準 A 指骨、頭蓋骨、顔面骨、上下顎骨用 i ストレート型・異形型	¥13,900
22500BZX00231000			061 固定用内副子(プレート)(9) その他のプレート ① 標準 I 下顎骨・骨盤再建用	¥69,500
22500BZX00232000	TraumaOne システム2	株式会社メディカルユーアンドエイ	061 固定用内副子(プレート)(9) その他のプレート ① 標準 A 指骨、頭蓋骨、顔面骨、上下顎骨用 i ストレート型・異形型	¥13,900
22500BZX00232000	TraumaOne システム2	株式会社メディカルユーアンドエイ	061 固定用内副子(プレート)(9) その他のプレート ① 標準 A 指骨、頭蓋骨、顔面骨、上下顎骨用 i ストレート型・異形型	¥13,900

新たな保険適用 区分B(個別評価)(材料価格が個別に設定され評価されているもの) 保険適用開始年月日:平成25年7月1日

薬事法承認番号	販売名	保険適用希望者	決定機能区分	償還価格(円)
22500BZX00237000	T2足関節用ネイル	日本ストライカー株式会社	073 髄内釘(1) 髄内釘 ② 横止め型	¥164,000
22500BZX00238000	DTS上腕骨近位端用ロッキングプレートシステム	株式会社エム・イー・システム	060 固定用内副子(スクリュー)(1) 一般スクリュー(生体用合金I) ① 標準型	¥6,440
22500BZX00238000			061 固定用内副子(プレート)(7) 骨端用プレート(生体用合金I)	¥84,300
22500BZX00240000	テンドリル MRI	セント・ジュード・メディカル株式会社	113 植込式心臓ペースメーカー用リード(1) リード ① 経静脈リード A 標準型	¥132,000
22500BZX00240A01	テンドリル MRI J	セント・ジュード・メディカル株式会社	113 植込式心臓ペースメーカー用リード(1) リード ① 経静脈リード A 標準型	¥132,000
22500BZX00242000	アクセント MRI RF	セント・ジュード・メディカル株式会社	112 ペースメーカー(6) デュアルチャンバ(IV型) ② MRI対応型	¥1,050,000
22500BZX00242A01	ニュアンス MRI RF	セント・ジュード・メディカル株式会社	112 ペースメーカー(6) デュアルチャンバ(IV型) ② MRI対応型	¥1,050,000
22500BZX00246000	ユニバーサル ニューロ3	日本ストライカー株式会社	060 固定用内副子(スクリュー)(8) その他のスクリュー ① 標準型 A 小型スクリュー(頭蓋骨・顔面・上下顎骨用)	¥3,610
22500BZX00246000	ユニバーサル ニューロ3	日本ストライカー株式会社	060 固定用内副子(スクリュー)(8) その他のスクリュー ① 標準型 A 小型スクリュー(頭蓋骨・顔面・上下顎骨用)	¥3,610
22500BZX00246000			061 固定用内副子(プレート)(9) その他のプレート ① 標準 A 指骨、頭蓋骨、顔面骨、上下顎骨用 i ストレート型・異形型	¥13,900
22500BZX00246000			061 固定用内副子(プレート)(9) その他のプレート ① 標準 A 指骨、頭蓋骨、顔面骨、上下顎骨用 ii メッシュ型	¥81,900
22500BZX00246000			061 固定用内副子(プレート)(9) その他のプレート ① 標準 E 頭蓋骨閉鎖用 i ハーホール型	¥18,200
22500BZX00247000	ユニバーサル ニューロ3プラス	日本ストライカー株式会社	061 固定用内副子(プレート)(9) その他のプレート ① 標準 A 指骨、頭蓋骨、顔面骨、上下顎骨用 ii メッシュ型	¥81,900
22500BZX00247000			061 固定用内副子(プレート)(9) その他のプレート ① 標準 E 頭蓋骨閉鎖用 i ハーホール型	¥18,200
225ABBZX00097000	ネフロマックス バルーンカテーテル	ポストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社	135 尿路拡張用カテーテル(2) 腎瘻用	¥43,100
225ACBZX00022000	ネフロストミーキット	クリエートメディック株式会社	031 腎瘻又は膀胱瘻用カテーテル及びカテーテルセット(1) 腎瘻用カテーテル ② ビックテイル型	¥5,710
225ACBZX00022000			031 腎瘻又は膀胱瘻用カテーテル及びカテーテルセット(1) 腎瘻用カテーテル ③ マレコ型	¥6,220
225ACBZX00022000	ネフロストミーキット	クリエートメディック株式会社	031 腎瘻又は膀胱瘻用カテーテル及びカテーテルセット(1) 腎瘻用カテーテル ⑤ 腎盂ハルーン型	¥2,410
225ACBZX00022000			031 腎瘻又は膀胱瘻用カテーテル及びカテーテルセット(3) 造設用セット	¥17,700
225ACBZX00022000			031 腎瘻又は膀胱瘻用カテーテル及びカテーテルセット(4) 交換用セット	¥9,370
225AFBZX00060000	BD ネクシーバ ディフュージックス	日本ベクトン・ディッキンソン株式会社	009 血管造影用カテーテル(1) 一般用	¥2,880

新たな保険適用 区分C1(新機能)(新たな機能区分が必要で、技術は既に評価されているもの) 保険適用開始年月日:平成25年7月1日

業事法承認番号	販売名	保険適用希望者	決定機能区分	償還価格(円)
22400BZX00356000	ナトレル 133 ティッシュ・エキスパンダー	アラガン・ジャパン株式会社	139 組織拡張器(2) 乳房用	¥32,100
22400BZX00362000	カネカエクスチェンジデバイスCO-N1	株式会社カネカ	133 血管内手術用カテーテル(19) 冠動脈カテーテル交換用カテーテル	¥19,100
22400BZX00486000	5019型DF4ヘッダ用High Voltageスプリッタキット	日本メドトロニック株式会社	118 植込型除細動器用カテーテル電極(3) アダプター	¥256,000
22400BZX00516000	カワスマNajuta胸部ステントグラフトシステム	川澄化学工業株式会社	146 大動脈用ステントグラフト(3) 胸部大動脈用ステントグラフト(メイン部分) ② 血管分岐部対応型	¥1,970,000
22500BZX00037000	SURESHOT ディスタルターゲティングシステム	スミス・アンド・ニュー オーソペディックス株式会社	073 髄内釘(4) 位置情報表示装置(フロー・ドリル)	¥22,400
22500BZX00048000	エヴィア-Tシリーズ Pro	バイオトロニックジャパン株式会社	112 ペースメーカー(1) シングルチャンバ ② MRI対応型	¥781,000
22500BZX00049000	エヴィアシリーズ Pro	バイオトロニックジャパン株式会社	112 ペースメーカー(1) シングルチャンバ ② MRI対応型	¥781,000
22500BZX00068000	Exceed ABT E1 セメントッドカップ	バイオメット・ジャパン株式会社	057 人工股関節用材料(1) 骨盤側材料 ③ カップ・ライナー— 体型 I カップ・ライナー— 体型(Ⅲ)	¥94,200
22500BZX00071000	X3 リムフィットカップ	日本ストライカー株式会社	057 人工股関節用材料(1) 骨盤側材料 ③ カップ・ライナー— 体型 I カップ・ライナー— 体型(Ⅲ)	¥94,200

新たな保険適用 区分C2(新機能・新技術)(新たな機能区分が必要で、技術が評価されていないもの) 保険適用開始年月日:平成25年7月1日

業事法承認番号	販売名	保険適用希望者	決定機能区分	償還価格(円)
22400BZX00354000	ナトレル プレスト・インプラント	アラガン・ジャパン株式会社	181 人工乳房	¥69,400
22400BZX00460000	SNaP 陰圧閉鎖療法システム	センチュリーメディカル株式会社	180 陰圧創傷治療用カートリッジ	¥21,000
22500BZX00106000	神経再生誘導チューブ ナーブリッジ	東洋紡株式会社	178 神経再生誘導材	¥388,000
22500BZX00015000	気管支充填材 EWS	原田産業株式会社	179 気管支用充填材	¥7,400
22400BZX00264000	PEM Flex Solo II PET スキャナー	セティ株式会社		

2. 歯科

新たな保険適用 区分A2(特定包括)(特定の診療報酬項目において包括的に評価されているもの) 保険適用開始年月日:平成25年7月1日

業事法承認番号	販売名	保険適用希望者	特定診療報酬算定医療機器の区分
224ALBZX00032000	歯科用デジタルセンサ Ez sensor P	株式会社バテックジャパン	歯科エックス線撮影デジタル映像処理装置

新たな保険適用 区分B(個別評価)(材料価格が個別に設定され評価されているもの) 保険適用開始年月日:平成25年7月1日

業事法承認番号	販売名	保険適用希望者	決定機能区分	償還価格(円)
225AKBZX00058000	ソニン	株式会社歯愛メディカル	035 硬質レジン歯 前歯用	6本1組¥593
225AKBZX00058000			036 硬質レジン歯 臼歯用	8本1組¥773
225AKBZX00059000	カイジン	株式会社歯愛メディカル	035 硬質レジン歯 前歯用	6本1組¥593
225AKBZX00059000			036 硬質レジン歯 臼歯用	8本1組¥773

平成 2 4 年度診療報酬改定の結果検証に係る特別調査（平成 2 5 年度調査）の
調査票案について

○病院勤務医の負担の軽減及び処遇の改善についての状況調査 (右下頁)

- ・ 調査概要 3 頁
- ・ 病院調査票 5 頁
- ・ 医師責任者票 2 2 頁
- ・ 医師票 3 4 頁
- ・ 看護職員責任者票 4 2 頁
- ・ 看護職員票 4 7 頁
- ・ 薬剤部責任者票 5 1 頁
- ・ 病棟票 5 5 頁
- ・ 診療所票 5 7 頁
- ・ 依頼状 6 0 頁

○後発医薬品の使用状況調査

- ・ 調査概要 6 3 頁
- ・ 保険薬局票【様式 1】（処方せん枚数ベース） 6 5 頁
- ・ 保険薬局票【様式 1】（品目ベース） 7 1 頁
- ・ 保険薬局票【様式 2】 7 7 頁
- ・ 病院票 7 8 頁
- ・ 医師票 8 3 頁
- ・ 診療所票 8 5 頁
- ・ 患者票 9 0 頁
- ・ 依頼状 9 6 頁

○慢性期精神入院医療や地域の精神医療、若年認知症を含む認知症に係る医療の状況調査

- ・ 調査概要 9 9 頁
- ・ 施設票 1 0 1 頁

・ 精神療養病棟票	111頁
・ 認知症治療病棟票	115頁
・ 精神療養病棟 患者票	119頁
・ 認知症治療病棟 患者票	121頁
・ 外来患者票	123頁
・ 依頼状	125頁

○維持期リハビリテーション及び廃用症候群に対する脳血管疾患等リハビリテーションなど

疾患別リハビリテーションに関する実施状況調査

・ 調査概要	126頁
・ 病院票	128頁
・ 診療所票	137頁
・ 回復期リハ病棟票	145頁
・ 入院患者票	149頁
・ 外来患者票	151頁
・ 依頼状	153頁

「病院勤務医の負担の軽減及び処遇の改善についての状況調査」 調査の概要（案）

■ 調査目的

- 病院勤務医の負担軽減や処遇改善の状況の把握
- 負担軽減のための役割分担などの取組状況の把握
- チーム医療の取組状況とその効果などの把握

<調査のねらい>

- ・ 勤務医の負担軽減及び処遇の改善を要件とする項目の算定状況の把握
- ・ チーム医療の実施に関する項目の算定状況の把握
- ・ 施設及び病棟における勤務職員（医師、看護師、薬剤師等）の勤務状況の把握
- ・ 勤務医の負担軽減のための施設としての取組内容やその達成状況の把握
- ・ チーム医療の実施状況やその効果、導入する上での問題点の把握
- ・ 勤務医の勤務に関する負担に対する意識の変化の把握
- ・ 看護補助者導入による看護職員の勤務状況の変化の把握
- ・ 一般診療所における時間外対応の状況及びその効果の把握
- ・ 薬剤師の病棟における業務時間及び業務内容の把握
- ・ 個別の薬物療法業務項目の実施状況の把握
- ・ 薬物関連インシデントの件数及び情報管理体制の把握
- ・ 病棟薬剤師の退院後の在宅療法、在宅療養・居宅療養支援に係る計画への関連状況の把握
- ・ 診療所における時間外対応の状況及び病院勤務医負担軽減への影響等の把握 /等

■ 調査対象

本調査では、①病院調査、②医師調査、③看護師調査、④薬剤師病棟業務調査、⑤診療所調査の5種類の調査を実施する。

①病院調査

- 1) 病院勤務医の負担の軽減及び処遇の改善を要件とする診療報酬項目（例；総合入院体制加算、急性期看護補助体制加算、医師事務作業補助体制加算等）を算定している病院、またはチーム医療に関する診療報酬項目（例；栄養サポートチーム加算、呼吸ケアチーム加算、病棟薬剤業務実施加算等）を算定している病院、薬剤管理指導料を算定している病院の中から無作為抽出した病院 1,000 施設を想定。
- 2) 全国の病院の中から無作為抽出した、上記 1) のいずれにも該当しない病院 500 施設。

②医師調査

- ・ 上記①の病院調査の対象施設のうち内科、精神科、小児科、外科、整形外科、脳神経外科、産科・産婦人科、救急部門を対象とし、各診療科につき診療科責任者 1 名、医師経験年数 5 年未満の医師 1 名、5 年以上の医師 1 名（診療科責任者を除く）の計 3 名、1 施設につき最大 24 名を調査対象とする。

③看護師調査

- ・上記①の病院調査の対象施設において、入院基本料を算定している各病棟（最大4病棟）について、看護職員責任者1名、同じ病棟に2年を超えて勤務している看護師1病棟につき2名（看護職員責任者を除く）、1施設につき最大12名を調査対象とする。

④薬剤師病棟業務調査

- ・上記①の病院調査のうち1)に該当する対象施設の薬剤部責任者及び薬剤師を対象とする。
- ・主に病院全体の薬剤業務を把握するための「施設票」（回答者は薬剤部責任者）と、病棟業務の状況を把握するための「病棟票」（当該病棟担当の薬剤師、当該病棟担当の薬剤師がいない場合は薬剤師を回答者とする）。
- ・「病棟票」は全病棟数分とする。

⑤診療所調査

- ・時間外対応加算を算定している全国の一般診療所の中から無作為抽出した1,000施設。
- ・時間が対応加算を算定していない全国の一般診療所の中から無作為抽出した1,000施設。

■調査方法

- ・施設調査については、自記式調査票の郵送配布・回収とする。
- ・医師調査、看護師調査については、施設調査対象施設を通じて調査票を配布し、それぞれ封筒に入れ、施設票と合わせて施設でとりまとめの上、事務局宛の専用返信封筒により郵送で回収する。

■調査項目（調査票（案）参照）

■調査スケジュール

	平成25年								
	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月~3月
調査の設計・調査票の作成	→								
調査客体の選定		→							
調査票等の印刷・封入			→ 中医協の了承 (1週間程度)						
調査実施				→					
督促					→ (9月中旬×切、督促、督促後の×切 9月末頃)				
調査票回収・検票					→				
データ入力 データクリーニング					→				
集計・分析						→			
調査結果作成（速報）						→			
追加分析・調査結果作成							→ 報告		
調査検討委員会開催		★					★		

平成24年度診療報酬改定の結果検証に係る調査（平成25年度調査）
病院勤務医の負担軽減及び処遇の改善についての状況調査（案）
【病院調査票】

施設名	
施設の所在地	
電話番号	
ご回答者名	

- 特に指定がある場合を除いて、平成25年6月末現在の状況についてお答えください。
- 本調査では、平成24年度診療報酬改定前後の状況を把握するため、平成23年6月と平成25年6月の状況をお伺いする質問が多くありますので、ご注意ください。
- 数値を記入する設問で、該当するもの・施設等がない場合は「0」（ゼロ）をご記入ください。

1. 貴院の概況についてお伺いします。

①開設者 ※〇は1つだけ	1. 国 2. 公立 3. 公的 4. 社会保険関係団体 5. 医療法人 6. 個人 7. その他の法人
②承認等の状況 ※あてはまる番号すべてに〇	1. 高度救命救急センター 2. 救命救急センター 3. 災害拠点病院 4. 総合周産期母子医療センター 5. 地域周産期母子医療センター 6. 小児救急医療拠点病院 7. 特定機能病院 8. 地域医療支援病院 9. 専門病院（主として悪性腫瘍、循環器疾患等の患者を入院させる保険医療機関であって高度かつ専門的な医療を行っているものとして地方厚生（支）局長に届け出たもの） 10. D P C 対象病院 11. D P C 準備病院 12. 上記のいずれも該当しない
③標榜診療科 ※あてはまる番号すべてに〇	1. 内科 2. 外科 3. 整形外科 4. 脳神経外科 5. 小児科 6. 産婦人科・産科 7. 呼吸器外科 8. 消化器外科 9. 循環器外科 10. 精神科 11. 眼科 12. 耳鼻咽喉科 13. 泌尿器科 14. 皮膚科 15. 救急科 16. 麻酔科 17. 歯科（歯科口腔外科等） 18. その他（ ）
④貴院における、平成23年6月及び平成25年6月の各1か月間の紹介率、逆紹介率をご記入ください。紹介率、逆紹介率は地域医療支援病院で用いられる計算方法に従い算出してください。	
	平成23年6月 平成25年6月
1) 紹介率 ^{注1}	% %
2) 逆紹介率 ^{注2}	% %

注1. 紹介率：{紹介患者数（初診患者に限る）＋救急患者数（初診患者に限る）}／初診患者数×100

注2. 逆紹介率：逆紹介患者数／初診患者数×100

⑤貴院において届出を行っている 一般病棟の入院基本料 として該当するものは何ですか。※あてはまる番号すべてに〇	
1) 一般病棟入院基本料	1. 7対1 2. 10対1 3. 13対1 4. 15対1 5. 経過措置7対1
2) 特定機能病院入院基本料	6. 7対1 7. 10対1 8. 経過措置7対1
3) 専門病院入院基本料	9. 7対1 10. 10対1 11. 13対1 12. 経過措置7対1

⑥貴院の平成23年6月30日時点、平成25年6月30日時点の許可病床数、稼働病床数、および平成23年4月～6月、平成25年4月～6月の病床利用率、平均在院日数をご記入ください。

	平成23年				平成25年			
	6月30日		4月～6月		6月30日		4月～6月	
	許可 病床数	稼働 病床数	病床 利用率 ^{注3} (小数点第1位まで)	平均在院 日数 ^{注4} (小数点第1位まで)	許可 病床数	稼働 病床数	病床 利用率 ^{注3} (小数点第1位まで)	平均在院 日数 ^{注4} (小数点第1位まで)
1) 一般病床	床	床	%	日	床	床	%	日
2) 療養病床	床	床			床	床		
3) 精神病床	床	床			床	床		
4) 結核病床	床	床			床	床		
5) 感染症病床	床	床			床	床		
6) 病院全体	床	床	%	日	床	床	%	日

注3. 病床利用率は以下の式により算出し、小数点以下第1位までで記入してください。

$$\text{病床利用率} = \frac{4\text{月}\sim 6\text{月の在院患者延べ数}}{(\text{月間日数} \times \text{月末許可病床数})\text{の}4\text{月}\sim 6\text{月の合計}} \times 100$$

注4. 平均在院日数は以下の式により算出し、小数点以下第1位までで記入してください。

$$\text{平均在院日数} = \frac{4\text{月}\sim 6\text{月の在院患者延べ数}}{(4\text{月}\sim 6\text{月の新入院患者数} + 4\text{月}\sim 6\text{月の退院患者数}) \times 0.5} \times 100$$

⑦貴院における平成23年6月30日時点、平成25年6月30日時点で雇用している医師、歯科医師、看護職員、薬剤師等の常勤・非常勤（常勤換算）別の職員数をご記入ください。

	平成23年6月30日		平成25年6月30日	
	常勤	非常勤 ^{注5}	常勤	非常勤 ^{注5}
1) 医師	人	人	人	人
2) 歯科医師	人	人	人	人
3) 看護師	人	人	人	人
(うち) 保健師	人	人	人	人
(うち) 助産師	人	人	人	人
【再掲】一般病棟勤務の看護師	人	人	人	人
4) 准看護師	人	人	人	人
【再掲】一般病棟勤務の准看護師	人	人	人	人
【再掲】看護師・准看護師のうち、短時間正職員制度利用者数	人	人	人	人
【再掲】看護師・准看護師のうち、夜勤専従者数	人	人	人	人
5) 看護補助者	人	人	人	人
6) 薬剤師	人	人	人	人
【再掲】病棟専任（または担当）薬剤師 ^{注6}	人	人	人	人
7) 医師事務作業補助者	人	人	人	人
8) ソーシャルワーカー（社会福祉士等）	人	人	人	人
▶ (再掲)⑦-1 非常勤の薬剤師の実人数(在籍者数)		() 人 ※平成25年6月30日		

注5. 非常勤職員の常勤換算の計算方法：貴施設の1週間の所定勤務時間を基本として、下記のように常勤換算して小数点第1位までで記入ください。

例：1週間の所定勤務時間が40時間の病院で、週4日（各日5時間）勤務の非常勤職員が1人いる場合
 $\text{非常勤職員数（常勤換算）} = (5\text{時間} \times 4\text{日} \times 1\text{人}) \div 40\text{時間（週所定労働時間）} = 0.5\text{人}$

注6. 診療報酬上の施設基準の届出の有無に関わらず、実態として病棟業務専任（または担当）の薬剤師数をご記入ください。

2. 貴院における入院・外来患者についてお伺いします。

①貴院では外来分離^{注1}をしていますか。※○は1つだけ

1. 外来分離をしている

2. 外来分離をしていない

注1. 入院を行う医療機関及び医療従事者と外来を行う医療機関及び医療従事者を分けているなど、病院から外来機能を外すこと。

②平成23年6月、平成25年6月の各1か月間における貴院の入院延べ患者数、外来延べ患者数、分娩件数について、それぞれ該当する人数、件数をご記入ください。		
	平成23年6月	平成25年6月
入院延べ患者数	人	人
1) 一般病棟（特定入院料を除く）における入院延べ患者数 ^{注2}	人	人
2) 時間外・休日・深夜に入院した延べ患者数	人	人
3) 救急搬送により緊急入院した延べ患者数	人	人
4) 新入院患者数	人	人
5) 退院患者数	人	人
外来延べ患者数	人	人
1) 初診の外来患者数	人	人
2) 再診の外来延べ患者数	人	人
3) 緊急自動車等により搬送された延べ患者数	人	人
4) 時間外・休日・深夜加算の算定件数	件	件
5) 時間外選定療養費の徴収件数	件	件
分娩件数	件	件

注2. 入院延べ患者数：毎日24時現在の在院患者数（即日退院患者数を含む）を30日分合計した患者数。

3. 各診療報酬項目の施設基準の届出状況及び算定件数等についてお伺いします。

①次の施設基準等について「届出があるもの」の該当数字を○で囲んでください。届出がある場合、「届出時期」、平成23年6月及び平成25年6月の各1か月間の算定件数をお答えください。患者1人につき1件と数えてください。				
施設基準等	届出の状況		算定件数	
	届出があるもの	届出時期 ※初回の届出時期	平成23年 6月	平成25年 6月
1) 総合入院体制加算	1	平成()年()月	件	件
2) 25対1急性期看護補助体制加算(160点)	2	平成()年()月		
3) 25対1急性期看護補助体制加算(140点)	3	平成()年()月		
4) 50対1急性期看護補助体制加算 ※平成23年は急性期看護補助体制加算1	4	平成()年()月		
5) 75対1急性期看護補助体制加算 ※平成23年は急性期看護補助体制加算2	5	平成()年()月		
6) 看護補助加算1(30対1)	6	平成()年()月		
7) 看護補助加算2(50対1)	7	平成()年()月		
8) 看護補助加算3(75対1)	8	平成()年()月		
9) 夜間50対1急性期看護補助体制加算	9	平成()年()月		
10) 夜間100対1急性期看護補助体制加算	10	平成()年()月		
11) 看護職員夜間配置加算(50点)	11	平成()年()月		
12) 医師事務作業補助体制加算	12	平成()年()月	件	件
13) ハイリスク分娩管理加算	13	平成()年()月	件	件
14) 精神科リエゾンチーム加算	14	平成()年()月		件
15) 栄養サポートチーム加算	15	平成()年()月	件	件
16) 呼吸ケアチーム加算	16	平成()年()月	件	件
17) 病棟薬剤業務実施加算	17	平成()年()月		件
18) 救命救急入院料 注3加算	18	平成()年()月	件	件
19) 小児特定集中治療室管理料	19	平成()年()月	件	件
20) 総合周産期特定集中治療室管理料	20	平成()年()月	件	件
21) 小児入院医療管理料1	21	平成()年()月	件	件
22) 小児入院医療管理料2	22	平成()年()月	件	件
23) 院内トリアージ実施料	23	平成()年()月		件
24) 移植後患者指導管理料	24	平成()年()月		件
25) 糖尿病透析予防指導管理料	25	平成()年()月		件
26) 外来緩和ケア管理料	26	平成()年()月		件

4. 貴院における医師の勤務状況及び処遇状況等についてお伺いします。

①貴院の医師の勤務形態として該当するものをお選びください。※あてはまる番号すべてに○

1. 主治医制^{注1} 2. 交代勤務制^{注2} 3. その他（具体的に ）

注1. 勤務が交代しても担当医が替わらない制度。

注2. 交代勤務制：勤務の交代に伴い担当医が替わる制度。

②貴院における平成23年6月30日時点、平成25年6月30日時点で雇用している診療科別医師の常勤・非常勤（常勤換算人数）の職員数をご記入ください。

※「病院全体」には1)～9)以外の医師の人数も含めてください。

	平成23年6月		平成25年6月	
	常勤	非常勤 ^{注3}	常勤	非常勤 ^{注3}
病院全体	人	人	人	人
1) 内科	人	人	人	人
2) 外科	人	人	人	人
3) 整形外科	人	人	人	人
4) 脳神経外科	人	人	人	人
5) 小児科	人	人	人	人
6) 産婦人科・産科	人	人	人	人
7) 精神科	人	人	人	人
8) 救急科	人	人	人	人
9) 麻酔科	人	人	人	人

注3. 非常勤職員の常勤換算の計算方法：貴施設の1週間の所定勤務時間を基本として、下記のように常勤換算して小数点第1位まででご記入ください。

例：1週間の所定勤務時間が40時間の病院で、週4日（各日5時間）勤務の非常勤職員が1人いる場合
 非常勤職員数（常勤換算）＝（5時間×4日×1人）÷40時間（週所定労働時間）＝0.5人

③貴院における平成23年6月、平成25年6月の各1か月間における常勤医師の月所定勤務時間、総残業時間（診療科別に属する医師の残業時間合計）をご記入ください。（小数点第1位まで）

	平成23年6月		平成25年6月	
	所定勤務時間 ^{注4}	総残業時間 ^{注5}	所定勤務時間	総残業時間
病院全体	時間	時間	時間	時間
1) 内科	時間	時間	時間	時間
2) 外科	時間	時間	時間	時間
3) 整形外科	時間	時間	時間	時間
4) 脳神経外科	時間	時間	時間	時間
5) 小児科	時間	時間	時間	時間
6) 産婦人科・産科	時間	時間	時間	時間
7) 精神科	時間	時間	時間	時間
8) 救急科	時間	時間	時間	時間
9) 麻酔科	時間	時間	時間	時間

注4. 所定勤務時間とは、就業規則等に定められた始業時刻から終業時刻までの時間から休憩時間を差し引いた労働時間で、時間外労働と扱われない勤務時間を指します。

注5. 残業時間とは、時間外労働として計上し、残業代を支払った勤務時間を指します。

④貴院における平成23年6月、平成25年6月の各1か月間における常勤医師および非常勤医師の延べ当直回数^{※6}、延べ連続当直回数^{※7}をご記入ください。(小数点第1位まで)

	平成23年6月				平成25年6月			
	延べ当直回数		延べ連続当直回数		延べ当直回数		延べ連続当直回数	
	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤
病院全体	回	回	回	回	回	回	回	回
1) 内科	回	回	回	回	回	回	回	回
2) 外科	回	回	回	回	回	回	回	回
3) 整形外科	回	回	回	回	回	回	回	回
4) 脳神経外科	回	回	回	回	回	回	回	回
5) 小児科	回	回	回	回	回	回	回	回
6) 産婦人科・産科	回	回	回	回	回	回	回	回
7) 精神科	回	回	回	回	回	回	回	回
8) 救急科	回	回	回	回	回	回	回	回
9) 麻酔科	回	回	回	回	回	回	回	回

注6. 延べ当直回数：各医師の当直回数を合計したもの。

注7. 連続当直回数：当直翌日に当直が入っている日数。※土曜日・日曜日の日直はそれぞれ1回と数えてください。

⑤貴院では、平成24年4月以降、医師の経済面の処遇について変更がありましたか。※あてはまる番号すべてに○

1) 昇格以外の理由での基本給

変更の有無		変更した場合の対象範囲
1. 増額した	⇒	1. 常勤医師全員 2. 特定の診療科の医師（該当する診療科の番号全てに○） 〔01 内科 02 外科 03 整形外科 04 脳神経外科 05 小児科 06 産婦人科・産科 07 精神科 08 救急科 09 麻酔科 10 その他（具体的に）〕 3. 特定の医師（具体的に）
2. 減額した	⇒	1. 常勤医師全員 2. 特定の診療科の医師（該当する診療科の番号全てに○） 〔01 内科 02 外科 03 整形外科 04 脳神経外科 05 小児科 06 産婦人科・産科 07 精神科 08 救急科 09 麻酔科 10 その他（具体的に）〕 3. 特定の医師（具体的に）
3. 変わらない		

2) 昇格以外の理由での賞与

変更の有無		変更した場合の対象範囲
1. 増額した	⇒	1. 常勤医師全員 2. 特定の診療科の医師（該当する診療科の番号全てに○） 〔01 内科 02 外科 03 整形外科 04 脳神経外科 05 小児科 06 産婦人科・産科 07 精神科 08 救急科 09 麻酔科 10 その他（具体的に）〕 3. 特定の医師（具体的に）
2. 減額した	⇒	1. 常勤医師全員 2. 特定の診療科の医師（該当する診療科の番号全てに○） 〔01 内科 02 外科 03 整形外科 04 脳神経外科 05 小児科 06 産婦人科・産科 07 精神科 08 救急科 09 麻酔科 10 その他（具体的に）〕 3. 特定の医師（具体的に）
3. 変わらない		

3) 昇格以外の理由での手術や当直等の勤務手当		
変更の有無		変更した場合の対象範囲
1. 増額した	⇒	1. 常勤医師全員 2. 特定の診療科の医師（該当する診療科の番号全てに○） 〔 01 内科 02 外科 03 整形外科 04 脳神経外科 05 小児科 06 産婦人科・産科 07 精神科 08 救急科 09 麻酔科 10 その他（具体的に） 〕 3. 特定の医師（具体的に） 〕 具体的内容（○○手当の新設等） 〔 〕
2. 減額した	⇒	1. 常勤医師全員 2. 特定の診療科の医師（該当する診療科の番号全てに○） 〔 01 内科 02 外科 03 整形外科 04 脳神経外科 05 小児科 06 産婦人科・産科 07 精神科 08 救急科 09 麻酔科 10 その他（具体的に） 〕 3. 特定の医師（具体的に） 〕
3. 変わらない		

⑥貴院で、平成24年4月以降、上記⑤以外に**医師の経済面の処遇**について変更がありましたか。※○は1つだけ
また、変更があった場合、その内容を具体的に記入ください。

1. 変更あり ⇒ 〔 具体的内容： 〕
 2. 変更なし

⑦貴院では、医師の処遇として、診療実績に応じた報酬体系（いわゆるドクターフィー）を導入していますか（※○は1つだけ）。また、導入している場合は、その対象医師や報酬の決め方など、内容を具体的に記入ください。

1. 導入している ⇒ 〔 具体的内容： 〕
 2. 導入していない

⑧貴院における平成23年度、平成24年度の**常勤医師の有給休暇取得率**をご記入ください。（小数点第1位まで）

	平成23年度	平成24年度
常勤医師の有給休暇取得率	%	%

5. 貴院における看護師等の勤務状況及び処遇状況等についてお伺いします。

①貴院の病棟看護職員の勤務形態として該当するものをお選びください。※あてはまる番号すべてに○

- | | | | |
|-----------------------|-------------------------|-----------------------|-------------------------|
| 1. 2交代制 ^{注1} | 2. 変則2交代制 ^{注2} | 3. 3交代制 ^{注3} | 4. 変則3交代制 ^{注4} |
| 5. 日勤のみ | 6. 夜勤のみ | 7. 短時間勤務 | 8. その他（具体的に_____） |

注1. 2交代制：日勤・夜勤が12時間ずつ等といった日勤・夜勤の各時間帯の勤務時間の長さが同じになる交代勤務。

注2. 変則2交代制：日勤8時間、夜勤16時間等といった日勤・夜勤の各勤務帯の勤務時間の長さが異なる交代勤務。

注3. 3交代制：日勤・準夜勤・深夜勤が8時間ずつの交代勤務。

注4. 変則3交代制：日勤9時間、準夜勤7時間、深夜勤が8時間等といった日勤・準夜勤・深夜勤の各勤務帯の勤務時間の長さが異なる交代勤務。

②貴院における平成23年6月、平成25年6月の看護職員（常勤）の所定労働時間、および看護職員1人あたりの勤務時間、残業時間、夜勤時間をご記入ください。（小数点第1位まで）
※勤務時間には夜勤専従者の勤務時間は含めないでください。

所定労働時間	平成23年6月	平成25年6月
1) 常勤職員の所定労働時間／週	時間	時間
2) 短時間正職員勤務者 ^{注5} の所定労働時間／週	時間	時間
3) 夜勤専従者の所定労働時間／週	時間	時間
勤務時間実績（「特定入院料」以外の病棟勤務者）	平成23年6月	平成25年6月
4) (実績) 常勤職員1人あたり平均勤務時間／月	時間	時間
5) (実績) 常勤職員1人あたり平均残業時間／月	時間	時間
6) (実績) 常勤職員1人あたり平均夜勤時間 ^{注6} ／月	時間	時間
勤務時間実績（「特定入院料」病棟勤務者）	平成23年6月	平成25年6月
7) (実績) 常勤職員1人あたり平均勤務時間／月	時間	時間
8) (実績) 常勤職員1人あたり平均残業時間／月	時間	時間
9) (実績) 常勤職員1人あたり平均夜勤時間 ^{注6} ／月	時間	時間

注5. 短時間正職員：フルタイムの正職員よりその所定労働時間（所定労働日数）が短い正職員を指します。複数のパターンがある場合は最も典型的なパターンの時間をご記入ください。

注6. 夜勤時間：月16時間以下の従事者と夜勤専従者を除く看護職員の延べ夜勤時間を、月16時間以下の従事者と夜勤専従者を除き常勤換算した看護職員数で割って算出してください。ただし、短時間正職員については12時間以上のものも含めてください。

③貴院における平成23年6月、平成25年6月の看護補助者（常勤）の所定労働時間、および看護補助者1人あたりの勤務時間、残業時間、夜勤時間をご記入ください。（小数点第1位まで）
※勤務時間には夜勤専従者の勤務時間は含めないでください。

	平成23年6月	平成25年6月
1) 常勤職員の所定労働時間／週	時間	時間
2) 常勤職員1人あたり平均勤務時間／月	時間	時間
3) 常勤職員1人あたり平均夜勤時間／月	時間	時間
4) 平均夜勤体制（配置人数）	人	人

④貴院では、平成24年4月以降、看護職員の経済面の処遇について変更がありましたか。※あてはまる番号すべてに○

1) 昇格以外の理由での基本給

変更の有無		変更した場合の対象範囲
1. 増額した	⇒	1. 看護職員全員 2. 特定の看護職員（具体的内容を記入：_____） 3. その他（具体的内容を記入：_____）
2. 減額した	⇒	1. 看護職員全員 2. 特定の看護職員（具体的内容を記入：_____） 3. その他（具体的内容を記入：_____）
3. 変わらない		

2) 昇格以外の理由での賞与		
変更の有無		変更した場合の対象範囲
1. 増額した	⇒	1. 看護職員全員 2. 特定の看護職員（具体的内容を記入： ） 3. その他（具体的内容を記入： ）
2. 減額した	⇒	1. 看護職員全員 2. 特定の看護職員（具体的内容を記入： ） 3. その他（具体的内容を記入： ）
3. 変わらない		

3) 昇格以外の理由で夜勤手当等の勤務手当		
変更の有無		変更した場合の対象範囲
1. 増額した	⇒	1. 看護職員全員 2. 特定の看護職員（具体的内容を記入： ） 3. その他（具体的内容を記入： ） 具体的内容（〇〇手当の新設等） 〔 〕
2. 減額した	⇒	1. 看護職員全員 2. 特定の看護職員（具体的内容を記入： ） 3. その他（具体的内容を記入： ）
3. 変わらない		

4) その他経済的処遇	
1. 変更あり ⇒	〔 具体的内容： 〕
2. 変更なし	

⑤ 貴院における平成 23 年度、平成 24 年度の看護職員の離職率 ^{注7} をご記入ください。（小数点第 1 位まで）		
	平成 23 年度	平成 24 年度
1) 常勤看護職員の離職率	%	%
2) 非常勤看護職員の離職率	%	%

注 7. 離職率は以下の式により算出してください。退職者数は退職金を支払った職員数としてください。

$$\text{看護職員の離職率} = \frac{\text{当該年度中の退職者数}}{\text{当該年度 4 月 1 日時点の看護職員数}} \times 100$$

⑥ 貴院における平成 23 年度、平成 24 年度の常勤看護職員の有給休暇取得率をご記入ください。（小数点第 1 位まで）		
	平成 23 年度	平成 24 年度
1) 常勤看護師の有給休暇取得率	%	%
2) 常勤准看護師の有給休暇取得率	%	%

6. 貴院における勤務医の負担の軽減及び処遇の改善に資する取組等についてお伺いします。

①貴院では、「勤務医の負担の軽減および処遇の改善に資する計画」またはそれに準ずるものを策定していますか。
※〇は1つだけ

1. 平成 20 年度診療報酬改定に伴い計画を策定している
2. 平成 22 年度診療報酬改定に伴い計画を策定している
3. 平成 24 年度診療報酬改定に伴い計画を策定している
4. 診療報酬改定に関わらず計画を策定している
5. 現在策定中である、または今後策定する予定である→質問④へ
6. 策定する予定はない→質問④へ

②上記の計画に含んでいるものは何ですか。※あてはまる番号すべてに〇

1. 医師事務作業補助者の配置	2. 短時間正規雇用の医師の活用
3. 地域の他の医療機関との連携体制	4. 交代勤務体制の導入
5. 外来縮小の取組	6. 予定手術の術者の当直、夜勤に対する配慮
7. 看護補助者の配置	
8. その他（具体的に)

③この計画について第三者評価を受けていますか。※〇は1つだけ

1. あり→（評価者：)	2. なし
-------------	---	-------

④貴院では、外来縮小に向けた地域での取組として、どのような取組を実施していますか。※あてはまる番号すべてに〇

0. 特に実施していない	
1. 地域の診療所等へのかかりつけ医制度の依頼	2. 地域の拠点病院では専門外来を中心に実施
3. 地域のかかりつけ医との共同診療カードの導入	4. 医療画像伝送ネットワークの構築
5. 他施設との共通の電子カルテの導入	6. 地域連携のための勉強会や病院訪問活動等
7. かかりつけ医の普及促進のための広報	8. その他（具体的に
)

⑤貴院では、軽症患者等を対象とした時間外選定療養費を導入していますか。※〇は1つだけ

1. 導入している	2. 導入していない→質問⑥へ
⑤-1 時間外選定療養費の導入時期	平成 () 年 () 月
⑤-2 時間外選定療養費の金額	() 円 ※価格が複数の場合は初診時の最高額税込み

⑥平成 24 年 4 月以降、貴院では休日・夜間における患者からの問合せや受診は変化しましたか。※〇は1つだけ

1. 減った	2. 変わらない
3. 増えた	4. 何とも言えない
5. その他（具体的に)

⑦貴院での、勤務医の負担軽減策の取組状況をお伺いします。

- (1) 平成 25 年 6 月時点において、各負担軽減策の取組状況について、該当する番号にそれぞれ○をつけてください。
- (2) 上記 (1) において「2. 取り組んでいないが今後取り組む予定である」または「3. 取り組んでいる」と回答した取組について、平成 24 年度診療報酬改定をきっかけとして今後取り組む予定としたもの、もしくは取り組んだものに○をつけてください。 ※あてはまる番号すべてに○
- (3) 上記 (1) において「3. 取り組んでいる」と回答した取組について、勤務医の負担軽減に効果があったものに○をつけてください。 ※あてはまる番号すべてに○

	(1) 取組状況※○は各1つ			⇒ 2 または 3 の場合	(2) 契機	(3) 効果
	1 組 む 予 定 は な い	2 む 予 定 で あ る	3 取 り 組 ん で い る		報 酬 改 定 き っ か け	勤 務 医 負 担 軽 減 に 効 果 の あ っ た も の
1) 看護職員との業務分担	1	<u>2</u>	<u>3</u>	⇒	1	1
2) 薬剤師の病棟配置・業務分担	1	<u>2</u>	<u>3</u>	⇒	2	2
3) その他コメディカルとの業務分担	1	<u>2</u>	<u>3</u>	⇒	3	3
4) 医師に対する医師事務作業補助者の配置・増員	1	<u>2</u>	<u>3</u>	⇒	4	4
5) 短時間正規雇用の医師の活用	1	<u>2</u>	<u>3</u>	⇒	5	5
6) 地域の他の医療機関との連携体制	1	<u>2</u>	<u>3</u>	⇒	6	6
7) 医師における交代勤務制の導入	1	<u>2</u>	<u>3</u>	⇒	7	7
8) 連続当直を行わない勤務シフトの導入	1	<u>2</u>	<u>3</u>	⇒	8	8
9) 当直翌日の通常勤務に係る配慮	1	<u>2</u>	<u>3</u>	⇒	9	9
10) 業務の量や内容を把握した上で、特定の個人に業務が集中しないような勤務体系	1	<u>2</u>	<u>3</u>	⇒	10	10
11) 外来縮小の取組	1	<u>2</u>	<u>3</u>	⇒	11	11
12) 電子カルテとオーダリングシステムの活用	1	<u>2</u>	<u>3</u>	⇒	12	12
13) 上記 12) 以外の ICT を活用した業務省力化、効率化の取組	1	<u>2</u>	<u>3</u>	⇒	13	13

⑧上記⑦以外に、勤務医の負担軽減策として効果がある貴院での取組があればご記入ください。

--

⑨貴院における勤務医の負担軽減策についてお伺いします。

(1) 貴院で勤務医負担軽減策として実施されている取組に○をつけてください。※あてはまる番号すべてに○

(2) 上記(1)で○をつけた取組について、業務負担の軽減策の効果としてあてはまる番号に○をつけてください。

※それぞれ○は1つずつ

	(1)		(2) 負担軽減効果				
	取組に○	実施されている	効果があった	どちらかといえば効果があった	どちらともいえない	どちらかといえば効果がなかった	効果がなかった
(記入例) 04 医師事務作業補助者の配置	④	→	1	②	3	4	5
1) 医師業務の看護師・助産師との分担	1	→	1	2	3	4	5
2) 医師業務の薬剤師との分担	2	→	1	2	3	4	5
3) 医師業務のその他コメディカルとの分担	3	→	1	2	3	4	5
4) 医師事務作業補助者の配置	4	→	1	2	3	4	5
5) 看護補助者の配置	5	→	1	2	3	4	5
6) 常勤医師の増員	6	→	1	2	3	4	5
7) 非常勤医師の増員	7	→	1	2	3	4	5
8) 短時間正規雇用の医師の活用	8	→	1	2	3	4	5
9) 交代勤務制 ^{注1} の導入	9	→	1	2	3	4	5
10) 予定手術の術者の当直、夜勤に対する配慮	10	→	1	2	3	4	5
11) 連続当直を行わない勤務シフト体制	11	→	1	2	3	4	5
12) 当直翌日の通常業務に係る配慮	12	→	1	2	3	4	5
13) 業務の量や内容を把握した上で、特定の個人に業務が集中しないような勤務体系の導入	13	→	1	2	3	4	5
14) 外来診療時間の短縮	14	→	1	2	3	4	5
15) 外来縮小の取組(時間外選定療養費の導入など)	15	→	1	2	3	4	5
16) 地域の他の医療機関との連携体制	16	→	1	2	3	4	5
17) 栄養サポートチームの設置	17	→	1	2	3	4	5
18) 呼吸ケアチームの設置	18	→	1	2	3	4	5
19) 精神科リエゾンチームの設置	19	→	1	2	3	4	5
20) 外来緩和ケアチームの設置	20	→	1	2	3	4	5
21) 薬剤師の病棟配置	21	→	1	2	3	4	5
22) 移植後患者指導管理料に係る取組	22	→	1	2	3	4	5
23) 糖尿病透析予防指導管理料に係る取組	23	→	1	2	3	4	5
24) 院内トリアージの実施	24	→	1	2	3	4	5
25) 歯科医師による周術期口腔機能管理 ^{注2}	25	→	1	2	3	4	5

注1. 交代勤務制: 夜勤明けを休みとするなど医師が交代で勤務することで長時間の連続勤務を軽減する制度。

注2. 歯科医師による周術期口腔機能管理: 歯科が併設されていない病院にあっては、他歯科医療機関の歯科医師による訪問診療で行われる場合も含まれます。

⑩以下の診療報酬項目は、病院勤務医の負担の軽減及び処遇の改善に資する体制を要件としています。これら診療項目は、勤務医の負担軽減及び処遇改善に向けた取組として効果があると考えますか。

※「とても効果がある」を「1」、「全く効果はない」を「5」としてあてはまる番号にそれぞれ1つだけ○をつけてください。

	め 算 定 し て い な い た	あ る と と も 効 果 が あ る	効 果 が あ る	い え な い ど ち ら と も	あ ま り 効 果 は な い	全 く 効 果 は な い
1) 総合入院体制加算	0	1	2	3	4	5
2) 医師事務作業補助体制加算	0	1	2	3	4	5
3) 急性期看護補助体制加算	0	1	2	3	4	5
4) 精神科リエゾンチーム加算	0	1	2	3	4	5
5) 栄養サポートチーム加算	0	1	2	3	4	5
6) 呼吸ケアチーム加算	0	1	2	3	4	5
7) 病棟薬剤業務実施加算	0	1	2	3	4	5
8) 移植後患者指導管理料	0	1	2	3	4	5
9) 糖尿病透析予防指導管理料	0	1	2	3	4	5
10) 院内トリアージ実施料	0	1	2	3	4	5
11) 救命救急入院料 注3	0	1	2	3	4	5
12) 小児特定集中治療室管理料	0	1	2	3	4	5
13) 総合周産期特定集中治療室管理料	0	1	2	3	4	5
14) 小児入院医療管理料1または2	0	1	2	3	4	5

⑪貴院での、看護職員の負担軽減策の取組状況をお伺いします。

- (1) 平成 25 年 6 月時点において、各負担軽減策の取組状況について、該当する番号にそれぞれ○をつけてください。
- (2) 上記 (1) において「2. 取り組んでいないが今後取り組む予定である」または「3. 取り組んでいる」と回答した取組について、平成 24 年度診療報酬改定をきっかけとして今後取り組む予定としたもの、もしくは取り組んだものに○をつけてください。※あてはまる番号すべてに○
- (3) 上記 (1) において「3. 取り組んでいる」と回答した取組について、看護職員の負担軽減に効果があったものに○をつけてください。※あてはまる番号すべてに○

	(1) 取組状況 ※○は各1つずつ			⇒ 2 または 3 の場合	(2)	(3)
	1 はない	2 取り組んでおらず、 今後取り組む予定 ある	3 取り組んでいる		契機 平成二四年度診療報酬 改定きっかけ	効果 看護職員の負担軽減に 効果のあったもの
1) 看護補助者の導入・業務分担	1	2	3	⇒	1	1
2) 薬剤師の病棟配置・業務分担	1	2	3	⇒	2	2
3) 病棟クラークの配置	1	2	3	⇒	3	3
4) その他コメディカルとの業務分担	1	2	3	⇒	4	4
5) 常勤看護職員の増員	1	2	3	⇒	5	5
6) 非常勤看護職員の増員	1	2	3	⇒	6	6
7) 夜勤専従者の雇用	1	2	3	⇒	7	7
8) 短時間正規雇用の看護職員の活用	1	2	3	⇒	8	8
9) 2交代・3交代制勤務の見直し（変則への移行含む）	1	2	3	⇒	9	9
10) 早出や遅出などの看護ニーズに応じた勤務の導入・活用	1	2	3	⇒	10	10
11) シフト間隔の見直し	1	2	3	⇒	11	11
12) 長時間連続勤務を行わない勤務シフト体制	1	2	3	⇒	12	12
13) 超過勤務を行わない業務配分	1	2	3	⇒	13	13
14) 栄養サポートチームの設置	1	2	3	⇒	14	14
15) 呼吸ケアチームの設置	1	2	3	⇒	15	15
16) 精神科リエゾンチームの設置	1	2	3	⇒	16	16
17) 夜間の緊急入院患者を直接病棟で受け入れなくてもすむ仕組み（例）救急外来等の空床での夜間緊急入院患者の受入れ等	1	2	3	⇒	17	17
18) 電子カルテとオーダーリングシステムの活用	1	2	3	⇒	18	18
19) 上記 18) 以外の ICT を活用した業務省力化、効率化の取組	1	2	3	⇒	19	19
20) 新人看護職員教育担当者の配置	1	2	3	⇒	20	20

⑫上記⑪以外に、看護職員の負担軽減策として効果がある貴院での取組があればご記入ください。

--

7. 医師事務作業補助体制加算についてお伺いします。

①平成 25 年 6 月時点において、医師事務作業補助体制加算の施設基準の届出をしていますか。※〇は1つ

1. 届出をしている

2. 届出をしていない→質問③へ

②平成 23 年 6 月 30 日時点、平成 25 年 6 月 30 日時点における、医師事務作業補助体制加算の届出状況としてあてはまるものに〇をつけてください。※〇はそれぞれ1つつ

1) 平成 23 年 6 月	1. 100対1	2. 75対1	3. 50対1	4. 25対1
	5. 20対1	6. 15対1	7. 当時は届出をしていない	
2) 平成 25 年 6 月	1. 100対1	2. 75対1	3. 50対1	4. 40対1
	5. 30対1	6. 25対1	7. 20対1	8. 15対1

→質問 8. (1) ①へ

【届出をしていない施設の方】

③医師事務作業補助体制加算の届出をしていない理由は何ですか。 ※あてはまる番号すべてに〇

1. 医師事務作業補助者の必要性を感じないから
2. 医師事務作業補助者を配置すると採算が悪くなるから
3. 医師事務作業補助体制加算の算定要件を満たさないから
→満たせない算定要件：()
4. 適切な医師事務作業補助者を確保できないから
5. その他 (具体的に)

8. チーム医療に関する取組状況についてお伺いします。

(1) 精神科リエゾンチーム加算についてお伺いします。

①貴施設・貴診療科では精神科リエゾンチームを設置していますか。※〇は1つ

1. 設置している

2. 設置していない→質問⑤へ

②貴院における、平成 25 年 6 月 30 日時点における精神科リエゾンチームの体制についてお答えください。

		常勤	非常勤 (常勤換算)
1) 医師		人	人
	【再掲】精神科リエゾンについて十分な経験のある専任の精神科医	人	人
2) 看護師		人	人
	【再掲】精神科リエゾンに係る所定の研修を修了した専任の看護師	人	人
3) 精神保健福祉士		人	人
	【再掲】精神科リエゾンについて十分な経験のある精神保健福祉士	人	人
4) 作業療法士		人	人
	【再掲】精神科リエゾンについて十分な経験のある作業療法士	人	人
5) 薬剤師		人	人
	【再掲】精神科リエゾンについて十分な経験のある薬剤師	人	人
6) 臨床心理技術者		人	人
	【再掲】精神科リエゾンについて十分な経験のある臨床心理技術者	人	人

③精神科リエゾンチームの設置・活動により、以下の各項目に該当する効果が貴院ではありますか。

※「とても効果がある」を「1」、「全く効果はない」を「5」としてあてはまる番号にそれぞれ1つだけ○をつけてください。

	が と も 効 果 あ る	効 果 が あ る	い え な い ど ち ら も	あ ま り 効 果 は な い	全 く 効 果 は な い
1)精神疾患を有する患者等(自殺企図者を含む)に対する医師の業務量が減った	1	2	3	4	5
2)医師が安心して精神疾患以外の疾患に対する治療に専念できるようになった	1	2	3	4	5
3)精神疾患を有する患者等に対して適切な医療の提供ができるようになった	1	2	3	4	5
4)精神疾患を有する患者等への理解・対応スキルが向上した	1	2	3	4	5
5)チーム医療の推進ができた	1	2	3	4	5
6)その他(具体的に)	1	2	3	4	5

④平成 25 年 6 月時点において、精神科リエゾンチーム加算の施設基準の届出をしていますか。※○は1つ

1. 届出をしている→質問 (2) ①へ	2. 届出をしていない
----------------------	-------------

【届出をしていない施設の方】

⑤精神科リエゾンチーム加算の届出をしていない理由は何ですか。 ※あてはまる番号すべてに○

1. 必要性を感じないから	2. 採算に合わないから
3. 施設基準の要件を満たせないから	
→ a. 精神科リエゾンについて十分な経験のある専任の精神科医を確保できないから)
b. 精神科リエゾンに係る所定の研修を修了した常勤看護師を確保できないから	
c. 精神科リエゾンについて十分な経験のある専従の常勤精神保健福祉士、常勤作業療法士、常勤薬剤師又は常勤臨床心理技術者のいずれか1人を確保できないから	
4. 算定要件が厳しいから → (満たせない要件:))
5. その他 (具体的に))

(2) 移植後患者指導管理料についてお伺いします。

①平成 25 年 6 月時点において、移植後患者指導管理料の施設基準の届出をしていますか。※○は1つ

1. 届出をしている→種類：(1. 臓器移植後患者指導管理料 2. 造血幹細胞移植後患者指導管理料)
2. 届出をしていない→質問④へ

②貴院における、平成 25 年 6 月 30 日時点における移植後患者指導管理の体制についてお答えください。

	常勤	非常勤 (常勤換算)
1) 医師	人	人
【再掲】 臓器移植に係る十分な経験を有する医師	人	人
【再掲】 造血幹細胞移植に係る十分な経験を有する医師	人	人
2) 看護師	人	人
【再掲】 臓器移植に係る所定の研修を修了した看護師	人	人
【再掲】 造血幹細胞移植に係る所定の研修を修了した看護師	人	人
3) 薬剤師	人	人
【再掲】 臓器移植に係る十分な経験のある薬剤師	人	人
【再掲】 造血幹細胞移植に係る十分な経験のある薬剤師	人	人

③移植後患者指導管理の評価により、以下の各項目に該当する効果が貴院ではありますか。

※「とても効果がある」を「1」、「全く効果はない」を「5」としてあてはまる番号にそれぞれ1つだけ○をつけてください。

	が と も 効 果 あ る	効 果 が あ る	い え な い ど ち ら も	あ ま り 効 果 は な い	全 く 効 果 は な い
1)質の高い医療が提供できるようになった	1	2	3	4	5
2)患者のQOLが向上した	1	2	3	4	5
3)医師の負担が軽減した	1	2	3	4	5
4)看護職員の負担が軽減した	1	2	3	4	5
5)チーム医療の推進ができた	1	2	3	4	5
6)その他(具体的に)	1	2	3	4	5

→質問(3)①へ

【届出をしていない施設の方】

④移植後患者指導管理料の届出をしていない理由は何ですか。 ※あてはまる番号すべてに○

1. 必要性を感じないから (臓器移植、造血幹細胞移植を実施していない) 2. 採算に合わないから 3. 施設基準の要件を満たせないから → a. 臓器移植又は造血幹細胞移植に係る十分な経験を有する常勤医師を確保できないから b. 臓器移植又は造血幹細胞移植に係る所定の研修を修了した常勤看護師を確保できないから c. 臓器移植又は造血幹細胞移植に係る十分な経験を有する常勤薬剤師を確保できないから 4. その他 (具体的に)
--

(3) 外来緩和ケア管理料についてお伺いします。

①平成25年6月時点において、外来緩和ケア管理料の施設基準の届出をしていますか。 ※○は1つ

1. 届出をしている	2. 届出をしていない→質問④へ
------------	------------------

②貴院における、平成25年6月30日時点における外来緩和ケアチームの体制についてお答えください。

	常勤	非常勤 (常勤換算)
1) 医師	人	人
【再掲】身体症状の緩和を担当する医師	人	人
【再掲】精神症状の緩和を担当する医師	人	人
2) 看護師	人	人
【再掲】緩和ケアの経験を有する看護師	人	人
3) 薬剤師	人	人
【再掲】緩和ケアの経験を有する薬剤師	人	人

③外来緩和ケアチームの設置・活動により、以下の各項目に該当する効果が貴院ではありますか。

※「とても効果がある」を「1」、「全く効果はない」を「5」としてあてはまる番号にそれぞれ1つだけ○をつけてください。

	あ る と も 効 果 が	効 果 が あ る	え な い ど ち ら と も い	あ ま り 効 果 は な い	い 全 く 効 果 は な い
1)がん患者がより質の高い療養生活を送ることができるようになった	1	2	3	4	5
2)がん患者の QOL が向上した	1	2	3	4	5
3)患者や家族に対して適切なサポート体制ができるようになった	1	2	3	4	5
4)がん患者の早期退院が可能になった	1	2	3	4	5
5)外来担当医師の負担が軽減できた	1	2	3	4	5
6)チーム医療の推進ができた	1	2	3	4	5
7)その他(具体的に)	1	2	3	4	5

→質問9.へ

【届出をしていない施設の方】

④外来緩和ケア管理料の届出をしていない理由は何ですか。 ※あてはまる番号すべてに○

- がん治療を実施していない医療機関だから
- 必要性を感じないから (がん治療を実施しているが)
- 採算に合わないから
- 施設基準の要件となっている「4名で構成される専従の緩和チーム」を設置できないから
確保できない職種

a. 身体症状の緩和を担当する常勤医師	b. 精神症状の緩和を担当する常勤医師
c. 緩和ケアの経験を有する常勤看護師	d. 緩和ケアの経験を有する薬剤師
- その他 (具体的に)

9. 最後に、勤務医および看護職員の負担軽減策、診療報酬改定についてご意見等ございましたらご自由にご記入ください。

施設票の質問は以上です。ご協力いただきまして誠にありがとうございました。

平成24年度診療報酬改定の結果検証に係る調査（平成25年度調査）
病院勤務医の負担軽減及び処遇の改善についての状況調査（案）

- 特に指定がある場合を除いて、平成25年6月末現在の状況についてお答えください。
- 数値を記入する設問で、該当するもの・施設等がない場合は「0」（ゼロ）をご記入ください。

1. あなたご自身のことについてお伺いします。

①性別	1. 男性 2. 女性	②年齢	() 歳
③医師経験年数	() 年	④貴院での勤続年数	() 年
⑤主たる所属 診療科 ※〇は1つだけ	1. 内科 2. 外科 3. 整形外科 4. 脳神経外科 5. 小児科 6. 産科・婦人科 7. 精神科 8. 救急科 9. その他（具体的に)		
⑥役職等	1. 院長 2. 副院長 3. 部長 4. 副部長 5. 医長・科長 6. 管理職以外のスタッフ医師 7. その他（具体的に)		
⑦勤務形態1	1. 常勤 2. 非常勤		
⑧勤務形態2	1. 主治医制 ^{注1} 2. 交代勤務制 ^{注2} 3. その他（具体的に)		
⑨平成24年4月以降の昇格の有無	1. あり 2. なし		
⑩平成24年4月以降の異動の有無	1. あり 2. なし		

注1. 主治医制度：勤務が交代しても担当医が替わらない制度。
 注2. 交代勤務制：勤務の交代に伴い担当医が替わる制度。

2. 貴診療科における勤務医負担軽減策の取組状況についてお伺いします。

①貴施設・貴診療科では勤務医の勤務時間、業務量を把握する仕組みはありますか。※〇はそれぞれ1つずつ			
1) 勤務時間	1. 施設全体として仕組みがある 2. 診療科単位で仕組みがある 3. 特に仕組みはない 4. その他（具体的に)		
2) 業務量	1. 施設全体として仕組みがある 2. 診療科単位で仕組みがある 3. 特に仕組みはない 4. その他（具体的に)		

②貴診療科では、勤務医負担軽減策として、下記の各取組を実施していますか。各取組の実施状況について該当する番号に○をつけてください。 ※それぞれ○は1つずつ

	平成 23 年 度以前 から実施	平成 24 年 度以降 実施	実施予定 がある	実施した いがない	実施する 予定はない
1) 医師業務の看護師・助産師との分担	1	2	3	4	5
2) 医師業務の薬剤師との分担	1	2	3	4	5
3) 医師業務のその他コメディカルとの分担	1	2	3	4	5
4) 医師事務作業補助者の配置	1	2	3	4	5
5) 看護補助者の配置	1	2	3	4	5
6) 常勤医師の増員	1	2	3	4	5
7) 非常勤医師の増員	1	2	3	4	5
8) 短時間正規雇用の医師の活用	1	2	3	4	5
9) 交代勤務制の導入	1	2	3	4	5
10) 予定手術の術者の当直、夜勤に対する配慮	1	2	3	4	5
11) 連続当直を行わない勤務シフト体制	1	2	3	4	5
12) 当直翌日の通常業務に係る配慮	1	2	3	4	5
13) 業務の量や内容を把握した上で、特定の個人に業務が集中しないような勤務体系の導入	1	2	3	4	5
14) 外来診療時間の短縮	1	2	3	4	5
15) 外来縮小の取組（時間外選定療養費の導入等）	1	2	3	4	5
16) 地域の他の医療機関との連携体制	1	2	3	4	5
17) 栄養サポートチームの設置	1	2	3	4	5
18) 呼吸ケアチームの設置	1	2	3	4	5
19) 精神科リエゾンチームの設置※	1	2	3	4	5
20) 外来緩和ケアチームの設置※	1	2	3	4	5
21) 薬剤師の病棟配置※	1	2	3	4	5
22) 移植後患者指導管理料に係る取組※	1	2	3	4	5
23) 糖尿病透析予防指導管理料に係る取組※	1	2	3	4	5
24) 院内トリアージの実施※	1	2	3	4	5
25) 歯科医師等による周術期口腔機能管理注※	1	2	3	4	5

注. 歯科が併設されていない病院にあっては他歯科医療機関の歯科医師による訪問診療で行われる場合も含む
 ※平成 24 年診療報酬改定で新設。

②-1 上記質問②で「実施したいができない(4)」または「実施する予定はない(5)」と回答した取組について、その理由として該当する番号全てに○をつけてください。 ※あてはまる番号すべてに○	
「実施したいができない(4)」または「実施する予定はない(5)」取組の番号に○	
	実施したいができない／実施する予定がない理由
1. 医師業務の看護師・助産師との分担	→ 1. 看護職員の業務量が多く分担できないため 2. 具体的な分担方法が分からないため 3. 安全性の確保が保証できないため 4. 現状で特に問題がないため 5. その他（具体的に)
2. 医師業務の薬剤師との分担	→ 1. 薬剤師の業務量が多く分担できないため 2. 具体的な分担方法が分からないため 3. 安全性の確保が保証できないため 4. 現状で特に問題がないため 5. その他（具体的に)
3. 医師業務のその他コメディカルとの分担	→ 1. その他コメディカルの業務量が多く分担できないため 2. 具体的な分担方法が分からないため 3. 安全性の確保が保証できないため 4. 現状で特に問題がないため 5. その他（具体的に)
4. 医師事務作業補助者の配置	→ 1. 医師事務作業補助者を雇用する経済的負担が大きいため 2. 医師事務作業補助者を募集しても集まらないため 3. 現状で特に問題がないため 4. その他（具体的に)
5. 看護補助者の配置	→ 1. 看護補助者を確保する経済的負担が大きいため 2. 看護補助者を募集しても集まらないため 3. 現状で特に問題がないため 4. その他（具体的に)
6. 常勤医師の増員	→ 1. 常勤医師を雇用する経済的負担が大きいため 2. 常勤医師を募集しても集まらないため 3. 現状で特に問題がないため 4. その他（具体的に)
7. 非常勤医師の増員	→ 1. 非常勤医師を雇用する経済的負担が大きいため 2. 非常勤医師を募集しても集まらないため 3. 現状で特に問題がないため 4. その他（具体的に)
8. 短時間正規雇用の医師の活用	→ 1. 短時間勤務を維持するだけの医師を雇用する経済的負担が大きいため 2. 短時間勤務を希望する医師がいないため 3. 現状で特に問題がないため 4. その他（具体的に)
9. 交代勤務制の導入	→ 1. 交代勤務制を維持するだけの医師を雇用する経済的負担が大きいため 2. 交代勤務制を希望する医師がいないため 3. 継続的な診療が困難になるため 4. 現状で特に問題がないため 5. その他（具体的に)
10. 予定手術の術者の当直、夜勤に対する配慮	→ 1. 配慮するだけの医師がいないため 2. 現状で特に問題がないため 3. その他（具体的に)

(次頁に続きます)

11. 連続当直を行わない勤務シフト体制	→	1. シフトの調整を行うだけの医師数がないため 2. 現状で特に問題がないため 3. その他（具体的に)
12. 当直翌日の通常業務に係る配慮	→	1. シフトの調整を行うだけの医師数がないため 2. 現状で特に問題がないため 3. その他（具体的に)
13. 業務の量や内容を把握した上で、特定の個人に業務が集中しないような勤務体系の導入	→	1. 業務量が多いため 2. 医師が不足しているため 3. 現状で特に問題がないため 4. その他（具体的に)
14. 外来診療時間の短縮	→	1. 患者数が多いため 2. 収入が減るため 3. 他病院・診療所との連携が困難であるため 4. 現状で特に問題がないため 5. その他（具体的に)
15. 外来機能の縮小	→	1. 患者数が多いため 2. 収入が減るため 3. 他病院・診療所との連携が困難であるため 4. 現状で特に問題がないため 5. その他（具体的に)
16. 地域の医師との連携推進	→	1. 連携方法が分からないため 2. 地域の医師の協力が得られないため 3. 現状で特に問題がないため 4. その他（具体的に)
17. 栄養サポートチームの設置	→	1. 必要な職員を確保できないため 2. 研修の時間を確保できないため 3. 現状で特に問題がないため 4. その他（具体的に)
18. 呼吸ケアチームの設置	→	1. 必要な職員を確保できないため 2. 研修の時間を確保できないため 3. 現状で特に問題がないため 4. その他（具体的に)
19. 精神科リエゾンチームの設置	→	1. 必要な職員を確保できないため 2. 研修の時間を確保できないため 3. 現状で特に問題がないため 4. その他（具体的に)
20. 外来緩和ケアチームの設置	→	1. 必要な職員を確保できないため 2. 研修の時間を確保できないため 3. 現状で特に問題がないため 4. その他（具体的に)
21. 薬剤師の病棟配置	→	1. 必要な職員を確保できないため 2. 研修の時間を確保できないため 3. 現状で特に問題がないため 4. その他（具体的に)

(次頁に続きます)

22. 移植後患者指導管理料に係る取組	→ 1. 必要な職員を確保できないため 2. 研修の時間を確保できないため 3. 現状で特に問題がないため 4. その他（具体的に)
23. 糖尿病透析予防指導管理料に係る取組	→ 1. 必要な職員を確保できないため 2. 研修の時間を確保できないため 3. 現状で特に問題がないため 4. その他（具体的に)
24. 院内トリアージの実施	→ 1. 必要な職員を確保できないため 2. 研修の時間を確保できないため 3. 現状で特に問題がないため 4. その他（具体的に)
25. 歯科医師による周術期口腔機能管理 <small>※歯科が併設されていない病院にあつては他歯科医療機関の歯科医師による訪問診療で行われる場合も含む</small>	→ 1. 必要な歯科医師を確保できないため 2. 研修の時間を確保できないため 3. 現状で特に問題がないため 4. その他（具体的に)

3. 病院勤務医の負担軽減策に関するご意見についてお伺いします。

①貴診療科では、今後勤務医の負担軽減についてより積極的に取り組む必要があると考えますか。また、「2. 積極的に取り組む必要がない」と回答された場合には、その理由についてご記入ください。

1. 積極的に取り組む必要がある
2. 積極的に取り組む必要がない

理由：

②最後に、貴診療科における医師の勤務状況や病院勤務医の負担軽減、診療報酬改定等についてご意見ございましたら、ご自由にご記入ください。

ここからは、あなたご自身の勤務状況や業務負担感等をお伺いする内容となっております。医師責任者ご自身の業務負担の状況が改善されたか、今後、どのような取組が望まれるか等を把握するための重要な調査ですので、以下の質問につきましてもご協力いただけますと幸いです。

4. あなたの勤務状況等についてお伺いします。

①貴院における、あなたの1週間の診療時間、従業時間、滞在時間、平成25年6月1か月間の当直回数及びオンコール回数についてご記入ください。	
1) 1週間の診療時間 ^{注1}	約 () 時間 () 分
2) 1週間の従業時間 ^{注2}	約 () 時間 () 分
3) 1週間の滞在時間 ^{注3}	約 () 時間 () 分
3) 平成25年6月の当直回数 ^{注4}	() 回 うち、連続当直回数 () 回
4) 平成25年6月のオンコール回数	オンコール担当回数 () 回 うち、呼出で実際に病院に出勤した回数 () 回

注1. 診療時間：患者の診療、手術のために勤務した時間。

注2. 従業時間：診療時間に教育、会議等に要した時間を加えた時間。

注3. 滞在時間：病院内にいた時間（診療に加えて待機、休憩や自己研修、研究等に充てた時間を含む）。

注4. 当直回数：土曜日・日曜日の日直は1回として数えてください。なお、連続当直回数とは当直翌日に当直が入っている日数を指します。

②この調査票を受け取った病院以外での勤務がありますか。 ※○は1つだけ	
1. 他病院でも勤務している（→質問②-1へ）	2. 他病院では勤務していない（→質問③へ）

【他病院でも勤務している方のみお答えください】

②-1 この病院以外での、あなたの1週間の勤務時間、平成25年6月1か月間の当直回数についてご記入ください。

1) 1週間の勤務時間	約 () 時間 () 分
2) 平成25年6月の当直回数	() 回 うち、連続当直回数 () 回

③2年前と比較してあなたの勤務状況はどのように変化しましたか。この病院での勤務状況について回答してください。 ※○は各1つずつ

1) 勤務時間	1. 長くなった	2. 変わらない	3. 短くなった
2) 外来の勤務状況（診療時間内）	1. 改善した	2. 変わらない	3. 悪化した
3) 救急外来の勤務状況（診療時間外）	1. 改善した	2. 変わらない	3. 悪化した
4) 長時間連続勤務の回数	1. 増えた	2. 変わらない	3. 減った
5) 当直の回数	1. 増えた	2. 変わらない	3. 減った
6) 当直時の平均睡眠時間	1. 増えた	2. 変わらない	3. 減った
7) オンコールの回数	1. 増えた	2. 変わらない	3. 減った
8) 当直翌日の勤務状況	1. 改善した	2. 変わらない	3. 悪化した
9) 総合的にみた勤務状況	1. 改善した	2. どちらかというと改善した	
	3. 変わらない	4. どちらかというと悪化した	
	5. 悪化した	6. その他 ()	

④この調査票を受け取った病院では、平成24年4月以降、経済面の処遇に変化がありましたか。 ※○は1つだけ

1) 昇格以外の理由での基本給	1. 増えた	2. 変わらない	3. 減った
2) 昇格以外の理由での賞与	1. 増えた	2. 変わらない	3. 減った
3) 昇格以外での手術や当直等の勤務手当	1. 増えた	2. 変わらない	3. 減った
4) その他の処遇改善内容	〔具体的に〕		

5. あなたの行っている業務とその負担感等についてお伺いします。

①貴院で、あなたが行っている業務とその負担感についてお伺いします。

(1) あなたは以下の各業務を実施していますか。実施している業務の欄の番号に○をつけてください。

※あてはまる番号すべてに○

(2) 上記(1)で○をつけた業務について、あなたの負担感としてあてはまる番号に○をつけてください。

※それぞれ○は1つ

(3) 上記(2)で「4. 負担が大きい」又は「5. 負担が非常に大きい」と回答した業務について、その理由としてあてはまる番号すべてに○をつけてください。選択肢は下欄の四角囲みの中の番号です。

※あてはまる番号全てに○

【業務負担感が大きい理由の選択肢】

- 1: 1回あたりの所要時間が長い
- 2: 作業が多い
- 3: 作業が煩雑なため
- 4: 突発的に発生し、その後の予定に影響するため
- 5: 必ずしも医師が実施しなければならない業務ではないため
- 6: 診療内容が専門化・高度化したため
- 7: 体力的負担が大きい
- 8: 精神的負担が大きい
- 9: 患者の要求が高度化しているため
- 10: その他

	(1)	→	(2) 業務負担感					→	(3) 業務負担感が大きい理由
	業務に○ 実施している	○をつけた業務について	負担がとて小さい	負担が小さい	どちらともいえない	負担が大きい	負担が非常に大きい	4又は5と回答した業務について	※選択肢は上記1~10の内容を参照してください
(記入例) 03 入院診療	3	→	1	2	3	4	5	→	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10
1) 外来診療 (診療時間内)	1	→	1	2	3	4	5	→	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10
2) 外来診療・救急外来 (診療時間外)	2	→	1	2	3	4	5	→	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10
3) 入院診療	3	→	1	2	3	4	5	→	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10
4) 手術	4	→	1	2	3	4	5	→	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10
5) 院内での教育・研修	5	→	1	2	3	4	5	→	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10
6) 当直	6	→	1	2	3	4	5	→	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10
7) 院内の診療外業務 (研修や院内委員会への参加など)	7	→	1	2	3	4	5	→	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10
8) 夜間の呼び出し対応	8	→	1	2	3	4	5	→	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10
9) 患者・家族等への薬の説明	9	→	1	2	3	4	5	→	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10
10) 患者・家族等への治療や検査についての説明	10	→	1	2	3	4	5	→	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10
11) その他管理業務	11	→	1	2	3	4	5	→	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

②貴診療科（あなたの所属する診療科）における勤務医の負担軽減策についてお伺いします。

（１）貴診療科で勤務医負担軽減策として実施されている取組に○をつけてください。※あてはまる番号すべてに○

（２）上記（１）で○をつけた取組について、業務負担の軽減策の効果としてあてはまる番号に○をつけてください。

※それぞれ○は1つずつ

	(1)		(2) 負担軽減効果				
	取組に○	実施されている	効果があった	どちらかといえば効果があった	どちらともいえない	どちらかといえば効果がなかった	効果がなかった
(記入例) 04 医師事務作業補助者の配置	④	→	1	②	3	4	5
1) 医師業務の看護師・助産師との分担	1	→	1	2	3	4	5
2) 医師業務の薬剤師との分担	2	→	1	2	3	4	5
3) 医師業務のその他コメディカルとの分担	3	→	1	2	3	4	5
4) 医師事務作業補助者の配置	4	→	1	2	3	4	5
5) 看護補助者の配置	5	→	1	2	3	4	5
6) 常勤医師の増員	6	→	1	2	3	4	5
7) 非常勤医師の増員	7	→	1	2	3	4	5
8) 短時間正規雇用の医師の活用	8	→	1	2	3	4	5
9) 交代勤務制 ^{注1} の導入	9	→	1	2	3	4	5
10) 予定手術の術者の当直、夜勤に対する配慮	10	→	1	2	3	4	5
11) 連続当直を行わない勤務シフト体制	11	→	1	2	3	4	5
12) 当直翌日の通常業務に係る配慮	12	→	1	2	3	4	5
13) 業務の量や内容を把握した上で、特定の個人に業務が集中しないような勤務体系の導入	13	→	1	2	3	4	5
14) 外来診療時間の短縮	14	→	1	2	3	4	5
15) 外来縮小の取組（時間外選定療養費の導入など）	15	→	1	2	3	4	5
16) 地域の他の医療機関との連携体制	16	→	1	2	3	4	5
17) 栄養サポートチームの設置	17	→	1	2	3	4	5
18) 呼吸ケアチームの設置	18	→	1	2	3	4	5
19) 精神科リエゾンチームの設置 [※]	19	→	1	2	3	4	5
20) 外来緩和ケアチームの設置 [※]	20	→	1	2	3	4	5
21) 薬剤師の病棟配置 [※]	21	→	1	2	3	4	5
22) 移植後患者指導管理料に係る取組 [※]	22	→	1	2	3	4	5
23) 糖尿病透析予防指導管理料に係る取組 [※]	23	→	1	2	3	4	5
24) 院内トリアージの実施 [※]	24	→	1	2	3	4	5
25) 歯科医師等による周術期口腔機能管理 ^{注2※}	25	→	1	2	3	4	5

注1. 交代勤務制：夜勤明けを休みとするなど医師が交代で勤務することで長時間の連続勤務を軽減する制度。

注2. 歯科医師による周術期口腔機能管理：歯科が併設されていない病院にあっては他歯科医療機関の歯科医師による訪問診療で行われる場合も含む

※平成24年診療報酬改定で新設。

③貴診療科におけるあなたの業務負担感と業務分担の状況についてお伺いします。

(1) 各業務の業務負担感について該当する番号をご記入ください。

(2) 各業務の他職種との業務分担の取組状況について該当する番号に○をつけてください。※それぞれ○は1つ

(3) 上記(2)で「1. 他職種と分担している」に○をつけた業務について、業務を分担したことによる負担軽減の効果について5段階で評価し、該当する番号に○をつけてください。※それぞれ○は1つ

	(1) 業務負担感	(2) 分担取組状況			→	(3) 負担軽減への効果					
		他職種と分担している	今後推進予定	分担をしておらず、現時点で予定ない		1と回答した業務について	効果があった	どちらかといえば効果があった	どちらともいえない	どちらかといえば効果がなかった	効果がなかった
	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> 【選択肢】 1: 負担が非常に小さい 2: 負担が小さい 3: どちらともいえない 4: 負担が大きい 5: 負担が非常に大きい 9: 実施していない </div> 該当番号を記入										
(記入例) 04 薬剤の投与量の調整	4	①	2	3	→	1	②	3	4	5	
1) 採血		1	2	3	→	1	2	3	4	5	
2) 静脈注射		1	2	3	→	1	2	3	4	5	
3) 留置針によるルート確保		1	2	3	→	1	2	3	4	5	
4) 薬剤の投与量の調整等の処方設計		1	2	3	→	1	2	3	4	5	
5) 診断書、診療記録及び処方せんの記載		1	2	3	→	1	2	3	4	5	
6) 主治医意見書の記載		1	2	3	→	1	2	3	4	5	
7) 診察や検査等の予約オーダーリングシステム入力や電子カルテ入力		1	2	3	→	1	2	3	4	5	
8) 救急医療等における診療の優先順位の決定(トリアージの実施)		1	2	3	→	1	2	3	4	5	
9) 検査の手順や入院の説明		1	2	3	→	1	2	3	4	5	
10) 慢性疾患患者への療養生活等の説明		1	2	3	→	1	2	3	4	5	
11) 患者に対する処方薬の説明		1	2	3	→	1	2	3	4	5	
12) 診察前の事前の面談による情報収集や補足的な説明		1	2	3	→	1	2	3	4	5	
13) カンファレンスの準備等の調整業務		1	2	3	→	1	2	3	4	5	
14) 患者の退院に係る調整業務		1	2	3	→	1	2	3	4	5	

④上記③の業務の他に、あなたが負担に感じている業務で、医師以外の職員と役割分担ができる業務がありましたら、お書きください。

6. 薬剤師の病棟業務の状況やあなたのお考え等についてお伺いします。

①あなたが、主に担当している病棟はどこですか。担当患者の多い病棟を1つだけお答えください。※〇は1つだけ

1. 一般病棟	2. 療養病棟	3. 精神病棟	4. その他 ()
---------	---------	---------	------------

②上記①の病棟では、病棟に薬剤師が配置されていますか。 ※〇は1つだけ

1. 配置されている	2. 配置されていない (→質問④へ)
------------	---------------------

③以下の各業務について、(1)、(2)のそれぞれにご回答ください。

(1) あなたが業務を実施している病棟において、実際に薬剤師が実施している業務の番号を○で囲んでください。
※あてはまる番号すべてに○

(2) 病棟に配置された薬剤師が実施することにより、医師の負担軽減、および医療の質の向上につながったと考えられる業務は何ですか。 ※あてはまる番号すべてに○

	(1)	(2)
	病棟における薬剤師が実施している業務	医師の負担軽減及び医療の質の向上につながったと考えられるもの
1) 医薬品の投薬・注射状況の把握	1	1
2) 使用している医薬品の医薬品安全性情報等の把握及び周知	2	2
3) 入院時の持参薬の確認及び服薬計画の提案	3	3
4) 2種以上(注射薬と内用薬を1種以上含む)の薬剤を同時に投与する場合における投与前の相互作用の確認	4	4
5) 患者等に対するハイリスク薬等に係る投与前の詳細な説明	5	5
6) 薬剤の投与における、流量又は投与量の計算等の実施	6	6
7) 薬物療法プロトコルについて提案、協働で作成、協働で進行政管理	7	7
8) 患者の状態に応じた積極的な新規・変更処方提案又は同一処方継続可否	8	8
9) 抗がん剤等の無菌調製	9	9
10) 他の医療スタッフへの助言や相談への応需	10	10
11) 処方内容の確認及び薬剤の交付準備 ^注	11	11
12) 医薬品管理業務(病棟配置薬の管理等)	12	12
13) カンファレンスへの参加及び回診への同行	13	13
14) その他 ()	14	14

注. 薬剤の交付準備: 個別患者の服用時点に応じた交付の準備を指します。

④薬剤師が病棟へ配置されたことによる影響（配置前との比較）としてあてはまるものに○をつけてください。

※あてはまる番号すべてに○

1. 医師の薬剤関連業務の負担が軽減した
2. 速やかに必要な情報を把握できるようになった
3. 薬剤関連のインシデントが減少した
4. 処方設計がより適切に行われるようになった
5. 病棟職員の薬物療法・服薬指導に対する理解・スキルが向上した
6. 患者への直接の診断及び治療等の時間が増えた
7. その他（具体的に

)

⑤薬剤師の病棟業務の必要性についてお答えください。 ※○は1つだけ

1. 日常的に必要な業務だと考える
2. 一時的で十分な業務だと考える
3. 不要な業務だと考える

⑥退院後、在宅（施設）に戻る患者に対する薬剤師による薬剤訪問管理指導業務があることをご存知ですか。

※○は1つだけ

1. よく知っている
2. 知っている
3. あまり知らない
4. 知らない

⑦薬剤師による在宅患者訪問薬剤管理指導について、退院後、薬学的管理を円滑に行うためにどのようなことが必要と思いますか。 ※あてはまる番号全てに○

1. 病院の薬剤師が継続的に在宅患者訪問薬剤管理指導を行うこと
2. 保険薬局の薬剤師が在宅患者訪問薬剤管理指導を行うこと
3. 病院の薬剤師と保険薬局の薬剤師が連携（※）のうえ、薬薬連携を行うこと
※患者情報の共有、薬学的管理の共有、患者家族情報の共有
4. その他（具体的に

)

⑧保険薬局の薬剤師に薬剤訪問管理指導業務を行ってもらった場合、医師による指示が必要です。この指示方法として決まった様式はなく口頭による指示でも可能となっています。こうした保険薬局の薬剤師に対する指示方法をご存知でしたか。 ※○は1つだけ

1. 指示方法を正しく知っていた
2. 指示方法を正しく知らなかった

7. あなたの勤務状況に関するご意見等をお伺いします。

①あなたの現在の勤務状況についてどのようにお考えですか。 ※最も近いものに○は1つだけ

1. 改善の必要性が高い 2. 改善の必要性がある
3. 現状のままでよい (→質問②へ) 4. その他 (具体的に) (→質問②へ)

【上記①で「1.改善の必要性が高い」「2.改善の必要性がある」と回答した方】

①-1 勤務状況について「1.改善の必要性が高い」または「2.改善の必要性がある」と回答した最大の理由は何ですか。 ※○は1つだけ

1. 医師の過重勤務により患者が不利益を被る可能性があるため
2. 業務を継続していけるか不安があるため
3. 過重勤務により身体的・精神的疾患を患う (患った) ため
4. 給与が業務量に比べて低いと感じるため
5. 育児休暇等のワークライフバランスがとれていないため
6. 特に問題はないが、勤務医負担軽減策を行うことで更に勤務状況の改善が見込めるため
7. その他 (具体的に

②今後、勤務医の負担軽減のため、どのような対策が必要だと考えますか。 ※あてはまる番号すべてに○

1. 職員配置の増員 ⇒
- | | |
|-----------------|-----------------|
| 1. 医師の増員 | 2. 看護職員の増員 |
| 3. その他コメディカルの増員 | 4. 医師事務作業補助者の増員 |
| 5. 看護補助者の増員 | 6. チーム医療スタッフの配置 |
| 7. 病棟薬剤師の配置 | |
2. 外来縮小 3. 地域連携の推進 (医療機能分担)
4. 経済面での処遇改善 5. 他職種との業務分担の見直し 6. チーム医療の推進
7. 勤務体制の見直し 8. その他 (具体的に)

③貴院には勤務医負担軽減策に資する計画がありますか。 ※○は1つだけ

1. ある 2. ない 3. わからない

【上記③で「1.ある」と回答した方】

③-1 その内容をご存知ですか。

1. 知っている 2. ある程度知っている 3. 知らない

質問は以上です。長時間にわたりご協力いただきましてありがとうございました。

平成24年度診療報酬改定の結果検証に係る調査（平成25年度調査）
病院勤務医の負担軽減及び処遇の改善についての状況調査（案）

- 特に指定がある場合を除いて、平成25年6月末現在の状況についてお答えください。
- 数値を記入する設問で、該当するもの・施設等がない場合は「0」（ゼロ）をご記入ください。

1. あなたご自身のことについてお伺いします。

①性別	1. 男性 2. 女性	②年齢	() 歳
③医師経験年数	() 年	④貴院での勤続年数	() 年
⑤主たる所属 診療科 ※〇は1つだけ	1. 内科 2. 外科 3. 整形外科 4. 脳神経外科 5. 小児科 6. 産科・婦人科 7. 精神科 8. 救急科 9. その他（具体的に)		
⑥役職等	1. 院長 2. 副院長 3. 部長 4. 副部長 5. 医長・科長 6. 管理職以外のスタッフ医師 7. その他（具体的に)		
⑦勤務形態1	1. 常勤 2. 非常勤		
⑧勤務形態2	1. 主治医制 ^{注1} 2. 交代勤務制 ^{注2} 3. その他（具体的に)		
⑨平成24年4月以降の昇格の有無	1. あり 2. なし		
⑩平成24年4月以降の異動の有無	1. あり 2. なし		

注1. 主治医制度：勤務が交代しても担当医が替わらない制度。
 注2. 交代勤務制：勤務の交代に伴い担当医が替わる制度。

2. あなたの勤務状況等についてお伺いします。

①貴院における、あなたの1週間の診療時間、従業時間、滞在時間、平成25年6月1か月間の当直回数及びオンコール回数についてご記入ください。	
1) 1週間の診療時間 ^{注1}	約 () 時間 () 分
2) 1週間の従業時間 ^{注2}	約 () 時間 () 分
3) 1週間の滞在時間 ^{注3}	約 () 時間 () 分
3) 平成25年6月の当直回数 ^{注4}	() 回 うち、連続当直回数 () 回
4) 平成25年6月のオンコール回数	オンコール担当回数 () 回 うち、呼出で実際に病院に出勤した回数 () 回

注1. 診療時間：患者の診療、手術のために勤務した時間。
 注2. 従業時間：診療時間に教育、会議等に要した時間を加えた時間。
 注3. 滞在時間：病院内にいた時間（診療に加えて待機、休憩や自己研修、研究等に充てた時間を含む）。
 注4. 当直回数：土曜日・日曜日の日直は1回として数えてください。なお、連続当直回数とは当直翌日に当直が入っている日数を指します。

②この調査票を受け取った病院以外での勤務がありますか。 ※○は1つだけ

1. 他病院でも勤務している（→質問②-1へ） 2. 他病院では勤務していない（→質問③へ）

【他病院でも勤務している方のみお答えください】

②-1 この病院以外での、あなたの1週間の勤務時間、平成25年6月1か月間の当直回数についてご記入ください。

1) 1週間の勤務時間	約 () 時間 () 分
2) 平成25年6月の当直回数	() 回 うち、連続当直回数 () 回

③2年前と比較してあなたの勤務状況はどのように変化しましたか。この病院のみの勤務状況について回答してください。 ※○は1つだけ

1) 勤務時間	1. 長くなった 2. 変わらない 3. 短くなった
2) 外来の勤務状況 (診療時間内)	1. 改善した 2. 変わらない 3. 悪化した
3) 救急外来の勤務状況 (診療時間外)	1. 改善した 2. 変わらない 3. 悪化した
4) 長時間連続勤務の回数	1. 増えた 2. 変わらない 3. 減った
5) 当直の回数	1. 増えた 2. 変わらない 3. 減った
6) 当直時の平均睡眠時間	1. 増えた 2. 変わらない 3. 減った
7) オンコールの回数	1. 増えた 2. 変わらない 3. 減った
8) 当直翌日の勤務状況	1. 改善した 2. 変わらない 3. 悪化した
9) 総合的にみた勤務状況	1. 改善した 2. どちらかというど改善した 3. 変わらない 4. どちらかというど悪化した 5. 悪化した 6. その他 ()

④この調査票を受け取った病院では、平成24年4月以降、経済面の処遇に変化がありましたか。 ※○は1つだけ

1) 昇格以外の理由での基本給	1. 増えた 2. 変わらない 3. 減った
2) 昇格以外の理由での賞与	1. 増えた 2. 変わらない 3. 減った
3) 昇格以外での手術や当直等の勤務手当	1. 増えた 2. 変わらない 3. 減った
4) その他の処遇改善内容	{ 具体的に } ()

3. あなたの行っている業務とその負担感等についてお伺いします。

①貴院で、あなたが行っている業務とその負担感についてお伺いします。

(1) あなたは以下の各業務を実施していますか。実施している業務の欄の番号に○をつけてください。

※あてはまる番号すべてに○

(2) 上記(1)で○をつけた業務について、あなたの負担感としてあてはまる番号に○をつけてください。

※それぞれ○は1つ

(3) 上記(2)で「4. 負担が大きい」又は「5. 負担が非常に大きい」と回答した業務について、その理由としてあてはまる番号すべてに○をつけてください。選択肢は下欄の四角囲みの中の番号です。

※あてはまる番号全てに○

【業務負担感が大きい理由の選択肢】

- 1: 1回あたりの所要時間が長い
- 2: 作業が多い
- 3: 作業が煩雑な
- 4: 突発的に発生し、その後の予定に影響するため
- 5: 必ずしも医師が実施しなければならない業務ではない
- 6: 診療内容が専門化・高度化したため
- 7: 体力的負担が大きい
- 8: 精神的負担が大きい
- 9: 患者の要求が高度化している
- 10: その他

	(1)	→ ○をつけた業務について	(2) 業務負担感					→ 業務について 4又は5と回答した	(3) 業務負担感が大きい理由 ※選択肢は上記1~10の内容を参照してください
	実施している業務に○		負担がとてもし小さい	負担が小さい	どちらともいえない	負担が大きい	負担が非常に大きい		
(記入例) 03 入院診療	3	→	1	2	3	4	5	→	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10
1) 外来診療 (診療時間内)	1	→	1	2	3	4	5	→	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10
2) 外来診療・救急外来 (診療時間外)	2	→	1	2	3	4	5	→	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10
3) 入院診療	3	→	1	2	3	4	5	→	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10
4) 手術	4	→	1	2	3	4	5	→	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10
5) 院内での教育・研修	5	→	1	2	3	4	5	→	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10
6) 当直	6	→	1	2	3	4	5	→	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10
7) 院内の診療外業務 (研修や院内委員会への参加など)	7	→	1	2	3	4	5	→	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10
8) 夜間の呼び出し対応	8	→	1	2	3	4	5	→	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10
9) 患者・家族等への薬の説明	9		1	2	3	4	5	→	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10
10) 患者・家族等への治療や検査についての説明	10	→	1	2	3	4	5	→	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10
11) その他管理業務	11	→	1	2	3	4	5	→	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

②貴診療科（あなたの所属する診療科）における勤務医の負担軽減策についてお伺いします。

（１）貴診療科で勤務医負担軽減策として実施されている取組に○をつけてください。※あてはまる番号すべてに○

（２）上記（１）で○をつけた取組について、業務負担の軽減策の効果としてあてはまる番号に○をつけてください。

※それぞれ○は1つずつ

	（１）		（２）負担軽減効果				
	取組に○	実施されている	効果があった	どちらかといえば効果があった	どちらともいえない	どちらかといえば効果がなかった	効果がなかった
（記入例）04 医師事務作業補助者の配置	④	→	1	②	3	4	5
1) 医師業務の看護師・助産師との分担	1	→	1	2	3	4	5
2) 医師業務の薬剤師との分担	2	→	1	2	3	4	5
3) 医師業務のその他コメディカルとの分担	3	→	1	2	3	4	5
4) 医師事務作業補助者の配置	4	→	1	2	3	4	5
5) 看護補助者の配置	5	→	1	2	3	4	5
6) 常勤医師の増員	6	→	1	2	3	4	5
7) 非常勤医師の増員	7	→	1	2	3	4	5
8) 短時間正規雇用の医師の活用	8	→	1	2	3	4	5
9) 交代勤務制 ^{注1} の導入	9	→	1	2	3	4	5
10) 予定手術の術者の当直、夜勤に対する配慮	10	→	1	2	3	4	5
11) 連続当直を行わない勤務シフト体制	11	→	1	2	3	4	5
12) 当直翌日の通常業務に係る配慮	12	→	1	2	3	4	5
13) 業務の量や内容を把握した上で、特定の個人に業務が集中しないような勤務体系の導入	13	→	1	2	3	4	5
14) 外来診療時間の短縮	14	→	1	2	3	4	5
15) 外来縮小の取組（時間外選定療養費の導入など）	15	→	1	2	3	4	5
16) 地域の他の医療機関との連携体制	16	→	1	2	3	4	5
17) 栄養サポートチームの設置	17	→	1	2	3	4	5
18) 呼吸ケアチームの設置	18	→	1	2	3	4	5
19) 精神科リエゾンチームの設置 [※]	19	→	1	2	3	4	5
20) 外来緩和ケアチームの設置 [※]	20	→	1	2	3	4	5
21) 薬剤師の病棟配置 [※]	21	→	1	2	3	4	5
22) 移植後患者指導管理料に係る取組 [※]	22	→	1	2	3	4	5
23) 糖尿病透析予防指導管理料に係る取組 [※]	23	→	1	2	3	4	5
24) 院内トリアージの実施 [※]	24	→	1	2	3	4	5
25) 歯科医師等による周術期口腔機能管理 ^{注2※}	25	→	1	2	3	4	5

注 1. 交代勤務制：夜勤明けを休みとするなど医師が交代で勤務することで長時間の連続勤務を軽減する制度。

注 2. 歯科医師による周術期口腔機能管理：歯科が併設されていない病院にあっては他歯科医療機関の歯科医師による訪問診療で行われる場合も含む。

※平成 24 年診療報酬改定で新設。

③貴診療科におけるあなたの業務負担感と業務分担の状況についてお伺いします。

(1) 各業務の業務負担感について該当する番号をご記入ください。

(2) 各業務の他職種との業務分担の取組状況について該当する番号に○をつけてください。※それぞれ○は1つ

(3) 上記(2)で「1. 他職種と分担している」に○をつけた業務について、業務を分担したことによる負担軽減の効果について5段階で評価し、該当する番号に○をつけてください。※それぞれ○は1つ

	(1) 業務負担感	(2) 分担取組状況			→	(3) 負担軽減への効果					
		他職種と分担している	今後推進予定	分担をしておらず、現時点で予定ない		1と回答した業務について	効果があった	どちらかといえば効果があった	どちらともいえない	どちらかといえば効果がなかった	効果がなかった
	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> 【選択肢】 1: 負担が非常に小さい 2: 負担が小さい 3: どちらともいえない 4: 負担が大きい 5: 負担が非常に大きい 9: 実施していない </div> 該当番号を記入										
(記入例) 04 薬剤の投与量の調整	4	①	2	3	→	1	②	3	4	5	
1) 採血		1	2	3	→	1	2	3	4	5	
2) 静脈注射		1	2	3	→	1	2	3	4	5	
3) 留置針によるルート確保		1	2	3	→	1	2	3	4	5	
4) 薬剤の投与量の調整等の処方設計		1	2	3	→	1	2	3	4	5	
5) 診断書、診療記録及び処方せんの記載		1	2	3	→	1	2	3	4	5	
6) 主治医意見書の記載		1	2	3	→	1	2	3	4	5	
7) 診察や検査等の予約オーダーリングシステム入力や電子カルテ入力		1	2	3	→	1	2	3	4	5	
8) 救急医療等における診療の優先順位の決定(トリアージの実施)		1	2	3	→	1	2	3	4	5	
9) 検査の手順や入院の説明		1	2	3	→	1	2	3	4	5	
10) 慢性疾患患者への療養生活等の説明		1	2	3	→	1	2	3	4	5	
11) 患者に対する処方薬の説明		1	2	3	→	1	2	3	4	5	
12) 診察前の事前の面談による情報収集や補足的な説明		1	2	3	→	1	2	3	4	5	
13) カンファレンスの準備等の調整業務		1	2	3	→	1	2	3	4	5	
14) 患者の退院に係る調整業務		1	2	3	→	1	2	3	4	5	

④上記③の業務の他に、あなたが負担に感じている業務で、医師以外の職員と役割分担ができる業務がありましたら、お書きください。

4. 薬剤師の病棟業務の状況やあなたのお考え等についてお伺いします。

①あなたが、主に担当している病棟はどこですか。担当患者の多い病棟を1つだけお答えください。※〇は1つだけ

1. 一般病棟	2. 療養病棟	3. 精神病棟	4. その他 ()
---------	---------	---------	------------

②上記①の病棟では、病棟に薬剤師が配置されていますか。 ※〇は1つだけ

1. 配置されている	2. 配置されていない (→質問⑤へ)
------------	---------------------

③以下の各業務について、(1)、(2)のそれぞれにご回答ください。

(1) あなたが業務を実施している病棟において、実際に薬剤師が実施している業務の番号を〇で囲んでください。
※あてはまる番号すべてに〇

(2) 病棟に配置された薬剤師が実施することにより、医師の負担軽減、および医療の質の向上につながったと考えられる業務は何ですか。 ※あてはまる番号すべてに〇

	(1)	(2)
	病棟における薬剤師が実施している業務	医師の負担軽減及び医療の質の向上につながったと考えられるもの
1) 医薬品の投薬・注射状況の把握	1	1
2) 使用している医薬品の医薬品安全性情報等の把握及び周知	2	2
3) 入院時の持参薬の確認及び服薬計画の提案	3	3
4) 2種以上（注射薬と内用薬を1種以上含む）の薬剤を同時に投与する場合における投与前の相互作用の確認	4	4
5) 患者等に対するハイリスク薬等に係る投与前の詳細な説明	5	5
6) 薬剤の投与における、流量又は投与量の計算等の実施	6	6
7) 薬物療法プロトコルについて提案、協働で作成、協働で進捗管理	7	7
8) 患者の状態に応じた積極的な新規・変更処方提案又は同一処方継続可否	8	8
9) 抗がん剤等の無菌調製	9	9
10) 他の医療スタッフへの助言や相談への応需	10	10
11) 処方内容の確認及び薬剤の交付準備 ^注	11	11
12) 医薬品管理業務（病棟配置薬の管理等）	12	12
13) カンファレンスへの参加及び回診への同行	13	13
14) その他 ()	14	14

注. 薬剤の交付準備：個別患者の服用時点に応じた交付の準備を指します。

④薬剤師が病棟へ配置されたことによる影響（配置前との比較）としてあてはまるものに○をつけてください。

※あてはまる番号すべてに○

1. 医師の薬剤関連業務の負担が軽減した
2. 速やかに必要な情報を把握できるようになった
3. 薬剤関連のインシデントが減少した
4. 処方設計がより適切に行われるようになった
5. 病棟職員の薬物療法・服薬指導に対する理解・スキルが向上した
6. 患者への直接の診断及び治療等の時間が増えた
7. その他（具体的に)

⑤薬剤師の病棟業務の必要性についてお答えください。 ※○は1つだけ

1. 日常的に必要な業務だと考える
2. 一時的で十分な業務だと考える
3. 不要な業務だと考える

⑥退院後、在宅（施設）に戻る患者に対する薬剤師による薬剤訪問管理指導業務があることをご存知ですか。

※○は1つだけ

1. よく知っている
2. 知っている
3. あまり知らない
4. 知らない

⑦薬剤師による在宅患者訪問薬剤管理指導について、退院後、薬学的管理を円滑に行うためにどのようなことが必要と思いますか。 ※あてはまる番号全てに○

1. 病院の薬剤師が継続的に在宅患者訪問薬剤管理指導を行うこと
2. 保険薬局の薬剤師が在宅患者訪問薬剤管理指導を行うこと
3. 病院の薬剤師と保険薬局の薬剤師が連携（※）のうえ、薬薬連携を行うこと
※患者情報の共有、薬学的管理の共有、患者家族情報の共有
4. その他（具体的に)

⑧保険薬局の薬剤師に薬剤訪問管理指導業務を行ってもらう場合、医師による指示が必要です。この指示方法として決まった様式はなく口頭による指示でも可能となっています。こうした保険薬局の薬剤師に対する指示方法をご存知でしたか。 ※○は1つだけ

1. 指示方法を正しく知っていた
2. 指示方法を正しく知らなかった

5. あなたの勤務状況に関するご意見等をお伺いします。

①あなたの現在の勤務状況についてどのようにお考えですか。 ※最も近いものに○は1つだけ

- | | |
|---------------------|------------------------|
| 1. 改善の必要性が高い | 2. 改善の必要性がある |
| 3. 現状のままでよい (→質問②へ) | 4. その他 (具体的に) (→質問②へ) |

【上記①で「1.改善の必要性が高い」「2.改善の必要性がある」と回答した方】

①-1 勤務状況について「1.改善の必要性が高い」または「2.改善の必要性がある」と回答した最大の理由は何ですか。 ※○は1つだけ

1. 医師の過重勤務により患者が不利益を被る可能性があるため
2. 業務を継続していけるか不安があるため
3. 過重勤務により身体的・精神的疾患を患う (患った) ため
4. 給与が業務量に比べて低いと感じるため
5. 育児休暇等のワークライフバランスがとれていないため
6. 特に問題はないが、勤務医負担軽減策を行うことで更に勤務状況の改善が見込めるため
7. その他 (具体的に

②今後、勤務医の負担軽減のため、どのような対策が必要だと考えますか。 ※あてはまる番号すべてに○

- | | | | |
|--------------|-----------------|---------------------|-------------|
| 1. 職員配置の増員 ⇒ | 1. 医師の増員 | 2. 看護職員の増員 | |
| | 3. その他コメディカルの増員 | 4. 医師事務作業補助者の増員 | |
| | 5. 看護補助者の増員 | 6. チーム医療スタッフの配置 | |
| | 7. 病棟薬剤師の配置 | | |
| | 2. 外来縮小 | 3. 地域連携の推進 (医療機能分担) | |
| | 4. 経済面での処遇改善 | 5. 他職種との業務分担の見直し | 6. チーム医療の推進 |
| | 7. 勤務体制の見直し | 8. その他 (具体的に) | |

③貴院には勤務医負担軽減策に資する計画がありますか。 ※○は1つだけ

- | | | |
|-------|---------------|------------------|
| 1. ある | 2. ない (→質問④へ) | 3. わからない (→質問④へ) |
|-------|---------------|------------------|

【上記③で「1.ある」と回答した方】

③-1 その内容をご存知ですか。

- | | | |
|----------|--------------|---------|
| 1. 知っている | 2. ある程度知っている | 3. 知らない |
|----------|--------------|---------|

④医師の勤務状況や病院勤務医の負担軽減、診療報酬改定等についてご意見がございましたらご記入ください。

質問は以上です。長時間にわたりご協力いただきましてありがとうございました。

平成24年度診療報酬改定の結果検証に係る調査（平成25年度調査）
病院勤務医等の負担軽減の及び処遇の改善についての状況調査（案）

- 特に指定がある場合を除いて、平成25年6月末現在の状況についてお答えください。
- 数値を記入する設問で、該当するもの・施設等がない場合は「0」（ゼロ）をご記入ください。

1. あなたが管理する病棟の概要についてお伺いします。

①病棟の主たる診療科 ※あてはまる番号全てに○			
1. 内科	2. 外科	3. 整形外科	4. 脳神経外科
5. 小児科	6. 産科・婦人科	7. 精神科	8. 救急科
9. その他（具体的に _____）			
②病棟 ※○は1つだけ		1. 一般病棟	2. 療養病棟
		3. 精神病棟	4. その他（ _____）
③特定入院料 ※○は1つだけ		1. 救命救急入院料 2. 特定集中治療室管理料 3. ハイケアユニット入院医療管理料 4. 脳卒中ケアユニット入院医療管理料 5. 小児特定集中治療室管理料 6. 新生児特定集中治療室管理料 7. 総合周産期特定集中治療室管理料 8. 新生児治療回復室入院医療管理料 9. 小児入院医療管理料 10. 回復期リハビリテーション病棟入院料 11. 亜急性期入院医療管理料 12. 緩和ケア病棟入院料 13. 精神科救急入院料 14. 精神科急性期治療病棟入院料 15. 精神科救急・合併症入院料 16. 児童・思春期精神科入院医療管理料 17. 認知症治療病棟入院料 18. その他（ _____） 19. いずれも該当しない	
④許可病床数		(_____) 床	⑤稼働病床数
		(_____) 床	
⑥平成25年6月1か月間の新規入院患者数		(_____) 人	⑦平成25年6月1か月間の平均在院日数
		(_____) 日	
⑧急性期看護保体制加算 ※○は1つだけ		1. 急性期看護補助体制加算 1 2. 急性期看護補助体制加算 2 3. 急性期看護補助体制加算 3 4. 急性期看護補助体制加算 4 5. 届出をしていない →届出の予定 (01 予定あり 02 予定なし) [届出をしていない理由 _____]	
⑨看護補助加算 ※○は1つだけ		1. 看護補助加算 1 2. 看護補助加算 2 3. 看護補助加算 3 4. 届出をしていない →届出の予定 (01 予定あり 02 予定なし) [届出をしていない理由 _____]	
⑩夜間急性期看護補助体制加算 ※○は1つだけ		1. 50対1 2. 100対1 3. 届出をしていない →届出の予定 (01 予定あり 02 予定なし) [届出をしていない理由 _____]	
⑪看護職員夜間配置加算 ※○は1つだけ		1. あり 2. なし→届出の予定 (01 予定あり 02 予定なし) [届出をしていない理由 _____]	

2. 貴病棟における看護職員・看護補助者の勤務状況等についてお伺いします。

① 貴病棟における看護職員の勤務形態 ※あてはまる番号全てに○		1. 2交代制 ^{注1} 2. 変則2交代制 ^{注2} 3. 3交代制 ^{注3} 4. 変則3交代制 ^{注4} 5. 日勤のみ 6. 夜勤のみ 7. 短時間勤務 ^{注5} 8. その他（具体的に _____ ）				
② 貴病棟の職員数		平成 23 年 6 月		平成 25 年 6 月		
		常勤	非常勤 (常勤換算 ^{注7})	常勤	非常勤 (常勤換算 ^{注7})	
		1) 看護職員 ^{注6} 数	人	人	人	人
		うち夜勤専従者数	人	人	人	人
2) 看護補助者数		人	人	人	人	
③ 看護職員 ^{注6} 1人あたりの勤務時間 (※夜勤専従者は除く)		平成 23 年 6 月		平成 25 年 6 月		
		常勤	非常勤 (常勤換算 ^{注7})	常勤	非常勤 (常勤換算 ^{注7})	
		1) 週所定労働時間	時間	時間	時間	時間
		2) 残業時間	時間	時間	時間	時間
3) 平均夜勤時間 ^{注8}		時間	時間	時間	時間	
③-1 夜勤専従者の週所定労働時間		時間	時間	時間	時間	
④ 平均夜勤体制（配置人数）		看護職員 準夜帯（ ）人 深夜帯（ ）人 看護補助者 準夜帯（ ）人 深夜帯（ ）人				
⑤ 日勤における休憩時間 ^{注9}		看護職員（ ）時間（ ）分 看護補助者（ ）時間（ ）分				
⑥ 夜勤の設定時間 ※24時間制で記入		（ ）時～（ ）時				
⑦ 夜勤における休憩時間 ^{注9} および仮眠時間		（変則）2交代の場合		休憩・仮眠（ ）時間（ ）分		
		※休憩および仮眠時間をまとめて付与している場合は上段に回答。 ※どちらかのみ、またはそれぞれ付与の場合は下段に回答。		休憩（ ）時間（ ）分		
		（変則）3交代の場合		仮眠（ ）時間（ ）分		
※休憩時間のみ回答		準夜勤：（ ）時間（ ）分		深夜勤：（ ）時間（ ）分		
⑧ 平成 24 年度における看護職員の有給休暇付与日数 ^{注10} （合計）		延べ（ ）日				
（うち）有給休暇取得日数（合計）		延べ（ ）日				
⑨ 平成 24 年度における看護職員の特別休暇 ^{注11} 付与日数（合計）		延べ（ ）日				
（うち）特別休暇取得日数（合計）		延べ（ ）日				
⑩ 看護職員の離職者数		平成 23 年度		平成 24 年度		
		（ ）人		（ ）人		

注1. 2交代制：日勤・夜勤が12時間ずつ等といった日勤・夜勤の各時間帯の勤務時間の長さが同じになる交代勤務。
注2. 変則2交代制：日勤8時間、夜勤16時間といった日勤・夜勤の各時間帯の勤務時間の長さが異なる交代勤務。
注3. 3交代制：日勤・準夜勤・深夜勤が8時間ずつの交代勤務。
注4. 変則3交代制：日勤9時間、準夜勤7時間、深夜勤8時間といった日勤・準夜勤・深夜勤の各時間帯の勤務時間の長さが異なる交代勤務。
注5. 短時間勤務：雇用形態を問わず、貴施設における所定労働時間よりも短い時間での勤務。
注6. 看護職員：看護師、保健師、助産師、准看護師を指します。
注7. 常勤換算：貴院の1週間の所定勤務時間を基本として、下記のように常勤換算して小数第1位までご記入ください。
例：1週間の所定勤務時間が40時間の病院で、週4日（各日5時間）勤務の看護職員が1人いる場合：(4日×5時間×1人)÷40時間
注8. 平均夜勤時間：月16時間以下の従事者と夜勤専従者を除く看護職員の延べ夜勤勤務時間を、月16時間以下の従事者と夜勤専従者を除き常勤換算した看護職員数で割って算出します。(延べ夜勤勤務時間(月16時間以下の従事者および夜勤従事者の勤務分を除く)÷常勤換算看護職員数(月16時間以下の従事者および夜勤専従者を除く))
注9. 休憩時間：1回の勤務に当たり貴施設の所定勤務時間において規定されている休憩時間。
注10. 休暇付与日数：休暇付与日数に前年度の繰越日数は含みません。
注11. 特別休暇：法定休暇以外の休暇で、就業規則等により組織により任意で規定されるものです。夏季休暇・年末年始休暇・慶弔休暇・法定休暇を超える期間の育児・介護・子の看護休暇・リフレッシュ休暇・ボランティア休暇などが定められる場合があります。

3. 貴病棟における看護職員の負担軽減策の取組状況についてお伺いします。

①貴病棟では看護職員の勤務時間、業務量を把握する仕組みはありますか。※○は1つだけ

1) 勤務時間	1. 施設全体として仕組みがある 3. 特に仕組みはない	2. 診療科単位で仕組みがある 4. その他（具体的に ）
2) 業務量	1. 施設全体として仕組みがある 3. 特に仕組みはない	2. 診療科単位で仕組みがある 4. その他（具体的に ）

②貴病棟における看護職員の負担軽減策と効果の実感についてお伺いします。

(1) 貴病棟で実施した取組に○をつけてください。※あてはまる番号全てに○

(2) 上記で○をつけた実施した取組について、あなたの感じる負担軽減策の効果としてあてはまる番号に○をつけてください。※それぞれ○は1つずつ

	(1)		(2) 負担軽減効果				
	取組に○	実施中の	効果があつた	つた え ば 効 果 が あ い	ど ち ら か と い え な い	ど ち ら か と い え ば 効 果 が な か つ た	効 果 が な か つ た
(記入例) 03 病棟クラークの配置	③	→	1	②	3	4	5
1) 看護補助者の増員・業務分担	1	→	1	2	3	4	5
2) 薬剤師の病棟配置・業務分担	2	→	1	2	3	4	5
3) 病棟クラークの配置	3	→	1	2	3	4	5
4) その他コメディカルとの業務分担	4	→	1	2	3	4	5
5) 常勤看護職員の増員	5	→	1	2	3	4	5
6) 非常勤看護職員の増員	6	→	1	2	3	4	5
7) 夜勤専従者の雇用・増員	7	→	1	2	3	4	5
8) 短時間正規雇用の看護職員の活用	8	→	1	2	3	4	5
9) 多様な勤務形態の導入	9	→	1	2	3	4	5
10) 院内保育所の設置・運営	10	→	1	2	3	4	5
11) 妊娠・子育て中の夜勤の減免制度の導入	11	→	1	2	3	4	5
12) 育児短時間勤務制の導入	12	→	1	2	3	4	5
13) 妊娠・子育て中の他部署等への配置転換	13	→	1	2	3	4	5
14) 長時間夜勤の是正	14	→	1	2	3	4	5
15) 夜勤のシフト間隔の確保	15	→	1	2	3	4	5
16) 月の夜勤回数の上限の設定	16	→	1	2	3	4	5
17) 夜勤後の暦日の休日の確保	17	→	1	2	3	4	5
18) 夜勤配置する看護職員の増員	18	→	1	2	3	4	5
19) (2交代勤務) 夜勤時の仮眠時間を含む休憩時間の確保	19	→	1	2	3	4	5
20) (2交代勤務) 16時間未満となる夜勤時間の設定	20	→	1	2	3	4	5
21) (3交代勤務) 残業が発生しないような業務量の調整	21	→	1	2	3	4	5
22) (3交代勤務) 日勤深夜、準夜日勤のシフトの回避	22	→	1	2	3	4	5
23) 業務分担推進のための委員会・会議の設置・運営	23	→	1	2	3	4	5
24) 看護補助者の研修	24	→	1	2	3	4	5

	(1)		(2) 負担軽減効果				
	取組に○	実施中の	効果があった	効果があった どちらかとい えど	効果がない どちらともい えない	効果があった どちらかとい えど	効果がなかった
25) 栄養サポートチームの設置	25	→	1	2	3	4	5
26) 呼吸ケアチームの設置	26	→	1	2	3	4	5
27) 精神科リエゾンチームの設置	27	→	1	2	3	4	5
28) 外来緩和ケアチームの設置	28	→	1	2	3	4	5
29) 移植後患者指導管理料に係る取組	29	→	1	2	3	4	5
30) 糖尿病透析予防指導管理料に係る取組	30	→	1	2	3	4	5
31) 院内トリアージの実施	31	→	1	2	3	4	5
32) 夜間の緊急入院患者を直接病棟で受け入れなくても済む仕組みの導入（例：救急外来等の空床での夜間緊急入院患者の受入れ等）	32	→	1	2	3	4	5
33) 歯科医師による周術期口腔機能管理 ^注	33	→	1	2	3	4	5

注. 歯科が併設されていない病院にあっては他歯科医療機関の歯科医師による訪問診療で行われる場合も含む

③上記②以外の取組で看護職員の負担軽減に効果のある取組があればご記入ください。

4. 薬剤師との連携についてお伺いします。

①看護師の負担軽減のために有効と思われる、または薬剤師に求める病棟での業務内容として該当する番号全てに○をつけてください。※あてはまる番号すべてに○

- | | |
|-------------------------------------|----------------------|
| 1. 持参薬の管理 | 2. 効果・副作用等の確認 |
| 3. 薬剤師と共にカンファレンスや回診への参加 | 4. 患者等への薬剤に関する説明等の実施 |
| 5. 配薬 | 6. 薬剤のミキシング（抗がん剤を除く） |
| 7. 抗がん剤のミキシング | 8. 病棟配置薬の管理 |
| 9. 薬物療法（注射や輸液等の準備・実施・管理、薬剤の投与量の調整等） | |
| 10. 退院患者の薬剤指導 | |
| 11. その他（具体的に) | |

②貴病棟では薬剤師が病棟に配置されていますか。※○は1つだけ

1. 配置されている

2. 配置されていない (→質問5. ①へ)

②-1 病棟薬剤師との連携内容として該当する番号全てに○をつけてください。※あてはまる番号すべてに○

- | | |
|--------------------------------------|-----------------------|
| 1. 持参薬の管理 | 2. 効果・副作用等の確認 |
| 3. 薬剤師と共にカンファレンスや回診への参加 | 4. 患者等への薬剤に関する説明等の実施 |
| 5. 配薬 | 6. 薬剤のミキシング (抗がん剤を除く) |
| 7. 抗がん剤のミキシング | 8. 病棟配置薬の管理 |
| 9. 薬物療法 (注射や輸液等の準備・実施・管理、薬剤の投与量の調整等) | |
| 10. 退院患者の薬剤指導 | |
| 11. その他 (具体的に) | |

②-2 病棟薬剤師の配置による効果として該当する番号全てに○をつけてください。※あてはまる番号すべてに○

- | | |
|----------------------------------|--------------------------|
| 1. 看護職員の薬剤関連業務の負担が軽減した | 2. 速やかに必要な情報を把握できるようになった |
| 3. 薬剤関連のインシデントが減少した | 4. 服薬支援がより適切に行われるようになった |
| 5. 病棟職員の薬物療法・服薬指導に対する理解・スキルが向上した | |
| 6. 患者の直接ケア時間が増えた | 7. その他 (具体的に) |

5. 看護職員の負担軽減策に関するご意見についてお伺いします。

①貴病棟において、今後、看護職員の負担軽減についてより積極的に取り組む必要があると考えますか。

1. 積極的に取り組む必要がある

2. 積極的に取り組む必要はない

②看護職員の負担軽減に取り組んだ場合、どのようなメリットがありますか。今までのご経験で具体的にご記入ください。

③最後に、貴病棟における看護職員の勤務状況や負担軽減に関する今後の課題等があればご記入ください。

質問は以上です。ご協力いただきましてありがとうございました。

平成24年度診療報酬改定の結果検証に係る調査（平成25年度調査）
病院勤務医等の負担軽減の及び処遇の改善についての状況調査（案）

- 特に指定がある場合を除いて、平成25年6月末現在の状況についてお答えください。
- 数値を記入する設問で、該当するもの・施設等がない場合は「0」（ゼロ）をご記入ください。

1. あなたやあなたの勤務する病棟の概要についてお伺いします。

①性別	1. 男性 2. 女性	②年齢	() 歳
③看護職員勤続年数	() 年	④貴院での勤続年数	() 年
⑤現在の病棟での勤務年数	() 年 () か月		
⑥職種 ※○は1つだけ	1. 看護師	2. 保健師	3. 助産師 4. 准看護師
⑦勤務形態※○は1つだけ	1. 常勤 2. 非常勤		
⑧勤務形態 ※あてはまる番号全てに○	1. 2交代制 ^{注1} 2. 変則2交代制 ^{注2} 3. 3交代制 ^{注3} 4. 変則3交代制 ^{注4} 5. 日勤のみ 6. 夜勤のみ 7. 短時間勤務 ^{注5} 8. その他（具体的に ）		
⑨あなたが勤務している病棟 ※○は1つだけ	1. 一般病棟 2. 療養病棟 3. 精神病棟 4. その他（ ）		
⑩あなたが勤務している病棟の 特定入院料 ※○は1つだけ	1. 救命救急入院料 2. 特定集中治療室管理料 3. ハイケアユニット入院医療管理料 4. 脳卒中ケアユニット入院医療管理料 5. 小児特定集中治療室管理料 6. 新生児特定集中治療室管理料 7. 総合周産期特定集中治療室管理料 8. 新生児治療回復室入院医療管理料 9. 小児入院医療管理料 10. 回復期リハビリテーション病棟入院料 11. 亜急性期入院医療管理料 12. 緩和ケア病棟入院料 13. 精神科救急入院料 14. 精神科急性期治療病棟入院料 15. 精神科救急・合併症入院料 16. 児童・思春期精神科入院医療管理料 17. 認知症治療病棟入院料 18. その他（ ） 19. いずれも該当しない		
⑪病棟の主たる診療科 ※あてはまる番号全てに○	1. 内科 2. 外科 3. 整形外科 4. 脳神経外科 5. 小児科 6. 産科・婦人科 7. 精神科 8. 救急科 9. その他（具体的に ）		

注1. 2交代制：日勤・夜勤が12時間ずつ等といった日勤・夜勤の各時間帯の勤務時間の長さが同じになる交代勤務。
 注2. 変則2交代制：日勤8時間、夜勤16時間といった日勤・夜勤の各時間帯の勤務時間の長さが異なる交代勤務。
 注3. 3交代制：日勤・準夜勤・深夜勤が8時間ずつの交代勤務。
 注4. 変則3交代制：日勤9時間、準夜勤7時間、深夜勤8時間といった日勤・準夜勤・深夜勤の各時間帯の勤務時間の長さが異なる交代勤務。
 注5. 短時間勤務：雇用形態を問わず、貴施設における所定労働時間よりも短い時間での勤務。

2. あなたの勤務状況等についてお伺いします。

①あなたの1週間の勤務時間、平成25年6月1か月間の夜勤回数、夜勤における休憩時間、夜勤勤務時間数、休日日数についてご記入ください。

1) 1週間の勤務時間 ^{注1}	約 () 時間 () 分	
2) 平成25年6月の夜勤回数 ^{注2}	(変則) 2交代の場合	() 回/月
	(変則) 3交代の場合	準夜勤: () 回/月 深夜勤: () 回/月
3) 夜勤における 休憩時間 ^{注3} および仮眠時間	(変則) 2交代の場合 ※休憩および仮眠時間をまとめて付与している場合は上段に回答。 ※どちらかのみ、またはそれぞれ付与の場合は下段に回答。	休憩・仮眠 () 時間 () 分
		休憩 () 時間 () 分 仮眠 () 時間 () 分
	(変則) 3交代の場合 ※休憩時間のみ回答	準夜勤: () 時間 () 分
		深夜勤: () 時間 () 分
4) 平成25年6月の夜勤勤務時間合計	約 () 時間 () 分	
5) 休日日数(有休休暇等を含む) ^{注4}	() 日/月 (うち) 連休回数 () 回/月	

注1 勤務時間：診療時間の他、教育・会議に要した時間、待機時間など貴院において「勤務時間」とみなされた時間。
 注2 夜勤回数：月をまたぐ夜勤は0.5回と数えてください。
 注3 休憩時間：1回の勤務にあたり貴施設の所定勤務時間において規定されている休憩時間。
 注4 暦日の休日のみをお書きください。例えば深夜勤務の前後は休日とはなりません。

②2年前と比較してあなたの勤務状況はどのように変化しましたか。 ※○は1つだけ

1) 勤務時間	1. 長くなった	2. 変わらない	3. 短くなった
2) 長時間連続勤務の状況	1. 長くなった	2. 変わらない	3. 短くなった
3) 夜勤時間の長さ	1. 長くなった	2. 変わらない	3. 短くなった
4) 夜勤の回数	1. 増えた	2. 変わらない	3. 減った
5) 夜勤シフトの組み方	1. 改善した	2. 変わらない	3. 悪化した
6) 夜勤時の受け持ち患者数	1. 増えた	2. 変わらない	3. 減った
7) 有給休暇の取得状況	1. 増えた	2. 変わらない	3. 減った
8) 総合的にみた勤務状況	1. 改善した 2. どちらかというと改善した 3. 変わらない 4. どちらかというと悪化した 5. 悪化した 6. その他 ()		

③平成24年4月以降、昇格以外の理由で、あなたの経済面の処遇に変化がありましたか。 ※○は1つだけ

1) 昇格以外の理由での基本給	1. 増えた	2. 変わらない	3. 減った
2) 昇格以外の理由での賞与	1. 増えた	2. 変わらない	3. 減った
3) 昇格以外での夜勤等の勤務手当	1. 増えた	2. 変わらない	3. 減った
4) その他の処遇改善内容	〔具体的に〕		

④あなたの今後の勤務意向について最も近い番号に○をつけてください。 ※○は1つだけ

1. できれば今の病院・病棟で勤務したい	2. できれば今の病院の他の病棟で勤務したい
3. できれば他の病院で勤務したい	4. できれば辞めたい
5. わからない	6. その他 (具体的に)

3. あなたの勤務する病棟での状況等についてお伺いします。

①あなたが勤務する病棟に 看護補助者 が配置されていますか。※○は1つだけ		
1. 配置されている	2. 配置されていない (→質問②へ)	
→ ①-1 看護補助者 が病棟に配置されるようになったのはいつからですか。※○は1つだけ		
1. 平成24年度診療報酬改定前から	2. 平成24年度診療報酬改定後から	
→ ①-2 看護補助者 に対する教育体制が整っていますか。※○は1つだけ		
1. 十分に整っている	2. 整っている	3. あまり整っていない
4. まったく整っていない	5. どちらとも言えない	
→ ①-3 看護師から 看護補助者 に移譲した 業務 は何ですか。 ※あてはまる番号すべてに○		
1. 食事 (食事介助、配下膳等)	2. 排泄 (排便・排尿介助、おむつ交換等)	
3. 体位変換・移乗 (車椅子、ベッド等)	4. 寝具やリネンの交換	
5. 清潔・整容 (清拭、陰部洗浄、口腔ケア等)	6. 患者の病棟外への送迎 (検査、リハビリ等)	
7. 入院 (オリエンテーション等)		
8. 日中の患者のADLや行動の見守り・付添 (認知症や高次脳機能障害等)		
9. 夜間の患者のADLや行動の見守り・付添 (認知症や高次脳機能障害等)		
10. 事務的業務 (カルテ整理、書類の取扱い、検査処置伝票の取扱い、X P整理、案内電話対応、コンピュータ入力等)		
11. その他 (具体的に)	
→ ①-4 看護補助者 に業務を移譲したことで、看護師はどのような業務の時間を増やすことができましたか。 ※あてはまる番号すべてに○		
1. 入院患者に対する観察頻度の増加	2. 他職種との協同	
3. 生活リハビリテーション	4. 地域連携	5. ケアマネジメント
6. 医療処置	7. 記録	8. その他 (具体的に
)
→ ①-5 看護補助者 の病棟配置により、あなたの業務負担は軽減されましたか。※○は1つだけ		
1. 大きく軽減された	2. 軽減された	3. 変わらない
→ ①-5-1 業務負担が軽減されない理由は何ですか。		
→ ①-6 看護補助者 の配置により、あなたの負担が最も軽減されたと感じる業務は何ですか。※○は1つだけ		
1. 食事 (食事介助、配下膳等)	2. 排泄 (排便・排尿介助、おむつ交換等)	
3. 体位変換・移乗 (車椅子、ベッド等)	4. 寝具やリネンの交換	
5. 清潔・整容 (清拭、陰部洗浄、口腔ケア等)	6. 患者の病棟外への送迎 (検査、リハビリ等)	
7. 入院 (オリエンテーション等)		
8. 日中の患者のADLや行動の見守り・付添 (認知症や高次脳機能障害等)		
9. 夜間の患者のADLや行動の見守り・付添 (認知症や高次脳機能障害等)		
10. 事務的業務 (物品等の請求、伝票の処理等)		
11. その他 (具体的に)	

②あなたが勤務する病棟に、薬剤師が病棟配置されていますか。 ※○は1つだけ

1. 配置されている

2. 配置されていない（→質問4. ①へ）

②-1 病棟薬剤師が担っている業務、薬剤師と連携して実施している業務は何ですか。

※あてはまる番号すべてに○

- | | |
|-------------------------------------|----------------------|
| 1. 持参薬の管理 | 2. 効果・副作用等の確認 |
| 3. 薬剤師と共にカンファレンスや回診への参加 | 4. 患者等への薬剤に関する説明等の実施 |
| 5. 配薬 | 6. 薬剤のミキシング（抗がん剤を除く） |
| 7. 抗がん剤のミキシング | 8. 病棟配置薬の管理 |
| 9. 薬物療法（注射や輸液等の準備・実施・管理、薬剤の投与量の調整等） | |
| 10. 退院患者の薬剤指導 | |
| 11. その他（具体的に) | |

②-2 病棟薬剤師の配置による効果として該当する番号全てに○をつけてください。※あてはまる番号すべてに○

- | | |
|----------------------------------|--------------------------|
| 1. 看護職員の薬剤関連業務の負担が軽減した | 2. 速やかに必要な情報を把握できるようになった |
| 3. 薬剤関連のインシデントが減少した | 4. 服薬支援がより適切に行われるようになった |
| 5. 病棟職員の薬物療法・服薬指導に対する理解・スキルが向上した | |
| 6. 患者の直接ケア時間が増えた | 7. その他 () |

4. 看護職員の負担軽減策に関するご意見についてお伺いします。

①あなたが勤務する病院における看護職員の勤務負担軽減のための取組についてどのように評価しますか。

※○は1つだけ

- | | |
|--------------|--------------------|
| 1. 評価している | 2. どちらかといえば評価している |
| 3. どちらともいえない | 4. どちらかといえば評価していない |
| 5. 評価していない | 6. その他（具体的に) |

②看護職員の負担軽減策として効果があると思われる取組があれば、お書きください。

質問は以上です。ご協力いただきましてありがとうございました。

平成24年度診療報酬改定の結果検証に係る調査（平成25年度調査）
薬剤師の病棟業務に関する実態調査 調査票（案）

施設名	
施設の所在地	
電話番号	()
ご回答者名	()

- 特に指定がある場合を除いて、平成25年6月末現在の状況についてお答えください。
- 数値を記入する設問で、該当するもの・施設等がない場合は「0」（ゼロ）をご記入ください。

1. 貴院における薬剤師の各業務の実施状況等についてお伺いします。

①貴院における平成25年6月1か月間の処方せん枚数をご記入ください。

1) 外来の院外処方せん	枚	2) 外来の院内処方せん	枚
3) 入院患者の処方せん	枚		

②インシデント数（平成24年7月～平成25年6月1年間）の件数をご記入ください。

1) 貴院におけるレベル2 ^注 以上のインシデント数	() 件
2) 上記1)のうち、薬剤に関するインシデント数	() 件

注. レベル2とは、国立大学病院医療安全管理協議会の影響レベルをいう。

③勤務時間外の当該病棟からの相談応需の体制 ※○は1つだけ 1. 整備されている 2. 整備されていない

④貴院における無菌製剤処理業務の実施状況についてお伺いします。

1) 平成25年6月1か月間の実施件数 () 件

2) 診療報酬上の算定項目として該当するものは何ですか。※あてはまる番号すべてに○

1. 無菌製剤処理料1イ(1) 2. 無菌製剤処理料1イ(2)
 3. 無菌製剤処理料1ロ 4. 無菌製剤処理料2 5. 算定していない(→質問4)へ

【「1. 無菌製剤処理料1イ(1)」、「2. 無菌製剤処理料1イ(2)」と回答した施設の方】

2) -1 閉鎖式接続器具を使用して調剤している薬剤及び1個あたり納入価格を記入してください。

a) 閉鎖式接続器具を使用して調剤している薬剤名：()

b) 閉鎖式接続器具1個あたり納入価格：() 円/個

3) 上記2)の中で、主に診療報酬上の算定項目として該当するものは何ですか。※○は1つだけ

1. 無菌製剤処理料1イ(1) 2. 無菌製剤処理料1イ(2) 3. 無菌製剤処理料1ロ
 4. 無菌製剤処理料2

4) 抗がん剤の無菌調剤業務の主な実施者は誰ですか。※○は1つだけ

1. 薬剤師 2. 医師 3. 看護師 4. 基本的に抗がん剤の無菌調剤は実施していない

5) 高カロリー輸液の無菌調剤業務の主な実施者は誰ですか。※○は1つだけ			
1. 薬剤師	2. 医師	3. 看護師	4. 基本的に高カロリー輸液の無菌調剤は実施していない

⑤持参薬関連業務についてお伺いします。入院患者の持参薬の確認状況、持参薬情報の対応についてお答えください。	
1) 入院患者が持参した薬の確認状況 ※○は1つだけ	1. 薬剤師が行う 2. 薬剤師と医師が共同で行う 3. 薬剤師と看護師が共同で行う 4. 医師が行う 5. 看護師が行う 6. 医師と看護師が共同で行う 7. その他（誰がどのように： ）
2) 持参薬の情報の対応 ※あてはまる番号すべてに○	1. 持参薬の影響（例：ワルファリンカリウムの術前投与の確認等）等を考慮し、処方提案を行っている 2. 持参薬確認に基づく情報を、他の医療スタッフに情報提供している 3. 持参薬の影響（例：ワルファリンカリウムの術前投与の確認等）等を考慮し、他の医療スタッフに情報提供している 4. 持参薬確認に基づく情報を、薬剤部に情報提供している 5. 持参薬の影響（例：ワルファリンカリウムの術前投与の確認等）等を考慮し、薬剤部に情報提供している 6. その他（具体的に ）

⑥貴施設における病棟数、薬剤師が配置されている病棟数についてご記入ください。	
1) 貴施設における病棟数	全（ ）病棟
2) 上記1)のうち、病棟専任の薬剤師が配置されている病棟数	（ ）病棟

⑦平成25年6月時点において、病棟薬剤業務実施加算を届け出ていますか。※○は1つだけ	
1. 届出をしていない	2. 届出をしている（→質問⑧へ）
【上記⑦で病棟薬剤業務実施加算の「1.届出をしていない」と回答した施設の方】	
⑦-1 現在までに届出をしていない理由は何ですか。※あてはまる番号すべてに○	
1. 薬剤師の人数が不足しているため 2. 病棟以外（調剤・製剤、外来化学療法、手術室など）の業務負担が大きい 3. 病棟専任薬剤師による病棟業務の実施時間が週20時間に満たないため 4. 薬剤管理指導以外の病棟薬剤業務のニーズが少ないため 5. その他（具体的に ）	
（→質問⑨へ）	

【上記⑦で病棟薬剤業務実施加算の「2.届出をしている」と回答した施設の方】	
⑧病棟薬剤業務実施加算の届出に際してどのような対応を行いましたか。※○は1つだけ	
1. 薬剤部職員の増員を行った 2. 薬剤部門の人員配置・勤務体制の見直しを行った 3. 他の医療従事者（医師・看護師等）との業務分担の見直しを行った 4. ITやシステム等（業務日誌や入力テンプレート等）の活用や環境整備を行った 5. その他（具体的に ） 6. 特に見直しを行っていない	

【診療報酬の算定にかかわらず、病棟に薬剤師を配置している**全ての施設の方**にお伺いします】

⑨病棟に薬剤師を配置する前と比較してどのように変わりましたか。※○は1つだけ

※「とても増えた」を「1」、「とても減った」を「5」としてあてはまる番号にそれぞれ1つだけ○をつけてください。

	とても増えた	増えた	変化はない	減った	とても減った
1) 薬剤師の病棟内のカンファレンス・回診への参加回数	1	2	3	4	5
2) 他の医療従事者からの薬剤師への相談回数	1	2	3	4	5
3) 薬剤師による処方提案の件数	1	2	3	4	5
4) 薬剤師による処方提案に基づく変更(投与中止を含む)の件数	1	2	3	4	5
5) 薬剤管理指導の実施数	1	2	3	4	5

2. 薬剤師の退院後の在宅療法等の関連状況についてお伺いします。

①貴院では、病院薬剤師が**在宅患者訪問薬剤管理指導料等**^注を算定していますか。

1. 算定している

2. 算定していない (→4ページの質問⑤へ)

注. 「在宅患者訪問薬剤管理指導料等」には、「在宅患者訪問薬剤管理指導料」の他、介護保険における「居宅療養管理指導費」を含みます。

【在宅患者訪問薬剤管理指導料等を算定している施設の方のみ】

②平成25年7月の1か月間で、薬局薬剤師による在宅業務の実施頻度と在宅患者訪問薬剤管理指導料等の算定回数の状況について対象患者の該当人数を記入してください。

なお、訪問回数が月9回以上の場合については、別に、「訪問の延べ回数^注」もお答えください。

		訪問頻度										
		月1回	月2回	月3回	月4回	月5回	月6回	月7回	月8回	月9回以上		
										患者数	延べ回数	
算定回数	月1回	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	回
	月2回	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	回

注. 例えば、訪問頻度が9回以上の患者が2人いて、1人の訪問回数が10回、もう1人の訪問回数が9回だった場合、訪問の延べ回数は19回となります。

【在宅患者訪問薬剤管理指導料等を算定している施設の方のみ】

③在宅患者訪問薬剤管理指導料等の対象患者に**一般的に使用している薬剤**として該当するものに○をつけてください。

※上位3つまでに○

1. 麻薬 (がん性疼痛等に用いるもの)

2. 抗がん剤

3. 高カロリー輸液 (中心静脈栄養用)

4. 輸液 (高カロリー輸液以外)

5. 褥瘡治療剤

6. 経管成分栄養剤

7. その他特筆すべき薬剤 (具体的に)

【在宅患者訪問薬剤管理指導料等を算定している施設の方のみ】

④在宅患者訪問薬剤管理指導等の状況として最も近いのはどれですか。※○は1つだけ

1. 退院当初のみ、病院の薬剤師が在宅患者訪問薬剤管理指導を行っている
2. 継続的に、病院の薬剤師が在宅患者訪問薬剤管理指導を行っている
3. 病院の薬剤師はほとんど行っていないが、保険薬局の薬剤師が在宅患者訪問薬剤管理指導を行っている
4. 行う必要はない
5. その他（具体的に)

【在宅患者訪問薬剤管理指導料等を算定していない施設の方のみ】

⑤在宅業務に取り組んでいない理由は何ですか。※あてはまる番号すべてに○

1. ニーズがない（医師からの指示や、その他の関係者からの相談を受けない）
2. 診療科目の影響で在宅医療の対象となる患者が少ない
3. 薬剤師が少なく、余力がない
4. 休日や夜間を含め、常に対応を求められる
5. 無菌設備がなく、注射剤の混合（混注）に対応できない
6. 医師への報告書作成等にかかる負担が大きい
7. 患家への異動時間が長く、効率が悪い
8. 診療報酬点数が低く、採算が合わない
9. 保険薬局の薬剤師がやるべき
10. 知識や経験がなく不安だから
11. 院長（医療機関）の方針
12. その他（具体的に)

「薬剤師の病棟業務に関する実態調査」の回答に関する留意事項

- ① 引き続き、同封の「薬剤師の病棟業務に関する実態調査 **病棟票** 調査票」にご記入ください。
- ② 病棟が複数ある場合には、全ての病棟について、1病棟ごとに1枚ずつご記入ください。
- ③ シートは全部で20部同封しております。不要なシートは、お手数ですが、お手元にて廃棄してください。

本調査票の設問は以上です。ご協力まことにありがとうございました。

引き続き、同封の「薬剤師の病棟業務に関する実態調査 **病棟票** 調査票」についても
ご記入お願いいたします。

平成24年度診療報酬改定の結果検証に係る調査（平成25年度調査）
薬剤師の病棟業務に関する実態調査 病棟票 調査票（案）

1. 当該病棟の概要についてお伺いします。

①病棟薬剤業務実施加算の算定の有無 ※○は1つだけ	1. 算定している	2. 算定していない		
②診療科 ※混合病棟の場合、あてはまる番号全てに○	1. 内科	2. 外科	3. 整形外科	4. 脳神経外科
	5. 小児科	6. 産婦人科・産科	7. 精神科	8. 救急科
	9. その他（具体的に）			
③病棟種別 ※○は1つだけ	1. 一般病棟	2. 療養病棟	3. 精神病棟	4. その他（）
④DPC対象 ※○は1つだけ	1. DPC対象病棟		2. DPC非対象病棟	
⑤許可病床数	（）床 ※平成25年6月30日時点			

2. 当該病棟における入院患者の状況についてお伺いします。

①入院患者の状況	当該病棟の全入院患者	うちDPC算定患者
1) 延べ患者数（平成25年6月合計）	延べ 人	延べ 人
2) 平均在院日数（平成25年6月退院分） ^{注1}	日	日
②薬剤管理指導料が包括された延べ入院患者数 ^{注2} （平成25年6月）	延べ 人	延べ 人
③悪性腫瘍（白血病等含む）罹患延べ入院患者数（平成25年6月）	延べ 人	延べ 人

注1. 転棟者の場合、当該病棟への入棟日（初日）を当該病棟への入院日とみなしてください。平均在院日数の計算にあたっては、当該病棟から退院等した患者のみについて集計してください。また、初日不算入としてください。

注2. 薬剤管理指導料が包括されている特定入院料としては、特殊疾患入院医療管理料、小児入院医療管理料、回復期リハビリテーション病棟入院料、特殊疾患療養病棟入院料、緩和ケア病棟入院料、精神科救急入院料、精神科急性期治療病棟入院料、精神科療養病棟入院料、老人性認知症治療病棟入院料があります。

3. 当該病棟における薬剤師の病棟勤務状況についてお伺いします。

①-1 当該病棟における薬剤師の1週間あたりの病棟薬剤業務実施加算に該当する時間（なお、病棟薬剤業務実施加算を算定していない病棟であっても、当該業務に該当する時間を記入してください ^{注1} ）	時間	
①-1-1 上記の内訳（実施している業務及びその薬剤師の各業務の実施の時間） （1）実施している業務について番号を○で囲んでください。 ※あてはまる番号全てに○ （2）1週間あたりの業務時間（15分単位：15分は0.25時間）	（1） 実施している 業務	（2） 1週間あたりの 業務時間
1) 医薬品の投薬・注射状況の把握	1	. 時間
2) 使用している医薬品の医薬品安全性情報等の把握及び周知	2	. 時間
3) 入院時の持参薬の確認及び服薬計画の提案	3	. 時間
4) 2種以上（注射薬と内用薬を1種以上含む）の薬剤を同時に投与する場合における投与前の相互作用の確認	4	. 時間
5) 患者等に対するハイリスク薬等に係る投与前の詳細な説明	5	. 時間
6) 薬剤の投与における、流量又は投与量の計算等の実施	6	. 時間
7) 薬物療法プロトコルについて提案、協働で作成、協働で進行管理	7	. 時間
8) 患者の状態に応じた積極的な新規・変更処方提案又は同一処方継続可否	8	. 時間
9) 抗がん剤等の無菌調製	9	. 時間
10) 他の医療スタッフへの助言や相談への応需	10	. 時間
11) カンファレンスへの参加及び回診への同行	11	. 時間
12) 医薬品管理業務（病棟配置薬の管理等）	12	. 時間
13) 処方内容の確認及び薬剤の交付準備 ^{注2}	13	. 時間
14) その他（）	14	. 時間

①-2 当該病棟における薬剤師の1週間あたりの薬剤管理指導料に該当する時間 (なお、薬剤管理指導料が特定入院料に包括されている病棟であっても、当該業務に該当する時間を記入してください。)	時間
①-3 当該病棟における薬剤師の1週間あたりの①-1、①-2以外の病棟業務従事時間	時間
①-4 当該病棟における薬剤師の1週間あたりの病棟業務従事時間の合計時間 ^{注3}	時間
②薬剤師の兼任先 ※あてはまる番号全てに○	
1. 調剤室 2. D I 室 3. 手術室 4. 検査部門 5. I C U ・ H C U 6. 当該業務以外の病棟 7. その他 (具体的に) 8. 兼任していない	

注1. 常勤・非常勤、専任・兼任の別に関わらずご記入ください。また、病棟以外で実施する病棟薬剤業務実施加算の時間も含めてください。

注2. 薬剤の交付準備とは、個別患者の服用時点に応じた交付の準備をいいます。

注3. ①-1、①-2、①-3の合計値になるように記入してください。

4. 当該病棟における薬剤師の病棟業務実施状況についてお伺いします。

①当該病棟でのカンファレンスへの薬剤師の参加状況 ※○は1つだけ	1. ほぼ全てに参加している (概ね8割以上) 2. 状況に応じて参加している (概ね2割以上8割未満) 3. ほとんど参加していない (概ね2割未満)
②当該病棟での医師の回診への薬剤師の同行 ※○は1つだけ	1. ほぼ全てに同行している (概ね8割以上) 2. 状況に応じて同行している (概ね2割以上8割未満) 3. ほとんど同行していない (概ね2割未満)
③当該病棟における処方内容の確認及び薬剤の交付準備業務 ^注 の実施状況 ※○は1つだけ	1. 薬剤師が行う 2. 看護職員が行う 3. その他職員が行う 4. 薬剤師と看護職員が共同・分担して行う 5. 薬剤師とその他職員が共同・分担して行う 6. 看護師とその他職員が共同・分担して行う 7. その他 (誰がどのように :)
【療養病棟または精神病棟の場合】	
④入院から4週間以降も病棟薬剤業務を行っていますか。 ※○は1つだけ	
1. 行っている 2. 行っていない	

注. 薬剤の交付準備とは、個別患者の服用時点に応じた交付の準備をいいます。

平成 24 年度診療報酬改定結果検証に係る調査(平成 25 年度調査)
診療所における時間外診療の実施状況調査 調査票(案)

施設名	
施設の所在地	
電話番号	

- 特に指定がある場合を除いて、平成 25 年 6 月末現在の状況についてお答えください。
- 数値を記入する設問で、該当するもの・施設等がない場合は「0」（ゼロ）をご記入ください。

1. 貴施設の状況についてお伺いします。

①開設者	1. 個人 2. 法人 3. その他
②種別 ※〇は1つだけ	1. 無床診療所 2. 有床診療所 → 許可病床数 () 床
③診療科 ※あてはまる番号全てに〇	1. 内科 2. 外科 3. 整形外科 4. 小児科 5. 産婦人科 6. 呼吸器科 7. 消化器科 8. 循環器科 9. 精神科 10. 眼科 11. 耳鼻咽喉科 12. 泌尿器科 13. 皮膚科 14. その他 (具体的に)
④上記③のうち、主たる診療科 ※〇は1つだけ	1. 内科 2. 外科 3. 整形外科 4. 小児科 5. 産婦人科 6. 呼吸器科 7. 消化器科 8. 循環器科 9. 精神科 10. 眼科 11. 耳鼻咽喉科 12. 泌尿器科 13. 皮膚科 14. その他 (具体的に)
⑤在宅医療の状況 ※〇は1つだけ	1. 機能強化型(単独型)在宅療養支援診療所 2. 機能強化型(連携型)在宅療養支援診療所 3. 上記以外の在宅療養支援診療所 4. 在宅療養支援診療所ではないが在宅医療を実施 5. 在宅医療は実施していない

2. 貴施設の標榜診療時間外の対応状況についてお伺いします。

①貴施設は、時間外対応加算の施設基準の届出をしていますか。 ※〇は1つだけ
1. 時間外対応加算 1 2. 時間外対応加算 2 3. 時間外対応加算 3 4. 届出をしていない→質問⑨へ
②貴施設は、標榜診療時間外の患者からの問合せについて、どのような連絡手段で受け付けていますか。 ※あてはまる番号すべてに〇
1. 診療所の固定電話 2. 医師・職員等の自宅の固定電話 3. 医師・職員等の持つ携帯電話 4. その他 (具体的に)

③「時間外対応加算」の要件となっている、標榜診療時間外で、患者からの電話等による問い合わせに応じる体制が採られている時間帯をお書きください。

1. 常時対応可能（平日 24 時間 365 日対応可能）
2. 午前・午後診療のある平日の診療時間終了後に対応可能な時間
→具体的に（ ）：（ ）～（ ）：（ ）
3. 午前診療のみの平日の診療時間終了後
→具体的に（ ）：（ ）～（ ）：（ ）
4. 土曜日→具体的に（ ）：（ ）～（ ）：（ ）
5. 日曜日→具体的に（ ）：（ ）～（ ）：（ ）
6. 当番日→具体的に（ ）：（ ）～（ ）：（ ）
7. その他（具体的に _____）

④貴施設では、診療時間外の患者からの問合せへの対応として、これまでにどのようなことを行いましたか。
※あてはまる番号すべてに○

- | | |
|--------------------|--------------------------|
| 1. 電話での指導 | 2. 往診 |
| 3. 診療所にて外来診療 | 4. 他の医療機関との連携 |
| 5. 他医療機関等への緊急搬送 | 6. 平成24年4月以降まだ時間外の問合せがない |
| 7. その他（具体的に _____） | |

⑤貴施設では、外出等により診療時間外の患者からの問合せにすぐに出られない場合、どのような対応を行っていますか。※あてはまる番号すべてに○

- | | |
|---------------------|--------------------------|
| 1. 留守番電話に録音してもらう | 2. 留守番電話等で他の医療機関の連絡先を伝える |
| 3. 職員等の自宅の固定電話に転送する | 4. 職員等の持つ携帯電話に転送する |
| 5. その他（具体的に _____） | 6. 特段の対応はとっていない |

⑥貴施設では、診療時間外の患者からの問合せへの対応のために、主としてどのような人員体制を採っていますか。
※○は1つだけ

1. 医師 1 人が対応
2. 自院の複数の医師による輪番待機（院内にて）
3. 医師以外の自院の職員を含めた輪番待機（院内にて）
4. 自院の複数の医師による輪番待機（院外にて）
5. 医師以外の自院の職員を含めた輪番待機（院外にて）
6. 複数医療機関による当番制
7. その他（具体的に _____）
8. 特段の人員体制はとっていない

⑦貴施設では、診療時間外の電話等による問合せについて、連絡先・対応可能時間などを、患者にどのような方法で周知していますか。※あてはまる番号すべてに○

- | | |
|----------------------|-------------------|
| 1. 院内に掲示 | 2. 診察券等に記載 |
| 3. 連絡先等を記載した文書を患者に配布 | 4. 診療所のホームページ上に記載 |
| 5. その他（具体的に _____） | 6. 特段の通知手段はとっていない |

⑧貴施設では、平成 24 年度診療報酬改定前と比較して、診療時間外で患者からの問合せが増えましたか。
※〇は1つだけ

1. 増えた	2. 少し増えた
3. 変わらない	4. その他（具体的に)

【時間外対応加算の届出をしていない施設の方にお伺いします】

⑨今後、時間外対応加算の届出をしたいとお考えですか。※〇は1つだけ

1. 届出をしたい	2. 届出をしない
-----------	-----------

【時間外対応加算の届出をしていない施設の方にお伺いします】

⑩時間外対応加算の届出をしていない理由は何ですか。※あてはまる番号すべてに〇

1. 近隣の医療機関が時間外の診療を行っており、必要性を感じないから
2. 時間外対応加算の算定要件を満たさないから →満たせない算定要件（具体的に)
3. 現在の医療従事者数では対応が困難だから
4. 医療従事者の負担が大きいから
5. 時間外対応加算の採算が悪いから
6. その他（具体的に)

【すべての施設の方にお伺いします】

⑪平成 24 年度診療報酬改定で、診療時間外の対応を評価する「時間外対応加算」が創設されましたが、これにより、地域の他病院の勤務医の負担軽減に貢献できたと思いますか。

1. 大いに貢献している	2. 貢献している
3. どちらともいえない	4. あまり貢献していない
5. まったく貢献していない	

3. 診療時間外への対応について課題等がございましたら、お書きください。

アンケートにご協力いただきまして、ありがとうございました。

平成 25 年 8 月

開設者様
管理者様

平成 24 年度診療報酬改定結果検証に係る調査（平成 25 年度調査）
「診療所における時間外診療の実施状況調査」への
ご協力をお願い（案）

謹啓 時下、皆様におかれましてはますますご清祥の段、お慶び申し上げます。

さて、平成 24 年 4 月の診療報酬改定では、地域医療貢献加算の名称を時間外対応加算に変更するとともに、診療所における時間外の電話対応等について評価体系を充実させる改定が行われました。これは、地域医療における診療所の役割を評価することで、外来診療の機能分化を推進するとともに、病院勤務医の負担軽減を図ることを目的として行われたものです。

今般、厚生労働大臣の諮問機関である中央社会保険医療協議会（以下、中医協）における診療報酬改定結果検証部会のもと、平成 24 年度の診療報酬改定による影響・効果を検証するために、「病院勤務医の負担軽減及び処遇の改善についての状況調査」の一環として、一般診療所を対象に「診療所における時間外診療の実施状況調査」を実施することになりました。本調査は、一般診療所における標榜診療時間外の対応状況や時間外対応加算の算定状況、今後の意向、地域における急性期病院の勤務医負担軽減への貢献、今後の課題等を把握することを目的に実施するものです。本調査の結果は、中医協における診療報酬改定の結果検証に係る議論のための大変重要な資料となります。

つきましては、ご多用の折、大変恐縮でございますが、本調査の趣旨をご理解の上、ご協力賜りますよう、何卒お願い申し上げます。

なお、本調査は、中医協の事務局である厚生労働省保険局医療課より委託を受けた、三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング株式会社が実施することとなったことを申し添えます。

謹白

「診療報酬改定結果検証に係る調査」事務局
三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング株式会社

平成 25 年 ** 月 ** 日（*）まで

に同封の返信用封筒（切手不要）にてご返送ください

※ 調査対象の選定に際しては、厚生労働省から預託された情報に基づき、無作為に抽出させていただきました。本調査でご回答いただいた情報については取り扱いに十分注意し、統計的に処理するとともに、上記目的以外に使用することは一切ございません。

☆☆☆お問い合わせ先☆☆☆

「診療報酬改定結果検証に係る調査」事務局

〒***-****

三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング株式会社 担当：***、***、***

E-mail：****@*****

TEL：**-****-**** FAX：**-****-****

平成 25 年 8 月

開設者様
管理者様

平成 24 年度診療報酬改定結果検証に係る調査（平成 25 年度調査）
「病院勤務医の負担の軽減及び処遇の改善についての状況調査」への
ご協力をお願い（案）

謹啓 時下、皆様におかれましてはますますご清祥の段、お慶び申し上げます。

さて、平成 24 年 4 月の診療報酬改定では、病院勤務医の負担の軽減及び処遇の改善に資する体制を要件とする項目を従前の 8 項目から 15 項目に対象拡大（例；総合周産期特定集中治療室管理料や院内トリアージ実施料などを追加）するとともに、医師事務作業補助体制加算の新区分の新設や算定可能病床の拡大、看護職員の負担軽減という観点からの看護補助者の手厚い配置に対する新たな評価、チーム医療の推進という観点からの精神科リエゾンチーム加算や病棟薬剤業務実施加算の新設などが行われました。

今般、厚生労働大臣の諮問機関である中央社会保険医療協議会（以下、中医協）における診療報酬改定結果検証部会のもと、平成 24 年度の診療報酬改定による影響・効果を検証するために、①病院、②①の病院に勤務する医師・看護師、③①の病院の薬剤部門の責任者の方を対象として、「病院勤務医の負担の軽減及び処遇の改善についての状況調査」を実施することになりました。本調査は、病院勤務医の負担軽減や処遇改善の状況や、負担軽減のための医師事務作業補助者や看護補助者の配置や役割分担の状況、薬剤師の病棟配置や病棟業務に係る実態、チーム医療の取組状況やその効果、今後の課題等を把握することを目的に実施するものです。本調査の結果は、中医協における診療報酬改定の結果検証に係る議論のため大変重要な資料となります。

つきましては、ご多用の折、大変恐縮でございますが、本調査の趣旨をご理解の上、ご協力賜りますよう、何卒お願い申し上げます。

なお、本調査は、中医協の事務局である厚生労働省保険局医療課より委託を受けた、三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング株式会社が実施することとなったことを申し添えます。

謹白

「診療報酬改定結果検証に係る調査」事務局
三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング株式会社

平成 25 年 ** 月 ** 日（*）まで

に同封の返信用封筒（切手不要）にてご返送ください

※ 調査対象の選定に際しては、厚生労働省から預託された情報に基づき、無作為に抽出させていただきました。本調査でご回答いただいた情報については取り扱いに十分注意し、統計的に処理するとともに、上記目的以外に使用することは一切ございません。

☆☆☆お問い合わせ先☆☆☆

「診療報酬改定結果検証に係る調査」事務局

〒***-****

三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング株式会社 担当：***、***、***

E-mail：****@*****

TEL：**-****-**** FAX：**-****-****

平成 25 年 8 月

薬剤部長様

平成 24 年度診療報酬改定結果検証に係る調査（平成 25 年度調査）
「薬剤師の病棟業務に関する実態調査」へのご協力のお願い（案）

謹啓 時下、皆様におかれましてはますますご清祥の段、お慶び申し上げます。

さて、平成 24 年 4 月の診療報酬改定では、病院勤務医の負担の軽減及び処遇の改善を目的とした診療報酬改定が行われました。この一環として、チーム医療の推進という観点から「病棟薬剤業務実施加算」が新設されるなど、薬剤師の病棟業務を評価する改定が行われたところです。

今般、厚生労働大臣の諮問機関である中央社会保険医療協議会（以下、中医協）における診療報酬改定結果検証部会のもと、平成 24 年度の診療報酬改定による影響・効果を検証するために、薬剤師の病棟配置や病棟業務に係る実態、今後の課題等を把握することを目的として、「病院勤務医の負担の軽減及び処遇の改善についての状況調査」の一環として、「薬剤師の病棟業務に関する実態調査」を実施することになりました。本調査の結果は、中医協における診療報酬改定の結果検証に係る議論のための大変重要な資料となります。

つきましては、ご多用の折、大変恐縮でございますが、本調査の趣旨をご理解の上、ご協力賜りますよう、何卒お願い申し上げます。

なお、本調査は、中医協の事務局である厚生労働省保険局医療課より委託を受けた、三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング株式会社が実施することとなったことを申し添えます。

謹白

「診療報酬改定結果検証に係る調査」事務局
三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング株式会社

平成 25 年 ** 月 ** 日（金）まで

に同封の返信用封筒（切手不要）にてご返送ください

※ 調査対象の選定に際しては、厚生労働省から預託された情報に基づき、無作為に抽出させていただきます。本調査でご回答いただいた情報については取り扱いに十分注意し、統計的に処理するとともに、上記目的以外に使用することは一切ございません。

☆☆☆お問い合わせ先☆☆☆

「診療報酬改定結果検証に係る調査」事務局

〒***-****

三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング株式会社 担当：***、***、***

E-mail：****@*****

TEL：**-****-**** FAX：**-****-****

「後発医薬品の使用状況調査」調査の概要（案）

■ 調査目的

- ・ 保険薬局における後発医薬品の調剤状況の変化等の把握
- ・ 医療機関における後発医薬品の使用状況や医師の処方に関する意識等の把握
- ・ 患者における後発医薬品に関する意識等の把握
- ・ 一般名処方に関する医師・薬剤師及び患者の意識等の把握

<調査のねらい>

- 保険薬局で受け付けた処方せんについて、「一般名処方」の状況、「後発医薬品への変更不可」欄のチェックの状況等の把握
- 保険薬局における後発医薬品の調剤（含量違い又は類似する別剤形の後発医薬品への変更調剤、医師への情報提供を含む。また、一般名処方に対する後発医薬品の調剤状況も含む。）の状況等の把握
- 保険薬局における医薬品の備蓄及び廃棄の状況等の把握
- 保険薬局における後発医薬品についての患者への説明状況等の把握
- 後発医薬品を調剤することによる薬剤料の変化（一般名処方について後発医薬品を調剤した場合を含む）の把握
- 保険医療機関（入院・外来）における後発医薬品の使用状況（後発医薬品使用体制加算の算定状況を含む）等の把握
- 後発医薬品の使用に関する医師、薬剤師及び患者の意識等の把握
- 一般名処方に関する医師、薬剤師及び患者の意識等の把握
- 薬剤情報提供文書による情報提供に関する患者の意識等の把握 / 等

■ 調査対象及び調査方法

<調査対象>

①保険薬局調査

- ・ 全国の保険薬局の中から無作為抽出した保険薬局を調査対象とする。
- ・ 本調査では、保険薬局の回答負担軽減を図るため、調査対象期間中に受け取った処方せんの状況等を把握する質問項目について、「処方せん枚数ベース」で把握する形式と、医薬品の「品目ベース」で把握する形式の2通りの調査票とする予定である。
- ・ 調査客体数は、それぞれの調査票ごとに750施設ずつ、計1,500施設とする予定である。

②病院調査

- ・ 保険医療機関の中から無作為抽出した病院を調査対象とする。
- ・ 調査客体数は1,500施設とする。

③医師調査

- ・ 上記「②病院調査」の対象施設で外来診療を担当する医師を本調査の対象とする。
- ・ 1施設につき診療科の異なる医師2名を調査対象とする。診療科の優先順位は内科、精

神科、整形外科、その他の診療科とする。各診療科における対象医師の選定は、1日あたり平均担当外来患者数の最も多い医師とする。

- ・ 複数の診療科のない単科の病院においては、同じ診療科の中から1日あたり平均担当外来患者数の多い医師2名を対象とする。
- ・ 最大客体数は3,000人(2×1,500=3,000人)となる。

④診療所調査

- ・ 保険医療機関の中から無作為抽出した一般診療所を調査対象とする。調査客体数は、2,000施設とする。

⑤患者調査

- ・ 上記「①保険薬局調査」の対象施設に調査日に来局した患者で、2週間分以上の処方がある患者を調査対象とする。
- ・ 1施設につき2名を本調査の対象とする。2名の内訳は、時間帯別(午前、午後)に各1名とする。最大客体数は3,000人(2名×1,500施設=3,000人)となる。

<調査方法>

- ・ 施設調査は、自記式調査票の郵送配布・回収とする。
- ・ 患者調査は、自記式調査票の配布は施設調査対象施設(保険薬局)を通じて行い、回収は事務局宛の専用返信封筒により患者から直接郵送で行う。

■ 調査項目 (調査票案 参照)

■ 調査スケジュール

	平成25年								平成26年
	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月~3月	
調査の設計・調査票の作成	→								
調査客体の選定	→		中医協の了承						
調査票等の印刷・封入		→							
調査実施			→						
督促			→						
調査票回収・検票			→						
データ入力 データクリーニング				→					
集計・分析					→				
調査結果作成(速報)					→				
追加分析・調査結果作成						報告	→ 報告		
調査検討委員会開催		★				★			

平成 24 年度診療報酬改定結果検証に係る調査(平成 25 年度調査)
後発医薬品の使用状況調査 調査票(案)

※ 以下のラベルに、電話番号とご回答者のお名前をご記入ください。また、薬局名と薬局の所在地をご確認の上、記載内容に不備等がございましたら、赤書きで修正してください。ご記入頂いた電話番号とお名前は、本調査の照会で使用するためのものであり、それ以外の目的のために使用することはございません。また、適切に保管・管理致しますので、ご記入の程、よろしくお願い申し上げます。

薬局名	
薬局の所在地	
電話番号	()
ご回答者名	()

＜ご回答方法＞

- ・あてはまる番号を○（マル）で囲んでください。
- ・「※○は1つだけ」という質問については、あてはまる番号を1つだけ○で囲んでください。
- ・（ ）内には具体的な数値、用語等をご記入ください。
- ・（ ）内に数値を記入する設問で、該当なしは「0（ゼロ）」を、わからない場合は「-」をご記入ください。
- ・特に断りのない限り、平成 25 年 7 月末現在の貴薬局の状況についてお答えください。

1. 貴薬局の状況についてお伺いします。

①組織形態 ※法人の場合は、法人の形態にも○をつけてください	1. 法人 ……▶(1.株式会社 2.有限会社 3.合資会社 4.合名会社 5.その他) 2. 個人		
②同一法人による薬局店舗数	() 店舗		
③貴薬局はチェーン薬局(一経営者が20店舗以上を所有する薬局の店舗)ですか。	1. はい 2. いいえ		
④貴薬局の売上高に占める保険調剤売上の割合 ※平成 24 年度決算	約 () %程度 ※OTC医薬品の販売等がなく、保険調剤収入のみである場合は100%とご記入ください。		
⑤職員数(常勤換算) ※小数点以下第1位まで	1) 薬剤師 () 人	2) その他(事務職員等)	() 人
※常勤換算については、以下の方法で算出してください。常勤換算後の職員数は、小数点以下第1位までお答えください。 ■1週間に数回勤務の場合：(非常勤職員の1週間の勤務時間) ÷ (貴薬局が定めている常勤職員の1週間の勤務時間) ■1か月に数回勤務の場合：(非常勤職員の1か月の勤務時間) ÷ (貴薬局が定めている常勤職員の1週間の勤務時間×4)			
⑥調剤基本料 ※○は1つだけ	1. 調剤基本料 (40点) 2. 調剤基本料 (24点)		
⑥-1 全処方せんの受付回数(調剤基本料の根拠となる数字)	() 回/月		
⑥-2 主たる保険医療機関に係る処方せんの受付回数の割合(調剤基本料の根拠となる数字)	(.) % ※小数点以下第1位まで		
⑦基準調剤加算 ※○は1つだけ	1. 基準調剤加算 1 (10点) 2. 基準調剤加算 2 (30点) 3. 届出(算定)していない		

⑧後発医薬品調剤体制加算 ※〇は1つだけ	1. 後発医薬品調剤体制加算 1（5点） 2. 後発医薬品調剤体制加算 2（15点） 3. 後発医薬品調剤体制加算 3（19点） 4. 届出（算定）していない
⑨1か月間の取扱い処方せん枚数	（ ）枚／月 ※平成25年7月1か月分
⑩貴薬局の処方せんの応需状況として最も近いものは、次のうちどれですか。 ※〇は1つだけ	1. 主に近隣にある特定の病院の処方せんに応需している薬局 2. 主に近隣にある特定の診療所の処方せんに応需している薬局 3. 主に同じ医療モール内の保険医療機関の処方せんに応需している薬局 4. 様々な保険医療機関からの処方せんに応需している薬局 5. その他（具体的に ）
⑩-1【上記質問⑩で1.または2.を回答した方】当該病院または診療所の診療科 ※あてはまる番号すべてに〇	1. 内科 2. 外科 3. 整形外科 4. 小児科 5. 産婦人科 6. 呼吸器科 7. 消化器科 8. 循環器科 9. 精神科 10. 眼科 11. 耳鼻咽喉科 12. 泌尿器科 13. 皮膚科 14. その他（具体的に ）

2. 貴薬局で調査対象期間(平成25年8月**日(日)～8月**日(土))に受け付けた処方せんについて、
 処方せん枚数ベースで、以下の内容についてご記入ください。

① 上記期間中のすべての取り扱い処方せん ※②と⑩の合計数になります。ご確認ください。	（ ）枚 ←	※②+⑩=①となりますのでご確認ください
② ①のうち、処方せん上の変更不可欄に印のない医薬品が1品目でもある処方せん（変更不可欄に、「レ」又は「×」が記載されていない医薬品がある処方せん。一般名処方を含む）	（ ）枚 ←	
③ ②のうち、すべての品目が「変更不可」となっていない処方せん（変更不可欄に、「レ」又は「×」の記載が1つもない処方せん。一般名処方を含む）	（ ）枚	
④ ②のうち、1品目でも後発医薬品を調剤した処方せん	（ ）枚	
⑤ ④のうち、1品目でも先発医薬品を後発医薬品に変更した処方せん(一般名処方によるものを後発医薬品で調剤した場合を含む)	（ ）枚	
⑥ ②のうち、1品目でも一般名処方となっている処方せん	（ ）枚	
⑦ ②のうち、いずれの先発医薬品にも後発医薬品が薬価収載されておらず、後発医薬品に変更できなかった処方せん	（ ）枚	
⑧ ②のうち、患者が希望しなかったため、1品目も後発医薬品に変更できなかった処方せん(過去に確認済みの場合を含む)	（ ）枚	
⑨ ②のうち、外用剤が処方され、同一剤形の後発医薬品がなかったため変更できなかった処方せん(クリーム、ローション、軟膏はそれぞれ別剤形となります)	（ ）枚	
⑩ ①のうち、すべてが変更不可となっている処方せん	（ ）枚 ←	
⑪ ⑩のうち、後発医薬品を銘柄指定している処方せん	（ ）枚	

⑫上記の期間中に、一般名処方の処方せんを持参した患者のうち、後発医薬品を調剤しなかったケースについて、 <u>最も多い理由は何ですか。</u> ※○は1つだけ	
0. そのようなケースはなかった 1. 患者が後発医薬品を希望しなかったから 2. 後発医薬品が薬価収載されていない医薬品だったから 3. 後発医薬品の備蓄がなかったから 4. 先発医薬品と後発医薬品で適応が違う医薬品だったから 5. その他（具体的に _____）	
⑬後発医薬品の備蓄がなかったため直ちに取り揃えることができなかった患者に対して、 <u>主にどのような対応をしましたか。</u> ※最も多いケース1つに○	
0. そのようなケースはなかった 1. 直ちに入手して後発医薬品の調剤を行った 2. 直ちに取り揃えることができないことを患者に説明し、後発医薬品への変更は行わなかった →⑬-1 次のうち、いずれが多かったでしょうか。 ※○は1つだけ	
1. 次回以降備蓄する旨も伝えた	2. 次回以降備蓄する旨を伝えなかった
3. 直ちに手配し、後から患者宅等に届けた 4. 直ちに手配し、再度来局してもらった 5. その他（具体的に _____）	
⑭後発医薬品への変更・選択において、患者の理解を最も得られやすい処方方法は何ですか。 ※○は1つだけ	
1. 一般名処方 2. 先発医薬品名（準先発品を含む）だが変更不可とされていない処方 3. 後発医薬品の処方 4. 上記1.と2.と3.でいずれも大きな違いはない 5. その他（具体的に _____）	
⑮上記の期間中に後発医薬品への変更・選択が可能な処方せんであっても、後発医薬品の使用を希望しなかった患者は、どの程度いましたか。	
1) 一般名処方の場合	%
2) 先発医薬品名（準先発品を含む）だが変更不可とされていない処方の場合	%
⑯後発医薬品を積極的に調剤していない医薬品の種類は何ですか。 ※あてはまる番号すべてに○	
1. 血圧降下剤、高脂血症用、不整脈用剤等（循環器官用薬） 2. 精神神経用剤、催眠鎮静剤、抗不安剤等（解熱鎮痛剤を除く）（中枢神経系用薬） 3. 解熱鎮痛剤（中枢神経系用薬） 4. 糖尿病用剤等（その他代謝性医薬品） 5. 消化性潰瘍用剤等（消化器官用薬） 6. その他（具体的に _____） 7. 特にない	
⑰後発医薬品を積極的に調剤していない患者の特徴として該当するものすべてに○をつけてください。 ※あてはまる番号すべてに○	
1. 初回の受付時に後発医薬品の調剤を希望しなかった患者 2. 差額が小さい患者 3. 先発医薬品との違い（色、形など）を気にする患者 4. 後発医薬品への変更に関する説明に長時間を要すると思われる患者 5. その他（具体的に _____） 6. 特にない	

3. 後発医薬品への対応状況についてお伺いします。

(1) 調剤用医薬品の備蓄状況・廃棄額等 ※質問①②は7月末日時点、質問③④は7月1か月間の数値をご記入ください。			平成24年7月 または把握可能な24年度の 末日時点または1か月分	平成25年7月 または把握可能な直近1か月分 の末日時点または1か月分						
	①備蓄品目	1)全品目		約 () 品目	約 () 品目					
2)うち後発医薬品			約 () 品目	約 () 品目						
②在庫金額	1)全品目		約 () 円	約 () 円						
	2)うち後発医薬品		約 () 円	約 () 円						
③購入金額	1)全品目		約 () 円	約 () 円						
	2)うち後発医薬品		約 () 円	約 () 円						
④医薬品廃棄額	1)全品目		約 () 円	約 () 円						
	2)うち後発医薬品		約 () 円	約 () 円						
⑤上記①-1)のうち、現在、1つの先発医薬品(同一規格)に対して平均何品目の後発医薬品を備蓄していますか。 ※小数点以下第1位まで			平均 約 (.) 品目 例) <table style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td style="padding-right: 10px;">先発医薬品 α 10mg</td> <td style="border-left: 1px solid black; padding-left: 10px;">後発医薬品 A 10mg</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="border-left: 1px solid black; padding-left: 10px;">後発医薬品 B 10mg</td> </tr> <tr> <td style="padding-right: 10px;">先発医薬品 α 20mg</td> <td style="border-left: 1px solid black; padding-left: 10px;">後発医薬品 A 20mg</td> </tr> </table> この場合、平均「1.5」品目となります。	先発医薬品 α 10mg	後発医薬品 A 10mg		後発医薬品 B 10mg	先発医薬品 α 20mg	後発医薬品 A 20mg	
先発医薬品 α 10mg	後発医薬品 A 10mg									
	後発医薬品 B 10mg									
先発医薬品 α 20mg	後発医薬品 A 20mg									

(2)後発医薬品の調剤に関するお考えとして、最も近いものはどれですか。 ※○は1つだけ

1. 全般的に、後発医薬品の説明をして、調剤するように取り組んでいる→質問(4)へ
2. 薬の種類によって、後発医薬品の説明をして、調剤するように取り組んでいる
3. 患者によって、後発医薬品の説明をして、調剤するように取り組んでいる
4. 後発医薬品の説明・調剤にあまり積極的には取り組んでいない

▶【上記質問(2)で1.以外を回答した方】

(3)後発医薬品を積極的には調剤しない場合、その理由は何ですか。 ※あてはまる番号すべてに○

- | | |
|---|--|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 後発医薬品の品質(効果や副作用を含む)に疑問がある 3. 後発医薬品の情報提供体制に不安がある 5. 後発医薬品の説明に時間がかかる 7. 経営上の観点から 9. 経営者(会社)の方針 10. その他(具体的に | <ol style="list-style-type: none"> 2. 後発医薬品メーカーの安定供給に不安がある 4. 患者への普及啓発が不足している 6. 近隣医療機関が後発医薬品の使用に消極的である 8. 在庫管理の負担が大きい |
|---|--|

【選択肢 1~10 を選ばれたすべての方】

(3)-1 上記の選択肢 1~10 のうち、最もあてはまる番号を1つだけお書きください。→

(4)後発医薬品使用に関する患者の意向をどの程度確認していますか。 ※最も多いものに○は1つだけ

1. 来局時に、毎回、患者に確認している
2. 初回来局時に確認し、2回目以降は時々確認している
3. 初回来局時のみ確認し、2回目以降は確認していない
4. その他 (具体的に

(5)後発医薬品使用に関する患者の意向を確認するタイミングはいつが最も多いですか。 ※○は1つだけ

- | | |
|---|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 処方せん受付時 3. 薬剤の交付時 | <ol style="list-style-type: none"> 2. 処方せん受付後～薬剤の交付前 |
|---|---|

<p>(6)後発医薬品使用に関する患者の意向を把握する手段として最も多く利用しているものは何ですか。※〇は1つだけ</p>	
<p>1. 「お薬手帳」への記載 2. 前回の薬剤服用歴 3. 処方せん受付時における患者への口頭やアンケートによる意向確認（初回のみ） 4. 処方せん受付時における患者への口頭やアンケートによる意向確認（毎回） 5. その他（具体的に</p>	<p>)</p>
<p>(7)後発医薬品に変更するよう、患者に積極的に働きかける頻度はどのくらいですか。※〇は1つだけ</p>	
<p>1. 毎回、積極的に働きかける→質問（9）へ 2. 初回来局時（処方内容変更時を含む）のみ、積極的に働きかける 3. ときどき働きかける 4. ほとんど働きかけない 5. その他（具体的に</p>	<p>)</p>
<p>【上記質問(7)で1以外を回答した方】</p>	
<p>(8)後発医薬品に変更するよう、毎回、積極的に働きかけないのはなぜですか。※あてはまる番号すべてに〇</p>	
<p>1. しつこい・くどいと患者が感じている雰囲気があるため 2. 説明に時間を要し、患者に嫌がられるため 3. 他の薬局に比べて時間を要すると感じられるのを避けるため 4. 経営効率のため 5. その他（具体的に</p>	<p>)</p>
<p>(9)後発医薬品の使用を働きかける際に、患者にどのような情報を提供していますか。※あてはまる番号すべてに〇</p>	
<p>1. 後発医薬品への変更の可否 3. 品質・効果・安全性 5. 医療財政上の効果</p>	<p>2. 後発医薬品全般 4. 価格や先発医薬品との差額 6. その他（具体的に</p>
<p>(10)後発医薬品の使用を患者に働きかける主な方法は何ですか。 ※〇は1つだけ</p>	
<p>1. 口頭のみ 3. 書面等と口頭</p>	<p>2. 書面等のみ（口頭の説明はない） 4. その他（具体的に</p>
<p>(11)後発医薬品への変更調剤について医療機関(医師)にどのタイミングで情報提供をすることが多いですか。 ※最も多いケース1つに〇</p>	
<p>1. 変更調剤（調剤）をした都度 2. 原則、変更調剤（調剤）をした都度行うが、前回と同じ内容であった場合には連絡しない 3. 一定期間に行った変更調剤（調剤）をまとめて 4. お薬手帳等により患者経由で次の診療日に 5. その他（具体的に</p>	<p>)</p>
<p>(12)一般名処方調剤について医療機関(医師)にどのタイミングで情報提供をすることが多いですか。 ※最も多いケース1つに〇</p>	
<p>1. 調剤をした都度 2. 原則、調剤をした都度行うが、前回と同じ内容であった場合には連絡しない 3. 一定期間に行った調剤をまとめて 4. お薬手帳等により患者経由で次の診療日に 5. その他（具体的に</p>	<p>)</p>

→裏面につづきます。

4. 後発医薬品の使用にあたっての問題点・課題、要望等についてお伺いします。

<p>(1) 今後、どのような対応がなされれば、薬剤師の立場として後発医薬品の調剤を積極的に進めることができると思いますか。 ※あてはまる番号すべてに○</p>	
<p>1. 厚生労働省による、医師や薬剤師に対する後発医薬品の品質保証が十分であることの周知徹底 2. 後発医薬品メーカー・卸による情報提供体制の確保 3. 後発医薬品に関する安定供給体制の確保 4. 後発医薬品の価格のバラツキや品目数の整理統合 5. 後発医薬品に対する患者の理解の向上 6. 後発医薬品を調剤する際の診療報酬上の評価 7. その他（具体的に _____） 8. 特に対応は必要ない→質問(3)へ</p>	
<p>(2) 上記(1)の選択肢 1～7のうち、最もあてはまる番号を <u>1つだけ</u> お書きください。</p>	<p>_____</p>
<p>(3) 貴薬局で、後発医薬品の使用を進める上で医師に望むことはありますか。 ※あてはまる番号すべてに○</p>	
<p>1. 患者への積極的な働きかけ 2. 後発医薬品への変更調剤に関する薬剤師への信頼感 3. 患者が後発医薬品の使用を希望している場合、処方せんに変更不可の署名を行わないこと 4. 後発医薬品の銘柄指定をしないこと 5. 一般名処方とすること 6. お薬手帳への記載以外の医療機関（医師）への情報提供を不要とすること 7. 疑義照会への誠実な対応 8. 後発医薬品に対する理解 9. その他（具体的に _____） 10. 医師に望むことは特にない→質問(5)へ</p>	
<p>(4) 上記(3)の選択肢 1～9のうち、最もあてはまる番号を <u>1つだけ</u> お書きください。</p>	<p>_____</p>
<p>(5) 上記(1)(3)以外に、後発医薬品の使用にあたっての問題点・課題、また、後発医薬品の使用・普及を進めていくために、具体的にどのような取組を行えば効果があるか、ご意見を自由にお書きください。</p>	
<p>_____</p>	

質問は以上です。ご協力いただきまして、ありがとうございました。

※引き続き、**様式2**のご記入もよろしくお願いたします。

平成 24 年度診療報酬改定結果検証に係る調査(平成 25 年度調査)
後発医薬品の使用状況調査 調査票(案)

※ 以下のラベルに、電話番号とご回答者のお名前をご記入ください。また、薬局名と薬局の所在地をご確認の上、記載内容に不備等ございましたら、赤書きで修正してください。ご記入頂いた電話番号とお名前は、本調査の照会で使用するためのものであり、それ以外の目的のために使用することはございません。また、適切に保管・管理致しますので、ご記入の程、よろしくお願い申し上げます。

薬局名	
薬局の所在地	
電話番号	()
ご回答者名	()

＜ご回答方法＞

- ・ あてはまる番号を○(マル)で囲んでください。
- ・ 「※○は1つだけ」という質問については、あてはまる番号を1つだけ○で囲んでください。
- ・ () 内には具体的な数値、用語等をご記入ください。
- ・ () 内に数値を記入する設問で、該当なしは「0(ゼロ)」を、わからない場合は「-」をご記入ください。
- ・ 特に断りのない限り、平成 25 年 7 月末現在の貴薬局の状況についてお答えください。

1. 貴薬局の状況についてお伺いします。

①組織形態 ※法人の場合は、法人の形態にも○をつけてください	1. 法人 ……▶ (1.株式会社 2.有限会社 3.合資会社 4.合名会社 5.その他) 2. 個人			
②同一法人による薬局店舗数	() 店舗			
③貴薬局はチェーン薬局(一経営者が20店舗以上を所有する薬局の店舗)ですか。	1. はい 2. いいえ			
④貴薬局の売上高に占める保険調剤売上の割合 ※平成 24 年度決算	約 () %程度 ※OTC医薬品の販売等がなく、保険調剤収入のみである場合は 100%とご記入ください。			
⑤職員数(常勤換算) ※小数点以下第1位まで	1)薬剤師	() 人	2)その他(事務職員等)	() 人
※常勤換算については、以下の方法で算出してください。常勤換算後の職員数は、小数点以下第1位までお答えください。 ■1週間に数回勤務の場合：(非常勤職員の1週間の勤務時間) ÷ (貴薬局が定めている常勤職員の1週間の勤務時間) ■1か月に数回勤務の場合：(非常勤職員の1か月の勤務時間) ÷ (貴薬局が定めている常勤職員の1週間の勤務時間×4)				
⑥調剤基本料 ※○は1つだけ	1. 調剤基本料 (40点)		2. 調剤基本料 (24点)	
⑥-1 全処方せんの受付回数(調剤基本料の根拠となる数字)	() 回/月			
⑥-2 主たる保険医療機関に係る処方せんの受付回数の割合(調剤基本料の根拠となる数字)	() % ※小数点以下第1位まで			
⑦基準調剤加算 ※○は1つだけ	1. 基準調剤加算 1 (10点) 2. 基準調剤加算 2 (30点) 3. 届出(算定)していない			

⑧後発医薬品調剤体制加算 ※〇は1つだけ	1. 後発医薬品調剤体制加算 1（5点） 2. 後発医薬品調剤体制加算 2（15点） 3. 後発医薬品調剤体制加算 3（19点） 4. 届出（算定）していない
⑨1か月間の取扱い処方せん枚数	（ ）枚/月 ※平成25年7月1か月分
⑩貴薬局の処方せんの応需状況として最も近いものは、次のうちどれですか。 ※〇は1つだけ	1. 主に近隣にある特定の病院の処方せんに応需している薬局 2. 主に近隣にある特定の診療所の処方せんに応需している薬局 3. 主に同じ医療モール内の保険医療機関の処方せんに応需している薬局 4. 様々な保険医療機関からの処方せんに応需している薬局 5. その他（具体的に ）
⑩-1【上記質問⑩で1.または2.を回答した方】当該病院または診療所の診療科 ※あてはまる番号すべてに〇	1. 内科 2. 外科 3. 整形外科 4. 小児科 5. 産婦人科 6. 呼吸器科 7. 消化器科 8. 循環器科 9. 精神科 10. 眼科 11. 耳鼻咽喉科 12. 泌尿器科 13. 皮膚科 14. その他（具体的に ）

2. 貴薬局で調査対象期間(平成25年8月**日(日)～8月**日(土))に受け付けた処方せんについて、品目ベースで、以下の内容についてご記入ください。

① 平成25年8月**日(日)～8月**日(土)に受け付けた処方せん枚数は何枚ですか。	（ ）枚
---	------

以下は上記質問①の処方せんに記載された医薬品について品目ベース（銘柄・剤形・規格単位別）の数でご記入ください。

② 一般名で処方された医薬品の品目数	（ ）品目	※②+⑤+⑩+⑬+⑭となりますのでご確認ください
③ ②のうち、後発医薬品を選択した医薬品の品目数	（ ）品目	
④ ②のうち、先発医薬品(準先発品*1を含む)を選択した医薬品の品目数	（ ）品目	
⑤ 先発医薬品(準先発品)名で処方された医薬品の品目数	（ ）品目	
⑥ ⑤のうち、「変更不可」となっていない*2医薬品の品目数	（ ）品目	
⑦ ⑥のうち、先発医薬品を後発医薬品に変更した医薬品の品目数	（ ）品目	
⑧ ⑥のうち、後発医薬品が薬価収載されていないため、後発医薬品に変更できなかった医薬品の品目数	（ ）品目	
⑨ ⑥のうち、患者が希望しなかったため、後発医薬品に変更できなかった医薬品の品目数(過去に確認済みの場合を含む)	（ ）品目	
⑩ ⑥のうち、外用剤が処方され、同一剤形の後発医薬品がなかったため変更できなかった医薬品の品目数(クリーム、ローション、軟膏はそれぞれ別剤形)	（ ）品目	
⑪ 後発医薬品名で処方された医薬品の品目数	（ ）品目	
⑫ ⑪のうち、「変更不可」となっている医薬品の品目数	（ ）品目	
⑬ その他(漢方製剤など、先発医薬品・準先発品・後発医薬品のいずれにも該当しない医薬品)の品目名で処方された医薬品の品目数	（ ）品目	
⑭ ①の処方せんに記載された医薬品の品目数の合計(②+⑤+⑩+⑬=⑭)	（ ）品目	

*1 昭和42年以前に承認・薬価収載された医薬品のうち、価格差のある後発医薬品があるもの。
 *2 後発医薬品(ジェネリック医薬品)への変更が不可の場合の署名欄に処方医の署名又は記名・押印がない、又は署名欄に処方医の署名または記名・押印があるものの「変更不可」欄に「レ」又は「×」が記載されていないもの。

<p>⑮上記の期間中に、一般名処方の処方せんを持参した患者のうち、後発医薬品を調剤しなかったケースについて、<u>最も多い理由は何ですか。</u> ※○は1つだけ</p>			
<p>0. そのようなケースはなかった 1. 患者が後発医薬品を希望しなかったから 2. 後発医薬品が薬価収載されていない医薬品だったから 3. 後発医薬品の備蓄がなかったから 4. 先発医薬品と後発医薬品で適応が違う医薬品だったから 5. その他（具体的に _____）</p>			
<p>⑯後発医薬品の備蓄がなかったため直ちに取り揃えることができなかった患者に対して、<u>主にどのような対応をしましたか。</u> ※最も多いケース1つに○</p>			
<p>0. そのようなケースはなかった 1. 直ちに入手して後発医薬品の調剤を行った 2. 直ちに取り揃えることができないことを患者に説明し、後発医薬品への変更は行わなかった →⑯-1 次のうち、いずれが多かったでしょうか。 ※○は1つだけ</p> <table border="1" style="margin-left: 40px; width: 80%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; padding: 5px;">1. 次回以降備蓄する旨も伝えた</td> <td style="width: 50%; padding: 5px;">2. 次回以降備蓄する旨を伝えなかった</td> </tr> </table> <p>3. 直ちに手配し、後から患者宅等に届けた 4. 直ちに手配し、再度来局してもらった 5. その他（具体的に _____）</p>		1. 次回以降備蓄する旨も伝えた	2. 次回以降備蓄する旨を伝えなかった
1. 次回以降備蓄する旨も伝えた	2. 次回以降備蓄する旨を伝えなかった		
<p>⑰後発医薬品への変更・選択において、患者の理解を最も得られやすい処方方法は何ですか。 ※○は1つだけ</p>			
<p>1. 一般名処方 2. 先発医薬品名（準先発品を含む）だが変更不可とされていない処方 3. 後発医薬品の処方 4. 上記1.と2.と3.でいずれも大きな違いはない 5. その他（具体的に _____）</p>			
<p>⑱上記の期間中に後発医薬品への変更・選択が可能な処方せんであっても、後発医薬品の使用を希望しなかった患者は、どの程度いましたか。</p>			
1) 一般名処方の場合	%		
2) 先発医薬品名（準先発品を含む）だが変更不可とされていない処方の場合	%		
<p>⑲後発医薬品を積極的に調剤していない医薬品の種類は何ですか。 ※あてはまる番号すべてに○</p>			
<p>1. 血圧降下剤、高脂血症用、不整脈用剤等（循環器官用薬） 2. 精神神経用剤、催眠鎮静剤、抗不安剤等（解熱鎮痛剤を除く）（中枢神経系用薬） 3. 解熱鎮痛剤（中枢神経系用薬） 4. 糖尿病用剤等（その他代謝性医薬品） 5. 消化性潰瘍用剤等（消化器官用薬） 6. その他（具体的に _____） 7. 特にない</p>			
<p>⑳後発医薬品を積極的に調剤していない患者の特徴として該当するものすべてに○をつけてください。 ※あてはまる番号すべてに○</p>			
<p>1. 初回の受付時に後発医薬品の調剤を希望しなかった患者 2. 差額が小さい患者 3. 先発医薬品との違い（色、形など）を気にする患者 4. 後発医薬品への変更に関する説明に長時間を要すると思われる患者 5. その他（具体的に _____） 6. 特にない</p>			

3. 後発医薬品への対応状況についてお伺いします。

(1) 調剤用医薬品の備蓄状況・廃棄額等			平成 24 年 7 月 または把握可能な 24 年度の 末日時点または 1 か月分	平成 25 年 7 月 または把握可能な直近 1 か月分 の末日時点または 1 か月分							
	※質問①②は 7 月末日 時点、質問③④は 7 月 1 か月間の数値を ご記入ください。	①備蓄 品目	1) 全品目	約 () 品目	約 () 品目						
2) うち後発医薬品			約 () 品目	約 () 品目							
②在庫 金額		1) 全品目	約 () 円	約 () 円							
		2) うち後発医薬品	約 () 円	約 () 円							
③購入 金額		1) 全品目	約 () 円	約 () 円							
		2) うち後発医薬品	約 () 円	約 () 円							
④医薬品 廃棄額		1) 全品目	約 () 円	約 () 円							
		2) うち後発医薬品	約 () 円	約 () 円							
⑤上記①-1)のうち、現在、1 つの先 発医薬品（同一規格）に対して平 均何品目の後発医薬品を備蓄し ていますか。 ※小数点以下第 1 位まで		平均 約 (.) 品目 例) <table style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td style="padding-right: 10px;">先発医薬品 α 10mg</td> <td style="border-left: 1px solid black; padding-left: 10px;">後発医薬品 A 10mg</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="border-left: 1px solid black; padding-left: 10px;">後発医薬品 B 10mg</td> </tr> <tr> <td style="padding-right: 10px;">先発医薬品 α 20mg</td> <td style="border-left: 1px solid black; padding-left: 10px;">後発医薬品 A 20mg</td> </tr> </table> この場合、平均「1.5」品目となります。	先発医薬品 α 10mg	後発医薬品 A 10mg		後発医薬品 B 10mg	先発医薬品 α 20mg	後発医薬品 A 20mg			
先発医薬品 α 10mg		後発医薬品 A 10mg									
	後発医薬品 B 10mg										
先発医薬品 α 20mg	後発医薬品 A 20mg										

(2)後発医薬品の調剤に関するお考えとして、最も近いものはどれですか。 ※○は1つだけ

1. 全般的に、後発医薬品の説明をして、調剤するように取り組んでいる→質問(4)へ
2. 薬の種類によって、後発医薬品の説明をして、調剤するように取り組んでいる
3. 患者によって、後発医薬品の説明をして、調剤するように取り組んでいる
4. 後発医薬品の説明・調剤にあまり積極的には取り組んでいない

▶【上記質問(2)で 1. 以外を回答した方】

(3)後発医薬品を積極的には調剤しない場合、その理由は何ですか。 ※あてはまる番号すべてに○

- | | |
|---|--|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 後発医薬品の品質（効果や副作用を含む）に疑問がある 3. 後発医薬品の情報提供体制に不安がある 5. 後発医薬品の説明に時間がかかる 7. 経営上の観点から 9. 経営者（会社）の方針 10. その他（具体的に | <ol style="list-style-type: none"> 2. 後発医薬品メーカーの安定供給に不安がある 4. 患者への普及啓発が不足している 6. 近隣医療機関が後発医薬品の使用に消極的である 8. 在庫管理の負担が大きい |
|---|--|

【選択肢 1～10 を選ばれたすべての方】

(3)-1 上記の選択肢 1～10 のうち、最もあてはまる番号を 1 つだけお書きください。→

(4)後発医薬品使用に関する患者の意向をどの程度確認していますか。 ※最も多いものに○は1つだけ

1. 来局時に、毎回、患者に確認している
2. 初回来局時に確認し、2 回目以降は時々確認している
3. 初回来局時のみ確認し、2 回目以降は確認していない
4. その他（具体的に

(5)後発医薬品使用に関する患者の意向を確認するタイミングはいつが最も多いですか。 ※○は1つだけ

- | | |
|---|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 処方せん受付時 3. 薬剤の交付時 | <ol style="list-style-type: none"> 2. 処方せん受付後～薬剤の交付前 |
|---|---|

<p>(6)後発医薬品使用に関する患者の意向を把握する手段として最も多く利用しているものは何ですか。※〇は1つだけ</p>	
<p>1. 「お薬手帳」への記載 2. 前回の薬剤服用歴 3. 処方せん受付時における患者への口頭やアンケートによる意向確認（初回のみ） 4. 処方せん受付時における患者への口頭やアンケートによる意向確認（毎回） 5. その他（具体的に</p>	<p>)</p>
<p>(7)後発医薬品に変更するよう、患者に積極的に働きかける頻度はどのくらいですか。※〇は1つだけ</p>	
<p>1. 毎回、積極的に働きかける→質問（9）へ 2. 初回来局時（処方内容変更時を含む）のみ、積極的に働きかける 3. ときどき働きかける 4. ほとんど働きかけない 5. その他（具体的に</p>	<p>)</p>
<p>【上記質問(7)で1以外を回答した方】</p>	
<p>(8)後発医薬品に変更するよう、毎回、積極的に働きかけないのはなぜですか。※あてはまる番号すべてに〇</p>	
<p>1. しつこい・くどいと患者が感じている雰囲気があるため 2. 説明に時間を要し、患者に嫌がられるため 3. 他の薬局に比べて時間を要すると感じられるのを避けるため 4. 経営効率のため 5. その他（具体的に</p>	<p>)</p>
<p>(9)後発医薬品の使用を働きかける際に、患者にどのような情報を提供していますか。※あてはまる番号すべてに〇</p>	
<p>1. 後発医薬品への変更の可否 3. 品質・効果・安全性 5. 医療財政上の効果</p>	<p>2. 後発医薬品全般 4. 価格や先発医薬品との差額 6. その他（具体的に</p>
<p>(10)後発医薬品の使用を患者に働きかける主な方法は何ですか。 ※〇は1つだけ</p>	
<p>1. 口頭のみ 3. 書面等と口頭</p>	<p>2. 書面等のみ（口頭の説明はない） 4. その他（具体的に</p>
<p>(11)後発医薬品への変更調剤について医療機関(医師)にどのタイミングで情報提供をすることが多いですか。 ※最も多いケース1つに〇</p>	
<p>1. 変更調剤（調剤）をした都度 2. 原則、変更調剤（調剤）をした都度行うが、前回と同じ内容であった場合には連絡しない 3. 一定期間に行った変更調剤（調剤）をまとめて 4. お薬手帳等により患者経由で次の診療日に 5. その他（具体的に</p>	<p>)</p>
<p>(12)一般名処方調剤について医療機関(医師)にどのタイミングで情報提供をすることが多いですか。 ※最も多いケース1つに〇</p>	
<p>1. 調剤をした都度 2. 原則、調剤をした都度行うが、前回と同じ内容であった場合には連絡しない 3. 一定期間に行った調剤をまとめて 4. お薬手帳等により患者経由で次の診療日に 5. その他（具体的に</p>	<p>)</p>

→裏面につづきます。

4. 後発医薬品の使用にあたっての問題点・課題、要望等についてお伺いします。

<p>(1) 今後、どのような対応がなされれば、薬剤師の立場として後発医薬品の調剤を積極的に進めることができると思いますか。 ※あてはまる番号すべてに○</p>	
<p>1. 厚生労働省による、医師や薬剤師に対する後発医薬品の品質保証が十分であることの周知徹底 2. 後発医薬品メーカー・卸による情報提供体制の確保 3. 後発医薬品に関する安定供給体制の確保 4. 後発医薬品の価格のバラツキや品目数の整理統合 5. 後発医薬品に対する患者の理解の向上 6. 後発医薬品を調剤する際の診療報酬上の評価 7. その他（具体的に _____） 8. 特に対応は必要ない→質問(3)へ</p>	
<p>(2) 上記(1)の選択肢 1～7のうち、最もあてはまる番号を <u>1つだけ</u> お書きください。</p>	<p>_____</p>
<p>(3) 貴薬局で、後発医薬品の使用を進める上で医師に望むことはありますか。 ※あてはまる番号すべてに○</p>	
<p>1. 患者への積極的な働きかけ 2. 後発医薬品への変更調剤に関する薬剤師への信頼感 3. 患者が後発医薬品の使用を希望している場合、処方せんに変更不可の署名を行わないこと 4. 後発医薬品の銘柄指定をしないこと 5. 一般名処方とすること 6. お薬手帳への記載以外の医療機関（医師）への情報提供を不要とすること 7. 疑義照会への誠実な対応 8. 後発医薬品に対する理解 9. その他（具体的に _____） 10. 医師に望むことは特にない→質問(5)へ</p>	
<p>(4) 上記(3)の選択肢 1～9のうち、最もあてはまる番号を <u>1つだけ</u> お書きください。</p>	<p>_____</p>
<p>(5) 上記(1)(3)以外に、後発医薬品の使用にあたっての問題点・課題、また、後発医薬品の使用・普及を進めていくために、具体的にどのような取組を行えば効果があるか、ご意見を自由にお書きください。</p>	
<p>_____</p>	

質問は以上です。ご協力いただきまして、ありがとうございました。

※引き続き、**様式2**のご記入もよろしくお願ひいたします。

平成 24 年度診療報酬改定結果検証に係る調査(平成 25 年度調査)
後発医薬品の使用状況調査 調査票(案)

■ 平成 25 年 8 月 ** 日 (月) から 8 月 ** 日 (金) のうちのいずれか平均的な開局時間の 1 日の状況をご記入ください。詳細は調査要綱をご覧ください。

調査日：平成 25 年 () 月 () 日 () 曜日

処方せん番号 (NO.)	先発→後発 ※1品目でも ある場合は○	記載銘柄により調剤した場合の 薬剤料 (A)		実際に調剤した 薬剤料 (B)		患者一部負担金の 割合 (C)	
		点	割	点	割	点	割
(記入例) 1	○	724	点	540	点	3	割
			点		点		割
			点		点		割
			点		点		割
			点		点		割
			点		点		割
			点		点		割
			点		点		割
			点		点		割
			点		点		割
			点		点		割
			点		点		割
			点		点		割
			点		点		割
			点		点		割
			点		点		割
			点		点		割
			点		点		割
			点		点		割
			点		点		割
			点		点		割
			点		点		割
			点		点		割
			点		点		割
			点		点		割
			点		点		割
			点		点		割
			点		点		割
			点		点		割
			点		点		割
			点		点		割
			点		点		割
			点		点		割
			点		点		割
			点		点		割
			点		点		割
			点		点		割
			点		点		割
			点		点		割
			点		点		割
			点		点		割
			点		点		割
			点		点		割

※回答用紙が足りない場合には、大変恐縮ですが、裏面用紙をコピーしてお使いください。

回答用紙

枚中

枚

←

※記入例(全3枚のうち1枚目の場合)

回答用紙

3

枚中

1

枚

平成 24 年度診療報酬改定結果検証に係る調査(平成 25 年度調査)

後発医薬品の使用状況調査 調査票(案)

※ 以下のラベルに、電話番号とご回答者のお名前をご記入ください。また、施設名と施設の所在地をご確認の上、記載内容に不備等がございましたら、赤書きで修正してください。ご記入頂いた電話番号とお名前は、本調査の照会で使用するためのものであり、それ以外の目的のために使用することはございません。また、適切に保管・管理致しますので、ご記入の程、よろしくお願い申し上げます。

施設名	
施設の所在地	
電話番号	()
ご回答者名	()

※この「病院票」は、病院の開設者・管理者の方に、貴施設における後発医薬品の使用状況やお考えについてお伺いするものです。
 ※ご回答の際は、あてはまる番号を○(マル)で囲んでください。また、()内には具体的な数値、用語等をご記入ください。()内に数値を記入する設問で、該当なしは「0(ゼロ)」を、わからない場合は「-」をご記入ください。
 ※特に断りのない場合は、平成 25 年 7 月末現在の状況についてご記入ください。

1. 貴施設の状況についてお伺いします。

①開設者 ※○は1つだけ	1. 国立 2. 公立 3. 公的 4. 社会保険関係団体 5. 医療法人 6. 個人 7. 学校法人 8. その他の法人															
②標榜している診療科 ※あてはまる番号すべてに○	1. 内科 2. 外科 3. 整形外科 4. 小児科 5. 産婦人科 6. 呼吸器科 7. 消化器科 8. 循環器科 9. 精神科 10. 眼科 11. 耳鼻咽喉科 12. 泌尿器科 13. 皮膚科 14. その他(具体的に)															
③DPC対応 ※○は1つだけ	1. DPC対象病院 2. DPC準備病院 3. 対応していない															
④オーダーリングシステム ※あてはまる番号すべてに○	1. 一般名処方に対応できるオーダーリングシステムを導入している 2. 後発医薬品名が表示されるオーダーリングシステムを導入している 3. オーダーリングシステムを導入している(上記1、2の機能はない) 4. オーダーリングシステムを導入していない															
⑤院内・院外処方の割合	院内処方()%+院外処方()%=100% ※処方せん枚数ベース															
⑥特定入院料の状況 ※貴施設で算定しているものすべてに○	<table border="1"> <tr> <td>1. 回復期リハビリテーション病棟入院料</td> <td rowspan="7">⑦許可病床数</td> <td>1) 一般病床 () 床</td> </tr> <tr> <td>2. 亜急性期入院医療管理料</td> <td>2) 療養病床 () 床</td> </tr> <tr> <td>3. 救命救急入院料</td> <td>3) 精神病床 () 床</td> </tr> <tr> <td>4. 特定集中治療室管理料</td> <td>4) 結核病床 () 床</td> </tr> <tr> <td>5. 小児入院医療管理料</td> <td>5) 感染症病床 () 床</td> </tr> <tr> <td>6. その他、投薬・注射に係る薬剤料が包括されている特定入院料(精神科救急入院料等)</td> <td>6) 全 体 () 床</td> </tr> <tr> <td>7. いずれも算定していない</td> <td></td> </tr> </table>	1. 回復期リハビリテーション病棟入院料	⑦許可病床数	1) 一般病床 () 床	2. 亜急性期入院医療管理料	2) 療養病床 () 床	3. 救命救急入院料	3) 精神病床 () 床	4. 特定集中治療室管理料	4) 結核病床 () 床	5. 小児入院医療管理料	5) 感染症病床 () 床	6. その他、投薬・注射に係る薬剤料が包括されている特定入院料(精神科救急入院料等)	6) 全 体 () 床	7. いずれも算定していない	
1. 回復期リハビリテーション病棟入院料	⑦許可病床数	1) 一般病床 () 床														
2. 亜急性期入院医療管理料		2) 療養病床 () 床														
3. 救命救急入院料		3) 精神病床 () 床														
4. 特定集中治療室管理料		4) 結核病床 () 床														
5. 小児入院医療管理料		5) 感染症病床 () 床														
6. その他、投薬・注射に係る薬剤料が包括されている特定入院料(精神科救急入院料等)		6) 全 体 () 床														
7. いずれも算定していない																

⑧後発医薬品使用体制加算の状況	1. 算定していない 2. 後発医薬品使用体制加算1を算定している 3. 後発医薬品使用体制加算2を算定している		
⑨医師数（常勤換算） ※小数点以下第1位まで	(.) 人	⑩薬剤師数（常勤換算） ※小数点以下第1位まで	(.) 人
⑪処方せん料の算定回数	() 回 ※平成25年7月1か月間		
⑫一般名処方加算の算定回数	() 回 ※平成25年7月1か月間		

2. 貴施設における後発医薬品の使用状況等についてお伺いします。

①後発医薬品の採用状況は、いかがでしょうか。 ※最も近いものの番号1つだけに○	1. 後発医薬品があるものは積極的に採用 2. 薬の種類によって、後発医薬品を積極的に採用 3. 後発医薬品を積極的には採用していない 4. その他（具体的に)		
②後発医薬品を採用する際に重視することは何ですか。 ※あてはまる番号すべてに○	1. 治療効果の同等性や副作用のリスクの小ささ 2. 後発医薬品の適応が先発医薬品と同一であること 3. 経営的視点からの影響 4. 患者負担軽減 5. メーカーの信頼性 6. 安定供給（納品までの時間が短いこと、在庫確保など） 7. 地域の医療機関や保険薬局でよく使われている後発医薬品であること 8. 大学病院等でよく使われている後発医薬品であること 9. 医療事故防止（表示、容器、品名、色調、剤形など） 10. その他（具体的に) 11. 特にない→質問④へ		
③上記②の選択肢1～10のうち、最も重視する点としてあてはまる番号を1つご記入ください。			
④医薬品備蓄品目数		全品目	うち、後発医薬品
	1) 内服薬	() 品目	() 品目
	2) 外用薬	() 品目	() 品目
	3) 注射薬	() 品目	() 品目
	4) 合計	() 品目	() 品目
⑤調剤用医薬品費（購入額）	約 () 円 ※平成25年7月1か月間		
⑥上記⑤のうち後発医薬品費（購入額）	約 () 円 ※平成25年7月1か月間		
⑦調剤用医薬品廃棄額	約 () 円 ※平成25年7月1か月間		
⑧上記⑦のうち後発医薬品廃棄額	約 () 円 ※平成25年7月1か月間		

3. <院外処方せんを発行している施設の方にお伺いします>

外来診療における処方せん発行時の状況や後発医薬品の処方に関するお考えをお伺いします。

①外来患者に院外処方する場合、後発医薬品の使用について、施設としてどのように対応していますか。 ※最も近い番号1つだけに○		
1. 後発医薬品を積極的に処方する→質問②へ *一般名処方の場合や「変更不可」欄にチェック等を行わない場合を含みます。		
2. 薬の種類によって、後発医薬品を積極的に処方する		
3. 患者によって、後発医薬品を積極的に処方する		
4. 後発医薬品をあまり積極的には処方しない		
▶ ①-1 後発医薬品を積極的に処方しない場合、その理由は何ですか。※あてはまる番号すべてに○		
1. 後発医薬品の品質（効果や副作用を含む）に疑問がある		
2. 後発医薬品の安定供給に不安がある	3. 後発医薬品に関する情報提供が不足している	
4. 患者への普及啓発が不足している	5. 後発医薬品の説明に時間がかかる	
6. 経営上の観点から	7. その他（具体的に)
②平成25年4月以降、貴施設では、一般名処方による処方せんを発行したことがありますか。※○は1つだけ		
1. 対応している	2. 対応を検討中→質問③へ	3. 対応していない→質問③へ
▶ ②-1 一般名処方による処方せんの発行により、事務的な負担は増えましたか。 ※○は1つだけ		
1. とても増えた	2. 少し増えた	3. ほとんど変わらない
4. 少し減った	5. とても減った	6. わからない
③保険薬局で調剤した医薬品に関する情報（先発医薬品を後発医薬品に変更した場合や一般名処方について調剤した場合）について、どのようなタイミングで提供されるとよいですか。 ※○は1つだけ		
1. 変更調剤が行われた都度	2. 一定期間分をまとめて	
3. 前回と変わったときだけ	4. 基本的に情報は求めない	
5. その他（具体的に)	
④患者から後発医薬品の処方を求められたことがありますか。 ※○は1つだけ		
1. ある	2. ない→4ページの質問5. ①へ	
▶ ④-1 質問④の場合、どのような対応をとりましたか。 ※あてはまる番号すべてに○		
1. 先発医薬品を処方し、変更不可の欄に署名しなかった		
2. 後発医薬品を処方した		
3. 後発医薬品を処方し、変更不可の欄に署名した		
4. 一般名で処方した		
5. 後発医薬品が存在しない医薬品であるので対応できなかった		
6. 対応しなかった（理由：)	
7. その他（具体的に)	

…………▶ 4ページの「5. <全ての施設の方にお伺いします>入院患者に対する後発医薬品の使用に関するお考えについてお伺いします。」の質問①へお進みください。

4. <院外処方せんを発行していない施設の方にお伺いします>

外来診療時における院内投薬の状況や後発医薬品の使用に関するお考えについてお伺いします。

①後発医薬品の処方に関するお考えとして、最も近いものはどれですか。 ※○は1つだけ	
0. 先発医薬品か後発医薬品かではなく、院内における採用品目で処方する→質問②へ	
1. 後発医薬品を積極的に処方する→質問②へ *一般名処方の場合や「変更不可」欄にチェック等を行わない場合を含みます。	
<input type="checkbox"/> 2. 薬の種類によって、後発医薬品を積極的に処方する <input type="checkbox"/> 3. 患者によって、後発医薬品を積極的に処方する <input type="checkbox"/> 4. 後発医薬品をあまり積極的には処方しない	
	▶ ①-1 後発医薬品を積極的に処方しない場合、その理由は何ですか。※あてはまる番号すべてに○。
	1. 後発医薬品の品質（効果や副作用を含む）に疑問がある 2. 後発医薬品の安定供給に不安がある 3. 後発医薬品に関する情報提供が不足している 4. 患者への普及啓発が不足している 5. 後発医薬品の説明に時間がかかる 6. 経営上の観点から 7. その他（具体的に)
②患者から後発医薬品の処方を求められたことがありますか。 ※○は1つだけ	
<input type="checkbox"/> 1. ある	<input type="checkbox"/> 2. ない→質問5. ①へ
▶ ②-1 質問②の場合、どのような対応をとりましたか。 ※あてはまる番号すべてに○	
1. 後発医薬品を処方・調剤した 2. 後発医薬品が存在しない 3. 後発医薬品を採用していない 4. 対応しなかった（理由：) 5. その他（具体的に)	

5. <全ての施設の方にお伺いします>

入院患者に対する後発医薬品の使用に関するお考えについてお伺いします。

※ここでは、造影剤などの検査に用いる医薬品を含め、内服薬、注射薬および外用薬の全てを対象とします。

①今後、どのような対応が進めば、病院として、入院患者への投薬・注射における後発医薬品の使用を進めてもよいと思いますか。 ※あてはまる番号すべてに○	1. 厚生労働省による、医師や薬剤師に対する後発医薬品の品質保証が十分であることの周知徹底 2. 後発医薬品メーカー・卸による情報提供体制の確保 3. 後発医薬品に関する安定供給体制の確保 4. 後発医薬品の価格のバラツキや品目数の整理統合 5. 先発医薬品名を入力すると一般名処方できるオーダーリングシステムの導入 6. 後発医薬品に対する患者の理解 7. 後発医薬品を処方する際の診療報酬上の評価 8. 後発医薬品の使用割合についての診療報酬上の評価 9. その他（具体的に) 10. 特に対応は必要ない→5ページの質問6. ①へ
	②上記①の選択肢1～9のうち、最もあてはまる番号を1つだけお書きください。

6. <全ての施設の方にお伺いします>

後発医薬品の背景情報についてお伺いします。

① 後発医薬品について、薬事法に基づく厚生労働大臣の承認を得るためには、どのようなデータ（例えば、人での血中濃度を測定する臨床試験データなど）が必要か、ご存知ですか。 ※〇は1つだけ		
1. だいたい知っている	2. 少しは知っている	3. ほとんど知らない
② 厚生労働省では、平成 24 年 7 月に医療関係者向けに『ジェネリック医薬品への疑問に答えます～ジェネリック医薬品 Q & A～』を作成し、HP でも公開 (http://www.mhlw.go.jp/bunya/iryou/kouhatu-iyaku/dl/02_120713.pdf) していますが、このことをご存知ですか。 ※〇は1つだけ		
1. 知っている（内容も見た）	2. 知っている（内容を見ていない）	3. 知らない

7. 後発医薬品の使用にあたっての問題点・課題等、また、後発医薬品の使用・普及を進めていくために、具体的にどのような取組を行えば効果があるか、ご意見を自由にお書きください。

「病院票」の質問はこれで終わりです。ご協力いただきまして、ありがとうございました。

平成 24 年度診療報酬改定結果検証に係る調査(平成 25 年度調査)
後発医薬品の使用状況調査 調査票(案)

※この医師票は、貴施設において、外来診療を担当する医師の方に、後発医薬品の使用状況やお考えについてお伺いするものです。

※ご回答の際は、あてはまる番号を○(マル)で囲んでください。また、()内には具体的な数値、用語等をご記入ください。()内に数値を記入する設問で、該当なしは「0(ゼロ)」を、わからない場合は「-」をご記入ください。

※ご回答頂いた調査票は、専用の返信用封筒(切手不要)にて、直接事務局までご返送いただけますよう、お願い申し上げます。

※特に断りのない場合は、平成 25 年 7 月末現在の状況についてご記入ください。

1. あなたご自身についてお伺いします。

① 性別	1. 男性	2. 女性	② 年齢	() 歳
③ 主たる担当診療科 ※○は1つだけ	1. 内科	2. 外科	3. 整形外科	4. 小児科
	5. 産婦人科	6. 呼吸器科	7. 消化器科	8. 循環器科
	9. 精神科	10. 眼科	11. 耳鼻咽喉科	12. 泌尿器科
	13. 皮膚科	14. その他(具体的に)	

2. 外来診療における院外処方せん発行時の状況や後発医薬品の処方に関するお考えについてお伺いします。

①後発医薬品の処方に関するお考えとして、最も近いものはどれですか。 ※○は1つだけ

- 1. 後発医薬品を積極的に処方する→質問②へ
*一般名処方の場合や「変更不可」欄にチェック等を行わない場合を含みます。
- 2. 薬の種類によって、後発医薬品を積極的に処方する
- 3. 患者によって、後発医薬品を積極的に処方する
- 4. 後発医薬品をあまり積極的には処方しない

▶①-1 後発医薬品を積極的には処方しない場合、その理由は何ですか。※あてはまる番号すべてに○。

- 1. 後発医薬品の品質(効果や副作用を含む)に疑問がある
- 2. 後発医薬品の安定供給に不安がある
- 3. 後発医薬品に関する情報提供が不足している
- 4. 患者への普及啓発が不足している
- 5. 後発医薬品の説明に時間がかかる
- 6. 経営上の観点から
- 7. その他(具体的に)

②1年前と比較して、後発医薬品の処方(一般名処方や後発医薬品への「変更不可」としない処方せんも含みます)は、変化しましたか。 ※○は1つだけ

- 1. 多くなった
- 2. 変わらない
- 3. 少なくなった

③平成 25 年 4 月以降、「変更不可」欄に「レ」又は「×」を記した処方せんを発行したことはありますか。 ※○は1つだけ

- 1. ある
- 2. ない→2ページの質問④へ

▶③-1 あなたが発行した院外処方せん枚数全体に占める、「変更不可」欄に「レ」又は「×」を記した医薬品が1品目でもある処方せん枚数の割合は、どの程度ありますか。 約 () %

▶③-2 一部の医薬品について「変更不可」とするのは、どのようなケースが最も多いですか。最も多いものの番号1つだけに○をつけてください。 ※○は1つだけ

- 1. 先発医薬品から後発医薬品への変更不可とすることが多い
- 2. 後発医薬品について他銘柄の後発医薬品への変更不可とすることが多い
- 3. 先発医薬品・後発医薬品の区別なく変更不可とすることが多い
- 4. その他(具体的に)

④ 保険薬局で調剤した医薬品に関する情報（先発医薬品を後発医薬品に変更した場合や一般名処方について調剤した場合）について、どのようなタイミングで提供されるとよいですか。 ※○は1つだけ		
1. 変更調剤が行われた都度	2. 一定期間分をまとめて	3. 前回と変わったときだけ
4. 基本的に情報は求めない	5. その他（具体的に)	

3. 後発医薬品の使用に関するお考え等についてお伺いします。

① 後発医薬品について、薬事法に基づく厚生労働大臣の承認を得るためには、どのようなデータ（例えば、人での血中濃度を測定する臨床試験データなど）が必要か、ご存知ですか。 ※○は1つだけ		
1. だいたい知っている	2. 少しは知っている	3. ほとんど知らない
② 厚生労働省では、平成 24 年 7 月に医療関係者向けに『ジェネリック医薬品への疑問に答えます～ジェネリック医薬品 Q & A～』を作成し、HP でも公開 (http://www.mhlw.go.jp/bunya/iryuu/kouhatu-iyaku/dl/02_120713.pdf) していますが、このことをご存知ですか。 ※○は1つだけ		
1. 知っている（内容も見た）	2. 知っている（内容を見ていない）	3. 知らない
③ 今後、どのような対応がなされれば、 <u>医師の立場として</u> 後発医薬品の処方を進めても良いと思いますか。 ※あてはまる番号すべてに○		
1. 厚生労働省による、医師や薬剤師に対する後発医薬品の品質保証が十分であることの周知徹底 2. 後発医薬品メーカー・卸による情報提供体制の確保 3. 後発医薬品に関する安定供給体制の確保 4. 後発医薬品の価格のバラツキや品目数の整理統合 5. 先発医薬品名を入力すると一般名処方できるオーダーリングシステムの導入 6. 後発医薬品に対する患者の理解 7. 後発医薬品を処方する際の診療報酬上の評価 8. 後発医薬品の使用割合についての診療報酬上の評価 9. その他（具体的に) 10. 特に対応は必要ない→質問4. へ		
④ 上記③の選択肢 1～9のうち、最もあてはまるものの番号を1つだけお書きください。		

4. 後発医薬品の使用にあたっての問題点・課題等、また、後発医薬品の使用・普及を進めていくために、具体的にどのような取組を行えば効果があるか、ご意見を自由にお書きください。

アンケートにご協力いただきまして、ありがとうございました。

平成 24 年度診療報酬改定結果検証に係る調査(平成 25 年度調査)

後発医薬品の使用状況調査 調査票(案)

※この「診療所票」は医療機関の開設者・管理者の方に、貴施設における後発医薬品の使用状況やお考えについてお伺いするものです。

※ご回答の際は、あてはまる番号を○(マル)で囲んでください。また、()内には具体的な数値、用語等をご記入ください。()内に数値を記入する設問で、該当なしは「0(ゼロ)」を、わからない場合は「-」をご記入ください。

※特に断りのない場合は、平成 25 年 7 月末現在の状況についてご記入ください。

1. 貴施設の状況についてお伺いします。

①医療機関名	()
②所在地	() 都・道・府・県
③開設者	1. 個人 2. 法人 3. その他
④種別 ※○は1つだけ	1. 無床診療所 2. 有床診療所 → 許可病床数 () 床
⑤主たる診療科 ※○は1つだけ	1. 内科 2. 外科 3. 整形外科 4. 小児科 5. 産婦人科 6. 呼吸器科 7. 消化器科 8. 循環器科 9. 精神科 10. 眼科 11. 耳鼻咽喉科 12. 泌尿器科 13. 皮膚科 14. その他(具体的に)
⑥オーダーリングシステム ※あてはまる番号すべてに○	1. 一般名処方に対応できるオーダーリングシステムを導入している 2. 後発医薬品名が表示されるオーダーリングシステムを導入している 3. オーダーリングシステムを導入している(上記1、2の機能はない) 4. オーダーリングシステムを導入していない
⑦院内・院外処方の割合	院内処方 () % + 院外処方 () % = 100% ※処方せん枚数ベース
⑧医師数(常勤のみ)	() 人
⑨薬剤師数(常勤のみ)	() 人 ※ゼロの場合は「0」とご記入ください。

2. 貴施設における後発医薬品の使用状況等についてお伺いします。(有床診療所と院内処方のある施設の方にお伺いします。すべて院外処方の無床診療所の方は3ページの質問4. ①へお進みください)

①医薬品備蓄品目数	約 () 品目
②上記①のうち後発医薬品の備蓄品目数	約 () 品目
③調剤用医薬品費(購入額)	約 () 円 ※平成 25 年 7 月 1 か月間または直近 1 か月分
④上記③のうち後発医薬品費(購入額)	約 () 円 ※平成 25 年 7 月 1 か月間または直近 1 か月分
⑤調剤用医薬品廃棄額	約 () 円 ※平成 25 年 7 月 1 か月間または直近 1 か月分
⑥上記⑤のうち後発医薬品廃棄額	約 () 円 ※平成 25 年 7 月 1 か月間または直近 1 か月分

<p>⑦後発医薬品の採用をする際に重視すること ※あてはまる番号すべてに○</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 治療効果の同等性や副作用のリスクの小ささ 2. 後発医薬品の適応が先発医薬品と同一であること 3. 経営的視点からの影響 4. 患者負担軽減 5. メーカーの信頼性 6. 安定供給（納品までの時間が短いこと、在庫確保など） 7. 地域の医療機関や保険薬局でよく使われている後発医薬品であること 8. 大学病院等でよく使われている後発医薬品であること 9. 医療事故防止（表示、容器、品名、色調、剤形など） 10. その他（具体的に) 11. 特にない→質問3. ①へ
<p>⑧上記⑦の選択肢1～10のうち、最もあてはまる番号を1つだけお書きください。</p>	

3. 入院患者に対する後発医薬品の使用状況等（平成25年7月末現在または平成25年7月1か月間の状況）についてお伺いします。ここでは、造影剤などの検査に用いる医薬品を含め、内服薬、注射薬および外用薬の全てを対象とします。（無床診療所の方は、3ページの4.へお進みください。）

<p>①後発医薬品の採用状況は、いかがでしょうか。 ※最も近いものの番号<u>1つだけ</u>に○</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 後発医薬品があるものは積極的に採用 2. 薬の種類によって、後発医薬品を積極的に採用 3. 後発医薬品を積極的には採用していない 4. その他（具体的に)
<p>②後発医薬品を採用する際に重視することは何ですか。 ※あてはまる番号すべてに○</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 治療効果の同等性や副作用のリスクの小ささ 2. 後発医薬品の適応が先発医薬品と同一であること 3. 経営的視点からの影響 4. 患者負担軽減 5. メーカーの信頼性 6. 安定供給（納品までの時間が短いこと、在庫確保など） 7. 地域の医療機関や保険薬局でよく使われている後発医薬品であること 8. 大学病院等でよく使われている後発医薬品であること 9. 医療事故防止（表示、容器、品名、色調、剤形など） 10. その他（具体的に) 11. 特にない→質問④へ
<p>③上記②の選択肢1～10のうち、最も重視する点としてあてはまる番号を1つご記入ください。</p>	
<p>④今後、どのような対応が進めば、診療所として、入院患者への投薬・注射における後発医薬品の使用を進めてもよいと思えますか。 ※あてはまる番号すべてに○</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 厚生労働省による、医師や薬剤師に対する後発医薬品の品質保証が十分であることの周知徹底 2. 後発医薬品メーカー・卸による情報提供体制の確保 3. 後発医薬品に関する安定供給体制の確保 4. 後発医薬品の価格のバラツキや品目数の整理統合 5. 先発医薬品名を入力すると一般名処方できるオーダーリングシステムの導入 6. 後発医薬品に対する患者の理解 7. 後発医薬品を処方する際の診療報酬上の評価 8. 後発医薬品の使用割合についての診療報酬上の評価 9. その他（具体的に) 10. 特に対応は必要ない→質問⑥へ
<p>⑤上記④の選択肢1～9のうち、最もあてはまる番号を1つだけお書きください。</p>	

⑥後発医薬品使用体制加算の状況 ※〇は1つだけ	1. 算定していない 2. 後発医薬品使用体制加算1を算定している 3. 後発医薬品使用体制加算2を算定している
----------------------------	--

4. <院外処方せんを発行している施設の方にお伺いします>

外来診療における処方せん発行時の状況や後発医薬品の処方に関するお考えをお伺いします。

①処方せん料の算定回数（平成25年7月1か月間）	（ ）回
②一般名処方加算の算定回数（平成25年7月1か月間）	（ ）回
③後発医薬品の処方に関するお考えとして、最も近いものはどれですか。 ※〇は1つだけ	
1. 後発医薬品を積極的に処方する→質問④へ *一般名処方の場合や「変更不可」欄にチェック等を行わない場合を含みます。	
2. 薬の種類によって、後発医薬品を積極的に処方する	
3. 患者によって、後発医薬品を積極的に処方する	
4. 後発医薬品をあまり積極的には処方しない	
▶③-1 後発医薬品を積極的に処方しない場合、その理由は何ですか。※あてはまる番号すべてに〇。	
1. 後発医薬品の品質（効果や副作用を含む）に疑問がある 2. 後発医薬品の安定供給に不安がある 3. 後発医薬品に関する情報提供が不足している 4. 患者への普及啓発が不足している 5. 後発医薬品の説明に時間がかかる 6. 経営上の観点から 7. その他（具体的に ）	
④1年前と比較して、後発医薬品の処方（一般名処方や後発医薬品への「変更不可」としない処方せんも含みます）は、変化しましたか。 ※〇は1つだけ	
1. 多くなった 2. 変わらない 3. 少なくなった	
⑤平成25年4月以降、「変更不可」欄に「レ」又は「×」を記した処方せんを発行したことはありますか。 ※〇は1つだけ	
1. ある 2. ない→質問⑥へ	
▶⑤-1 あなたが発行した院外処方せん枚数全体に占める、「変更不可」欄に「レ」又は「×」を記した医薬品が1品目でもある処方せん枚数の割合は、どの程度ありますか。	約（ ）%
▶⑤-2 一部の医薬品について「変更不可」とするのは、どのようなケースが最も多いですか。最も多いものの番号1つだけに〇をつけてください。 ※〇は1つだけ	
1. 先発医薬品から後発医薬品への変更を不可とすることが多い 2. 後発医薬品について他銘柄の後発医薬品への変更を不可とすることが多い 3. 先発医薬品・後発医薬品の区別なく変更を不可とすることが多い 4. その他（具体的に ）	
⑥平成25年4月以降、あなたは、一般名処方による処方せんを発行したことがありますか。 ※〇は1つだけ	
1. ある 2. ないが検討中→質問⑦へ 3. ない（予定もない）→質問⑦へ	
▶⑥-1 一般名処方による処方せんの発行により、事務的な負担は増えましたか。 ※〇は1つだけ	
1. とても増えた 2. 少し増えた 3. ほとんど変わらない 4. 少し減った 5. とても減った 6. わからない	

⑦ 保険薬局で調剤した医薬品に関する情報（先発医薬品を後発医薬品に変更した場合や一般名処方について調剤した場合）について、どのようなタイミングで提供されるとよいですか。 ※○は1つだけ	
1. 変更調剤が行われた都度	2. 一定期間分をまとめて
3. 前回と変わったときだけ	4. 基本的に情報は求めない
5. その他（具体的に)
⑧ 患者から後発医薬品の処方を求められたことがありますか。 ※○は1つだけ	
1. ある	2. ない→5ページの質問6. ①へ
⑧-1 質問⑧の場合、どのような対応をとりましたか。 ※あてはまる番号すべてに○	
1. 先発医薬品を処方し、変更不可の欄に署名しなかった	
2. 後発医薬品を処方した	
3. 後発医薬品を処方し、変更不可の欄に署名した	
4. 一般名で処方した	
5. 後発医薬品が存在しない医薬品であるので対応できなかった	
6. 対応しなかった（理由：)
7. その他（具体的に)

-----▶ 5ページの「6. 後発医薬品の使用に関するお考えについてお伺いします」の質問①へお進みください。

5. <院外処方せんを発行していない施設の方にお伺いします>

外来診療時における院内投薬の状況や後発医薬品の使用に関するお考えについてお伺いします。

① 後発医薬品の処方に関するお考えとして、最も近いものはどれですか。 ※○は1つだけ	
1. 後発医薬品を積極的に処方する→質問②へ *一般名処方の場合や「変更不可」欄にチェック等を行わない場合を含みます。	
2. 薬の種類によって、後発医薬品を積極的に処方する	
3. 患者によって、後発医薬品を積極的に処方する	
4. 後発医薬品をあまり積極的には処方しない	
▶①-1 後発医薬品を積極的に処方しないのはどのような理由によるもののでしょうか。 ※あてはまる番号すべてに○。	
1. 後発医薬品の品質（効果や副作用を含む）に疑問がある	
2. 後発医薬品の安定供給に不安がある	3. 後発医薬品に関する情報提供が不足している
4. 患者への普及啓発が不足している	5. 後発医薬品の説明に時間がかかる
6. 経営上の観点から	7. その他（具体的に
)
② 患者から後発医薬品の処方を求められたことがありますか。 ※○は1つだけ	
1. ある	2. ない→5ページの質問6. ①へ
②-1 質問②の場合、どのような対応をとりましたか。 ※あてはまる番号すべてに○	
1. 後発医薬品を処方・調剤した	
2. 後発医薬品が存在しない	
3. 後発医薬品を採用していない	
4. 対応しなかった（理由：)
5. その他（具体的に)

6. <全ての施設の方にお伺いします>

後発医薬品の使用に関するお考えについてお伺いします。

① 後発医薬品について、薬事法に基づく厚生労働大臣の承認を得るためには、どのようなデータ（例えば、人での血中濃度を測定する臨床試験データなど）が必要か、ご存知ですか。 ※○は1つだけ		
1. だいたい知っている	2. 少しは知っている	3. ほとんど知らない
② 厚生労働省では、平成 24 年 7 月に医療関係者向けに『ジェネリック医薬品への疑問に答えます～ジェネリック医薬品 Q & A～』を作成し、HP でも公開 (http://www.mhlw.go.jp/bunya/iryoku/kouhatu-iyaku/dl/02_120713.pdf) していますが、このことをご存知ですか。 ※○は1つだけ		
1. 知っている（内容も見た）	2. 知っている（内容を見ていない）	3. 知らない
③ 今後、どのような対応がなされれば、 <u>医師の立場として</u> 後発医薬品の処方を進めても良いと思いますか。 ※あてはまる番号すべてに○		
1. 厚生労働省による、医師や薬剤師に対する後発医薬品の品質保証が十分であることの周知徹底 2. 後発医薬品メーカー・卸による情報提供体制の確保 3. 後発医薬品に関する安定供給体制の確保 4. 後発医薬品の価格のバラツキや品目数の整理統合 5. 先発医薬品名を入力すると一般名処方できるオーダーリングシステムの導入 6. 後発医薬品に対する患者の理解 7. 後発医薬品を処方する際の診療報酬上の評価 8. 後発医薬品の使用割合についての診療報酬上の評価 9. その他（具体的に) 10. 特に対応は必要ない→質問7. へ		
④ 上記③の選択肢 1～9のうち、最もあてはまるものの番号を1つだけお書きください。		

7. 後発医薬品の使用にあたっての問題点・課題等、また、後発医薬品の使用・普及を進めていくために、具体的にどのような取組を行えば効果があるか、ご意見を自由にお書きください。

アンケートにご協力いただきまして、ありがとうございました。

平成 24 年度診療報酬改定結果検証に係る調査(平成 25 年度調査)

後発医薬品の使用状況調査 調査票(案)

※この患者票は、患者さんに、後発医薬品（ジェネリック医薬品）の使用状況やお考えについて
おうかがいするものです。

※ご回答の際は、あてはまる番号を○（マル）で囲んでください。また、（ ）内には具体的な
数字や内容・理由などをご記入ください。

後発医薬品（ジェネリック医薬品）とは

先発医薬品（新薬）の特許が切れた後に販売される、先発医薬品と同じ有効成分、同じ効能・効果をもつ医薬品のことです。ジェネリック医薬品は先発品より安価で、経済的です。

なお、ジェネリック医薬品では、先発医薬品と異なる添加剤を使用する場合がありますが、先発医薬品が上市後に添加剤を変更する場合と同様に、添加剤の違いによって有効性・安全性に違いが生じないことを確認しています。

1. あなた（患者さん）ご自身のことについておうかがいします。

① 性別 ※○は1つだけ	1. 男性 2. 女性	② 年齢	() 歳
③ お住まい	() 都・道・府・県		
④ この薬局を選んだ理由は何ですか。 ※○はいくつでも	1. この薬局をかかりつけにしているから 2. 医療機関の近くにあったから 3. 通勤・通学の途中、職場や学校の近くにあったから 4. 薬剤師がわかりやすく説明してくれるから 5. 後発医薬品を調剤してくれるから 6. 待ち時間が短いから 7. その他（具体的に ）		
⑤ お手持ちの健康保険証の種類 ※お手持ちの健康保険証の「保険者」名称をご確認ください。○は1つだけ	1. 国民健康保険（国保） 2. 健康保険組合（健保組合） 3. 全国健康保険協会（協会けんぽ） 4. 共済組合（共済） 5. 後期高齢者医療広域連合（広域連合） 6. 全額公費（自己負担がない） 7. その他（具体的に ） 8. わからない		
⑥ 本日、薬局の窓口で支払った自己負担額（一部負担金）は、 いくらでしたか。 ※ない場合は「0」とお書きください。	() 円		

→次ページにつづきます

⑦ 本日、薬局の窓口で支払った自己負担額がどのくらい安くなるのであれば、今後ジェネリック医薬品を使用したいと思いますか。※〇は1つだけ

1. 少しでも安くなるのであれば使用したい
2. () 円くらい安くなるのであれば使用したい
3. いくら安くなっても使用したくない
4. わからない
5. その他 (具体的に)

▶⑦-1 いくら安くなっても使用したくない理由は何ですか。※あてはまる番号すべてに〇

1. 安く売れる理由が不可解だから
2. 高い物はいい物だと考えるから
3. 聞き慣れないメーカーだから
4. ジェネリック医薬品の効き目 (効果) や副作用に不安があるから
5. 医師又は薬剤師がすすめないから
6. 家族や知人がすすめないから
7. その他 (具体的に)

⑧ 本日、薬局で、先発医薬品からジェネリック医薬品へ変更しましたか。※〇は1つだけ

1. ジェネリック医薬品へ変更した
2. ジェネリック医薬品へ変更しなかった
3. わからない

▶⑧-1 ジェネリック医薬品に変更した時の薬局の窓口での薬代の負担感はどうでしたか。※〇は1つだけ

1. とても安くなった
2. それなりに安くなった
- 3.それほど変わらなかった
4. わからない・覚えていない

⑨ ジェネリック医薬品の使用に関するお考えとして、最も近いものはどれですか。 ※〇は1つだけ

1. できればジェネリック医薬品を使いたい
2. できればジェネリック医薬品を使いたくない
3. ジェネリック医薬品や先発医薬品にはこだわらない
4. わからない

⑩ あなたがジェネリック医薬品を使用するにあたって重要なことは何ですか。 ※あてはまる番号すべてに○	
1. 効果（効き目）があること 2. 使用感がよいこと 3. 副作用の不安が少ないこと 4. 先発医薬品とジェネリック医薬品について同じ点・異なる点を説明してもらえること 5. 医師や薬剤師のすすめがあること 6. 窓口で支払う薬代が安くなること 7. 少しでも医療財政の節約に貢献できること 8. その他（具体的に _____） 9. 特にない→質問2. ①へ	
⑪ 上記⑩の選択肢 1～8 のうち、最も重要なことは何ですか。 あてはまる番号を <u>1つだけ</u> お書きください。	

2. 後発医薬品（ジェネリック医薬品）の使用に関するご経験などについておうかがいします。
 ここからは、本日のことだけではなく、今までのご経験についてお答えください。

① ジェネリック医薬品に関心がありますか。 ※○は1つだけ		
1. 関心がある	2. 関心はない	3. どちらともいえない
② ジェネリック医薬品を知っていますか。 ※○は1つだけ		
1. 知っている	2. 名前は聞いたことがある	3. 知らない
③ 今までにジェネリック医薬品を使用したことがありますか。 ※○は1つだけ		
1. ある	2. ない	3. わからない
④ 医師からジェネリック医薬品についての説明を受けたことがありますか。 ※○は1つだけ		
1. ある	2. ない	3. わからない
⑤ 医師にジェネリック医薬品の処方をお願いしたことはありますか。 ※○は1つだけ		
1. ある	2. ない	

※ここからの質問も、本日このアンケートを受け取った薬局に限らず、今までのご経験としてお答えください。

⑥ 薬剤師からジェネリック医薬品についての説明を受けたことがありますか。 ※○は1つだけ		
1. ある	2. ない	3. わからない

→次ページにつづきます

⑦ 薬剤師にジェネリック医薬品の調剤をお願いしたことはありますか。 ※〇は1つだけ

1. ある 2. ない→質問⑧へ

▶ ⑦-1 薬局で薬剤師に「ジェネリック医薬品の調剤」は頼みやすかったですか。 ※〇は1つだけ

1. 頼みやすかった 2. どちらともいえない
3. 頼みにくかった → (その理由:)

▶ ⑦-2 平成25年4月以降、薬局でジェネリック医薬品を調剤してもらえなかったことはありますか。 ※〇は1つだけ

1. ある 2. ない→質問⑧へ

▶ ⑦-2-1 薬局からはどのような説明がありましたか。 ※〇は1つだけ

1. 処方されている医薬品が、すでにジェネリック医薬品であるから
2. ジェネリック医薬品への変更が医師の指示によりできないから
3. ジェネリック医薬品が存在しない医薬品であるから
4. ジェネリック医薬品をすぐに取りそろえられないので (在庫がないので)
5. 特に説明はなかった
6. その他 (具体的に)

⑧ 先発医薬品からジェネリック医薬品に変更したお薬はありますか。 ※〇は1つだけ

1. ある 2. ない→5ページの質問3. ①へ 3. わからない→5ページの質問3. ①へ

▶ ⑧-1 その時のきっかけは何ですか。 ※〇は1つだけ

1. 医師からの説明 2. 薬剤師からの説明
3. 家族・知人等からのすすめ 4. 薬剤情報提供文書を受け取って
5. ジェネリック医薬品希望カードを受け取って
6. ジェネリック医薬品軽減額通知を受け取って
7. ジェネリック医薬品に関する健保組合等の保険者からのお知らせを受け取って
8. その他 (具体的に)

▶ ⑧-2 ジェネリック医薬品に変更した時に、アレルギーなどの体調不良を経験したことがありますか。 ※〇は1つだけ

1. ある 2. ない

▶ ⑧-2-1 どのようなお薬でどのような経験をされましたか。具体的にお書きください。

()

ここからはジェネリック医薬品をご存じなかった方も含めてすべての方におうかがいします。

3. ジェネリック医薬品の使用促進の取組に関するご経験やお考えについておうかがいします。

① 薬局でジェネリック医薬品に関するどのような情報をお聞きになりたいですか。

※あてはまるものすべてに○

- | | |
|------------------|-----------------|
| 1. ジェネリックへの変更の可否 | 2. ジェネリック医薬品全般 |
| 3. 品質・効果・安全性 | 4. 価格・先発医薬品との差額 |
| 5. 医療財政上の効果 | 6. その他（具体的に |
| 7. 特にない→質問②へ |) |

▶ ①-1 質問①の情報はどうな方法で提供されるとよいと思いますか。※○は1つだけ

- | | |
|------------|-------------|
| 1. 口頭のみ | 2. 書面等のみ |
| 3. 口頭と書面等で | 4. その他（具体的に |

▶ ①-2 質問①の情報はどうなタイミングで提供されるとよいと思いますか。※○は1つだけ

- | |
|--------------------------|
| 1. 処方せんの受付をした時 |
| 2. 処方せんの受付をした後～薬を渡してもらう前 |
| 3. 薬を渡してもらう時 |

② 今までに受け取ったことがあるものをすべて○で囲んでください。 ※あてはまる番号すべてに○

- | |
|--------------------------|
| 1. ジェネリック医薬品希望カード |
| 2. ジェネリック軽減額通知（差額通知等） ※1 |
| 3. 薬剤情報提供文書 ※2 |

※1 ジェネリック軽減額通知（差額通知等）とは

処方された薬をジェネリック医薬品に切り替えることにより、どのくらい薬代（薬剤料）の自己負担額が軽減されるかを健康保険組合や市町村国保などの保険者が具体的に試算して、例えば「ジェネリック医薬品に切り替えた場合の薬代の自己負担の軽減額に関するお知らせ」のような名前で通知してくれるサービスです。

※2 薬剤情報提供文書とは

保険薬局から調剤したお薬と一緒に渡される文書で、薬の名前や写真、効能・効果、用法、副作用、注意事項などが書かれています。平成24年4月以降、ジェネリック医薬品についての説明（ジェネリック医薬品の有無や価格など）もこの文書に記載し、患者に情報提供することとなりました。

③ 今後、活用してみたいものは何ですか。 ※あてはまる番号すべてに○

- | | |
|-------------------|-----------------------|
| 1. ジェネリック医薬品希望カード | 2. ジェネリック軽減額通知（差額通知等） |
| 3. 薬剤情報提供文書 | 4. 特にない |

→次ページにつづきます

④ 「薬剤情報提供文書」をどういったタイミングでもらえるとよいと思いますか。 ※○は1つだけ

1. 処方せんの受付をした時
2. 処方せんの受付をした後～薬を渡してもらう前
3. 薬を渡してもらう時

一般名処方処方せんとは

製薬会社がつけた医薬品の個別製品名ではなく、医薬品の成分名（一般名）で書かれた処方せんです。例えば、「ガスター」は製品名ですが、一般名では「ファモチジン」といいます。

このような一般名で書かれた処方せんを薬局に持っていくと、患者は薬局で薬剤師に相談しながら、先発医薬品かジェネリック医薬品かを選択することができます。

⑤ 上記の説明にある、「一般名処方」の処方せんをご存知でしたか。 ※○は1つだけ

1. 知っていた
2. 知らなかった

⑥ 一般名処方では、患者が薬局の薬剤師と相談しながら先発医薬品・ジェネリック医薬品の中から調剤してもらう医薬品を選ぶことができます。このことについて、どのように思いますか。あなたのお考えに最も近いもの1つに○をつけてください。 ※○は1つだけ

1. できるだけ、一般名処方にしてほしい
2. できるだけ、医師が医薬品名を指定しつつ、薬局でジェネリック医薬品に変更することもできる処方にしてほしい
3. できるだけ、医師が医薬品名を指定し、薬局で変更できない処方にしてほしい
4. その他（具体的に _____ ）

4. ジェネリック医薬品を使用する上でのご意見・ご要望等をおうかがいします。

アンケートにご協力いただきまして、ありがとうございました。

平成 25 年 8 月

開設者様
管理者様

平成 24 年度診療報酬改定結果検証に係る調査（平成 25 年度調査）
「後発医薬品の使用状況調査」へのご協力のお願い（案）

謹啓 時下、皆様におかれましてはますますご清祥の段、お慶び申し上げます。

さて、平成 24 年 4 月の診療報酬改定により、保険薬局における後発医薬品調剤体制加算の見直しや薬剤情報提供文書を活用した後発医薬品に係る情報提供の評価、医療機関における後発医薬品使用体制加算の見直し、一般名処方の推進、処方せん様式の変更など、後発医薬品使用促進を目的とした見直しが行われました。

今般、厚生労働大臣の諮問機関である中央社会保険医療協議会（以下、中医協）における診療報酬改定結果検証部会のもと、平成 24 年度の診療報酬改定による影響・効果を検証するために、保険薬局や医療機関、医師、患者の方を対象に、後発医薬品の使用状況や使用に関する意識等の把握を主な目的として、「後発医薬品の使用状況調査」を実施することになりました。本調査の結果は、中医協における診療報酬改定の結果検証に係る議論のための大変重要な資料となります。

つきましては、ご多用の折、大変恐縮でございますが、本調査の趣旨をご理解の上、ご協力賜りますよう、何卒お願い申し上げます。

なお、本調査は、中医協の事務局である厚生労働省保険局医療課より委託を受けた、三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング株式会社が実施することとなったことを申し添えます。

謹白

「診療報酬改定結果検証に係る調査」事務局
三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング株式会社

平成 25 年 * * 月 * * 日 (*) まで

に同封の返信用封筒（切手不要）にてご返送ください

※ 調査対象の選定に際しては、厚生労働省から預託された情報に基づき、無作為に抽出させていただきます。本調査でご回答いただいた情報については取り扱いに十分注意し、統計的に処理するとともに、上記目的以外に使用することは一切ございません。

☆☆☆お問い合わせ先☆☆☆

「診療報酬改定結果検証に係る調査」事務局

〒 * * * - * * * *

三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング株式会社 担当： * * *、 * * *、 * * *

E-mail： * * * * @ * * * * * * *

TEL： * * - * * * * - * * * * * * * * * * FAX： * * - * * * * - * * * * * * *

各位

平成 24 年度診療報酬改定結果検証に係る調査（平成 25 年度調査）

「後発医薬品の使用状況調査（患者調査）」への ご協力をお願い（案）

本日は、お疲れのところ、大変貴重なお時間をいただき、誠にありがとうございます。

厚生労働省では、診療の実態を勘案しつつ、安定的な医療提供体制を支え、より適切な医療サービスが提供されるよう、2年ごとに診療報酬（病院や診療所などの保険医療機関等で提供される医療サービスごとに決められた価格）の改定を行っています。

平成 24 年 4 月診療報酬改定では、患者が保険薬局の薬剤師と相談しながら先発医薬品か後発医薬品（ジェネリック医薬品）かを選択できる処方せん（「一般名処方」といいます）の発行を進めるための改定が行われました。また、処方せんの様式も変わり、保険薬局で後発医薬品に変更することができない医薬品については、医師は個別の医薬品ごとに「変更不可」欄に「レ」や「×」をつけることとなりました。さらに、保険薬局が患者に渡す「薬剤情報提供文書」には、患者が後発医薬品に関する情報を得ることができるよう、その名前や価格などを記載することとなりました。この他にも、後発医薬品使用促進を目的とした診療報酬改定が行われましたが、こうした診療報酬改定の影響・効果を検証するため、この度、厚生労働省では、「後発医薬品の使用状況調査」を行うこととしました。

本調査は、後発医薬品の使用について、その現状と効果や今後の課題等を把握することを目的とし、改定の検証結果を医療サービスのさらなる充実・強化に役立てるために実施するものであり、次の要領により皆様にご協力をお願いすることとしております。

対象者

- この調査は、病院・診療所に受診し、処方せんを薬局にお持ちになった患者の方が対象となっております。

回答期限・返送方法

- お手数ではございますが、調査票にご記入の上、一緒にお配りしております「返信用封筒（切手不要）」を使用して、

平成 25 年 * * 月 * * 日（*）までに、

直接、お近くの郵便ポストにご投函ください。

回答方法

- ご回答の際には、あてはまる番号を○（マル）で囲んでください。特に記載がない場合は、最もよくあてはまる番号 1 つだけ に○をつけてください。
- （ ）内には具体的な数値や理由などを記入してください。

（→裏面へ続きます）

なお、本調査は、平成24年度診療報酬改定結果検証に係る調査（平成25年度調査）事業について厚生労働省から委託を受けた三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社が、この事業を実施し、改定の結果を得る上で必要な調査であるとの判断により実施いたします。

ご回答いただいた内容はすべて統計的に処理しますので、ご回答をいただいた個人が特定されることは一切ありません。また、ご回答いただいた調査票は調査事務局に直接返送されますので、医師や薬剤師等へ開示されることはございません。

本調査の結果は、診療報酬のあり方を検討している厚生労働大臣の諮問機関である「中央社会保険医療協議会（中医協）」において、患者（及びその家族）のご意見を踏まえた実りある今後の議論が行われるための大変貴重な資料として活用されることとなり、厚生労働省が行う診療報酬の充実に役立つものとなりますので、ご多用の折、大変恐縮でございますが、本調査の趣旨をご理解の上、ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

本調査で、ご不明な点等がございましたら、下記事務局までお問い合わせください。

☆☆☆お問い合わせ先☆☆☆

「診療報酬改定結果検証に係る調査」事務局

〒***-****

三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社 担当：***、***、***

E-mail：****@*****

TEL：**-****-**** FAX：**-****-****

**「慢性期精神入院医療や地域の精神医療、若年認知症を含む
認知症に係る医療の状況調査」
調査の概要（案）**

■ **調査目的**

- 慢性期精神入院医療や認知症に係る医療の実施状況の把握
- 精神科病棟における職員の配置状況の変化の把握
- 精神科患者の地域への移行状況等の把握
- 認知症医療の実施状況等の把握

<調査のねらい>

- ・ 精神医療に関連する各種項目の算定状況の把握
- ・ 精神科病棟における入院患者の状況の把握
- ・ 精神科病棟における医師や看護師の配置状況の把握
- ・ 精神科救急入院の受入状況や精神科入院患者の退院調整の状況の把握
- ・ 精神科入院患者の地域への移行状況の把握
- ・ 認知症患者の入院状況の把握
- ・ 認知症患者の外来における診療状況の把握 ／等

■ **調査対象**

①施設調査

- ・ 精神病床を有する病院（悉皆予定）

②病棟調査

- ・ 上記①施設調査における精神療養病棟、認知症治療病棟

③患者調査

- ・ 上記②の各病棟に入院している患者（各病棟に調査日に入院している患者、無作為抽出により最大10名分の患者を対象）
- ・ 調査日において精神科デイ・ケア等を利用した患者（無作為抽出により最大5名分）

■ **調査方法**

- ・ 施設調査については、自記式調査票の郵送配布・回収とする。
- ・ 病棟調査、患者調査については、施設調査の対象施設を通じて各担当者に調査票を配付し、施設票と合わせて郵送で回収する。各担当者は、病棟票の回答者は当該病棟の看護師、患者票の回答者は担当看護師とする。

■ 調査項目（調査票案 参照）

■ 調査スケジュール

	平成25年								
	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月～3月
調査の設計・調査票の作成	→								
調査客体の選定		→		中医協の了承					
調査票等の印刷・封入			→	(1週間程度)					
調査実施				→					
督促					(9月中旬〆切、督促、督促後の〆切 9月末頃)				
調査票回収・検票				→					
データ入力 データクリーニング					→				
集計・分析						→			
調査結果作成（速報）							→		
追加分析・調査結果作成							報告	→	
調査検討委員会開催		★					★		

慢性期精神入院医療や地域の精神医療、若年認知症を含む認知症に係る医療の状況調査 調査票（案） 施設票

施設名	()
施設の所在地	
電話番号	
ご回答者名	

●特に指定がある場合を除いて、平成25年6月末現在の状況についてお答えください。

●数値を記入する設問で、該当するもの・施設等がない場合は「0」（ゼロ）をご記入ください。

1. 貴施設の概況についてお伺いします。

①開設者 ※〇は1つだけ	1. 国 5. 医療法人	2. 公立 6. 個人	3. 公的 7. その他の法人	4. 社会保険関係団体
②承認等の状況 ※あてはまる番号すべてに〇	1. 地域医療支援病院 3. 災害拠点病院 5. DPC対象病院 7. 在宅療養支援病院 8. 専門病院（主として悪性腫瘍、循環器疾患等の患者を入院させる保険医療機関であって高度かつ専門的な医療を行っているものとして地方厚生（支）局長に届け出たもの） 9. 上記のいずれも該当しない	2. 病院群輪番制病院 4. 特定機能病院 6. DPC準備病院		
③病院種別 ※〇は1つだけ	1. 精神科単科病院	2. 総合病院	3. その他の病院	
④精神科医療に関する指定等の状況 ※あてはまる番号すべてに〇	1. 措置入院指定病院 3. 精神科救急医療施設	2. 応急入院指定病院 4. 認知症疾患医療センター		
⑤貴施設では、精神科救急医療体制整備事業に参加していますか（※〇は1つだけ）。また、参加していない場合はその理由をお書きください。	1. 常時対応型の基幹的病院として参加 3. その他の形で参加（具体的に 4. 参加していない（参加していない理由：			
	2. 輪番病院として参加 ） ） → 質問⑥へ			
⑤-1 貴施設では、平成25年6月1か月間に精神科救急医療体制整備事業に何回参加しましたか。※〇は1つだけ	() 回参加 うち入院 : () 件 うち外来診療のみ : () 件			
⑤-2 精神科救急医療体制整備事業への参加日における医師当直体制はどのようになっていますか。※〇は1つだけ	1. 精神保健指定医が常に当直 2. 精神科医師が常に当直（指定医がオンコールになることあり） 3. 精神科以外の医師が当直することあり（精神保健指定医はオンコール） 4. その他（具体的に			

⑥貴施設では、精神科訪問看護を実施していますか。※〇は1つだけ

1. 自院が精神科訪問看護を実施している
2. 同一法人・関連法人が訪問看護ステーションを設置して精神科訪問看護を実施している
3. 上記2.以外の連携している訪問看護ステーションが精神科訪問看護を実施している→質問⑦へ
4. 精神科訪問看護を実施していない→質問⑦へ
5. その他（具体的に _____ ）→質問⑦へ

【上記⑥で1.または2.と回答した施設の方】
 ⑥-1 精神科訪問看護を実施している場合、精神科訪問看護の利用者数、精神科訪問看護業務に従事している看護師数をお答えください。

1) 精神科訪問看護利用者数（平成25年6月末時点の登録利用者数）	（ ）人
2) 精神科訪問看護業務に従事している看護師数（実人数と常勤換算人数）	実人数（ ）人 常勤換算人数（ ）人

⑦平成23年6月及び平成25年6月の各1か月間における、1) 病棟数、2) 許可病床数（各6月末時点）、3) 病床利用率^{注1}、4) 平均在院日数^{注2}をご記入ください。
 ※該当病床がない場合は、病棟数と許可病床数には「0」、病床利用率と平均在院日数には「/」をご記入ください。

	平成23年6月				平成25年6月				
	1) 病棟数	2) 許可病床数	3) 病床利用率	4) 平均在院日数	1) 病棟数	2) 許可病床数	3) 病床利用率	4) 平均在院日数	
精神病床	棟	床	%	日	棟	床	%	日	
うち	精神病棟入院基本料 特定機能病院入院基本料（精神病棟）	棟	床	%	日	棟	床	%	日
	精神科救急入院料（1・2）	棟	床	%	日	棟	床	%	日
	精神科救急・合併症入院料	棟	床	%	日	棟	床	%	日
	精神科急性期治療病棟入院料（1・2）	棟	床	%	日	棟	床	%	日
	児童・思春期精神科入院医療管理料	棟	床	%	日	棟	床	%	日
	精神療養病棟入院料	棟	床	%	日	棟	床	%	日
	認知症治療病棟入院料（1・2）	棟	床	%	日	棟	床	%	日
一般病床	棟	床	%	日	棟	床	%	日	
療養病床	棟	床	/	/	棟	床	/	/	
結核病床	棟	床	/	/	棟	床	/	/	
感染症病床	棟	床	/	/	棟	床	/	/	
病院全体	棟	床	%	日	棟	床	%	日	

注1. 病床利用率は平成23年4月～6月、平成25年4月～6月のそれぞれ3か月の病床利用率をご記入ください。なお、精神病床の内訳については、当該特定入院料の届出病床に入院した全ての患者（算定要件に該当しない患者を含む）をもとに算出してください。
 病床利用率 = (4月～6月の在院患者延べ数) ÷ { (月間日数 × 月末病床数) の4月～6月の合計 }

注2. 平均在院日数は平成23年4月～6月、平成25年4月～6月のそれぞれ3か月の平均在院日数をご記入ください。平均在院日数の計算式は、以下の通りです。
 平均在院日数 = (4月～6月の在院患者延べ在院日数) ÷ (4月～6月の在院患者延べ数)
 また、転棟患者についても、在院患者数に含めて算出してください。
 なお、精神病床の内訳については、当該特定入院料の届出病床に入院した全ての患者（算定要件に該当しない患者を含む）をもとに算出してください。
 平均在院日数 = (4月～6月の在院患者延べ数) ÷ { (4～6月の新入院患者数 + 4～6月の退院患者数) × 0.5 }

2. 貴施設の精神科病棟の状況についてお伺いします。

①施設で平成 23 年 6 月 30 日、平成 25 年 6 月 30 日時点で届出を行っている精神科病棟の入院基本料等としてあてはまる番号に○をつけてください。

※あてはまる番号すべてに○、また、下記 3) ~7) はは、平成 23 年 6 月、平成 25 年 6 月のそれぞれ 1 か月間に算定実績の状況としてあてはまる番号にそれぞれ 1 つずつ○をつけてください。

	平成 23 年 6 月		平成 25 年 6 月	
1) 精神科病棟入院基本料	1. 1 0 対 1	2. 1 3 対 1	1. 1 0 対 1	2. 1 3 対 1
	3. 1 5 対 1	4. 1 8 対 1	3. 1 5 対 1	4. 1 8 対 1
	5. 2 0 対 1	6. 届出なし	5. 2 0 対 1	6. 届出なし
2) 特定機能病院入院基本料 (精神科病棟)	1. 7 対 1	2. 1 0 対 1	1. 7 対 1	2. 1 0 対 1
	3. 1 3 対 1	4. 1 5 対 1	3. 1 3 対 1	4. 1 5 対 1
	5. 届出なし		5. 届出なし	
3) 精神科訪問看護指示料			1. ある	2. ない
4) 精神科訪問看護・指導料	1. ある	2. ない	1. ある	2. ない
5) 精神科特別訪問看護指示加算			1. ある	2. ない
6) 精神科退院指導料	1. ある	2. ない	1. ある	2. ない
7) 精神科退院前訪問指導料	1. ある	2. ない	1. ある	2. ない

②精神科病棟に従事している職員数（常勤換算）をお書きください。※平成 23 年 6 月 30 日時点と平成 25 年 6 月 30 日時点

	平成 23 年 6 月	平成 25 年 6 月
1) 医師	人	人
(うち) 精神保健指定医	人	人
(うち) 精神科特定医師	人	人
(うち) 上記以外の精神科医	人	人
(うち) 内科医	人	人
(うち) 外科医	人	人
2) 看護師（保健師を含む）	人	人
(うち) 老人看護専門看護師*	人	人
(うち) 認知症看護認定看護師*	人	人
(うち) 精神看護専門看護師*	人	人
(うち) 精神科認定看護師**	人	人
3) 准看護師	人	人
4) 看護補助者	人	人
5) 作業療法士	人	人
6) 臨床心理技術者	人	人
7) 精神保健福祉士	人	人
8) 社会福祉士（上記 7）を除く）	人	人
9) 事務職員（精神科病棟専従者に限る）	人	人
10) その他の職員	人	人

※常勤換算については以下の方法で算出してください。常勤換算後の職員数は、小数点以下第 1 位までお答えください。

■1 週間に数回勤務の場合：(非常勤職員の 1 週間の勤務時間) ÷ (貴施設が定めている常勤職員の 1 週間の勤務時間)

■1 か月に数回勤務の場合：(非常勤職員の 1 か月の勤務時間) ÷ (貴施設が定めている常勤職員の 1 週間の勤務時間×4)

* 日本看護協会の認定した者

** 日本精神科看護技術協会の認定した者

3. 精神医療に関する各診療報酬項目の施設基準の届出状況及び算定件数等についてお伺いします。

①次の精神医療に関する各診療報酬項目の施設基準の「届出の有無」と、届出がある場合は「届出時期」及び「算定件数（平成23年6月と平成25年6月、各1か月間）」についてお答えください。算定患者1人につき1件と数えてください。				
施設基準等	届出の状況		算定件数	
	届出の有無	届出時期	平成23年 6月	平成25年 6月
1) 精神病棟入院時医学管理加算	0. 無 1. 有	平成（ ）年（ ）月	件	件
2) 精神科地域移行実施加算	0. 無 1. 有	平成（ ）年（ ）月	件	件
3) 精神科身体合併症管理加算	0. 無 1. 有	平成（ ）年（ ）月	件	件
4) 精神科リエゾンチーム加算	0. 無 1. 有	平成（ ）年（ ）月		件
5) 重度アルコール依存症入院医療管理加算	0. 無 1. 有	平成（ ）年（ ）月	件	件
6) 摂食障害入院医療管理加算	0. 無 1. 有	平成（ ）年（ ）月	件	件
7) 精神科救急搬送患者地域連携紹介加算	0. 無 1. 有	平成（ ）年（ ）月		件
8) 精神科救急搬送患者地域連携受入加算	0. 無 1. 有	平成（ ）年（ ）月		件
9) 救急支援精神病棟初期加算	0. 無 1. 有	平成（ ）年（ ）月		件
10) 児童・思春期精神科入院医療管理料 ※平成23年は「児童・思春期精神科入院医療管理加算」の算定件数	0. 無 1. 有	平成（ ）年（ ）月	件	件
11) 精神療養病棟入院料 注4				
重症者加算（40点）			件	
重症者加算1（60点）				件
重症者加算2（30点）				件
12)（精神療養病棟）退院調整加算	0. 無 1. 有	平成（ ）年（ ）月		件
13) 精神科ショート・ケア				
1 小規模なもの（275点）	0. 無 1. 有	平成（ ）年（ ）月	件	件
退院予定の入院中の患者に対して実施した場合			件	件
2 大規模なもの（330点）	0. 無 1. 有	平成（ ）年（ ）月	件	件
退院予定の入院中の患者に対して実施した場合			件	件
早期加算（50点）				件
14) 精神科デイ・ケア				
1 小規模なもの（590点）	0. 無 1. 有	平成（ ）年（ ）月	件	件
退院予定の入院中の患者に対して実施した場合			件	件
2 大規模なもの（700点）	0. 無 1. 有	平成（ ）年（ ）月	件	件
退院予定の入院中の患者に対して実施した場合			件	件
早期加算（50点）				件
15) 精神科ナイト・ケア	0. 無 1. 有	平成（ ）年（ ）月	件	件
早期加算（50点）				件
16) 精神科デイ・ナイト・ケア	0. 無 1. 有	平成（ ）年（ ）月	件	件
疾患別等診療計画加算				件
早期加算（50点）				件

施設基準等	届出の状況		算定件数	
	届出の有無	届出時期	平成 23 年 6 月	平成 25 年 6 月
17) 通院・在宅精神療法				
通院・在宅精神療法 1 (現行 700 点)			件	件
通院・在宅精神療法 2 イ 30 分以上の場合 (400 点)			件	件
特定薬剤副作用評価加算 (25 点)			件	件
通院・在宅精神療法 2 ロ 30 分未満の場合 (330 点)			件	件
注 3 20 歳未満加算 (200 点)				件
18) 認知療法・認知行動療法	0. 無 1. 有	平成 () 年 () 月		
認知療法・認知行動療法 1 (500 点)				件
認知療法・認知行動療法 2 (420 点)			件	件
19) 精神科継続外来支援・指導料			件	件
3 剤以上				件
特定薬剤副作用評価加算 (25 点)				件
療養生活環境を整備するための支援 を行った場合の加算 (40 点)				件
20) 持続性抗精神病注射薬剤治療指導管理 料 (250 点)			件	件
21) 治療抵抗性統合失調症治療指導管理 料 (500 点)	0. 無 1. 有	平成 () 年 () 月		件
22) 認知症治療病棟入院料 1				
イ 30 日以内の期間			件	件
ロ 31 日以上 60 日以内の期間			件	件
ハ 61 日以上 90 日以内の期間			件	件
23) 認知症治療病棟入院料 2				
イ 30 日以内の期間			件	件
ロ 31 日以上 60 日以内の期間			件	件
ハ 61 日以上 90 日以内の期間			件	件
24) 認知症夜間対応加算	0. 無 1. 有	平成 () 年 () 月		件
25) 認知症治療病棟入院料 注 2 退院調整加算 ※施設基準の有無は従前のもの	0. 無 1. 有	平成 () 年 () 月	件	件
26) 認知症専門診断管理料			件	件
認知症専門診断管理料 1 (H23 は 500 点、H25 は 700 点)	0. 無 1. 有	平成 () 年 () 月	件	件
認知症専門診断管理料 2 (300 点)	0. 無 1. 有	平成 () 年 () 月		件
27) 重度認知症患者デイ・ケア料	0. 無 1. 有	平成 () 年 () 月	件	件
夜間ケア加算 (100 点)	0. 無 1. 有	平成 () 年 () 月		件
28) 認知症療養指導料				件
29) 地域連携認知症集中治療加算 (1500 点)				件
30) 地域連携認知症支援加算 (1500 点)				件
31) 医師事務作業補助体制加算 (精神病棟について)	0. 無 1. 有	平成 () 年 () 月		件

4. 精神科病棟における退院支援の状況についてお伺いします。

①貴施設では、退院支援^注を担当する専門部署を設置していますか。 ※○は1つだけ

1. 設置している 2. 設置していない→7ページの質問5.①へ

注. 退院支援とは、関係職種によって退院支援計画の作成、退院先の検討、退院後の必要なサービスの紹介等を行うことをいいます。

①-1 退院支援部署を設置した時期はいつですか。

平成 () 年 () 月頃

①-2 平成23年6月、平成25年6月の各1か月間に当該部署に従事している職員数をご記入ください。

	平成23年6月		平成25年6月	
	専従 ^注	専任 ^注	専従	専任
1) 医師	人	人	人	人
2) 看護師・准看護師	人	人	人	人
3) 作業療法士	人	人	人	人
4) 精神保健福祉士	人	人	人	人
5) 社会福祉士	人	人	人	人
6) 臨床心理技術者	人	人	人	人
7) その他 ()	人	人	人	人
8) 合計	人	人	人	人

注. 専従とは、原則として当該部署の業務のみに従事することをいいます。
 専任とは、当該部署での業務とその他の部署等での業務を兼務していることをいいます。

①-3 退院支援部署は、どのように設置されていますか。 ※○は1つだけ

1. 精神病床入院患者専門の退院支援部署がある (精神科単科の場合も含む)
 2. 精神病床だけではなく病院全体として退院支援部署がある
 3. その他 (具体的に)

①-4 退院支援部署の実施している業務内容は何か。 ※あてはまる番号すべてに○

1. 退院支援計画の作成 2. 退院先の検討
 3. 退院後の必要なサービスの紹介 4. 患者家族の相談への対応
 5. その他 (具体的に)

①-5 貴施設では、入院患者の退院に向けて、関係者 (他の施設・事業所) とカンファレンスを行っていますか ※○は1つだけ

1. 行っている
 2. 行っていない → 行っていない理由)

①-6 入院期間が1年を超える患者が円滑に退院できるようにする上で必要なことは何か。

5. 精神科デイ・ケア等（精神科ショート・ケア、精神科デイ・ケア、精神科ナイト・ケア、精神科デイ・ナイト・ケア）の実施状況等についてお伺いします。

①貴施設では、精神科デイ・ケア等について、届出を行っていますか。

※いずれか1つでもあれば「届出あり」としてください。○は1つだけ

1. 届出あり

2. 届出なし→9ページ質問6. ①へ

②平成23年6月、平成25年6月の各1か月間に精神科デイ・ケア等に従事している職員数をご記入ください。

	平成23年6月		平成25年6月	
	専従 ^注	専任 ^注	専従	専任
1) 医師	人	人	人	人
【再掲】精神科医師	人	人	人	人
2) 看護師・准看護師	人	人	人	人
【再掲】経験を有する看護師	人	人	人	人
3) 作業療法士	人	人	人	人
4) 精神保健福祉士	人	人	人	人
5) 臨床心理技術者	人	人	人	人
6) 栄養士	人	人	人	人
7) その他	人	人	人	人
8) 合計	人	人	人	人

注. 専従とは、原則として当該部署の業務のみに従事することをいいます。

専任とは、当該部署での業務とその他の部署等での業務を兼務していることをいいます。

③貴施設では、精神科デイ・ケア等を実施する際に「疾患等に応じた診療計画」を作成していますか。※○は1つだけ

1. 患者全員に作成している
2. 精神科ショート・ケア、精神科デイ・ケアにおける「大規模なもの」、あるいは精神科デイ・ナイト・ケアの「疾患別等診療計画加算」の算定対象となる患者についてのみ作成している
3. 上記2.以外の一部の患者について、「デイケア処方箋」を作成している
(具体的に)
4. 作成していない

(→その理由

) →8ページの質問⑦へ

④貴施設では、「疾患等に応じた診療計画」を作成していますか。※○は1つだけ

1. 平成24年度診療報酬改定で算定要件となる前から
2. 平成24年度診療報酬改定で算定要件となってから（施設基準届出以降）
3. その他（具体的に)

⑤貴施設で作成している「疾患等に応じた診療計画」はどのような様式ですか。※○は1つだけ

1. 厚生労働省告示（様式46の2）を使用→8ページの質問⑥へ
2. 自院独自の様式を使用

【上記⑤で2.を回答した施設の方にお伺いします。】

⑤-1 上記「疾患等に応じた診療計画」に記載されている内容は何ですか。厚生労働省告示（様式46の2）に記載以外の項目で独自に追加した内容を具体的にご記入ください。

⑥「疾患等に応じた診療計画」に応じたプログラムを実施することは、患者がスムーズに地域へ移行する上で効果がありますか。※○は1つだけ

1. とても効果がある	2. 効果がある	3. どちらとも言えない
4. あまり効果はない	5. まったく効果はない	

⑦平成23年6月、平成25年6月の各1か月間に精神科ショート・ケア等を利用した患者数（実人数）をご記入ください。

	平成23年6月	平成25年6月
1) 精神科ショート・ケアの利用患者数	人	人
【再掲】当該療法の最初の算定から1年以内の期間を行っている患者数（早期加算の対象）	人	人
【再掲】当該療法の最初の算定から1年超3年以内の期間を行っている患者数	人	人
【再掲】当該療法の最初の算定から3年超の期間を行っている患者数	人	人
【再掲】入院中の患者数（算定した患者数）		人
2) 精神科デイ・ケアの利用患者数	人	人
【再掲】当該療法の最初の算定から1年以内の期間を行っている患者数（早期加算の対象）	人	人
【再掲】当該療法の最初の算定から1年超3年以内の期間を行っている患者数	人	人
【再掲】当該療法の最初の算定から3年超の期間を行っている患者数	人	人
【再掲】入院中の患者数（算定した患者数）		人
3) 精神科ナイト・ケアの利用患者数	人	人
【再掲】当該療法の最初の算定から1年以内の期間を行っている患者数（早期加算の対象）	人	人
【再掲】当該療法の最初の算定から1年超3年以内の期間を行っている患者数	人	人
【再掲】当該療法の最初の算定から3年超の期間を行っている患者数	人	人
4) 精神科デイ・ナイト・ケアの利用患者数	人	人
【再掲】当該療法の最初の算定から1年以内の期間を行っている患者数（早期加算の対象）	人	人
【再掲】当該療法の最初の算定から1年超3年以内の期間を行っている患者数	人	人
【再掲】当該療法の最初の算定から3年超の期間を行っている患者数	人	人

⑧平成24年度診療報酬改定で、退院予定の入院中の患者が精神科ショート・ケア、精神科デイ・ケアを受けた場合に、入院中に1回に限り、各診療報酬を算定できることになりました。これにより、スムーズな退院を行う上で効果がありますか。※○は1つだけ

1. とても効果がある	2. 効果がある	3. どちらともいえない
4. あまり効果はない	5. まったく効果はない	6. 実施していない

6. 認知症患者の外来診療の実施状況等についてお伺いします。

①貴施設は認知症疾患医療センターですか。※〇は1つだけ

1. 認知症疾患医療センター（基幹型）である
2. 認知症疾患医療センター（地域型）である
3. 認知症疾患医療センターではない→質問④へ

②貴施設において、平成23年6月、平成25年6月の各1か月間に「認知症専門診断管理料」（※平成25年6月は「認知症専門診断管理料1」）を算定した患者について該当患者数をご記入ください。

	平成23年6月	平成25年6月
1) 全算定患者数	人	人
（うち）40歳未満の患者数	人	人
（うち）40歳以上55歳未満の患者数	人	人
（うち）55歳以上65歳未満の患者数	人	人
（うち）65歳以上75歳未満の患者数	人	人
（うち）75歳以上の患者数	人	人
（うち）他医療機関の療養病棟に入院中の患者数		人

③貴施設において、平成23年6月、平成25年6月の各1か月間に「認知症専門診断管理料」（※平成25年6月は「認知症専門診断管理料1」）を算定した患者について、紹介元の医療機関数をご記入ください。

	平成23年6月	平成25年6月
紹介元医療機関数	施設	施設

→質問⑤へ

【認知症疾患医療センター以外の施設の方】

④貴施設で平成24年6月（※平成23年6月ではありません）、平成25年6月の各1か月間に「認知症療養指導料」を算定した患者数をご記入ください。

	平成24年6月	平成25年6月
1) 全算定患者数	人	人
（うち）40歳未満の患者数	人	人
（うち）40歳以上55歳未満の患者数	人	人
（うち）55歳以上65歳未満の患者数	人	人
（うち）65歳以上75歳未満の患者数	人	人
（うち）75歳以上の患者数	人	人
（うち）認知症の症状が増悪し、認知症疾患医療センターなどの専門医療機関に紹介した患者数	人	人

【全ての施設の方】

⑤貴施設では、「重度認知症患者デイ・ケア料」の届出をしていますか。※〇は1つだけ

1. 届出あり
2. 届出なし→10ページの質問⑧へ

【届出ありの施設の方】				
⑥「重度認知症患者デイ・ケア料」を実施している職員の体制について職種別人数をご記入ください。				
	常勤		非常勤	
	専従 ^注	専任 ^注	専従	専任
1) 医師	人	人	人	人
【再掲】精神科医師	人	人	人	人
2) 看護師	人	人	人	人
【再掲】精神病棟勤務の経験を有する看護師	人	人	人	人
3) その他	人	人	人	人

注. 専従とは、原則として当該部署の業務のみに従事することをいいます。
 専任とは、当該部署での業務とその他の部署等での業務を兼務していることをいいます。

⑦貴施設では、重度認知症患者デイ・ケア料算定対象患者についての夜間ケアを実施していますか。※○は1つだけ	
1. 実施している	2. 実施していない→質問⑨へ

→

⑦-1の夜間ケアを実施する際の職員数（実人数）をご記入ください。			
1) 医師	人	3) 看護補助者	人
2) 看護職員	人	4) その他	人

→質問⑨へ

【重度認知症患者デイ・ケア料の届出をしていない施設の方】	
⑧貴施設では、重度認知症患者デイ・ケア料の施設基準の届出意向がありますか。※○は1つだけ	
1. ある	2. ない

【すべての施設の方】	
⑨認知症外来を実施する上での課題は何ですか。※あてはまる番号すべてに○	
<ul style="list-style-type: none"> 1. 認知症疾患医療センターなどの専門医療機関との連携 2. 認知症に関する経験を有する医師の確保・増員 3. 認知症に関する経験を有する看護職員の確保・増員 4. 認知症外来を実施する上で十分なスタッフの確保 5. 認知症に関する研修を受講する機会の確保 6. 他の医療機関と連携を構築 7. その他（具体的に _____) 	

7. 最後に、慢性期精神医療、認知症医療を実施する上での課題等、ご意見等ございましたら、自由にご記入ください。

施設票の質問は以上です。ご協力いただきまして誠にありがとうございました。

平成24年度診療報酬改定の結果検証に係る調査（平成25年度調査）

慢性期精神入院医療や地域の精神医療、若年認知症を含む認知症に係る 医療の状況調査 調査票（案） 精神療養病棟票

1. 精神療養病棟（精神療養病棟入院料を算定している病棟）の患者についてお伺いします。

		平成23年6月	平成25年6月
① 平成23年6月末、平成25年6月末時点で貴施設の 精神療養病棟 に在院している全ての患者について、年齢階級、主たる疾患、在院期間、GAF尺度のスコア別にそれぞれ該当する人数をご記入ください。 なお、年齢階級別①～⑤の合計、主たる疾患①～⑫の合計、在院期間①～⑥の合計、GAF尺度のスコア別の①～⑫の合計は、「3）精神療養病棟の在院患者数」と同じ数値になるようにしてください。			
1) 精神療養病棟数		棟	棟
2) 精神療養病床数		床	床
3) 精神療養病棟の在院患者数		人	人
年齢階級別	① 20歳未満	人	人
	② 20歳以上40歳未満	人	人
	③ 40歳以上65歳未満	人	人
	④ 65歳以上75歳未満	人	人
	⑤ 75歳以上	人	人
主たる疾患別 <small>注1</small>	① 症状性を含む器質性精神障害	人	人
	② 精神作用物質による精神及び行動の障害	人	人
	③ 統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	人	人
	④ 気分〔感情〕障害	人	人
	⑤ 神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	人	人
	⑥ 生理的障害及び身体的要因に関連した行動症候群	人	人
	⑦ 成人の人格及び行動の障害	人	人
	⑧ 知的障害（精神遅滞）	人	人
	⑨ 心理的発達の障害	人	人
	⑩ 小児期及び青年期に通常発症する行動及び情緒の障害	人	人
	⑪ 詳細不明の精神障害	人	人
	⑫ その他	人	人
在院期間別 <small>注2</small>	① 1か月以内	人	人
	② 1か月超3か月以内	人	人
	③ 3か月超6か月以内	人	人
	④ 6か月超1年以内	人	人
	⑤ 1年超5年以内	人	人
	⑥ 5年超	人	人
GAF尺度のスコア別	① 91～100点	人	人
	② 81～90点	人	人
	③ 71～80点	人	人
	④ 61～70点	人	人
	⑤ 51～60点	人	人
	⑥ 41～50点	人	人
	⑦ 31～40点	人	人
	⑧ 21～30点	人	人
	⑨ 11～20点	人	人
	⑩ 1～10点	人	人
	⑪ 0点	人	人
	⑫ 不明	人	人

注1. 主たる疾患が複数の疾患に該当する場合には主たる1つに計上してご記入ください。また、ICD10 国際疾病分類第10版（2003年改訂）の「精神および行動の障害」によるものとします。

注2. 在院期間は、過去に入院形態の変更があったとしても、入院が継続している場合は1回の在院期間として扱うものとします。

②平成 23 年 6 月及び平成 25 年 6 月の各 1 か月間について、精神療養病棟に新規に入院した患者数、このうち当該病棟に入院前の居場所別患者数、精神療養病棟から退院（死亡を含みます）・転院・転棟した患者数、このうち行き先別患者数をご記入ください。		
	平成 23 年 6 月	平成 25 年 6 月
1) 精神療養病棟入院料算定病床における新規入院患者数	人	人
2) 自宅から	人	人
3) 自院の他の病棟等から	人	人
【再掲】精神病棟入院基本料 特定機能病院入院基本料（精神病棟）	人	人
【再掲】精神科救急入院料	人	人
【再掲】精神科救急・合併症入院料	人	人
【再掲】精神科急性期治療病棟入院料	人	人
【再掲】一般病棟	人	人
【再掲】その他の病棟	人	人
4) 他の病院から	人	人
【再掲】連携の取り決めのある医療機関からの転院	人	人
5) 有床診療所から	人	人
6) グループホーム・ケアホーム・社会復帰施設から	人	人
7) 老人保健施設から	人	人
8) 老人福祉施設から	人	人
9) 有料老人ホーム・軽費老人ホームから	人	人
10) 生活訓練施設から	人	人
11) 入所授産施設から	人	人
12) 2) ～11) 以外の施設から	人	人
1) 各 1 か月間に当該病床から退院・転院・転棟した患者数	人	人
2) 自宅へ	人	人
3) 自院の他の病棟等へ	人	人
【再掲】精神病棟入院基本料 特定機能病院入院基本料（精神病棟）	人	人
【再掲】精神科救急入院料	人	人
【再掲】精神科救急・合併症入院料	人	人
【再掲】精神科急性期治療病棟入院料	人	人
【再掲】一般病棟	人	人
【再掲】その他の病棟	人	人
4) 他の病院へ	人	人
【再掲】連携の取り決めのある医療機関への転院	人	人
5) 有床診療所へ	人	人
6) グループホーム・ケアホーム・社会復帰施設へ	人	人
7) 老人保健施設へ	人	人
8) 2) ～7) 以外の施設へ	人	人
9) 死亡	人	人

③精神療養病棟において、平成 23 年、平成 24 年における精神科地域移行実施加算の届出状況、平成 23 年 1～12 月、平成 24 年 1～12 月の各 1 年間に入院期間が 5 年を超える患者が減少した割合をご記入ください。			
1) 精神科地域移行実施加算の届出状況	平成 23 年	1. 有	2. 無
	平成 24 年	1. 有	2. 無
		平成 23 年 1～12 月	平成 24 年 1～12 月
2) 入院期間が 5 年を超える患者の 1 年間に減少割合 ^注		%	%

注. 1 年間における入院期間が 5 年を超える患者の減少割合は、以下の算出式に基づいて数値をご記入ください。なお、算出式の中の退院した患者数については、退院後 3 か月以内に再入院した患者を除いて算出してください。

$$\text{入院期間が 5 年を超える患者の減少割合} = \frac{\text{各年 1 月 1 日時点で入院期間が 5 年以上であった患者のうち、1 月～12 月までの 1 年間で退院した患者数} - \text{前年の 1 月 2 日以降に入院期間が 5 年以上となり、かつ前年の 1 月～12 月までの 1 年間で退院した患者数}}{\text{前年の 1 月 2 日以降に入院期間が 5 年以上となった患者数}}$$

2. 精神療養病棟（精神療養病棟入院料を算定している病棟）の職員の体制についてお伺いします。

①精神療養病棟に従事している職員数（常勤換算※）をお書きください。		
	平成 23 年 6 月	平成 25 年 6 月
1) 医師	人	人
(うち) 精神保健指定医	人	人
(うち) 精神科特定医師	人	人
(うち) 上記以外の精神科医	人	人
(うち) 内科医	人	人
(うち) 外科医	人	人
2) 看護師（保健師を含む）	人	人
(うち) 老人看護専門看護師*	人	人
(うち) 認知症看護認定看護師*	人	人
(うち) 精神看護専門看護師*	人	人
(うち) 精神科認定看護師**	人	人
3) 准看護師	人	人
4) 看護補助者	人	人
5) 作業療法士	人	人
6) 臨床心理技術者	人	人
7) 精神保健福祉士	人	人
8) 社会福祉士（上記 7）を除く）	人	人
9) 事務職員（精神療養病棟専従者に限る）	人	人
10) その他の職員	人	人

※常勤換算については以下の方法で算出してください。常勤換算後の職員数は、小数点以下第 1 位までお答えください。
 ■1 週間に数回勤務の場合：(非常勤職員の 1 週間の勤務時間) ÷ (貴施設が定めている常勤職員の 1 週間の勤務時間)
 ■1 か月に数回勤務の場合：(非常勤職員の 1 か月の勤務時間) ÷ (貴施設が定めている常勤職員の 1 週間の勤務時間×4)
 * 日本看護協会の認定した者
 ** 日本精神科看護技術協会の認定した者

3. 精神療養病棟（精神療養病棟入院料を算定している病棟）における退院支援の実施状況等についてお伺いします。

①平成 25 年 6 月 1 か月間の精神療養病棟における退院支援 ^注 の実施状況等についてお伺いします。	
	平成 25 年 6 月
1) 平成 25 年 6 月における精神療養病棟からの退院・転院患者数 ※転棟患者は含まれません。	人
2) 上記 1) のうち、精神科訪問看護指示書を交付した患者数	人
3) 同一法人・関連法人の訪問看護ステーションを選定・利用の患者数	人
4) それ以外の訪問看護ステーションを選定・利用の患者数	人
5) 上記 1) のうち、退院・転院前に「退院支援計画」を作成し、退院調整を行った患者数（※診療報酬の算定の有無にかかわらず）	人
6) 上記 5) のうち、精神療養病棟 退院調整加算を算定した患者数	人
7) 上記 1) のうち、退院・転院前あるいは退院時に地域の関係者とカンファレンスを開催した患者数	人
8) 退院・転院に先立って患家等を訪問し、退院後の療養上の指導を行った患者数	人
9) 上記 1) のうち、精神科退院前訪問指導料を算定した患者数	人
10) 上記 9) のうち、看護師、精神保健福祉士等が共同して訪問指導を行った場合（320 点加算）を算定した患者数	人
11) 上記 1) のうち、精神科退院指導料を算定した患者数	人
12) 上記 11) のうち、精神科地域移行支援加算を算定した患者数	人

注. 退院支援の実施状況は、精神科退院指導料や退院時共同指導料 2 等の算定の有無に関わらず、退院支援を行っている全ての患者についてご記入ください。

②精神療養病棟入院患者が地域へ移行する上で重要となる事業・サービス等は何ですか。※あてはまる番号すべてに○		
1. 外来	2. デイ・ケア	3. 訪問診療・往診
4. 訪問看護	5. グループホーム	6. その他（具体的に)

③上記②で回答した事業・サービス等は、地域において充足しており、貴施設の退院患者が活用できますか。 ※○は1つだけ		
1. 充足しており活用可能	2. 充足しておらず活用できない	
3. どちらともいえない		

④精神療養病棟入院患者を地域に移行させる上でどのような取組が有効と考えますか。		

⑤貴施設の「精神療養病棟入院料」算定病棟の入院患者について、1年前と比較して精神症状の重症な患者、身体合併症の重症な患者数は変化しましたか。（○はそれぞれ1つ）			
1) <u>精神症状の重症な患者数の増減</u>	1. 増えた	2. ほぼ変わらない	3. 減った
2) <u>身体合併症の重症な患者数の増減</u>	1. 増えた	2. ほぼ変わらない	3. 減った

⑥貴施設の「精神療養病棟入院料」算定病棟の入院患者のうち、精神症状の重症な患者、身体合併症の重症な患者について、どのような対応をとることが最も多いですか。（○はそれぞれ1つ）	
1) <u>精神症状の重症な患者</u>	1. そのまま当該病棟で移動させずに対応する 2. 自院の他の精神科病棟に重症患者を転棟させる 3. 他の精神病院に転院させる 4. その他（具体的に)
2) <u>身体合併症の重症な患者</u>	1. そのまま当該病棟で移動させずに対応する 2. 自院の他の精神科病棟に重症患者を転棟させる 3. 自院の一般病棟に重症患者を転棟させる 4. 他院の一般病棟に重症患者を転院させる 5. 精神科を持つ総合病院の一般病棟に重症患者を転院させる 6. 総合病院の精神科病棟に重症患者を転院させる 7. その他（具体的に)

質問は以上です。ご協力いただきまして誠にありがとうございました。

平成24年度診療報酬改定の結果検証に係る調査（平成25年度調査）

**慢性期精神入院医療や地域の精神医療、若年認知症を含む認知症に係る
医療の状況調査 調査票（案） 認知症治療病棟票**

1. 認知症治療病棟（認知症治療病棟入院料を算定している病棟）の患者についてお伺いします。

①平成23年6月末、平成25年6月末時点で貴院の**認知症治療病棟**に在院している全ての患者について、年齢階級、在院期間別にそれぞれ該当する人数をご記入ください。
なお、年齢階級①～⑤の合計、在院期間①～⑥の合計については、「3）認知症治療病棟の在院患者数」と同じ数値になるようにしてください。

		平成23年6月	平成25年6月
1) 認知症治療病棟数		病棟	病棟
2) 認知症治療病棟の許可病床数		床	床
3) 認知症治療病棟の在院患者数		人	人
年齢階級別	① 40歳未満	人	人
	② 40歳以上55歳未満	人	人
	③ 55歳以上65歳未満	人	人
	④ 65歳以上75歳未満	人	人
	⑤ 75歳以上	人	人
在院期間 <small>注</small>	① 入院開始から30日以内	人	人
	② 入院開始から31日以上60日以内	人	人
	③ 入院開始から61日以上90日以内	人	人
	④ 入院開始から91日以上180日以内	人	人
	⑤ 入院開始から181日以上1年以内	人	人
	⑥ 入院開始から1年超	人	人

注. 在院期間は、過去に入院形態の変更があったとしても、入院が継続している場合は1回の在院期間として扱うものとします。

②平成23年6月及び平成25年6月の各1か月間について、次の患者数をご記入ください。認知症治療病棟に新規に入院した患者数、このうち当該病棟に入院前の居場所別患者数、認知症治療病棟から退院（死亡を含みます）・転院・転棟した患者数、このうち行き先別患者数と在院期間別の患者数をご記入ください。

		平成23年6月	平成25年6月
1) 認知症治療病棟入院料算定病床における新規入院患者数		人	人
2) 自宅から		人	人
3) 自院の他の病棟等から		人	人
【再掲】精神病棟入院基本料 特定機能病院入院基本料（精神病棟）		人	人
【再掲】精神科救急入院料		人	人
【再掲】精神科救急・合併症入院料		人	人
【再掲】精神科急性期治療病棟入院料		人	人
【再掲】一般病棟		人	人
【再掲】その他の病棟		人	人
4) 他の病院から		人	人
【再掲】連携の取り決めのある医療機関からの転院		人	人
【再掲】他の病院の療養病床		人	人
5) 有床診療所から		人	人
6) グループホーム・ケアホーム・社会復帰施設から		人	人
7) 老人保健施設から		人	人
8) 老人福祉施設から		人	人
9) 有料老人ホーム・軽費老人ホームから		人	人
10) 生活訓練施設から		人	人
11) 入所授産施設から		人	人
12) 2)～11)以外の施設から		人	人

	平成 23 年 6 月	平成 25 年 6 月
1) 各 1 か月間に当該病床から退院・転院・転棟した患者数	人	人
2) 自宅へ	人	人
3) 自院の他の病棟等へ	人	人
【再掲】精神科病棟入院基本料 特定機能病院入院基本料（精神病棟）	人	人
【再掲】精神科救急入院料	人	人
【再掲】精神科救急・合併症入院料	人	人
【再掲】精神科急性期治療病棟入院料	人	人
【再掲】一般病棟	人	人
【再掲】その他の病棟	人	人
4) 他の病院へ	人	人
【再掲】連携の取り決めのある医療機関への転院	人	人
【再掲】療養病床	人	人
5) 有床診療所へ	人	人
6) グループホーム・ケアホーム・社会復帰施設へ	人	人
7) 老人保健施設へ	人	人
8) 3)～7)以外の施設へ	人	人
9) 死亡	人	人
10) 上記 1) のうち当該病床に 60 日以内の退院患者数	人	人
11) 上記 1) のうち当該病床に 60 日超の退院患者数	人	人

2. 認知症治療病棟（認知症治療病棟入院料を算定している病棟）の職員の体制についてお伺いします。

① 認知症治療病棟に従事している職員数（常勤換算※）をお書きください。		
	平成 23 年 6 月	平成 25 年 6 月
1) 医師	人	人
（うち）精神保健指定医	人	人
（うち）精神科特定医師	人	人
（うち）上記以外の精神科医	人	人
（うち）内科医	人	人
（うち）外科医	人	人
2) 看護師（保健師を含む）	人	人
（うち）老人看護専門看護師*	人	人
（うち）認知症看護認定看護師*	人	人
（うち）精神看護専門看護師*	人	人
（うち）精神科認定看護師**	人	人
3) 准看護師	人	人
4) 看護補助者	人	人
5) 作業療法士	人	人
6) 臨床心理技術者	人	人
7) 精神保健福祉士	人	人
8) 社会福祉士（上記 7）を除く）	人	人
9) 事務職員（認知症治療病棟専従者に限る）	人	人
10) その他の職員	人	人
※常勤換算については以下の方法で算出してください。常勤換算後の職員数は、小数点以下第 1 位までお答えください。 ■1 週間に数回勤務の場合：（非常勤職員の 1 週間の勤務時間）÷（貴施設が定めている常勤職員の 1 週間の勤務時間） ■1 か月に数回勤務の場合：（非常勤職員の 1 か月の勤務時間）÷（貴施設が定めている常勤職員の 1 週間の勤務時間×4） * 日本看護協会の認定した者 ** 日本精神科看護技術協会の認定した者		

3. 認知症治療病棟（認知症治療病棟入院料を算定している病棟）における退院支援の実施状況等についてお伺いします。

①平成 25 年 6 月 1 か月間の認知症治療病棟における退院支援 ^注 の実施状況等についてお伺いします。	
	平成 25 年 6 月
1) 平成 25 年 6 月における認知症治療病棟からの退院・転院患者数 ※転棟患者は含まれません。	人
2) 上記 1) のうち、精神科訪問看護指示書を交付した患者数	人
3) 同一法人・関連法人の訪問看護ステーションを選定・利用の患者数	人
4) それ以外の訪問看護ステーションを選定・利用の患者数	人
5) 上記 1) のうち、退院・転院前に「退院支援計画」を作成し、退院調整を行った患者数（※診療報酬の算定の有無にかかわらず）	人
6) 上記 5) のうち、認知症治療病棟 注2 退院調整加算を算定した患者数	人
7) 上記 1) のうち、退院・転院前あるいは退院時に地域の関係者とカンファレンスを開催した患者数	人
8) 退院・転院に先立って患者等を訪問し、退院後の療養上の指導を行った患者数	人
9) 上記 1) のうち、精神科退院前訪問指導料を算定した患者数	人
10) 上記 9) のうち、看護師、精神保健福祉士等が共同して訪問指導を行った場合（320 点加算）を算定した患者数	人
11) 上記 1) のうち、精神科退院指導料を算定した患者数	人
12) 上記 11) のうち、精神科地域移行支援加算を算定した患者数	人
13) 地域連携認知症集中治療加算を算定した患者数	人

注. 退院支援の実施状況は、精神科退院指導料や退院時共同指導料 2 等の算定の有無に関わらず、退院支援を行っている全ての患者についてご記入ください。

②認知症治療病棟入院患者の退院調整に向けて、退院調整部門の関与はありますか。※〇は1つだけ

1. ある 2. ない

③認知症治療病棟入院患者についてどのタイミングで退院支援計画を作成することが多いですか。※〇は1つだけ

1. 入院前 2. 入院当初 3. 退院の目処が付いた頃
4. 退院直前 5. その他（具体的に)
6. 退院支援計画を作成していない

④貴施設では認知症治療に関するクリニカルパス（治療～退院支援）を導入していますか。※〇は1つだけ

1. 導入している→いつから：平成（ ）年頃から
2. 今は導入していないが、導入する具体的な予定がある→質問⑥へ
3. 導入していない→質問⑥へ
4. その他（具体的に) →質問⑥へ

⑤上記④のクリニカルパスを、他の施設・事業所と共有していますか（※〇は1つだけ）。共有している場合、その施設・事業所数もご回答ください。

1. 共有している→共有している施設・事業所数：（ ）か所
2. 共有していない

⑥認知症治療病棟入院患者を地域へ移行させる上で重要となる事業・サービス等は何ですか。※あてはまる番号すべてに
○

1. 外来 2. デイ・ケア 3. 訪問診療・往診
4. 訪問看護 5. グループホーム
6. その他（具体的に)

⑦上記⑥で回答した事業・サービス等は、地域において充足しており、貴施設の退院患者が活用できますか。
※〇は1つだけ

1. 充足しており活用可能 2. 充足しておらず活用できない
3. どちらともいえない

⑧認知症治療病棟入院患者の転院・退院をスムーズにする上で、どのような取組が必要ですか。具体的にご記入ください。

--

4. 長期療養中の認知症患者の急性増悪に対する医療連携の実施状況等についてお伺いします。

①平成24年度診療報酬改定では「地域連携認知症集中治療加算」「地域連携認知症支援加算」が創設されました。これにより、他の医療機関の療養病床に入院中の患者がBPSD増悪等により認知症専門医による短期集中的な入院加療が必要となった際、別の認知症治療病棟入院料算定医療機関に転院した上で、症状改善後に当該療養病床へ再転院を行うケースはどのように変化しましたか。※〇は1つだけ

1. 増えた 2. ほぼ変わらない 3. 減った

②上記のようなケースについて、あらかじめ、連携の取り決めを行っている療養病床を有する医療機関数は何施設ありますか。

1) 平成23年6月	病院 () 施設 有床診療所 () 施設
2) 平成25年6月	病院 () 施設 有床診療所 () 施設

③上記のようなケースについて、ケアマネジャーとの連携をどのように行っていますか。また退院時の課題としてどのようなものがありますか。

1) ケアマネジャーとの連携方法	
2) 退院時の課題	

質問は以上です。ご協力いただきまして誠にありがとうございました。

平成24年度診療報酬改定の結果検証に係る調査（平成25年度調査）

慢性期精神入院医療や地域の精神医療、若年認知症を含む認知症に係る 医療の状況調査 調査票（案） 精神療養病棟 患者票

●平成25年7月1日に精神療養病棟に入院中の患者の状況について、該当患者1人につき本調査票1部を可能な範囲でご記入ください。

1. 患者の基本的事項

①性別	01. 男性 02. 女性	②年齢	（7月1日現在） _____ 歳
③精神障害者福祉手帳	01. 手帳をもっていない 02. 1級	03. 2級	04. 3級

2. 入院の状況

①入院日（年号に○）	平成・昭和 年__月__日	③精神科・神経科への通算入院回数	_____回目・不明
②初診日（他の医療機関を含む）	平成・昭和 年__月__日頃	④精神科・神経科への通算入院期間	_____年__か月・不明
⑤直近の退院日	平成・昭和 年__月__日頃		
⑥入棟前の居場所 （○は1つ）	01. 自宅、賃貸住宅など（家族と同居） 08. グループホーム 02. 自宅、賃貸住宅など（一人暮らし） 09. 有料老人ホーム・軽費老人ホーム（ケアハウス） 03. 自院の他の病棟 10. 生活訓練施設 04. 他の医療機関の精神病棟 11. 入所授産施設 05. 他の医療機関の精神病棟以外の病棟 12. その他（ _____ ） 06. 介護老人保健施設 13. 不明 07. 介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）		
⑦直近の在宅療養期間における、精神科 訪問看護の利用の有無	01. あり 02. なし		
⑧入院の理由 （○はいくつでも）	01. 精神症状が強いため 04. 自傷行為・自殺企図の危険性が高いため 02. セルフケアに著しい問題があるため 05. 治療・服薬への心理的抵抗が強いため 03. 迷惑行為・他害行為の危険性が高いため 06. その他（ _____ ）		
⑨入院形態 （○は1つ）	01. 任意入院 03. 措置入院・緊急措置入院 02. 医療保護入院 04. 応急入院		
⑩処遇（○は1つ）	01. 開放処遇 02. 閉鎖処遇		
⑪主傷病 （○は1つ）	01. 認知症（他の精神疾患によるものを除く）（F00-03） 09. 生理的障害・身体的要因に関連した行動症候群（F5） 02. その他の症状性を含む器質性精神障害（F04-09） 10. 成人の人格・行動の障害（F6） 03. アルコールによる精神・行動の障害（F10） 11. 知的障害（精神遅滞）（F7） 04. その他の精神作用物質による精神・行動の障害（F11-19） 12. 心理的発達の障害（F8） 05. 統合失調症（F20） 13. 小児期・青年期に通常発症する行動・情緒の障害（F90-98） 06. その他の精神病性障害（F21-29） 14. 詳細不明の精神障害（F99） 07. 気分（感情）障害（F3） 15. てんかん（G40） 08. 神経症性・ストレス関連・身体表現性障害（F4）		
⑫身体合併症 （○はいくつでも）	01. 呼吸器系疾患（肺炎、喘息発作、肺気腫） 09. 悪性症候群 02. 心疾患（虚血性心疾患など） 10. 横紋筋融解症 03. 手術又は直達・介達牽引を要する骨折 11. 広範囲（半肢以上）熱傷 04. 重篤な内分泌・代謝性疾患 12. 手術、化学療法又は放射線療法を要する悪性腫瘍 05. 重篤な栄養障害（Body Mass Index 13未満の摂食障害） 13. 腎不全（透析を必要とする状態） 06. 意識障害（急性薬物中毒、アルコール精神障害等） 14. 手術室での手術を必要とする状態 07. 全身感染症（結核、梅毒、敗血症等） 15. 合併症妊娠・出産 08. 急性腹症（消化管出血、イレウス等） 16. 膠原病（専門医による管理を必要とする状態）		

3. 患者の状態等

①症状の程度 （○は1つ）	01. 生命の危険がある	04. 近日中に退院予定	
	02. 生命の危険は少ないが入院治療を要する	05. 検査入院	
	03. 受け入れ条件が整えば退院可能	06. その他（ _____ ）	
②患者の GAF スコア	1) 入棟時	2) 現在	

裏面につづきます

③認知症高齢者の日常生活自立度	01. 自立	02. I	03. II	04. II a	05. II b
	06. III	07. III a	08. III b	09. IV	10. M
④ADL 区分 (○は1つ)	01. ADL 区分 1	02. ADL 区分 2	03. ADL 区分 3	04. 不明	
⑤重症度・看護必要度 B. 患者の状況等 (○は各1つ)	a. 寝返り	01. できる	02. 何かにつかまればできる	03. できない	
	b. 起き上がり	01. できる	02. できない		
	c. 座位保持	01. できる	02. 支えがあればできる	03. できない	
	d. 移乗	01. できる	02. 見守り・一部介助が必要	03. できない	
	e. 口腔清潔	01. できる	02. できない		
	f. 食事摂取	01. 介助なし	02. 一部介助	03. 全介助	
	g. 衣服の着脱	01. 介助なし	02. 一部介助	03. 全介助	
⑥患者の状態 (○は各1つ)	a. 他者への意思伝達	01. できる	02. できる時とできない時がある	03. できない	
	b. 診療・療養上の指示が通じる	01. 通じる	02. 通じない		
	c. 危険行動への対応(過去1ヶ月)	01. なし	02. あり		

〈参考〉

- a. 特定の看護師や家族にしか意思の伝達ができない場合は「できる時とできない時がある」。昏迷、緘黙の場合は「できない」。
b. 隔離中の場合は、療養上の指示が「通じない」。拒薬も同様。認知症、幻覚妄想状態の患者は指示については「通じない」。
c. 他害や器物破損で二次的に自他の安全を損なう行為、水中毒患者の多飲水も危険行為に含む。

4. 治療の状況

①主傷病に対して実施している診療内容 (○はいくつでも) ※主治医にご確認ください	01. 薬物療法 → (抗精神病薬: a. 単剤 b. 2剤以上併用 → (種数: _____種))
	b の場合の理由
	02. 精神療法 → (a. 一般精神療法 b. 認知療法 c. 行動療法 d. 精神分析療法 e. 家族療法 f. 箱庭療法・遊戯療法 g. 作業療法 h. その他(具体的に _____))
	03. その他に利用している治療法や活動 (_____)
②身体合併症に対する対応状況 (○はいくつでも)	01. 精神科・神経科の医師が対応 → (a. 十分対応できている b. 治療上課題が多い)
	02. 自院の他科の医師が対応 → (a. 十分対応できている b. 治療上課題が多い)
	03. 他院の医師の支援を受けて対応 → (a. 十分対応できている b. 治療上課題が多い)
	04. 身体合併症の治療は他院に移送して実施 → (a. 十分対応できている b. 治療上課題が多い)
	05. 治療を要する身体合併症なし

5. 患者の社会的状況と退院の見通し

①退院後に生活を継続するために必要な支援 (○はいくつでも)	01. 医療サービス (通院) による援助・指導	05. 不要
	02. 医療サービス (訪問看護など) による援助・指導	06. 将来の退院を想定できない
	03. 福祉サービス (移送・家事援助など) による援助	07. その他 (具体的に _____)
	04. 給食サービス	
②退院の見通し (○は1つ)	01. 現在の状態でも在宅サービスの支援体制が整えば退院可能	03. 状態の改善が見込まれるので、在宅サービスの支援体制が整えば近い将来 (6か月以内) に退院可能となる
	02. 状態の改善が見込まれるので、在宅サービスの支援体制が新たに整わずとも近い将来 (6か月以内) に退院可能となる	04. 状態の改善が見込まれず、在宅サービスの支援体制の状況に関わらず将来の退院を見込めない
③退院した場合の支援として重要なもの (○は各1つ)	01. 看護師・ケースワーカー・ヘルパー等による援助指導	02. 不要
	01. 24時間体制での対応が必要 02. 日中のみ連絡体制が必要 03. 毎日の訪問 04. 1週間で数回の訪問が必要 05. 1週間で1回程度の訪問	
④現在退院できない場合の理由 (○はいくつでも)	01. (医学的観点から)入院を要する状態が続いているため	07. 退院後、必要な医療処置の提供が期待できないため
	02. 病識がないため	08. 退院後、必要な支援等サービスを期待できないため
	03. 患者の経済的理由のため	09. 家族の受け入れ困難、又は介護者不在のため
	04. 本人が退院を望まないため	10. 生活継続のための支援者がいないため
	05. 転院・入所先の空き待ちのため	11. 地域 (近所) 住民の理解が得られないため
	06. 転院・入所への依頼が受け入れられないため	12. その他 (_____)

設問は以上です。ご協力まことにありがとうございました。

平成24年度診療報酬改定の結果検証に係る調査（平成25年度調査）

慢性期精神入院医療や地域の精神医療、若年認知症を含む認知症に係る
医療の状況調査 調査票（案） 認知症治療病棟 患者票

●平成25年7月1日に認知症治療病棟に入院中の患者の状況について、該当患者1人につき本調査票1部を可能な範囲でご記入ください。

1. 患者の基本的事項

①性別	01. 男性	02. 女性	②年齢	(7月1日現在) _____ 歳
③精神障害者福祉手帳	01. 手帳をもっていない	02. 1級	03. 2級	04. 3級

2. 入院の状況

①入院日（年号に○）	平成・昭和 年__月__日	③精神科・神経科への通算入院回数	_____回目・不明
②初診日（他の医療機関を含む）	平成・昭和 _____年__月__日頃	④精神科・神経科への通算入院期間	_____年__か月・不明
⑤入棟前の居場所 （○は1つ）	01. 自宅、賃貸住宅など（家族と同居） 02. 自宅、賃貸住宅など（一人暮らし） 03. 自院の他の病棟 04. 他の医療機関の精神病棟 05. 他の医療機関の精神病棟以外の病棟 06. 介護老人保健施設 07. 介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）	08. グループホーム 09. 有料老人ホーム・軽費老人ホーム（ケアハウス） 10. 生活訓練施設 11. 入所授産施設 12. その他（ _____ ） 13. 不明	
⑥入院の理由 （○はいくつでも）	01. 精神症状が強いため 02. セルフケアに著しい問題があるため 03. 迷惑行為・他害行為の危険性が高いため	04. 自傷行為・自殺企図の危険性が高いため 05. 治療・服薬への心理的抵抗が強いため 06. その他（ _____ ）	
⑦入院形態 （○は1つ）	01. 任意入院 02. 医療保護入院	03. 措置入院・緊急措置入院 04. 応急入院	
⑧処遇（○は1つ）	01. 開放処遇	02. 閉鎖処遇	
⑨副傷病 （○は1つ）	01. その他の症状性を含む器質性精神障害（F04-09） 02. アルコールによる精神・行動の障害（F10） 03. その他の精神作用物質による精神・行動の障害（F11-19） 04. 統合失調症（F20） 05. その他の精神病性障害（F21-29） 06. 気分（感情）障害（F3） 07. 神経症性・ストレス関連・身体表現性障害（F4）	08. 生理的障害・身体的要因に関連した行動症候群（F5） 09. 成人の人格・行動の障害（F6） 10. 知的障害（精神遅滞）（F7） 11. 心理的発達の障害（F8） 12. 小児期・青年期に通常発症する行動・情緒の障害（F90-98） 13. 詳細不明の精神障害（F99） 14. てんかん（G40）	
⑩身体合併症 （○はいくつでも）	01. 呼吸器系疾患（肺炎、喘息発作、肺気腫） 02. 心疾患（虚血性心疾患など） 03. 手術又は直達・介達牽引を要する骨折 04. 重篤な内分泌・代謝性疾患 05. 重篤な栄養障害（Body Mass Index 13未満の摂食障害） 06. 意識障害（急性薬物中毒、アルコール精神障害等） 07. 全身感染症（結核、梅毒、敗血症等） 08. 急性腹症（消化管出血、イレウス等）	09. 悪性症候群 10. 横紋筋融解症 11. 広範囲（半肢以上）熱傷 12. 手術、化学療法又は放射線療法を要する悪性腫瘍 13. 腎不全（透析を必要とする状態） 14. 手術室での手術を必要とする状態 15. 合併症妊娠・出産 16. 膠原病（専門医による管理を必要とする状態）	

3. 患者の状態等

①症状の程度 （○は1つ）	01. 生命の危険がある 02. 生命の危険は少ないが入院治療を要する 03. 受け入れ条件が整えば退院可能	04. 近日中に退院予定 05. 検査入院 06. その他（ _____ ）
②改訂長谷川式簡易知能評価スケール（HDS-R）	1) 入棟時 _____ 点	2) 現在 _____ 点
③Mini Mental State Examination（ミニメンタルステート検査）	1) 入棟時 _____ 点	2) 現在 _____ 点
④認知症高齢者の日常生活自立度	01. 自立 02. I 03. II 04. II a 05. II b 06. III 07. III a 08. III b 09. IV 10. M	

⑤ADL 区分 (○は1つ)	01. ADL 区分1	02. ADL 区分2	03. ADL 区分3	04. 不明
⑥重症度・看護必要度 B. 患者の状況等 (○は各1つ)	a. 寝返り	01. できる	02. 何かにつかまればできる	03. できない
	b. 起き上がり	01. できる	02. できない	
	c. 座位保持	01. できる	02. 支えがあればできる	03. できない
	d. 移乗	01. できる	02. 見守り・一部介助が必要	03. できない
	e. 口腔清潔	01. できる	02. できない	
	f. 食事摂取	01. 介助なし	02. 一部介助	03. 全介助
	g. 衣服の着脱	01. 介助なし	02. 一部介助	03. 全介助
⑦患者の状態 (○は各1つ)	a. 他者への意思伝達	01. できる	02. できる時とできない時がある	03. できない
	b. 診療・療養上の指示が通じる	01. 通じる	02. 通じない	
	c. 危険行動への対応(過去1ヶ月)	01. なし	02. あり	

〈参考〉

- a. 特定の看護師や家族にしか意思の伝達ができない場合は「できる時とできない時がある」。昏迷、緘黙の場合は「できない」。
b. 隔離中の場合は、療養上の指示が「通じない」。拒薬も同様。認知症、幻覚妄想状態の患者は指示については「通じない」。
c. 他害や器物破損で二次的に自他の安全を損なう行為、水中毒患者の多飲水も危険行為に含む。

4. 治療の状況

①認知症に対して実施している診療内容 (○はいくつでも) ※主治医にご確認ください	01. 薬物療法 → (抗認知症薬: a. 単剤 b. 2剤以上併用 → (種数: _____種)) (抗精神病薬: a. 単剤 b. 2剤以上併用 → (種数: _____種))	
	【抗認知症薬】bの場合の理由	
	02. 精神療法 → (a. 一般精神療法 b. 精神分析療法 c. 家族療法 d. 回想療法 f. 箱庭療法・遊戯療法 f. 作業療法 g. その他(具体的に _____))	
②身体合併症に対する対応状況(○はいくつでも)	01. 精神科・神経科の医師が対応	→ (a. 十分対応できている b. 治療上課題が多い)
	02. 自院の他科の医師が対応	→ (a. 十分対応できている b. 治療上課題が多い)
	03. 他院の医師の支援を受けて対応	→ (a. 十分対応できている b. 治療上課題が多い)
	04. 身体合併症の治療は他院に移送して実施	→ (a. 十分対応できている b. 治療上課題が多い)
	05. 治療を要する身体合併症なし	

5. 患者の社会的状況と退院の見通し

①退院後に生活を継続するために必要な支援(○はいくつでも)	01. 医療サービス(通院)による援助・指導	05. 不要
	02. 医療サービス(訪問看護など)による援助・指導	06. 将来の退院を想定できない
	03. 福祉サービス(移送・家事援助など)による援助	07. その他(具体的に _____)
	04. 給食サービス	
②退院の見通し(○は1つ)	01. 現在の状態でも受入れ先が整えば退院可能	03. 状態の改善が見込まれるので、受入れ先が整えば近い将来(6か月以内)に退院可能となる
	02. 状態の改善が見込まれるので、受入れ先新たに整わずとも近い将来(6か月以内)に退院可能となる	04. 状態の改善が見込まれず、受入れ先を整えても将来の退院を見込めない
③退院した場合の支援として重要なもの(○は各1つ)	01. 看護師・ケースワーカー・ヘルパー等による援助指導	02. 不要
	(01. 24時間体制での対応が必要 02. 日中のみ常駐が必要 03. 毎日の訪問 04. 1週間で数回の訪問が必要 05. 1週間で1回程度の訪問)	
④現在退院できない場合の理由(○はいくつでも)	01. (医学的観点から)入院を要する状態が続いているため	07. 退院後、必要な医療処置の提供が期待できないため
	02. 病識がないため	08. 退院後、必要な支援等サービスを期待できないため
	03. 患者の経済的理由のため	09. 家族の受入れ困難、又は介護者不在のため
	04. 本人が退院を望まないため	10. 生活継続のための支援者がいないため
	05. 転院・入所先の空き待ちのため	11. 地域(近所)住民の理解が得られないため
	06. 転院・入所への依頼が受け入れられないため	12. その他(_____)

設問は以上です。ご協力まことにありがとうございました。

平成24年度診療報酬改定の結果検証に係る調査（平成25年度調査）

慢性期精神入院医療や地域の精神医療、若年認知症を含む認知症に係る 医療の状況調査 調査票（案） 外来患者票

●平成25年7月1日時点において貴施設にてデイ・ケア等を利用されている患者の状況について、該当患者1人につき本調査票1部を可能な範囲でご記入ください。

1. デイ・ケア等利用者の基本的事項

①性別	01. 男性	02. 女性	②年齢	(7月1日現在) _____ 歳
③精神障害者福祉手帳	01. 手帳をもっていない	02. 1級	03. 2級	04. 3級

2. デイ・ケア等利用開始後の状況

①デイ・ケア等利用開始日(年別〇)	平成・昭和 _____ 年 _____ 月 _____ 日	
②入院中からのデイ・ケア等利用の有無	01. 有	02. 無
③過去2年間における通算入院回数 (平成23年7月～平成25年6月)	_____ 回	
④現在利用しているサービス	01. 精神科ショート・ケア (小規模なもの) 02. 精神科ショート・ケア (大規模なもの) 03. 精神科デイ・ケア (小規模なもの) 04. 精神科デイ・ケア (大規模なもの)	05. 精神科デイ・ナイト・ケア 06. 精神科ナイト・ケア 07. 通院・在宅精神療法
⑤直近の入院の理由 (〇はいくつでも)	01. 精神症状が強いため 02. セルフケアに著しい問題があるため 03. 迷惑行為・他害行為の危険性が高いため	04. 自傷行為・自殺企図の危険性が高いため 05. 治療・服薬への心理的抵抗が強いため 06. その他 (_____)

3. デイ・ケア等利用開始前の状況

①通院開始日	平成・昭和 _____ 年 _____ 月 _____ 日
②デイ・ケア等利用開始前2年間における通算入院回数	_____ 回

4. デイ・ケア等利用者の現況

①現在の居場所 (〇は1つ)	01. 自宅 (家族等との同居も含む) 02. 有料老人ホーム 03. 軽費老人ホーム 04. 特別養護老人ホーム 05. サービス付き高齢者向け住宅	06. 認知症グループホーム 07. 精神障害者グループホーム 08. その他 (_____) 09. 不明			
②主傷病 (〇は1つ)	01. 認知症 (他の精神疾患によるものを除く) (F00-03) 02. その他の症状性を含む器質性精神障害 (F04-09) 03. アルコールによる精神・行動の障害 (F10) 04. その他の精神作用物質による精神・行動の障害 (F11-19) 05. 統合失調症 (F20) 06. その他の精神病性障害 (F21-29) 07. 気分 (感情) 障害 (F3) 08. 神経症性・ストレス関連・身体表現性障害 (F4)	09. 生理的障害・身体的要因に関連した行動症候群 (F5) 10. 成人の人格・行動の障害 (F6) 11. 知的障害 (精神遅滞) (F7) 12. 心理的発達の障害 (F8) 13. 小児期・青年期に通常発症する行動・情緒の障害 (F90-98) 14. 詳細不明の精神障害 (F99) 15. てんかん (G40)			
③デイ・ケア等利用回数 (平成25年6月1か月間)	_____ 回				
④患者の状態	1) GAF 尺度	_____ 点			
	2) 改訂長谷川式簡易知能評価スケール (HDS-R)	_____ 点			
⑤認知症高齢者の日常生活自立度	3) MMSE	_____ 点			
	01. 自立	02. I	03. II	04. II a	05. II b
⑥ADL区分 (〇は1つ)	06. III	07. III a	08. III b	09. IV	10. M
	01. ADL 区分 1	02. ADL 区分 2	03. ADL 区分 3	04. 不明	

⑦IADLの困難度 (○は各1つ)	a. 食事の用意	01. 問題ない	02. いくらか困難	03. 非常に困難
	b. 家事一般	01. 問題ない	02. いくらか困難	03. 非常に困難
	c. 金銭管理	01. 問題ない	02. いくらか困難	03. 非常に困難
	d. 薬の管理	01. 問題ない	02. いくらか困難	03. 非常に困難
	e. 電話の利用	01. 問題ない	02. いくらか困難	03. 非常に困難
	f. 買い物	01. 問題ない	02. いくらか困難	03. 非常に困難
	g. 交通手段の利用	01. 問題ない	02. いくらか困難	03. 非常に困難
⑧主傷病に対して実施している診療内容 (○はいくつでも) ※主治医にご確認ください	01. 薬物療法 → (抗精神病薬: a. 単剤 b. 2剤以上併用 → (種数: _____種)) bの場合の理由			
	02. 精神療法 → { a. 一般精神療法 b. 認知療法 c. 行動療法 d. 精神分析療法 e. 家族療法 f. 箱庭療法・遊戯療法 g. その他(具体的に) }			
03. 訪問看護(訪問看護ステーション)との併用		04. 訪問看護(病院)との併用		
05. 自立支援事業所との併用		06. 作業療法		
07. その他に利用している治療法や活動 ()				

5. プログラム利用の現況

①デイ・ケア等利用開始の目的 (○はいくつでも)	01. 家事等、日常生活技能の習得のため	04. 復職・就労支援のため	
	02. 症状や再発サインへの対処スキルの獲得のため	05. 対人関係を回復し仲間を作るため	
	03. 疾病と服薬についての理解のため	06. その他 ()	
②疾患別等のプログラム区分の有無	01. 区分有り (→「③利用プログラム」に進む)	02. 区分無し	
③利用プログラム (○はいくつでも)	疾患別	01. 統合失調症患者を対象とするプログラム	06. 発達障害患者を対象とするプログラム
		02. うつ患者を対象とするプログラム	07. 強迫性障害患者を対象とするプログラム
		03. アルコール依存症を対象とするプログラム	08. 摂食障害患者を対象とするプログラム
		04. 双極性障害を対象とするプログラム	09. 薬物依存患者を対象とするプログラム
		05. 不安障害患者を対象とするプログラム	10. その他の特定患者を対象とするプログラム
	年代別	01. 高齢者を対象とするプログラム	04. 児童期の患者を対象とするプログラム
02. 青年期の患者を対象とするプログラム		05. その他対象とする年代を区切ったプログラム	
03. 思春期の患者を対象とするプログラム			
病期別	01. 慢性期(残遺状態)の患者を対象とするプログラム	03. その他病期を区切ったプログラム	
	02. 急性期退院直後の患者を対象とするプログラム		
目的別	01. 家事等、日常生活技能の習得のためのプログラム	04. 復職・就労支援のためのプログラム	
	02. 症状や再発サインへの対処スキルの獲得のためのプログラム	05. 対人関係を回復し仲間を作るためのプログラム	
	03. 疾病と服薬についての理解のためのプログラム	06. その他の特定の目的のためのプログラム	

設問は以上です。ご協力まことにありがとうございました。

開設者様
管理者様

平成 24 年度診療報酬改定結果検証に係る調査（平成 25 年度調査）
「慢性期精神入院医療や地域の精神医療、若年認知症を含む
認知症に係る医療の状況調査」への
ご協力のお願い（案）

謹啓 時下、皆様におかれましてはますますご清祥の段、お慶び申し上げます。

さて、平成 24 年 4 月の診療報酬改定では、精神療養病棟における重症者加算や精神療養病棟における退院調整加算の新設などの精神科慢性期医療の充実、通院・在宅精神療法や精神科デイ・ケア等の要件の見直しや認知療法・認知行動療法の見直し、向精神薬の多量・多剤投与の適正化など地域における精神医療の評価、認知症治療病棟入院料の見直しや認知症外来医療の評価などの認知症対策の推進に係る診療報酬改定が行われました。

今般、厚生労働大臣の諮問機関である中央社会保険医療協議会（以下、中医協）における診療報酬改定結果検証部会のもと、平成 24 年度の診療報酬改定による影響・効果を検証するために、①精神病床を有する病院、②①における精神療養病棟・認知症治療病棟、③②の病棟における患者及び精神科デイ・ケア等を受けた患者を対象として、「慢性期精神入院医療や地域の精神医療、若年認知症を含む認知症に係る医療の状況調査」を実施することになりました。本調査は、病院・病棟における施設の状況や各診療項目の施設基準および届出状況、病棟の体制や退院支援の状況、ケアマネジャーとの連携状況、退院支援の効果やそれを実施できていない理由、今後の課題等を把握することを目的に実施するものです。本調査の結果は、中医協における診療報酬改定の結果検証に係る議論のための大変重要な資料となります。

つきましては、ご多用の折、大変恐縮でございますが、本調査の趣旨をご理解の上、ご協力賜りますよう、何卒お願い申し上げます。

なお、本調査は、中医協の事務局である厚生労働省保険局医療課より委託を受けた、三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング株式会社が実施することとなったことを申し添えます。

謹白

「診療報酬改定結果検証に係る調査」事務局
三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング株式会社

平成 25 年●月●日（●）まで

に同封の返信用封筒（切手不要）にてご返送ください

※ 調査対象の選定に際しては、厚生労働省から預託された情報に基づき、無作為に抽出させていただきます。本調査でご回答いただいた情報については取り扱いに十分注意し、統計的に処理するとともに、上記目的以外に使用することは一切ございません。

☆☆☆お問い合わせ先☆☆☆

「診療報酬改定結果検証に係る調査」事務局

〒***-****

三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング株式会社 担当：***、***、***

E-mail：****@*****

TEL：**-****-**** FAX：**-****-****

**「維持期リハビリテーション及び廃用症候群に対する脳血管疾患等
リハビリテーションなど疾患別リハビリテーションに関する実施状況調査」
調査の概要（案）**

■ **調査目的**

- 要介護被保険者等に対する維持期のリハビリテーションの実施状況の把握
- 各種リハビリテーション料を算定している保険医療機関におけるリハビリテーションの提供体制の把握
- 回復期リハビリテーションの充実状況の把握
- 訪問リハビリテーションや外来リハビリテーションの実施状況の把握
- リハビリテーションを提供された患者の状態の変化の把握

<調査のねらい>

- ・ 各種リハビリテーション料の算定状況（入院・入院外）の把握
- ・ 早期のリハビリテーションの実施状況の把握
- ・ 訪問リハビリテーションや外来リハビリテーションの提供状況の把握
- ・ 回復期リハビリテーション病棟等への入棟時と退棟時での患者の状態の変化の把握
- ・ 外来患者における状態の変化の把握 ／等

■ **調査対象**

①病院調査

- ・ 1) 「回復期リハビリテーション病棟入院料」を算定している病院 500 施設（抽出）
- ・ 2) 上記1) 以外で、「脳血管疾患等リハビリテーション料」を算定している病院 500 施設、「運動器リハビリテーション料」を算定している病院 500 施設（抽出）、合計 1,000 施設

②診療所調査

- ・ 「脳血管疾患等リハビリテーション料」を算定している診療所 500 施設（抽出）、「運動器リハビリテーション料」を算定している診療所 500 施設（抽出）、合計 1,000 施設

③回復期リハビリテーション病棟調査【病棟票】

- ・ 上記①の調査対象施設において、「回復期リハビリテーション病棟」を有している場合、回復期リハビリテーション病棟 1、2、3 の別にそれぞれ 1 病棟（抽出）

④入院患者調査

- ・ 上記①の調査対象病院の「一般病床」（回復期リハビリテーション病棟を除く）または「療養病床」に入院中の患者のうち、調査日に「脳血管疾患等リハビリテーション料」または「運動器リハビリテーション料」を算定した患者のうち 10 人（抽出）。なお、無作為抽出となるよう、当日のリハビリテーション実施順に選定するものとする。

⑤外来患者調査【外来患者票】

- ・ 上記①・②の調査対象施設（病院・診療所）の外来患者のうち、調査日に「脳血管疾患等リハビリテーション料」または「運動器リハビリテーション料」を算定した患者のうち 5 人（抽出）。なお、無作為抽出となるよう、当日の受付順に選定するものとする。

■調査方法

- ・ 保険医療機関の職員による記入式の調査票とし、病院・診療所あてに郵送配布・郵送回収とする。

■ 調査項目（調査票案 参照）

■ 調査スケジュール

	平成25年							平成26年
	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月～3月
調査の設計・調査票の作成	→							
調査客体の選定	→		中医協の了承					
調査票等の印刷・封入		→						
調査実施			→					
督促				→				
調査票回収・検票				→				
データ入力 データクリーニング				→				
集計・分析					→			
調査結果作成（速報）					→			
追加分析・調査結果作成						→	→	報告
調査検討委員会開催		★				★		

平成24年度診療報酬改定の結果検証に係る調査（平成25年度調査）

維持期リハビリテーション及び廃用症候群に対する脳血管疾患等
リハビリテーションなど疾患別リハビリテーションに関する実施状況調査(案)

施設名	
施設の所在地	
電話番号	()
ご回答者名	()

※ご回答の際は、あてはまる番号を○（マル）で囲んでください。また、（ ）内には具体的な数値、用語等をお書きください。（ ）内に数値を記入する設問で、該当なしは「0（ゼロ）」を、わからない場合は「-」をお書きください。

※特に断りのない場合は、平成25年7月31日時点の状況についてお書きください。

※本調査では、「維持期リハビリテーション（維持期リハ）」とは、標準的算定日数を越えた患者について、治療を継続することにより状態の改善が期待できると医学的に判断されないが、状態の維持等を目的として行われるリハビリテーションを指しています。

1. 貴院の概要についてお伺いします。

問1 貴院の**開設者**について該当するものを1つお選びください。

- 01 国（厚生労働省,独立行政法人国立病院機構,国立大学法人,独立行政法人労働者健康福祉機構,国立高度専門医療研究センター等）
- 02 公的医療機関（都道府県,市町村,地方独立行政法人,一部事務組合,日赤,済生会,北海道社会事業協会,厚生連,国民健康保険団体連合会）
- 03 社会保険関係団体（全国社会保険協会連合会,厚生年金事業振興団,船員保険会,健康保険組合,共済組合,国民健康保険組合）
- 04 医療法人
- 05 個人
- 06 その他（公益法人,私立学校法人,社会福祉法人,医療生協,会社 等）

問2 貴院の同一法人（法人が異なっても実質的に同一経営の場合も含む）が、同一又は隣接の敷地内で運営している**介護施設・事業所**として該当するものを全てお選びください。

- | | |
|-------------------|--------------------|
| 01 介護老人福祉施設 | 09 通所リハビリテーション事業所 |
| 02 介護老人保健施設 | 10 短期入所生活介護事業所 |
| 03 訪問介護事業所 | 11 短期入所療養介護事業所 |
| 04 訪問入浴介護事業所 | 12 特定施設入居者生活介護事業所 |
| 05 訪問看護事業所（06 以外） | 13 居宅介護支援事業所 |
| 06 訪問看護ステーション | 14 小規模多機能型居宅介護事業所 |
| 07 訪問リハビリテーション事業所 | 15 認知症対応型共同生活介護事業所 |
| 08 通所介護事業所 | 16 その他（) |

問3 貴院において平成25年7月31日時点で従事している職員数をご記入ください。					
		常 勤		非 常 勤 (常勤換算※1)	
		人		人	
1) 医 師		人		人	
	(再掲) リハビリテーション科の医師	人		人	
	(再掲) 日本リハビリテーション医学会認定臨床医	人		人	
	(再掲) リハビリテーション科専門医	人		人	
2) 看 護 師		人		人	
3) 准 看 護 師		人		人	
4) 看護補助者		人		人	
5) 理学療法士		人		人	
6) 作業療法士		人		人	
7) 言語聴覚士		人		人	
8) ソーシャルワーカー※2		人		人	
	(再掲) 社会福祉士の資格保有者	人		人	

※1. 非常勤職員の常勤換算の計算方法

貴院の1週間の所定労働時間を基本として、下記のように常勤換算して小数点第1位まで(小数点第2位を切り上げ)ご記入ください。

例：1週間の所定労働時間が40時間の病院で、週4日(各日5時間)勤務の看護師が1人いる場合

$$\text{非常勤看護師数} = \frac{4日 \times 5時間 \times 1人}{40時間} = 0.5人$$

※2. ソーシャルワーカーとは、患者等が地域や家庭において自立した生活を送ることができるよう、患者や家族の抱える心理的・社会的な問題の解決・調整を援助し、社会復帰の促進を図るための業務の従事者のことをいいます。

問4 理学療法士、作業療法士、言語聴覚士を専従又は専任で配置している病棟(ただし回復期リハ病棟を除く)はありますか(1つだけ○)。ある場合は配置している病棟ごとに、算定入院料、診療科、職種ごとの人数をご記入ください。								
01 ある			02 ない→3ページの間5へ					
	算定入院料 (コードを記入)	診療科 (コードを記入)	理学療法士		作業療法士		言語聴覚士	
			専従※	専任※	専従	専任	専従	専任
病棟①			人	人	人	人	人	人
病棟②			人	人	人	人	人	人
病棟③			人	人	人	人	人	人
病棟④			人	人	人	人	人	人
病棟⑤			人	人	人	人	人	人

※. 専従：原則として当該部署の業務のみに従事している者。

専任：当該部署での業務とその他の部署等での業務を兼務している者。

問 5 平成25年7月31日時点の届出の有無、病床数、回復期リハビリテーション病棟数、7月1か月間の在院患者延べ数、7月の平均在院日数をご記入ください。

	届出の有無	病床数		病棟数		7月1か月間の在院患者延べ数※		平均在院日数	
			床		棟	延べ	人	.	日
1) 一般病床（許可病床数）	有・無		床			延べ	人	.	日
【再掲】回復期リハビリテーション病棟入院料1	有・無		床		棟	延べ	人	.	日
【再掲】回復期リハビリテーション病棟入院料2	有・無		床		棟	延べ	人	.	日
【再掲】回復期リハビリテーション病棟入院料3	有・無		床		棟	延べ	人	.	日
【再掲】亜急性期入院医療管理料	有・無		床			延べ	人	.	日
2) 療養病床（医療保険適用）	有・無		床			延べ	人	.	日
【再掲】回復期リハビリテーション病棟入院料1	有・無		床		棟	延べ	人	.	日
【再掲】回復期リハビリテーション病棟入院料2	有・無		床		棟	延べ	人	.	日
【再掲】回復期リハビリテーション病棟入院料3	有・無		床		棟	延べ	人	.	日
3) 療養病床（介護保険適用）	有・無		床			延べ	人	.	日
4) 精神病床	有・無		床						
5) 結核病床	有・無		床						
6) 感染症病床	有・無		床						

※在院患者延べ数は、例えば、該当する1人の入院患者が5日間入院していた場合は5人として計算してください。

※平均在院日数は、該当の病床に入院していた患者について、以下の式に基づき、小数点第2位を切り上げ小数点第1位までご記入ください。

$$\text{平均在院日数} = \frac{\text{7月中の該当する在院患者延数}}{(\text{7月中の該当する新入院患者数} + \text{7月中の該当退院患者数}) \times 0.5}$$

問 6 貴院で平成25年7月31日時点で届出を行っているリハビリテーション料について、該当する全てに○をつけてください。

- | | |
|------------------------|---------------------|
| 01 心大血管疾患リハビリテーション料（Ⅰ） | 06 運動器リハビリテーション料（Ⅰ） |
| 02 心大血管疾患リハビリテーション料（Ⅱ） | 07 運動器リハビリテーション料（Ⅱ） |
| 03 脳血管疾患等リハビリテーション料（Ⅰ） | 08 運動器リハビリテーション料（Ⅲ） |
| 04 脳血管疾患等リハビリテーション料（Ⅱ） | 09 呼吸器リハビリテーション料（Ⅰ） |
| 05 脳血管疾患等リハビリテーション料（Ⅲ） | 10 呼吸器リハビリテーション料（Ⅱ） |

2. **入院患者**に対する各種リハビリテーション料に係る項目、加算の算定状況についてお伺いします。

問7	平成23年7月分				平成25年7月分			
	実人数	単位数	実人数	単位数	実人数	単位数	実人数	単位数
1) ①心大血管疾患リハビリテーション料	人	単位	人	単位	人	単位	人	単位
② ①のうち、早期加算 (30日以内) 算定者	人		人		人		人	
③ ②のうち、初期加算 (14日以内) 算定者	人		人		人		人	
2) 脳血管疾患等リハビリテーション料	人	単位	人	単位	人	単位	人	単位
④廃用症候群以外の場合	人	単位	人	単位	人	単位	人	単位
⑤ ④のうち標準的算定日数を超えた患者	人	単位	人	単位	人	単位	人	単位
⑥ ⑤のうち、維持期リハの患者	人	単位	人	単位	人	単位	人	単位
⑦ ⑥のうち、要介護被保険者等 (B)	人	単位	人	単位	人	単位	人	単位
⑧ ④のうち、早期加算 (30日以内) 算定者	人		人		人		人	
⑨ ⑧のうち、初期加算 (14日以内) 算定者	人		人		人		人	
⑩廃用症候群の場合 (A)	人	単位	人	単位	人	単位	人	単位
⑪ ⑩のうち標準的算定日数を超えた患者	人	単位	人	単位	人	単位	人	単位
⑫ ⑩のうち、維持期リハの患者	人	単位	人	単位	人	単位	人	単位
⑬ ⑫のうち、要介護被保険者等 (B)	人	単位	人	単位	人	単位	人	単位
⑭ ⑩のうち、早期加算 (30日以内) 算定者	人		人		人		人	
⑮ ⑭のうち、初期加算 (14日以内) 算定者	人		人		人		人	
3) ⑯運動器リハビリテーション料	人	単位	人	単位	人	単位	人	単位
⑰ ⑯のうち、標準的算定日数を超えた患者	人	単位	人	単位	人	単位	人	単位
⑱ ⑰のうち、維持期リハの患者	人	単位	人	単位	人	単位	人	単位
⑲ ⑱のうち、要介護被保険者等 (B)	人	単位	人	単位	人	単位	人	単位
⑳ ⑯のうち、早期加算 (30日以内) 算定者	人		人		人		人	
㉑ ㉑のうち、初期加算 (14日以内) 算定者	人		人		人		人	
4) ㉒呼吸器リハビリテーション料	人	単位	人	単位	人	単位	人	単位
㉓ ㉒のうち、早期加算 (30日以内) 算定者	人		人		人		人	
㉔ ㉓のうち、初期加算 (14日以内) 算定者	人		人		人		人	

問8 上記の問7 2) 脳血管疾患等リハビリテーションの「⑩廃用症候群の場合」に記入した患者（平成25年7月分、問7で(A)と表示)について、理由ごとに該当する人数をお書きください。		
1) 急性心筋梗塞、大動脈解離等、心大血管疾患に関する手術後の安静によるため		人
2) 脳梗塞、脳出血等、脳血管疾患に関する手術後の安静によるため		人
3) 上・下肢、脊椎等の運動器に関する手術後の安静によるため		人
4) 肺腫瘍、胸部外傷等、呼吸器疾患に関する手術後の安静によるため		人
5) 上記以外の手術後の安静によるため		人
6) 肺炎等の手術以外の治療による安静によるため		人

問9 上記の問7 ⑦・⑬・⑰の「要介護被保険者等」に記入した患者（平成25年7月分、問7で(B)と表示)について、以下の内容に該当する人数をお書きください。		
1) 問7の⑦(脳血管疾患等リハビリテーション料<廃用症候群以外>で維持期リハを受けている要介護被保険者等)のうち、現時点で退院の見込みがあるが、介護保険でのリハビリテーションに移行することが困難と見込まれる患者数		人
2) 問7の⑬(脳血管疾患等リハビリテーション料<廃用症候群の場合>で維持期リハを受けている要介護被保険者等)のうち、現時点で退院の見込みがあるが、介護保険でのリハビリテーションに移行することが困難と見込まれる患者数		人
3) 問7の⑰(運動器リハビリテーション料で維持期リハを受けている要介護被保険者等)のうち、現時点で退院の見込みがあるが、介護保険でのリハビリテーションに移行することが困難と見込まれる患者数		人

問9-1 上記の問9で維持期リハを受けている要介護被保険者等で介護保険のリハビリテーションに移行することができない患者がいる場合、その理由は何ですか。該当する番号全てに○をつけてください。	
01 患者にとって、要介護認定の申請が負担であるから	
02 自院・近隣で通所リハビリを提供していないから	
03 通所リハビリではリハビリの質が不明であるから	
04 患者にとって、医療から介護へ移行することに対する心理的抵抗感が大きいから	
05 介護保険によるリハビリテーションを利用すると支給限度額を超えるから	
06 介護保険の事務負担が大きいから	
07 退院後はリハビリテーションが不要とみられるから	
08 その他 ()	

問10 初期リハビリテーション加算の導入により、より早い時期からリハビリテーションが開始されるようになった、または早期にリハビリテーションを開始される患者が増えたなど、主観的な評価で結構ですので、初期リハビリテーション加算の効果として該当するものを1つお選びください。		
01 非常に効果があった	02 まあまあ効果があった	03 あまり効果はなかった
04 まったく効果はなかった	05 どちらともいえない	

問11 早期のリハビリテーションを進めるための課題としてどのようなことがありますか。具体的にお書きください。

3. 貴院の外来患者の概況等についてお伺いします。

問 12 平成25年7月の1か月間の外来患者数をご記入ください。 人

問 13 平成25年7月31日時点の外来リハビリテーション診療料の届出の有無、1か月間の算定人数・回数をご記入ください。

	届出の有無	算定人数（実人数）		算定回数	
① 外来リハビリテーション診療料 1	有・無	<input type="text"/>	人	<input type="text"/>	回
② 外来リハビリテーション診療料 2	有・無	<input type="text"/>	人	<input type="text"/>	回

≪問 13-1 は平成 25 年 7 月 31 日時点で、外来リハビリテーション診療料の届出をしていない場合にご回答ください≫

問 13-1 外来リハビリテーション診療料の届出を行っていない理由として該当するもの全てを選び○をつけてください。また、最も多く該当するもの1つに◎をつけてください。

- 01 状態が安定していても毎回、医師による診察を行うことが必要だから
- 02 状態が不安定で毎回の診察が必要な患者が多いから
- 03 収入面の問題から
- 04 多職種によるカンファレンスの時間が取れないから
- 05 その他 ()

問 14 平成23年7月分、平成25年7月分について、外来患者の疾患別リハビリテーション料、標準的算定日数を超えた患者等の実人数および単位数をご記入ください。
なお、下記の上記の表中の (A) は後の問 15 で、(B) は問 16 でその詳細をお伺いします。

	平成23年7月分		平成25年7月分	
	実人数	単位数	実人数	単位数
1) ①心大血管疾患リハビリテーション料	<input type="text"/>	人 <input type="text"/> 単位	<input type="text"/>	人 <input type="text"/> 単位
2) 脳血管疾患等リハビリテーション料	<input type="text"/>	人 <input type="text"/> 単位	<input type="text"/>	人 <input type="text"/> 単位
②廃用症候群以外の場合	<input type="text"/>	人 <input type="text"/> 単位	<input type="text"/>	人 <input type="text"/> 単位
③ ②のうち標準的算定日数を超えた患者	<input type="text"/>	人 <input type="text"/> 単位	<input type="text"/>	人 <input type="text"/> 単位
④ ③のうち、維持期リハの患者	<input type="text"/>	人 <input type="text"/> 単位	<input type="text"/>	人 <input type="text"/> 単位
⑤ ④のうち、要介護被保険者等 (B)	<input type="text"/>	人 <input type="text"/> 単位	<input type="text"/>	人 <input type="text"/> 単位
⑥廃用症候群の場合 (A)	<input type="text"/>	人 <input type="text"/> 単位	<input type="text"/>	人 <input type="text"/> 単位
⑦ ⑥のうち標準的算定日数を超えた患者	<input type="text"/>	人 <input type="text"/> 単位	<input type="text"/>	人 <input type="text"/> 単位
⑧ ⑦のうち、維持期リハの患者	<input type="text"/>	人 <input type="text"/> 単位	<input type="text"/>	人 <input type="text"/> 単位
⑨ ⑧のうち、要介護被保険者等 (B)	<input type="text"/>	人 <input type="text"/> 単位	<input type="text"/>	人 <input type="text"/> 単位
3) ⑩運動器リハビリテーション料	<input type="text"/>	人 <input type="text"/> 単位	<input type="text"/>	人 <input type="text"/> 単位
⑪ ⑩のうち、標準的算定日数を超えた患者	<input type="text"/>	人 <input type="text"/> 単位	<input type="text"/>	人 <input type="text"/> 単位
⑫ ⑪のうち、維持期リハの患者	<input type="text"/>	人 <input type="text"/> 単位	<input type="text"/>	人 <input type="text"/> 単位
⑬ ⑫のうち、要介護被保険者等 (B)	<input type="text"/>	人 <input type="text"/> 単位	<input type="text"/>	人 <input type="text"/> 単位
4) ⑭呼吸器リハビリテーション料	<input type="text"/>	人 <input type="text"/> 単位	<input type="text"/>	人 <input type="text"/> 単位

問 15 上記の間 14 2) 脳血管疾患等リハビリテーションの「⑥廃用症候群の場合」に記入した患者（平成25年7月分、問 14 で (A) と表示）について、理由ごとに該当する人数をお書きください。		
1) 急性心筋梗塞、大動脈解離等、心大血管疾患に関する手術後の安静によるため		人
2) 脳梗塞、脳出血等、脳血管疾患に関する手術後の安静によるため		人
3) 上・下肢、脊椎等の運動器に関する手術後の安静によるため		人
4) 肺腫瘍、胸部外傷等、呼吸器疾患に関する手術後の安静によるため		人
5) 上記以外の手術後の安静によるため		人
6) 肺炎等の手術以外の治療による安静によるため		人

問 16 上記の間 14 ⑤・⑨・⑬の「要介護被保険者等」に記入した患者（平成25年7月分、問 14 で (B) と表示）について、以下の内容に該当する人数をお書きください。		
1) 問 14 の⑤（脳血管疾患等リハビリテーション料＜廃用症候群以外＞で維持期リハを受けている要介護被保険者等）のうち、介護保険でのリハビリテーションに移行することが困難と見込まれる患者数		人
2) 問 14 の⑨（脳血管疾患等リハビリテーション料＜廃用症候群の場合＞で維持期リハを受けている要介護被保険者等）のうち、介護保険でのリハビリテーションに移行することが困難と見込まれる患者数		人
3) 問 14 の⑬（運動器リハビリテーション料で維持期リハを受けている要介護被保険者等）のうち、介護保険でのリハビリテーションに移行することが困難と見込まれる患者数に記入した患者数		人

問 16-1 上記の間 16 で維持期リハを受けている要介護被保険者等がある場合、介護保険のリハビリテーションに移行することができない患者がいる場合、その理由は何ですか。該当する番号全てに○をつけてください。	
01 患者にとって、要介護認定の申請が負担であるから	
02 自院・近隣で通所リハビリを提供していないから	
03 通所リハビリではリハビリの質が不明であるから	
04 患者にとって、医療から介護へ移行することに対する心理的抵抗感が大きいから	
05 介護保険によるリハビリテーションを利用すると支給限度額を超えるから	
06 介護保険の事務負担が大きいから	
07 その他 ()	

4. 貴院の訪問リハビリテーションの概況についてお伺いします。

問 17 平成23年7月及び平成25年7月31日時点の在宅患者訪問リハビリテーション指導管理料の届出の有無及び算定人数、算定回数(単位)をご記入ください。						
		届出の有無	算定人数(実人数)		算定回数	
在宅患者訪問リハビリテーション指導管理料	平成23年7月	有・無		人		単位
	平成25年7月	有・無		人		単位

《問 17-1、問 17-2 は平成25年7月31日時点で、訪問リハビリテーション診療料の届出をしている場合にご回答ください》

問 17-1 平成25年4月～7月の4か月間に、急性増悪等のため一時的に集中的な訪問リハビリテーションを実施した患者はいましたか。		
	医療保険の患者	介護保険の患者
一時的に集中的な訪問リハビリテーションを実施した患者	有→()人 無	有→()人 無
うち、ADLが戻った患者	()人	()人

問 17-2 急性増悪等のため一時的に集中的に訪問リハビリテーションを実施することは2年前(診療報酬改定前)に比べて、増えましたか。

01 増えた 02 変わらない 03 減った 04 分からない

《問 18 は平成25年7月31日時点で、訪問リハビリテーション診療料の届出をしていない場合にご回答ください》

問 18 訪問リハビリテーション診療料の届出をしていない理由は何ですか。(複数回答可)
01 訪問リハビリテーションに従事する職員を確保できないから
02 訪問によるリハビリテーションが必要な患者が少ないから
03 訪問リハビリテーションの報酬では採算がとれないから
04 その他()

5. 貴院における通所リハビリテーションの実施状況についてお伺いします。

問 19 平成23年7月及び平成25年7月31日時点の通所リハビリテーションの実施の有無、実施日数、利用者延べ数*をご記入ください。				
	平成23年7月		平成25年7月	
1) 通所リハビリテーションの実施の有無	01 有	02 無	01 有	02 無
2) 通所リハビリテーションの実施日数		日		日
3) 通所リハビリテーション費を算定した利用者延べ数	延べ	人	延べ	人
	【再掲】 1時間以上 2時間未満		延べ	人
4) 通所リハビリテーションの指定はみなし指定ですか(平成25年7月)	01 はい	02 いいえ	03 わからない	

※利用者延べ数は、例えば1人の利用者が7月中に5回利用した場合は5人として計算してください。

≪問 20 は平成25年7月31日時点で、通所リハビリテーションを実施していない場合にご回答ください≫

問 20 今後、通所リハビリテーションを開設する意向はありますか。		
01 ある	02 ない	03 わからない

→ 問 20-1 通所リハビリテーションを開設する意向がない理由として該当するもの全てに○を付けてください。もっとも当てはまるもの1つには◎を付けてください。

<p>01 通所リハビリに専従する人員を確保できない</p> <p>02 外来の医師の負担が重くなる</p> <p>03 通所リハビリのために別途場所の確保が必要となる</p> <p>04 通所リハビリの報酬では採算がとれない</p> <p>05 利用者の送迎体制を整えることが困難介護報酬の事務負担が大きいから</p> <p>06 ケアマネジャーとの連携をとることが負担</p> <p>07 介護報酬の請求事務の負担が大きい</p> <p>08 患者にとって、医療から介護へ移行することに対する心理的抵抗感が大きい</p> <p>09 患者にとって要介護認定の申請が負担である</p> <p>10 みなし指定を受ける方法がわからない</p> <p>11 医師にとって、通所リハビリを実施することに対する心理的抵抗感が大きい</p> <p>12 その他 ()</p>
--

6. 最後に、本調査に関連した事項でご意見等がございましたら、ご自由にご記入ください。

--

設問は以上です。ご協力まことにありがとうございました。

平成24年度診療報酬改定の結果検証に係る調査（平成25年度調査）

維持期リハビリテーション及び廃用症候群に対する脳血管疾患等 リハビリテーションなど疾患別リハビリテーションに関する実施状況調査(案)

施設名	
施設の所在地	
電話番号	()
ご回答者名	()

※ご回答の際は、あてはまる番号を○(マル)で囲んでください。また、()内には具体的な数値、用語等をお書きください。()内に数値を記入する設問で、該当なしは「0(ゼロ)」を、わからない場合は「-」をお書きください。

※特に断りのない場合は、平成25年7月31日時点の状況についてお書きください。

※本調査では、「維持期リハビリテーション(維持期リハ)」とは、標準的算定日数を超えた患者について、治療を継続することにより状態の改善が期待できると医学的に判断されないが、状態の維持等を目的として行われるリハビリテーションを指しています。

1. 貴院の概要についてお伺いします。

問1 貴院の開設者について該当するものを1つお選びください。

01 国 (厚生労働省,独立行政法人国立病院機構,国立大学法人,独立行政法人労働者健康福祉機構,国立高度専門医療研究センター等)
02 公的医療機関 (都道府県,市町村,地方独立行政法人,一部事務組合,日赤,済生会,北海道社会事業協会,厚生連,国民健康保険団体連合会)
03 社会保険関係団体 (全国社会保険協会連合会,厚生年金事業振興団,船員保険会,健康保険組合,共済組合,国民健康保険組合)
04 医療法人
05 個人
06 その他 (公益法人,私立学校法人,社会福祉法人,医療生協,会社 等)

問2 貴院の同一法人(法人が異なっても実質的に同一経営の場合も含む)が、同一又は隣接の敷地内で運営している**介護施設・事業所**として該当するものを全てお選びください。

01 介護老人福祉施設	09 通所リハビリテーション事業所
02 介護老人保健施設	10 短期入所生活介護事業所
03 訪問介護事業所	11 短期入所療養介護事業所
04 訪問入浴介護事業所	12 特定施設入居者生活介護事業所
05 訪問看護事業所 (06以外)	13 居宅介護支援事業所
06 訪問看護ステーション	14 小規模多機能型居宅介護事業所
07 訪問リハビリテーション事業所	15 認知症対応型共同生活介護事業所
08 通所介護事業所	16 その他 ()

問3 貴院において平成25年7月31日時点で従事している職員数をご記入ください。			
	常 勤		非 常 勤 (常勤換算※1)
		人	人
1) 医 師		人	人
(再掲) リハビリテーション科の医師		人	人
(再掲) 日本リハビリテーション医学会認定臨床医		人	人
(再掲) リハビリテーション科専門医		人	人
2) 看 護 師		人	人
3) 准 看 護 師		人	人
4) 看護補助者		人	人
5) 理学療法士		人	人
6) 作業療法士		人	人
7) 言語聴覚士		人	人
8) ソーシャルワーカー※2		人	人
(再掲) 社会福祉士の資格保有者		人	人

※1. 非常勤職員の常勤換算の計算方法

貴院の1週間の所定労働時間を基本として、下記のように常勤換算して小数点第1位まで(小数点第2位を切り上げ)ご記入ください。
例：1週間の所定労働時間が40時間の病院で、週4日(各日5時間)勤務の看護師が1人いる場合

$$\text{非常勤看護師数} = \frac{4日 \times 5時間 \times 1人}{40時間} = 0.5人$$

※2. ソーシャルワーカーとは、患者等が地域や家庭において自立した生活を送ることができるよう、患者や家族の抱える心理的・社会的な問題の解決・調整を援助し、社会復帰の促進を図るための業務の従事者のことをいいます。

問4 貴院は病床を有していますか。	
01 有	02 無

問4-1 (病床がある場合のみご回答ください) 平成25年7月31日時点の許可病床数、7月1か月間の在院患者延べ数をご記入ください。			
	許 可 病 床 数		7月1か月間の 在院患者延べ数
		床	人
1) 一般病床		延べ	人
2) 療養病床(医療保険適用)		延べ	人
3) 療養病床(介護保険適用)		延べ	人

※在院患者延べ数は、例えば、該当する1人の入院患者が5日間入院していた場合は5人として計算してください。

問5 貴院で平成25年7月31日時点で届出を行っているリハビリテーション料について、該当する全てに○をつけてください。	
01 心大血管疾患リハビリテーション料 (I)	06 運動器リハビリテーション料 (I)
02 心大血管疾患リハビリテーション料 (II)	07 運動器リハビリテーション料 (II)
03 脳血管疾患等リハビリテーション料 (I)	08 運動器リハビリテーション料 (III)
04 脳血管疾患等リハビリテーション料 (II)	09 呼吸器リハビリテーション料 (I)
05 脳血管疾患等リハビリテーション料 (III)	10 呼吸器リハビリテーション料 (II)

2. (病床を有している場合のみご回答ください) 「入院患者」に対する各種リハビリテーション料に係る項目、加算の算定状況についてお伺いします。

問6	平成23年7月分				平成25年7月分			
	実人数	単位数	実人数	単位数	実人数	単位数	実人数	単位数
1) ①心大血管疾患リハビリテーション料	人	単位	人	単位	人	単位	人	単位
② ①のうち、早期加算 (30日以内) 算定者	人		人		人		人	
③ ②のうち、初期加算 (14日以内) 算定者	人		人		人		人	
2) 脳血管疾患等リハビリテーション料	人	単位	人	単位	人	単位	人	単位
④ 廃用症候群以外の場合	人	単位	人	単位	人	単位	人	単位
⑤ ④のうち標準的算定日数を超えた患者	人	単位	人	単位	人	単位	人	単位
⑥ ⑤のうち、維持期リハの患者	人	単位	人	単位	人	単位	人	単位
⑦ ⑥のうち、要介護被保険者等 (B)	人	単位	人	単位	人	単位	人	単位
⑧ ④のうち、早期加算 (30日以内) 算定者	人		人		人		人	
⑨ ⑧のうち、初期加算 (14日以内) 算定者	人		人		人		人	
⑩ 廃用症候群の場合 (A)	人	単位	人	単位	人	単位	人	単位
⑪ ⑩のうち標準的算定日数を超えた患者	人	単位	人	単位	人	単位	人	単位
⑫ ⑩のうち、維持期リハの患者	人	単位	人	単位	人	単位	人	単位
⑬ ⑫のうち、要介護被保険者等 (B)	人	単位	人	単位	人	単位	人	単位
⑭ ⑩のうち、早期加算 (30日以内) 算定者	人		人		人		人	
⑮ ⑭のうち、初期加算 (14日以内) 算定者	人		人		人		人	
3) ⑯運動器リハビリテーション料	人	単位	人	単位	人	単位	人	単位
⑰ ⑯のうち、標準的算定日数を超えた患者	人	単位	人	単位	人	単位	人	単位
⑱ ⑰のうち、維持期リハの患者	人	単位	人	単位	人	単位	人	単位
⑲ ⑱のうち、要介護被保険者等 (B)	人	単位	人	単位	人	単位	人	単位
⑳ ⑯のうち、早期加算 (30日以内) 算定者	人		人		人		人	
㉑ ㉑のうち、初期加算 (14日以内) 算定者	人		人		人		人	
4) ㉒呼吸器リハビリテーション料	人	単位	人	単位	人	単位	人	単位
㉓ ㉒のうち、早期加算 (30日以内) 算定者	人		人		人		人	
㉔ ㉓のうち、初期加算 (14日以内) 算定者	人		人		人		人	

問7 上記の問6 2) 脳血管疾患等リハビリテーションの「⑩廃用症候群の場合」に記入した患者（平成25年7月分、問6で(A)と表示)について、理由ごとに該当する人数をお書きください。		
1) 急性心筋梗塞、大動脈解離等、心大血管疾患に関する手術後の安静によるため		人
2) 脳梗塞、脳出血等、脳血管疾患に関する手術後の安静によるため		人
3) 上・下肢、脊椎等の運動器に関する手術後の安静によるため		人
4) 肺腫瘍、胸部外傷等、呼吸器疾患に関する手術後の安静によるため		人
5) 上記以外の手術後の安静によるため		人
6) 肺炎等の手術以外の治療による安静によるため		人

問8 上記の問6 ⑦・⑬・⑰の「要介護被保険者等」に記入した患者（平成25年7月分、問6で(B)と表示)について、以下の内容に該当する人数をお書きください。		
1) 問6の⑦（脳血管疾患等リハビリテーション料<廃用症候群以外>で維持期リハを受けている要介護被保険者等）のうち、現時点で退院の見込みがあるが、介護保険でのリハビリテーションに移行することが困難と見込まれる患者数		人
2) 問6の⑬（脳血管疾患等リハビリテーション料<廃用症候群の場合>で維持期リハを受けている要介護被保険者等）のうち、現時点で退院の見込みがあるが、介護保険でのリハビリテーションに移行することが困難と見込まれる患者数		人
3) 問6の⑰（運動器リハビリテーション料で維持期リハを受けている要介護被保険者等）のうち、現時点で退院の見込みがあるが、介護保険でのリハビリテーションに移行することが困難と見込まれる患者数		人

問8-1 上記の問8で維持期リハを受けている要介護被保険者等で介護保険のリハビリテーションに移行することができない患者がいる場合、その理由は何ですか。該当する番号全てに○をつけてください。	
01 患者にとって、要介護認定の申請が負担であるから	
02 自院・近隣で通所リハビリを提供していないから	
03 通所リハビリではリハビリの質が不明であるから	
04 患者にとって、医療から介護へ移行することに対する心理的抵抗感が大きいから	
05 介護保険によるリハビリテーションを利用すると支給限度額を超えるから	
06 介護保険の事務負担が大きいから	
07 退院後はリハビリテーションが不要とみられるから	
08 その他（)	

問9 初期リハビリテーション加算の導入により、より早い時期からリハビリテーションが開始されるようになった、または早期にリハビリテーションを開始される患者が増えたなど、主観的な評価で結構ですので、初期リハビリテーション加算の効果として該当するものを1つお選びください。		
01 非常に効果があった	02 まあまあ効果があった	03 あまり効果はなかった
04 まったく効果はなかった	05 どちらともいえない	

問10 早期のリハビリテーションを進めるための課題としてどのようなことがありますか。具体的にお書きください。

3. 貴院の外来患者の概況等についてお伺いします。

問 11 平成25年7月の1か月間の外来患者数をご記入ください。		人
----------------------------------	--	---

問 12 平成25年7月31日時点の外来リハビリテーション診療料の届出の有無、1か月間の算定人数・回数をご記入ください。					
	届出の有無	算定人数 (実人数)		算定回数	
① 外来リハビリテーション診療料 1	有・無		人		回
② 外来リハビリテーション診療料 2	有・無		人		回

≪問 12-1 は平成 25 年 7 月 31 日時点で、外来リハビリテーション診療料の届出をしていない場合にご回答ください≫

問 12-1 外来リハビリテーション診療料の届出を行っていない理由として該当するもの全てを選び○をつけてください。また、最も多く該当するもの1つに◎をつけてください。
01 状態が安定していても毎回、医師による診察を行うことが必要だから
02 状態が不安定で毎回の診察が必要な患者が多いから
03 収入面の問題から
04 多職種によるカンファレンスの時間が取れないから
05 その他 ()

問 13 平成23年7月分、平成25年7月分について、外来患者の疾患別リハビリテーション料、標準的算定日数を超えた患者等の実人数および単位数をご記入ください。 なお、下記の上記の表中の (A) は後の問 14 で、(B) は問 15 でその詳細をお伺いします。							
	平成23年7月分			平成25年7月分			
	実人数	単位数	単位	実人数	単位数	単位	単位
1) ①心大血管疾患リハビリテーション料		人	単位		人	単位	単位
2) 脳血管疾患等リハビリテーション料		人	単位		人	単位	単位
②廃用症候群以外の場合		人	単位		人	単位	単位
③ ②のうち標準的算定日数を超えた患者		人	単位		人	単位	単位
④ ③のうち、維持期リハの患者		人	単位		人	単位	単位
⑤ ④のうち、要介護被保険者等 (B)		人	単位		人	単位	単位
⑥廃用症候群の場合 (A)		人	単位		人	単位	単位
⑦ ⑥のうち標準的算定日数を超えた患者		人	単位		人	単位	単位
⑧ ⑦のうち、維持期リハの患者		人	単位		人	単位	単位
⑨ ⑧のうち、要介護被保険者等 (B)		人	単位		人	単位	単位
3) ⑩運動器リハビリテーション料		人	単位		人	単位	単位
⑪ ⑩のうち、標準的算定日数を超えた患者		人	単位		人	単位	単位
⑫ ⑪のうち、維持期リハの患者		人	単位		人	単位	単位
⑬ ⑫のうち、要介護被保険者等 (B)		人	単位		人	単位	単位
4) ⑭呼吸器リハビリテーション料		人	単位		人	単位	単位

問 14 上記の問 13 2) 脳血管疾患等リハビリテーションの「⑥廃用症候群の場合」に記入した患者（平成25年7月分、問13で（A）と表示）について、理由ごとに該当する人数をお書きください。		
1) 急性心筋梗塞、大動脈解離等、心大血管疾患に関する手術後の安静によるため		人
2) 脳梗塞、脳出血等、脳血管疾患に関する手術後の安静によるため		人
3) 上・下肢、脊椎等の運動器に関する手術後の安静によるため		人
4) 肺腫瘍、胸部外傷等、呼吸器疾患に関する手術後の安静によるため		人
5) 上記以外の手術後の安静によるため		人
6) 肺炎等の手術以外の治療による安静によるため		人

問 15 上記の問 13 ⑤・⑨・⑬の「要介護被保険者等」に記入した患者（平成25年7月分、問13で（B）と表示）について、以下の内容に該当する人数をお書きください。		
1) 問13の⑤（脳血管疾患等リハビリテーション料＜廃用症候群以外＞で維持期リハを受けている要介護被保険者等）のうち、介護保険でのリハビリテーションに移行することが困難と見込まれる患者数		人
2) 問13の⑨（脳血管疾患等リハビリテーション料＜廃用症候群の場合＞で維持期リハを受けている要介護被保険者等）のうち、介護保険でのリハビリテーションに移行することが困難と見込まれる患者数		人
3) 問13の⑬（運動器リハビリテーション料で維持期リハを受けている要介護被保険者等）のうち、介護保険でのリハビリテーションに移行することが困難と見込まれる患者数に記入した患者数		人

問 15-1 上記の問 15 で維持期リハを受けている要介護被保険者等がある場合、介護保険のリハビリテーションに移行することができない患者がいる場合、その理由は何ですか。該当する番号全てに○をつけてください。	
01 患者にとって、要介護認定の申請が負担であるから	
02 自院・近隣で通所リハビリを提供していないから	
03 通所リハビリではリハビリの質が不明であるから	
04 患者にとって、医療から介護へ移行することに対する心理的抵抗感が大きいから	
05 介護保険によるリハビリテーションを利用すると支給限度額を超えるから	
06 介護保険の事務負担が大きいから	
07 その他（	）

4. 貴院の訪問リハビリテーションの概況についてお伺いします。

問 16 平成23年7月及び平成25年7月31日時点の在宅患者訪問リハビリテーション指導管理料の届出の有無及び算定人数、算定回数（単位）をご記入ください。						
		届出の有無	算定人数（実人数）		算定回数	
在宅患者訪問リハビリテーション指導管理料	平成23年7月	有・無		人		単位
	平成25年7月	有・無		人		単位

《問 16-1、問 16-2 は平成25年7月31日時点で、訪問リハビリテーション診療料の届出をしている場合にご回答ください》

問 16-1 平成25年4月～7月の4か月間に、急性増悪等のため一時的に集中的な訪問リハビリテーションを実施した患者はいましたか。		
	医療保険の患者	介護保険の患者
一時的に集中的な訪問リハビリテーションを実施した患者	有→（ ）人 無	有→（ ）人 無
うち、ADLが戻った患者	（ ）人	（ ）人

問 16-2 急性増悪等のため一時的に集中的に訪問リハビリテーションを実施することは2年前（診療報酬改定前）に比べて、増えましたか。

01 増えた 02 変わらない 03 減った 04 分からない

《問 17 は平成25年7月31日時点で、訪問リハビリテーション診療料の届出をしていない場合にご回答ください》

問 17 訪問リハビリテーション診療料の届出をしていない理由は何ですか。（複数回答可）
01 訪問リハビリテーションに従事する職員を確保できないから
02 訪問によるリハビリテーションが必要な患者が少ないから
03 訪問リハビリテーションの報酬では採算がとれないから
04 その他（ ）

5. 貴院における通所リハビリテーションの実施状況についてお伺いします。

問 18 平成23年7月及び平成25年7月31日時点の通所リハビリテーションの実施の有無、実施日数、利用者延べ数*をご記入ください。				
	平成23年7月		平成25年7月	
1) 通所リハビリテーションの実施の有無	1 有	2 無	1 有	2 無
2) 通所リハビリテーションの実施日数		日		日
3) 通所リハビリテーション費を算定した利用者延べ数	延べ	人	延べ	人
	【再掲】 1時間以上 2時間未満	人	延べ	人
4) 通所リハビリテーションの指定はみなし指定ですか(平成25年7月)	01 はい 02 いいえ 03 わからない			

※利用者延べ数は、例えば1人の利用者が7月中に5回利用した場合は5人として計算してください。

《問 19 は平成25年7月31日時点で、通所リハビリテーションを実施していない場合にご回答ください》

問 19 今後、通所リハビリテーションを開設する意向はありますか。		
01 ある	02 ない	03 わからない

→ 問 19-1 通所リハビリテーションを開設する意向がない理由として該当するもの全てに○を付けてください。もっとも当てはまるもの1つには◎を付けてください。

- 01 通所リハビリに専従する人員を確保できない
- 02 外来の医師の負担が重くなる
- 03 通所リハビリのために別途場所の確保が必要となる
- 04 通所リハビリの報酬では採算がとれない
- 05 利用者の送迎体制を整えることが困難介護報酬の事務負担が大きいから
- 06 ケアマネジャーとの連携をとることが負担
- 07 介護報酬の請求事務の負担が大きい
- 08 患者にとって、医療から介護へ移行することに対する心理的抵抗感が大きい
- 09 患者にとって要介護認定の申請が負担である
- 10 みなし指定を受ける方法がわからない
- 11 医師にとって、通所リハビリを実施することに対する心理的抵抗感が大きい
- 12 その他 ()

6. 最後に、本調査に関連した事項でご意見等がございましたら、ご自由にご記入ください。

設問は以上です。ご協力まことにありがとうございました。

平成24年度診療報酬改定の結果検証に係る調査（平成25年度調査）

維持期リハビリテーション及び廃用症候群に対する脳血管疾患等 リハビリテーションなど疾患別リハビリテーションに関する実施状況調査(案)

※ご回答の際は、あてはまる番号を○（マル）で囲んでください。また、（ ）内には具体的な数値、用語等をお書きください。（ ）内に数値を記入する設問で、該当なしは「0（ゼロ）」を、わからない場合は「-」をお書きください。

※特に断りのない場合は、平成25年7月31日時点の状況についてお書きください。

1. 貴棟の概要についてお伺いします。

問1 貴棟で算定している診療報酬として該当するもの全てに○をつけてください。

- 01 回復期リハビリテーション病棟入院料1 ⇒ 施設基準の取得日 平成__年__月
- 02 回復期リハビリテーション病棟入院料2 ⇒ 施設基準の取得日 平成__年__月
- 03 回復期リハビリテーション病棟入院料3 ⇒ 施設基準の取得日 平成__年__月
- 04 休日リハビリテーション提供体制加算
- 05 リハビリテーション充実加算

問2 貴棟（回復期リハビリテーション病棟）の平成25年7月31日時点の届出病床数、同日0時時点の入院患者数（在院患者数）をご記入ください。

	病 床 数		入院患者数	
1) 一般病床		床		人
2) 療養病床		床		人
3) 合 計（1）+2）		床		人
【再掲】回復期リハビリテーション病棟入院料の非適応患者				人
【再々掲】回復期リハビリテーション病棟入院料の算定上限日数を超えた患者				人
【再々掲】回復期リハビリテーション病棟入院料の算定対象外の疾患の患者				人

問3 貴棟の平成23年7月、平成25年7月の1か月間の新入棟患者数、退棟患者数、在棟患者延べ数をご記入ください。

	平成23年7月※1		平成25年7月	
1) 新入棟患者数		人		人
2) 退棟患者数		人		人
3) 在棟患者延べ数※2		人		人

※1 平成23年7月時点で、回復期リハビリテーション病棟の届出をしていなかった場合は、平成23年7月の記入は不要です。

※2 在棟患者延べ数は、例えば、該当する1人の入院患者が5日間入院していた場合は5人として計算してください。

2. 貴棟の人員配置についてお伺いします。

問4 貴棟において平成25年7月31日時点で従事している 医師 を専従、専任の別にご記入ください。			
		専 従*	専 任* (実人数)
医 師		人	人
【再掲】	リハビリテーション科の医師	人	人
【再掲】	日本リハビリテーション医学会認定臨床医	人	人
【再掲】	リハビリテーション科専門医	人	人

※**専従**：原則として貴棟の業務のみに従事する者。 **専任**：貴棟での業務とその他の部署等での業務を兼務している者。

問5-1 貴棟において、平成25年7月31日時点で従事している 看護師、准看護師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、ソーシャルワーカー を、専従、専任の別にご記入ください。なお、専任職員については、常勤換算した上で小数点第1位までご記入ください。			
		専 従	専任 (常勤換算* ¹)
1)	看護師	人	人
2)	准看護師	人	人
3)	看護補助者	人	人
4)	理学療法士	人	人
5)	作業療法士	人	人
6)	言語聴覚士	人	人
7)	ソーシャルワーカー* ²	人	人
【再掲】	社会福祉士の資格保有者	人	人

※1. **専任 (他部署の業務を兼務している) 職員の常勤換算の計算方法**：貴院の1週間の所定労働時間を基本として、下記のように常勤換算して小数点第1位まで (小数点第2位を切り上げ) ご記入ください。例：1週間の所定労働時間が40時間の病院で、貴棟に週2日 (各日3時間) 勤務の看護師が1人と、週3日 (各日5時間) 勤務の看護師が2人いる場合

$$\text{専任看護師数} = \frac{(2日 \times 3時間 \times 1人) + (3日 \times 5時間 \times 2人)}{40時間} = 0.9人$$

※2. **ソーシャルワーカー**とは、患者等が地域や家庭において自立した生活を送ることができるよう、患者や家族の抱える心理的・社会的な問題の解決・調整を援助し、社会復帰の促進を図るための業務の従事者のことをいいます。

問5-2 貴棟における理学療法士、作業療法士の夜間や早朝の配置状況について、ご記入ください				
	夜間常時配置	夜間・早朝 (一部時間帯) に配置	⇒夜間・早朝に該当者がいる場合、具体的な時間帯	⇒夜間・早朝に該当者がいる場合、実施している業務内容 (該当する番号全てに○を付けてください)
1) 理学療法士	人	01 有 02 無	() 時～() 時 () 時～() 時	01 食事介助 02 排泄介助 03 入浴介助 04 移動介助 05 その他 ()
2) 作業療法士	人	01 有 02 無	() 時～() 時 () 時～() 時	01 食事介助 02 排泄介助 03 入浴介助 04 移動介助 05 その他 ()

※「夜間常時配置」には、看護職員の夜勤と同様に夜勤を行っている職員数をご記入ください。

※「夜間・早朝」は、看護職員の日勤時間終了時間から、看護職員の日勤開始時間 (概ね、17時から翌朝8時位) までを指します。

問 5-3 (理学療法士、作業療法士を夜間・早朝に配置していない病棟にお伺いします。) 今後、理学療法士、作業療法士を夜間・早朝に**配置する必要がある**と思いますか。その理由もお答えください。

01 必要 02 どちらとも言えない 03 不要

理由

問 5-4 (問 5-3 で「01 必要」と回答した場合) なぜ、今配置していないのですか。

01 人員不足 02 人員はいるが、夜間早朝に働く人員が不足
03 訓練室でのリハビリの人員が足りなくなるから
04 その他 (具体的に: _____)

3. 貴棟における回復期リハビリテーション病棟の適応患者で、新入棟患者の状況についてお伺いします。

問 6 平成 25 年 7 月 1 か月間における新入棟患者 (かつ回復期リハビリテーション病棟入院料の適応患者) について、ご記入ください。

(1) 平成 25 年 7 月における**新入棟患者 (回復期リハビリテーション病棟入院料の適応患者)** 人

(2) 7 月中に算定した疾患別リハビリテーション料について、それぞれ該当する人数をご記入ください。なお、①～⑥の人数の合計が(1)の新入棟患者数と同じになるようにしてください。

① 脳血管疾患リハビリテーション料 (廃用症候群以外)	<input type="text"/>	人	④ 心大血管リハビリテーション料	<input type="text"/>	人
② 脳血管疾患リハビリテーション料 (廃用症候群)	<input type="text"/>	人	⑤ 呼吸器リハビリテーション料	<input type="text"/>	人
③ 運動器リハビリテーション料	<input type="text"/>	人	⑥ ①～⑤は該当しない	<input type="text"/>	人

(3) (1)の新入棟患者の**入棟時の日常生活機能評価**について、それぞれ該当する人数をご記入ください。なお、①～⑤の人数の合計が(1)の新入棟患者数と同じになるようにしてください。

① 0 点	<input type="text"/>	人	④ 10～14 点	<input type="text"/>	人
② 1 ～ 4 点	<input type="text"/>	人	⑤ 15～19 点	<input type="text"/>	人
③ 5 ～ 9 点	<input type="text"/>	人			

(4) (1)の新入棟患者の**入棟時の看護必要度 A 項目の合計点数**が 1 点以上の患者数および、項目ごとに該当する人数をご記入ください。

看護必要度 A 項目の**合計点数**が 1 点以上の患者数 人

① 創傷処置	<input type="text"/>	人	⑨ 動脈圧測定 (動脈ライン)	<input type="text"/>	人
② 蘇生術の施行	<input type="text"/>	人	⑩ シリジポンプの使用	<input type="text"/>	人
③ 5 回以上の血圧測定	<input type="text"/>	人	⑪ 中心静脈圧測定 (中心静脈ライン)	<input type="text"/>	人
④ 時間尿測定	<input type="text"/>	人	⑫ 人工呼吸器の装着	<input type="text"/>	人
⑤ 呼吸ケア	<input type="text"/>	人	⑬ 輸液や血液製剤の使用	<input type="text"/>	人
⑥ 点滴ライン同時 3 本以上	<input type="text"/>	人	⑭ 肺動脈圧測定 (スワンガンツカテーテル)	<input type="text"/>	人
⑦ 心電図モニター	<input type="text"/>	人	⑮ 特殊な治療法 (CHDF, IABP, 補助人工心臓、ICP 測定)	<input type="text"/>	人
⑧ 輸液ポンプの使用	<input type="text"/>	人			

(5) (1)の新入棟患者の**入棟時の FIM 指数**について、それぞれ該当する人数をご記入ください。(把握している患者についてのみで結構です。)

① 39 点以下	<input type="text"/>	人	④ 78 ～ 96 点	<input type="text"/>	人
② 40 ～ 58 点	<input type="text"/>	人	⑤ 97～115 点	<input type="text"/>	人
③ 59 ～ 77 点	<input type="text"/>	人	⑥ 116～126 点	<input type="text"/>	人

(6) (1)の新入棟患者の入棟時のバーセル指数 について、それぞれ該当する人数をご記入ください。 (把握している患者についてのみで結構です。)				
① 25点以下		人	④ 66～85点	人
② 26～45点		人	⑤ 86～100点	人
③ 46～65点		人		
(7) (1)の新入棟患者の入棟前の居場所 について、それぞれ該当する人数をご記入ください。 なお、①～⑧の人数の合計が(1)の新入棟患者数と同じになるようにしてください。				
① 在宅		人	⑤ 特別養護老人ホーム	人
② 自院の他の病棟		人	⑥ 有料老人ホーム・グループホーム・ 軽費老人ホーム・ケアハウス	人
③ 他の病院・診療所		人	⑦ サービス付高齢者向け住宅	人
④ 介護老人保健施設		人	⑧ その他	人

問7 平成25年7月1か月間における退棟患者(かつ回復期リハビリテーション病棟入院料の適応患者) について、ご記入ください。				
(1) 平成25年7月における退棟患者				人
(2) (1)の退棟患者のうち、入棟時の日常生活機能評価が10点以上の患者				人
(3) (2)の患者について、退棟時の日常生活機能評価の改善点数別に、それぞれ該当する人数をご記入ください。				
① 3点		人	③ 5点	人
② 4点		人	④ 6点以上	人
(4) (1)の退棟患者の退棟時のFIM指数 について、それぞれ該当する人数をご記入ください。 (把握している患者についてのみで結構です。)				
① 39点以下		人	④ 78～96点	人
② 40～58点		人	⑤ 97～115点	人
③ 59～77点		人	⑥ 116～126点	人
(5) (1)の退棟患者の退棟時のバーセル指数 について、それぞれ該当する人数をご記入ください。 (把握している患者についてのみで結構です。)				
① 25点以下		人	④ 66～85点	人
② 26～45点		人	⑤ 86～100点	人
③ 46～65点		人		
(6) (1)の退棟患者の退棟後の居場所 について、それぞれ該当する人数をご記入ください。 なお、①～⑧の人数の合計が1の退棟患者数と同じになるようにしてください。				
① 在宅		人	⑤ 特別養護老人ホーム	人
② 自院の他の病棟		人	⑥ 有料老人ホーム・グループホーム・ 軽費老人ホーム・ケアハウス	人
③ 他の病院・診療所		人	⑦ サービス付高齢者向け住宅	人
④ 介護老人保健施設		人	⑧ その他	人

設問は以上です。ご協力まことにありがとうございました。

平成24年度診療報酬改定結果検証に係る調査（平成25年度調査）
一般病床における維持期リハビリテーションの実態調査（案）

●平成25年7月31日（水）に、一般病床（ただし、回復期リハビリテーション病棟を除く）において「脳血管リハビリテーション料」または「運動器リハビリテーション料」を算定した患者（最大4人）を対象とします。該当患者1人につき本調査票1部をご記入ください。

I 患者の基本的事項

Q1 年齢	(7月31日現在) _____歳	Q2 性別	01 男性	02 女性
Q3 入院前の 居住場所	01 在宅	02 自院の他の病棟	03 他の病院・診療所	04 介護老人保健施設
	05 特別養護老人ホーム	06 有料老人ホーム・グループホーム・軽費老人ホーム・ケアハウス		
	07 サービス付高齢者向け住宅	08 その他 ()		
Q4 要介護度	01 要介護認定を受けている ↳ 要介護度 << 要支援1・要支援2・要介護1・要介護2・要介護3・要介護4・要介護5 >> 02 要介護認定の申請を行ったが、非該当であった 03 要介護認定の申請中である 04 介護保険の被保険者であるが、要介護認定を受けていない 05 介護保険の対象年齢・対象疾病でない			

II 患者の状況とリハビリテーションの実施状況等

Q5 リハビリテーションを受ける原因となった傷病名		
Q6 手術名		
Q7 当該傷病での算定起算日	平成_____年_____月_____日	
Q8 入院日	平成_____年_____月_____日	
	入院時点	平成25年7月31日時点
Q9-1 バースル指数（把握されていればご記入下さい）		
Q9-2 FIM指数（把握されていればご記入下さい）		
Q10 疾患別リハビリテーション料の内容	01 脳血管疾患等リハビリテーション料（廃用症候群以外）⇒（ I II III） 02 脳血管疾患等リハビリテーション料（廃用症候群）⇒（ I II III） 03 運動器リハビリテーション料⇒（ I II III）	
Q11 上記の提供単位数（平成25年7月分）	_____単位	
Q12 7月31日に算定した入院基本料・ 特定入院料	01 一般病棟入院基本料（a7対1 b 10対1 c 13対1 d15対1） 02 亜急性期入院医療管理料2 03 療養病棟入院基本料 04 その他（具体的に： _____）	
Q13 リハビリテーションの標準算定日数 との関係	01 7月中は標準算定日数以内であった 02 7月途中に標準算定日数を超えた 03 7月当初から標準算定日数を超えていた	

Ⅲ 維持期リハビリテーションについて、当該患者がリハビリテーション料の標準算定日数を超えて算定している場合にのみご回答ください。

Q14 患者の状態	01 入院治療を継続することにより状態の改善が期待できると医学的に判断される
	02 入院治療を継続することにより状態の維持が期待できると医学的に判断される

↓

≪ Q15 は、上記Q14で「02」を回答した場合のみご回答ください ≫

Q15 患者が要介護被保険者の場合、退院後、介護保険でリハビリテーションを利用する予定がありますか。		
01 予定がある	02 予定がない	03 未定

Q15-1 介護保険によるリハビリテーションを利用しない理由として該当するもの全てを選び、○を付けてください。もっとも該当するもの1つに◎を付けてください。	
01 患者にとって、要介護認定の申請が負担であるから	
02 自院・近隣で通所リハビリを提供していないから	
03 通所リハビリではリハビリの質が不明であるから	
04 患者にとって、医療から介護へ移行することに対する心理的抵抗感が大きいから	
05 介護保険によるリハビリテーションを利用すると支給限度額を超えるから	
06 介護保険の事務負担が大きいから	
07 退院後はリハビリテーションは不要とみられるから	
08 その他 ()	

設問は以上です。ご協力まことにありがとうございました

平成24年度診療報酬改定結果検証に係る調査（平成25年度調査）
外来リハビリテーションの実態調査（案）

●平成25年7月31日（水）に、外来において「脳血管リハビリテーション料」または「運動器リハビリテーション料」を算定した患者（最大4人）を対象とします。該当患者1人につき本調査票1部をご記入ください。

I 患者の基本的事項

Q1 年齢	(7月31日現在) _____歳	Q2 性別	01 男性	02 女性
Q3 居住場所	01 在宅 02 有料老人ホーム・グループホーム・軽費老人ホーム・ケアハウス 03 サービス付高齢者向け住宅 04 その他 ()			
Q4 要介護度	01 要介護認定を受けている ↳ 要介護度 < 要支援1・要支援2・要介護1・要介護2・要介護3・要介護4・要介護5 > 02 要介護認定の申請を行ったが、非該当であった 03 要介護認定の申請中である 04 介護保険の被保険者であるが、要介護認定を受けていない 05 介護保険の対象年齢・対象疾病でない			

II 患者の状況等

Q5 リハビリテーションを受ける原因となった傷病名			
Q6 手術名（手術がある場合）			
Q7 当該傷病での算定起算日	平成_____年_____月_____日		
Q8 外来でのリハビリ開始日	平成_____年_____月_____日		
	外来でのリハビリ開始時点	平成25年7月31日時点	
Q9-1 バースル指数（把握されていればご記入下さい）			
Q9-2 FIM指数（把握されていればご記入下さい）			
Q10 7月中の通院回数	() 回		
うちリハビリテーション実施回数	() 回		
Q11 通院前の入院医療の有無	01 有（→退院日：平成_____年_____月_____日）	02 無	03 不明

III 治療の状況

Q12 外来リハビリテーション診療料の算定状況	01 外来リハビリテーション診療料1 02 外来リハビリテーション診療料2 03 算定していない →算定していない理由： (a 症状が不安定で毎回診察が必要だから b 再診料を算定できないから c その他 ())
Q13 疾患別リハビリテーション料の内容	01 脳血管疾患等リハビリテーション料（廃用症候群以外）⇒（ I II III） 02 脳血管疾患等リハビリテーション料（廃用症候群）⇒（ I II III） 03 運動器リハビリテーション料⇒（ I II III）
Q14 上記の提供単位数（平成25年7月分）	_____単位
Q15 リハビリテーションの標準算定日数との関係	01 7月中は標準算定日数以内であった 02 7月途中に標準算定日数を超えた 03 7月当初から標準算定日数を超えていた

IV 介護保険の利用状況

当該患者がリハビリテーション料の標準算定日数を超えている場合にのみご回答ください。

Q16 患者の状態	01 治療を継続することにより状態の改善が期待できると医学的に判断される
	02 治療を継続することにより状態の維持が期待できると医学的に判断される

↓
「Q17は、上記Q16で「02」を回答した場合のみご回答ください」

Q17 患者が要介護被保険者の場合、今後、介護保険でリハビリテーションを利用する予定がありますか。		
01 予定がある	02 予定がない	03 未定

Q17-1 介護保険によるリハビリテーションを利用しない理由として該当するもの全てを選び、○を付けてください。もっとも該当するもの1つに◎を付けてください。	
01 患者にとって、要介護認定の申請が負担であるから	
02 自院・近隣で通所リハビリを提供していないから	
03 通所リハビリではリハビリの質が不明であるから	
04 患者にとって、医療から介護へ移行することに対する心理的抵抗感が大きいから	
05 介護保険によるリハビリテーションを利用すると支給限度額を超えるから	
06 介護保険の事務負担が大きいから	
07 その他 ()	

設問は以上です。ご協力まことにありがとうございました

開設者様
管理者様

平成 24 年度診療報酬改定結果検証に係る調査（平成 25 年度調査）
「維持期リハビリテーション及び廃用症候群に対する脳血管疾患等
リハビリテーションなど疾患別リハビリテーションに関する実施状況調査」
へのご協力をお願い（案）

謹啓 時下、皆様におかれましてはますますご清祥の段、お慶び申し上げます。

さて、平成 24 年 4 月の診療報酬改定では、回復期リハビリテーションにおける「質の評価」の一層の充実が行われるとともに、発症早期のリハビリテーションの実施についての評価が行われました。また、要介護被保険者等に対する維持期の脳血管疾患等リハビリテーション、運動器リハビリテーションの評価の見直しが行われ、さらに、訪問リハビリテーションや外来リハビリテーションについての評価も行われました。

今般、厚生労働大臣の諮問機関である中央社会保険医療協議会（以下、中医協）における診療報酬改定結果検証部会のもと、平成 24 年度の診療報酬改定による影響・効果を検証するために、リハビリテーションを実施する病院、診療所を対象として、「維持期リハビリテーション及び廃用症候群に対する脳血管疾患等リハビリテーションなど疾患別リハビリテーションに関する実施状況調査」を実施することになりました。本調査は、各種リハビリテーション実施に対しての評価の充実による保険医療機関の提供体制や、生活期（維持期）リハビリテーションの提供状況、患者の状態の改善状況等の変化の状況を把握するために実施するものです。本調査の結果は、中医協における診療報酬改定の結果検証に係る議論のための大変重要な資料となります。

つきましては、ご多用の折、大変恐縮でございますが、本調査の趣旨をご理解の上、ご協力賜りますよう、何卒お願い申し上げます。

なお、本調査は、中医協の事務局である厚生労働省保険局医療課より委託を受けた、三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング株式会社が実施することとなったことを申し添えます。

謹白

「診療報酬改定結果検証に係る調査」事務局
三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング株式会社

平成 25 年●月●日（●）まで

に同封の返信用封筒（切手不要）にてご返送ください

※ 調査対象の選定に際しては、厚生労働省から預託された情報に基づき、無作為に抽出させていただきます。本調査でご回答いただいた情報については取り扱いに十分注意し、統計的に処理するとともに、上記目的以外に使用することは一切ございません。

☆☆☆お問い合わせ先☆☆☆

「診療報酬改定結果検証に係る調査」事務局

〒***-****

三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング株式会社 担当：***、***、***

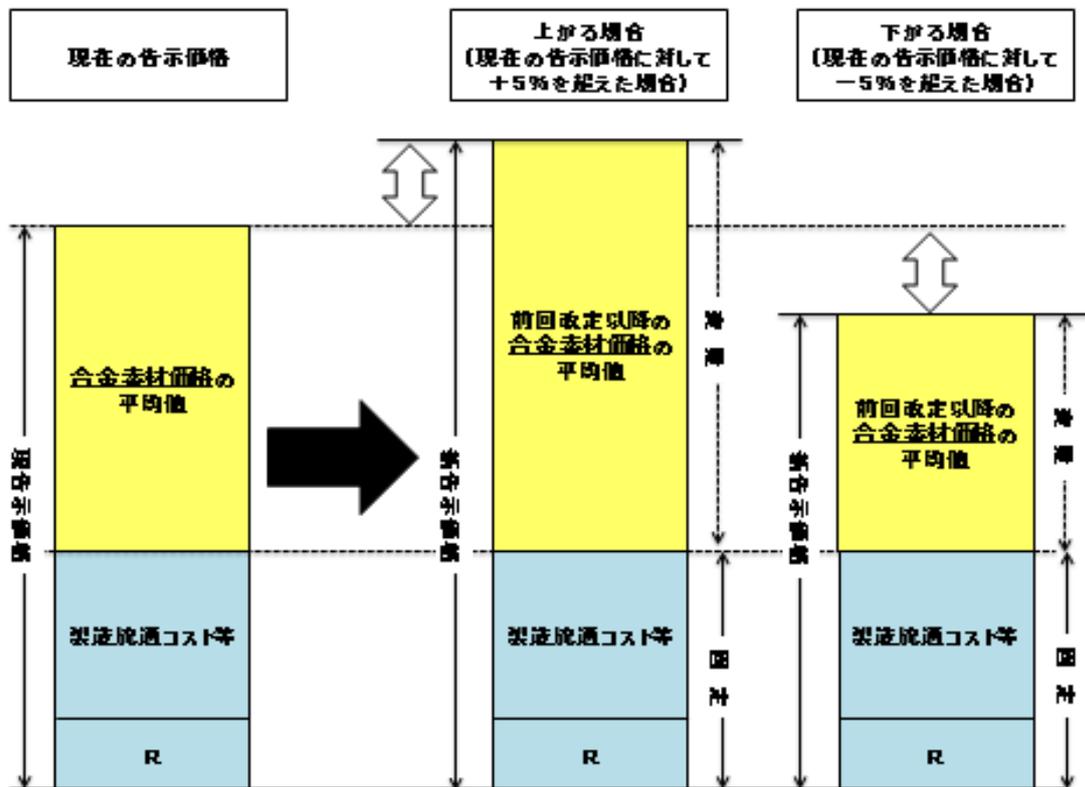
E-mail：****@*****

TEL：**-****-**** FAX：**-****-****

歯科用貴金属価格の随時改定について(平成 25 年 10 月改定)

歯科用貴金属価格の素材（金、パラジウム、銀）価格の変動幅がその時点の告示価格の±5%を超えた場合に、診療報酬改定時以外に6ヶ月毎に見直しを行うもの。

○随時改定価格の考え方



○今回の随時改定における対応

歯科非鑄造用金銀パラジウム合金 バー状パラタルバー用(1g)	
平成 24 年 4 月改定時の告示価格(A)	758 円
補正幅(B)	38 円
平成 25 年 10 月随時改定時の告示価格案(A+B)	796 円

※ なお、今回の随時改定において、歯科鑄造用金銀パラジウム合金の告示価格は変わらない。

歯科用貴金属価格の随時改定について

	H23年10月 随時改定	H24年4月 診療報酬改定	H24年10月 随時改定	H25年4月 随時改定	H25年10月 随時改定	H25年10月 随時改定	変動率(%)
	告示価格(円/g)	告示価格案(円/g)	告示価格(円/g)	告示価格(円/g)	告示試算価格(円/g)	告示価格案(円/g)	
1 歯科用純金地金(金99.99%以上)	4,264	4,806	4,806	4,806	4,973	4,806	3.5
2 歯科鑄造用14カラット金合金 インレー用(JIS適合品)	2,838	3,565	3,565	3,565	3,662	3,565	2.7
3 歯科鑄造用14カラット金合金 鉤用(JIS適合品)	3,239	3,239	3,239	3,239	3,336	3,239	3.0
4 歯科用14カラット金合金鉤用線(金58.33%以上)	4,717	3,541	3,788	3,788	3,953	3,788	4.4
5 歯科用14カラット合金用金ろう(JIS適合品)	3,344	3,568	3,568	3,568	3,665	3,568	2.7
6 歯科鑄造用金銀パラジウム合金(金12%以上JIS適合品)	1,028	1,052	1,052	1,052	1,085	1,052	3.2
7 歯科非鑄造用金銀パラジウム合金 板状(金12%以上JIS適合品)	1,069	1,007	1,007	1,007	1,045	1,007	3.8
8 歯科非鑄造用金銀パラジウム合金 パー状パラタルパー用(金12%以上JIS適合品)	1,175	758	758	758	796	796	5.0
9 歯科非鑄造用金銀パラジウム合金 パー状リソガルパー用(金12%以上JIS適合品)	1,118	862	862	862	900	862	4.4
10 歯科用金銀パラジウム合金ろう(金15%以上JIS適合品)	1,427	1,655	1,655	1,655	1,690	1,655	2.1
11 歯科鑄造用銀合金 第1種(銀60%以上インジウム5%未満JIS適合品)	115	116	109	109	110	109	0.8
12 歯科鑄造用銀合金 第2種(銀60%以上インジウム5%以上JIS適合品)	128	145	145	145	139	145	-4.5
13 歯科用銀ろう(JIS適合品)	200	185	185	185	188	185	1.6
14 歯科用プラスメタル(銀25%以上パラジウム5%以上)	737	839	839	839	841	839	0.2
15 歯科用プラスメタル(銀25%以上)	296	285	285	285	287	285	0.7

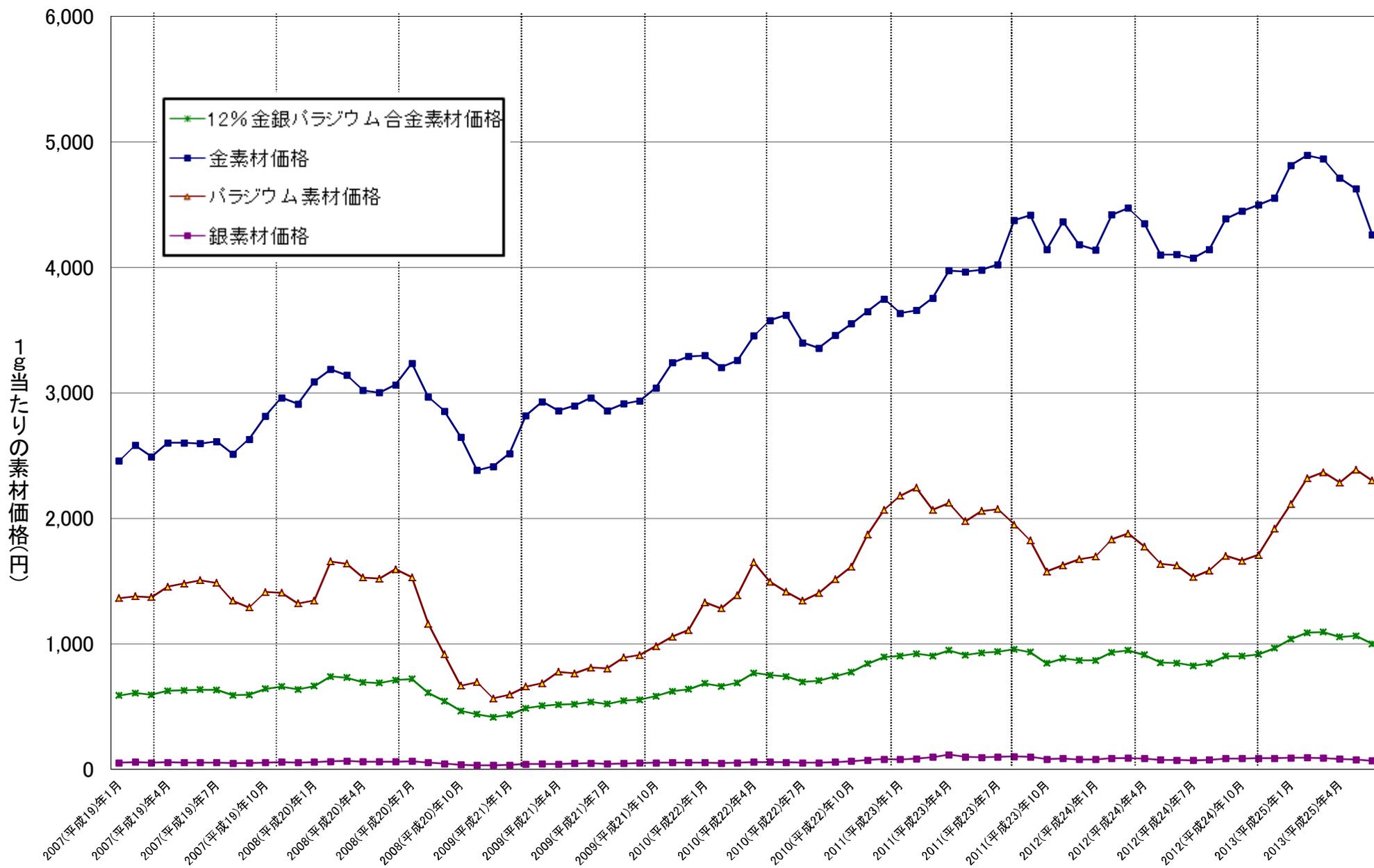
※1 平成25年10月の随時改定において告示価格が変更となる品目番号:8

※2 H25年10月の随時改定における新告示価格案

※3 平成22年4月より、変動率が±5%を超えた場合に告示価格の見直しを行うこととなった。

※4 H24年10月に随時改定を行った品目

歯科用貴金属素材価格の変動推移(H19.1~H25.6)



中医協 総 - 4
25.7.24

中医協 診 - 1
25.7.24

診調組 コ - 1
25.7.17

平成24年度
医療機関の部門別収支に関する調査
報告書(案)

目次

第1章 調査の背景と目的	1
1. 背景.....	1
2. 目的.....	1
第2章 調査の方法.....	2
1. 調査対象.....	2
2. 調査の種類.....	2
3. 診療科部門別収支計算の方法.....	3
4. 部門設定と計上基準.....	8
第3章 調査結果（概要）	18
1. 調査実施状況.....	18
2. 計算結果の表示に関する留意事項.....	21
3. 基礎情報.....	22
4. 計算結果（概要）	24
資料編	
I 計算結果（集計）	31
II 計算結果（図解）	72
III 計算結果（等価係数）	90
IV 調査票	102

第1章 調査の背景と目的

1. 背景

医療機関の経営状況は中医協の「医療経済実態調査」で調査されているが、「医療経済実態調査」で示される医療機関の収支は施設全体についてのものであり、一般診療所に関しては主たる診療科別の集計がなされているが、病院に関しては診療科別の集計はなされていない。一方「医療機関の部門別収支に関する調査研究」は、病院における診療科別の収支を把握することを目的として、平成15年度から平成20年度の6年にわたり、中医協・診療報酬調査専門組織・医療機関のコスト調査分科会で実施されてきた。

平成20年度調査は平成21年7月10日に開催されたコスト調査分科会及び7月29日に開催された中医協・基本問題小委員会に報告され、調査結果については平成19年度までの調査研究での結果と概ね同様の傾向を示しており、現行の調査手法については「精度の高いものが確立した」と評価することができるとされた。一方、平成21年度以降、本調査における病院の負担や問題点等に関する検討が行われ、その結果を受け簡素化が図られてきた。

平成24年度は、平成23年度の調査結果を受け調査項目についての簡素化及び調査方法の改善案が示されている。

2. 目的

平成15年度から平成20年度までに実施された「医療機関の部門別収支に関する調査研究」により確立・検証された診療科部門別収支計算手法、及び平成21年度、平成22年度、平成23年度調査において提示された調査の簡素化の方法に基づいた「一般原価調査」「特殊原価調査」を行い、医療機関における医業経営の実態等を診療科別に把握し、社会保険診療報酬に関する基礎資料を整備することを目的とする。

第2章 調査の方法

1. 調査対象

本調査では、部門別収支の算定にあたり、調査対象病院のレセプト診療科の把握や保険収益の計上、費用配賦時の係数の作成を目的として、初期段階においてレセプト調査を実施している。そのため、病床種類が一般病床で構成される DPC 対象病院・DPC 準備病院・DPC 対象以外病院のうち、レセプトデータをレセプト電算処理フォーマットで提供でき、尚且つ「DPC 導入の影響評価に係る調査」の E ファイル、D ファイルを提供できる病院（DPC 対象以外病院を除く）を調査対象とした。

調査協力の依頼時においては、7 対 1 入院基本料あるいは 10 対 1 入院基本料を算定しているすべての病院を対象に調査協力依頼を行った。

2. 調査の種類

「一般原価調査」と「特殊原価調査」の二種類の調査を行った。

（1）一般原価調査

一般原価調査とは、医療機関における診療科別の収支を算定するために必要なデータを収集する調査であり、「部門設定調査」「医師勤務調査」「レセプト調査」「収支状況調査」の4つの調査から構成される。診療科別収支を算定する病院全てに実施した。

（2）特殊原価調査

特殊原価調査は、手術等の中央診療部門の収益・費用を各診療科に配賦する際に使用する「等価係数」を作成するための調査である。一部の病院について実施した。

なお、手術実施パターンを確保するため、一般原価調査に協力いただけた一定規模以上の病院から病床規模別に層化抽出を行い、調査協力を依頼した。

3. 診療科部門別収支計算の方法

(1) 階梯式配賦

診療科別収支の計算は、補助部門の収益・費用を段階的に配賦する「階梯式配賦」という方法によって行われる。具体的には、以下の二段階を経て診療科別収支を算定した。

① 一次計上

病院における各部門（例：病棟、外来診療室、手術室、総務課等）を入院部門、外来部門、中央診療部門、補助・管理部門の4つの部門に分け、各部門で発生した収益、費用のうち直接把握できる科目については該当部門に直接計上し、直接結びつけられない科目は、基準値を用いて按分しその値を各部門に計上する。

② 二次配賦

中央診療部門（手術室、検査室等）に計上された収益、費用及び病院全体に係る業務を行っている補助・管理部門（医事課や総務課等）に計上された費用を、各診療科の患者数比率や面積比率等を基準として入院部門、外来部門に配賦する。

上記階梯式配賦のながれを図示すると、以下のとおりとなる。

図表 2-3-1 階梯式配賦イメージ

<一次計上>

以下4部門に収益、費用を計上する

入院部門			外来部門			中央診療部門			補助・管理部門		
内科	外科	...	内科	外科	...	手術	検査	画像診断	...	支援系 診療系	管理系 運営系

<二次配賦>

補助・管理部門および中央診療部門の収益・費用を
入院部門、外来部門に配賦する

入院部門			外来部門			中央診療部門			補助・管理部門		
内科	外科	...	内科	外科	...	手術	検査	画像診断	...	支援系 診療系	管理系 運営系

←

(2) 計算単位

部門別調査では、全病院共通のレセプト電算処理システム用診療科（以下「レセプト診療科」という。）単位で収支を計算した。また、レセプト診療科での集計と同時に、類似するレセプト診療科をまとめた再集計用の「診療科群」という単位を設け、「診療科群」単位でも集計を行った。

① レセプト診療科

レセプト診療科は以下のとおりである。

図表 2-3-2 レセプト診療科

レセプト診療科					
01	内科	14	脳神経外科	27	耳鼻いんこう科
02	精神科	15	呼吸器外科	28	気管食道科
03	神経科	16	心臓血管外科	29	(欠)
04	神経内科	17	小児外科	30	放射線科
05	呼吸器科	18	皮膚泌尿器科	31	麻酔科
06	消化器科	19	皮膚科	32	(欠)
07	胃腸科	20	泌尿器科	33	心療内科
08	循環器科	21	性病科	34	アレルギー科
09	小児科	22	こう門科	35	リウマチ科
10	外科	23	産婦人科	36	リハビリテーション科
11	整形外科	24	産科	37	病理診断科
12	形成外科	25	婦人科	38	臨床検査科
13	美容外科	26	眼科	39	救急科

② 診療科群

再集計用の「診療科群」として以下の14の診療科群を設定した。各診療科群にどのレセプト診療科を含めるかについては、以下の例を病院に提示し、それに基づき各病院が自院のレセプト診療科の診療内容等により判断して再設定する方法をとった。

図表 2-3-3 診療科群とレセプト診療科との対応例（初期設定）

診療科群		診療科群に含まれると想定されるレセプト診療科(初期設定)
1	内科群	内科・神経内科・呼吸器科・消化器科・胃腸科・循環器科・心療内科・アレルギー科・リウマチ科
2	小児科群	小児科
3	精神科群	精神科・神経科
4	外科群	外科・形成外科・美容外科・脳神経外科・呼吸器外科・心臓血管外科・小児外科・皮膚泌尿器科・泌尿器科・こう門科
5	整形外科群	整形外科・リハビリテーション科
6	産婦人科群	産婦人科・産科・婦人科
7	眼科群	眼科
8	耳鼻いんこう科群	耳鼻いんこう科・気管食道科
9	皮膚科群	皮膚科・性病科
10	麻酔科群	麻酔科
11	放射線科群	放射線科
12	病理診断科群	病理診断科
13	臨床検査科群	臨床検査科
14	救急科群	救急科

(3) 調査種類及び調査票

部門別調査は、図表 2-3-4 の調査票を用いて実施した。

一般原価調査は2ステップに分けて実施している。ステップ1では「部門設定準備調査」と「レセプト調査」を実施した。「部門設定準備調査」は、調査票作成において必要となる各病院の部門名称の収集を目的として実施した。「レセプト調査」では、各病院から調査対象期間のレセプトデータ、Eファイル及びDファイルの提出を受け、病院で発生するレセプト診療科を確認すると同時に、算定の基礎資料としてのレセプトデータを集計した。この2調査から得られる情報は、ステップ2において実施する3調査の調査票作成に必要な基礎的な情報となる。

ステップ2では、「部門設定調査」「医師勤務時間調査」「収支状況調査」の3調査を実施した。「部門設定調査」は、各病院に診療科や部署（例：病棟、外来診療室、手術室、

医事課等)を調査所定の「入院部門」「外来部門」「中央診療部門」「補助・管理部門」の部署に対応づけることを依頼し、全病院について共通の部門を設定した。「医師勤務時間調査」では、各病院に所属する医師の一覧を取得した上で、各医師の総勤務時間と部署別の勤務時間割合の把握を行った。「収支状況調査」は、病院全体の損益や、診療科・部署毎の患者数、職員数等の基礎情報を調査した。

特殊原価調査は、中央診療手術部門の費用を配賦する「等価係数」を作成するために実施する調査であり、検査・画像診断の診療行為毎に投入される資源(人件費等)を算定するために、手術台帳等を基に各病院から診療行為に関与する職員数、時間数等の情報の提供を受けた。

これらの調査票を用いた調査のながれは次のとおりである。

図表 2-3-4 平成24年度調査で使用した調査票と目的

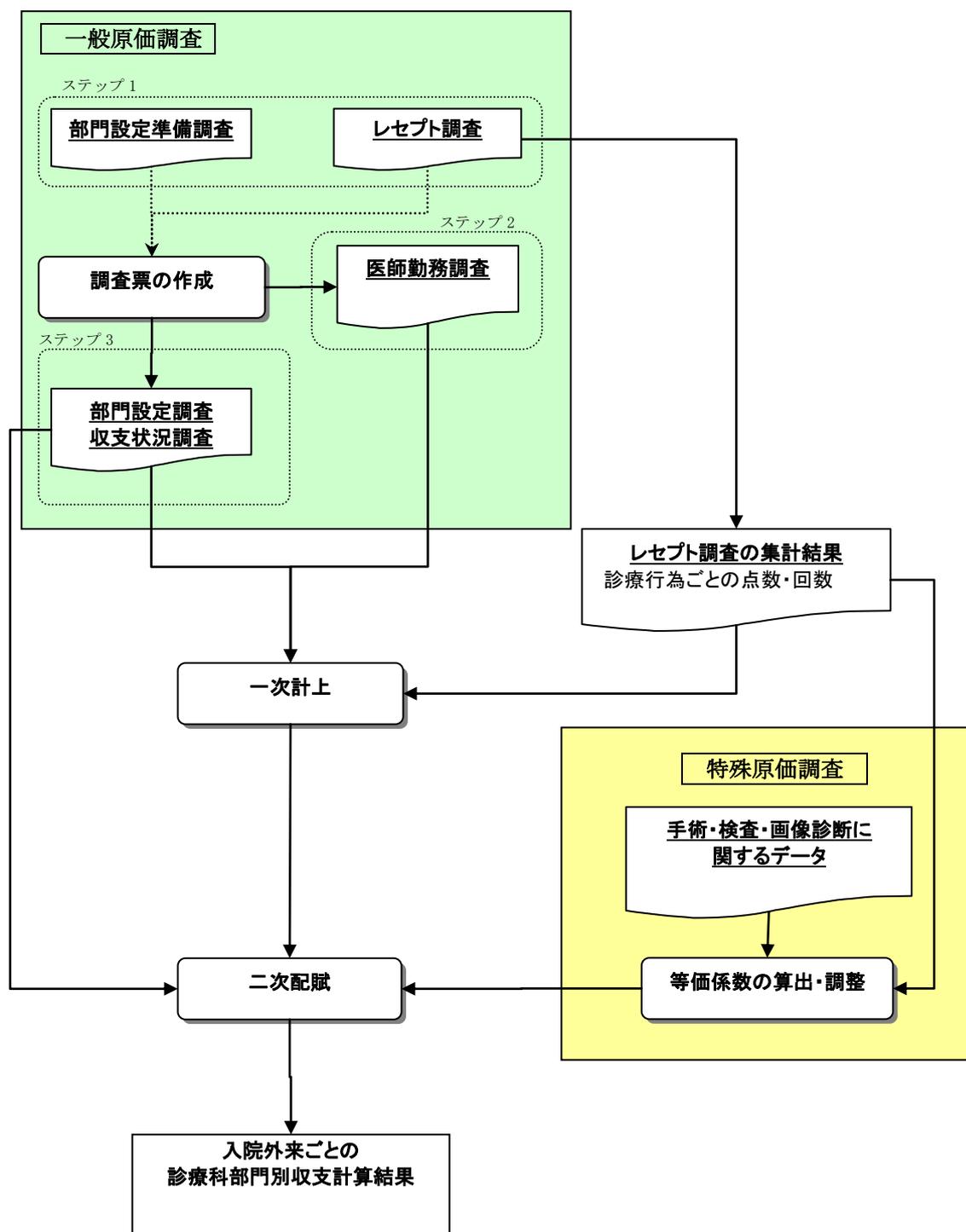
<一般原価調査>

調査ステップ	調査名	目的
ステップ 1	①部門設定準備調査	医師勤務調査、部門設定本調査、収支状況調査の各調査票において必要となる各病院の標榜診療科名、および中央診療部門部署名、補助管理部門部署名を収集する
	②レセプト調査	各病院におけるレセプト診療科を確定すると同時に、保険収益の計上、費用配賦時の係数作成のための数値を収集する
ステップ 2	③医師勤務調査	診療科別の医師給与費の一次計上のために、医師勤務時間の診療科部門別割合を把握する
ステップ 3	④部門設定調査	病院の標榜診療科とレセプト診療科を対応づけると同時に、病院のその他の部署を本調査のグルーピングにあわせて設定する
	⑤収支状況調査	病院全体の①診療科別の患者数(入院・外来別)、②医業収支及び医業外収支、③基礎情報(医師数、看護師数、職員数、面積等)を収集する

<特殊原価調査>

調査票名	目的
①手術	関与医師数、看護師数や執刀時間等の手術の基礎データを収集する
②給与費	手術に関与した医師等の時給データを収集する
③検査	標準的な関与スタッフ数、1回あたりの時間等を収集する
④画像診断	標準的な関与スタッフ数、1回あたりの時間等を収集する

図表 2-3-5 診療科部門別収支計算のながれ



4. 部門設定と計上基準

(1) 部門設定

病院は、一般原価調査のステップ3「部門設定調査」の中で、病院固有の診療科や部署を調査所定の部門に対応づける。対応づけの基準は図表 2-4-1 のとおりである。

図表 2-4-1 部門設定基準

診療科部門別収支計算による 部門名称		部門設定基準		
		内容	具体例	
入院部門		入院病棟	北一階病棟、南二階病棟	
外来部門		外来診療を実施している部署	内科、呼吸器科	
中央診療部門	手術	主に手術を担当している部署	手術室	
	検査	主に検査を担当している部署	検査室、中央材料室、病理細胞診断科、腹部エコー室	
	画像診断	主に画像診断を担当している部署	放射線科、CT室	
	リハビリ	主にリハビリを担当している部署 ※当該部署用のスペースが確保され、複数診療科の患者が利用する場合	リハビリテーション科	
	薬剤	主に調剤等を担当している部署	薬局、薬剤部	
	人工透析	主に人工透析を担当している部署 ※診療科として管理されている場合でも、中央診療部門として記載を依頼	透析室	
	栄養	主に栄養管理を担当している部署	栄養科、栄養管理室	
	地域連携	主に連携を担当している部署	地域医療連携室 ※診療報酬「在宅医療」に関わる部門	
	健診	人間ドック等の健診を実施している部署	健診センター	
	その他	中央診療部として、上記以外の診療行為を担当している部署	臨床工学室、医療安全管理室	
補助・管理部門	診療支援	医事	主に医療事務を担当している部署	診療受付、診察料会計、診療報酬の請求
		用度	主に資材の調達・管理事務を担当している部署	物品購入・管理、役務の契約
		情報管理	主に診療行為から発生する診療情報について、電算処理を用いた管理事務を担当している部署	診療情報管理、院内の情報システム制御
	運営管理	総務	主に庶務・企画・人事関係の事務を担当している部署	事務文書管理、病院事業の企画、職員の人事・給与管理
		施設管理	主に病院施設の保守・管理事務を担当している部署	建物・機械等の保守・管理、電気・ガス・水道の管理
		図書室	主に図書の管理事務を担当している部署	図書室
	その他	上記のいずれにも該当しない部署	職員寮、保育園	

(2) 配賦・計上基準

「一次計上」「二次配賦」のプロセスを経て、病院全体の収益・費用を前述の部門設定で対応づけた部門に計上する。それぞれにおける計上基準は以下のとおりとなる。

① 一次計上

一次計上は、調査票等のデータをもとに部門ごとに収益・費用を計上する手続きである。一次計上の基本的な考え方を以下に示す。

< 医業収益 >

医業収益のうち、入院診療収益、外来診療収益については、収支状況調査により把握された病院全体の収益の値をもとに、レセプト調査で把握された診療科や部門ごとの基本診療料と特掲診療料の合計の出来高点数比により、その発生部署（当該診療科や当該部門）に按分して計上する。それ以外の医業収益については、科目別に設定された計上基準にしたがって診療科・部署毎に割り振られる。なお、DPC 対象病院については、診療科別収益を最終的に包括点数の割合に直して表示する。

< 医業費用 >

医業費用のうち、医薬品費、診療材料費、医療消耗器具備品費等については、収支状況調査により把握された病院全体の数値をもとに、レセプト調査により把握された診療科や部門ごとの薬剤点数や材料点数の出来高点数比等により、その発生部署に按分する方法で計上する。また、給与費については、調査票に記入された医師の勤務時間・給与や医師以外の職種（看護師等）の職種別職員数比で各診療科に配分する。一方、委託費等については、科目別に設定された計上基準（例えば、検査委託費であれば中央診療部門の検査に一括計上、福利厚生等の経費に関しては職員数比）にしたがって、部門ごとに割り振られる。

勘定科目ごとの計上基準は、図表 2-4-2、図表 2-4-3 のとおりとなる。図表 2-4-2、図表 2-4-3 において、計上基準が”一括計上_“で始まるものは、該当部門への全額計上を表す。それ以外のもはそれぞれの基準に従って各部門に計上される。その計上基準の内容は、図表 2-4-4 のとおりである。

図表 2-4-2 一次計上基準（科目別）

科目		計上基準		
医業収益	入院診療収益	レセ基本及び特掲点数比		
	室料差額収益	レセ基本点数比 等		
	外来診療収益	レセ基本及び特掲点数比		
	保健予防活動収益	一括計上 健診		
	受託検査・施設利用収益	一括計上 検査		
	その他の医業収益	一括計上 その他		
	保険等査定減	レセ基本及び特掲点数比		
医業費用	材料費	医薬品費	レセ薬剤点数比	
		診療材料費	(請求材料相当)レセ材料点数比	
		医療消耗器具備品費	(請求外材料相当)レセ診療行為点数比	
	給与費	給食用材料費	一括計上 栄養	
		給料	医師勤務時間比、職種別職員数比	
		賞与	医師勤務時間比、職種別職員数比	
		賞与引当金繰入額	職員給金額比	
		退職給与費用	職員給金額比	
		法定福利費	職員給金額比	
	委託費	検査委託費	一括計上 検査	
		給食委託費	一括計上 栄養	
		寝具委託費	診療科別病床数比	
		医事委託費	一括計上 医事	
		清掃委託費	所属別面積比 等	
		保守委託費	一括計上 施設管理	
		その他の委託費	診療科別延べ患者数比	
	設備関係費	減価償却費	医療用器械備品減価償却費	レセ基本及び特掲点数比
			放射性同位元素減価償却費	一括計上 画像
			その他の減価償却費	所属別面積比 等
		器械賃借料	医療用器械賃借料	レセ基本及び特掲点数比
			その他の器械賃借料	所属別職員数比
		地代家賃	所属別面積比 等	
		修繕費	医療用器械修繕費	レセ基本及び特掲点数比
			その他の修繕費	所属別職員数比
		固定資産税等	所属別面積比 等	
		器械保守料	医療用器械保守料	レセ基本及び特掲点数比
			その他の器械保守料	所属別職員数比
		器械設備保険料	医療用器械設備保険料	レセ基本及び特掲点数比
			その他の器械設備保険料	所属別職員数比
	車両関係費	所属別職員数比		
	研究研修費	研究費	所属別職員数比	
		研修費	所属別職員数比	
	経費	福利厚生費	所属別職員数比	
		旅費交通費	所属別職員数比	
		職員被服費	所属別職員数比	
		通信費	所属別職員数比	
		広告宣伝費	診療科別延べ患者数比	
		消耗品費	所属別職員数比	
		消耗器具備品費	所属別職員数比	
		会議費	所属別職員数比	
		水道光熱費	所属別面積比 等	
		保険料	所属別職員数比	
		交際費	所属別職員数比	
		諸会費	所属別職員数比	
		租税公課	所属別職員数比	
		医業貸倒損失	レセ基本及び特掲点数比	
		貸倒引当金繰入額	レセ基本及び特掲点数比	
		雑費	所属別職員数比	
		控除対象外消費税等負担額	(材料費＋委託費)比	
	本部費配賦額	一括計上 運営管理系		
	医業外収益	受取利息及び配当金	一括計上 運営管理系	
		有価証券売却益	一括計上 運営管理系	
運営費補助金収益		一括計上 運営管理系		
施設設備補助金収益		一括計上 運営管理系		
患者外給食収益		一括計上 運営管理系		
その他の医業外収益		一括計上 運営管理系		
医業外費用	支払利息	一括計上 運営管理系		
	有価証券売却損	一括計上 運営管理系		
	患者外給食用材料費	一括計上 運営管理系		
	診療費減免額	一括計上 運営管理系		
	医業外貸倒損失	一括計上 運営管理系		
	貸倒引当金医業外繰入額	一括計上 運営管理系		
	その他の医業外費用	一括計上 運営管理系		

図表 2-4-3 一次計上基準（科目別・部門別）

科目	計上基準	入院部門				外来部門				中央診療部門								補助・管理部門				
		病棟1	病棟2	病棟3	・・・	内科	呼吸器科	消化器科	・・・	手術	検査	画像診断	リハビリテーション	人工透析	薬剤	栄養	地域連携	健診	その他	診療支援系	運営管理系	
医業収益	入院診療収益	レセ基本及び特掲点数比																				
	室科差額収益	レセ基本点数比 等																				
	外来診療収益	レセ基本及び特掲点数比																				
	保健予防活動収益	一括計上 健診																				
	委託検査・施設利用収益	一括計上 検査																				
	その他の医業収益	一括計上 その他																				
	保険等査定減	レセ基本及び特掲点数比																				
医業費用	材料費	医薬品費 医薬品費 診療材料費 診療消耗器具備品費 給食用材料費	レセ薬割点数比 レセ薬割点数比 (請求材料相当)レセ材料点数比 (請求外材料相当)レセ診療行為点数比 一括計上 栄養																			
	給与費	給料 賞与引当金繰入額 退職給付費用 法定福利費	医師勤務時間比、職種別職員数比 医師勤務時間比、職種別職員数比 職員給金額比 職員給金額比 職員給金額比																			
	委託費	検査委託費 給食委託費 運賃委託費 医事委託費 清掃委託費 保守委託費 その他の委託費	一括計上 検査 一括計上 栄養 一括計上 検査 一括計上 医事 所属別面積比 等 一括計上 施設管理 診療科別延べ患者数比																			
	設備関係費	減価償却費 器具 その他減価償却費 設備賃借料 地代家賃 修繕費 固定資産税等 設備保守料	医用器械備品減価償却費 放射性同位元素減価償却費 一括計上 画像 所属別面積比 等 レセ基本及び特掲点数比 所属別職員数比 所属別面積比 等 レセ基本及び特掲点数比 所属別職員数比 一括計上 画像 所属別職員数比																			
	研究研修費	研究費 研修費	所属別職員数比 所属別職員数比																			
	経費	福利厚生費 旅費交通費 職員被服費 通信費 広告宣伝費 消耗品費 消耗器具備品費 会議費 水道光熱費 保険料 交際費 雑費 租税公課 医薬費別損失 貸倒引当金繰入額 雑費 控除対象外消費税等負担額	所属別職員数比 所属別職員数比 所属別職員数比 所属別職員数比 診療科別延べ患者数比 所属別職員数比 所属別職員数比 所属別職員数比 所属別面積比 等 所属別職員数比 所属別職員数比 所属別職員数比 レセ基本及び特掲点数比 レセ基本及び特掲点数比 所属別職員数比 (材料費+委託費)比																			
	本部費配賦額		一括計上 運営管理系																			
医業外収益	受取利息及び配当金		一括計上 運営管理系																			
	有価証券売却益		一括計上 運営管理系																			
	運営費補助金収益		一括計上 運営管理系																			
	施設設備補助金収益		一括計上 運営管理系																			
	患者外給食収益		一括計上 運営管理系																			
	その他の医業外収益		一括計上 運営管理系																			
医業外費用	支払利息		一括計上 運営管理系																			
	有価証券売却損		一括計上 運営管理系																			
	患者外給食用材料費		一括計上 運営管理系																			
	診療費減免額		一括計上 運営管理系																			
	医業外貸倒損失		一括計上 運営管理系																			
	貸倒引当金医業外繰入額		一括計上 運営管理系																			
	その他の医業外費用		一括計上 運営管理系																			

図表 2-4-4 計上基準 (注1)

No	計上基準名	説明		使用情報
		分子 (該当部門の値)	分母	
1	レセ基本及び特掲点数比	「基本診療料点数と特掲診療料点数の合計」	入院及び外来の「基本診療料点数と特掲診療料点数の合計」	レセプト調査
2	レセ材料点数比	「特定器材点数の合計」	入院及び外来の「特定器材点数の合計」	レセプト調査
3	レセ薬剤点数比	「医薬品点数の合計」	入院及び外来の「医薬品点数の合計」	レセプト調査
4	延べ患者数比	「患者数の合計」	全部門「患者数の合計」	収支状況調査
5	所属別医師勤務時間比	「医師の勤務時間の合計」	全部門「医師の勤務時間の合計」	医師勤務調査
6	所属別職員数比	「職員数の合計」	全部門「職員数の合計」	収支状況調査
7	所属別面積比	「面積」	全ての建物における総「面積」	
8	病床数比	「病床数の合計」	全部門「病床数の合計」	
9	職員給金額比	「職員給金額の合計」	全部門「職員給金額の合計」	
10	レセ診療行為点数比	「特掲診療料 診療行為点数の合計」	入院および外来の「特掲診療料診療行為点数の合計」	

(注1) 図表 2-4-2、図表 2-4-3 に示している「計上基準」と対応している。

② 二次配賦

二次配賦は、中央診療部門および補助・管理部門に一次計上された医業収益、医業費用、医業外収益及び医業外費用を、入院、外来部門へ配賦する手続きである。具体的には、補助・管理部門は診療支援系及び運営管理系に大別し、それぞれに含まれる部門（部署）に一次計上された値を、費目別に図表 2-4-5 の配賦基準に基づき配賦する。また、中央診療部門は、図表 2-4-6 の配賦基準に基づき配賦する。

図表 2-4-5 二次配賦基準 (補助・管理部門)

		補助・管理部門	
		診療支援系	運営管理系
医業費用	給与費	延べ患者数比率	職員数比率
	委託費		
	設備関係費		
	研究研修費		
	経費		
	控除対象外消費税等負担額	(材料費+委託費)比率	
	本部費配賦額	—	職員数比率
医業外収益		—	職員数比率
医業外費用		—	職員数比率

図表 2-4-6 二次配賦基準（中央診療部門）

科目		中央診療部門									
		手術	検査	画像診断	リハ	人工透析	薬剤	栄養	地域連携	健診	その他
医業収益	入院収益	K手術_点数比	D検査_点数比	E画像診断_点数比	Hリハ・リテーショ_点数比	J038人工腎臓_点数比	F投薬_点数比	入院時食時療養費・特別食加算・食堂加算_SI点数比	C在宅患者診療・指導_点数比	C在宅患者診療・指導_点数比	その他_点数比
	外来収益										
	その他の医業収益										
医業費用	材料費	医薬品費	K手術_IY点数比	D検査_IY点数比	E画像診断_IY点数比	Hリハ・リテーショ_IY点数比	J038人工腎臓_IY点数比	F投薬_IY点数比	/	C在宅患者診療・指導_点数比	その他_点数比
		給食用材料費	/	/	/	/	/	/	入院時食時療養費・特別食加算・食堂加算_SI点数比	/	/
		診療材料費	K手術_T0点数比（請求外相当分は、K手術_SI点数比）	D検査_T0点数比（請求外相当分は、D検査_SI点数比）	E画像診断_T0点数比（請求外相当分は、E画像診断_SI点数比）	Hリハ・リテーショ_T0点数比	J038人工腎臓_T0点数比	F投薬_T0点数比	/	C在宅患者診療・指導_点数比	その他_点数比
		医療消耗器具備品費	/	/	/	/	/	/	/	/	/
	給与費	等価係数_SI（手術・給与費）×実施件数	等価係数_SI（検査・給与費）×実施件数	等価係数_SI（画像診断・給与費）×実施件数	Hリハ・リテーショ_SI点数比	J038人工腎臓_SI点数比	F投薬_SI点数比	入院時食時療養費・特別食加算・食堂加算_SI点数比	/	C在宅患者診療・指導_点数比	
	委託費	検査委託費	等価係数_SI（検査・委託費）×実施件数	等価係数_SI（検査・委託費）×実施件数	等価係数_SI（検査・委託費）×実施件数	延べ患者数比					
		給食委託費	K手術_SI点数比	D検査_SI点数比	E画像診断_SI点数比						
		寝具委託費									
		医事委託費									
		清掃委託費									
		保守委託費									
	設備関係費	延べ患者数比									
	研究研修費	K手術_SI点数比	D検査_SI点数比	E画像診断_SI点数比							
	経費	K手術_SI点数比	D検査_SI点数比	E画像診断_SI点数比							
	控除対象外消費税等	(材料費+委託費)比									
	本部配賦額	職員数比率									
	医業外収益	職員数比率									
医業外費用	職員数比率										

(注) SI：診療行為、IY：医薬品、T0：特定保険医療材料

特に、中央診療部門の中で大きなウェイトを占める「手術」「検査」「画像診断」部門の給与費については、それぞれの行為にかかった費用を相対化した「等価係数」を用いて各診療科に費用を配賦している。この「等価係数」を用いた配賦を行うことにより、中央診療部門の費用が実態に近い状態で各診療科に分配されることになる。

③ 保険外診療収益の配賦

保険外収益の金額については、診療科別の内訳を記載することとし、直課すべき診療科が不明な金額がある場合は、診療科ごとに振り分けを行ったが、その時の振り分けの基準については、いくつかの選択肢を示し、入院診療科・外来診療科のそれぞれについて各病院に選択いただく方式とし、選択肢としては図表 2-4-7 に挙げるものとした。

図表 2-4-7 保険外診療収益の振り分け基準の選択肢

選択肢
1. 特定の診療科に振り分ける → 「 」科に「 」%、 「 」科に「 」%、 「 」科に「 」%
2. 各診療科の人件費の比により振り分ける
3. 各診療科の延べ患者数比により振り分ける
4. 各診療科の保険収益（レセプト点数計）比により振り分ける
5. その他（具体的に ）

それぞれの選択肢を選んだ医療機関の数を整理したものが、図表 2-4-8 のとおりである。なお、選択肢 1、選択肢 5 を選んだ医療機関が指定した具体的な振り分け方法は図表 2-4-9 のとおりである。

図表 2-4-8 保険外診療収益の振り分け基準の選択状況

選択肢	入院診療科	外来診療科
選択肢 1	6 施設	6 施設
選択肢 2	3 施設	3 施設
選択肢 3	69 施設	67 施設
選択肢 4	78 施設	80 施設
選択肢 5	1 施設	1 施設

図表 2-4-9 保険外診療収益の具体的な振り分け方法（例）

選択肢	具体的な振り分け方法（例）
1	ひ尿器科へ 100%（入外とも）
	整形外科 90%、外科 10%（入外とも）
	内科へ 100%（入外とも）
	整形外科へ 100%（入外とも）
	「消化器科」・「内科」・循環器科」・「外科」・「整形外科」に 20%振り分け（外来のみ）
5	89%を産婦人科に配分し、残りを各診療科（産婦人科を除く）に延患者数比により振り分ける。（入院のみ）
	29%を産婦人科に配分し、残りを各診療科（産婦人科を除く）に延患者数比により振り分ける。（外来のみ）

(3) 等価係数

① 等価係数の種類

一次計上で中央診療部門に計上された収益、費用を、二次配賦で各診療科に配賦する際には、その配賦基準の一部として「等価係数」を使用する。「等価係数」とは、中央診療部門（手術、検査、画像診断部門）で実施されたサービス種類別に、資源投入量（給与費、材料費）のデータから「サービスの1回当たり費用」を算出し、仮にある特定の「サービスの1回当たり費用」を「1.00」とした場合の、当該サービスに関する「サービス1回当たり費用」の比率を算出したものである。本調査における等価係数の種類は以下のとおりである。

図表 2-4-10 等価係数の種類

部門	等価係数の種類 ^{※1}
手術部門	①給与費等価係数 ②材料費等価係数 ^{※2}
検査部門	①給与費等価係数 ②材料費等価係数 ^{※2}
画像診断部門	①給与費等価係数 ②材料費等価係数 ^{※2}

^{※1} 平成17年度調査研究では、給与費・材料費の他、設備関係費についても等価係数を作成したが、設備関係費の等価係数を用いた計算結果が延べ患者数を用いた計算結果と概ね一致したため、それ以降の調査では設備関係費の等価係数は作成せず、延べ患者数比を用いて配賦している。但し、高額医療機器等の費用の配賦の妥当性については今後も引き続き検討していく必要がある。

^{※2} 材料費等価係数については、診療行為単位の1回あたり点数を等価係数の代替数値として使用している。

② 平均的なコストの計算方法

手術・検査・画像診断部門の各診療行為に係る平均的なコストは、特殊原価調査の調査結果を基に以下のとおり算定する。

(a) 手術部門

○給与費等価係数

例：K005（皮膚、皮下腫瘍摘出術（露出部））サービスの1回当たり給与費
 = (K005 サービスに医師が関与する平均的な1回当たり執刀時間 × 医師時給)
 + (K005 サービスに看護師が関与する平均的な1回当たり手術時間^{注1} × 看護師時給)
 + (K005 サービスに麻酔医が関与する平均的な1回当たり麻酔時間 × 麻酔医時給)
 + . . .

○材料費等価係数

例：K005（皮膚、皮下腫瘍摘出術（露出部））サービスの1回当たり材料費
 = (K005 サービスに1回当たり使用した請求薬剤費^{注2} + 特定保険医療材料費^{注2})

(b) 検査部門

○給与費等価係数

例：D007（血液化学検査）サービスの1回当たり給与費

$$\begin{aligned} &= (\text{D007 サービスに} \underline{\text{医師}} \text{ が関与する平均的な1回当たり} \underline{\text{検査時間}} \times \underline{\text{医師時給}}) \\ &+ (\text{D007 サービスに} \underline{\text{看護師}} \text{ が関与する平均的な1回当たり} \underline{\text{検査時間}} \times \underline{\text{看護師時給}}) \\ &+ (\text{D007 サービスに} \underline{\text{医療技術員}} \text{ が関与する平均的な1回当たり} \underline{\text{検査時間}} \times \underline{\text{医療技術員時給}}) \\ &+ \dots \end{aligned}$$

○材料費等価係数

例：D007（血液化学検査）サービスの1回当たり材料費

$$= (\text{D007 サービスに1回当たり使用した特定保険医療材料費}^{\text{注2}})$$

(c) 画像診断部門

○給与費等価係数

例：E001（写真診断）の1回当たり給与費

$$\begin{aligned} &= (\text{E001 サービスに} \underline{\text{医師}} \text{ が関与する平均的な1回当たり} \underline{\text{画像診断時間}} \times \underline{\text{医師時給}}) \\ &+ (\text{E001 サービスに} \underline{\text{看護師}} \text{ が関与する平均的な1回当たり} \underline{\text{画像診断時間}} \times \underline{\text{看護師時給}}) \\ &+ (\text{E001 サービスに} \underline{\text{医療技術員}} \text{ が関与する平均的な1回当たり} \underline{\text{画像診断時間}} \times \underline{\text{医療技術員時給}}) \\ &+ \dots \end{aligned}$$

○材料費等価係数

例：E001（写真診断）サービスの1回当たり材料費

$$= (\text{E001 サービスに1回当たり使用した特定保険医療材料費}^{\text{注2}} + \text{同薬剤費}^{\text{注2}})$$

注1 手術時間は入室から退室までの時間である。

注2 薬剤費、医療材料費の個別の購入価格及び請求外の材料費を把握することは難しいため、診療行為毎の1回あたり点数を等価係数の代替数値として使用した。

給与費に関する「平均的な時間」「平均的な時給」の算定方法は、以下のとおりである。

1. 職種別に投入量「時間×人数」の平均値を算出する

当該コードの医師の平均値、看護師の平均値、医療技術員の平均値

mV

2. 職種別に給与費単価の平均値を算出する

mV

3. コストを算出する

コスト＝医師 の投入量の平均値 × 医師の平均給与費単価
 ＋看護師 の投入量の平均値 × 看護師の平均給与費単価
 ＋医療技術員の投入量の平均値 × 医療技術員の平均給与費単価

③ 等価係数の計算方法

等価係数は、上記方法により算定した各診療行為のコストを、ある診療行為を基準(1.00)として相対化したものである。具体的な計算例を以下に示す。

(例)手術(給与費)等価係数は、K633 ヘルニア手術を基準(1.00)として相対化した値

$$\text{当該手術の等価係数} = \frac{\text{当該手術の給与費平均}}{\text{K633の給与費平均}}$$

第3章 調査結果（概要）

1. 調査実施状況

（1）一般原価調査

① 対象病院

平成 23 年度調査対象病院を含む 3,570 病院（DPC 対象病院・DPC 準備病院・DPC 対象以外病院）に調査協力を依頼し、応諾を受けた 455 病院で調査を開始した。

調査協力を依頼した病院の病床規模・開設者（国立・公立、医療法人、その他※）別、病床規模・DPC 対象・DPC 準備・DPC 対象以外別の施設数は以下のとおりである。

図表 3-1-1 協力依頼病院（病床規模別、開設者別、DPC対象・DPC準備・DPC対象以外別）

開設者	DPC対象・準備・対象以外	病床規模			
		200床未満	200以上～500床未満	500床以上	計
国立・公立	DPC対象	30 (0.8%)	264 (7.4%)	134 (3.8%)	428 (12.0%)
	DPC準備	14 (0.4%)	26 (0.7%)	6 (0.2%)	46 (1.3%)
	DPC対象以外	286 (8.0%)	128 (3.6%)	10 (0.3%)	424 (11.9%)
	合計	330 (9.2%)	418 (11.7%)	150 (4.2%)	898 (25.2%)
医療法人	DPC対象	246 (6.9%)	215 (6.0%)	20 (0.6%)	481 (13.5%)
	DPC準備	107 (3.0%)	21 (0.6%)	0 (0.0%)	128 (3.6%)
	DPC対象以外	1,000 (28.0%)	72 (2.0%)	0 (0.0%)	1,072 (30.0%)
	合計	1,353 (37.9%)	308 (8.6%)	20 (0.6%)	1,681 (47.1%)
その他	DPC対象	72 (2.0%)	312 (8.7%)	189 (5.3%)	573 (16.1%)
	DPC準備	26 (0.7%)	28 (0.8%)	2 (0.1%)	56 (1.6%)
	DPC対象以外	303 (8.5%)	58 (1.6%)	1 (0.0%)	362 (10.1%)
	合計	401 (11.2%)	398 (11.1%)	192 (5.4%)	991 (27.8%)
総計	DPC対象	348 (9.7%)	791 (22.2%)	343 (9.6%)	1,482 (41.5%)
	DPC準備	147 (4.1%)	75 (2.1%)	8 (0.2%)	230 (6.4%)
	DPC対象以外	1,589 (44.5%)	258 (7.2%)	11 (0.3%)	1,858 (52.0%)
	合計	2,084 (58.4%)	1,124 (31.5%)	362 (10.1%)	3,570 (100.0%)

※ 「その他」とは、公的（日赤、済生会、厚生連など）、社会保険関連法人（全国社会保険協会連合会、健康保険組合及びその連合会、共済組合及びその連合会など）、その他（公益法人、社会福祉法人、医療生協など）である。

調査協力依頼病院（3,570 病院）のうち調査協力に応諾した病院は 455 病院である。

図表 3-1-2 調査依頼施設、調査協力応諾施設

①調査依頼施設	②調査協力応諾施設	応諾施設の割合 (②÷①×100)
3,570 病院	455 病院	12.7%

更に、調査協力に承諾した病院（455 病院）のうち全ての調査票の提出を得られた医療機関（216 病院）の集計を行った。

図表 3-1-3 調査対象施設、集計対象施設

①承諾施設	②集計対象施設	集計対象施設の割合 (②÷①×100)
455 病院	216 病院	47.5%

また、集計対象施設の病床規模・開設者（国立公立・医療法人・その他※）別、病床規模・DPC 対象・DPC 準備・DPC 対象以外別の施設数は以下のとおりである。

図表 3-1-4 集計対象病院（病床規模別、開設者別、DPC対象・DPC準備・DPC対象以外別）

開設者	DPC対象・準備・対象以外	病床規模			
		200床未満	200以上～500床未満	500床以上	計
国立・公立	DPC対象	1 (0.5%)	32 (14.8%)	21 (9.7%)	54 (25.0%)
	DPC準備	2 (0.9%)	1 (0.5%)	0 (0.0%)	3 (1.4%)
	DPC対象以外	15 (6.9%)	5 (2.3%)	0 (0.0%)	20 (9.3%)
	合計	18 (8.3%)	38 (17.6%)	21 (9.7%)	77 (35.6%)
医療法人	DPC対象	22 (10.2%)	25 (11.6%)	1 (0.5%)	48 (22.2%)
	DPC準備	4 (1.9%)	1 (0.5%)	0 (0.0%)	5 (2.3%)
	DPC対象以外	17 (7.9%)	1 (0.5%)	0 (0.0%)	18 (8.3%)
	合計	43 (19.9%)	27 (12.5%)	1 (0.5%)	71 (32.9%)
その他	DPC対象	10 (4.6%)	32 (14.8%)	13 (6.0%)	55 (25.5%)
	DPC準備	1 (0.5%)	1 (0.5%)	2 (0.9%)	4 (1.9%)
	DPC対象以外	8 (3.7%)	1 (0.5%)	0 (0.0%)	9 (4.2%)
	合計	19 (8.8%)	34 (15.7%)	15 (6.9%)	68 (31.5%)
総計	DPC対象	33 (15.3%)	89 (41.2%)	35 (16.2%)	157 (72.7%)
	DPC準備	7 (3.2%)	3 (1.4%)	2 (0.9%)	12 (5.6%)
	DPC対象以外	40 (18.5%)	7 (3.2%)	0 (0.0%)	47 (21.8%)
	合計	80 (37.0%)	99 (45.8%)	37 (17.1%)	216 (100.0%)

※ 「その他」とは、公的（日赤、済生会、厚生連など）、社会保険関連法人（全国社会保険協会連合会、健康保険組合及びその連合会、共済組合及びその連合会など）、その他（公益法人、社会福祉法人、医療生協など）である。

② 調査対象期間

平成 24 年 11 月

③ 調査実施状況

各調査への回答状況は以下のとおりである。数度にわたる督促を実施し、ステップ 3 提出まで協力を得られた医療機関は 241 病院であったが、調査票の精査を行うことで最終的に 216 病院となった。

図表 3-1-5 調査票発送及び回答状況

調査ステップ	調査票名	①対象病院数	②回収病院数	③途中棄権・ 辞退病院数	④終了率 (対 455 病院)
				(200 床未満、200 床以上 500 床未満、500 床以上)	
ステップ 1	部門設定準備調査	455 病院	389 病院	66 病院 (30, 23, 13)	85.5%
	レセプト調査		343 病院	112 病院 (51, 45, 16)	75.4%
ステップ 2	医師勤務調査	389 病院 ^(※1)	294 病院	95 病院 (44, 38, 13)	64.6%
ステップ 3	部門設定調査	327 病院 ^(※2)	241 病院	86 病院	53.0%
	収支状況調査			(44, 31, 11)	
個別照会・収支算定		241 病院	216 病院	25 病院 (9, 12, 4)	47.5%

(※1) 部門設定準備調査の回答が得られた病院数

(※2) 部門設定準備調査とレセプト調査の両方の回答が得られた病院数

(2) 特殊原価調査

① 対象病院

54 病院に対して特殊原価調査への協力を依頼し、応諾のあった 9 病院で調査を開始した。最終的にすべての病院からデータの提出をいただいた。

図表 3-1-6 調査対象施設、集計対象施設

①調査依頼施設	②集計対象施設	応諾施設の割合 (②÷①×100)
54 病院	9 病院	16.7%

② 調査対象期間

平成 24 年 4 月～平成 24 年 11 月のうち、11 月分を必須とし、他に遡ってデータ提出可能な期間のデータ提出を依頼した。

2. 計算結果の表示に関する留意事項

（1）集計単位

集計対象病院の医業収益・医業費用等の平均値を以下の単位で集計・表示した。

- ・ 主要なレセプト診療科別（入院外来合計の病院数が 50 以上の診療科のみを表示）
- ・ レセプト診療科別（入院外来合計の病院数が 10 以上の診療科のみを表示）
- ・ 診療科群別（入院外来合計の病院数が 10 以上の診療科のみを表示）

（2）外れ値の除外

平均値の集計にあたっては、以下の基準のいずれかに該当する病院を除外した。

① 医業収益が極端に小さい病院

診療科毎、入院・外来毎の医業収益が 50 万円以下の病院

② 収支差額比率が他の病院と比べて極端に大きい（または小さい）病院

診療科毎、入院・外来毎の収支差額比率の分布を表す箱ひげ図において、その値が内境界点を超える病院

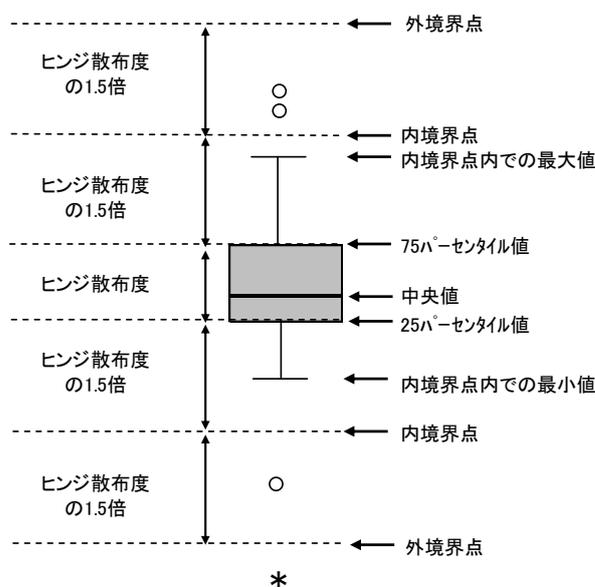
③ 延べ入院・外来患者数が当該病院の収益規模と比べて極端に多い（または少ない）病院

診療科毎、入院・外来毎に算定した「患者一人一日あたり収益」の分布を表す箱ひげ図

※1 において、その値が内境界点を超える病院

※1 箱ひげ図とは、データ解析で用いられる図的表示方法のひとつである。箱ひげ図の箱の下端がデータの第1四分位（25パーセンタイル値）、上端がデータの第3四分位（75パーセンタイル値）、箱の中の線が中央値（50パーセンタイル値）を示す。箱の上端、下端から箱の長さの1.5倍を足した値が内境界点であり、通常それを超える値を外れ値とする。

図表 3-2-1 箱ひげ図の説明



3. 基礎情報

(1) 平均病床数・患者数

病床規模別・開設者別に見た、平均病床数や患者数等は以下のとおりである。

図表 3-3-1 病床規模別平均病床数、患者数等

	20～199床	200～499床	500床以上	全病院
病院数	80	99	37	216
病床数	134	337	634	312
入院患者数	3,083	7,616	15,851	7,348
外来患者数	5,749	12,859	26,046	12,484

図表 3-3-2 開設者別平均病床数、患者数等

	国立公立	医療法人	その他	全病院
病院数	77	71	68	216
病床数	364	205	366	312
入院患者数	8,653	5,060	8,258	7,348
外来患者数	13,612	8,022	15,867	12,484

(2) レセプト診療科と診療科群の対応

病院は、調査事務局から提示された初期設定（図表 2-3-3）を参考にして、自院のレセプト診療科をいずれかの診療科群に対応づけた。レセプト診療科毎にみた対応づけの状況は以下のとおりである。

図表 3-3-3 診療科群とレセプト診療科との対応実績

(n=216)

レセプト診療科	(n数)	病院が選択した診療科群とその割合
01	内科	197 内科群100%
02	精神科	73 精神科群100%
03	神経科	9 内科群100%
04	神経内科	80 内科群100%
05	呼吸器科	66 内科群100%
06	消化器科	82 内科群98%、外科群2%
07	胃腸科	3 内科群100%
08	循環器科	105 内科群100%
09	小児科	142 小児科群100%
10	外科	188 外科群100%
11	整形外科	193 整形外科群99%、外科群1%
12	形成外科	64 外科群98%、整形外科群2%
13	美容外科	0 -
14	脳神経外科	132 外科群94%、内科群5%、精神科群1%
15	呼吸器外科	35 外科群100%
16	心臓血管外科	70 外科群99%、内科群1%
17	小児外科	15 外科群93%、小児科群7%
18	皮膚ひ尿器科	3 外科群100%
19	皮膚科	154 皮膚科群100%
20	ひ尿器科	158 外科群94%、内科群6%
21	性病科	0 -
22	こう門科	5 外科群100%
23	産婦人科	102 産婦人科群100%
24	産科	10 産婦人科群100%
25	婦人科	37 産婦人科群95%、外科群5%
26	眼科	149 眼科群100%
27	耳鼻いんこう科	142 耳鼻咽喉科群99%、外科群1%
28	気管食道科	0 -
29	(欠)	0 -
30	放射線科	117 放射線科群100%
31	麻酔科	95 麻酔科群100%
32	(欠)	0 -
33	心療内科	10 内科群70%、精神科群30%
34	アレルギー科	5 内科群100%
35	リウマチ科	9 内科群100%
36	リハビリテーション科	68 整形外科群98%、内科群1%、外科群1%
37	病理診断科	0 -
38	臨床検査科	0 -
39	救急科	11 救急科群100%

4. 計算結果（概要）

（1） 主要なレセプト診療科別収支の状況

181 病院の収支計算結果のうち、主要なレセプト診療科（入院外来合計の病院数が 50 以上の診療科）の収支を以下に示す。

① 主要なレセプト診療科別収支の状況（入院）

入院部門	01内科・入院		02精神科・入院		04神経内科・入院		05呼吸器科・入院		06消化器科・入院		08循環器科・入院		09小児科・入院		10外科・入院		11整形外科・入院	
	金額(円)	構成比 (%)	金額(円)	構成比 (%)	金額(円)	構成比 (%)	金額(円)	構成比 (%)	金額(円)	構成比 (%)	金額(円)	構成比 (%)	金額(円)	構成比 (%)	金額(円)	構成比 (%)	金額(円)	構成比 (%)
医業収益	101,658,546	100%	27,400,865	100%	33,565,700	100%	48,648,354	100%	65,804,601	100%	85,192,605	100%	46,820,023	100%	69,952,053	100%	63,979,122	100%
医業費用	107,073,004	105%	34,014,834	124%	36,262,369	108%	53,292,650	110%	66,409,918	101%	85,735,386	101%	44,479,145	95%	59,412,219	85%	62,371,913	97%
収支差額	-5,414,459	-5%	-6,613,968	-24%	-2,696,668	-8%	-4,644,296	-10%	-605,316	-1%	-542,781	-1%	2,340,878	5%	10,539,833	15%	1,607,209	3%
病院数	177		20		46		39		60		78		103		159		164	

入院部門	14脳神経外科・入院		16心臓血管外科・入院		19皮膚科・入院		20泌尿器科・入院		23産婦人科・入院		26眼科・入院		27耳鼻いんこう科・入院		30放射線科・入院	
	金額(円)	構成比 (%)	金額(円)	構成比 (%)	金額(円)	構成比 (%)	金額(円)	構成比 (%)	金額(円)	構成比 (%)	金額(円)	構成比 (%)	金額(円)	構成比 (%)	金額(円)	構成比 (%)
医業収益	57,382,539	100%	68,501,789	100%	4,638,841	100%	25,295,318	100%	37,438,154	100%	14,411,387	100%	16,656,025	100%	8,126,383	100%
医業費用	52,839,742	92%	59,523,880	87%	5,479,020	118%	21,507,886	85%	41,830,372	112%	8,479,781	59%	14,201,454	85%	4,673,824	58%
収支差額	4,542,798	8%	8,977,909	13%	-840,179	-18%	3,787,432	15%	-4,392,218	-12%	5,931,606	41%	2,454,571	15%	3,452,558	42%
病院数	98		56		69		116		86		102		87		14	

② 主要なレセプト診療科別収支の状況（外来）

外来部門	01内科・外来		02精神科・外来		04神経内科・外来		05呼吸器科・外来		06消化器科・外来		08循環器科・外来		09小児科・外来		10外科・外来		11整形外科・外来	
	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)
医業収益	72,981,967	100%	7,270,053	100%	8,399,263	100%	21,810,448	100%	30,936,878	100%	20,356,909	100%	14,473,247	100%	25,049,870	100%	12,364,565	100%
医業費用	67,533,330	93%	10,476,800	144%	9,152,059	109%	19,717,686	90%	29,880,385	97%	19,552,120	96%	18,129,035	125%	26,647,328	106%	16,605,263	134%
収支差額	5,448,637	7%	-3,206,747	-44%	-752,796	-9%	2,092,763	10%	1,056,493	3%	804,789	4%	-3,655,788	-25%	-1,597,458	-6%	-4,240,699	-34%
病院数	169		48		62		53		64		82		117		161		163	

外来部門	14脳神経外科・外来		16心臓血管外科・外来		19皮膚科・外来		20泌尿器科・外来		23産婦人科・外来		26眼科・外来		27耳鼻いんこう科・外来		30放射線科・外来	
	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)
医業収益	8,774,736	100%	3,110,949	100%	3,898,662	100%	21,513,056	100%	9,344,321	100%	6,876,006	100%	5,940,399	100%	9,338,562	100%
医業費用	9,310,589	106%	4,175,082	134%	7,346,498	188%	20,734,824	96%	14,255,575	153%	9,484,245	138%	7,966,941	134%	10,072,083	108%
収支差額	-535,853	-6%	-1,064,133	-34%	-3,447,837	-88%	778,233	4%	-4,911,255	-53%	-2,608,239	-38%	-2,026,541	-34%	-733,521	-8%
病院数	98		49		109		139		86		121		110		85	

③ 主要なレセプト診療科別収支の状況（入院外来計）

入院・外来部門	01内科・入院外来		02精神科・入院外来		04神経内科・入院外来		05呼吸器科・入院外来		06消化器科・入院外来		08循環器科・入院外来		09小児科・入院外来		10外科・入院外来		11整形外科・入院外来	
	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)
医業収益	176,102,255	100%	18,947,957	100%	34,204,505	100%	61,863,313	100%	90,755,748	100%	93,210,173	100%	56,255,717	100%	94,866,394	100%	76,249,269	100%
医業費用	175,927,607	100%	25,082,210	132%	36,757,054	107%	62,998,767	102%	90,513,904	100%	94,322,049	101%	58,416,689	104%	86,135,340	91%	78,620,416	103%
収支差額	174,648	0%	-6,134,253	-32%	-2,552,549	-7%	-1,135,454	-2%	241,844	0%	-1,111,876	-1%	-2,160,973	-4%	8,731,054	9%	-2,371,147	-3%
病院数	172		52		63		52		70		87		120		165		175	

入院・外来部門	14脳神経外科・入院外来		16心臓血管外科・入院外来		19皮膚科・入院外来		20泌尿器科・入院外来		23産婦人科・入院外来		26眼科・入院外来		27耳鼻いんこう科・入院外来		30放射線科・入院外来	
	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)
医業収益	60,573,074	100%	69,352,833	100%	7,324,189	100%	42,921,628	100%	47,015,428	100%	19,190,483	100%	19,320,866	100%	12,710,102	100%
医業費用	57,812,216	95%	62,344,078	90%	11,788,690	161%	39,525,827	92%	56,603,716	120%	17,038,088	89%	19,177,211	99%	11,991,950	94%
収支差額	2,760,858	5%	7,008,754	10%	-4,464,501	-61%	3,395,801	8%	-9,588,288	-20%	2,152,396	11%	143,655	1%	718,152	6%
病院数	109		59		105		142		91		117		115		84	

(2) 診療科群別収支の状況

診療科群単位で集計した収支を以下に示す。

① 診療科群別収支の状況（入院）

入院部門	内科群・入院		小児科群・入院		精神科群・入院		外科群・入院		整形外科群・入院		産婦人科群・入院		眼科群・入院		耳鼻いんこう科群・入院		皮膚科群・入院		麻酔科群・入院		放射線科群・入院	
	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)
医業収益	178,275,612	100%	47,034,016	100%	27,400,865	100%	145,873,494	100%	67,734,703	100%	37,980,522	100%	14,411,387	100%	16,650,703	100%	4,638,841	100%	18,572,239	100%	8,126,383	100%
医業費用	185,423,747	104%	44,587,563	95%	34,014,834	124%	125,022,974	86%	64,799,196	96%	41,903,918	110%	8,479,781	59%	14,158,643	85%	5,479,020	118%	25,977,954	140%	4,673,824	58%
収支差額	-7,148,135	-4%	2,446,452	5%	-6,613,968	-24%	20,850,520	14%	2,935,507	4%	-3,923,396	-10%	5,931,606	41%	2,492,060	15%	-840,179	-18%	-7,405,715	-40%	3,452,558	42%
病院数	183		103		20		173		165		103		102		86		69		17		14	

② 診療科群別収支の状況（外来）

外来部門	内科群・外来		小児科群・外来		精神科群・外来		外科群・外来		整形外科群・外来		産婦人科群・外来		眼科群・外来		耳鼻いんこう科群・外来		皮膚科群・外来		麻酔科群・外来		放射線科群・外来	
	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)
医業収益	100,039,442	100%	14,517,618	100%	7,173,686	100%	49,220,936	100%	13,042,369	100%	8,504,368	100%	6,876,006	100%	5,999,839	100%	3,898,662	100%	4,053,754	100%	9,338,562	100%
医業費用	94,087,740	94%	18,164,393	125%	10,302,900	144%	52,027,353	106%	18,588,004	143%	12,899,973	152%	9,484,245	138%	8,025,914	134%	7,346,498	188%	8,187,065	202%	10,072,083	108%
収支差額	5,951,701	6%	-3,646,775	-25%	-3,129,213	-44%	-2,806,417	-6%	-5,545,635	-43%	-4,395,605	-52%	-2,608,239	-38%	-2,026,075	-34%	-3,447,837	-88%	-4,133,310	-102%	-733,521	-8%
病院数	187		117		48		178		166		108		121		108		109		20		85	

③ 診療科群別収支の状況（入院外来計）

入院・外来部門	内科群・入院外来		小児科群・入院外来		精神科群・入院外来		外科群・入院外来		整形外科群・入院外来		産婦人科群・入院外来		眼科群・入院外来		耳鼻いんこう科群・入院外来		皮膚科群・入院外来		麻酔科群・入院外来		放射線科群・入院外来	
	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)
医業収益	272,497,647	100%	56,482,656	100%	18,859,006	100%	188,526,938	100%	79,712,607	100%	44,171,489	100%	19,190,483	100%	19,463,050	100%	7,324,189	100%	13,633,864	100%	12,710,102	100%
医業費用	273,335,899	100%	58,544,223	104%	24,921,919	132%	172,448,491	91%	82,640,970	104%	52,540,034	119%	17,038,088	89%	19,273,729	99%	11,788,690	161%	21,676,665	159%	11,991,950	94%
収支差額	-838,252	0%	-2,061,567	-4%	-6,062,913	-32%	16,078,447	9%	-2,928,363	-4%	-8,368,545	-19%	2,152,396	11%	189,321	1%	-4,464,501	-61%	-8,042,801	-59%	718,152	6%
病院数	189		120		52		176		176		116		117		113		105		31		84	

(3) 開設者別収支の状況 (全診療科合計)

216 病院の収支計算結果 (全診療科合計) を、開設者別に集計した結果を以下に示す。

	入院								外来								入院外来計							
	国立公立		医療法人		その他		合計		国立公立		医療法人		その他		合計		国立公立		医療法人		その他		合計	
	金額(円)	構成比 (%)																						
医療収益	468,870,304	100%	261,612,094	100%	499,872,653	100%	410,503,762	100%	182,997,321	100%	100,444,619	100%	247,729,901	100%	176,240,717	100%	651,867,626	100%	362,056,713	100%	747,602,554	100%	586,744,479	100%
医療費用	459,325,137	98%	244,382,760	93%	488,076,352	98%	397,724,090	97%	209,258,343	114%	109,358,964	109%	261,084,570	105%	192,736,711	109%	668,583,480	103%	353,741,723	98%	749,160,922	100%	590,460,801	101%
材料費	115,388,286	25%	57,161,074	22%	131,570,527	26%	101,343,195	25%	61,895,617	34%	21,301,075	21%	86,193,190	35%	56,201,277	32%	177,283,903	27%	78,462,149	22%	217,763,717	29%	157,544,472	27%
給与費	246,677,296	53%	133,069,682	51%	257,694,473	52%	212,802,423	52%	92,857,429	51%	60,458,965	60%	116,279,506	47%	89,581,550	51%	339,534,724	52%	193,528,646	53%	373,973,979	50%	302,383,973	52%
委託費	26,145,318	6%	11,346,537	4%	22,967,656	5%	20,280,529	5%	23,536,211	13%	9,080,883	9%	22,177,771	9%	18,357,034	10%	49,681,528	8%	20,427,421	6%	45,145,427	6%	38,637,563	7%
設備関係費	47,036,721	10%	24,065,637	9%	48,175,741	10%	39,844,621	10%	20,050,599	11%	10,224,027	10%	22,754,307	9%	17,671,736	10%	67,087,321	10%	34,289,664	9%	70,930,048	9%	57,516,357	10%
その他医療費用	24,077,516	5%	18,739,830	7%	27,667,955	6%	23,453,322	6%	10,918,487	6%	8,294,014	8%	13,679,796	6%	10,925,114	6%	34,996,003	5%	27,033,843	7%	41,347,751	6%	34,378,436	6%
収支差額	9,545,167	2%	17,229,334	7%	11,796,301	2%	12,779,672	3%	-26,261,022	-14%	-8,914,345	-9%	-13,354,669	-5%	-16,495,994	-9%	-16,715,854	-3%	8,314,990	2%	-1,558,368	0%	-3,716,322	-1%
医療外収益	44,582,854	10%	4,043,056	2%	15,551,741	3%	22,117,848	5%	7,241,384	4%	841,942	1%	2,511,443	1%	3,648,808	2%	51,824,238	8%	4,884,998	1%	18,063,184	2%	25,766,656	4%
医療外費用	20,324,661	4%	2,660,116	1%	10,630,526	2%	11,466,402	3%	3,326,558	2%	633,111	1%	2,196,525	1%	2,085,461	1%	23,651,218	4%	3,293,227	1%	12,827,051	2%	13,551,863	2%
総収支差額	33,803,361	7%	18,612,275	7%	16,717,516	3%	23,431,117	6%	-22,346,195	-12%	-8,705,514	-9%	-13,039,752	-5%	-14,932,646	-8%	11,457,166	2%	9,906,761	3%	3,677,764	0%	8,498,471	1%
病院数	77		71		68		216		77		71		68		216		77		71		68		216	
平均入院延べ患者数	8,653		5,060		8,231		7,339		8,653		5,060		8,231		7,339		8,653		5,060		8,231		7,339	
平均外来延べ患者数									13,606		8,022		15,850		12,477									

(4) 病床規模別収支の状況 (全診療科合計)

216 病院の収支計算結果 (全診療科合計) を、病床規模別に集計した結果を以下に示す。

	入院								外来								入院外来計							
	199床以下		200~499床		500床以上		合計		199床以下		200~499床		500床以上		合計		199床以下		200~499床		500床以上		合計	
	金額(円)	構成比 (%)	金額(円)	構成比 (%)	金額(円)	構成比 (%)	金額(円)	構成比 (%)	金額(円)	構成比 (%)	金額(円)	構成比 (%)	金額(円)	構成比 (%)	金額(円)	構成比 (%)	金額(円)	構成比 (%)	金額(円)	構成比 (%)	金額(円)	構成比 (%)	金額(円)	構成比 (%)
医療収益	136,000,085	100%	404,961,583	100%	1,018,854,296	100%	410,503,762	100%	73,556,893	100%	168,546,773	100%	418,846,297	100%	176,240,717	100%	209,556,978	100%	573,508,356	100%	1,437,700,593	100%	586,744,479	100%
医療費用	134,706,584	99%	387,267,368	96%	994,389,385	98%	397,724,090	97%	76,580,170	104%	184,170,712	109%	466,805,825	111%	192,736,711	109%	211,286,754	101%	571,438,080	100%	1,461,195,210	102%	590,460,801	101%
材料費	29,172,245	21%	90,984,976	22%	285,103,728	28%	101,343,195	25%	16,244,228	22%	50,330,785	30%	158,302,426	38%	56,201,277	32%	45,416,473	22%	141,315,761	25%	443,406,154	31%	157,544,472	27%
給与費	76,797,590	56%	211,999,198	52%	509,016,096	50%	212,802,423	52%	42,804,285	58%	87,401,724	52%	196,554,092	47%	89,581,550	51%	119,601,875	57%	299,400,922	52%	705,570,189	49%	302,383,973	52%
委託費	6,092,735	4%	20,127,745	5%	51,365,637	5%	20,280,529	5%	5,911,770	8%	18,186,670	11%	45,721,552	11%	18,357,034	10%	12,004,505	6%	38,314,416	7%	97,087,189	7%	38,637,563	7%
設備関係費	13,428,261	10%	39,310,349	10%	98,390,615	10%	39,844,621	10%	6,656,243	9%	17,460,277	10%	42,054,813	10%	17,671,736	10%	20,084,503	10%	56,770,626	10%	140,445,429	10%	57,516,357	10%
その他医療費用	9,215,754	7%	24,845,100	6%	50,513,308	5%	23,453,322	6%	4,963,644	7%	10,791,255	6%	24,172,941	6%	10,925,114	6%	14,179,398	7%	35,636,355	6%	74,686,250	5%	34,378,436	6%
収支差額	1,293,501	1%	17,694,215	4%	24,464,911	2%	12,779,672	3%	-3,023,277	-4%	-15,623,939	-9%	-47,959,528	-11%	-16,495,994	-9%	-1,729,776	-1%	2,070,276	0%	-23,494,617	-2%	-3,716,322	-1%
医療外収益	4,125,476	3%	19,634,137	5%	67,665,879	7%	22,117,848	5%	1,110,674	2%	3,405,553	2%	9,787,537	2%	3,648,808	2%	5,236,150	2%	23,039,690	4%	77,453,416	5%	25,766,656	4%
医療外費用	2,209,110	2%	10,445,778	3%	34,213,027	3%	11,466,402	3%	593,158	1%	2,067,493	1%	5,360,136	1%	2,085,461	1%	2,802,269	1%	12,513,271	2%	39,573,163	3%	13,551,863	2%
総収支差額	3,209,867	2%	26,882,574	7%	57,917,763	6%	23,431,117	6%	-2,505,761	-3%	-14,285,879	-8%	-43,532,127	-10%	-14,932,646	-8%	704,106	0%	12,596,695	2%	14,385,636	1%	8,498,471	1%
病院数	80		99		37		216		80		99		37		216		80		99		37		216	
平均入院延べ患者数	3,060		7,616		15,851		7,339		3,060		7,616		15,851		7,339		3,060		7,616		15,851		7,339	
平均外来延べ患者数									5,744		12,847		26,046		12,477									

(5) DPC対象・DPC準備・DPC対象以外病院別収支の状況（全診療科合計）

216 病院の収支計算結果（全診療科合計）を、DPC 対象・DPC 準備・DPC 対象以外病院別に集計した結果を以下に示す。

	入院								外来								入院外来計							
	DPC対象		DPC準備		その他		合計		DPC対象		DPC準備		その他		合計		DPC対象		DPC準備		その他		合計	
	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)										
医業収益	492,167,470	100%	426,427,201	100%	133,646,667	100%	410,503,762	100%	213,376,309	100%	160,361,335	100%	56,246,350	100%	176,240,717	100%	705,543,778	100%	586,788,536	100%	189,893,017	100%	586,744,479	100%
医業費用	472,629,968	96%	458,081,026	107%	132,096,300	99%	397,724,090	97%	233,274,341	109%	180,713,410	113%	60,393,556	107%	192,736,711	109%	705,904,309	100%	638,794,436	109%	192,489,856	101%	590,460,801	101%
材料費	121,857,321	25%	131,663,519	31%	25,075,924	19%	101,343,195	25%	70,536,759	33%	42,660,177	27%	11,771,967	21%	56,201,277	32%	192,394,081	27%	174,323,696	30%	36,847,891	19%	157,544,472	27%
給与費	252,185,591	51%	229,532,791	54%	76,974,299	58%	212,802,423	52%	106,076,832	50%	90,404,885	56%	34,270,077	61%	89,581,550	51%	358,262,423	51%	319,937,676	55%	111,244,376	59%	302,383,973	52%
委託費	24,237,092	5%	22,116,507	5%	6,595,165	5%	20,280,529	5%	22,049,510	10%	19,094,773	12%	5,834,234	10%	18,357,034	10%	46,286,601	7%	41,211,280	7%	12,429,400	7%	38,637,563	7%
設備関係費	46,708,349	9%	52,546,538	12%	13,673,805	10%	39,844,621	10%	21,442,428	10%	19,268,055	12%	4,668,450	8%	17,671,736	10%	68,150,777	10%	71,814,593	12%	18,342,255	10%	57,516,357	10%
その他医業費用	27,641,615	6%	22,221,671	5%	9,777,107	7%	23,453,322	6%	13,168,812	6%	9,285,521	6%	3,848,828	7%	10,925,114	6%	40,810,427	6%	31,507,192	5%	13,625,935	7%	34,378,436	6%
収支差額	19,537,501	4%	-31,653,825	-7%	1,550,367	1%	12,779,672	3%	-19,898,032	-9%	-20,352,076	-13%	-4,147,207	-7%	-16,495,994	-9%	-360,531	0%	-52,005,901	-9%	-2,596,839	-1%	-3,716,322	-1%
医業外収益	27,814,926	6%	14,403,671	3%	5,056,760	4%	22,117,848	5%	4,402,653	2%	3,184,365	2%	1,249,228	2%	3,648,808	2%	32,217,579	5%	17,588,036	3%	6,305,988	3%	25,766,656	4%
医業外費用	14,202,590	3%	10,511,283	2%	2,570,232	2%	11,466,402	3%	2,531,423	1%	2,094,647	1%	593,412	1%	2,085,461	1%	16,734,012	2%	12,605,930	2%	3,163,644	2%	13,551,863	2%
総収支差額	33,149,838	7%	-27,761,437	-7%	4,036,896	3%	23,431,117	6%	-18,026,802	-8%	-19,262,358	-12%	-3,491,391	-6%	-14,932,646	-8%	15,123,035	2%	-47,023,795	-8%	545,505	0%	8,498,471	1%
病院数	157		12		47		216		157		12		47		216		157		12		47		216	
平均入院延べ患者数	8,471		6,393		3,798		7,339		8,471		6,393		3,798		7,339		8,471		6,393		3,798		7,339	
平均外来延べ患者数									14,519		11,098		6,010		12,477		14,519		11,098		6,010		12,477	

医療機関の部門別収支に関する調査

資料編

I	計算結果（集計）	31
1.	収支計算結果（レセプト診療科別）	31
2.	収支計算結果（診療科群別）	34
3.	収支計算結果（主要なレセプト診療科別、開設者別）	36
4.	収支計算結果（主要なレセプト診療科別、DPC 対象・DPC 準備・DPC 対象以外病院別）	45
5.	収支計算結果（主要なレセプト診療科別、病床規模別）	54
6.	収支計算結果（診療科群別、開設者別）	63
7.	収支計算結果（診療科群別、DPC 対象・DPC 準備・DPC 対象以外病院別）	69
8.	収支計算結果（診療科群別、病床規模別）	75
II	計算結果（図解）	81
1.	患者一人一日当たり医業収益・医業費用分布（レセプト診療科）	81
2.	患者一人一日当たり医業収益・医業費用分布（診療科群）	85
3.	収支率の分布（レセプト診療科）	87
4.	収支率の分布（診療科群）	95
III	計算結果（等価係数）	99
1.	給与費等価係数	99
2.	（参考）材料費等価係数	105
IV	調査票	110
1.	一般原価調査	110
2.	特殊原価調査	125

I 計算結果（集計）

1. 収支計算結果（レセプト診療科別）

(1) 入院（レセプト診療科）

入院部門(1)	01内科		02精神科		04神経内科		05呼吸器科		06消化器科		08循環器科		09小児科		10外科	
	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)
医業収益	101,658,546	100%	27,400,865	100%	33,565,700	100%	48,648,354	100%	65,804,601	100%	85,192,605	100%	46,820,023	100%	69,952,053	100%
医業費用	107,073,004	105%	34,014,834	124%	36,262,369	108%	53,292,650	110%	66,409,918	101%	85,735,386	101%	44,479,145	95%	59,412,219	85%
材料費	25,129,476	25%	3,384,884	12%	5,713,020	17%	11,763,376	24%	13,929,946	21%	44,368,270	52%	4,931,817	11%	12,737,928	18%
給与費	58,688,814	58%	20,329,930	74%	21,901,979	65%	28,745,498	59%	37,045,785	56%	29,605,985	35%	29,210,168	62%	33,656,493	48%
委託費	5,928,552	6%	2,715,082	10%	2,070,881	6%	2,922,897	6%	3,802,294	6%	2,742,366	3%	2,328,105	5%	3,147,992	5%
設備関係費	10,749,745	11%	5,213,043	19%	4,124,436	12%	6,449,309	13%	7,468,054	11%	5,807,292	7%	5,198,720	11%	6,186,323	9%
その他医業費用	6,576,417	6%	2,371,895	9%	2,452,052	7%	3,411,571	7%	4,163,838	6%	3,211,474	4%	2,810,335	6%	3,683,484	5%
収支差額	-5,414,459	-5%	-6,613,968	-24%	-2,696,668	-8%	-4,644,296	-10%	-605,316	-1%	-542,781	-1%	2,340,878	5%	10,539,833	15%
医業外収益	5,788,839	6%	3,639,521	13%	2,137,263	6%	2,842,716	6%	3,760,035	6%	2,696,209	3%	4,364,138	9%	3,095,694	4%
医業外費用	2,857,247	3%	2,283,525	8%	1,210,004	4%	2,543,401	5%	2,365,324	4%	1,427,468	2%	1,740,267	4%	1,601,827	2%
総収支差額	-2,482,867	-2%	-5,257,973	-19%	-1,769,409	-5%	-4,344,981	-9%	789,395	1%	725,960	1%	4,964,748	11%	12,033,700	17%
病院数	177		20		46		39		60		78		103		159	0
平均入院延べ患者数	2,353		1,246		833		1,146		1,414		920		837		1,143	0
平均外来延べ患者数																

入院部門(2)	11整形外科		12形成外科		14脳神経外科		15呼吸器外科		16心臓血管外科		19皮膚科		20泌尿器科		23産婦人科	
	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)
医業収益	63,979,122	100%	9,069,755	100%	57,382,539	100%	27,648,343	100%	68,501,789	100%	4,638,841	100%	25,295,318	100%	37,438,154	100%
医業費用	62,371,913	97%	8,589,818	95%	52,839,742	92%	18,313,587	66%	59,523,880	87%	5,479,020	118%	21,507,886	85%	41,830,372	112%
材料費	18,770,199	29%	1,274,343	14%	11,441,178	20%	4,024,940	15%	30,138,869	44%	781,193	17%	4,077,040	16%	6,450,931	17%
給与費	31,238,303	49%	5,324,741	59%	29,915,853	52%	10,257,251	37%	21,687,971	32%	3,444,692	74%	12,385,700	49%	25,700,996	69%
委託費	3,030,361	5%	519,654	6%	2,651,129	5%	1,115,583	4%	1,779,545	3%	337,296	7%	1,288,277	5%	2,301,652	6%
設備関係費	5,823,812	9%	934,850	10%	5,491,678	10%	1,798,079	7%	3,745,615	5%	587,921	13%	2,398,152	9%	4,516,410	12%
その他医業費用	3,509,239	5%	536,231	6%	3,339,903	6%	1,117,734	4%	2,171,879	3%	327,919	7%	1,358,716	5%	2,860,382	8%
収支差額	1,607,209	3%	479,937	5%	4,542,798	8%	9,334,756	34%	8,977,909	13%	-840,179	-18%	3,787,432	15%	-4,392,218	-12%
医業外収益	2,572,755	4%	551,186	6%	3,052,102	5%	1,170,954	4%	2,800,785	4%	304,695	7%	1,326,221	5%	2,821,969	8%
医業外費用	1,275,247	2%	288,197	3%	1,461,147	3%	834,013	3%	1,062,143	2%	173,845	4%	777,150	3%	1,467,016	4%
総収支差額	2,904,717	5%	742,927	8%	6,133,753	11%	9,671,697	35%	10,716,551	16%	-709,328	-15%	4,336,502	17%	-3,037,266	-8%
病院数	164		44		98		29		56		69		116		86	
平均入院延べ患者数	1,244		177		978		310		453		119		461		705	
平均外来延べ患者数																

入院部門(3)	25婦人科		26眼科		27耳鼻いんこう科		30放射線科		31麻酔科		36リハビリテーション科	
	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)
医業収益	30,164,073	100%	14,411,387	100%	16,656,025	100%	8,126,383	100%	18,572,239	100%	35,399,597	100%
医業費用	27,448,436	91%	8,479,781	59%	14,201,454	85%	4,673,824	58%	25,977,954	140%	30,241,227	85%
材料費	6,298,878	21%	1,681,370	12%	2,166,620	13%	644,778	8%	4,330,454	23%	1,767,425	5%
給与費	14,282,610	47%	4,785,889	33%	8,349,061	50%	3,204,338	39%	15,974,886	86%	20,742,906	59%
委託費	1,961,644	7%	452,784	3%	930,317	6%	335,867	4%	1,426,549	8%	1,618,396	5%
設備関係費	3,229,329	11%	957,916	7%	1,834,967	11%	305,445	4%	2,731,690	15%	3,354,103	9%
その他医業費用	1,675,975	6%	601,822	4%	920,489	6%	183,397	2%	1,514,374	8%	2,758,398	8%
収支差額	2,715,637	9%	5,931,606	41%	2,454,571	15%	3,452,558	42%	-7,405,715	-40%	5,158,370	15%
医業外収益	3,022,314	10%	484,939	3%	1,294,762	8%	152,743	2%	3,086,412	17%	989,028	3%
医業外費用	1,643,149	5%	288,082	2%	787,130	5%	165,055	2%	1,644,038	9%	731,805	2%
総収支差額	4,094,802	14%	6,128,463	43%	2,962,204	18%	3,440,246	42%	-5,963,341	-32%	5,415,593	15%
病院数	13		102		87		14		17		13	
平均入院延べ患者数	543		183		312		82		271		937	
平均外来延べ患者数												

(2) 外来（レセプト診療科）

外来部門(1)	01内科		02精神科		04神経内科		05呼吸器科		06消化器科		08循環器科		09小児科		10外科	
	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)
医業収益	72,981,967	100%	7,270,053	100%	8,399,263	100%	21,810,448	100%	30,936,878	100%	20,356,909	100%	14,473,247	100%	25,049,870	100%
医業費用	67,533,330	93%	10,476,800	144%	9,152,059	109%	19,717,686	90%	29,880,385	97%	19,552,120	96%	18,129,035	125%	26,647,328	106%
材料費	23,016,601	32%	1,524,287	21%	2,348,047	28%	8,003,175	37%	9,682,935	31%	5,143,036	25%	5,027,225	35%	10,863,172	43%
給与費	30,633,486	42%	5,661,736	78%	4,461,400	53%	7,832,515	36%	12,722,145	41%	9,637,131	47%	8,692,008	60%	10,108,176	40%
委託費	5,659,209	8%	1,328,433	18%	929,929	11%	1,479,247	7%	3,192,037	10%	1,989,981	10%	1,689,814	12%	2,063,398	8%
設備関係費	4,987,917	7%	1,351,831	19%	859,057	10%	1,472,129	7%	2,504,086	8%	1,734,481	9%	1,739,032	12%	2,196,531	9%
その他医業費用	3,236,116	4%	610,514	8%	553,626	7%	930,620	4%	1,779,182	6%	1,047,491	5%	980,956	7%	1,416,052	6%
収支差額	5,448,637	7%	-3,206,747	-44%	-752,796	-9%	2,092,763	10%	1,056,493	3%	804,789	4%	-3,655,788	-25%	-1,597,458	-6%
医業外収益	1,068,616	1%	269,958	4%	137,628	2%	175,325	1%	422,054	1%	226,194	1%	403,043	3%	451,260	2%
医業外費用	595,919	1%	130,708	2%	57,824	1%	147,578	1%	205,123	1%	126,517	1%	181,126	1%	264,842	1%
総収支差額	5,921,335	8%	-3,067,498	-42%	-672,992	-8%	2,120,510	10%	1,273,424	4%	904,465	4%	-3,433,872	-24%	-1,411,041	-6%
病院数	169		48		62		53		64		82		117		161	
平均入院延べ患者数																
平均外来延べ患者数	3,781		1,016		655		945		2,024		1,382		1,262		1,314	

外来部門(2)	11整形外科		12形成外科		14脳神経外科		15呼吸器外科		16心臓血管外科		19皮膚科		20泌尿器科		23産婦人科	
	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)
医業収益	12,364,565	100%	2,637,494	100%	8,774,736	100%	6,299,121	100%	3,110,949	100%	3,898,662	100%	21,513,056	100%	9,344,321	100%
医業費用	16,605,263	134%	5,078,815	193%	9,310,589	106%	6,667,844	106%	4,175,082	134%	7,346,498	188%	20,734,824	96%	14,255,575	153%
材料費	2,724,428	22%	269,305	10%	1,352,734	15%	2,156,063	34%	554,428	18%	879,298	23%	8,449,804	39%	2,023,656	22%
給与費	8,775,523	71%	3,098,815	117%	5,322,195	61%	2,976,936	47%	2,392,348	77%	3,662,427	94%	7,836,907	36%	7,481,419	80%
委託費	2,025,255	16%	651,800	25%	948,560	11%	575,731	9%	493,149	16%	1,208,272	31%	1,622,484	8%	1,875,551	20%
設備関係費	1,891,013	15%	646,697	25%	993,422	11%	583,308	9%	459,919	15%	1,077,344	28%	1,708,461	8%	1,828,746	20%
その他医業費用	1,189,045	10%	412,198	16%	693,679	8%	375,806	6%	275,238	9%	519,156	13%	1,117,168	5%	1,046,203	11%
収支差額	-4,240,699	-34%	-2,441,321	-93%	-535,853	-6%	-368,723	-6%	-1,064,133	-34%	-3,447,837	-88%	778,233	4%	-4,911,255	-53%
医業外収益	272,664	2%	123,754	5%	188,117	2%	127,953	2%	120,856	4%	148,084	4%	259,270	1%	395,861	4%
医業外費用	187,653	2%	81,206	3%	83,749	1%	102,265	2%	58,698	2%	85,177	2%	165,485	1%	201,851	2%
総収支差額	-4,155,688	-34%	-2,398,773	-91%	-431,485	-5%	-343,035	-5%	-1,001,975	-32%	-3,384,929	-87%	872,017	4%	-4,717,244	-50%
病院数	163		45		98		25		49		109		139		86	
平均入院延べ患者数																
平均外来延べ患者数	1,711		386		719		313		304		910		1,101		1,254	

外来部門(3)	25婦人科		26眼科		27耳鼻いんこう科		30放射線科		31麻酔科		36リハビリテーション科	
	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)								
医業収益	4,850,879	100%	6,876,006	100%	5,940,399	100%	9,338,562	100%	4,053,754	100%	3,073,452	100%
医業費用	6,950,423	143%	9,484,245	138%	7,966,941	134%	10,072,083	108%	8,187,065	202%	6,674,618	217%
材料費	1,008,173	21%	1,094,477	16%	754,705	13%	1,042,928	11%	942,314	23%	405,609	13%
給与費	3,436,296	71%	5,134,003	75%	4,347,160	73%	6,692,580	72%	4,605,803	114%	3,470,437	113%
委託費	883,712	18%	1,274,067	19%	1,194,549	20%	875,175	9%	1,005,430	25%	1,112,820	36%
設備関係費	1,022,401	21%	1,228,638	18%	1,066,416	18%	897,677	10%	1,159,911	29%	1,081,995	35%
その他医業費用	599,840	12%	753,059	11%	604,109	10%	563,723	6%	473,607	12%	603,757	20%
収支差額	-2,099,543	-43%	-2,608,239	-38%	-2,026,541	-34%	-733,521	-8%	-4,133,310	-102%	-3,601,166	-117%
医業外収益	167,973	3%	331,229	5%	220,842	4%	392,762	4%	220,067	5%	38,699	1%
医業外費用	105,396	2%	189,014	3%	110,316	2%	224,877	2%	111,672	3%	22,853	1%
総収支差額	-2,036,966	-42%	-2,466,025	-36%	-1,916,015	-32%	-565,637	-6%	-4,024,915	-99%	-3,585,319	-117%
病院数	17		121		110		85		20		23	
平均入院延べ患者数												
平均外来延べ患者数	541		960		860		448		475		817	

(3) 入院・外来合計（レセプト診療科）

入院・外来部門(1)	01内科		02精神科		04神経内科		05呼吸器科		06消化器科		08循環器科		09小児科		10外科	
	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)
医業収益	176,102,255	100%	18,947,957	100%	34,204,505	100%	61,863,313	100%	90,755,748	100%	93,210,173	100%	56,255,717	100%	94,866,394	100%
医業費用	175,927,607	100%	25,082,210	132%	36,757,054	107%	62,998,767	102%	90,513,904	100%	94,322,049	101%	58,416,689	104%	86,135,340	91%
材料費	48,288,476	27%	3,062,960	16%	7,159,015	21%	17,451,380	28%	23,050,977	25%	43,839,938	47%	10,072,433	18%	24,120,738	25%
給与費	90,188,734	51%	14,391,686	76%	20,849,870	61%	31,205,640	50%	46,001,884	51%	35,659,013	38%	34,662,133	62%	43,414,242	46%
委託費	11,527,826	7%	2,475,008	13%	2,479,524	7%	3,866,334	6%	6,510,733	7%	4,401,136	5%	3,759,921	7%	5,166,884	5%
設備関係費	15,926,554	9%	3,522,441	19%	3,907,464	11%	6,786,362	11%	9,347,451	10%	6,595,055	7%	6,398,545	11%	8,350,853	9%
その他医業費用	9,996,016	6%	1,630,114	9%	2,361,182	7%	3,689,051	6%	5,602,858	6%	3,826,907	4%	3,523,657	6%	5,082,623	5%
収支差額	174,648	0%	-6,134,253	-32%	-2,552,549	-7%	-1,135,454	-2%	241,844	0%	-1,111,876	-1%	-2,160,973	-4%	8,731,054	9%
医業外収益	6,402,283	4%	1,865,809	10%	1,705,221	5%	2,367,269	4%	3,896,366	4%	2,555,376	3%	4,146,379	7%	3,678,558	4%
医業外費用	3,287,072	2%	1,103,793	6%	973,649	3%	2,123,280	3%	2,310,069	3%	1,334,356	1%	1,688,812	3%	2,057,442	2%
総収支差額	3,289,859	2%	-5,372,237	-28%	-1,820,978	-5%	-891,466	-1%	1,828,141	2%	109,144	0%	296,594	1%	10,352,170	11%
病院数	172		52		63		52		70		87		120		165	
平均入院延べ患者数	2,362		501		611		904		1,284		804		723		1,115	
平均外来延べ患者数	3,702		1,005		664		942		1,903		1,376		1,305		1,313	

入院・外来部門(2)	11整形外科		12形成外科		14脳神経外科		15呼吸器外科		16心臓血管外科		19皮膚科		20泌尿器科		23産婦人科	
	金額(円)	構成比(%)														
医業収益	76,249,269	100%	11,212,120	100%	60,573,074	100%	35,431,344	100%	69,352,833	100%	7,324,189	100%	42,921,628	100%	47,015,428	100%
医業費用	78,620,416	103%	13,196,502	118%	57,812,216	95%	27,194,847	77%	62,344,078	90%	11,788,690	161%	39,525,827	92%	56,603,716	120%
材料費	21,987,843	29%	1,493,824	13%	12,183,853	20%	6,436,267	18%	30,103,652	43%	1,672,844	23%	12,096,933	28%	8,634,478	18%
給与費	39,258,788	51%	8,102,342	72%	32,517,844	54%	14,574,421	41%	23,577,191	34%	6,284,313	86%	18,664,774	43%	33,305,910	71%
委託費	5,076,569	7%	1,162,572	10%	3,403,550	6%	1,786,820	5%	2,223,351	3%	1,521,869	21%	2,713,088	6%	4,273,448	9%
設備関係費	7,686,716	10%	1,546,633	14%	5,991,831	10%	2,706,271	8%	4,075,187	6%	1,552,516	21%	3,763,023	9%	6,470,699	14%
その他医業費用	4,610,500	6%	891,131	8%	3,715,138	6%	1,691,068	5%	2,364,696	3%	757,148	10%	2,288,009	5%	3,919,180	8%
収支差額	-2,371,147	-3%	-1,984,381	-18%	2,760,858	5%	8,236,497	23%	7,008,754	10%	-4,464,501	-61%	3,395,801	8%	-9,588,288	-20%
医業外収益	2,743,022	4%	675,325	6%	3,038,024	5%	1,637,256	5%	2,867,801	4%	354,107	5%	1,370,011	3%	3,177,826	7%
医業外費用	1,453,969	2%	364,746	3%	1,421,384	2%	1,255,157	4%	1,120,265	2%	213,339	3%	826,320	2%	1,682,507	4%
総収支差額	-1,082,094	-1%	-1,673,802	-15%	4,377,498	7%	8,618,595	24%	8,756,290	13%	-4,323,733	-59%	3,939,493	9%	-8,092,970	-17%
病院数	175		46		109		28		59		105		142		91	
平均入院延べ患者数	1,190		168		875		358		435		76		393		679	
平均外来延べ患者数	1,707		388		742		273		312		971		1,106		1,281	

入院・外来部門(3)	25婦人科		26眼科		27耳鼻いんこう科		30放射線科		31麻酔科		36リハビリテーション科	
	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)								
医業収益	23,488,479	100%	19,190,483	100%	19,320,866	100%	12,710,102	100%	13,633,864	100%	19,662,737	100%
医業費用	23,952,006	102%	17,038,088	89%	19,177,211	99%	11,991,950	94%	21,676,665	159%	20,334,181	103%
材料費	4,987,785	21%	2,549,002	13%	2,511,654	13%	1,513,702	12%	3,347,306	25%	1,047,181	5%
給与費	12,285,156	52%	9,351,849	49%	10,831,982	56%	8,030,365	63%	13,105,140	96%	13,559,729	69%
委託費	2,193,745	9%	1,739,610	9%	1,970,182	10%	925,684	7%	1,544,489	11%	1,686,358	9%
設備関係費	2,904,302	12%	2,107,512	11%	2,539,102	13%	946,776	7%	2,425,269	18%	2,402,272	12%
その他医業費用	1,581,019	7%	1,290,115	7%	1,324,291	7%	575,423	5%	1,254,460	9%	1,638,642	8%
収支差額	-463,527	-2%	2,152,396	11%	143,655	1%	718,152	6%	-8,042,801	-59%	-671,444	-3%
医業外収益	2,003,961	9%	748,176	4%	1,209,815	6%	325,940	3%	2,108,797	15%	647,888	3%
医業外費用	1,091,110	5%	443,566	2%	716,382	4%	207,393	2%	1,083,488	8%	460,919	2%
総収支差額	449,324	2%	2,457,005	13%	637,088	3%	836,700	7%	-7,017,491	-51%	-484,475	-2%
病院数	25		117		115		84		31		39	
平均入院延べ患者数	314		147		235		12		151		343	
平均外来延べ患者数	681		1,027		887		484		351		711	

2. 収支計算結果（診療科群別）

(1) 入院（診療科群）

入院部門	内科群		小児科群		精神科群		外科群		整形外科群		産婦人科群		眼科群		耳鼻いんこう科群		皮膚科群		麻酔科群		放射線科群	
	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)
医業収益	178,275,612	100%	47,034,016	100%	27,400,865	100%	145,873,494	100%	67,734,703	100%	37,980,522	100%	14,411,387	100%	16,650,703	100%	4,638,841	100%	18,572,239	100%	8,126,383	100%
医業費用	185,423,747	104%	44,587,563	95%	34,014,834	124%	125,022,974	86%	64,799,196	96%	41,903,918	110%	8,479,781	59%	14,158,643	85%	5,479,020	118%	25,977,954	140%	4,673,824	58%
材料費	51,894,318	29%	4,941,087	11%	3,384,884	12%	31,180,828	21%	18,556,049	27%	6,662,952	18%	1,681,370	12%	2,130,282	13%	781,193	17%	4,330,454	23%	644,778	8%
給与費	95,000,114	53%	29,287,200	62%	20,329,930	74%	67,735,715	46%	33,236,660	49%	25,410,918	67%	4,785,889	33%	8,357,725	50%	3,444,692	74%	15,974,886	86%	3,204,338	39%
委託費	9,588,400	5%	2,334,077	5%	2,715,082	10%	6,316,269	4%	3,171,882	5%	2,402,893	6%	452,784	3%	926,313	6%	337,296	7%	1,426,549	8%	335,867	4%
設備関係費	18,306,533	10%	5,210,209	11%	5,213,043	19%	12,385,351	8%	6,144,957	9%	4,600,959	12%	957,916	7%	1,821,911	11%	587,921	13%	2,731,690	15%	305,445	4%
その他医業費用	10,634,382	6%	2,814,990	6%	2,371,895	9%	7,404,811	5%	3,689,649	5%	2,826,196	7%	601,822	4%	922,413	6%	327,919	7%	1,514,374	8%	183,397	2%
収支差額	-7,148,135	-4%	2,446,452	5%	-6,613,968	-24%	20,850,520	14%	2,935,507	4%	-3,923,396	-10%	5,931,606	41%	2,492,060	15%	-840,179	-18%	-7,405,715	-40%	3,452,558	42%
医業外収益	9,289,048	5%	4,367,070	9%	3,639,521	13%	6,900,467	5%	2,645,585	4%	3,363,515	9%	484,939	3%	1,308,221	8%	304,695	7%	3,086,412	17%	152,743	2%
医業外費用	5,051,253	3%	1,740,767	4%	2,283,525	8%	3,739,797	3%	1,378,558	2%	1,732,861	5%	288,082	2%	794,570	5%	173,845	4%	1,644,038	9%	165,055	2%
総収支差額	-2,910,340	-2%	5,072,756	11%	-5,257,973	-19%	24,011,190	16%	4,202,534	6%	-2,292,742	-6%	6,128,463	43%	3,005,711	18%	-709,328	-15%	-5,963,341	-32%	3,440,246	42%
病院数	183		103		20		173		165		103		102		86		69		17		14	
平均入院延べ患者数	3,643		839		1,246		2,223		1,317		712		183		312		119		271		82	
平均外来延べ患者数																						

(2) 外来（診療科群）

外来部門	内科群		小児科群		精神科群		外科群		整形外科群		産婦人科群		眼科群		耳鼻いんこう科群		皮膚科群		麻酔科群		放射線科群	
	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)
医業収益	100,039,442	100%	14,517,618	100%	7,173,686	100%	49,220,936	100%	13,042,369	100%	8,504,368	100%	6,876,006	100%	5,999,839	100%	3,898,662	100%	4,053,754	100%	9,338,562	100%
医業費用	94,087,740	94%	18,164,393	125%	10,302,900	144%	52,027,353	106%	18,588,004	143%	12,899,973	152%	9,484,245	138%	8,025,914	134%	7,346,498	188%	8,187,065	202%	10,072,083	108%
材料費	31,488,466	31%	5,033,165	35%	1,521,175	21%	18,976,951	39%	2,883,315	22%	1,823,871	21%	1,094,477	16%	764,494	13%	879,298	23%	942,314	23%	1,042,928	11%
給与費	42,689,573	43%	8,712,377	60%	5,508,629	77%	21,403,286	43%	9,876,088	76%	6,762,178	80%	5,134,003	75%	4,379,366	73%	3,662,427	94%	4,605,803	114%	6,692,580	72%
委託費	8,209,485	8%	1,693,946	12%	1,327,788	19%	4,244,628	9%	2,304,560	18%	1,702,632	20%	1,274,067	19%	1,203,765	20%	1,208,272	31%	1,005,430	25%	875,175	9%
設備関係費	7,022,215	7%	1,742,327	12%	1,340,820	19%	4,479,561	9%	2,186,799	17%	1,654,831	19%	1,228,638	18%	1,070,111	18%	1,077,344	28%	1,159,911	29%	897,677	10%
その他医業費用	4,678,002	5%	982,579	7%	604,488	8%	2,922,927	6%	1,337,241	10%	956,461	11%	753,059	11%	608,177	10%	519,156	13%	473,607	12%	563,723	6%
収支差額	5,951,701	6%	-3,646,775	-25%	-3,129,213	-44%	-2,806,417	-6%	-5,545,635	-43%	-4,395,605	-52%	-2,608,239	-38%	-2,026,075	-34%	-3,447,837	-88%	-4,133,310	-102%	-733,521	-8%
医業外収益	1,242,403	1%	403,882	3%	270,168	4%	867,820	2%	340,097	3%	348,784	4%	331,229	5%	222,409	4%	148,084	4%	220,067	5%	392,762	4%
医業外費用	706,080	1%	181,269	1%	130,734	2%	508,054	1%	237,542	2%	189,705	2%	189,014	3%	111,795	2%	85,177	2%	111,672	3%	224,877	2%
総収支差額	6,488,024	6%	-3,424,163	-24%	-2,989,779	-42%	-2,446,652	-5%	-5,443,080	-42%	-4,236,526	-50%	-2,466,025	-36%	-1,915,461	-32%	-3,384,929	-87%	-4,024,915	-99%	-565,637	-6%
病院数	187		117		48		178		166		108		121		108		109		20		85	
平均入院延べ患者数																						
平均外来延べ患者数	5,449		1,264		998		2,808		1,870		1,151		960		870		910		475		448	

(3) 入院・外来合計（診療科群）

入院・外来部門	内科群		小児科群		精神科群		外科群		整形外科群		産婦人科群		眼科群		耳鼻いんこう科群		皮膚科群		麻酔科群		放射線科群	
	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)
医業収益	272,497,647	100%	56,482,656	100%	18,859,006	100%	188,526,938	100%	79,712,607	100%	44,171,489	100%	19,190,483	100%	19,463,050	100%	7,324,189	100%	13,633,864	100%	12,710,102	100%
医業費用	273,335,899	100%	58,544,223	104%	24,921,919	132%	172,448,491	91%	82,640,970	104%	52,540,034	119%	17,038,088	89%	19,273,729	99%	11,788,690	161%	21,676,665	159%	11,991,950	94%
材料費	82,354,669	30%	10,086,181	18%	3,060,186	16%	48,855,827	26%	21,542,635	27%	8,215,546	19%	2,549,002	13%	2,505,278	13%	1,672,844	23%	3,347,306	25%	1,513,702	12%
給与費	133,835,424	49%	34,748,112	62%	14,250,490	76%	86,854,838	46%	42,487,006	53%	30,583,846	69%	9,351,849	49%	10,910,246	56%	6,284,313	86%	13,105,140	96%	8,030,365	63%
委託費	17,352,312	6%	3,769,075	7%	2,474,413	13%	10,358,069	5%	5,465,718	7%	4,054,441	9%	1,739,610	9%	1,981,437	10%	1,521,869	21%	1,544,489	11%	925,684	7%
設備関係費	24,743,406	9%	6,411,618	11%	3,512,277	19%	16,339,969	9%	8,198,210	10%	6,078,643	14%	2,107,512	11%	2,542,524	13%	1,552,516	21%	2,425,269	18%	946,776	7%
その他医業費用	15,050,088	6%	3,529,236	6%	1,624,552	9%	10,039,788	5%	4,947,400	6%	3,607,558	8%	1,290,115	7%	1,334,244	7%	757,148	10%	1,254,460	9%	575,423	5%
収支差額	-838,252	0%	-2,061,567	-4%	-6,062,913	-32%	16,078,447	9%	-2,928,363	-4%	-8,368,545	-19%	2,152,396	11%	189,321	1%	-4,464,501	-61%	-8,042,801	-59%	718,152	6%
医業外収益	9,937,188	4%	4,149,714	7%	1,866,003	10%	7,642,573	4%	2,948,658	4%	3,506,510	8%	748,176	4%	1,227,601	6%	354,107	5%	2,108,797	15%	325,940	3%
医業外費用	5,527,832	2%	1,689,380	3%	1,103,817	6%	4,182,537	2%	1,564,840	2%	1,843,089	4%	443,566	2%	727,220	4%	213,339	3%	1,083,488	8%	207,393	2%
総収支差額	3,571,104	1%	398,767	1%	-5,300,726	-28%	19,538,483	10%	-1,544,546	-2%	-6,705,125	-15%	2,457,005	13%	689,702	4%	-4,323,733	-59%	-7,017,491	-51%	836,700	7%
病院数	189		120		52		176		176		116		117		113		105		31		84	
平均入院延べ患者数	3,510		725		501		2,142		1,251		639		147		236		76		151		12	
平均外来延べ患者数	5,381		1,307		988		2,863		1,872		1,172		1,027		896		971		351		484	

3. 収支計算結果（主要なレセプト診療科別、開設者別）

(1) 内科

	入院								外来								入院外来							
	国立公立		医療法人		その他		合計		国立公立		医療法人		その他		合計		国立公立		医療法人		その他		合計	
	金額(円)	構成比	金額(円)	構成比	金額(円)	構成比	金額(円)	構成比	金額(円)	構成比	金額(円)	構成比	金額(円)	構成比	金額(円)	構成比	金額(円)	構成比	金額(円)	構成比	金額(円)	構成比	金額(円)	構成比
医業収益	115,745,056	100%	67,450,311	100%	114,390,313	100%	101,658,546	100%	65,312,845	100%	54,099,387	100%	95,137,408	100%	72,981,967	100%	181,813,507	100%	124,060,840	100%	211,154,370	100%	176,102,255	100%
医業費用	125,314,591	108%	67,302,013	100%	119,657,143	105%	107,073,004	105%	62,169,568	95%	47,500,113	88%	88,035,098	93%	67,533,330	93%	186,574,021	103%	116,850,065	94%	211,419,376	100%	175,927,607	100%
材料費	32,261,243	28%	10,991,971	16%	28,832,637	25%	25,129,476	25%	21,633,042	33%	11,355,537	21%	33,066,904	35%	23,016,601	32%	54,038,213	30%	21,850,510	18%	63,153,869	30%	48,288,476	27%
給与費	66,586,858	58%	40,060,896	59%	65,351,416	57%	58,688,814	58%	27,078,343	41%	25,693,185	47%	38,107,779	40%	30,633,486	42%	93,196,726	51%	67,389,001	54%	105,022,893	50%	90,188,734	51%
委託費	7,389,786	6%	3,736,843	6%	6,079,593	5%	5,928,552	6%	6,012,931	9%	3,879,074	7%	6,581,443	7%	5,659,209	8%	13,190,357	7%	7,715,891	6%	12,810,341	6%	11,527,826	7%
設備関係費	12,723,620	11%	6,954,061	10%	11,673,656	10%	10,749,745	11%	4,716,743	7%	3,692,906	7%	6,231,364	7%	4,987,917	7%	17,130,144	9%	10,988,146	9%	18,569,464	9%	15,926,554	9%
その他医業費用	6,353,085	5%	5,558,242	8%	7,719,842	7%	6,576,417	6%	2,728,509	4%	2,879,411	5%	4,047,608	4%	3,236,116	4%	9,018,581	5%	8,906,517	7%	11,862,809	6%	9,996,016	6%
収支差額	-9,569,535	-8%	148,298	0%	-5,266,831	-5%	-5,414,459	-5%	3,143,278	5%	6,599,273	12%	7,102,311	7%	5,448,637	7%	-4,760,514	-3%	7,210,775	6%	-265,006	0%	174,648	0%
医業外収益	10,663,280	9%	1,259,837	2%	3,894,246	3%	5,788,839	6%	1,773,895	3%	286,225	1%	878,317	1%	1,068,616	1%	11,538,053	6%	1,591,189	1%	4,883,905	2%	6,402,283	4%
医業外費用	4,736,930	4%	895,520	1%	2,312,218	2%	2,857,247	3%	870,288	1%	244,587	0%	556,328	1%	595,919	1%	5,057,852	3%	1,124,952	1%	3,159,574	1%	3,287,072	2%
総収支差額	-3,643,185	-3%	512,616	1%	-3,684,803	-3%	-2,482,867	-2%	4,046,885	6%	6,640,912	12%	7,424,300	8%	5,921,335	8%	1,719,688	1%	7,677,012	6%	1,459,325	1%	3,289,859	2%
病院数	69		50		58		177		65		44		60		169		63		48		61		172	
平均入院延べ患者数	2,601		1,760		2,568		2,353										2,592		1,865		2,515		2,362	
平均外来延べ患者数									3,418		3,335		4,500		3,781		3,434		3,167		4,400		3,702	

(2) 精神科

	入院								外来								入院外来							
	国立公立		医療法人		その他		合計		国立公立		医療法人		その他		合計		国立公立		医療法人		その他		合計	
	金額(円)	構成比 (%)																						
医業収益	24,083,560	100%	57,296,979	100%	24,073,469	100%	27,400,865	100%	6,880,262	100%	9,404,586	100%	7,218,502	100%	7,270,053	100%	17,650,328	100%	32,323,377	100%	17,369,921	100%	18,947,957	100%
医業費用	30,102,199	125%	64,472,776	113%	31,291,141	130%	34,014,834	124%	9,331,797	136%	11,535,436	123%	11,773,016	163%	10,476,800	144%	23,565,091	134%	37,324,546	115%	24,045,705	138%	25,082,210	132%
材料費	2,515,820	10%	7,348,781	13%	3,480,239	14%	3,384,884	12%	1,337,840	19%	764,806	8%	1,994,207	28%	1,524,287	21%	2,367,945	13%	3,704,319	11%	3,770,751	22%	3,062,960	16%
給与費	18,485,241	77%	37,881,004	66%	18,248,022	76%	20,329,930	74%	4,738,375	69%	7,620,621	81%	6,400,045	89%	5,661,736	78%	13,512,451	77%	22,773,022	70%	13,484,705	78%	14,391,686	76%
委託費	2,556,463	11%	5,143,181	9%	2,306,332	10%	2,715,082	10%	1,426,429	21%	909,261	10%	1,308,763	18%	1,328,433	18%	2,680,576	15%	2,966,533	9%	2,103,466	12%	2,475,008	13%
設備関係費	4,495,131	19%	9,290,143	16%	5,091,159	21%	5,213,043	19%	1,261,288	18%	1,432,519	15%	1,455,171	20%	1,351,831	19%	3,429,156	19%	5,148,576	16%	3,250,763	19%	3,522,441	19%
その他医業費用	2,049,544	9%	4,809,667	8%	2,165,390	9%	2,371,895	9%	567,864	8%	808,229	9%	614,830	9%	610,514	8%	1,574,963	9%	2,732,095	8%	1,436,020	8%	1,630,114	9%
収支差額	-6,018,639	-25%	-7,175,797	-13%	-7,217,672	-30%	-6,613,968	-24%	-2,451,535	-36%	-2,130,850	-23%	-4,554,514	-63%	-3,206,747	-44%	-5,914,763	-34%	-5,001,169	-15%	-6,675,784	-38%	-6,134,253	-32%
医業外収益	5,332,865	22%	1,268,677	2%	2,115,551	9%	3,639,521	13%	348,427	5%	98,483	1%	208,604	3%	269,958	4%	2,798,419	16%	605,954	2%	1,011,114	6%	1,865,809	10%
医業外費用	2,264,018	9%	1,830,193	3%	2,421,242	10%	2,283,525	8%	150,965	2%	123,288	1%	104,635	1%	130,708	2%	1,125,456	6%	855,366	3%	1,136,121	7%	1,103,793	6%
総収支差額	-2,949,793	-12%	-7,737,313	-14%	-7,523,362	-31%	-5,257,973	-19%	-2,254,073	-33%	-2,155,655	-23%	-4,450,544	-62%	-3,067,498	-42%	-4,241,800	-24%	-5,250,581	-16%	-6,800,791	-39%	-5,372,237	-28%
病院数	10		2		8		20		25		5		18		48		26		5		21		52	
平均入院延べ患者数	1,046		3,244		998		1,246										451		1,298		373		501	
平均外来延べ患者数									941		1,465		995		1,016		947		1,465		968		1,005	

(3) 神経内科

	入院								外来								入院外来							
	国立公立		医療法人		その他		合計		国立公立		医療法人		その他		合計		国立公立		医療法人		その他		合計	
	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)		
医業収益	40,254,576	100%	26,244,596	100%	27,153,424	100%	33,565,700	100%	8,035,917	100%	6,056,212	100%	10,680,304	100%	8,399,263	100%	40,701,860	100%	19,603,829	100%	34,270,480	100%	34,204,505	100%
医業費用	41,172,179	102%	28,847,422	110%	32,448,555	120%	36,262,369	108%	8,544,154	106%	7,719,811	127%	11,135,256	104%	9,152,059	109%	41,781,085	103%	22,131,294	113%	38,873,148	113%	36,757,054	107%
材料費	6,911,665	17%	2,985,283	11%	5,183,352	19%	5,713,020	17%	1,632,196	20%	2,339,628	39%	3,446,863	32%	2,348,047	28%	7,272,276	18%	3,290,033	17%	9,397,691	27%	7,159,015	21%
給与費	24,165,478	60%	19,384,566	74%	19,749,568	73%	21,901,979	65%	4,479,411	56%	3,826,206	63%	4,901,947	46%	4,461,400	53%	23,964,089	59%	13,994,677	71%	20,792,972	61%	20,849,870	61%
委託費	2,444,717	6%	1,304,144	5%	1,868,940	7%	2,070,881	6%	1,114,664	14%	382,365	6%	1,051,433	10%	929,929	11%	3,106,430	8%	1,069,002	5%	2,486,976	7%	2,479,524	7%
設備関係費	4,869,489	12%	3,039,035	12%	3,528,286	13%	4,124,436	12%	855,735	11%	591,109	10%	1,061,564	10%	859,057	10%	4,751,590	12%	2,130,435	11%	3,841,832	11%	3,907,464	11%
その他医業費用	2,780,831	7%	2,134,393	8%	2,118,408	8%	2,452,052	7%	462,148	6%	580,502	10%	673,448	6%	553,626	7%	2,686,701	7%	1,647,147	8%	2,353,678	7%	2,361,182	7%
収支差額	-917,603	-2%	-2,602,825	-10%	-5,295,131	-20%	-2,696,668	-8%	-508,237	-6%	-1,663,599	-27%	-454,952	-4%	-752,796	-9%	-1,079,225	-3%	-2,527,465	-13%	-4,602,668	-13%	-2,552,549	-7%
医業外収益	3,584,539	9%	549,653	2%	751,383	3%	2,137,263	6%	240,833	3%	39,861	1%	52,143	0%	137,628	2%	3,101,095	8%	336,797	2%	624,705	2%	1,705,221	5%
医業外費用	1,507,123	4%	507,590	2%	1,090,201	4%	1,210,004	4%	83,941	1%	32,874	1%	36,344	0%	57,824	1%	1,282,472	3%	305,395	2%	960,861	3%	973,649	3%
総収支差額	1,159,813	3%	-2,560,763	-10%	-5,633,949	-21%	-1,769,409	-5%	-351,345	-4%	-1,656,612	-27%	-439,153	-4%	-672,992	-8%	739,398	2%	-2,496,063	-13%	-4,938,824	-14%	-1,820,978	-5%
病院数	23	/	7	/	16	/	46	/	29	/	14	/	19	/	62	/	29	/	13	/	21	/	63	/
平均入院延べ患者数	993	/	743	/	643	/	833	/	709	/	454	/	720	/	655	/	794	/	400	/	490	/	611	/
平均外来延べ患者数	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	703	/	419	/	760	/	664	/

(4) 呼吸器科

	入院								外来								入院外来							
	国立公立		医療法人		その他		合計		国立公立		医療法人		その他		合計		国立公立		医療法人		その他		合計	
	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)										
医業収益	54,809,694	100%	31,766,064	100%	48,432,788	100%	48,648,354	100%	19,210,935	100%	8,363,254	100%	35,610,586	100%	21,810,448	100%	64,393,471	100%	29,849,958	100%	76,813,993	100%	61,863,313	100%
医業費用	57,553,131	105%	32,948,333	104%	56,395,007	116%	53,292,650	110%	18,792,743	98%	7,272,008	87%	30,486,361	86%	19,717,686	90%	66,073,718	103%	30,255,668	101%	77,778,773	101%	62,998,767	102%
材料費	14,057,941	26%	5,337,707	17%	11,735,027	24%	11,763,376	24%	8,421,337	44%	869,087	10%	12,892,906	36%	8,003,175	37%	20,131,491	31%	4,437,740	15%	21,794,766	28%	17,451,380	28%
給与費	29,508,545	54%	19,451,620	61%	31,419,964	65%	28,745,498	59%	6,618,609	34%	4,724,154	56%	11,851,840	33%	7,832,515	36%	30,751,525	48%	18,343,292	61%	38,756,753	50%	31,205,640	50%
委託費	3,301,135	6%	1,829,127	6%	2,931,182	6%	2,922,897	6%	1,476,812	8%	634,869	8%	2,128,240	6%	1,479,247	7%	4,167,526	6%	1,921,936	6%	4,619,502	6%	3,866,334	6%
設備関係費	7,216,359	13%	3,224,795	10%	6,843,510	14%	6,449,309	13%	1,501,415	8%	514,064	6%	2,165,144	6%	1,472,129	7%	7,399,044	11%	2,999,624	10%	8,225,752	11%	6,786,362	11%
その他医業費用	3,469,151	6%	3,105,084	10%	3,465,324	7%	3,411,571	7%	774,570	4%	529,834	6%	1,448,231	4%	930,620	4%	3,624,132	6%	2,553,076	9%	4,382,001	6%	3,689,051	6%
収支差額	-2,743,437	-5%	-1,182,269	-4%	-7,962,219	-16%	-4,644,296	-10%	418,191	2%	1,091,246	13%	5,124,225	14%	2,092,763	10%	-1,680,248	-3%	-405,710	-1%	-964,780	-1%	-1,135,454	-2%
医業外収益	4,994,147	9%	512,456	2%	1,430,668	3%	2,842,716	6%	266,720	1%	47,081	1%	149,741	0%	175,325	1%	4,296,880	7%	358,761	1%	1,445,855	2%	2,367,269	4%
医業外費用	4,163,454	8%	373,363	1%	1,635,859	3%	2,543,401	5%	166,174	1%	45,042	1%	200,827	1%	147,578	1%	3,539,218	5%	351,838	1%	1,610,838	2%	2,123,280	3%
総収支差額	-1,912,743	-3%	-1,043,176	-3%	-8,167,410	-17%	-4,344,981	-9%	518,738	3%	1,093,285	13%	5,073,139	14%	2,120,510	10%	-922,586	-1%	-398,787	-1%	-1,129,763	-1%	-891,466	-1%
病院数	17	/	6	/	16	/	39	/	23	/	13	/	17	/	53	/	21	/	11	/	20	/	52	/
平均入院延べ患者数	1,296	/	769	/	1,127	/	1,146	/	812	/	526	/	1,445	/	945	/	1,049	/	422	/	1,015	/	904	/
平均外来延べ患者数	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	802	/	688	/	1,229	/	942	/

(5) 消化器科

	入院							
	国立公立		医療法人		その他		合計	
	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)
医業収益	66,638,927	100%	59,605,908	100%	68,012,394	100%	65,804,601	100%
医業費用	66,407,146	100%	57,938,886	97%	70,478,563	104%	66,409,918	101%
材料費	13,870,948	21%	12,751,360	21%	14,549,946	21%	13,929,946	21%
給与費	36,580,295	55%	31,509,724	53%	40,131,346	59%	37,045,785	56%
委託費	4,282,691	6%	2,559,358	4%	3,956,937	6%	3,802,294	6%
設備関係費	8,120,640	12%	5,884,944	10%	7,627,567	11%	7,468,054	11%
その他医業費用	3,552,571	5%	5,233,499	9%	4,212,767	6%	4,163,838	6%
収支差額	231,781	0%	1,667,022	3%	-2,466,169	-4%	-605,316	-1%
医業外収益	7,465,075	11%	936,079	2%	1,706,898	3%	3,760,035	6%
医業外費用	4,464,927	7%	515,166	1%	1,321,765	2%	2,365,324	4%
総収支差額	3,231,929	5%	2,087,935	4%	-2,081,036	-3%	789,395	1%
病院数	23		12		25		60	
平均入院延べ患者数	1,460		1,276		1,438		1,414	
平均外来延べ患者数								

外来							
国立公立		医療法人		その他		合計	
金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)
25,924,307	100%	27,913,972	100%	37,721,864	100%	30,936,878	100%
24,822,767	96%	26,939,708	97%	36,669,460	97%	29,880,385	97%
7,603,850	29%	6,335,510	23%	13,585,844	36%	9,682,935	31%
10,439,824	40%	13,789,253	49%	14,540,863	39%	12,722,145	41%
3,021,522	12%	2,566,561	9%	3,694,619	10%	3,192,037	10%
2,398,519	9%	2,094,483	8%	2,826,871	7%	2,504,086	8%
1,359,053	5%	2,153,901	8%	2,021,264	5%	1,779,182	6%
1,101,539	4%	974,264	3%	1,052,405	3%	1,056,493	3%
692,647	3%	214,678	1%	248,472	1%	422,054	1%
250,097	1%	88,763	0%	218,857	1%	205,123	1%
1,544,089	6%	1,100,179	4%	1,082,020	3%	1,273,424	4%
26		13		25		64	
1,633		1,810		2,543		2,024	

入院外来							
国立公立		医療法人		その他		合計	
金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)
87,757,273	100%	82,856,410	100%	98,253,798	100%	90,755,748	100%
87,088,681	99%	80,053,735	97%	99,877,192	102%	90,513,904	100%
22,799,604	26%	17,938,832	22%	26,151,741	27%	23,050,977	25%
42,414,333	48%	43,320,363	52%	51,212,042	52%	46,001,884	51%
6,986,046	8%	4,723,574	6%	7,010,683	7%	6,510,733	7%
10,122,560	12%	7,315,302	9%	9,672,607	10%	9,347,451	10%
4,766,138	5%	6,755,664	8%	5,830,119	6%	5,602,858	6%
668,591	1%	2,802,675	3%	-1,623,394	-2%	241,844	0%
7,479,979	9%	994,812	1%	1,792,001	2%	3,896,366	4%
4,110,090	5%	562,665	1%	1,414,160	1%	2,310,069	3%
4,038,480	5%	3,234,822	4%	-1,245,552	-1%	1,828,141	2%
28		15		27		70	
1,299		1,151		1,341		1,284	
1,673		1,675		2,267		1,903	

(6) 循環器科

	入院							
	国立公立		医療法人		その他		合計	
	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)
医業収益	74,497,659	100%	59,766,095	100%	120,829,666	100%	85,192,605	100%
医業費用	76,950,947	103%	59,509,067	100%	119,707,250	99%	85,735,386	101%
材料費	41,433,876	56%	28,630,064	48%	61,856,539	51%	44,368,270	52%
給与費	25,738,476	35%	21,860,175	37%	41,218,009	34%	29,605,985	35%
委託費	2,561,060	3%	1,718,633	3%	3,868,069	3%	2,742,366	3%
設備関係費	4,747,500	6%	4,180,465	7%	8,553,042	7%	5,807,292	7%
その他医業費用	2,470,035	3%	3,119,730	5%	4,211,592	3%	3,211,474	4%
収支差額	-2,453,288	-3%	257,028	0%	1,122,416	1%	-542,781	-1%
医業外収益	4,234,208	6%	672,805	1%	2,569,687	2%	2,696,209	3%
医業外費用	1,986,119	3%	458,892	1%	1,587,087	1%	1,427,468	2%
総収支差額	-205,199	0%	470,941	1%	2,105,016	2%	725,960	1%
病院数	31		22		25		78	
平均入院延べ患者数	834		819		1,116		920	
平均外来延べ患者数								

外来							
国立公立		医療法人		その他		合計	
金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)
13,837,739	100%	16,704,927	100%	32,468,117	100%	20,356,909	100%
14,312,367	103%	16,007,865	96%	29,871,079	92%	19,552,120	96%
2,987,401	22%	2,673,089	16%	10,359,625	32%	5,143,036	25%
7,322,356	53%	8,920,966	53%	13,380,153	41%	9,637,131	47%
1,948,900	14%	1,540,083	9%	2,476,111	8%	1,989,981	10%
1,328,342	10%	1,673,295	10%	2,329,322	7%	1,734,481	9%
725,368	5%	1,200,433	7%	1,325,868	4%	1,047,491	5%
-474,628	-3%	697,061	4%	2,597,038	8%	804,789	4%
397,435	3%	75,595	0%	144,730	0%	226,194	1%
130,393	1%	62,739	0%	182,629	1%	126,517	1%
-207,586	-2%	709,917	4%	2,559,139	8%	904,465	4%
33		24		25		82	
1,196		1,400		1,609		1,382	

入院外来							
国立公立		医療法人		その他		合計	
金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)
79,428,852	100%	70,669,258	100%	125,818,386	100%	93,210,173	100%
82,321,258	104%	72,453,722	103%	124,359,746	99%	94,322,049	101%
39,767,221	50%	28,236,962	40%	60,033,624	48%	43,839,938	47%
30,048,648	38%	30,798,962	44%	45,768,475	36%	35,659,013	38%
4,288,587	5%	3,316,964	5%	5,327,502	4%	4,401,136	5%
5,369,112	7%	5,771,656	8%	8,629,149	7%	6,595,055	7%
2,847,689	4%	4,329,179	6%	4,600,996	4%	3,826,907	4%
-2,892,405	-4%	-1,784,465	-3%	1,458,640	1%	-1,111,876	-1%
4,092,068	5%	644,589	1%	2,163,811	2%	2,555,376	3%
1,780,618	2%	503,355	1%	1,423,118	1%	1,334,356	1%
-580,955	-1%	-1,643,231	-2%	2,199,333	2%	109,144	0%
35		22		30		87	
732		762		920		804	
1,192		1,474		1,518		1,376	

(7) 小児科

	入院								外来								入院外来							
	国立公立		医療法人		その他		合計		国立公立		医療法人		その他		合計		国立公立		医療法人		その他		合計	
	金額(円)	構成比(%)																						
医業収益	57,447,396	100%	32,926,038	100%	39,129,656	100%	46,820,023	100%	16,052,874	100%	11,747,958	100%	13,556,877	100%	14,473,247	100%	65,522,200	100%	39,732,292	100%	51,657,552	100%	56,255,717	100%
医業費用	55,443,565	97%	25,957,484	79%	38,468,650	98%	44,479,145	95%	20,089,588	125%	15,323,267	130%	16,750,264	124%	18,129,035	125%	68,798,388	105%	37,336,301	94%	54,459,735	105%	58,416,689	104%
材料費	6,141,832	11%	1,991,222	6%	4,680,448	12%	4,931,817	11%	5,912,872	37%	2,775,394	24%	4,816,452	36%	5,027,225	35%	11,841,754	18%	4,819,551	12%	10,170,255	20%	10,072,433	18%
給与費	36,196,606	63%	17,084,898	52%	25,528,928	65%	29,210,168	62%	9,118,555	57%	8,824,319	75%	8,081,118	60%	8,692,008	60%	40,526,165	62%	23,110,187	58%	32,261,880	62%	34,662,133	62%
委託費	3,034,271	5%	1,448,357	4%	1,797,121	5%	2,328,105	5%	2,095,465	13%	1,212,070	10%	1,361,512	10%	1,689,814	12%	4,713,494	7%	2,395,316	6%	3,130,582	6%	3,759,921	7%
設備関係費	6,670,552	12%	2,967,368	9%	4,274,754	11%	5,198,720	11%	1,934,888	12%	1,489,992	13%	1,588,212	12%	1,739,032	12%	7,754,801	12%	3,923,971	10%	5,751,681	11%	6,398,545	11%
その他医業費用	3,400,303	6%	2,465,639	7%	2,187,399	6%	2,810,335	6%	1,027,809	6%	1,021,492	9%	902,971	7%	980,956	7%	3,962,174	6%	3,087,277	8%	3,145,336	6%	3,523,657	6%
収支差額	2,003,832	3%	6,968,554	21%	661,006	2%	2,340,878	5%	-4,036,714	-25%	-3,575,309	-30%	-3,193,387	-24%	-3,655,788	-25%	-3,276,188	-5%	2,395,991	6%	-2,802,183	-5%	-2,160,973	-4%
医業外収益	7,427,190	13%	659,233	2%	2,009,916	5%	4,364,138	9%	672,660	4%	195,842	2%	138,648	1%	403,043	3%	7,033,594	11%	754,309	2%	1,896,847	4%	4,146,379	7%
医業外費用	2,769,474	5%	216,454	1%	1,077,393	3%	1,740,267	4%	263,431	2%	86,938	1%	113,366	1%	181,126	1%	2,639,170	4%	275,854	1%	1,086,224	2%	1,688,812	3%
総収支差額	6,661,548	12%	7,411,333	23%	1,593,529	4%	4,964,748	11%	-3,627,485	-23%	-3,466,405	-30%	-3,168,105	-23%	-3,433,872	-24%	1,118,236	2%	2,874,445	7%	-1,991,559	-4%	296,594	1%
病院数	49		17		37		103		56		18		43		117		57		20		43		120	
平均入院延べ患者数	1,083		542		646		837										934		463		564		723	
平均外来延べ患者数									1,298		1,367		1,171		1,262		1,309		1,257		1,323		1,305	

(8) 外科

	入院								外来								入院外来							
	国立公立		医療法人		その他		合計		国立公立		医療法人		その他		合計		国立公立		医療法人		その他		合計	
	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)														
医業収益	81,185,855	100%	50,282,880	100%	71,862,879	100%	69,952,053	100%	28,089,261	100%	14,709,945	100%	27,743,917	100%	25,049,870	100%	113,575,309	100%	58,085,192	100%	101,175,538	100%	94,866,394	100%
医業費用	68,263,537	84%	42,948,728	85%	61,572,568	86%	59,412,219	85%	29,143,044	104%	16,949,060	115%	29,552,538	107%	26,647,328	106%	101,206,772	89%	54,211,809	93%	92,796,972	92%	86,135,340	91%
材料費	15,450,881	19%	7,373,447	15%	13,615,930	19%	12,737,928	18%	12,407,082	44%	4,902,841	33%	12,637,883	46%	10,863,172	43%	29,676,076	26%	10,874,636	19%	27,594,597	27%	24,120,738	25%
給与費	38,214,070	47%	25,197,484	50%	34,756,589	48%	33,656,493	48%	10,416,577	37%	7,979,751	54%	11,000,778	40%	10,108,176	40%	49,688,955	44%	30,344,457	52%	46,035,533	46%	43,414,242	46%
委託費	3,981,999	5%	2,148,429	4%	2,977,519	4%	3,147,992	5%	2,485,153	9%	1,229,623	8%	2,092,382	8%	2,063,398	8%	6,720,642	6%	3,018,419	5%	5,066,926	5%	5,166,884	5%
設備関係費	6,923,121	9%	4,537,493	9%	6,554,887	9%	6,186,323	9%	2,366,950	8%	1,434,667	10%	2,452,071	9%	2,196,531	9%	9,773,112	9%	5,358,699	9%	8,965,451	9%	8,350,853	9%
その他医業費用	3,693,467	5%	3,691,874	7%	3,667,642	5%	3,683,484	5%	1,467,282	5%	1,402,178	10%	1,369,424	5%	1,416,052	6%	5,347,988	5%	4,615,598	8%	5,134,466	5%	5,082,623	5%
収支差額	12,922,318	16%	7,334,152	15%	10,290,311	14%	10,539,833	15%	-1,053,783	-4%	-2,239,115	-15%	-1,808,621	-7%	-1,597,458	-6%	12,368,537	11%	3,873,383	7%	8,378,566	8%	8,731,054	9%
医業外収益	5,730,822	7%	784,170	2%	1,983,036	3%	3,095,694	4%	850,080	3%	120,682	1%	215,964	1%	451,260	2%	7,117,343	6%	813,343	1%	2,156,172	2%	3,678,558	4%
医業外費用	2,654,205	3%	464,984	1%	1,302,354	2%	1,601,827	2%	482,820	2%	80,334	1%	138,436	0%	264,842	1%	3,693,433	3%	503,885	1%	1,464,293	1%	2,057,442	2%
総収支差額	15,998,935	20%	7,653,338	15%	10,970,994	15%	12,033,700	17%	-686,523	-2%	-2,198,767	-15%	-1,731,093	-6%	-1,411,041	-6%	15,792,446	14%	4,182,840	7%	9,070,445	9%	10,352,170	11%
病院数	60		40		59		159		65		35		61		161		62		42		61		165	
平均入院延べ患者数	1,309		980		1,084		1,143										1,326		897		1,051		1,115	
平均外来延べ患者数									1,402		953		1,427		1,314		1,483		835		1,469		1,313	

(11) 心臓血管外科

	入院								外来								入院外来							
	国立公立		医療法人		その他		合計		国立公立		医療法人		その他		合計		国立公立		医療法人		その他		合計	
	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)										
医業収益	55,843,562	100%	62,878,256	100%	87,598,315	100%	68,501,789	100%	2,793,532	100%	2,679,449	100%	3,727,328	100%	3,110,949	100%	57,028,004	100%	61,108,551	100%	91,863,591	100%	69,352,833	100%
医業費用	50,908,106	91%	53,069,566	84%	74,595,551	85%	59,523,880	87%	4,200,617	150%	3,920,322	146%	4,302,396	115%	4,175,082	134%	54,998,429	96%	53,401,024	87%	79,153,785	86%	62,344,078	90%
材料費	23,882,201	43%	27,887,138	44%	39,161,115	45%	30,138,869	44%	403,158	14%	363,467	14%	839,204	23%	554,428	18%	24,534,868	43%	26,441,779	43%	40,221,589	44%	30,103,652	43%
給与費	20,164,836	36%	18,327,137	29%	26,104,892	30%	21,687,971	32%	2,472,665	89%	2,370,957	88%	2,316,179	62%	2,392,348	77%	22,411,653	39%	19,546,432	32%	28,443,774	31%	23,577,191	34%
委託費	1,927,449	3%	1,208,627	2%	2,059,012	2%	1,779,545	3%	607,026	22%	363,577	14%	445,803	12%	493,149	16%	2,548,734	4%	1,416,405	2%	2,491,876	3%	2,223,351	3%
設備関係費	3,201,213	6%	3,325,694	5%	4,707,493	5%	3,745,615	5%	446,144	16%	519,037	19%	439,096	12%	459,919	15%	3,566,389	6%	3,540,908	6%	5,167,799	6%	4,075,187	6%
その他医業費用	1,732,407	3%	2,320,970	4%	2,563,039	3%	2,171,879	3%	271,625	10%	303,283	11%	262,114	7%	275,238	9%	1,936,785	3%	2,455,501	4%	2,828,748	3%	2,364,696	3%
収支差額	4,935,456	9%	9,808,690	16%	13,002,764	15%	8,977,909	13%	-1,407,085	-50%	-1,240,873	-46%	-575,067	-15%	-1,064,133	-34%	2,029,574	4%	7,707,527	13%	12,709,805	14%	7,008,754	10%
医業外収益	5,334,337	10%	561,692	1%	1,634,905	2%	2,800,785	4%	218,036	8%	35,568	1%	64,999	2%	120,856	4%	5,339,482	9%	562,947	1%	1,686,607	2%	2,867,801	4%
医業外費用	1,577,580	3%	259,805	0%	1,098,747	1%	1,062,143	2%	78,427	3%	34,575	1%	51,519	1%	58,698	2%	1,674,383	3%	273,958	0%	1,133,006	1%	1,120,265	2%
総収支差額	8,692,213	16%	10,110,577	16%	13,538,922	15%	10,716,551	16%	-1,267,477	-45%	-1,239,880	-46%	-561,587	-15%	-1,001,975	-32%	5,694,673	10%	7,996,515	13%	13,263,406	14%	8,756,290	13%
病院数	22		15		19		56		20		11		18		49		24		16		19		59	
平均入院延べ患者数	430		376		542		453										405		352		542		435	
平均外来延べ患者数									288		269		343		304		354		210		346		312	

(12) 皮膚科

	入院								外来								入院外来							
	国立公立		医療法人		その他		合計		国立公立		医療法人		その他		合計		国立公立		医療法人		その他		合計	
	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)
医業収益	4,455,278	100%	5,292,125	100%	4,626,418	100%	4,638,841	100%	3,541,034	100%	2,510,836	100%	5,033,319	100%	3,898,662	100%	6,753,408	100%	4,512,072	100%	9,363,165	100%	7,324,189	100%
医業費用	5,217,158	117%	5,545,186	105%	5,721,031	124%	5,479,020	118%	6,628,412	187%	4,947,912	197%	9,412,290	187%	7,346,498	188%	10,837,064	160%	7,611,794	169%	14,926,122	159%	11,788,690	161%
材料費	762,458	17%	451,988	9%	898,689	19%	781,193	17%	702,093	20%	249,156	10%	1,410,020	28%	879,298	23%	1,405,798	21%	637,936	14%	2,482,990	27%	1,672,844	23%
給与費	3,235,194	73%	3,814,869	72%	3,543,136	77%	3,444,692	74%	3,204,296	90%	3,054,094	122%	4,475,510	89%	3,662,427	94%	5,658,810	84%	4,746,355	105%	7,728,063	83%	6,284,313	86%
委託費	365,327	8%	325,311	6%	312,861	7%	337,296	7%	1,269,384	36%	578,277	23%	1,489,248	30%	1,208,272	31%	1,617,535	24%	713,467	16%	1,835,596	20%	1,521,869	21%
設備関係費	587,184	13%	492,277	9%	617,351	13%	587,921	13%	999,000	28%	636,803	25%	1,400,667	28%	1,077,344	28%	1,489,042	22%	902,469	20%	1,952,036	21%	1,552,516	21%
その他医業費用	266,995	6%	460,740	9%	348,995	8%	327,919	7%	453,639	13%	429,583	17%	636,845	13%	519,156	13%	665,879	10%	611,566	14%	927,436	10%	757,148	10%
収支差額	-761,880	-17%	-253,061	-5%	-1,094,614	-24%	-840,179	-18%	-3,087,378	-87%	-2,437,076	-97%	-4,378,971	-87%	-3,447,837	-88%	-4,083,656	-60%	-3,099,722	-69%	-5,562,957	-59%	-4,464,501	-61%
医業外収益	439,704	10%	148,042	3%	216,683	5%	304,695	7%	272,715	8%	52,883	2%	69,652	1%	148,084	4%	583,549	9%	95,087	2%	246,142	3%	354,107	5%
医業外費用	197,219	4%	106,374	2%	170,712	4%	173,845	4%	118,646	3%	23,947	1%	83,643	2%	85,177	2%	271,955	4%	40,243	1%	240,522	3%	213,339	3%
総収支差額	-519,395	-12%	-211,394	-4%	-1,048,642	-23%	-709,328	-15%	-2,933,310	-83%	-2,408,141	-96%	-4,392,963	-87%	-3,384,929	-87%	-3,772,063	-56%	-3,044,878	-67%	-5,557,336	-59%	-4,323,733	-59%
病院数	30		9		30		69		44		23		42		109		43		21		41		105	
平均入院延べ患者数	112		160		114		119										78		46		88		76	
平均外来延べ患者数									784		708		1,154		910		837		742		1,229		971	

(17) 放射線科

	入院								外来								入院外来							
	国立公立		医療法人		その他		合計		国立公立		医療法人		その他		合計		国立公立		医療法人		その他		合計	
	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)
医業収益	9,776,704	100%	1,016,502	100%	7,915,338	100%	8,126,383	100%	11,543,845	100%	3,619,209	100%	9,060,645	100%	9,338,562	100%	15,109,365	100%	7,075,969	100%	12,410,257	100%	12,710,102	100%
医業費用	4,552,422	47%	868,904	85%	7,574,646	96%	4,673,824	58%	11,379,340	99%	4,827,988	133%	10,616,126	117%	10,072,083	108%	13,245,507	88%	6,457,434	91%	12,934,423	104%	11,991,950	94%
材料費	841,834	9%	328,142	32%	264,700	3%	644,778	8%	1,490,039	13%	327,466	9%	816,776	9%	1,042,928	11%	2,257,433	15%	491,744	7%	1,113,379	9%	1,513,702	12%
給与費	2,693,459	28%	419,111	41%	6,593,791	83%	3,204,338	39%	6,827,337	59%	3,531,315	98%	7,750,688	86%	6,692,580	72%	7,775,613	51%	4,829,189	68%	9,674,070	78%	8,030,365	63%
委託費	468,711	5%	23,436	2%	145,621	2%	335,867	4%	1,290,857	11%	189,007	5%	672,947	7%	875,175	9%	1,341,745	9%	244,678	3%	748,104	6%	925,684	7%
設備関係費	335,097	3%	67,710	7%	374,978	5%	305,445	4%	1,096,971	10%	404,551	11%	863,486	10%	897,677	10%	1,189,329	8%	470,468	7%	876,894	7%	946,776	7%
その他医業費用	213,320	2%	30,505	3%	195,556	2%	183,397	2%	674,136	6%	375,649	10%	512,230	6%	563,723	6%	681,386	5%	421,355	6%	521,977	4%	575,423	5%
収支差額	5,224,282	53%	147,598	15%	340,693	4%	3,452,558	42%	164,505	1%	-1,208,780	-33%	-1,555,482	-17%	-733,521	-8%	1,863,858	12%	618,535	9%	-524,166	-4%	718,152	6%
医業外収益	215,850	2%	9,694	1%	58,790	1%	152,743	2%	652,852	6%	55,343	2%	231,086	3%	392,762	4%	508,828	3%	59,127	1%	234,078	2%	325,940	3%
医業外費用	127,333	1%	5,171	1%	384,812	5%	165,055	2%	371,799	3%	49,937	1%	127,560	1%	224,877	2%	307,097	2%	47,281	1%	163,529	1%	207,393	2%
総収支差額	5,312,799	54%	152,121	15%	14,671	0%	3,440,246	42%	445,559	4%	-1,203,374	-33%	-1,451,956	-16%	-565,637	-6%	2,065,590	14%	630,381	9%	-453,618	-4%	836,700	7%
病院数	9		2		3		14		38		13		34		85		37		14		33		84	
平均入院延べ患者数	100		9		77		82										21		1		7		12	
平均外来延べ患者数									562		151		433		448		564		214		508		484	

4. 収支計算結果（主要なレセプト診療科別、DPC 対象・DPC 準備・DPC 対象以外病院別）

(1) 内科

	入院								外来								入院外来							
	DPC対象		DPC準備		DPC以外		合計		DPC対象		DPC準備		DPC以外		合計		DPC対象		DPC準備		DPC以外		合計	
	金額(円)	構成比	金額(円)	構成比	金額(円)	構成比	金額(円)	構成比	金額(円)	構成比	金額(円)	構成比	金額(円)	構成比	金額(円)	構成比	金額(円)	構成比	金額(円)	構成比	金額(円)	構成比	金額(円)	構成比
医業収益	117,498,064	100%	58,836,377	100%	54,635,895	100%	101,658,546	100%	82,880,956	100%	107,951,519	100%	27,627,848	100%	72,981,967	100%	198,025,083	100%	226,068,224	100%	85,482,643	100%	176,102,255	100%
医業費用	123,911,434	105%	68,550,920	117%	56,007,869	103%	107,073,004	105%	76,907,742	93%	95,283,566	88%	25,558,328	93%	67,533,330	93%	197,835,953	100%	238,054,998	105%	83,277,386	97%	175,927,607	100%
材料費	30,449,228	26%	11,858,461	20%	9,165,856	17%	25,129,476	25%	27,370,580	33%	29,534,253	27%	4,679,533	17%	23,016,601	32%	56,689,530	29%	62,421,064	28%	14,421,801	17%	48,288,476	27%
給与費	66,855,435	57%	41,080,817	70%	33,756,866	62%	58,688,814	58%	34,022,838	41%	44,151,749	41%	14,823,627	54%	30,633,486	42%	99,814,555	50%	117,664,915	52%	49,450,459	58%	90,188,734	51%
委託費	6,936,301	6%	2,852,578	5%	2,990,938	5%	5,928,552	6%	6,297,791	8%	9,138,346	8%	2,511,013	9%	5,659,209	8%	12,949,704	7%	16,964,903	8%	5,273,867	6%	11,527,826	7%
設備関係費	12,268,318	10%	8,351,127	14%	5,978,979	11%	10,749,745	11%	5,620,072	7%	8,673,428	8%	1,827,519	7%	4,987,917	7%	17,365,043	9%	29,757,481	13%	8,171,482	10%	15,926,554	9%
その他医業費用	7,402,152	6%	4,407,938	7%	4,115,231	8%	6,576,417	6%	3,596,461	4%	3,785,791	4%	1,716,636	6%	3,236,116	4%	11,017,121	6%	11,246,635	5%	5,959,776	7%	9,996,016	6%
収支差額	-6,413,371	-5%	-9,714,543	-17%	-1,371,974	-3%	-5,414,459	-5%	5,973,214	7%	12,667,953	12%	2,069,520	7%	5,448,637	7%	189,130	0%	-11,986,774	-5%	2,205,258	3%	174,648	0%
医業外収益	6,773,162	6%	4,509,621	8%	2,654,085	5%	5,788,839	6%	1,120,925	1%	1,500,970	1%	783,941	3%	1,068,616	1%	7,221,962	4%	8,639,981	4%	2,950,738	3%	6,402,283	4%
医業外費用	3,341,195	3%	1,620,066	3%	1,409,607	3%	2,857,247	3%	626,027	1%	953,083	1%	412,369	1%	595,919	1%	3,690,389	2%	5,359,003	2%	1,422,327	2%	3,287,072	2%
総収支差額	-2,981,403	-3%	-6,824,988	-12%	-127,497	0%	-2,482,867	-2%	6,468,112	8%	13,215,841	12%	2,441,091	9%	5,921,335	8%	3,720,703	2%	-8,705,796	-4%	3,733,669	4%	3,289,859	2%
病院数	132		6		39		177		130		6		33		169		131		6		35		172	
平均入院延べ患者数	2,536		1,858		1,810		2,353		4,058		5,284		2,414		3,781		2,474		2,635		1,895		2,362	
平均外来延べ患者数																	4,019		5,284		2,246		3,702	

(2) 精神科

	入院								外来								入院外来							
	DPC対象		DPC準備		DPC以外		合計		DPC対象		DPC準備		DPC以外		合計		DPC対象		DPC準備		DPC以外		合計	
	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)
医業収益	26,086,681	100%	52,370,373	100%	-	-	27,400,865	100%	7,351,160	100%	7,452,975	100%	6,326,968	100%	7,270,053	100%	19,757,441	100%	23,633,685	100%	6,326,968	100%	18,947,957	100%
医業費用	32,505,357	125%	62,694,893	120%	-	-	34,014,834	124%	10,563,711	144%	16,700,300	224%	6,452,483	102%	10,476,800	144%	26,156,269	132%	33,810,955	143%	6,452,483	102%	25,082,210	132%
材料費	3,083,190	12%	9,117,068	17%	-	-	3,384,884	12%	1,634,403	22%	1,152,929	15%	553,740	9%	1,524,287	21%	3,186,929	16%	4,549,059	19%	553,740	9%	3,062,960	16%
給与費	19,896,228	76%	28,570,259	55%	-	-	20,329,930	74%	5,671,455	77%	8,565,750	115%	4,107,675	65%	5,661,736	78%	15,192,324	77%	16,094,128	68%	4,107,675	65%	14,391,686	76%
委託費	2,528,088	10%	6,267,984	12%	-	-	2,715,082	10%	1,271,732	17%	3,533,224	47%	821,392	13%	1,328,433	18%	2,489,874	13%	4,456,853	19%	821,392	13%	2,475,008	13%
設備関係費	4,677,077	18%	15,396,404	29%	-	-	5,213,043	19%	1,362,216	19%	2,749,337	37%	544,036	9%	1,351,831	19%	3,555,559	18%	6,996,886	30%	544,036	9%	3,522,441	19%
その他医業費用	2,320,774	9%	3,343,178	6%	-	-	2,371,895	9%	623,904	8%	699,061	9%	425,641	7%	610,514	8%	1,731,584	9%	1,714,030	7%	425,641	7%	1,630,114	9%
収支差額	-6,418,676	-25%	-10,324,520	-20%	-	-	-6,613,968	-24%	-3,212,551	-44%	-9,247,325	-124%	-125,516	-2%	-3,206,747	-44%	-6,398,829	-32%	-10,177,270	-43%	-125,516	-2%	-6,134,253	-32%
医業外収益	3,722,945	14%	2,054,449	4%	-	-	3,639,521	13%	277,303	4%	425,549	6%	115,036	2%	269,958	4%	2,080,698	11%	976,832	4%	115,036	2%	1,865,809	10%
医業外費用	2,289,359	9%	2,172,685	4%	-	-	2,283,525	8%	116,475	2%	454,210	6%	118,402	2%	130,708	2%	1,196,267	6%	1,030,533	4%	118,402	2%	1,103,793	6%
総収支差額	-4,985,089	-19%	-10,442,756	-20%	-	-	-5,257,973	-19%	-3,051,724	-42%	-9,275,986	-124%	-128,882	-2%	-3,067,498	-42%	-5,514,397	-28%	-10,230,972	-43%	-128,882	-2%	-5,372,237	-28%
病院数	19		1		0		20		42		2		4		48		45		3		4		52	
平均入院延べ患者数	1,248		1,214		-		1,246										552		405		0		501	
平均外来延べ患者数									1,005		1,430		930		1,016		1,012		1,003		930		1,005	

(3) 神経内科

	入院								外来								入院外来							
	DPC対象		DPC準備		DPC以外		合計		DPC対象		DPC準備		DPC以外		合計		DPC対象		DPC準備		DPC以外		合計	
	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)
医業収益	32,533,031	100%	26,249,980	100%	47,550,255	100%	33,565,700	100%	8,863,927	100%	11,471,732	100%	5,373,156	100%	8,399,263	100%	35,427,701	100%	36,837,941	100%	26,551,940	100%	34,204,505	100%
医業費用	35,469,916	109%	31,576,105	120%	46,530,023	98%	36,262,369	108%	9,638,929	109%	13,191,072	115%	5,890,256	110%	9,152,059	109%	38,332,474	108%	41,733,892	113%	26,548,664	100%	36,757,054	107%
材料費	5,624,418	17%	7,032,735	27%	5,939,186	12%	5,713,020	17%	2,497,262	28%	2,264,638	20%	1,495,181	28%	2,348,047	28%	7,608,471	21%	9,094,306	25%	4,132,089	16%	7,159,015	21%
給与費	21,238,390	65%	18,299,580	70%	30,339,068	64%	21,901,979	65%	4,604,646	52%	7,009,440	61%	3,350,641	62%	4,461,400	53%	21,438,825	61%	23,577,733	64%	16,840,823	63%	20,849,870	61%
委託費	2,069,951	6%	1,740,395	7%	2,245,428	5%	2,070,881	6%	989,292	11%	1,766,131	15%	494,028	9%	929,929	11%	2,622,142	7%	3,221,870	9%	1,490,544	6%	2,479,524	7%
設備関係費	4,142,311	13%	2,895,169	11%	4,560,324	10%	4,124,436	12%	943,744	11%	1,521,686	13%	296,134	6%	859,057	10%	4,189,404	12%	3,763,826	10%	2,310,396	9%	3,907,464	11%
その他医業費用	2,394,847	7%	1,608,227	6%	3,446,016	7%	2,452,052	7%	603,985	7%	629,177	5%	254,272	5%	553,626	7%	2,473,631	7%	2,076,157	6%	1,774,813	7%	2,361,182	7%
収支差額	-2,936,886	-9%	-5,326,126	-20%	1,020,233	2%	-2,696,668	-8%	-775,002	-9%	-1,719,340	-15%	-517,100	-10%	-752,796	-9%	-2,904,773	-8%	-4,895,950	-13%	3,276	0%	-2,552,549	-7%
医業外収益	2,361,268	7%	303,728	1%	813,987	2%	2,137,263	6%	153,766	2%	3,570	0%	59,282	1%	137,628	2%	1,980,946	6%	316,835	1%	420,675	2%	1,705,221	5%
医業外費用	1,301,690	4%	331,368	1%	732,466	2%	1,210,004	4%	63,981	1%	7,912	0%	27,792	1%	57,824	1%	1,105,901	3%	335,550	1%	351,329	1%	973,649	3%
総収支差額	-1,877,308	-6%	-5,353,766	-20%	1,101,753	2%	-1,769,409	-5%	-685,218	-8%	-1,723,682	-15%	-485,610	-9%	-672,992	-8%	-2,029,728	-6%	-4,914,666	-13%	72,622	0%	-1,820,978	-5%
病院数	40		2		4		46		52		1		9		62		52		2		9		63	
平均入院延べ患者数	781		439		1,549		833										605		439		688		611	
平均外来延べ患者数									679		1,097		468		655		704		724		414		664	

(4) 呼吸器科

	入院								外来								入院外来							
	DPC対象		DPC準備		DPC以外		合計		DPC対象		DPC準備		DPC以外		合計		DPC対象		DPC準備		DPC以外		合計	
	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)
医業収益	49,805,380	100%	#DIV/0!	#####	4,681,349	100%	48,648,354	100%	23,154,538	100%	25,659,573	100%	4,092,829	100%	21,810,448	100%	63,288,257	100%	103,509,817	100%	6,128,922	100%	61,863,313	100%
医業費用	54,537,985	110%	#DIV/0!	#####	5,969,887	128%	53,292,650	110%	21,146,679	91%	18,266,585	71%	3,652,562	89%	19,717,686	90%	64,605,005	102%	95,782,319	93%	7,254,168	118%	62,998,767	102%
材料費	12,048,892	24%	#DIV/0!	#####	913,763	20%	11,763,376	24%	8,775,790	38%	5,293,476	21%	279,797	7%	8,003,175	37%	18,024,493	28%	22,868,266	22%	701,680	11%	17,451,380	28%
給与費	29,404,353	59%	#DIV/0!	#####	3,709,004	79%	28,745,498	59%	8,306,593	36%	7,288,310	28%	2,534,196	62%	7,832,515	36%	32,082,128	51%	41,076,273	40%	4,796,379	78%	31,205,640	50%
委託費	2,989,513	6%	#DIV/0!	#####	391,482	8%	2,922,897	6%	1,504,061	6%	3,083,193	12%	385,710	9%	1,479,247	7%	3,845,025	6%	11,172,214	11%	735,482	12%	3,866,334	6%
設備関係費	6,599,100	13%	#DIV/0!	#####	757,250	16%	6,449,309	13%	1,545,986	7%	2,113,081	8%	283,833	7%	1,472,129	7%	6,829,117	11%	16,721,552	16%	771,259	13%	6,786,362	11%
その他医業費用	3,496,128	7%	#DIV/0!	#####	198,388	4%	3,411,571	7%	1,014,250	4%	488,525	2%	169,025	4%	930,620	4%	3,824,242	6%	3,944,014	4%	249,368	4%	3,689,051	6%
収支差額	-4,732,605	-10%	#DIV/0!	#####	-1,288,538	-28%	-4,644,296	-10%	2,007,859	9%	7,392,988	29%	440,267	11%	2,092,763	10%	-1,316,748	-2%	7,727,498	7%	-1,125,246	-18%	-1,135,454	-2%
医業外収益	2,900,200	6%	#DIV/0!	#####	658,338	14%	2,842,716	6%	184,105	1%	144,969	1%	87,337	2%	175,325	1%	2,439,255	4%	2,602,003	3%	486,222	8%	2,367,269	4%
医業外費用	2,606,613	5%	#DIV/0!	#####	141,351	3%	2,543,401	5%	157,354	1%	174,450	1%	19,274	0%	147,578	1%	2,193,043	3%	2,751,752	3%	99,842	2%	2,123,280	3%
総収支差額	-4,439,018	-9%	#DIV/0!	#####	-771,551	-16%	-4,344,981	-9%	2,034,611	9%	7,363,507	29%	508,330	12%	2,120,510	10%	-1,070,535	-2%	7,577,749	7%	-738,865	-12%	-891,466	-1%
病院数	38		0		1		39		47		2		4		53		49		1		2		52	
平均入院延べ患者数	1,172		#DIV/0!		130		1,146										938		888		65		904	
平均外来延べ患者数									972		1,211		495		945		943		2,250		267		942	

(5) 消化器科

	入院								外来								入院外来							
	DPC対象		DPC準備		DPC以外		合計		DPC対象		DPC準備		DPC以外		合計		DPC対象		DPC準備		DPC以外		合計	
	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)																
医業収益	66,346,899	100%	66,269,301	100%	55,552,668	100%	65,804,601	100%	31,325,701	100%	25,490,994	100%	27,515,714	100%	30,936,878	100%	94,992,549	100%	79,014,798	100%	57,189,604	100%	90,755,748	100%
医業費用	66,970,336	101%	72,696,497	110%	51,944,532	94%	66,409,918	101%	30,030,034	96%	31,192,731	122%	27,881,990	101%	29,880,385	97%	94,209,395	99%	88,292,862	112%	58,944,923	103%	90,513,904	100%
材料費	14,174,159	21%	14,979,670	23%	8,752,888	16%	13,929,946	21%	10,146,845	32%	5,418,405	21%	5,154,486	19%	9,682,935	31%	24,698,396	26%	17,688,872	22%	10,226,929	18%	23,050,977	25%
給与費	37,286,714	56%	39,527,838	60%	30,974,061	56%	37,045,785	56%	12,421,138	40%	18,358,281	72%	15,086,603	55%	12,722,145	41%	47,336,707	50%	48,706,978	62%	33,596,974	59%	46,001,884	51%
委託費	3,859,028	6%	4,922,693	7%	2,015,231	4%	3,802,294	6%	3,204,763	10%	2,730,051	11%	3,136,807	11%	3,192,037	10%	6,800,829	7%	6,287,719	8%	4,046,470	7%	6,510,733	7%
設備関係費	7,479,873	11%	9,338,522	14%	6,004,381	11%	7,468,054	11%	2,514,499	8%	2,892,888	11%	2,305,544	8%	2,504,086	8%	9,692,155	10%	10,784,965	14%	5,932,887	10%	9,347,451	10%
その他医業費用	4,170,561	6%	3,927,774	6%	4,197,970	8%	4,163,838	6%	1,742,790	6%	1,793,107	7%	2,198,549	8%	1,779,182	6%	5,681,307	6%	4,824,328	6%	5,141,664	9%	5,602,858	6%
収支差額	-623,436	-1%	-6,427,195	-10%	3,608,136	6%	-605,316	-1%	1,295,667	4%	-5,701,737	-22%	-366,276	-1%	1,056,493	3%	783,154	1%	-9,278,064	-12%	-1,755,319	-3%	241,844	0%
医業外収益	3,997,271	6%	840,706	1%	1,356,937	2%	3,760,035	6%	397,770	1%	222,830	1%	743,597	3%	422,054	1%	4,077,228	4%	952,121	1%	3,161,495	6%	3,896,366	4%
医業外費用	2,502,491	4%	1,500,124	2%	427,389	1%	2,365,324	4%	206,419	1%	493,861	2%	132,336	0%	205,123	1%	2,545,483	3%	1,747,055	2%	419,461	1%	2,310,069	3%
総収支差額	871,343	1%	-7,086,613	-11%	4,537,684	8%	789,395	1%	1,487,017	5%	-5,972,767	-23%	244,985	1%	1,273,424	4%	2,314,899	2%	-10,072,997	-13%	986,715	2%	1,828,141	2%
病院数	55		2		3		60		58		1		5		64		61		2		7		70	
平均入院延べ患者数	1,429		1,403		1,152		1,414		2,013		1,357		2,295		2,024		1,323		1,403		907		1,284	
平均外来延べ患者数																	1,965		679		1,710		1,903	

(6) 循環器科

	入院								外来								入院外来							
	DPC対象		DPC準備		DPC以外		合計		DPC対象		DPC準備		DPC以外		合計		DPC対象		DPC準備		DPC以外		合計	
	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)
医業収益	84,492,320	100%	141,717,098	100%	35,070,721	100%	85,192,605	100%	21,095,824	100%	30,548,379	100%	11,290,932	100%	20,356,909	100%	95,467,425	100%	150,697,819	100%	37,168,063	100%	93,210,173	100%
医業費用	84,267,987	100%	144,948,981	102%	39,938,009	114%	85,735,386	101%	20,426,493	97%	25,515,378	84%	11,595,310	103%	19,552,120	96%	96,229,317	101%	151,239,578	100%	41,128,907	111%	94,322,049	101%
材料費	44,696,976	53%	69,438,163	49%	16,293,063	46%	44,368,270	52%	5,646,701	27%	4,458,743	15%	2,432,091	22%	5,143,036	25%	45,672,451	48%	67,934,715	45%	14,146,003	38%	43,839,938	47%
給与費	28,366,262	34%	53,965,034	38%	16,581,544	47%	29,605,985	35%	9,780,064	46%	14,441,831	47%	6,595,579	58%	9,637,131	47%	35,681,364	37%	59,137,179	39%	19,067,839	51%	35,659,013	38%
委託費	2,657,556	3%	4,664,437	3%	1,595,692	5%	2,742,366	3%	2,146,541	10%	1,961,284	6%	1,063,665	9%	1,989,981	10%	4,543,706	5%	5,966,437	4%	2,307,432	6%	4,401,136	5%
設備関係費	5,465,598	6%	11,378,683	8%	3,359,965	10%	5,807,292	7%	1,797,770	9%	2,827,353	9%	857,985	8%	1,734,481	9%	6,521,865	7%	11,874,161	8%	3,412,011	9%	6,595,055	7%
その他医業費用	3,081,595	4%	5,502,665	4%	2,107,745	6%	3,211,474	4%	1,055,417	5%	1,826,167	6%	645,990	6%	1,047,491	5%	3,809,930	4%	6,327,086	4%	2,195,622	6%	3,826,907	4%
収支差額	224,333	0%	-3,231,884	-2%	-4,867,289	-14%	-542,781	-1%	669,331	3%	5,033,001	16%	-304,377	-3%	804,789	4%	-761,892	-1%	-541,759	0%	-3,960,844	-11%	-1,111,876	-1%
医業外収益	2,969,879	4%	1,419,125	1%	1,471,164	4%	2,696,209	3%	249,527	1%	119,414	0%	134,731	1%	226,194	1%	2,886,984	3%	990,979	1%	1,329,194	4%	2,555,376	3%
医業外費用	1,469,513	2%	2,080,747	1%	389,775	1%	1,427,468	2%	136,939	1%	160,321	1%	48,624	0%	126,517	1%	1,454,466	2%	1,525,808	1%	359,572	1%	1,334,356	1%
総収支差額	1,724,699	2%	-3,893,507	-3%	-3,785,900	-11%	725,960	1%	781,919	4%	4,992,094	16%	-218,270	-2%	904,465	4%	670,626	1%	-1,076,589	-1%	-2,991,222	-8%	109,144	0%
病院数	64		7		7		78		66		5		11		82		70		7		10		87	
平均入院延べ患者数	890		1,336		779		920		1,394		1,840		1,100		1,382		792		1,248		577		804	
平均外来延べ患者数																	1,409		1,358		1,155		1,376	

(9) 整形外科

	入院								外来								入院外来							
	DPC対象		DPC準備		DPC以外		合計		DPC対象		DPC準備		DPC以外		合計		DPC対象		DPC準備		DPC以外		合計	
	金額(円)	構成比(%)																						
医業収益	68,376,462	100%	57,969,752	100%	43,841,461	100%	63,979,122	100%	13,094,455	100%	13,566,899	100%	9,258,465	100%	12,364,565	100%	81,345,645	100%	76,620,999	100%	51,011,934	100%	76,249,269	100%
医業費用	66,332,228	97%	57,521,037	99%	44,062,914	101%	62,371,913	97%	17,722,868	135%	17,985,789	133%	11,964,340	129%	16,605,263	134%	83,452,334	103%	80,581,209	105%	54,175,708	106%	78,620,416	103%
材料費	20,731,689	30%	16,607,095	29%	9,628,324	22%	18,770,199	29%	2,875,536	22%	3,004,589	22%	2,073,566	22%	2,724,428	22%	24,127,162	30%	22,558,224	29%	11,260,715	22%	21,987,843	29%
給与費	32,572,609	48%	30,403,632	52%	24,823,592	57%	31,238,303	49%	9,284,240	71%	10,174,733	75%	6,470,339	70%	8,775,523	71%	40,972,096	50%	41,086,278	54%	30,227,219	59%	39,258,788	51%
委託費	3,205,289	5%	2,228,790	4%	2,402,357	5%	3,030,361	5%	2,224,811	17%	1,692,786	12%	1,341,329	14%	2,025,255	16%	5,402,457	7%	4,402,263	6%	3,687,152	7%	5,076,569	7%
設備関係費	6,163,797	9%	4,956,468	9%	4,390,758	10%	5,823,812	9%	2,060,881	16%	1,890,221	14%	1,238,278	13%	1,891,013	15%	8,117,447	10%	7,993,710	10%	5,465,154	11%	7,686,716	10%
その他医業費用	3,658,844	5%	3,325,054	6%	2,817,883	6%	3,509,239	5%	1,277,399	10%	1,223,460	9%	840,827	9%	1,189,045	10%	4,833,172	6%	4,540,734	6%	3,535,467	7%	4,610,500	6%
収支差額	2,044,233	3%	448,715	1%	-221,453	-1%	1,607,209	3%	-4,628,413	-35%	-4,418,890	-33%	-2,705,875	-29%	-4,240,699	-34%	-2,106,690	-3%	-3,960,210	-5%	-3,163,774	-6%	-2,371,147	-3%
医業外収益	2,862,129	4%	2,754,471	5%	1,069,972	2%	2,572,755	4%	289,947	2%	450,224	3%	161,841	2%	272,664	2%	3,033,123	4%	3,209,335	4%	1,163,356	2%	2,743,022	4%
医業外費用	1,449,798	2%	768,074	1%	558,549	1%	1,275,247	2%	219,864	2%	129,020	1%	78,500	1%	187,653	2%	1,645,159	2%	1,171,766	2%	602,386	1%	1,453,969	2%
総収支差額	3,456,565	5%	2,435,112	4%	289,970	1%	2,904,717	5%	-4,558,330	-35%	-4,097,687	-30%	-2,622,535	-28%	-4,155,688	-34%	-718,726	-1%	-1,922,641	-3%	-2,602,803	-5%	-1,082,094	-1%
病院数	130		8		26		164		123		8		32		163		138		9		28		175	
平均入院延べ患者数	1,264		1,294		1,133		1,244										1,211		1,281		1,052		1,190	
平均外来延べ患者数									1,708		1,944		1,665		1,711		1,685		1,668		1,831		1,707	

(10) 脳神経外科

	入院								外来								入院外来							
	DPC対象		DPC準備		DPC以外		合計		DPC対象		DPC準備		DPC以外		合計		DPC対象		DPC準備		DPC以外		合計	
	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)
医業収益	55,496,821	100%	125,405,877	100%	43,642,343	100%	57,382,539	100%	7,825,000	100%	24,939,980	100%	12,461,577	100%	8,774,736	100%	58,486,604	100%	144,571,116	100%	46,795,325	100%	60,573,074	100%
医業費用	50,571,736	91%	126,127,303	101%	40,577,015	93%	52,839,742	92%	8,433,891	108%	27,686,022	111%	11,562,779	93%	9,310,589	106%	55,497,411	95%	148,066,365	102%	43,701,209	93%	57,812,216	95%
材料費	10,771,970	19%	28,546,892	23%	10,082,307	23%	11,441,178	20%	1,403,209	18%	1,919,545	8%	681,475	5%	1,352,734	15%	11,780,029	20%	30,000,744	21%	8,893,426	19%	12,183,853	20%
給与費	28,855,461	52%	69,995,255	56%	21,275,370	49%	29,915,853	52%	4,605,481	59%	19,021,000	76%	7,604,531	61%	5,322,195	61%	31,166,268	53%	85,073,523	59%	24,335,542	52%	32,517,844	54%
委託費	2,566,675	5%	6,765,916	5%	1,501,610	3%	2,651,129	5%	901,582	12%	2,307,251	9%	944,566	8%	948,560	11%	3,321,807	6%	8,653,292	6%	2,080,212	4%	3,403,550	6%
設備関係費	5,203,645	9%	13,120,546	10%	4,773,600	11%	5,491,678	10%	898,024	11%	2,184,063	9%	1,508,122	12%	993,422	11%	5,699,410	10%	14,857,495	10%	5,223,565	11%	5,991,831	10%
その他医業費用	3,173,985	6%	7,698,695	6%	2,944,128	7%	3,339,903	6%	625,596	8%	2,254,163	9%	824,085	7%	693,679	8%	3,529,896	6%	9,481,311	7%	3,168,464	7%	3,715,138	6%
収支差額	4,925,085	9%	-721,427	-1%	3,065,328	7%	4,542,798	8%	-608,891	-8%	-2,746,042	-11%	898,799	7%	-535,853	-6%	2,989,193	5%	-3,495,249	-2%	3,094,117	7%	2,760,858	5%
医業外収益	3,280,758	6%	3,479,913	3%	380,149	1%	3,052,102	5%	195,116	2%	357,031	1%	64,935	1%	188,117	2%	3,284,839	6%	3,872,575	3%	359,464	1%	3,038,024	5%
医業外費用	1,507,091	3%	2,444,327	2%	475,663	1%	1,461,147	3%	75,343	1%	363,065	1%	70,970	1%	83,749	1%	1,467,945	3%	2,731,751	2%	454,908	1%	1,421,384	2%
総収支差額	6,698,751	12%	314,159	0%	2,969,814	7%	6,133,753	11%	-489,118	-6%	-2,752,076	-11%	892,764	7%	-431,485	-5%	4,806,087	8%	-2,354,424	-2%	2,998,673	6%	4,377,498	7%
病院数	86		4		8		98		86		3		9		98		95		4		10		109	
平均入院延べ患者数	938		1,775		1,017		978										844		1,775		814		875	
平均外来延べ患者数									650		1,552		1,103		719		666		1,225		1,278		742	

(11) 心臓血管外科

	入院								外来								入院外来							
	DPC対象		DPC準備		DPC以外		合計		DPC対象		DPC準備		DPC以外		合計		DPC対象		DPC準備		DPC以外		合計	
	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)
医業収益	67,882,898	100%	112,732,894	100%	17,936,852	100%	68,501,789	100%	3,004,252	100%	5,032,613	100%	2,042,484	100%	3,110,949	100%	69,691,220	100%	118,727,110	100%	14,000,385	100%	69,352,833	100%
医業費用	58,329,154	86%	106,522,161	94%	19,491,981	109%	59,523,880	87%	4,131,026	138%	5,319,613	106%	3,265,825	160%	4,175,082	134%	62,145,399	89%	111,937,676	94%	16,260,479	116%	62,344,078	90%
材料費	30,192,820	44%	43,987,845	39%	7,989,672	45%	30,138,869	44%	593,080	20%	508,963	10%	73,914	4%	554,428	18%	30,683,310	44%	44,566,328	38%	5,400,362	39%	30,103,652	43%
給与費	20,847,473	31%	45,088,045	40%	8,020,570	45%	21,687,971	32%	2,336,675	78%	3,076,099	61%	2,260,097	111%	2,392,348	77%	23,089,766	33%	48,158,428	41%	7,607,144	54%	23,577,191	34%
委託費	1,670,264	2%	4,296,661	4%	790,524	4%	1,779,545	3%	477,077	16%	729,535	14%	402,980	20%	493,149	16%	2,136,071	3%	5,058,660	4%	929,996	7%	2,223,351	3%
設備関係費	3,512,039	5%	8,916,584	8%	1,945,350	11%	3,745,615	5%	454,212	15%	669,271	13%	260,670	13%	459,919	15%	3,907,106	6%	9,562,245	8%	1,557,570	11%	4,075,187	6%
その他医業費用	2,106,557	3%	4,233,027	4%	745,865	4%	2,171,879	3%	269,981	9%	335,745	7%	268,163	13%	275,238	9%	2,329,147	3%	4,592,014	4%	765,407	5%	2,364,696	3%
収支差額	9,553,744	14%	6,210,733	6%	-1,555,129	-9%	8,977,909	13%	-1,126,774	-38%	-287,000	-6%	-1,223,342	-60%	-1,064,133	-34%	7,545,821	11%	6,789,434	6%	-2,260,095	-16%	7,008,754	10%
医業外収益	2,958,784	4%	1,434,759	1%	820,858	5%	2,800,785	4%	122,687	4%	84,613	2%	143,547	7%	120,856	4%	3,071,005	4%	1,454,880	1%	690,786	5%	2,867,801	4%
医業外費用	1,084,196	2%	1,350,487	1%	67,276	0%	1,062,143	2%	58,122	2%	95,163	2%	18,151	1%	58,698	2%	1,165,446	2%	1,379,340	1%	63,002	0%	1,120,265	2%
総収支差額	11,428,332	17%	6,295,004	6%	-801,548	-4%	10,716,551	16%	-1,062,209	-35%	-297,549	-6%	-1,097,945	-54%	-1,001,975	-32%	9,451,380	14%	6,864,974	6%	-1,632,311	-12%	8,756,290	13%
病院数	51		3		2		56		42		4		3		49		53		3		3		59	
平均入院延べ患者数	433		951		231		453										421		951		154		435	
平均外来延べ患者数									303		395		194		304		311		453		194		312	

(12) 皮膚科

	入院								外来								入院外来							
	DPC対象		DPC準備		DPC以外		合計		DPC対象		DPC準備		DPC以外		合計		DPC対象		DPC準備		DPC以外		合計	
	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)
医業収益	4,703,730	100%	2,349,584	100%	2,580,494	100%	4,638,841	100%	4,133,449	100%	4,319,013	100%	1,186,820	100%	3,898,662	100%	7,684,808	100%	11,010,110	100%	1,704,697	100%	7,324,189	100%
医業費用	5,544,123	118%	2,944,915	125%	3,651,205	141%	5,479,020	118%	7,686,491	186%	9,982,554	231%	2,293,214	193%	7,346,498	188%	12,277,106	160%	19,094,111	173%	3,310,265	194%	11,788,690	161%
材料費	790,733	17%	733,728	31%	189,422	7%	781,193	17%	929,368	22%	1,041,207	24%	260,836	22%	879,298	23%	1,756,120	23%	2,605,698	24%	344,526	20%	1,672,844	23%
給与費	3,483,760	74%	1,466,886	62%	2,804,944	109%	3,444,692	74%	3,855,461	93%	4,169,670	97%	1,343,045	113%	3,662,427	94%	6,578,081	86%	8,228,674	75%	2,103,403	123%	6,284,313	86%
委託費	342,087	7%	196,385	8%	157,206	6%	337,296	7%	1,226,340	30%	2,462,348	57%	320,847	27%	1,208,272	31%	1,541,925	20%	3,931,935	36%	382,439	22%	1,521,869	21%
設備関係費	595,220	13%	388,917	17%	297,877	12%	587,921	13%	1,122,449	27%	1,762,556	41%	220,562	19%	1,077,344	28%	1,599,106	21%	3,471,386	32%	285,508	17%	1,552,516	21%
その他医業費用	332,323	7%	158,999	7%	201,757	8%	327,919	7%	552,872	13%	546,773	13%	147,925	12%	519,156	13%	801,874	10%	856,418	8%	194,390	11%	757,148	10%
収支差額	-840,393	-18%	-595,331	-25%	-1,070,711	-41%	-840,179	-18%	-3,553,041	-86%	-5,663,542	-131%	-1,106,394	-93%	-3,447,837	-88%	-4,592,299	-60%	-8,084,001	-73%	-1,605,568	-94%	-4,464,501	-61%
医業外収益	312,784	7%	22,673	1%	44,792	2%	304,695	7%	154,316	4%	234,215	5%	34,443	3%	148,084	4%	382,412	5%	292,740	3%	44,536	3%	354,107	5%
医業外費用	178,284	4%	50,251	2%	0	0%	173,845	4%	92,257	2%	89,018	2%	8,304	1%	85,177	2%	228,739	3%	274,796	2%	9,343	1%	213,339	3%
総収支差額	-705,893	-15%	-622,908	-27%	-1,025,920	-40%	-709,328	-15%	-3,490,982	-84%	-5,518,345	-128%	-1,080,256	-91%	-3,384,929	-87%	-4,438,625	-58%	-8,066,058	-73%	-1,570,375	-92%	-4,323,733	-59%
病院数	67		1		1		69		95		5		9		109		94		3		8		105	
平均入院延べ患者数	121		44		92		119										81		73		14		76	
平均外来延べ患者数									954		1,138		323		910		1,006		1,577		332		971	

(13) ひ尿器科

	入院								外来								入院外来							
	DPC対象		DPC準備		DPC以外		合計		DPC対象		DPC準備		DPC以外		合計		DPC対象		DPC準備		DPC以外		合計	
	金額(円)	構成比(%)																						
医業収益	26,047,267	100%	25,873,280	100%	16,452,138	100%	25,295,318	100%	23,296,365	100%	18,936,883	100%	10,978,423	100%	21,513,056	100%	46,251,585	100%	40,941,954	100%	20,310,637	100%	42,921,628	100%
医業費用	22,026,843	85%	27,061,038	105%	12,541,288	76%	21,507,886	85%	22,385,138	96%	18,716,155	99%	10,864,040	99%	20,734,824	96%	42,458,259	92%	42,004,325	103%	18,124,035	89%	39,525,827	92%
材料費	4,127,570	16%	6,511,622	25%	2,151,824	13%	4,077,040	16%	9,113,801	39%	7,245,588	38%	4,609,007	42%	8,449,804	39%	12,937,720	28%	12,767,567	31%	5,974,730	29%	12,096,933	28%
給与費	12,735,835	49%	13,472,784	52%	7,813,573	47%	12,385,700	49%	8,414,415	36%	6,762,969	36%	4,505,253	41%	7,836,907	36%	20,053,441	43%	18,542,362	45%	8,987,313	44%	18,664,774	43%
委託費	1,303,547	5%	1,817,509	7%	821,200	5%	1,288,277	5%	1,729,010	7%	1,955,377	10%	830,941	8%	1,622,484	8%	2,876,234	6%	3,477,901	8%	1,301,132	6%	2,713,088	6%
設備関係費	2,465,533	9%	3,857,802	15%	823,580	5%	2,398,152	9%	1,892,119	8%	1,904,532	10%	469,732	4%	1,708,461	8%	4,102,072	9%	5,155,282	13%	898,292	4%	3,763,023	9%
その他医業費用	1,394,358	5%	1,401,321	5%	931,111	6%	1,358,716	5%	1,235,794	5%	847,691	4%	449,107	4%	1,117,168	5%	2,488,793	5%	2,061,214	5%	962,569	5%	2,288,009	5%
収支差額	4,020,424	15%	-1,187,757	-5%	3,910,850	24%	3,787,432	15%	911,227	4%	220,727	1%	114,383	1%	778,233	4%	3,793,326	8%	-1,062,371	-3%	2,186,602	11%	3,395,801	8%
医業外収益	1,422,126	5%	1,092,708	4%	369,026	2%	1,326,221	5%	285,487	1%	225,971	1%	102,872	1%	259,270	1%	1,533,164	3%	1,140,457	3%	308,958	2%	1,370,011	3%
医業外費用	847,795	3%	620,129	2%	63,744	0%	777,150	3%	190,969	1%	97,524	1%	25,326	0%	165,485	1%	945,900	2%	615,936	2%	63,512	0%	826,320	2%
総収支差額	4,594,754	18%	-715,178	-3%	4,216,132	26%	4,336,502	17%	1,005,745	4%	349,174	2%	191,929	2%	872,017	4%	4,380,590	9%	-537,851	-1%	2,432,048	12%	3,939,493	9%
病院数	102		5		9		116		115		6		18		139		119		6		17		142	
平均入院延べ患者数	468		423		396		461										420		366		214		393	
平均外来延べ患者数									1,177		1,013		650		1,101		1,173		1,013		669		1,106	

(14) 産婦人科

	入院								外来								入院外来							
	DPC対象		DPC準備		DPC以外		合計		DPC対象		DPC準備		DPC以外		合計		DPC対象		DPC準備		DPC以外		合計	
	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)														
医業収益	39,911,872	100%	8,260,195	100%	16,354,922	100%	37,438,154	100%	10,158,384	100%	5,505,299	100%	3,480,660	100%	9,344,321	100%	50,060,860	100%	29,749,976	100%	17,412,398	100%	47,015,428	100%
医業費用	44,826,807	112%	12,959,581	157%	12,408,462	76%	41,830,372	112%	15,224,263	150%	11,017,761	200%	6,327,891	182%	14,255,575	153%	60,165,968	120%	43,903,859	148%	16,979,883	98%	56,603,716	120%
材料費	6,953,288	17%	1,350,411	16%	1,674,481	10%	6,450,931	17%	2,187,885	22%	1,346,871	24%	770,939	22%	2,023,656	22%	9,154,718	18%	7,637,168	26%	2,276,100	13%	8,634,478	18%
給与費	27,502,786	69%	8,390,438	102%	7,979,419	49%	25,700,996	69%	7,981,202	79%	5,475,731	99%	3,630,628	104%	7,481,419	80%	35,558,790	71%	22,036,121	74%	10,405,233	60%	33,305,910	71%
委託費	2,471,756	6%	805,015	10%	546,014	3%	2,301,652	6%	1,990,929	20%	1,840,513	33%	680,865	20%	1,875,551	20%	4,470,986	9%	5,008,132	17%	1,116,908	6%	4,273,448	9%
設備関係費	4,826,457	12%	1,655,829	20%	1,396,026	9%	4,516,410	12%	1,942,863	19%	1,739,913	32%	685,814	20%	1,828,746	20%	6,776,394	14%	7,100,781	24%	1,923,768	11%	6,470,699	14%
その他医業費用	3,072,520	8%	757,889	9%	812,523	5%	2,860,382	8%	1,121,382	11%	614,732	11%	559,644	16%	1,046,203	11%	4,205,081	8%	2,121,657	7%	1,257,874	7%	3,919,180	8%
収支差額	-4,914,935	-12%	-4,699,387	-57%	3,946,460	24%	-4,392,218	-12%	-5,065,878	-50%	-5,512,462	-100%	-2,847,230	-82%	-4,911,255	-53%	-10,105,108	-20%	-14,153,883	-48%	432,515	2%	-9,588,288	-20%
医業外収益	3,023,432	8%	1,187,930	14%	659,561	4%	2,821,969	8%	410,777	4%	318,113	6%	293,718	8%	395,861	4%	3,423,150	7%	1,891,661	6%	723,395	4%	3,177,826	7%
医業外費用	1,585,805	4%	512,838	6%	186,423	1%	1,467,016	4%	205,320	2%	198,887	4%	167,293	5%	201,851	2%	1,811,512	4%	1,275,054	4%	212,573	1%	1,682,507	4%
総収支差額	-3,477,308	-9%	-4,024,295	-49%	4,419,597	27%	-3,037,266	-8%	-4,860,422	-48%	-5,393,236	-98%	-2,720,805	-78%	-4,717,244	-50%	-8,493,471	-17%	-13,537,276	-46%	943,337	5%	-8,092,970	-17%
病院数	78		3		5		86		74		5		7		86		81		4		6		91	
平均入院延べ患者数	751		238		263		705										729		345		219		679	
平均外来延べ患者数									1,346		789		612		1,254		1,345		918		656		1,281	

(15) 眼科

	入院								外来								入院外来							
	DPC対象		DPC準備		DPC以外		合計		DPC対象		DPC準備		DPC以外		合計		DPC対象		DPC準備		DPC以外		合計	
	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)
医業収益	15,134,544	100%	16,750,366	100%	3,442,953	100%	14,411,387	100%	7,500,856	100%	7,561,720	100%	3,031,912	100%	6,876,006	100%	21,882,439	100%	15,093,897	100%	4,743,216	100%	19,190,483	100%
医業費用	8,719,484	58%	12,399,820	74%	2,597,856	75%	8,479,781	59%	10,345,670	138%	11,483,280	152%	3,812,842	126%	9,484,245	138%	19,076,046	87%	16,452,291	109%	5,157,388	109%	17,038,088	89%
材料費	1,711,565	11%	2,620,200	16%	622,561	18%	1,681,370	12%	1,218,015	16%	1,349,183	18%	292,424	10%	1,094,477	16%	2,886,564	13%	2,494,965	17%	564,991	12%	2,549,002	13%
給与費	4,933,642	33%	6,789,798	41%	1,454,847	42%	4,785,889	33%	5,555,253	74%	6,106,330	81%	2,362,449	78%	5,134,003	75%	10,441,327	48%	8,667,210	57%	3,139,812	66%	9,351,849	49%
委託費	465,978	3%	718,594	4%	93,279	3%	452,784	3%	1,398,784	19%	1,469,793	19%	486,031	16%	1,274,067	19%	1,938,216	9%	1,752,501	12%	555,553	12%	1,739,610	9%
設備関係費	983,624	6%	1,514,771	9%	229,635	7%	957,916	7%	1,346,753	18%	1,791,382	24%	349,128	12%	1,228,638	18%	2,363,860	11%	2,408,557	16%	472,555	10%	2,107,512	11%
その他医業費用	624,676	4%	756,457	5%	197,535	6%	601,822	4%	826,866	11%	766,592	10%	322,810	11%	753,059	11%	1,446,079	7%	1,129,057	7%	424,477	9%	1,290,115	7%
収支差額	6,415,060	42%	4,350,545	26%	845,096	25%	5,931,606	41%	-2,844,814	-38%	-3,921,561	-52%	-780,930	-26%	-2,608,239	-38%	2,806,394	13%	-1,358,394	-9%	-414,172	-9%	2,152,396	11%
医業外収益	520,636	3%	386,630	2%	96,192	3%	484,939	3%	378,695	5%	273,316	4%	78,041	3%	331,229	5%	861,736	4%	620,956	4%	121,621	3%	748,176	4%
医業外費用	309,663	2%	225,796	1%	55,094	2%	288,082	2%	214,445	3%	198,975	3%	38,901	1%	189,014	3%	515,482	2%	318,288	2%	63,545	1%	443,566	2%
総収支差額	6,626,033	44%	4,511,379	27%	886,194	26%	6,128,463	43%	-2,680,564	-36%	-3,847,220	-51%	-741,790	-24%	-2,466,025	-36%	3,152,648	14%	-1,055,726	-7%	-356,096	-8%	2,457,005	13%
病院数	90		5		7		102		98		6		17		121		95		6		16		117	
平均入院延べ患者数	192		208		54		183										172		78		26		147	
平均外来延べ患者数									1,013		1,108		604		960		1,088		1,108		631		1,027	

(16) 耳鼻いんこう科

	入院								外来								入院外来							
	DPC対象		DPC準備		DPC以外		合計		DPC対象		DPC準備		DPC以外		合計		DPC対象		DPC準備		DPC以外		合計	
	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)
医業収益	16,569,408	100%	23,678,255	100%	9,673,952	100%	16,656,025	100%	6,387,500	100%	3,086,482	100%	3,416,958	100%	5,940,399	100%	20,660,301	100%	23,855,272	100%	5,204,855	100%	19,320,866	100%
医業費用	13,977,695	84%	23,280,581	98%	9,756,866	101%	14,201,454	85%	8,538,303	134%	5,519,544	179%	4,196,839	123%	7,966,941	134%	20,483,331	99%	22,252,438	93%	6,024,300	116%	19,177,211	99%
材料費	2,127,099	13%	4,323,320	18%	551,913	6%	2,166,620	13%	840,899	13%	206,382	7%	267,383	8%	754,705	13%	2,714,201	13%	3,209,008	13%	371,751	7%	2,511,654	13%
給与費	8,235,091	50%	12,583,432	53%	6,670,281	69%	8,349,061	50%	4,623,171	72%	3,449,607	112%	2,396,505	70%	4,347,160	73%	11,581,921	56%	11,780,453	49%	3,651,407	70%	10,831,982	56%
委託費	917,471	6%	1,652,802	7%	373,260	4%	930,317	6%	1,268,592	20%	684,186	22%	793,804	23%	1,194,549	20%	2,061,028	10%	2,606,130	11%	863,504	17%	1,970,182	10%
設備関係費	1,793,080	11%	3,555,980	15%	970,822	10%	1,834,967	11%	1,157,816	18%	815,245	26%	399,527	12%	1,066,416	18%	2,710,682	13%	3,452,302	14%	579,792	11%	2,539,102	13%
その他医業費用	904,954	5%	1,165,047	5%	1,190,589	12%	920,489	6%	647,825	10%	364,123	12%	339,620	10%	604,109	10%	1,415,500	7%	1,204,545	5%	557,846	11%	1,324,291	7%
収支差額	2,591,713	16%	397,674	2%	-82,914	-1%	2,454,571	15%	-2,150,804	-34%	-2,433,062	-79%	-779,882	-23%	-2,026,541	-34%	176,970	1%	1,602,834	7%	-819,445	-16%	143,655	1%
医業外収益	1,326,764	8%	1,105,945	5%	265,908	3%	1,294,762	8%	238,876	4%	196,401	6%	77,847	2%	220,842	4%	1,346,216	7%	873,747	4%	134,962	3%	1,209,815	6%
医業外費用	811,922	5%	569,654	2%	96,847	1%	787,130	5%	119,224	2%	112,862	4%	33,034	1%	110,316	2%	803,922	4%	442,385	2%	53,072	1%	716,382	4%
総収支差額	3,106,555	19%	933,965	4%	86,147	1%	2,962,204	18%	-2,031,152	-32%	-2,349,523	-76%	-735,069	-22%	-1,916,015	-32%	719,265	3%	2,034,196	9%	-737,555	-14%	637,088	3%
病院数	82		3		2		87		94		5		11		110		99		5		11		115	
平均入院延べ患者数	313		381		198		312										257		228		37		235	
平均外来延べ患者数									883		488		837		860		903		683		837		887	

(17) 放射線科

	入院								外来								入院外来							
	DPC対象		DPC準備		DPC以外		合計		DPC対象		DPC準備		DPC以外		合計		DPC対象		DPC準備		DPC以外		合計	
	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)
医業収益	8,126,383	100%	-	-	-	-	8,126,383	100%	9,937,453	100%	3,425,493	100%	764,486	100%	9,338,562	100%	13,530,845	100%	4,848,906	100%	764,486	100%	12,710,102	100%
医業費用	4,673,824	58%	-	-	-	-	4,673,824	58%	10,443,990	105%	7,912,713	231%	966,161	126%	10,072,083	108%	12,437,459	92%	9,541,430	197%	966,161	126%	11,991,950	94%
材料費	644,778	8%	-	-	-	-	644,778	8%	1,113,728	11%	341,704	10%	34,816	5%	1,042,928	11%	1,593,209	12%	880,843	18%	34,816	5%	1,513,702	12%
給与費	3,204,338	39%	-	-	-	-	3,204,338	39%	6,924,459	70%	5,532,726	162%	548,928	72%	6,692,580	72%	8,317,182	61%	6,605,955	136%	548,928	72%	8,030,365	63%
委託費	335,867	4%	-	-	-	-	335,867	4%	922,642	9%	441,508	13%	108,123	14%	875,175	9%	978,092	7%	445,635	9%	108,123	14%	925,684	7%
設備関係費	305,445	4%	-	-	-	-	305,445	4%	901,240	9%	1,145,441	33%	139,333	18%	897,677	10%	954,849	7%	1,145,441	24%	139,333	18%	946,776	7%
その他医業費用	183,397	2%	-	-	-	-	183,397	2%	581,921	6%	451,334	13%	134,961	18%	563,723	6%	594,127	4%	463,555	10%	134,961	18%	575,423	5%
収支差額	3,452,558	42%	-	-	-	-	3,452,558	42%	-506,537	-5%	-4,487,221	-131%	-201,675	-26%	-733,521	-8%	1,093,386	8%	-4,692,524	-97%	-201,675	-26%	718,152	6%
医業外収益	152,743	2%	-	-	-	-	152,743	2%	397,134	4%	481,351	14%	782	0%	392,762	4%	324,294	2%	481,351	10%	782	0%	325,940	3%
医業外費用	165,055	2%	-	-	-	-	165,055	2%	235,082	2%	155,584	5%	124	0%	224,877	2%	216,140	2%	155,584	3%	124	0%	207,393	2%
総収支差額	3,440,246	42%	-	-	-	-	3,440,246	42%	-344,485	-3%	-4,161,453	-121%	-201,017	-26%	-565,637	-6%	1,201,540	9%	-4,366,757	-90%	-201,017	-26%	836,700	7%
病院数	14		0		0		14		78		5		2		85		77		5		2		84	
平均入院延べ患者数	82		-		-		82										13		0		0		12	
平均外来延べ患者数									477		162		42		448		516		162		42		484	

5. 収支計算結果（主要なレセプト診療科別、病床規模別）

(1) 内科

	入院								外来								入院外来							
	199床以下		200～499床		500床以上		合計		199床以下		200～499床		500床以上		合計		199床以下		200～499床		500床以上		合計	
	金額(円)	構成比	金額(円)	構成比	金額(円)	構成比	金額(円)	構成比	金額(円)	構成比	金額(円)	構成比	金額(円)	構成比	金額(円)	構成比	金額(円)	構成比	金額(円)	構成比	金額(円)	構成比	金額(円)	構成比
医業収益	47,331,050	100%	106,554,786	100%	186,177,995	100%	101,658,546	100%	41,315,134	100%	67,019,119	100%	137,280,468	100%	72,981,967	100%	89,494,905	100%	172,250,259	100%	322,729,702	100%	176,102,255	100%
医業費用	48,999,312	104%	110,378,702	104%	202,387,050	109%	107,073,004	105%	35,185,166	85%	62,060,330	93%	131,623,068	96%	67,533,330	93%	85,704,259	96%	169,928,611	99%	333,913,265	103%	175,927,607	100%
材料費	7,407,827	16%	24,197,286	23%	59,214,734	32%	25,129,476	25%	8,233,019	20%	19,427,313	29%	55,109,090	40%	23,016,601	32%	15,817,730	18%	42,596,502	25%	114,460,613	35%	48,288,476	27%
給与費	30,055,325	64%	61,699,223	58%	102,127,940	55%	58,688,814	58%	19,686,706	48%	29,376,203	44%	50,789,694	37%	30,633,486	42%	50,708,735	57%	89,982,514	52%	152,943,315	47%	90,188,734	51%
委託費	2,574,934	5%	6,257,690	6%	11,076,635	6%	5,928,552	6%	2,568,173	6%	5,473,244	8%	10,915,265	8%	5,659,209	8%	5,135,175	6%	11,417,273	7%	21,892,550	7%	11,527,826	7%
設備関係費	5,318,943	11%	11,042,455	10%	19,705,410	11%	10,749,745	11%	2,600,188	6%	4,748,249	7%	9,295,371	7%	4,987,917	7%	8,190,872	9%	15,557,309	9%	29,089,580	9%	15,926,554	9%
その他医業費用	3,642,283	8%	7,182,048	7%	10,262,331	6%	6,576,417	6%	2,097,079	5%	3,035,320	5%	5,513,649	4%	3,236,116	4%	5,851,747	7%	10,375,013	6%	15,527,207	5%	9,996,016	6%
収支差額	-1,668,262	-4%	-3,823,916	-4%	-16,209,055	-9%	-5,414,459	-5%	6,129,969	15%	4,958,790	7%	5,657,400	4%	5,448,637	7%	3,790,646	4%	2,321,648	1%	-11,183,562	-3%	174,648	0%
医業外収益	2,073,488	4%	4,990,822	5%	14,486,933	8%	5,788,839	6%	616,530	1%	907,789	1%	2,181,548	2%	1,068,616	1%	2,423,828	3%	5,472,472	3%	15,122,682	5%	6,402,283	4%
医業外費用	1,074,375	2%	2,705,993	3%	6,434,403	3%	2,857,247	3%	343,075	1%	608,532	1%	954,189	1%	595,919	1%	1,131,927	1%	3,261,336	2%	6,750,907	2%	3,287,072	2%
総収支差額	-669,149	-1%	-1,539,087	-1%	-8,156,525	-4%	-2,482,867	-2%	6,403,424	15%	5,258,046	8%	6,884,759	5%	5,921,335	8%	5,082,547	6%	4,532,784	3%	-2,811,787	-1%	3,289,859	2%
病院数	59		85		33		177		51		85		33		169		52		87		33		172	
平均入院延べ患者数	1,479		2,469		3,614		2,353		2,537		3,712		5,881		3,781		1,543		2,431		3,469		2,362	
平均外来延べ患者数																	2,472		3,606		5,893		3,702	

(2) 精神科

	入院								外来								入院外来							
	199床以下		200～499床		500床以上		合計		199床以下		200～499床		500床以上		合計		199床以下		200～499床		500床以上		合計	
	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)
医業収益	-	-	30,967,558	100%	23,041,575	100%	27,400,865	100%	4,061,022	100%	6,288,974	100%	8,733,321	100%	7,270,053	100%	3,869,321	100%	20,318,552	100%	20,069,732	100%	18,947,957	100%
医業費用	-	-	37,133,147	120%	30,203,562	131%	34,014,834	124%	5,811,819	143%	8,281,998	132%	13,407,499	154%	10,476,800	144%	5,572,189	144%	25,030,520	123%	28,690,574	143%	25,082,210	132%
材料費	-	-	3,755,714	12%	2,931,646	13%	3,384,884	12%	650,880	16%	1,127,681	18%	2,058,021	24%	1,524,287	21%	1,026,766	27%	3,106,392	15%	3,381,848	17%	3,062,960	16%
給与費	-	-	22,805,300	74%	17,304,477	75%	20,329,930	74%	3,696,952	91%	4,661,310	74%	6,975,560	80%	5,661,736	78%	3,314,308	86%	14,819,163	73%	15,900,554	79%	14,391,686	76%
委託費	-	-	3,112,220	10%	2,229,692	10%	2,715,082	10%	668,012	16%	1,000,106	16%	1,761,741	20%	1,328,433	18%	510,041	13%	2,375,306	12%	2,950,105	15%	2,475,008	13%
設備関係費	-	-	4,849,887	16%	5,656,901	25%	5,213,043	19%	517,996	13%	1,003,245	16%	1,829,966	21%	1,351,831	19%	412,392	11%	3,084,907	15%	4,604,991	23%	3,522,441	19%
その他医業費用	-	-	2,610,024	8%	2,080,847	9%	2,371,895	9%	277,979	7%	489,656	8%	782,211	9%	610,514	8%	308,682	8%	1,644,752	8%	1,853,076	9%	1,630,114	9%
収支差額	-	-	-6,165,589	-20%	-7,161,988	-31%	-6,613,968	-24%	-1,750,797	-43%	-1,993,025	-32%	-4,674,178	-54%	-3,206,747	-44%	-1,702,868	-44%	-4,711,968	-23%	-8,620,842	-43%	-6,134,253	-32%
医業外収益	-	-	3,752,006	12%	3,502,038	15%	3,639,521	13%	120,143	3%	145,347	2%	420,661	5%	269,958	4%	96,345	2%	1,764,382	9%	2,307,397	11%	1,865,809	10%
医業外費用	-	-	2,342,829	8%	2,211,043	10%	2,283,525	8%	97,179	2%	98,010	2%	169,465	2%	130,708	2%	75,508	2%	1,177,099	6%	1,204,120	6%	1,103,793	6%
総収支差額	-	-	-4,756,411	-15%	-5,870,993	-25%	-5,257,973	-19%	-1,727,832	-43%	-1,945,688	-31%	-4,422,981	-51%	-3,067,498	-42%	-1,682,031	-43%	-4,124,684	-20%	-7,517,564	-37%	-5,372,237	-28%
病院数	0		11		9		20		3		23		22		48		4		26		22		52	
平均入院延べ患者数	-		1,521		910		1,246		649		978		1,106		1,016		0		640		428		501	
平均外来延べ患者数																	524		970		1,134		1,005	

(3) 神経内科

	入院								外来								入院外来							
	199床以下		200~499床		500床以上		合計		199床以下		200~499床		500床以上		合計		199床以下		200~499床		500床以上		合計	
	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)
医業収益	26,054,119	100%	30,679,729	100%	38,884,083	100%	33,565,700	100%	4,836,273	100%	5,786,591	100%	14,812,321	100%	8,399,263	100%	17,118,935	100%	28,720,423	100%	50,225,584	100%	34,204,505	100%
医業費用	29,511,567	113%	31,601,224	103%	43,436,010	112%	36,262,369	108%	5,457,602	113%	7,050,409	122%	14,746,745	100%	9,152,059	109%	18,918,688	111%	30,463,626	106%	54,258,184	108%	36,757,054	107%
材料費	5,262,980	20%	4,242,189	14%	7,534,518	19%	5,713,020	17%	1,228,872	25%	1,567,020	27%	4,293,606	29%	2,348,047	28%	3,672,438	21%	4,589,510	16%	12,406,173	25%	7,159,015	21%
給与費	18,183,923	70%	19,542,905	64%	25,611,975	66%	21,901,979	65%	3,219,044	67%	3,608,691	62%	6,596,292	45%	4,461,400	53%	11,458,296	67%	18,183,383	63%	29,181,774	58%	20,849,870	61%
委託費	1,510,899	6%	1,802,635	6%	2,528,845	7%	2,070,881	6%	440,357	9%	725,964	13%	1,541,853	10%	929,929	11%	1,186,374	7%	2,108,701	7%	3,631,767	7%	2,479,524	7%
設備関係費	2,727,065	10%	3,653,495	12%	5,037,467	13%	4,124,436	12%	311,395	6%	686,335	12%	1,447,292	10%	859,057	10%	1,519,223	9%	3,389,528	12%	5,807,862	12%	3,907,464	11%
その他医業費用	1,826,699	7%	2,360,000	8%	2,723,205	7%	2,452,052	7%	257,933	5%	462,399	8%	867,703	6%	553,626	7%	1,082,357	6%	2,192,505	8%	3,230,608	6%	2,361,182	7%
収支差額	-3,457,447	-13%	-921,495	-3%	-4,551,927	-12%	-2,696,668	-8%	-621,328	-13%	-1,263,818	-22%	65,575	0%	-752,796	-9%	-1,799,753	-11%	-1,743,203	-6%	-4,032,600	-8%	-2,552,549	-7%
医業外収益	761,819	3%	1,418,962	5%	3,330,940	9%	2,137,263	6%	66,529	1%	75,504	1%	282,948	2%	137,628	2%	404,802	2%	1,120,456	4%	3,152,837	6%	1,705,221	5%
医業外費用	361,337	1%	756,357	2%	1,958,613	5%	1,210,004	4%	24,252	1%	38,447	1%	109,147	1%	57,824	1%	183,810	1%	597,215	2%	1,881,888	4%	973,649	3%
総収支差額	-3,056,965	-12%	-258,890	-1%	-3,179,601	-8%	-1,769,409	-5%	-579,052	-12%	-1,226,762	-21%	239,377	2%	-672,992	-8%	-1,578,761	-9%	-1,219,963	-4%	-2,761,651	-5%	-1,820,978	-5%
病院数	5		22		19		46		10		33		19		62		11		30		22		63	
平均入院延べ患者数	694		820		884		833		384		538		1,001		655		315		602		772		611	
平均外来延べ患者数																	373		543		973		664	

(4) 呼吸器科

	入院								外来								入院外来							
	199床以下		200~499床		500床以上		合計		199床以下		200~499床		500床以上		合計		199床以下		200~499床		500床以上		合計	
	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)
医業収益	12,006,461	100%	40,962,099	100%	59,787,110	100%	48,648,354	100%	6,158,790	100%	15,134,984	100%	35,966,632	100%	21,810,448	100%	16,749,427	100%	50,214,439	100%	90,214,273	100%	61,863,313	100%
医業費用	12,006,924	100%	43,206,282	105%	67,194,022	112%	53,292,650	110%	5,856,515	95%	13,645,398	90%	32,463,069	90%	19,717,686	90%	17,374,832	104%	49,454,567	98%	93,685,831	104%	62,998,767	102%
材料費	2,717,657	23%	9,274,307	23%	15,073,623	25%	11,763,376	24%	1,815,657	29%	4,178,605	28%	15,140,747	42%	8,003,175	37%	3,708,889	22%	12,056,658	24%	28,197,608	31%	17,451,380	28%
給与費	7,185,115	60%	22,772,988	56%	36,673,178	61%	28,745,498	59%	2,788,390	45%	6,505,892	43%	11,322,567	31%	7,832,515	36%	9,491,331	57%	25,457,742	51%	45,012,769	50%	31,205,640	50%
委託費	646,428	5%	2,537,021	6%	3,528,091	6%	2,922,897	6%	314,000	5%	1,206,497	8%	2,241,658	6%	1,479,247	7%	840,955	5%	3,357,479	7%	5,456,343	6%	3,866,334	6%
設備関係費	786,958	7%	5,566,949	14%	7,881,265	13%	6,449,309	13%	492,481	8%	1,104,474	7%	2,292,957	6%	1,472,129	7%	2,142,737	13%	5,462,064	11%	9,847,720	11%	6,786,362	11%
その他医業費用	670,766	6%	3,055,016	7%	4,037,865	7%	3,411,571	7%	445,987	7%	649,930	4%	1,465,140	4%	930,620	4%	1,190,920	7%	3,120,625	6%	5,171,390	6%	3,689,051	6%
収支差額	-463	0%	-2,244,183	-5%	-7,406,911	-12%	-4,644,296	-10%	302,275	5%	1,489,586	10%	3,503,563	10%	2,092,763	10%	-625,405	-4%	759,872	2%	-3,471,558	-4%	-1,135,454	-2%
医業外収益	343,666	3%	2,354,787	6%	3,568,023	6%	2,842,716	6%	54,326	1%	117,151	1%	293,300	1%	175,325	1%	202,624	1%	1,936,260	4%	3,581,398	4%	2,367,269	4%
医業外費用	111,685	1%	2,384,153	6%	2,950,238	5%	2,543,401	5%	16,038	0%	91,637	1%	266,339	1%	147,578	1%	208,620	1%	1,889,342	4%	3,028,857	3%	2,123,280	3%
総収支差額	231,518	2%	-2,273,549	-6%	-6,789,126	-11%	-4,344,981	-9%	340,562	6%	1,515,100	10%	3,530,524	10%	2,120,510	10%	-631,401	-4%	806,790	2%	-2,919,018	-3%	-891,466	-1%
病院数	2		18		19		39		7		26		20		53		7		24		21		52	
平均入院延べ患者数	297		985		1,387		1,146		231		874		1,288		945		124		786		1,297		904	
平均外来延べ患者数																	359		887		1,199		942	

(5) 消化器科

	入院								外来								入院外来							
	199床以下		200~499床		500床以上		合計		199床以下		200~499床		500床以上		合計		199床以下		200~499床		500床以上		合計	
	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)																		
医業収益	32,672,058	100%	61,087,488	100%	86,868,447	100%	65,804,601	100%	18,846,749	100%	26,823,629	100%	42,084,221	100%	30,936,878	100%	45,755,067	100%	86,788,371	100%	123,839,789	100%	90,755,748	100%
医業費用	31,073,343	95%	60,989,541	100%	89,370,658	103%	66,409,918	101%	18,332,687	97%	26,133,571	97%	40,290,346	96%	29,880,385	97%	46,241,724	101%	85,820,715	99%	124,195,893	100%	90,513,904	100%
材料費	5,640,836	17%	13,383,624	22%	18,393,042	21%	13,929,946	21%	3,290,218	17%	8,404,949	31%	14,407,259	34%	9,682,935	31%	8,240,653	18%	23,346,986	27%	31,641,250	26%	23,050,977	25%
給与費	18,351,533	56%	32,762,470	54%	50,994,665	59%	37,045,785	56%	10,199,495	54%	11,105,651	41%	16,037,100	38%	12,722,145	41%	26,585,531	58%	41,696,703	48%	63,997,534	52%	46,001,884	51%
委託費	1,291,522	4%	3,561,018	6%	5,250,632	6%	3,802,294	6%	2,030,444	11%	2,724,302	10%	4,357,670	10%	3,192,037	10%	3,060,944	7%	6,090,204	7%	9,213,973	7%	6,510,733	7%
設備関係費	3,333,266	10%	7,208,706	12%	9,677,582	11%	7,468,054	11%	1,492,311	8%	2,294,645	9%	3,261,163	8%	2,504,086	8%	4,595,889	10%	9,248,287	11%	12,381,986	10%	9,347,451	10%
その他医業費用	2,456,186	8%	4,073,722	7%	5,054,738	6%	4,163,838	6%	1,320,219	7%	1,604,024	6%	2,227,154	5%	1,779,182	6%	3,758,707	8%	5,438,536	6%	6,961,150	6%	5,602,858	6%
収支差額	1,598,715	5%	97,947	0%	-2,502,212	-3%	-605,316	-1%	514,062	3%	690,058	3%	1,793,875	4%	1,056,493	3%	-486,657	-1%	967,656	1%	-356,104	0%	241,844	0%
医業外収益	596,040	2%	3,502,326	6%	5,526,208	6%	3,760,035	6%	375,888	2%	287,953	1%	619,047	1%	422,054	1%	1,762,577	4%	3,426,847	4%	5,868,851	5%	3,896,366	4%
医業外費用	312,054	1%	2,553,645	4%	3,058,947	4%	2,365,324	4%	80,706	0%	141,581	1%	347,507	1%	205,123	1%	384,169	1%	2,476,544	3%	3,243,500	3%	2,310,069	3%
総収支差額	1,882,701	6%	1,046,628	2%	-34,950	0%	789,395	1%	809,244	4%	836,430	3%	2,065,416	5%	1,273,424	4%	891,751	2%	1,917,960	2%	2,269,247	2%	1,828,141	2%
病院数	10		28		22		60		11		30		23		64		14		33		23		70	
平均入院延べ患者数	700		1,346		1,825		1,414										686		1,215		1,746		1,284	
平均外来延べ患者数									1,547		2,044		2,227		2,024		1,330		1,982		2,136		1,903	

(6) 循環器科

	入院								外来								入院外来							
	199床以下		200~499床		500床以上		合計		199床以下		200~499床		500床以上		合計		199床以下		200~499床		500床以上		合計	
	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)
医業収益	45,918,670	100%	56,205,109	100%	162,560,786	100%	85,192,605	100%	16,967,580	100%	12,031,444	100%	37,902,217	100%	20,356,909	100%	54,739,845	100%	58,002,942	100%	188,620,328	100%	93,210,173	100%
医業費用	46,205,107	101%	56,950,338	101%	162,978,507	100%	85,735,386	101%	15,748,356	93%	12,902,011	107%	34,713,057	92%	19,552,120	96%	54,792,274	100%	60,860,898	105%	187,720,477	100%	94,322,049	101%
材料費	20,251,385	44%	27,889,835	50%	89,751,141	55%	44,368,270	52%	3,841,922	23%	2,564,889	21%	10,839,267	29%	5,143,036	25%	21,286,134	39%	25,457,705	44%	95,917,241	51%	43,839,938	47%
給与費	18,083,769	39%	20,651,363	37%	53,028,633	33%	29,605,985	35%	8,027,048	47%	6,908,969	57%	15,908,672	42%	9,637,131	47%	23,170,763	42%	24,813,566	43%	65,634,213	35%	35,659,013	38%
委託費	1,370,305	3%	2,004,525	4%	5,003,113	3%	2,742,366	3%	1,249,908	7%	1,431,290	12%	3,703,311	10%	1,989,981	10%	2,463,854	5%	3,184,200	5%	8,255,908	4%	4,401,136	5%
設備関係費	4,087,061	9%	3,982,074	7%	10,089,781	6%	5,807,292	7%	1,617,822	10%	1,224,183	10%	2,714,671	7%	1,734,481	9%	4,742,254	9%	4,625,062	8%	11,658,862	6%	6,595,055	7%
その他医業費用	2,412,588	5%	2,422,542	4%	5,105,839	3%	3,211,474	4%	1,011,656	6%	772,680	6%	1,547,137	4%	1,047,491	5%	3,129,269	6%	2,780,365	5%	6,254,253	3%	3,826,907	4%
収支差額	-286,437	-1%	-745,229	-1%	-417,721	0%	-542,781	-1%	1,219,225	7%	-870,567	-7%	3,189,160	8%	804,789	4%	-52,429	0%	-2,857,956	-5%	899,851	0%	-1,111,876	-1%
医業外収益	1,003,670	2%	1,349,449	2%	6,187,331	4%	2,696,209	3%	98,802	1%	173,154	1%	448,580	1%	226,194	1%	828,783	2%	1,322,713	2%	6,243,883	3%	2,555,376	3%
医業外費用	513,451	1%	790,663	1%	3,167,210	2%	1,427,468	2%	46,249	0%	88,277	1%	274,748	1%	126,517	1%	272,095	0%	780,061	1%	3,255,017	2%	1,334,356	1%
総収支差額	203,782	0%	-186,442	0%	2,602,400	2%	725,960	1%	1,271,778	7%	-785,691	-7%	3,362,992	9%	904,465	4%	504,260	1%	-2,315,304	-4%	3,888,718	2%	109,144	0%
病院数	18		37		23		78		23		37		22		82		22		41		24		87	
平均入院延べ患者数	649		737		1,427		920										532		634		1,345		804	
平均外来延べ患者数									1,169		1,084		2,104		1,382		1,169		1,118		2,005		1,376	

(7) 小児科

	入院								外来								入院外来							
	199床以下		200~499床		500床以上		合計		199床以下		200~499床		500床以上		合計		199床以下		200~499床		500床以上		合計	
	金額(円)	構成比(%)																						
医業収益	31,333,648	100%	42,763,525	100%	57,966,897	100%	46,820,023	100%	8,903,845	100%	12,957,213	100%	21,286,902	100%	14,473,247	100%	28,205,855	100%	50,624,491	100%	81,461,134	100%	56,255,717	100%
医業費用	35,280,468	113%	37,573,284	88%	58,551,336	101%	44,479,145	95%	12,242,462	137%	16,305,626	126%	25,765,891	121%	18,129,035	125%	34,457,146	122%	49,624,130	98%	87,570,212	107%	58,416,689	104%
材料費	3,769,712	12%	3,976,451	9%	6,847,024	12%	4,931,817	11%	2,132,478	24%	4,107,403	32%	8,828,264	41%	5,027,225	35%	4,684,563	17%	7,710,277	15%	17,365,179	21%	10,072,433	18%
給与費	24,308,588	78%	24,401,479	57%	38,579,305	67%	29,210,168	62%	7,117,478	80%	8,096,741	62%	10,946,429	51%	8,692,008	60%	22,344,789	79%	29,709,216	59%	50,478,067	62%	34,662,133	62%
委託費	1,193,355	4%	2,032,723	5%	3,141,809	5%	2,328,105	5%	930,746	10%	1,574,244	12%	2,439,202	11%	1,689,814	12%	1,659,116	6%	3,345,000	7%	5,634,612	7%	3,759,921	7%
設備関係費	4,078,529	13%	4,494,688	11%	6,685,457	12%	5,198,720	11%	1,158,601	13%	1,667,826	13%	2,278,265	11%	1,739,032	12%	3,623,741	13%	5,594,416	11%	9,364,919	11%	6,398,545	11%
その他医業費用	1,930,284	6%	2,667,943	6%	3,297,741	6%	2,810,335	6%	903,158	10%	859,413	7%	1,273,731	6%	980,956	7%	2,144,936	8%	3,265,221	6%	4,727,435	6%	3,523,657	6%
収支差額	-3,946,821	-13%	5,190,241	12%	-584,439	-1%	2,340,878	5%	-3,338,617	-37%	-3,348,412	-26%	-4,478,989	-21%	-3,655,788	-25%	-6,251,291	-22%	1,000,361	2%	-6,109,078	-7%	-2,160,973	-4%
医業外収益	1,356,937	4%	3,774,589	9%	6,200,304	11%	4,364,138	9%	272,866	3%	376,804	3%	544,195	3%	403,043	3%	1,044,997	4%	3,623,893	7%	6,741,561	8%	4,146,379	7%
医業外費用	1,421,990	5%	1,220,062	3%	2,693,257	5%	1,740,267	4%	162,961	2%	153,143	1%	248,706	1%	181,126	1%	944,425	3%	1,229,061	2%	2,951,733	4%	1,688,812	3%
総収支差額	-4,011,874	-13%	7,744,768	18%	2,922,608	5%	4,964,748	11%	-3,228,712	-36%	-3,124,751	-24%	-4,183,499	-20%	-3,433,872	-24%	-6,150,718	-22%	3,395,193	7%	-2,319,249	-3%	296,594	1%
病院数	10		58		35		103		22		63		32		117		18		67		35		120	
平均入院延べ患者数	489		834		940		837										293		726		940		723	
平均外来延べ患者数									1,053		1,238		1,453		1,262		1,158		1,229		1,526		1,305	

(8) 外科

	入院								外来								入院外来							
	199床以下		200~499床		500床以上		合計		199床以下		200~499床		500床以上		合計		199床以下		200~499床		500床以上		合計	
	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)
医業収益	29,574,014	100%	62,762,316	100%	127,744,035	100%	69,952,053	100%	9,879,106	100%	22,601,542	100%	49,911,043	100%	25,049,870	100%	38,329,878	100%	84,553,271	100%	178,016,899	100%	94,866,394	100%
医業費用	26,114,666	88%	53,570,091	85%	106,872,917	84%	59,412,219	85%	12,856,242	130%	23,970,413	106%	50,375,664	101%	26,647,328	106%	39,298,964	103%	75,827,614	90%	159,310,412	89%	86,135,340	91%
材料費	5,001,785	17%	11,168,684	18%	24,245,765	19%	12,737,928	18%	3,199,653	32%	9,443,557	42%	23,878,907	48%	10,863,172	43%	8,198,682	21%	20,311,156	24%	49,739,674	28%	24,120,738	25%
給与費	15,188,896	51%	30,660,568	49%	59,424,977	47%	33,656,493	48%	6,962,011	70%	9,273,026	41%	16,082,490	32%	10,108,176	40%	22,371,330	58%	38,935,881	46%	75,919,190	43%	43,414,242	46%
委託費	1,171,092	4%	2,740,805	4%	6,102,746	5%	3,147,992	5%	815,196	8%	1,892,702	8%	4,032,032	8%	2,063,398	8%	2,021,197	5%	4,485,379	5%	10,055,305	6%	5,166,884	5%
設備関係費	2,696,864	9%	5,557,680	9%	11,197,281	9%	6,186,323	9%	1,081,389	11%	2,068,468	9%	3,894,216	8%	2,196,531	9%	3,867,084	10%	7,464,168	9%	15,112,607	8%	8,350,853	9%
その他医業費用	2,056,229	7%	3,442,353	5%	5,902,149	5%	3,683,484	5%	797,993	8%	1,292,659	6%	2,488,020	5%	1,416,052	6%	2,840,672	7%	4,631,030	5%	8,483,637	5%	5,082,623	5%
収支差額	3,459,348	12%	9,192,225	15%	20,871,118	16%	10,539,833	15%	-2,977,136	-30%	-1,368,870	-6%	-464,621	-1%	-1,597,458	-6%	-969,087	-3%	8,725,657	10%	18,706,487	11%	8,731,054	9%
医業外収益	751,611	3%	2,202,835	4%	7,530,159	6%	3,095,694	4%	191,152	2%	477,194	2%	707,734	1%	451,260	2%	962,130	3%	2,954,043	3%	8,230,738	5%	3,678,558	4%
医業外費用	265,794	1%	1,233,071	2%	3,811,145	3%	1,601,827	2%	81,364	1%	350,366	2%	277,682	1%	264,842	1%	372,644	1%	1,896,385	2%	4,179,535	2%	2,057,442	2%
総収支差額	3,945,165	13%	10,161,989	16%	24,590,132	19%	12,033,700	17%	-2,867,348	-29%	-1,242,042	-5%	-34,569	0%	-1,411,041	-6%	-379,601	-1%	9,783,315	12%	22,757,690	13%	10,352,170	11%
病院数	38		84		37		159		42		85		34		161		38		90		37		165	
平均入院延べ患者数	638		1,065		1,837		1,143										633		1,022		1,837		1,115	
平均外来延べ患者数									727		1,279		2,125		1,314		756		1,214		2,126		1,313	

(9) 整形外科

	入院								外来								入院外来							
	199床以下		200~499床		500床以上		合計		199床以下		200~499床		500床以上		合計		199床以下		200~499床		500床以上		合計	
	金額(円)	構成比 (%)	金額(円)	構成比 (%)	金額(円)	構成比 (%)																		
医業収益	45,999,967	100%	62,689,349	100%	91,144,313	100%	63,979,122	100%	11,163,447	100%	11,486,423	100%	16,666,354	100%	12,364,565	100%	56,411,088	100%	74,195,952	100%	110,854,649	100%	76,249,269	100%
医業費用	45,072,339	98%	59,874,200	96%	91,454,554	100%	62,371,913	97%	13,584,476	122%	16,040,773	140%	23,287,611	140%	16,605,263	134%	56,264,932	100%	76,032,927	102%	118,262,992	107%	78,620,416	103%
材料費	10,672,384	23%	18,659,841	30%	29,902,961	33%	18,770,199	29%	1,968,854	18%	2,667,204	23%	4,184,573	25%	2,724,428	22%	12,069,575	21%	21,899,948	30%	37,072,772	33%	21,987,843	29%
給与費	25,315,679	55%	29,506,301	47%	43,249,374	47%	31,238,303	49%	7,835,059	70%	8,332,368	73%	11,528,785	69%	8,775,523	71%	31,911,364	57%	37,445,307	50%	54,561,756	49%	39,258,788	51%
委託費	2,134,226	5%	2,812,608	4%	4,743,905	5%	3,030,361	5%	1,364,625	12%	2,008,667	17%	3,217,767	19%	2,025,255	16%	3,387,543	6%	4,815,495	6%	8,226,536	7%	5,076,569	7%
設備関係費	4,161,419	9%	5,455,891	9%	8,918,154	10%	5,823,812	9%	1,423,705	13%	1,845,254	16%	2,820,167	17%	1,891,013	15%	5,375,617	10%	7,262,075	10%	12,155,989	11%	7,686,716	10%
その他医業費用	2,788,631	6%	3,439,559	5%	4,640,160	5%	3,509,239	5%	992,232	9%	1,187,279	10%	1,536,320	9%	1,189,045	10%	3,520,833	6%	4,610,103	6%	6,245,938	6%	4,610,500	6%
収支差額	927,628	2%	2,815,149	4%	-310,241	0%	1,607,209	3%	-2,421,029	-22%	-4,554,350	-40%	-6,621,258	-40%	-4,240,699	-34%	146,156	0%	-1,836,975	-2%	-7,408,343	-7%	-2,371,147	-3%
医業外収益	1,029,670	2%	1,978,585	3%	6,036,954	7%	2,572,755	4%	171,894	2%	260,599	2%	478,553	3%	272,664	2%	1,092,705	2%	2,226,527	3%	6,438,000	6%	2,743,022	4%
医業外費用	465,726	1%	1,238,228	2%	2,449,050	3%	1,275,247	2%	83,095	1%	234,134	2%	252,834	2%	187,653	2%	541,215	1%	1,446,472	2%	2,840,802	3%	1,453,969	2%
総収支差額	1,491,571	3%	3,555,506	6%	3,277,664	4%	2,904,717	5%	-2,332,230	-21%	-4,527,885	-39%	-6,395,539	-38%	-4,155,688	-34%	697,647	1%	-1,056,920	-1%	-3,811,145	-3%	-1,082,094	-1%
病院数	47		82		35		164		54		78		31		163		54		85		36		175	
平均入院延べ患者数	1,039		1,219		1,580		1,244		975		1,171		1,554		1,190		1,561		1,624		1,554		1,190	
平均外来延べ患者数									1,555		1,699		2,014		1,711		1,561		1,624		2,124		1,707	

(10) 脳神経外科

	入院								外来								入院外来							
	199床以下		200~499床		500床以上		合計		199床以下		200~499床		500床以上		合計		199床以下		200~499床		500床以上		合計	
	金額(円)	構成比 (%)	金額(円)	構成比 (%)	金額(円)	構成比 (%)	金額(円)	構成比 (%)	金額(円)	構成比 (%)	金額(円)	構成比 (%)	金額(円)	構成比 (%)	金額(円)	構成比 (%)								
医業収益	62,518,795	100%	41,897,882	100%	77,720,383	100%	57,382,539	100%	13,142,422	100%	5,968,395	100%	10,666,284	100%	8,774,736	100%	64,035,836	100%	45,212,430	100%	84,593,533	100%	60,573,074	100%
医業費用	57,329,105	92%	38,656,210	92%	71,589,773	92%	52,839,742	92%	12,598,484	96%	6,959,332	117%	11,160,765	105%	9,310,589	106%	60,211,889	94%	43,316,320	96%	81,077,264	96%	57,812,216	95%
材料費	11,548,552	18%	6,710,769	16%	18,476,393	24%	11,441,178	20%	742,488	6%	1,013,689	17%	2,394,060	22%	1,352,734	15%	10,844,424	17%	7,914,578	18%	20,442,528	24%	12,183,853	20%
給与費	32,846,449	53%	23,227,516	55%	38,299,900	49%	29,915,853	52%	8,263,062	63%	3,990,421	67%	5,599,743	52%	5,322,195	61%	35,279,049	55%	25,343,163	56%	42,951,000	51%	32,517,844	54%
委託費	2,817,291	5%	1,910,931	5%	3,667,958	5%	2,651,129	5%	1,116,615	8%	686,360	11%	1,296,735	12%	948,560	11%	3,394,686	5%	2,478,482	5%	4,999,604	6%	3,403,550	6%
設備関係費	5,709,923	9%	4,141,499	10%	7,394,184	10%	5,491,678	10%	1,388,826	11%	744,553	12%	1,155,398	11%	993,422	11%	6,009,415	9%	4,602,688	10%	8,367,332	10%	5,991,831	10%
その他医業費用	4,406,889	7%	2,665,494	6%	3,751,338	5%	3,339,903	6%	1,087,492	8%	524,309	9%	714,830	7%	693,679	8%	4,684,316	7%	2,977,409	7%	4,316,799	5%	3,715,138	6%
収支差額	5,189,690	8%	3,241,672	8%	6,130,610	8%	4,542,798	8%	543,938	4%	-990,938	-17%	-494,481	-5%	-535,853	-6%	3,823,947	6%	1,896,110	4%	3,516,269	4%	2,760,858	5%
医業外収益	963,570	2%	2,257,838	5%	5,418,296	7%	3,052,102	5%	97,759	1%	143,336	2%	332,625	3%	188,117	2%	893,678	1%	2,319,352	5%	5,747,480	7%	3,038,024	5%
医業外費用	548,314	1%	903,834	2%	2,810,586	4%	1,461,147	3%	49,679	0%	56,007	1%	157,625	1%	83,749	1%	504,877	1%	900,176	2%	2,947,308	3%	1,421,384	2%
総収支差額	5,604,946	9%	4,595,677	11%	8,738,320	11%	6,133,753	11%	592,019	5%	-903,608	-15%	-319,481	-3%	-431,485	-5%	4,212,748	7%	3,315,285	7%	6,316,441	7%	4,377,498	7%
病院数	18		48		32		98		20		50		28		98		22		55		32		109	
平均入院延べ患者数	1,232		807		1,093		978		1,107		540		763		719		1,008		715		1,059		875	
平均外来延べ患者数																	1,034		591		801		742	

(11) 心臓血管外科

	入院								外来								入院外来							
	199床以下		200~499床		500床以上		合計		199床以下		200~499床		500床以上		合計		199床以下		200~499床		500床以上		合計	
	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)								
医業収益	45,683,062	100%	57,900,505	100%	81,284,760	100%	68,501,789	100%	3,208,240	100%	2,284,099	100%	3,664,673	100%	3,110,949	100%	40,945,792	100%	60,609,295	100%	81,737,620	100%	69,352,833	100%
医業費用	40,854,462	89%	49,895,283	86%	70,766,909	87%	59,523,880	87%	5,009,377	156%	3,164,367	139%	4,714,366	129%	4,175,082	134%	38,968,718	95%	53,767,409	89%	73,594,597	90%	62,344,078	90%
材料費	19,956,567	44%	25,861,446	45%	35,470,736	44%	30,138,869	44%	595,991	19%	388,458	17%	661,337	18%	554,428	18%	17,130,572	42%	26,732,690	44%	35,282,673	43%	30,103,652	43%
給与費	15,245,474	33%	17,536,493	30%	26,248,560	32%	21,687,971	32%	2,945,022	92%	1,799,472	79%	2,696,517	74%	2,392,348	77%	15,820,896	39%	19,581,009	32%	28,192,191	34%	23,577,191	34%
委託費	781,101	2%	1,461,995	3%	2,218,684	3%	1,779,545	3%	321,890	10%	421,188	18%	575,903	16%	493,149	16%	928,825	2%	1,855,612	3%	2,764,190	3%	2,223,351	3%
設備関係費	3,214,255	7%	3,039,740	5%	4,420,326	5%	3,745,615	5%	815,000	25%	329,707	14%	481,780	13%	459,919	15%	3,385,476	8%	3,370,720	6%	4,753,221	6%	4,075,187	6%
その他医業費用	1,657,066	4%	1,995,610	3%	2,408,603	3%	2,171,879	3%	331,474	10%	225,541	10%	298,829	8%	275,238	9%	1,702,950	4%	2,227,378	4%	2,602,322	3%	2,364,696	3%
収支差額	4,828,599	11%	8,005,221	14%	10,517,851	13%	8,977,909	13%	-1,801,137	-56%	-880,268	-39%	-1,049,693	-29%	-1,064,133	-34%	1,977,074	5%	6,841,886	11%	8,143,023	10%	7,008,754	10%
医業外収益	405,086	1%	2,465,751	4%	3,503,795	4%	2,800,785	4%	87,076	3%	92,757	4%	146,805	4%	120,856	4%	411,478	1%	2,596,233	4%	3,567,267	4%	2,867,801	4%
医業外費用	166,679	0%	509,022	1%	1,676,398	2%	1,062,143	2%	16,788	1%	37,438	2%	81,477	2%	58,698	2%	156,673	0%	552,457	1%	1,748,303	2%	1,120,265	2%
総収支差額	5,067,007	11%	9,961,951	17%	12,345,248	15%	10,716,551	16%	-1,730,849	-54%	-824,949	-36%	-984,364	-27%	-1,001,975	-32%	2,231,879	5%	8,885,662	15%	9,961,987	12%	8,756,290	13%
病院数	5		23		28		56		5		18		26		49		6		23		30		59	
平均入院延べ患者数	299		376		544		453		290		300		309		304		249		376		516		435	
平均外来延べ患者数																	260		272		354		312	

(12) 皮膚科

	入院								外来								入院外来							
	199床以下		200~499床		500床以上		合計		199床以下		200~499床		500床以上		合計		199床以下		200~499床		500床以上		合計	
	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)
医業収益	1,588,259	100%	4,064,230	100%	5,582,813	100%	4,638,841	100%	1,644,583	100%	3,349,452	100%	6,232,464	100%	3,898,662	100%	2,090,777	100%	5,978,657	100%	12,077,915	100%	7,324,189	100%
医業費用	2,226,587	140%	4,786,270	118%	6,575,909	118%	5,479,020	118%	3,215,114	195%	6,459,912	193%	11,406,445	183%	7,346,498	188%	3,945,340	189%	9,682,385	162%	19,055,673	158%	11,788,690	161%
材料費	178,698	11%	510,011	13%	1,145,671	21%	781,193	17%	238,885	15%	644,048	19%	1,685,935	27%	879,298	23%	307,359	15%	1,098,609	18%	3,267,606	27%	1,672,844	23%
給与費	1,657,376	104%	3,171,797	78%	3,925,765	70%	3,444,692	74%	2,042,551	124%	3,328,127	99%	5,230,149	84%	3,662,427	94%	2,553,492	122%	5,373,026	90%	9,597,062	79%	6,284,313	86%
委託費	95,534	6%	310,835	8%	390,568	7%	337,296	7%	329,639	20%	1,073,751	32%	1,973,781	32%	1,208,272	31%	384,242	18%	1,274,691	21%	2,483,259	21%	1,521,869	21%
設備関係費	181,002	11%	489,286	12%	738,662	13%	587,921	13%	362,905	22%	943,083	28%	1,744,889	28%	1,077,344	28%	430,751	21%	1,279,099	21%	2,547,648	21%	1,552,516	21%
その他医業費用	113,978	7%	304,340	7%	375,243	7%	327,919	7%	241,134	15%	470,903	14%	771,691	12%	519,156	13%	269,496	13%	656,960	11%	1,160,098	10%	757,148	10%
収支差額	-638,328	-40%	-722,040	-18%	-993,096	-18%	-840,179	-18%	-1,570,531	-95%	-3,110,461	-93%	-5,173,981	-83%	-3,447,837	-88%	-1,854,564	-89%	-3,703,727	-62%	-6,977,758	-58%	-4,464,501	-61%
医業外収益	29,525	2%	185,482	5%	465,920	8%	304,695	7%	48,798	3%	108,373	3%	279,011	4%	148,084	4%	58,371	3%	210,400	4%	730,216	6%	354,107	5%
医業外費用	9,067	1%	102,090	3%	270,805	5%	173,845	4%	15,236	1%	72,013	2%	150,563	2%	85,177	2%	18,011	1%	126,929	2%	448,241	4%	213,339	3%
総収支差額	-617,869	-39%	-638,647	-16%	-797,981	-14%	-709,328	-15%	-1,536,968	-93%	-3,074,101	-92%	-5,045,533	-81%	-3,384,929	-87%	-1,814,204	-87%	-3,620,257	-61%	-6,695,783	-55%	-4,323,733	-59%
病院数	3		35		31		69		19		58		32		109		17		54		34		105	
平均入院延べ患者数	55		114		132		119		473		857		1,268		910		11		63		127		76	
平均外来延べ患者数																	502		884		1,343		971	

(15) 眼科

	入院								外来								入院外来							
	199床以下		200~499床		500床以上		合計		199床以下		200~499床		500床以上		合計		199床以下		200~499床		500床以上		合計	
	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)
医業収益	3,565,846	100%	12,012,933	100%	22,686,508	100%	14,411,387	100%	3,544,912	100%	6,318,629	100%	11,131,018	100%	6,876,006	100%	5,976,881	100%	17,861,968	100%	32,460,790	100%	19,190,483	100%
医業費用	2,158,569	61%	7,045,607	59%	13,360,440	59%	8,479,781	59%	4,686,860	132%	8,550,929	135%	15,909,446	143%	9,484,245	138%	6,155,407	103%	15,621,717	87%	28,601,495	88%	17,038,088	89%
材料費	522,414	15%	1,419,469	12%	2,574,547	11%	1,681,370	12%	450,852	13%	858,119	14%	2,209,440	20%	1,094,477	16%	778,828	13%	2,295,202	13%	4,475,974	14%	2,549,002	13%
給与費	1,173,947	33%	4,027,768	34%	7,477,235	33%	4,785,889	33%	2,910,866	82%	4,683,952	74%	8,151,415	73%	5,134,003	75%	3,730,886	62%	8,628,833	48%	15,307,592	47%	9,351,849	49%
委託費	73,358	2%	384,606	3%	717,299	3%	452,784	3%	436,220	12%	1,231,933	19%	2,121,132	19%	1,274,067	19%	483,260	8%	1,690,399	9%	2,849,629	9%	1,739,610	9%
設備関係費	217,066	6%	704,916	6%	1,664,795	7%	957,916	7%	498,387	14%	1,090,084	17%	2,198,677	20%	1,228,638	18%	652,008	11%	1,824,708	10%	3,837,790	12%	2,107,512	11%
その他医業費用	171,784	5%	508,847	4%	926,564	4%	601,822	4%	390,536	11%	686,842	11%	1,228,783	11%	753,059	11%	510,425	9%	1,182,574	7%	2,130,510	7%	1,290,115	7%
収支差額	1,407,277	39%	4,967,326	41%	9,326,068	41%	5,931,606	41%	-1,141,948	-32%	-2,232,301	-35%	-4,778,428	-43%	-2,608,239	-38%	-178,527	-3%	2,240,251	13%	3,859,295	12%	2,152,396	11%
医業外収益	60,779	2%	293,896	2%	963,014	4%	484,939	3%	94,023	3%	238,978	4%	753,844	7%	331,229	5%	140,983	2%	508,614	3%	1,709,245	5%	748,176	4%
医業外費用	29,698	1%	155,972	1%	604,296	3%	288,082	2%	42,555	1%	118,367	2%	481,107	4%	189,014	3%	63,519	1%	270,004	2%	1,091,582	3%	443,566	2%
総収支差額	1,438,358	40%	5,105,250	42%	9,684,787	43%	6,128,463	43%	-1,090,479	-31%	-2,111,689	-33%	-4,505,691	-40%	-2,466,025	-36%	-101,063	-2%	2,478,861	14%	4,476,958	14%	2,457,005	13%
病院数	14		54		34		102		26		66		29		121		25		61		31		117	
平均入院延べ患者数	44		153		287		183										28		133		270		147	
平均外来延べ患者数									505		966		1,353		960		513		1,048		1,400		1,027	

(16) 耳鼻いんこう科

	入院								外来								入院外来							
	199床以下		200~499床		500床以上		合計		199床以下		200~499床		500床以上		合計		199床以下		200~499床		500床以上		合計	
	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)
医業収益	6,452,161	100%	11,768,513	100%	24,613,735	100%	16,656,025	100%	4,098,798	100%	4,193,922	100%	9,894,649	100%	5,940,399	100%	6,391,460	100%	14,141,927	100%	34,991,576	100%	19,320,866	100%
医業費用	5,845,544	91%	10,055,696	85%	20,893,252	85%	14,201,454	85%	4,932,713	120%	6,063,115	145%	12,820,999	130%	7,966,941	134%	6,802,331	106%	14,240,979	101%	34,142,082	98%	19,177,211	99%
材料費	605,542	9%	1,502,921	13%	3,281,349	13%	2,166,620	13%	368,941	9%	512,513	12%	1,372,086	14%	754,705	13%	608,170	10%	1,835,464	13%	4,677,346	13%	2,511,654	13%
給与費	3,743,511	58%	5,836,380	50%	12,315,640	50%	8,349,061	50%	2,957,948	72%	3,317,647	79%	6,838,854	69%	4,347,160	73%	4,177,775	65%	7,926,072	56%	19,291,227	55%	10,831,982	56%
委託費	241,062	4%	667,355	6%	1,385,736	6%	930,317	6%	639,707	16%	933,950	22%	1,932,840	20%	1,194,549	20%	677,169	11%	1,512,986	11%	3,437,817	10%	1,970,182	10%
設備関係費	703,907	11%	1,363,103	12%	2,631,617	11%	1,834,967	11%	563,131	14%	838,119	20%	1,722,309	17%	1,066,416	18%	768,014	12%	1,954,930	14%	4,480,433	13%	2,539,102	13%
その他医業費用	551,521	9%	685,937	6%	1,278,909	5%	920,489	6%	402,985	10%	460,885	11%	954,910	10%	604,109	10%	571,202	9%	1,011,527	7%	2,255,259	6%	1,324,291	7%
収支差額	606,618	9%	1,712,817	15%	3,720,483	15%	2,454,571	15%	-833,915	-20%	-1,869,192	-45%	-2,926,351	-30%	-2,026,541	-34%	-410,871	-6%	-99,052	-1%	849,494	2%	143,655	1%
医業外収益	121,798	2%	1,094,286	9%	1,767,865	7%	1,294,762	8%	86,911	2%	132,770	3%	441,988	4%	220,842	4%	124,410	2%	959,202	7%	2,223,546	6%	1,209,815	6%
医業外費用	75,677	1%	802,700	7%	906,437	4%	787,130	5%	37,025	1%	65,453	2%	225,646	2%	110,316	2%	57,785	1%	674,573	5%	1,150,790	3%	716,382	4%
総収支差額	652,740	10%	2,004,403	17%	4,581,911	19%	2,962,204	18%	-784,029	-19%	-1,801,876	-43%	-2,710,008	-27%	-1,916,015	-32%	-344,246	-5%	185,576	1%	1,922,250	5%	637,088	3%
病院数	7		44		36		87		18		58		34		110		20		59		36		115	
平均入院延べ患者数	117		228		453		312										42		167		453		235	
平均外来延べ患者数									738		689		1,218		860		686		722		1,269		887	

(17) 放射線科

	入院								外来								入院外来							
	199床以下		200~499床		500床以上		合計		199床以下		200~499床		500床以上		合計		199床以下		200~499床		500床以上		合計	
	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)
医業収益	-	-	3,655,551	100%	19,303,461	100%	8,126,383	100%	1,578,702	100%	7,368,321	100%	14,077,927	100%	9,338,562	100%	1,578,702	100%	9,963,009	100%	19,611,208	100%	12,710,102	100%
医業費用	-	-	2,293,512	63%	10,624,605	55%	4,673,824	58%	1,637,754	104%	7,983,041	108%	15,143,867	108%	10,072,083	108%	1,637,754	104%	9,280,804	93%	18,655,391	95%	11,991,950	94%
材料費	-	-	402,314	11%	1,250,939	6%	644,778	8%	167,933	11%	847,747	12%	1,536,429	11%	1,042,928	11%	167,933	11%	1,135,858	11%	2,419,669	12%	1,513,702	12%
給与費	-	-	1,428,146	39%	7,644,817	40%	3,204,338	39%	716,742	45%	5,017,886	68%	10,581,015	75%	6,692,580	72%	716,742	45%	5,883,215	59%	13,100,745	67%	8,030,365	63%
委託費	-	-	81,096	2%	972,793	5%	335,867	4%	114,230	7%	797,146	11%	1,165,302	8%	875,175	9%	114,230	7%	863,554	9%	1,212,360	6%	925,684	7%
設備関係費	-	-	245,713	7%	454,773	2%	305,445	4%	446,766	28%	837,049	11%	1,091,417	8%	897,677	10%	446,766	28%	881,480	9%	1,165,742	6%	946,776	7%
その他医業費用	-	-	136,243	4%	301,283	2%	183,397	2%	192,082	12%	483,214	7%	769,704	5%	563,723	6%	192,082	12%	516,697	5%	756,873	4%	575,423	5%
収支差額	-	-	1,362,039	37%	8,678,856	45%	3,452,558	42%	-59,052	-4%	-614,720	-8%	-1,065,939	-8%	-733,521	-8%	-59,052	-4%	682,204	7%	955,817	5%	718,152	6%
医業外収益	-	-	87,769	2%	315,180	2%	152,743	2%	4,017	0%	371,322	5%	513,049	4%	392,762	4%	4,017	0%	384,641	4%	309,091	2%	325,940	3%
医業外費用	-	-	72,784	2%	395,734	2%	165,055	2%	1,330	0%	232,122	3%	264,371	2%	224,877	2%	1,330	0%	245,550	2%	195,693	1%	207,393	2%
総収支差額	-	-	1,377,024	38%	8,598,302	45%	3,440,246	42%	-56,365	-4%	-475,520	-6%	-817,262	-6%	-565,637	-6%	-56,365	-4%	821,295	8%	1,069,215	5%	836,700	7%
病院数	0	10	4	14	7	47	31	85	7	47	30	84												
平均入院延べ患者数	-	45	173	82	85	373	643	448	0	10	19	12												
平均外来延べ患者数	-	-	-	-	85	373	643	448	85	438	648	484												

6. 収支計算結果（診療科群別、開設者別）

(1) 内科群

	入院								外来								入院外来							
	国立公立		医療法人		その他		合計		国立公立		医療法人		その他		合計		国立公立		医療法人		その他		合計	
	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)
医業収益	196,825,316	100%	118,509,980	100%	209,220,677	100%	178,275,612	100%	87,154,621	100%	68,070,312	100%	139,197,101	100%	100,039,442	100%	279,689,545	100%	181,707,356	100%	337,777,231	100%	272,497,647	100%
医業費用	207,371,163	105%	118,993,619	100%	218,315,961	104%	185,423,747	104%	84,167,345	97%	63,171,966	93%	129,180,856	93%	94,087,740	94%	285,452,843	102%	176,928,305	97%	337,902,814	100%	273,335,899	100%
材料費	59,531,571	30%	29,279,368	25%	62,904,514	30%	51,894,318	29%	27,801,084	32%	14,188,137	21%	49,090,324	35%	31,488,466	31%	87,500,889	31%	41,605,030	23%	109,619,752	32%	82,354,669	30%
給与費	105,198,282	53%	62,885,833	53%	111,367,052	53%	95,000,114	53%	37,321,354	43%	34,225,889	50%	55,194,056	40%	42,689,573	43%	137,616,346	49%	94,641,777	52%	161,299,043	48%	133,835,424	49%
委託費	11,404,627	6%	5,902,622	5%	10,736,377	5%	9,588,400	5%	8,629,698	10%	5,413,300	8%	9,944,411	7%	8,209,485	8%	19,711,007	7%	11,035,153	6%	19,923,536	6%	17,352,312	6%
設備関係費	20,785,348	11%	11,910,006	10%	21,060,265	10%	18,306,533	10%	6,556,770	8%	5,119,637	8%	9,023,416	6%	7,022,215	7%	26,700,934	10%	16,512,359	9%	29,277,019	9%	24,743,406	9%
その他医業費用	10,451,334	5%	9,015,790	8%	12,247,753	6%	10,634,382	6%	3,858,439	4%	4,225,002	6%	5,928,649	4%	4,678,002	5%	13,923,668	5%	13,133,986	7%	17,783,463	5%	15,050,088	6%
収支差額	-10,545,847	-5%	-483,640	0%	-9,095,284	-4%	-7,148,135	-4%	2,987,276	3%	4,898,346	7%	10,016,244	7%	5,951,701	6%	-5,763,298	-2%	4,779,052	3%	-125,583	0%	-838,252	0%
医業外収益	17,020,907	9%	2,122,589	2%	6,769,771	3%	9,289,048	5%	2,084,678	2%	372,687	1%	1,004,771	1%	1,242,403	1%	18,065,778	6%	2,204,062	1%	7,525,891	2%	9,937,188	4%
医業外費用	8,367,900	4%	1,389,360	1%	4,481,279	2%	5,051,253	3%	857,524	1%	318,291	0%	844,920	1%	706,080	1%	8,833,404	3%	1,685,240	1%	5,107,641	2%	5,527,832	2%
総収支差額	-1,892,840	-1%	249,589	0%	-6,806,793	-3%	-2,910,340	-2%	4,214,430	5%	4,952,742	7%	10,176,096	7%	6,488,024	6%	3,469,076	1%	5,297,873	3%	2,292,667	1%	3,571,104	1%
病院数	69		53		61		183		71		51		65		187		70		53		66		189	
平均入院延べ患者数	4,125		2,561		4,037		3,643										3,946		2,539		3,828		3,510	
平均外来延べ患者数									4,985		4,454		6,736		5,449		5,080		4,296		6,572		5,381	

(2) 小児科群

	入院								外来								入院外来							
	国立公立		医療法人		その他		合計		国立公立		医療法人		その他		合計		国立公立		医療法人		その他		合計	
	金額(円)	構成比(%)																						
医業収益	57,447,396	100%	32,926,038	100%	39,725,366	100%	47,034,016	100%	16,052,874	100%	11,747,958	100%	13,677,608	100%	14,517,618	100%	65,522,200	100%	39,732,292	100%	52,290,870	100%	56,482,656	100%
医業費用	55,443,565	97%	25,957,484	79%	38,770,462	98%	44,587,563	95%	20,089,588	125%	15,323,267	130%	16,846,472	123%	18,164,393	125%	68,798,388	105%	37,336,301	94%	54,815,641	105%	58,544,223	104%
材料費	6,141,832	11%	1,991,222	6%	4,706,255	12%	4,941,087	11%	5,912,872	37%	2,775,394	24%	4,832,613	35%	5,033,165	35%	11,841,754	18%	4,819,551	12%	10,208,622	20%	10,086,181	18%
給与費	36,196,606	63%	17,084,898	52%	25,743,368	65%	29,287,200	62%	9,118,555	57%	8,824,319	75%	8,136,541	59%	8,712,377	60%	40,526,165	62%	23,110,187	58%	32,501,822	62%	34,748,112	62%
委託費	3,034,271	5%	1,448,357	4%	1,813,744	5%	2,334,077	5%	2,095,465	13%	1,212,070	10%	1,372,754	10%	1,693,946	12%	4,713,494	7%	2,395,316	6%	3,156,129	6%	3,769,075	7%
設備関係費	6,670,552	12%	2,967,368	9%	4,306,736	11%	5,210,209	11%	1,934,888	12%	1,489,992	13%	1,597,177	12%	1,742,327	12%	7,754,801	12%	3,923,971	10%	5,788,165	11%	6,411,618	11%
その他医業費用	3,400,303	6%	2,465,639	7%	2,200,359	6%	2,814,990	6%	1,027,809	6%	1,021,492	9%	907,387	7%	982,579	7%	3,962,174	6%	3,087,277	8%	3,160,903	6%	3,529,236	6%
収支差額	2,003,832	3%	6,968,554	21%	954,903	2%	2,446,452	5%	-4,036,714	-25%	-3,575,309	-30%	-3,168,864	-23%	-3,646,775	-25%	-3,276,188	-5%	2,395,991	6%	-2,524,770	-5%	-2,061,567	-4%
医業外収益	7,427,190	13%	659,233	2%	2,018,079	5%	4,367,070	9%	672,660	4%	195,842	2%	140,931	1%	403,882	3%	7,033,594	11%	754,309	2%	1,906,154	4%	4,149,714	7%
医業外費用	2,769,474	5%	216,454	1%	1,078,784	3%	1,740,767	4%	263,431	2%	86,938	1%	113,755	1%	181,269	1%	2,639,170	4%	275,854	1%	1,087,809	2%	1,689,380	3%
総収支差額	6,661,548	12%	7,411,333	23%	1,894,199	5%	5,072,756	11%	-3,627,485	-23%	-3,466,405	-30%	-3,141,688	-23%	-3,424,163	-24%	1,118,236	2%	2,874,445	7%	-1,706,426	-3%	398,767	1%
病院数	49		17		37		103		56		18		43		117		57		20		43		120	
平均入院延べ患者数	1,083		542		652		839										934		463		569		725	
平均外来延べ患者数									1,298		1,367		1,177		1,264		1,309		1,257		1,329		1,307	

(3) 精神科群

	入院								外来								入院外来							
	国立公立		医療法人		その他		合計		国立公立		医療法人		その他		合計		国立公立		医療法人		その他		合計	
	金額(円)	構成比(%)																						
医業収益	24,083,560	100%	57,296,979	100%	24,073,469	100%	27,400,865	100%	6,643,131	100%	9,404,586	100%	7,328,977	100%	7,173,686	100%	17,023,093	100%	32,323,377	100%	17,971,396	100%	18,859,006	100%
医業費用	30,102,199	125%	64,472,776	113%	31,291,141	130%	34,014,834	124%	9,008,834	136%	11,535,436	123%	11,919,549	163%	10,302,900	144%	22,727,377	134%	37,324,546	115%	24,783,892	138%	24,921,919	132%
材料費	2,515,820	10%	7,348,781	13%	3,480,239	14%	3,384,884	12%	1,291,688	19%	764,806	8%	2,094,616	29%	1,521,175	21%	2,285,539	13%	3,704,319	11%	3,944,926	22%	3,060,186	16%
給与費	18,485,241	77%	37,881,004	66%	18,248,022	76%	20,329,930	74%	4,568,562	69%	7,620,621	81%	6,325,203	86%	5,508,629	77%	13,024,219	77%	22,773,022	70%	13,775,322	77%	14,250,490	76%
委託費	2,556,463	11%	5,143,181	9%	2,306,332	10%	2,715,082	10%	1,379,005	21%	909,261	10%	1,372,553	19%	1,327,788	19%	2,588,459	15%	2,966,533	9%	2,197,422	12%	2,474,413	13%
設備関係費	4,495,131	19%	9,290,143	16%	5,091,159	21%	5,213,043	19%	1,218,762	18%	1,432,519	15%	1,500,527	20%	1,340,820	19%	3,307,913	19%	5,148,576	16%	3,379,095	19%	3,512,277	19%
その他医業費用	2,049,544	9%	4,809,667	8%	2,165,390	9%	2,371,895	9%	550,817	8%	808,229	9%	626,650	9%	604,488	8%	1,521,248	9%	2,732,095	8%	1,487,127	8%	1,624,552	9%
収支差額	-6,018,639	-25%	-7,175,797	-13%	-7,217,672	-30%	-6,613,968	-24%	-2,365,703	-36%	-2,130,850	-23%	-4,590,572	-63%	-3,129,213	-44%	-5,704,284	-34%	-5,001,169	-15%	-6,812,497	-38%	-6,062,913	-32%
医業外収益	5,332,865	22%	1,268,677	2%	2,115,551	9%	3,639,521	13%	335,415	5%	98,483	1%	220,875	3%	270,168	4%	2,695,149	16%	605,954	2%	1,061,669	6%	1,866,003	10%
医業外費用	2,264,018	9%	1,830,193	3%	2,421,242	10%	2,283,525	8%	145,207	2%	123,288	1%	110,790	2%	130,734	2%	1,083,819	6%	855,366	3%	1,192,927	7%	1,103,817	6%
総収支差額	-2,949,793	-12%	-7,737,313	-14%	-7,523,362	-31%	-5,257,973	-19%	-2,175,495	-33%	-2,155,655	-23%	-4,480,486	-61%	-2,989,779	-42%	-4,092,954	-24%	-5,250,581	-16%	-6,943,754	-39%	-5,300,726	-28%
病院数	10		2		8		20		26		5		17		48		27		5		20		52	
平均入院延べ患者数	1,046		3,244		998		1,246										434		1,298		392		501	
平均外来延べ患者数									910		1,465		995		998		917		1,465		966		988	

(4) 外科群

	入院								外来								入院外来							
	国立公立		医療法人		その他		合計		国立公立		医療法人		その他		合計		国立公立		医療法人		その他		合計	
	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)
医業収益	165,517,613	100%	103,543,408	100%	160,437,573	100%	145,873,494	100%	51,963,733	100%	32,201,808	100%	59,707,546	100%	49,220,936	100%	219,028,653	100%	124,897,060	100%	208,180,746	100%	188,526,938	100%
医業費用	141,178,779	85%	87,068,156	84%	139,663,131	87%	125,022,974	86%	54,817,174	105%	35,516,407	110%	62,061,520	104%	52,027,353	106%	200,539,259	92%	114,609,507	92%	189,924,708	91%	172,448,491	91%
材料費	35,802,694	22%	17,258,124	17%	37,966,180	24%	31,180,828	21%	20,532,440	40%	8,453,995	26%	25,612,549	43%	18,976,951	39%	58,196,567	27%	23,383,953	19%	59,781,165	29%	48,855,827	26%
給与費	75,900,664	46%	50,476,799	49%	73,505,020	46%	67,735,715	46%	21,437,087	41%	18,339,820	57%	23,787,886	40%	21,403,286	43%	98,998,634	45%	65,147,786	52%	91,707,393	44%	86,854,838	46%
委託費	8,029,962	5%	4,016,664	4%	6,406,167	4%	6,316,269	4%	5,228,197	10%	2,549,079	8%	4,521,770	8%	4,244,628	9%	13,685,142	6%	6,108,102	5%	10,296,407	5%	10,358,069	5%
設備関係費	14,063,329	8%	8,333,459	8%	13,998,977	9%	12,385,351	8%	4,764,111	9%	3,261,185	10%	5,134,973	9%	4,479,561	9%	19,242,571	9%	10,742,903	9%	17,834,790	9%	16,339,969	9%
その他医業費用	7,382,130	4%	6,983,111	7%	7,786,787	5%	7,404,811	5%	2,855,340	5%	2,912,328	9%	3,004,342	5%	2,922,927	6%	10,416,345	5%	9,226,763	7%	10,304,952	5%	10,039,788	5%
収支差額	24,338,834	15%	16,475,251	16%	20,774,442	13%	20,850,520	14%	-2,853,441	-5%	-3,314,599	-10%	-2,353,974	-4%	-2,806,417	-6%	18,489,394	8%	10,287,553	8%	18,256,038	9%	16,078,447	9%
医業外収益	13,360,330	8%	1,555,398	2%	4,422,878	3%	6,900,467	5%	1,694,076	3%	265,401	1%	451,034	1%	867,820	2%	15,039,590	7%	1,610,638	1%	4,704,714	2%	7,642,573	4%
医業外費用	6,426,597	4%	1,001,383	1%	3,145,993	2%	3,739,797	3%	787,541	2%	202,059	1%	447,862	1%	508,054	1%	7,291,051	3%	1,113,603	1%	3,385,705	2%	4,182,537	2%
総収支差額	31,272,567	19%	17,029,267	16%	22,051,327	14%	24,011,190	16%	-1,946,906	-4%	-3,251,257	-10%	-2,350,802	-4%	-2,446,652	-5%	26,237,934	12%	10,784,588	9%	19,575,047	9%	19,538,483	10%
病院数	64		50		59		173		67		49		62		178		65		50		61		176	
平均入院延べ患者数	2,522		1,901		2,171		2,223										2,506		1,817		2,022		2,142	
平均外来延べ患者数									2,947		2,212		3,130		2,808		3,186		2,145		3,107		2,863	

(5) 整形外科群

	入院								外来								入院外来							
	国立公立		医療法人		その他		合計		国立公立		医療法人		その他		合計		国立公立		医療法人		その他		合計	
	金額(円)	構成比(%)																						
医業収益	60,771,381	100%	70,538,243	100%	72,703,641	100%	67,734,703	100%	10,293,981	100%	13,659,899	100%	15,555,915	100%	13,042,369	100%	69,898,621	100%	80,589,589	100%	89,100,772	100%	79,712,607	100%
医業費用	59,553,244	98%	65,335,763	93%	69,869,405	96%	64,799,196	96%	15,796,931	153%	17,927,295	131%	22,244,442	143%	18,588,004	143%	75,889,339	109%	79,692,582	99%	92,127,347	103%	82,640,970	104%
材料費	18,169,447	30%	16,532,077	23%	20,667,396	28%	18,556,049	27%	2,263,200	22%	2,168,996	16%	4,182,143	27%	2,883,315	22%	20,494,421	29%	18,106,863	22%	25,554,072	29%	21,542,635	27%
給与費	29,365,081	48%	34,932,490	50%	35,883,938	49%	33,236,660	49%	8,075,813	78%	10,337,427	76%	11,473,818	74%	9,876,088	76%	37,618,717	54%	43,110,425	53%	46,983,473	53%	42,487,006	53%
委託費	3,317,147	5%	3,053,414	4%	3,118,733	4%	3,171,882	5%	2,549,575	25%	1,888,931	14%	2,389,548	15%	2,304,560	18%	6,049,203	9%	4,759,979	6%	5,464,716	6%	5,465,718	7%
設備関係費	5,804,830	10%	6,160,604	9%	6,489,809	9%	6,144,957	9%	1,936,808	19%	1,951,326	14%	2,665,409	17%	2,186,799	17%	7,817,481	11%	7,765,420	10%	8,960,359	10%	8,198,210	10%
その他医業費用	2,896,739	5%	4,657,178	7%	3,709,530	5%	3,689,649	5%	971,535	9%	1,580,615	12%	1,533,524	10%	1,337,241	10%	3,909,517	6%	5,949,896	7%	5,164,726	6%	4,947,400	6%
収支差額	1,218,137	2%	5,202,480	7%	2,834,235	4%	2,935,507	4%	-5,502,950	-53%	-4,267,397	-31%	-6,688,527	-43%	-5,545,635	-43%	-5,990,718	-9%	897,007	1%	-3,026,575	-3%	-2,928,363	-4%
医業外収益	4,523,244	7%	891,795	1%	2,145,976	3%	2,645,585	4%	578,118	6%	133,793	1%	253,407	2%	340,097	3%	5,204,924	7%	949,687	1%	2,322,456	3%	2,948,658	4%
医業外費用	2,032,417	3%	659,623	1%	1,295,704	2%	1,378,558	2%	253,019	2%	114,375	1%	325,979	2%	237,542	2%	2,227,164	3%	762,561	1%	1,564,711	2%	1,564,840	2%
総収支差額	3,708,965	6%	5,434,652	8%	3,684,508	5%	4,202,534	6%	-5,177,851	-50%	-4,247,979	-31%	-6,761,099	-43%	-5,443,080	-42%	-3,012,957	-4%	1,084,133	1%	-2,268,830	-3%	-1,544,546	-2%
病院数	60		48		57		165		62		48		56		166		63		52		61		176	
平均入院延べ患者数	1,191		1,477		1,315		1,317										1,148		1,374		1,253		1,251	
平均外来延べ患者数									1,717		1,893		2,021		1,870		1,839		1,760		2,003		1,872	

(6) 産婦人科群

	入院								外来								入院外来							
	国立公立		医療法人		その他		合計		国立公立		医療法人		その他		合計		国立公立		医療法人		その他		合計	
	金額(円)	構成比(%)																						
医業収益	39,945,178	100%	24,772,872	100%	40,575,804	100%	37,980,522	100%	7,688,090	100%	7,056,216	100%	9,693,559	100%	8,504,368	100%	45,932,044	100%	34,633,852	100%	45,678,813	100%	44,171,489	100%
医業費用	43,929,376	110%	29,057,905	117%	44,290,623	109%	41,903,918	110%	11,682,064	152%	11,834,530	168%	14,316,651	148%	12,899,973	152%	54,572,629	119%	42,114,294	122%	54,072,852	118%	52,540,034	119%
材料費	6,871,703	17%	3,986,227	16%	7,416,222	18%	6,662,952	18%	1,568,877	20%	1,105,288	16%	2,282,281	24%	1,823,871	21%	8,412,078	18%	5,274,185	15%	9,048,463	20%	8,215,546	19%
給与費	26,577,939	67%	18,142,409	73%	26,736,183	66%	25,410,918	67%	5,831,701	76%	6,905,384	98%	7,531,959	78%	6,762,178	80%	31,528,105	69%	25,905,121	75%	31,237,618	68%	30,583,846	69%
委託費	2,813,242	7%	1,480,955	6%	2,256,202	6%	2,402,893	6%	1,944,568	25%	1,298,611	18%	1,622,247	17%	1,702,632	20%	4,734,602	10%	2,897,342	8%	3,741,576	8%	4,054,441	9%
設備関係費	4,977,955	12%	2,739,231	11%	4,846,711	12%	4,600,959	12%	1,498,982	19%	1,497,024	21%	1,843,125	19%	1,654,831	19%	6,442,849	14%	4,424,537	13%	6,277,504	14%	6,078,643	14%
その他医業費用	2,688,537	7%	2,709,083	11%	3,035,305	7%	2,826,196	7%	837,937	11%	1,028,222	15%	1,037,039	11%	956,461	11%	3,454,995	8%	3,613,108	10%	3,767,691	8%	3,607,558	8%
収支差額	-3,984,198	-10%	-4,285,033	-17%	-3,714,819	-9%	-3,923,396	-10%	-3,993,973	-52%	-4,778,313	-68%	-4,623,092	-48%	-4,395,605	-52%	-8,640,586	-19%	-7,480,442	-22%	-8,394,039	-18%	-8,368,545	-19%
医業外収益	5,494,479	14%	514,581	2%	1,874,709	5%	3,363,515	9%	590,982	8%	149,340	2%	201,368	2%	348,784	4%	5,962,491	13%	866,305	3%	1,832,102	4%	3,506,510	8%
医業外費用	2,592,411	6%	348,646	1%	1,220,483	3%	1,732,861	5%	218,727	3%	73,026	1%	202,337	2%	189,705	2%	2,853,393	6%	368,918	1%	1,291,743	3%	1,843,089	4%
総収支差額	-1,082,130	-3%	-4,119,098	-17%	-3,060,593	-8%	-2,292,742	-6%	-3,621,718	-47%	-4,701,999	-67%	-4,624,061	-48%	-4,236,526	-50%	-5,531,488	-12%	-6,983,055	-20%	-7,853,681	-17%	-6,705,125	-15%
病院数	48		15		40		103		43		16		49		108		51		17		48		116	
平均入院延べ患者数	775		469		728		712										723		438		622		639	
平均外来延べ患者数									1,136		1,089		1,184		1,151		1,185		1,088		1,188		1,172	

(7) 眼科群

	入院								外来								入院外来							
	国立公立		医療法人		その他		合計		国立公立		医療法人		その他		合計		国立公立		医療法人		その他		合計	
	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)
医業収益	12,947,785	100%	8,949,608	100%	18,406,141	100%	14,411,387	100%	6,020,794	100%	5,653,428	100%	8,589,708	100%	6,876,006	100%	16,332,670	100%	13,673,276	100%	24,988,966	100%	19,190,483	100%
医業費用	7,258,750	56%	4,958,980	55%	11,319,240	61%	8,479,781	59%	8,135,115	135%	7,477,677	132%	12,233,708	142%	9,484,245	138%	14,407,349	88%	11,996,193	88%	22,356,570	89%	17,038,088	89%
材料費	1,247,666	10%	897,096	10%	2,467,885	13%	1,681,370	12%	793,461	13%	672,703	12%	1,692,613	20%	1,094,477	16%	1,841,642	11%	1,489,383	11%	3,824,584	15%	2,549,002	13%
給与費	4,289,163	33%	2,970,687	33%	6,123,344	33%	4,785,889	33%	4,318,695	72%	4,483,650	79%	6,463,320	75%	5,134,003	75%	7,864,900	48%	7,201,418	53%	11,993,087	48%	9,351,849	49%
委託費	438,502	3%	219,728	2%	577,364	3%	452,784	3%	1,349,415	22%	739,665	13%	1,502,514	17%	1,274,067	19%	1,824,426	11%	939,624	7%	2,070,335	8%	1,739,610	9%
設備関係費	807,604	6%	437,560	5%	1,348,859	7%	957,916	7%	1,093,996	18%	932,095	16%	1,559,931	18%	1,228,638	18%	1,870,992	11%	1,331,619	10%	2,753,987	11%	2,107,512	11%
その他医業費用	475,815	4%	433,909	5%	801,788	4%	601,822	4%	579,548	10%	649,565	11%	1,015,331	12%	753,059	11%	1,005,389	6%	1,034,149	8%	1,714,578	7%	1,290,115	7%
収支差額	5,689,035	44%	3,990,628	45%	7,086,901	39%	5,931,606	41%	-2,114,322	-35%	-1,824,249	-32%	-3,644,000	-42%	-2,608,239	-38%	1,925,320	12%	1,677,083	12%	2,632,396	11%	2,152,396	11%
医業外収益	711,050	5%	89,025	1%	458,125	2%	484,939	3%	450,979	7%	108,793	2%	323,866	4%	331,229	5%	1,002,877	6%	198,331	1%	774,814	3%	748,176	4%
医業外費用	301,548	2%	76,517	1%	376,002	2%	288,082	2%	180,506	3%	82,100	1%	262,054	3%	189,014	3%	450,599	3%	153,251	1%	587,850	2%	443,566	2%
総収支差額	6,098,538	47%	4,003,136	45%	7,169,024	39%	6,128,463	43%	-1,843,849	-31%	-1,797,555	-32%	-3,582,188	-42%	-2,466,025	-36%	2,477,598	15%	1,722,164	13%	2,819,361	11%	2,457,005	13%
病院数	40		20		42		102		51		26		44		121		47		24		46		117	
平均入院延べ患者数	162		113		236		183										128		92		195		147	
平均外来延べ患者数									878		835		1,129		960		965		876		1,169		1,027	

(8) 耳鼻いんこう科群

	入院								外来								入院外来							
	国立公立		医療法人		その他		合計		国立公立		医療法人		その他		合計		国立公立		医療法人		その他		合計	
	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)
医業収益	19,496,316	100%	7,674,056	100%	18,209,720	100%	16,650,703	100%	5,277,732	100%	5,142,460	100%	7,198,994	100%	5,999,839	100%	20,157,455	100%	10,668,000	100%	22,903,154	100%	19,463,050	100%
医業費用	16,451,920	84%	6,654,813	87%	15,549,832	85%	14,158,643	85%	7,360,231	139%	6,701,368	130%	9,385,731	130%	8,025,914	134%	20,122,909	100%	11,309,767	106%	22,148,332	97%	19,273,729	99%
材料費	2,484,908	13%	659,709	9%	2,500,512	14%	2,130,282	13%	481,841	9%	378,704	7%	1,257,777	17%	764,494	13%	2,507,987	12%	883,129	8%	3,276,529	14%	2,505,278	13%
給与費	9,481,966	49%	4,260,859	56%	9,248,850	51%	8,357,725	50%	4,070,279	77%	4,011,272	78%	4,893,173	68%	4,379,366	73%	11,165,173	55%	6,978,311	65%	12,508,748	55%	10,910,246	56%
委託費	1,304,372	7%	305,899	4%	847,340	5%	926,313	6%	1,322,046	25%	809,012	16%	1,262,196	18%	1,203,765	20%	2,400,281	12%	1,006,997	9%	1,989,590	9%	1,981,437	10%
設備関係費	2,163,283	11%	806,810	11%	1,978,049	11%	1,821,911	11%	958,933	18%	913,660	18%	1,266,379	18%	1,070,111	18%	2,714,208	13%	1,429,831	13%	2,886,291	13%	2,542,524	13%
その他医業費用	1,017,390	5%	621,536	8%	975,081	5%	922,413	6%	527,133	10%	588,721	11%	706,206	10%	608,177	10%	1,335,260	7%	1,011,499	9%	1,487,173	6%	1,334,244	7%
収支差額	3,044,395	16%	1,019,243	13%	2,659,888	15%	2,492,060	15%	-2,082,499	-39%	-1,558,907	-30%	-2,186,737	-30%	-2,026,075	-34%	34,546	0%	-641,766	-6%	754,822	3%	189,321	1%
医業外収益	2,415,925	12%	120,935	2%	761,579	4%	1,308,221	8%	406,422	8%	56,284	1%	99,977	1%	222,409	4%	2,191,676	11%	138,013	1%	695,913	3%	1,227,601	6%
医業外費用	1,393,609	7%	73,964	1%	538,215	3%	794,570	5%	163,259	3%	50,403	1%	84,664	1%	111,795	2%	1,203,908	6%	96,199	1%	508,366	2%	727,220	4%
総収支差額	4,066,712	21%	1,066,213	14%	2,883,253	16%	3,005,711	18%	-1,839,337	-35%	-1,553,026	-30%	-2,171,424	-30%	-1,915,461	-32%	1,022,313	5%	-599,953	-6%	942,369	4%	689,702	4%
病院数	35		17		34		86		46		20		42		108		48		21		44		113	
平均入院延べ患者数	385		152		318		312										281		110		248		236	
平均外来延べ患者数									767		944		947		870		833		896		966		896	

(9) 皮膚科群

	入院								外来								入院外来							
	国立公立		医療法人		その他		合計		国立公立		医療法人		その他		合計		国立公立		医療法人		その他		合計	
	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)
医業収益	4,455,278	100%	5,292,125	100%	4,626,418	100%	4,638,841	100%	3,541,034	100%	2,510,836	100%	5,033,319	100%	3,898,662	100%	6,753,408	100%	4,512,072	100%	9,363,165	100%	7,324,189	100%
医業費用	5,217,158	117%	5,545,186	105%	5,721,031	124%	5,479,020	118%	6,628,412	187%	4,947,912	197%	9,412,290	187%	7,346,498	188%	10,837,064	160%	7,611,794	169%	14,926,122	159%	11,788,690	161%
材料費	762,458	17%	451,988	9%	898,689	19%	781,193	17%	702,093	20%	249,156	10%	1,410,020	28%	879,298	23%	1,405,798	21%	637,936	14%	2,482,990	27%	1,672,844	23%
給与費	3,235,194	73%	3,814,869	72%	3,543,136	77%	3,444,692	74%	3,204,296	90%	3,054,094	122%	4,475,510	89%	3,662,427	94%	5,658,810	84%	4,746,355	105%	7,728,063	83%	6,284,313	86%
委託費	365,327	8%	325,311	6%	312,861	7%	337,296	7%	1,269,384	36%	578,277	23%	1,489,248	30%	1,208,272	31%	1,617,535	24%	713,467	16%	1,835,596	20%	1,521,869	21%
設備関係費	587,184	13%	492,277	9%	617,351	13%	587,921	13%	999,000	28%	636,803	25%	1,400,667	28%	1,077,344	28%	1,489,042	22%	902,469	20%	1,952,036	21%	1,552,516	21%
その他医業費用	266,995	6%	460,740	9%	348,995	8%	327,919	7%	453,639	13%	429,583	17%	636,845	13%	519,156	13%	665,879	10%	611,566	14%	927,436	10%	757,148	10%
収支差額	-761,880	-17%	-253,061	-5%	-1,094,614	-24%	-840,179	-18%	-3,087,378	-87%	-2,437,076	-97%	-4,378,971	-87%	-3,447,837	-88%	-4,083,656	-60%	-3,099,722	-69%	-5,562,957	-59%	-4,464,501	-61%
医業外収益	439,704	10%	148,042	3%	216,683	5%	304,695	7%	272,715	8%	52,883	2%	69,652	1%	148,084	4%	583,549	9%	95,087	2%	246,142	3%	354,107	5%
医業外費用	197,219	4%	106,374	2%	170,712	4%	173,845	4%	118,646	3%	23,947	1%	83,643	2%	85,177	2%	271,955	4%	40,243	1%	240,522	3%	213,339	3%
総収支差額	-519,395	-12%	-211,394	-4%	-1,048,642	-23%	-709,328	-15%	-2,933,310	-83%	-2,408,141	-96%	-4,392,963	-87%	-3,384,929	-87%	-3,772,063	-56%	-3,044,878	-67%	-5,557,336	-59%	-4,323,733	-59%
病院数	30		9		30		69		44		23		42		109		43		21		41		105	
平均入院延べ患者数	112		160		114		119										78		46		88		76	
平均外来延べ患者数									784		708		1,154		910		837		742		1,229		971	

(10) 麻酔科群

	入院								外来								入院外来							
	国立公立		医療法人		その他		合計		国立公立		医療法人		その他		合計		国立公立		医療法人		その他		合計	
	金額(円)	構成比(%)																						
医業収益	27,788,844	100%	12,587,261	100%	12,068,766	100%	18,572,239	100%	2,785,183	100%	2,165,194	100%	5,742,005	100%	4,053,754	100%	16,427,515	100%	7,882,442	100%	12,394,984	100%	13,633,864	100%
医業費用	37,537,546	135%	14,311,579	114%	18,283,425	151%	25,977,954	140%	6,704,822	241%	5,433,364	251%	10,281,240	179%	8,187,065	202%	26,374,299	161%	9,647,274	122%	20,319,025	164%	21,676,665	159%
材料費	5,924,773	21%	8,435,607	67%	2,634,301	22%	4,330,454	23%	570,490	20%	265,867	12%	1,464,459	26%	942,314	23%	3,643,718	22%	3,898,908	49%	2,858,369	23%	3,347,306	25%
給与費	22,643,933	81%	4,223,445	34%	12,093,566	100%	15,974,886	86%	3,982,347	143%	2,923,467	135%	5,603,111	98%	4,605,803	114%	16,186,140	99%	3,743,716	47%	12,667,578	102%	13,105,140	96%
委託費	2,577,685	9%	251,173	2%	661,819	5%	1,426,549	8%	865,597	31%	452,308	21%	1,268,178	22%	1,005,430	25%	2,051,821	12%	357,082	5%	1,363,488	11%	1,544,489	11%
設備関係費	4,140,250	15%	633,597	5%	1,869,265	15%	2,731,690	15%	900,936	32%	991,121	46%	1,456,396	25%	1,159,911	29%	2,939,524	18%	871,602	11%	2,349,508	19%	2,425,269	18%
その他医業費用	2,250,905	8%	767,757	6%	1,024,473	8%	1,514,374	8%	385,452	14%	800,601	37%	489,096	9%	473,607	12%	1,553,096	9%	775,966	10%	1,080,082	9%	1,254,460	9%
収支差額	-9,748,701	-35%	-1,724,318	-14%	-6,214,659	-51%	-7,405,715	-40%	-3,919,640	-141%	-3,268,170	-151%	-4,539,235	-79%	-4,133,310	-102%	-9,946,783	-61%	-1,764,832	-22%	-7,924,041	-64%	-8,042,801	-59%
医業外収益	6,417,782	23%	65,380	1%	831,016	7%	3,086,412	17%	386,398	14%	140,030	6%	71,523	1%	220,067	5%	4,047,049	25%	108,486	1%	636,930	5%	2,108,797	15%
医業外費用	3,115,642	11%	152,885	1%	665,141	6%	1,644,038	9%	149,700	5%	4,962	0%	97,357	2%	111,672	3%	1,879,638	11%	45,537	1%	545,464	4%	1,083,488	8%
総収支差額	-6,446,561	-23%	-1,811,823	-14%	-6,048,783	-50%	-5,963,341	-32%	-3,682,942	-132%	-3,133,103	-145%	-4,565,069	-80%	-4,024,915	-99%	-7,779,373	-47%	-1,701,883	-22%	-7,832,575	-63%	-7,017,491	-51%
病院数	7		1		9		17		9		2		9		20		14		4		13		31	
平均入院延べ患者数	402		215		176		271										202		65		122		151	
平均外来延べ患者数									378		303		610		475		318		186		438		351	

(11) 放射線科群

	入院								外来								入院外来							
	国立公立		医療法人		その他		合計		国立公立		医療法人		その他		合計		国立公立		医療法人		その他		合計	
	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)
医業収益	9,776,704	100%	1,016,502	100%	7,915,338	100%	8,126,383	100%	11,543,845	100%	3,619,209	100%	9,060,645	100%	9,338,562	100%	15,109,365	100%	7,075,969	100%	12,410,257	100%	12,710,102	100%
医業費用	4,552,422	47%	868,904	85%	7,574,646	96%	4,673,824	58%	11,379,340	99%	4,827,988	133%	10,616,126	117%	10,072,083	108%	13,245,507	88%	6,457,434	91%	12,934,423	104%	11,991,950	94%
材料費	841,834	9%	328,142	32%	264,700	3%	644,778	8%	1,490,039	13%	327,466	9%	816,776	9%	1,042,928	11%	2,257,433	15%	491,744	7%	1,113,379	9%	1,513,702	12%
給与費	2,693,459	28%	419,111	41%	6,593,791	83%	3,204,338	39%	6,827,337	59%	3,531,315	98%	7,750,688	86%	6,692,580	72%	7,775,613	51%	4,829,189	68%	9,674,070	78%	8,030,365	63%
委託費	468,711	5%	23,436	2%	145,621	2%	335,867	4%	1,290,857	11%	189,007	5%	672,947	7%	875,175	9%	1,341,745	9%	244,678	3%	748,104	6%	925,684	7%
設備関係費	335,097	3%	67,710	7%	374,978	5%	305,445	4%	1,096,971	10%	404,551	11%	863,486	10%	897,677	10%	1,189,329	8%	470,468	7%	876,894	7%	946,776	7%
その他医業費用	213,320	2%	30,505	3%	195,556	2%	183,397	2%	674,136	6%	375,649	10%	512,230	6%	563,723	6%	681,386	5%	421,355	6%	521,977	4%	575,423	5%
収支差額	5,224,282	53%	147,598	15%	340,693	4%	3,452,558	42%	164,505	1%	-1,208,780	-33%	-1,555,482	-17%	-733,521	-8%	1,863,858	12%	618,535	9%	-524,166	-4%	718,152	6%
医業外収益	215,850	2%	9,694	1%	58,790	1%	152,743	2%	652,852	6%	55,343	2%	231,086	3%	392,762	4%	508,828	3%	59,127	1%	234,078	2%	325,940	3%
医業外費用	127,333	1%	5,171	1%	384,812	5%	165,055	2%	371,799	3%	49,937	1%	127,560	1%	224,877	2%	307,097	2%	47,281	1%	163,529	1%	207,393	2%
総収支差額	5,312,799	54%	152,121	15%	14,671	0%	3,440,246	42%	445,559	4%	-1,203,374	-33%	-1,451,956	-16%	-565,637	-6%	2,065,590	14%	630,381	9%	-453,618	-4%	836,700	7%
病院数	9		2		3		14		38		13		34		85		37		14		33		84	
平均入院延べ患者数	100		9		77		82										21		1		7		12	
平均外来延べ患者数									562		151		433		448		564		214		508		484	

7. 収支計算結果（診療科群別、DPC 対象・DPC 準備・DPC 対象以外病院別）

(1) 内科群

	入院								外来								入院外来							
	DPC対象		DPC準備		DPC以外		合計		DPC対象		DPC準備		DPC以外		合計		DPC対象		DPC準備		DPC以外		合計	
	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)
医業収益	211,469,359	100%	141,850,991	100%	68,209,688	100%	178,275,612	100%	117,326,961	100%	109,680,125	100%	34,266,494	100%	100,039,442	100%	322,985,830	100%	233,146,366	100%	102,397,057	100%	272,497,647	100%
医業費用	219,493,434	104%	161,718,773	114%	69,997,790	103%	185,423,747	104%	110,887,554	95%	96,284,831	88%	32,057,607	94%	94,087,740	94%	323,803,553	100%	240,635,829	103%	101,977,431	100%	273,335,899	100%
材料費	63,454,257	30%	43,165,404	30%	12,853,055	19%	51,894,318	29%	38,355,712	33%	30,047,047	27%	6,748,121	20%	31,488,466	31%	101,099,309	31%	65,676,888	28%	19,615,368	19%	82,354,669	30%
給与費	111,179,379	53%	77,684,780	55%	41,273,138	61%	95,000,114	53%	49,152,708	42%	44,912,238	41%	18,463,192	54%	42,689,573	43%	155,835,439	48%	116,866,589	50%	59,679,138	58%	133,835,424	49%
委託費	11,330,657	5%	9,226,174	7%	3,533,180	5%	9,588,400	5%	9,607,034	8%	8,633,451	8%	2,985,826	9%	8,209,485	8%	20,490,631	6%	16,633,384	7%	6,433,523	6%	17,352,312	6%
設備関係費	21,178,690	10%	23,360,353	16%	7,310,065	11%	18,306,533	10%	8,301,523	7%	8,544,827	8%	1,941,953	6%	7,022,215	7%	28,848,533	9%	29,446,662	13%	9,332,180	9%	24,743,406	9%
その他医業費用	12,350,451	6%	8,282,063	6%	5,028,350	7%	10,634,382	6%	5,470,577	5%	4,147,268	4%	1,918,515	6%	4,678,002	5%	17,529,640	5%	12,012,306	5%	6,917,221	7%	15,050,088	6%
収支差額	-8,024,075	-4%	-19,867,783	-14%	-1,788,102	-3%	-7,148,135	-4%	6,439,407	5%	13,395,294	12%	2,208,886	6%	5,951,701	6%	-817,723	0%	-7,489,463	-3%	419,626	0%	-838,252	0%
医業外収益	11,204,970	5%	7,027,667	5%	2,964,649	4%	9,289,048	5%	1,401,123	1%	1,074,408	1%	706,028	2%	1,242,403	1%	11,876,041	4%	7,441,558	3%	3,601,855	4%	9,937,188	4%
医業外費用	6,154,338	3%	4,697,702	3%	1,239,770	2%	5,051,253	3%	786,721	1%	825,905	1%	379,568	1%	706,080	1%	6,713,331	2%	4,930,819	2%	1,468,352	1%	5,527,832	2%
総収支差額	-2,973,443	-1%	-17,537,818	-12%	-63,223	0%	-2,910,340	-2%	7,053,809	6%	13,643,797	12%	2,535,346	7%	6,488,024	6%	4,344,987	1%	-4,978,725	-2%	2,553,130	2%	3,571,104	1%
病院数	137		7		39		183		139		10		38		187		141		8		40		189	
平均入院延べ患者数	4,096		2,950		2,175		3,643										3,934		2,838		2,152		3,510	
平均外来延べ患者数									6,178		5,118		2,867		5,449		6,128		5,137		2,797		5,381	

(2) 小児科群

	入院								外来								入院外来							
	DPC対象		DPC準備		DPC以外		合計		DPC対象		DPC準備		DPC以外		合計		DPC対象		DPC準備		DPC以外		合計	
	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)																
医業収益	43,921,543	100%	64,403,278	100%	70,439,065	100%	47,034,016	100%	15,700,221	100%	12,262,340	100%	7,290,415	100%	14,517,618	100%	55,474,878	100%	65,659,765	100%	61,308,950	100%	56,482,656	100%
医業費用	41,783,399	95%	71,724,124	111%	60,568,510	86%	44,587,563	95%	19,353,027	123%	20,380,197	166%	8,979,231	123%	18,164,393	125%	57,815,023	104%	80,297,313	122%	55,739,398	91%	58,544,223	104%
材料費	4,622,840	11%	8,108,636	13%	6,715,760	10%	4,941,087	11%	5,628,617	36%	5,701,236	46%	621,214	9%	5,033,165	35%	10,435,255	19%	13,289,422	20%	5,755,281	9%	10,086,181	18%
給与費	27,440,349	62%	49,058,948	76%	38,968,266	55%	29,287,200	62%	9,010,144	57%	10,423,215	85%	5,916,060	81%	8,712,377	60%	33,803,799	61%	50,766,519	77%	36,179,127	59%	34,748,112	62%
委託費	2,329,318	5%	2,413,066	4%	2,346,556	3%	2,334,077	5%	1,805,295	11%	1,475,760	12%	1,015,967	14%	1,693,946	12%	3,898,428	7%	3,433,327	5%	2,798,694	5%	3,769,075	7%
設備関係費	4,858,395	11%	8,890,863	14%	7,092,498	10%	5,210,209	11%	1,885,491	12%	1,715,585	14%	761,859	10%	1,742,327	12%	6,310,893	11%	9,010,176	14%	6,193,441	10%	6,411,618	11%
その他医業費用	2,532,496	6%	3,252,612	5%	5,445,430	8%	2,814,990	6%	1,023,480	7%	1,064,401	9%	664,131	9%	982,579	7%	3,366,647	6%	3,797,868	6%	4,812,855	8%	3,529,236	6%
収支差額	2,138,144	5%	-7,320,846	-11%	9,870,555	14%	2,446,452	5%	-3,652,806	-23%	-8,117,857	-66%	-1,688,816	-23%	-3,646,775	-25%	-2,340,145	-4%	-14,637,548	-22%	5,569,552	9%	-2,061,567	-4%
医業外収益	4,700,571	11%	3,010,963	5%	1,634,779	2%	4,367,070	9%	426,165	3%	476,795	4%	218,237	3%	403,882	3%	4,537,289	8%	2,754,071	4%	1,404,541	2%	4,149,714	7%
医業外費用	1,709,918	4%	3,453,932	5%	1,287,850	2%	1,740,767	4%	186,106	1%	202,609	2%	138,613	2%	181,269	1%	1,700,928	3%	2,979,201	5%	1,052,837	2%	1,689,380	3%
総収支差額	5,128,797	12%	-7,763,815	-12%	10,217,484	15%	5,072,756	11%	-3,412,746	-22%	-7,843,672	-64%	-1,609,192	-22%	-3,424,163	-24%	496,217	1%	-14,862,678	-23%	5,921,255	10%	398,767	1%
病院数	90		4		9		103		97		6		14		117		103		5		12		120	
平均入院延べ患者数	713		855		2,092		839										627		688		1,583		725	
平均外来延べ患者数									1,262		924		1,422		1,264		1,294		992		1,553		1,307	

(3) 精神科群

	入院								外来								入院外来							
	DPC対象		DPC準備		DPC以外		合計		DPC対象		DPC準備		DPC以外		合計		DPC対象		DPC準備		DPC以外		合計	
	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)
医業収益	26,086,681	100%	52,370,373	100%	-	-	27,400,865	100%	7,241,027	100%	7,452,975	100%	6,326,968	100%	7,173,686	100%	19,654,653	100%	23,633,685	100%	6,326,968	100%	18,859,006	100%
医業費用	32,505,357	125%	62,694,893	120%	-	-	34,014,834	124%	10,364,968	143%	16,700,300	224%	6,452,483	102%	10,302,900	144%	25,971,044	132%	33,810,955	143%	6,452,483	102%	24,921,919	132%
材料費	3,083,190	12%	9,117,068	17%	-	-	3,384,884	12%	1,630,847	23%	1,152,929	15%	553,740	9%	1,521,175	21%	3,183,723	16%	4,549,059	19%	553,740	9%	3,060,186	16%
給与費	19,896,228	76%	28,570,259	55%	-	-	20,329,930	74%	5,496,476	76%	8,565,750	115%	4,107,675	65%	5,508,629	77%	15,029,164	76%	16,094,128	68%	4,107,675	65%	14,250,490	76%
委託費	2,528,088	10%	6,267,984	12%	-	-	2,715,082	10%	1,270,996	18%	3,533,224	47%	821,392	13%	1,327,788	19%	2,489,186	13%	4,456,853	19%	821,392	13%	2,474,413	13%
設備関係費	4,677,077	18%	15,396,404	29%	-	-	5,213,043	19%	1,349,632	19%	2,749,337	37%	544,036	9%	1,340,820	19%	3,543,814	18%	6,996,886	30%	544,036	9%	3,512,277	19%
その他医業費用	2,320,774	9%	3,343,178	6%	-	-	2,371,895	9%	617,018	9%	699,061	9%	425,641	7%	604,488	8%	1,725,157	9%	1,714,030	7%	425,641	7%	1,624,552	9%
収支差額	-6,418,676	-25%	-10,324,520	-20%	-	-	-6,613,968	-24%	-3,123,941	-43%	-9,247,325	-124%	-125,516	-2%	-3,129,213	-44%	-6,316,391	-32%	-10,177,270	-43%	-125,516	-2%	-6,062,913	-32%
医業外収益	3,722,945	14%	2,054,449	4%	-	-	3,639,521	13%	277,544	4%	425,549	6%	115,036	2%	270,168	4%	2,080,923	11%	976,832	4%	115,036	2%	1,866,003	10%
医業外費用	2,289,359	9%	2,172,685	4%	-	-	2,283,525	8%	116,505	2%	454,210	6%	118,402	2%	130,734	2%	1,196,295	6%	1,030,533	4%	118,402	2%	1,103,817	6%
総収支差額	-4,985,089	-19%	-10,442,756	-20%	-	-	-5,257,973	-19%	-2,962,903	-41%	-9,275,986	-124%	-128,882	-2%	-2,989,779	-42%	-5,431,762	-28%	-10,230,972	-43%	-128,882	-2%	-5,300,726	-28%
病院数	19		1		0		20		42		2		4		48		45		3		4		52	
平均入院延べ患者数	1,248		1,214		-		1,246										552		405		0		501	
平均外来延べ患者数									984		1,430		930		998		993		1,003		930		988	

(4) 外科群

	入院								外来								入院外来							
	DPC対象		DPC準備		DPC以外		合計		DPC対象		DPC準備		DPC以外		合計		DPC対象		DPC準備		DPC以外		合計	
	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)
医業収益	162,786,317	100%	201,564,303	100%	48,594,732	100%	145,873,494	100%	57,171,948	100%	40,132,811	100%	17,736,701	100%	49,220,936	100%	216,305,233	100%	143,740,194	100%	65,023,279	100%	188,526,938	100%
医業費用	137,512,117	84%	203,590,753	101%	43,827,392	90%	125,022,974	86%	59,981,696	105%	46,203,252	115%	19,610,851	111%	52,027,353	106%	195,789,860	91%	150,916,278	105%	63,496,334	98%	172,448,491	91%
材料費	34,216,439	21%	55,565,269	28%	10,123,489	21%	31,180,828	21%	22,744,231	40%	11,250,577	28%	5,021,328	28%	18,976,951	39%	56,635,653	26%	34,712,685	24%	14,780,557	23%	48,855,827	26%
給与費	74,877,249	46%	102,985,076	51%	23,725,813	49%	67,735,715	46%	23,941,727	42%	22,321,542	56%	10,277,325	58%	21,403,286	43%	97,939,311	45%	79,161,476	55%	34,301,216	53%	86,854,838	46%
委託費	6,962,368	4%	10,995,166	5%	1,962,203	4%	6,316,269	4%	4,794,189	8%	5,243,106	13%	1,610,999	9%	4,244,628	9%	11,683,816	5%	10,668,336	7%	3,676,954	6%	10,358,069	5%
設備関係費	13,396,319	8%	23,356,675	12%	4,659,893	10%	12,385,351	8%	5,148,663	9%	4,799,016	12%	1,525,118	9%	4,479,561	9%	18,289,661	8%	17,667,118	12%	6,234,557	10%	16,339,969	9%
その他医業費用	8,059,743	5%	10,688,567	5%	3,355,993	7%	7,404,811	5%	3,352,886	6%	2,589,011	6%	1,176,081	7%	2,922,927	6%	11,241,419	5%	8,706,664	6%	4,503,050	7%	10,039,788	5%
収支差額	25,274,200	16%	-2,026,449	-1%	4,767,340	10%	20,850,520	14%	-2,809,748	-5%	-6,070,441	-15%	-1,874,150	-11%	-2,806,417	-6%	20,515,373	9%	-7,176,084	-5%	1,526,945	2%	16,078,447	9%
医業外収益	8,094,354	5%	6,570,794	3%	1,098,730	2%	6,900,467	5%	1,015,506	2%	721,981	2%	276,556	2%	867,820	2%	9,011,055	4%	5,809,538	4%	1,438,225	2%	7,642,573	4%
医業外費用	4,383,898	3%	4,121,651	2%	469,837	1%	3,739,797	3%	607,015	1%	436,942	1%	104,378	1%	508,054	1%	4,978,011	2%	3,062,220	2%	593,676	1%	4,182,537	2%
総収支差額	28,984,656	18%	422,694	0%	5,396,234	11%	24,011,190	16%	-2,401,258	-4%	-5,785,402	-14%	-1,701,972	-10%	-2,446,652	-5%	24,548,417	11%	-4,428,766	-3%	2,371,494	4%	19,538,483	10%
病院数	138		7		28		173		137		9		32		178		139		9		28		176	
平均入院延べ患者数	2,421		2,749		1,113		2,223										2,383		1,697		1,089		2,142	
平均外来延べ患者数									3,087		2,809		1,614		2,808		3,110		2,512		1,749		2,863	

(5) 整形外科群

	入院							
	DPC対象		DPC準備		DPC以外		合計	
	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)
医業収益	71,826,168	100%	64,713,663	100%	48,323,125	100%	67,734,703	100%
医業費用	68,230,218	95%	64,782,901	100%	47,649,727	99%	64,799,196	96%
材料費	20,242,581	28%	19,762,372	31%	9,705,815	20%	18,556,049	27%
給与費	34,478,159	48%	32,264,197	50%	27,365,782	57%	33,236,660	49%
委託費	3,306,020	5%	2,867,788	4%	2,606,450	5%	3,171,882	5%
設備関係費	6,423,501	9%	6,419,465	10%	4,657,217	10%	6,144,957	9%
その他医業費用	3,779,957	5%	3,469,078	5%	3,314,463	7%	3,689,649	5%
収支差額	3,595,949	5%	-69,237	0%	673,398	1%	2,935,507	4%
医業外収益	2,941,415	4%	2,814,879	4%	1,107,830	2%	2,645,585	4%
医業外費用	1,559,127	2%	1,073,598	2%	581,274	1%	1,378,558	2%
総収支差額	4,978,238	7%	1,672,043	3%	1,199,955	2%	4,202,534	6%
病院数	130	/	9	/	26	/	165	/
平均入院延べ患者数	1,333	/	1,293	/	1,249	/	1,317	/
平均外来延べ患者数	/	/	/	/	/	/	/	/

	外来							
	DPC対象		DPC準備		DPC以外		合計	
	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)
	13,877,028	100%	13,764,773	100%	9,578,806	100%	13,042,369	100%
	19,859,532	143%	22,788,700	166%	12,439,649	130%	18,588,004	143%
	3,067,377	22%	3,094,531	22%	2,104,916	22%	2,883,315	22%
	10,410,856	75%	13,591,669	99%	6,742,144	70%	9,876,088	76%
	2,543,544	18%	2,132,454	15%	1,419,434	15%	2,304,560	18%
	2,390,007	17%	2,555,519	19%	1,289,314	13%	2,186,799	17%
	1,447,747	10%	1,414,528	10%	883,842	9%	1,337,241	10%
	-5,982,505	-43%	-9,023,928	-66%	-2,860,843	-30%	-5,545,635	-43%
	357,511	3%	721,614	5%	164,774	2%	340,097	3%
	262,344	2%	456,589	3%	79,052	1%	237,542	2%
	-5,887,338	-42%	-8,758,903	-64%	-2,775,121	-29%	-5,443,080	-42%
	125	/	9	/	32	/	166	/
	/	/	/	/	/	/	/	/
	1,899	/	1,964	/	1,733	/	1,870	/

	入院外来							
	DPC対象		DPC準備		DPC以外		合計	
	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)
	84,676,302	100%	78,256,059	100%	55,539,584	100%	79,712,607	100%
	87,308,550	103%	87,059,490	111%	58,049,531	105%	82,640,970	104%
	23,509,068	28%	22,825,044	29%	11,368,499	20%	21,542,635	27%
	44,221,182	52%	45,534,668	58%	32,898,458	59%	42,487,006	53%
	5,798,357	7%	4,994,302	6%	3,965,930	7%	5,465,718	7%
	8,645,123	10%	8,847,502	11%	5,770,906	10%	8,198,210	10%
	5,134,820	6%	4,857,975	6%	4,045,737	7%	4,947,400	6%
	-2,632,248	-3%	-8,803,431	-11%	-2,509,947	-5%	-2,928,363	-4%
	3,262,997	4%	3,528,341	5%	1,201,862	2%	2,948,658	4%
	1,757,766	2%	1,511,895	2%	624,118	1%	1,564,840	2%
	-1,127,018	-1%	-6,786,986	-9%	-1,932,202	-3%	-1,544,546	-2%
	139	/	9	/	28	/	176	/
	1,267	/	1,293	/	1,160	/	1,251	/
	1,865	/	1,879	/	1,908	/	1,872	/

(6) 産婦人科群

	入院							
	DPC対象		DPC準備		DPC以外		合計	
	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)
医業収益	40,769,553	100%	16,140,297	100%	17,520,454	100%	37,980,522	100%
医業費用	45,043,350	110%	21,595,939	134%	14,597,173	83%	41,903,918	110%
材料費	7,224,899	18%	2,393,330	15%	2,409,710	14%	6,662,952	18%
給与費	27,258,094	67%	13,790,996	85%	9,015,323	51%	25,410,918	67%
委託費	2,601,414	6%	1,142,696	7%	652,191	4%	2,402,893	6%
設備関係費	4,904,285	12%	3,001,498	19%	1,599,975	9%	4,600,959	12%
その他医業費用	3,054,658	7%	1,267,418	8%	919,974	5%	2,826,196	7%
収支差額	-4,273,798	-10%	-5,455,642	-34%	2,923,282	17%	-3,923,396	-10%
医業外収益	3,693,217	9%	1,149,459	7%	577,093	3%	3,363,515	9%
医業外費用	1,889,278	5%	931,727	6%	161,676	1%	1,732,861	5%
総収支差額	-2,469,859	-6%	-5,237,910	-32%	3,338,699	19%	-2,292,742	-6%
病院数	91	/	6	/	6	/	103	/
平均入院延べ患者数	761	/	338	/	349	/	712	/
平均外来延べ患者数	/	/	/	/	/	/	/	/

	外来							
	DPC対象		DPC準備		DPC以外		合計	
	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)
	9,395,062	100%	5,736,265	100%	2,978,396	100%	8,504,368	100%
	14,027,010	149%	10,417,011	182%	5,258,834	177%	12,899,973	152%
	2,009,530	21%	1,248,028	22%	671,291	23%	1,823,871	21%
	7,334,881	78%	5,408,629	94%	2,937,777	99%	6,762,178	80%
	1,849,997	20%	1,580,931	28%	574,370	19%	1,702,632	20%
	1,793,599	19%	1,563,106	27%	577,824	19%	1,654,831	19%
	1,039,003	11%	616,318	11%	497,572	17%	956,461	11%
	-4,631,948	-49%	-4,680,746	-82%	-2,280,438	-77%	-4,395,605	-52%
	373,943	4%	270,021	5%	193,064	6%	348,784	4%
	200,544	2%	173,411	3%	111,392	4%	189,705	2%
	-4,458,550	-47%	-4,584,137	-80%	-2,198,767	-74%	-4,236,526	-50%
	90	/	7	/	11	/	108	/
	/	/	/	/	/	/	/	/
	1,250	/	758	/	587	/	1,151	/

	入院外来							
	DPC対象		DPC準備		DPC以外		合計	
	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)
	47,963,271	100%	27,474,453	100%	15,027,159	100%	44,171,489	100%
	56,892,604	119%	38,142,890	139%	15,375,932	102%	52,540,034	119%
	8,894,868	19%	6,019,343	22%	2,375,690	16%	8,215,546	19%
	33,244,023	69%	20,214,720	74%	9,091,200	60%	30,583,846	69%
	4,355,045	9%	3,656,804	13%	1,023,669	7%	4,054,441	9%
	6,457,299	13%	6,261,747	23%	1,728,935	12%	6,078,643	14%
	3,941,369	8%	1,990,276	7%	1,156,437	8%	3,607,558	8%
	-8,929,332	-19%	-10,668,437	-39%	-348,773	-2%	-8,368,545	-19%
	3,911,413	8%	1,577,857	6%	507,649	3%	3,506,510	8%
	2,028,126	4%	1,374,020	5%	151,960	1%	1,843,089	4%
	-7,046,045	-15%	-10,464,600	-38%	6,916	0%	-6,705,125	-15%
	100	/	7	/	9	/	116	/
	697	/	331	/	232	/	639	/
	1,248	/	749	/	662	/	1,172	/

(7) 眼科群

	入院								外来								入院外来							
	DPC対象		DPC準備		DPC以外		合計		DPC対象		DPC準備		DPC以外		合計		DPC対象		DPC準備		DPC以外		合計	
	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)
医業収益	15,134,544	100%	16,750,366	100%	3,442,953	100%	14,411,387	100%	7,500,856	100%	7,561,720	100%	3,031,912	100%	6,876,006	100%	21,882,439	100%	15,093,897	100%	4,743,216	100%	19,190,483	100%
医業費用	8,719,484	58%	12,399,820	74%	2,597,856	75%	8,479,781	59%	10,345,670	138%	11,483,280	152%	3,812,842	126%	9,484,245	138%	19,076,046	87%	16,452,291	109%	5,157,388	109%	17,038,088	89%
材料費	1,711,565	11%	2,620,200	16%	622,561	18%	1,681,370	12%	1,218,015	16%	1,349,183	18%	292,424	10%	1,094,477	16%	2,886,564	13%	2,494,965	17%	564,991	12%	2,549,002	13%
給与費	4,933,642	33%	6,789,798	41%	1,454,847	42%	4,785,889	33%	5,555,253	74%	6,106,330	81%	2,362,449	78%	5,134,003	75%	10,441,327	48%	8,667,210	57%	3,139,812	66%	9,351,849	49%
委託費	465,978	3%	718,594	4%	93,279	3%	452,784	3%	1,398,784	19%	1,469,793	19%	486,031	16%	1,274,067	19%	1,938,216	9%	1,752,501	12%	555,553	12%	1,739,610	9%
設備関係費	983,624	6%	1,514,771	9%	229,635	7%	957,916	7%	1,346,753	18%	1,791,382	24%	349,128	12%	1,228,638	18%	2,363,860	11%	2,408,557	16%	472,555	10%	2,107,512	11%
その他医業費用	624,676	4%	756,457	5%	197,535	6%	601,822	4%	826,866	11%	766,592	10%	322,810	11%	753,059	11%	1,446,079	7%	1,129,057	7%	424,477	9%	1,290,115	7%
収支差額	6,415,060	42%	4,350,545	26%	845,096	25%	5,931,606	41%	-2,844,814	-38%	-3,921,561	-52%	-780,930	-26%	-2,608,239	-38%	2,806,394	13%	-1,358,394	-9%	-414,172	-9%	2,152,396	11%
医業外収益	520,636	3%	386,630	2%	96,192	3%	484,939	3%	378,695	5%	273,316	4%	78,041	3%	331,229	5%	861,736	4%	620,956	4%	121,621	3%	748,176	4%
医業外費用	309,663	2%	225,796	1%	55,094	2%	288,082	2%	214,445	3%	198,975	3%	38,901	1%	189,014	3%	515,482	2%	318,288	2%	63,545	1%	443,566	2%
総収支差額	6,626,033	44%	4,511,379	27%	886,194	26%	6,128,463	43%	-2,680,564	-36%	-3,847,220	-51%	-741,790	-24%	-2,466,025	-36%	3,152,648	14%	-1,055,726	-7%	-356,096	-8%	2,457,005	13%
病院数	90		5		7		102		98		6		17		121		95		6		16		117	
平均入院延べ患者数	192		208		54		183										172		78		26		147	
平均外来延べ患者数									1,013		1,108		604		960		1,088		1,108		631		1,027	

(8) 耳鼻いんこう科群

	入院								外来								入院外来							
	DPC対象		DPC準備		DPC以外		合計		DPC対象		DPC準備		DPC以外		合計		DPC対象		DPC準備		DPC以外		合計	
	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)
医業収益	16,562,689	100%	23,678,255	100%	9,673,952	100%	16,650,703	100%	6,466,997	100%	3,086,482	100%	3,416,958	100%	5,999,839	100%	20,853,555	100%	23,855,272	100%	5,204,855	100%	19,463,050	100%
医業費用	13,929,479	84%	23,280,581	98%	9,756,866	101%	14,158,643	85%	8,619,954	133%	5,519,544	179%	4,196,839	123%	8,025,914	134%	20,622,700	99%	22,252,438	93%	6,024,300	116%	19,273,729	99%
材料費	2,088,030	13%	4,323,320	18%	551,913	6%	2,130,282	13%	854,264	13%	206,382	7%	267,383	8%	764,494	13%	2,710,949	13%	3,209,008	13%	371,751	7%	2,505,278	13%
給与費	8,242,882	50%	12,583,432	53%	6,670,281	69%	8,357,725	50%	4,666,978	72%	3,449,607	112%	2,396,505	70%	4,379,366	73%	11,688,557	56%	11,780,453	49%	3,651,407	70%	10,910,246	56%
委託費	913,061	6%	1,652,802	7%	373,260	4%	926,313	6%	1,281,020	20%	684,186	22%	793,804	23%	1,203,765	20%	2,076,013	10%	2,606,130	11%	863,504	17%	1,981,437	10%
設備関係費	1,778,701	11%	3,555,980	15%	970,822	10%	1,821,911	11%	1,164,141	18%	815,245	26%	399,527	12%	1,070,111	18%	2,718,206	13%	3,452,302	14%	579,792	11%	2,542,524	13%
その他医業費用	906,805	5%	1,165,047	5%	1,190,589	12%	922,413	6%	653,551	10%	364,123	12%	339,620	10%	608,177	10%	1,428,975	7%	1,204,545	5%	557,846	11%	1,334,244	7%
収支差額	2,633,209	16%	397,674	2%	-82,914	-1%	2,492,060	15%	-2,152,957	-33%	-2,433,062	-79%	-779,882	-23%	-2,026,075	-34%	230,856	1%	1,602,834	7%	-819,445	-16%	189,321	1%
医業外収益	1,341,448	8%	1,105,945	5%	265,908	3%	1,308,221	8%	241,106	4%	196,401	6%	77,847	2%	222,409	4%	1,369,748	7%	873,747	4%	134,962	3%	1,227,601	6%
医業外費用	820,128	5%	569,654	2%	96,847	1%	794,570	5%	121,154	2%	112,862	4%	33,034	1%	111,795	2%	818,352	4%	442,385	2%	53,072	1%	727,220	4%
総収支差額	3,154,530	19%	933,965	4%	86,147	1%	3,005,711	18%	-2,033,005	-31%	-2,349,523	-76%	-735,069	-22%	-1,915,461	-32%	782,252	4%	2,034,196	9%	-737,555	-14%	689,702	4%
病院数	81		3		2		86		92		5		11		108		97		5		11		113	
平均入院延べ患者数	313		381		198		312										259		228		37		236	
平均外来延べ患者数									895		488		837		870		914		683		837		896	

(9) 皮膚科群

	入院								外来								入院外来							
	DPC対象		DPC準備		DPC以外		合計		DPC対象		DPC準備		DPC以外		合計		DPC対象		DPC準備		DPC以外		合計	
	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)
医業収益	4,703,730	100%	2,349,584	100%	2,580,494	100%	4,638,841	100%	4,133,449	100%	4,319,013	100%	1,186,820	100%	3,898,662	100%	7,684,808	100%	11,010,110	100%	1,704,697	100%	7,324,189	100%
医業費用	5,544,123	118%	2,944,915	125%	3,651,205	141%	5,479,020	118%	7,686,491	186%	9,982,554	231%	2,293,214	193%	7,346,498	188%	12,277,106	160%	19,094,111	173%	3,310,265	194%	11,788,690	161%
材料費	790,733	17%	733,728	31%	189,422	7%	781,193	17%	929,368	22%	1,041,207	24%	260,836	22%	879,298	23%	1,756,120	23%	2,605,698	24%	344,526	20%	1,672,844	23%
給与費	3,483,760	74%	1,466,886	62%	2,804,944	109%	3,444,692	74%	3,855,461	93%	4,169,670	97%	1,343,045	113%	3,662,427	94%	6,578,081	86%	8,228,674	75%	2,103,403	123%	6,284,313	86%
委託費	342,087	7%	196,385	8%	157,206	6%	337,296	7%	1,226,340	30%	2,462,348	57%	320,847	27%	1,208,272	31%	1,541,925	20%	3,931,935	36%	382,439	22%	1,521,869	21%
設備関係費	595,220	13%	388,917	17%	297,877	12%	587,921	13%	1,122,449	27%	1,762,556	41%	220,562	19%	1,077,344	28%	1,599,106	21%	3,471,386	32%	285,508	17%	1,552,516	21%
その他医業費用	332,323	7%	158,999	7%	201,757	8%	327,919	7%	552,872	13%	546,773	13%	147,925	12%	519,156	13%	801,874	10%	856,418	8%	194,390	11%	757,148	10%
収支差額	-840,393	-18%	-595,331	-25%	-1,070,711	-41%	-840,179	-18%	-3,553,041	-86%	-5,663,542	-131%	-1,106,394	-93%	-3,447,837	-88%	-4,592,299	-60%	-8,084,001	-73%	-1,605,568	-94%	-4,464,501	-61%
医業外収益	312,784	7%	22,673	1%	44,792	2%	304,695	7%	154,316	4%	234,215	5%	34,443	3%	148,084	4%	382,412	5%	292,740	3%	44,536	3%	354,107	5%
医業外費用	178,284	4%	50,251	2%	0	0%	173,845	4%	92,257	2%	89,018	2%	8,304	1%	85,177	2%	228,739	3%	274,796	2%	9,343	1%	213,339	3%
総収支差額	-705,893	-15%	-622,908	-27%	-1,025,920	-40%	-709,328	-15%	-3,490,982	-84%	-5,518,345	-128%	-1,080,256	-91%	-3,384,929	-87%	-4,438,625	-58%	-8,066,058	-73%	-1,570,375	-92%	-4,323,733	-59%
病院数	67	/	1	/	1	/	69	/	95	/	5	/	9	/	109	/	94	/	3	/	8	/	105	/
平均入院延べ患者数	121	/	44	/	92	/	119	/	81	/	73	/	14	/	76	/	81	/	73	/	14	/	76	/
平均外来延べ患者数	/	/	/	/	/	/	/	/	954	/	1,138	/	323	/	910	/	1,006	/	1,577	/	332	/	971	/

(10) 麻酔科群

	入院								外来								入院外来							
	DPC対象		DPC準備		DPC以外		合計		DPC対象		DPC準備		DPC以外		合計		DPC対象		DPC準備		DPC以外		合計	
	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)
医業収益	19,134,466	100%	17,629,143	100%	12,587,261	100%	18,572,239	100%	2,929,930	100%	25,406,414	100%	#DIV/0!	#####	4,053,754	100%	12,392,142	100%	30,340,515	100%	14,988,772	100%	13,633,864	100%
医業費用	26,196,512	137%	30,281,237	172%	14,311,579	114%	25,977,954	140%	6,848,030	234%	33,628,727	132%	#DIV/0!	#####	8,187,065	202%	19,939,178	161%	48,723,443	161%	16,232,737	108%	21,676,665	159%
材料費	3,761,995	20%	6,257,095	35%	8,435,607	67%	4,330,454	23%	781,512	27%	3,997,557	16%	#DIV/0!	#####	942,314	23%	2,777,317	22%	8,257,701	27%	9,486,193	63%	3,347,306	25%
給与費	16,398,154	86%	18,887,736	107%	4,223,445	34%	15,974,886	86%	4,213,831	144%	12,053,271	47%	#DIV/0!	#####	4,605,803	114%	12,460,184	101%	26,243,051	86%	4,888,087	33%	13,105,140	96%
委託費	1,534,751	8%	1,256,827	7%	251,173	2%	1,426,549	8%	610,135	21%	8,516,028	34%	#DIV/0!	#####	1,005,430	25%	1,302,025	11%	5,562,352	18%	297,759	2%	1,544,489	11%
設備関係費	2,841,793	15%	3,010,019	17%	633,597	5%	2,731,690	15%	823,180	28%	7,557,801	30%	#DIV/0!	#####	1,159,911	29%	2,165,929	17%	6,923,347	23%	690,648	5%	2,425,269	18%
その他医業費用	1,659,820	9%	869,560	5%	767,757	6%	1,514,374	8%	419,372	14%	1,504,070	6%	#DIV/0!	#####	473,607	12%	1,233,723	10%	1,736,992	6%	870,049	6%	1,254,460	9%
収支差額	-7,062,046	-37%	-12,652,094	-72%	-1,724,318	-14%	-7,405,715	-40%	-3,918,100	-134%	-8,222,313	-32%	#DIV/0!	#####	-4,133,310	-102%	-7,547,036	-61%	-18,382,928	-61%	-1,243,965	-8%	-8,042,801	-59%
医業外収益	3,679,731	19%	443,692	3%	65,380	1%	3,086,412	17%	212,198	7%	369,585	1%	#DIV/0!	#####	220,067	5%	2,285,776	18%	652,694	2%	65,610	0%	2,108,797	15%
医業外費用	1,908,655	10%	537,296	3%	152,885	1%	1,644,038	9%	96,978	3%	390,856	2%	#DIV/0!	#####	111,672	3%	1,137,926	9%	786,381	3%	153,423	1%	1,083,488	8%
総収支差額	-5,290,970	-28%	-12,745,699	-72%	-1,811,823	-14%	-5,963,341	-32%	-3,802,880	-130%	-8,243,583	-32%	#DIV/0!	#####	-4,024,915	-99%	-6,399,186	-52%	-18,516,614	-61%	-1,331,778	-9%	-7,017,491	-51%
病院数	14	/	2	/	1	/	17	/	19	/	1	/	0	/	20	/	28	/	2	/	1	/	31	/
平均入院延べ患者数	282	/	229	/	215	/	271	/	143	/	229	/	215	/	151	/	143	/	229	/	215	/	151	/
平均外来延べ患者数	/	/	/	/	/	/	/	/	332	/	3,173	/	#DIV/0!	/	475	/	273	/	1,590	/	57	/	351	/

(11) 放射線科群

	入院								外来								入院外来							
	DPC対象		DPC準備		DPC以外		合計		DPC対象		DPC準備		DPC以外		合計		DPC対象		DPC準備		DPC以外		合計	
	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)
医業収益	8,126,383	100%	-	-	-	-	8,126,383	100%	9,937,453	100%	3,425,493	100%	764,486	100%	9,338,562	100%	13,530,845	100%	4,848,906	100%	764,486	100%	12,710,102	100%
医業費用	4,673,824	58%	-	-	-	-	4,673,824	58%	10,443,990	105%	7,912,713	231%	966,161	126%	10,072,083	108%	12,437,459	92%	9,541,430	197%	966,161	126%	11,991,950	94%
材料費	644,778	8%	-	-	-	-	644,778	8%	1,113,728	11%	341,704	10%	34,816	5%	1,042,928	11%	1,593,209	12%	880,843	18%	34,816	5%	1,513,702	12%
給与費	3,204,338	39%	-	-	-	-	3,204,338	39%	6,924,459	70%	5,532,726	162%	548,928	72%	6,692,580	72%	8,317,182	61%	6,605,955	136%	548,928	72%	8,030,365	63%
委託費	335,867	4%	-	-	-	-	335,867	4%	922,642	9%	441,508	13%	108,123	14%	875,175	9%	978,092	7%	445,635	9%	108,123	14%	925,684	7%
設備関係費	305,445	4%	-	-	-	-	305,445	4%	901,240	9%	1,145,441	33%	139,333	18%	897,677	10%	954,849	7%	1,145,441	24%	139,333	18%	946,776	7%
その他医業費用	183,397	2%	-	-	-	-	183,397	2%	581,921	6%	451,334	13%	134,961	18%	563,723	6%	594,127	4%	463,555	10%	134,961	18%	575,423	5%
収支差額	3,452,558	42%	-	-	-	-	3,452,558	42%	-506,537	-5%	-4,487,221	-131%	-201,675	-26%	-733,521	-8%	1,093,386	8%	-4,692,524	-97%	-201,675	-26%	718,152	6%
医業外収益	152,743	2%	-	-	-	-	152,743	2%	397,134	4%	481,351	14%	782	0%	392,762	4%	324,294	2%	481,351	10%	782	0%	325,940	3%
医業外費用	165,055	2%	-	-	-	-	165,055	2%	235,082	2%	155,584	5%	124	0%	224,877	2%	216,140	2%	155,584	3%	124	0%	207,393	2%
総収支差額	3,440,246	42%	-	-	-	-	3,440,246	42%	-344,485	-3%	-4,161,453	-121%	-201,017	-26%	-565,637	-6%	1,201,540	9%	-4,366,757	-90%	-201,017	-26%	836,700	7%
病院数	14		0		0		14		78		5		2		85		77		5		2		84	
平均入院延べ患者数	82		-		-		82										13		0		0		12	
平均外来延べ患者数									477		162		42		448		516		162		42		484	

8. 収支計算結果（診療科群別、病床規模別）

(1) 内科群

	入院								外来								入院外来							
	199床以下		200~499床		500床以上		合計		199床以下		200~499床		500床以上		合計		199床以下		200~499床		500床以上		合計	
	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)
医業収益	58,778,770	100%	169,398,086	100%	395,966,322	100%	178,275,612	100%	48,943,141	100%	86,348,951	100%	220,845,513	100%	100,039,442	100%	112,895,583	100%	252,984,029	100%	616,912,190	100%	272,497,647	100%
医業費用	61,375,179	104%	173,811,493	103%	417,637,560	105%	185,423,747	104%	43,151,853	88%	82,227,124	95%	210,047,312	95%	94,087,740	94%	111,212,758	99%	252,090,883	100%	627,083,582	102%	273,335,899	100%
材料費	11,390,943	19%	44,291,639	26%	137,623,925	35%	51,894,318	29%	10,277,713	21%	24,378,106	28%	85,204,807	39%	31,488,466	31%	25,999,755	23%	68,280,915	27%	223,615,370	36%	82,354,669	30%
給与費	36,186,860	62%	91,639,600	54%	199,519,034	50%	95,000,114	53%	23,979,593	49%	39,385,778	46%	82,652,081	37%	42,689,573	43%	61,761,249	55%	127,969,611	51%	281,309,528	46%	133,835,424	49%
委託費	3,173,781	5%	9,380,973	6%	20,574,377	5%	9,588,400	5%	3,213,852	7%	7,714,230	9%	17,912,442	8%	8,209,485	8%	6,378,185	6%	16,928,294	7%	38,523,771	6%	17,352,312	6%
設備関係費	6,311,790	11%	17,586,705	10%	39,712,380	10%	18,306,533	10%	3,165,622	6%	6,426,077	7%	15,047,342	7%	7,022,215	7%	9,957,717	9%	23,832,327	9%	54,197,610	9%	24,743,406	9%
その他医業費用	4,311,805	7%	10,912,576	6%	20,207,844	5%	10,634,382	6%	2,515,073	5%	4,322,933	5%	9,230,639	4%	4,678,002	5%	7,115,852	6%	15,079,736	6%	29,437,303	5%	15,050,088	6%
収支差額	-2,596,409	-4%	-4,413,407	-3%	-21,671,238	-5%	-7,148,135	-4%	5,791,288	12%	4,121,826	5%	10,798,201	5%	5,951,701	6%	1,682,825	1%	893,146	0%	-10,171,393	-2%	-838,252	0%
医業外収益	2,478,948	4%	7,553,079	4%	24,893,302	6%	9,289,048	5%	580,429	1%	937,843	1%	3,125,481	1%	1,242,403	1%	2,903,072	3%	8,240,532	3%	27,404,959	4%	9,937,188	4%
医業外費用	959,672	2%	4,453,456	3%	13,268,956	3%	5,051,253	3%	343,364	1%	544,744	1%	1,724,022	1%	706,080	1%	1,159,393	1%	5,214,572	2%	14,350,668	2%	5,527,832	2%
総収支差額	-1,077,134	-2%	-1,313,784	-1%	-10,046,891	-3%	-2,910,340	-2%	6,028,353	12%	4,514,925	5%	12,199,660	6%	6,488,024	6%	3,426,505	3%	3,919,105	2%	2,882,899	0%	3,571,104	1%
病院数	57		91		35		183		61		90		36		187		62		93		34		189	
平均入院延べ患者数	1,741		3,601		6,848		3,643										1,734		3,491		6,801		3,510	
平均外来延べ患者数									3,037		5,353		9,773		5,449		2,983		5,306		9,959		5,381	

(2) 小児科群

	入院								外来								入院外来							
	199床以下		200~499床		500床以上		合計		199床以下		200~499床		500床以上		合計		199床以下		200~499床		500床以上		合計	
	金額(円)	構成比(%)																						
医業収益	31,333,648	100%	43,143,547	100%	57,966,897	100%	47,034,016	100%	8,903,845	100%	13,039,617	100%	21,286,902	100%	14,517,618	100%	28,205,855	100%	51,030,949	100%	81,461,134	100%	56,482,656	100%
医業費用	35,280,468	113%	37,765,820	88%	58,551,336	101%	44,587,563	95%	12,242,462	137%	16,371,291	126%	25,765,891	121%	18,164,393	125%	34,457,146	122%	49,852,547	98%	87,570,212	107%	58,544,223	104%
材料費	3,769,712	12%	3,992,914	9%	6,847,024	12%	4,941,087	11%	2,132,478	24%	4,118,433	32%	8,828,264	41%	5,033,165	35%	4,684,563	17%	7,734,901	15%	17,365,179	21%	10,086,181	18%
給与費	24,308,588	78%	24,538,277	57%	38,579,305	67%	29,287,200	62%	7,117,478	80%	8,134,569	62%	10,946,429	51%	8,712,377	60%	22,344,789	79%	29,863,208	59%	50,478,067	62%	34,748,112	62%
委託費	1,193,355	4%	2,043,328	5%	3,141,809	5%	2,334,077	5%	930,746	10%	1,581,918	12%	2,439,202	11%	1,693,946	12%	1,659,116	6%	3,361,396	7%	5,634,612	7%	3,769,075	7%
設備関係費	4,078,529	13%	4,515,090	10%	6,685,457	12%	5,210,209	11%	1,158,601	13%	1,673,945	13%	2,278,265	11%	1,742,327	12%	3,623,741	13%	5,617,831	11%	9,364,919	11%	6,411,618	11%
その他医業費用	1,930,284	6%	2,676,211	6%	3,297,741	6%	2,814,990	6%	903,158	10%	862,427	7%	1,273,731	6%	982,579	7%	2,144,936	8%	3,275,212	6%	4,727,435	6%	3,529,236	6%
収支差額	-3,946,821	-13%	5,377,727	12%	-584,439	-1%	2,446,452	5%	-3,338,617	-37%	-3,331,674	-26%	-4,478,989	-21%	-3,646,775	-25%	-6,251,291	-22%	1,178,402	2%	-6,109,078	-7%	-2,061,567	-4%
医業外収益	1,356,937	4%	3,779,797	9%	6,200,304	11%	4,367,070	9%	272,866	3%	378,363	3%	544,195	3%	403,882	3%	1,044,997	4%	3,629,866	7%	6,741,561	8%	4,149,714	7%
医業外費用	1,421,990	5%	1,220,949	3%	2,693,257	5%	1,740,767	4%	162,961	2%	153,409	1%	248,706	1%	181,269	1%	944,425	3%	1,230,079	2%	2,951,733	4%	1,689,380	3%
総収支差額	-4,011,874	-13%	7,936,575	18%	2,922,608	5%	5,072,756	11%	-3,228,712	-36%	-3,106,721	-24%	-4,183,499	-20%	-3,424,163	-24%	-6,150,718	-22%	3,578,189	7%	-2,319,249	-3%	398,767	1%
病院数	10		58		35		103		22		63		32		117		18		67		35		120	
平均入院延べ患者数	489		838		940		839										293		729		940		725	
平均外来延べ患者数									1,053		1,242		1,453		1,264		1,158		1,233		1,526		1,307	

(3) 精神科群

	入院								外来								入院外来							
	199床以下		200～499床		500床以上		合計		199床以下		200～499床		500床以上		合計		199床以下		200～499床		500床以上		合計	
	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)
医業収益	-	-	30,967,558	100%	23,041,575	100%	27,400,865	100%	4,061,022	100%	6,087,861	100%	8,733,321	100%	7,173,686	100%	3,869,321	100%	20,140,651	100%	20,069,732	100%	18,859,006	100%
医業費用	-	-	37,133,147	120%	30,203,562	131%	34,014,834	124%	5,811,819	143%	7,919,076	130%	13,407,499	154%	10,302,900	144%	5,572,189	144%	24,709,938	123%	28,690,574	143%	24,921,919	132%
材料費	-	-	3,755,714	12%	2,931,646	13%	3,384,884	12%	650,880	16%	1,121,187	18%	2,058,021	24%	1,521,175	21%	1,026,766	27%	3,100,844	15%	3,381,848	17%	3,060,186	16%
給与費	-	-	22,805,300	74%	17,304,477	75%	20,329,930	74%	3,696,952	91%	4,341,783	71%	6,975,560	80%	5,508,629	77%	3,314,308	86%	14,536,771	72%	15,900,554	79%	14,250,490	76%
委託費	-	-	3,112,220	10%	2,229,692	10%	2,715,082	10%	668,012	16%	998,761	16%	1,761,741	20%	1,327,788	19%	510,041	13%	2,374,116	12%	2,950,105	15%	2,474,413	13%
設備関係費	-	-	4,849,887	16%	5,656,901	25%	5,213,043	19%	517,996	13%	980,266	16%	1,829,966	21%	1,340,820	19%	412,392	11%	3,064,579	15%	4,604,991	23%	3,512,277	19%
その他医業費用	-	-	2,610,024	8%	2,080,847	9%	2,371,895	9%	277,979	7%	477,080	8%	782,211	9%	604,488	8%	308,682	8%	1,633,627	8%	1,853,076	9%	1,624,552	9%
収支差額	-	-	-6,165,589	-20%	-7,161,988	-31%	-6,613,968	-24%	-1,750,797	-43%	-1,831,215	-30%	-4,674,178	-54%	-3,129,213	-44%	-1,702,868	-44%	-4,569,287	-23%	-8,620,842	-43%	-6,062,913	-32%
医業外収益	-	-	3,752,006	12%	3,502,038	15%	3,639,521	13%	120,143	3%	145,787	2%	420,661	5%	270,168	4%	96,345	2%	1,764,771	9%	2,307,397	11%	1,866,003	10%
医業外費用	-	-	2,342,829	8%	2,211,043	10%	2,283,525	8%	97,179	2%	98,064	2%	169,465	2%	130,734	2%	75,508	2%	1,177,146	6%	1,204,120	6%	1,103,817	6%
総収支差額	-	-	-4,756,411	-15%	-5,870,993	-25%	-5,257,973	-19%	-1,727,832	-43%	-1,783,492	-29%	-4,422,981	-51%	-2,989,779	-42%	-1,682,031	-43%	-3,981,662	-20%	-7,517,564	-37%	-5,300,726	-28%
病院数	0	11	9	20	3	23	22	48	4	26	22	52												
平均入院延べ患者数	-	1,521	910	1,246	-	-	-	-	0	640	428	501												
平均外来延べ患者数	-	-	-	-	649	940	1,106	998	524	937	1,134	988												

(4) 外科群

	入院								外来								入院外来							
	199床以下		200～499床		500床以上		合計		199床以下		200～499床		500床以上		合計		199床以下		200～499床		500床以上		合計	
	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)
医業収益	56,144,831	100%	117,097,326	100%	327,424,132	100%	145,873,494	100%	22,453,786	100%	44,433,907	100%	102,691,553	100%	49,220,936	100%	80,288,820	100%	155,613,455	100%	419,049,013	100%	188,526,938	100%
医業費用	50,666,408	90%	99,865,375	85%	278,660,431	85%	125,022,974	86%	24,533,165	109%	47,424,830	107%	106,150,517	103%	52,027,353	106%	79,270,437	99%	141,854,062	91%	376,610,093	90%	172,448,491	91%
材料費	10,531,412	19%	21,951,220	19%	79,303,472	24%	31,180,828	21%	5,578,393	25%	17,137,346	39%	44,326,864	43%	18,976,951	39%	17,057,258	21%	37,743,909	24%	120,225,671	29%	48,855,827	26%
給与費	28,805,300	51%	56,244,980	48%	144,086,125	44%	67,735,715	46%	13,253,191	59%	19,489,667	44%	38,843,776	38%	21,403,286	43%	44,652,115	56%	73,115,841	47%	179,026,565	43%	86,854,838	46%
委託費	2,370,100	4%	5,066,242	4%	14,262,925	4%	6,316,269	4%	1,705,452	8%	3,960,137	9%	8,885,636	9%	4,244,628	9%	4,186,453	5%	8,630,828	6%	23,124,406	6%	10,358,069	5%
設備関係費	5,039,548	9%	10,213,899	9%	26,799,880	8%	12,385,351	8%	2,257,745	10%	4,216,206	9%	8,577,180	8%	4,479,561	9%	7,561,684	9%	13,756,014	9%	34,819,852	8%	16,339,969	9%
その他医業費用	3,920,049	7%	6,389,033	5%	14,208,028	4%	7,404,811	5%	1,738,383	8%	2,621,474	6%	5,517,060	5%	2,922,927	6%	5,812,926	7%	8,607,469	6%	19,413,599	5%	10,039,788	5%
収支差額	5,478,423	10%	17,231,951	15%	48,763,701	15%	20,850,520	14%	-2,079,379	-9%	-2,990,923	-7%	-3,458,964	-3%	-2,806,417	-6%	1,018,383	1%	13,759,393	9%	42,438,920	10%	16,078,447	9%
医業外収益	1,192,905	2%	4,988,941	4%	18,646,012	6%	6,900,467	5%	292,600	1%	858,324	2%	1,779,448	2%	867,820	2%	1,540,066	2%	5,640,126	4%	21,010,502	5%	7,642,573	4%
医業外費用	502,415	1%	2,958,844	3%	9,664,266	3%	3,739,797	3%	152,370	1%	531,333	1%	997,629	1%	508,054	1%	758,334	1%	3,404,654	2%	10,809,570	3%	4,182,537	2%
総収支差額	6,168,913	11%	19,262,048	16%	57,745,447	18%	24,011,190	16%	-1,939,149	-9%	-2,663,932	-6%	-2,677,144	-3%	-2,446,652	-5%	1,800,115	2%	15,994,864	10%	52,639,851	13%	19,538,483	10%
病院数	46	90	37	173	54	89	35	178	49	91	36	176												
平均入院延べ患者数	1,155	1,951	4,210	2,223	-	-	-	-	1,138	1,881	4,169	2,142												
平均外来延べ患者数	-	-	-	-	1,533	2,712	5,020	2,808	1,638	2,608	5,174	2,863												

(5) 整形外科群

	入院								外来								入院外来							
	199床以下		200~499床		500床以上		合計		199床以下		200~499床		500床以上		合計		199床以下		200~499床		500床以上		合計	
	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)										
医業収益	49,844,884	100%	66,710,267	100%	95,151,286	100%	67,734,703	100%	11,763,067	100%	11,738,867	100%	18,459,945	100%	13,042,369	100%	59,688,640	100%	78,085,330	100%	114,146,961	100%	79,712,607	100%
医業費用	47,720,914	96%	62,390,108	94%	94,284,109	99%	64,799,196	96%	14,737,400	125%	16,993,255	145%	29,072,769	157%	18,588,004	143%	59,671,947	100%	79,421,174	102%	125,334,830	110%	82,640,970	104%
材料費	10,371,605	21%	18,780,078	28%	29,495,801	31%	18,556,049	27%	2,072,257	18%	2,681,948	23%	4,755,391	26%	2,883,315	22%	12,029,903	20%	21,949,486	28%	35,115,357	31%	21,542,635	27%
給与費	27,532,737	55%	31,330,496	47%	45,633,557	48%	33,236,660	49%	8,527,102	72%	8,842,653	75%	14,736,092	80%	9,876,088	76%	34,416,194	58%	39,815,915	51%	61,124,158	54%	42,487,006	53%
委託費	2,286,007	5%	2,957,271	4%	4,908,777	5%	3,171,882	5%	1,501,059	13%	2,172,262	19%	3,991,214	22%	2,304,560	18%	3,599,531	6%	5,158,296	7%	9,042,694	8%	5,465,718	7%
設備関係費	4,477,390	9%	5,725,168	9%	9,451,064	10%	6,144,957	9%	1,556,500	13%	2,029,364	17%	3,644,015	20%	2,186,799	17%	5,721,976	10%	7,669,581	10%	13,229,497	12%	8,198,210	10%
その他医業費用	3,053,175	6%	3,597,095	5%	4,794,909	5%	3,689,649	5%	1,080,481	9%	1,267,028	11%	1,946,056	11%	1,337,241	10%	3,904,342	7%	4,827,896	6%	6,823,124	6%	4,947,400	6%
収支差額	2,123,970	4%	4,320,159	6%	867,177	1%	2,935,507	4%	-2,974,333	-25%	-5,254,388	-45%	-10,612,824	-57%	-5,545,635	-43%	16,694	0%	-1,335,844	-2%	-11,187,869	-10%	-2,928,363	-4%
医業外収益	1,055,906	2%	2,112,981	3%	6,103,731	6%	2,645,585	4%	180,481	2%	318,020	3%	664,643	4%	340,097	3%	1,126,874	2%	2,506,256	3%	6,776,498	6%	2,948,658	4%
医業外費用	532,691	1%	1,321,801	2%	2,694,121	3%	1,378,558	2%	88,676	1%	273,979	2%	397,662	2%	237,542	2%	586,310	1%	1,561,967	2%	3,066,600	3%	1,564,840	2%
総収支差額	2,647,186	5%	5,111,339	8%	4,276,787	4%	4,202,534	6%	-2,882,528	-25%	-5,210,347	-44%	-10,345,842	-56%	-5,443,080	-42%	557,257	1%	-391,555	-1%	-7,477,972	-7%	-1,544,546	-2%
病院数	49		81		35		165		54		80		32		166		55		85		36		176	
平均入院延べ患者数	1,148		1,293		1,612		1,317										1,045		1,236		1,603		1,251	
平均外来延べ患者数									1,659		1,800		2,402		1,870		1,641		1,764		2,482		1,872	

(6) 産婦人科群

	入院								外来								入院外来							
	199床以下		200~499床		500床以上		合計		199床以下		200~499床		500床以上		合計		199床以下		200~499床		500床以上		合計	
	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)																		
医業収益	20,577,328	100%	27,698,224	100%	59,292,851	100%	37,980,522	100%	4,530,523	100%	6,937,612	100%	13,793,653	100%	8,504,368	100%	18,235,002	100%	33,442,082	100%	73,656,257	100%	44,171,489	100%
医業費用	23,302,877	113%	31,081,300	112%	64,422,753	109%	41,903,918	110%	7,371,759	163%	10,846,348	156%	20,018,417	145%	12,899,973	152%	22,437,540	123%	40,050,930	120%	86,822,562	118%	52,540,034	119%
材料費	2,527,843	12%	4,736,599	17%	10,923,006	18%	6,662,952	18%	876,210	19%	1,346,176	19%	3,283,288	24%	1,823,871	21%	2,585,772	14%	5,772,665	17%	14,809,544	20%	8,215,546	19%
給与費	14,821,743	72%	19,098,784	69%	38,465,373	65%	25,410,918	67%	4,490,901	99%	5,916,636	85%	9,690,242	70%	6,762,178	80%	13,781,634	76%	23,957,112	72%	49,133,026	67%	30,583,846	69%
委託費	792,852	4%	1,778,338	6%	3,866,381	7%	2,402,893	6%	487,061	11%	1,388,305	20%	3,006,683	22%	1,702,632	20%	980,051	5%	3,031,610	9%	7,125,483	10%	4,054,441	9%
設備関係費	3,206,590	16%	3,266,554	12%	7,102,756	12%	4,600,959	12%	895,320	20%	1,377,172	20%	2,624,283	19%	1,654,831	19%	3,184,376	17%	4,415,885	13%	10,161,401	14%	6,078,643	14%
その他医業費用	1,953,848	9%	2,201,025	8%	4,065,236	7%	2,826,196	7%	622,268	14%	818,058	12%	1,413,921	10%	956,461	11%	1,905,707	10%	2,873,658	9%	5,593,108	8%	3,607,558	8%
収支差額	-2,725,549	-13%	-3,383,076	-12%	-5,129,902	-9%	-3,923,396	-10%	-2,841,236	-63%	-3,908,736	-56%	-6,224,764	-45%	-4,395,605	-52%	-4,202,538	-23%	-6,608,847	-20%	-13,166,305	-18%	-8,368,545	-19%
医業外収益	759,100	4%	2,060,808	7%	6,185,742	10%	3,363,515	9%	168,023	4%	273,883	4%	596,296	4%	348,784	4%	636,097	3%	2,186,018	7%	6,996,173	9%	3,506,510	8%
医業外費用	505,232	2%	1,194,453	4%	2,945,494	5%	1,732,861	5%	91,513	2%	193,145	3%	240,174	2%	189,705	2%	413,314	2%	1,274,825	4%	3,428,954	5%	1,843,089	4%
総収支差額	-2,471,680	-12%	-2,516,721	-9%	-1,889,654	-3%	-2,292,742	-6%	-2,764,726	-61%	-3,827,998	-55%	-5,868,642	-43%	-4,236,526	-50%	-3,979,754	-22%	-5,697,654	-17%	-9,599,086	-13%	-6,705,125	-15%
病院数	11		56		36		103		18		59		31		108		16		63		37		116	
平均入院延べ患者数	397		527		1,097		712										250		476		1,085		639	
平均外来延べ患者数									623		1,015		1,716		1,151		666		962		1,749		1,172	

(7) 眼科群

	入院								外来								入院外来							
	199床以下		200~499床		500床以上		合計		199床以下		200~499床		500床以上		合計		199床以下		200~499床		500床以上		合計	
	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)
医業収益	3,565,846	100%	12,012,933	100%	22,686,508	100%	14,411,387	100%	3,544,912	100%	6,318,629	100%	11,131,018	100%	6,876,006	100%	5,976,881	100%	17,861,968	100%	32,460,790	100%	19,190,483	100%
医業費用	2,158,569	61%	7,045,607	59%	13,360,440	59%	8,479,781	59%	4,686,860	132%	8,550,929	135%	15,909,446	143%	9,484,245	138%	6,155,407	103%	15,621,717	87%	28,601,495	88%	17,038,088	89%
材料費	522,414	15%	1,419,469	12%	2,574,547	11%	1,681,370	12%	450,852	13%	858,119	14%	2,209,440	20%	1,094,477	16%	778,828	13%	2,295,202	13%	4,475,974	14%	2,549,002	13%
給与費	1,173,947	33%	4,027,768	34%	7,477,235	33%	4,785,889	33%	2,910,866	82%	4,683,952	74%	8,151,415	73%	5,134,003	75%	3,730,886	62%	8,628,833	48%	15,307,592	47%	9,351,849	49%
委託費	73,358	2%	384,606	3%	717,299	3%	452,784	3%	436,220	12%	1,231,933	19%	2,121,132	19%	1,274,067	19%	483,260	8%	1,690,399	9%	2,849,629	9%	1,739,610	9%
設備関係費	217,066	6%	704,916	6%	1,664,795	7%	957,916	7%	498,387	14%	1,090,084	17%	2,198,677	20%	1,228,638	18%	652,008	11%	1,824,708	10%	3,837,790	12%	2,107,512	11%
その他医業費用	171,784	5%	508,847	4%	926,564	4%	601,822	4%	390,536	11%	686,842	11%	1,228,783	11%	753,059	11%	510,425	9%	1,182,574	7%	2,130,510	7%	1,290,115	7%
収支差額	1,407,277	39%	4,967,326	41%	9,326,068	41%	5,931,606	41%	-1,141,948	-32%	-2,232,301	-35%	-4,778,428	-43%	-2,608,239	-38%	-178,527	-3%	2,240,251	13%	3,859,295	12%	2,152,396	11%
医業外収益	60,779	2%	293,896	2%	963,014	4%	484,939	3%	94,023	3%	238,978	4%	753,844	7%	331,229	5%	140,983	2%	508,614	3%	1,709,245	5%	748,176	4%
医業外費用	29,698	1%	155,972	1%	604,296	3%	288,082	2%	42,555	1%	118,367	2%	481,107	4%	189,014	3%	63,519	1%	270,004	2%	1,091,582	3%	443,566	2%
総収支差額	1,438,358	40%	5,105,250	42%	9,684,787	43%	6,128,463	43%	-1,090,479	-31%	-2,111,689	-33%	-4,505,691	-40%	-2,466,025	-36%	-101,063	-2%	2,478,861	14%	4,476,958	14%	2,457,005	13%
病院数	14		54		34		102		26		66		29		121		25		61		31		117	
平均入院延べ患者数	44		153		287		183										28		133		270		147	
平均外来延べ患者数									505		966		1,353		960		513		1,048		1,400		1,027	

(8) 耳鼻いんこう科群

	入院								外来								入院外来							
	199床以下		200~499床		500床以上		合計		199床以下		200~499床		500床以上		合計		199床以下		200~499床		500床以上		合計	
	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)
医業収益	6,452,161	100%	11,644,207	100%	24,613,735	100%	16,650,703	100%	4,205,280	100%	4,211,839	100%	9,894,649	100%	5,999,839	100%	6,607,400	100%	14,035,988	100%	34,991,576	100%	19,463,050	100%
医業費用	5,845,544	91%	9,873,662	85%	20,893,252	85%	14,158,643	85%	5,050,089	120%	6,053,214	144%	12,820,999	130%	8,025,914	134%	7,005,752	106%	14,063,916	100%	34,142,082	98%	19,273,729	99%
材料費	605,542	9%	1,414,811	12%	3,281,349	13%	2,130,282	13%	381,624	9%	516,261	12%	1,372,086	14%	764,494	13%	632,109	10%	1,770,721	13%	4,677,346	13%	2,505,278	13%
給与費	3,743,511	58%	5,795,272	50%	12,315,640	50%	8,357,725	50%	2,997,412	71%	3,324,465	79%	6,838,854	69%	4,379,366	73%	4,277,286	65%	7,881,124	56%	19,291,227	55%	10,910,246	56%
委託費	241,062	4%	653,231	6%	1,385,736	6%	926,313	6%	667,136	16%	928,925	22%	1,932,840	20%	1,203,765	20%	703,682	11%	1,496,053	11%	3,437,817	10%	1,981,437	10%
設備関係費	703,907	11%	1,326,018	11%	2,631,617	11%	1,821,911	11%	589,216	14%	824,506	20%	1,722,309	17%	1,070,111	18%	802,137	12%	1,909,811	14%	4,480,433	13%	2,542,524	13%
その他医業費用	551,521	9%	684,329	6%	1,278,909	5%	922,413	6%	414,701	10%	459,058	11%	954,910	10%	608,177	10%	590,538	9%	1,006,207	7%	2,255,259	6%	1,334,244	7%
収支差額	606,618	9%	1,770,545	15%	3,720,483	15%	2,492,060	15%	-844,809	-20%	-1,841,375	-44%	-2,926,351	-30%	-2,026,075	-34%	-398,352	-6%	-27,928	0%	849,494	2%	189,321	1%
医業外収益	121,798	2%	1,116,540	10%	1,767,865	7%	1,308,221	8%	78,033	2%	134,491	3%	441,988	4%	222,409	4%	118,439	2%	972,774	7%	2,223,546	6%	1,227,601	6%
医業外費用	75,677	1%	817,943	7%	906,437	4%	794,570	5%	37,813	1%	65,949	2%	225,646	2%	111,795	2%	59,582	1%	683,023	5%	1,150,790	3%	727,220	4%
総収支差額	652,740	10%	2,069,143	18%	4,581,911	19%	3,005,711	18%	-804,589	-19%	-1,772,834	-42%	-2,710,008	-27%	-1,915,461	-32%	-339,495	-5%	261,822	2%	1,922,250	5%	689,702	4%
病院数	7		43		36		86		17		57		34		108		19		58		36		113	
平均入院延べ患者数	117		226		453		312										44		164		453		236	
平均外来延べ患者数									761		695		1,218		870		704		728		1,269		896	

(9) 皮膚科群

	入院								外来								入院外来							
	199床以下		200~499床		500床以上		合計		199床以下		200~499床		500床以上		合計		199床以下		200~499床		500床以上		合計	
	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)
医業収益	1,588,259	100%	4,064,230	100%	5,582,813	100%	4,638,841	100%	1,644,583	100%	3,349,452	100%	6,232,464	100%	3,898,662	100%	2,090,777	100%	5,978,657	100%	12,077,915	100%	7,324,189	100%
医業費用	2,226,587	140%	4,786,270	118%	6,575,909	118%	5,479,020	118%	3,215,114	195%	6,459,912	193%	11,406,445	183%	7,346,498	188%	3,945,340	189%	9,682,385	162%	19,055,673	158%	11,788,690	161%
材料費	178,698	11%	510,011	13%	1,145,671	21%	781,193	17%	238,885	15%	644,048	19%	1,685,935	27%	879,298	23%	307,359	15%	1,098,609	18%	3,267,606	27%	1,672,844	23%
給与費	1,657,376	104%	3,171,797	78%	3,925,765	70%	3,444,692	74%	2,042,551	124%	3,328,127	99%	5,230,149	84%	3,662,427	94%	2,553,492	122%	5,373,026	90%	9,597,062	79%	6,284,313	86%
委託費	95,534	6%	310,835	8%	390,568	7%	337,296	7%	329,639	20%	1,073,751	32%	1,973,781	32%	1,208,272	31%	384,242	18%	1,274,691	21%	2,483,259	21%	1,521,869	21%
設備関係費	181,002	11%	489,286	12%	738,662	13%	587,921	13%	362,905	22%	943,083	28%	1,744,889	28%	1,077,344	28%	430,751	21%	1,279,099	21%	2,547,648	21%	1,552,516	21%
その他医業費用	113,978	7%	304,340	7%	375,243	7%	327,919	7%	241,134	15%	470,903	14%	771,691	12%	519,156	13%	269,496	13%	656,960	11%	1,160,098	10%	757,148	10%
収支差額	-638,328	-40%	-722,040	-18%	-993,096	-18%	-840,179	-18%	-1,570,531	-95%	-3,110,461	-93%	-5,173,981	-83%	-3,447,837	-88%	-1,854,564	-89%	-3,703,727	-62%	-6,977,758	-58%	-4,464,501	-61%
医業外収益	29,525	2%	185,482	5%	465,920	8%	304,695	7%	48,798	3%	108,373	3%	279,011	4%	148,084	4%	58,371	3%	210,400	4%	730,216	6%	354,107	5%
医業外費用	9,067	1%	102,090	3%	270,805	5%	173,845	4%	15,236	1%	72,013	2%	150,563	2%	85,177	2%	18,011	1%	126,929	2%	448,241	4%	213,339	3%
総収支差額	-617,869	-39%	-638,647	-16%	-797,981	-14%	-709,328	-15%	-1,536,968	-93%	-3,074,101	-92%	-5,045,533	-81%	-3,384,929	-87%	-1,814,204	-87%	-3,620,257	-61%	-6,695,783	-55%	-4,323,733	-59%
病院数	3		35		31		69		19		58		32		109		17		54		34		105	
平均入院延べ患者数	55		114		132		119										11		63		127		76	
平均外来延べ患者数									473		857		1,268		910		502		884		1,343		971	

(10) 麻酔科群

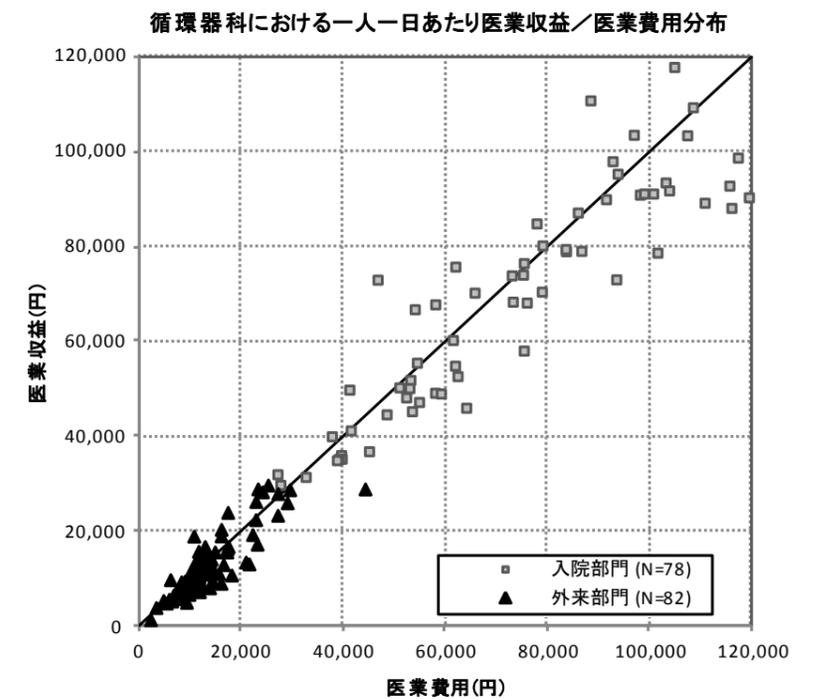
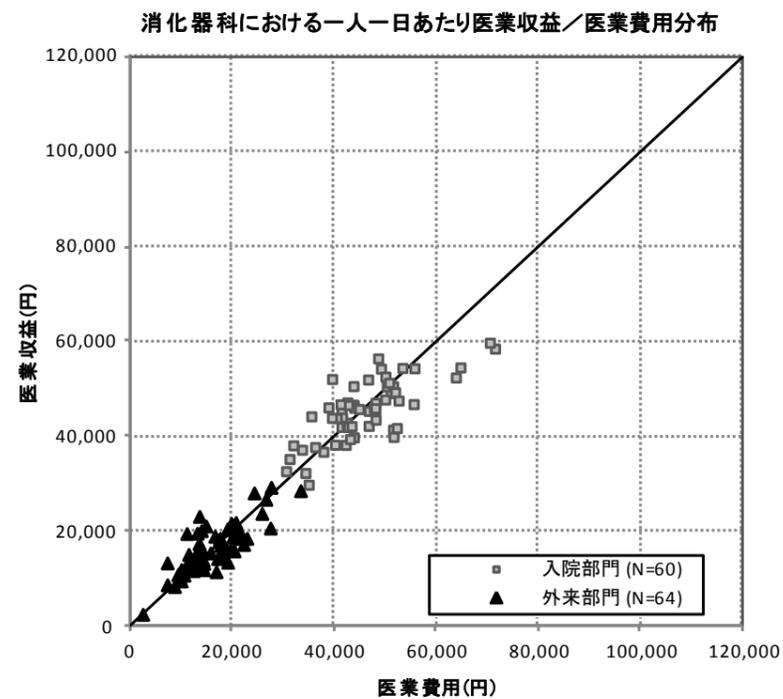
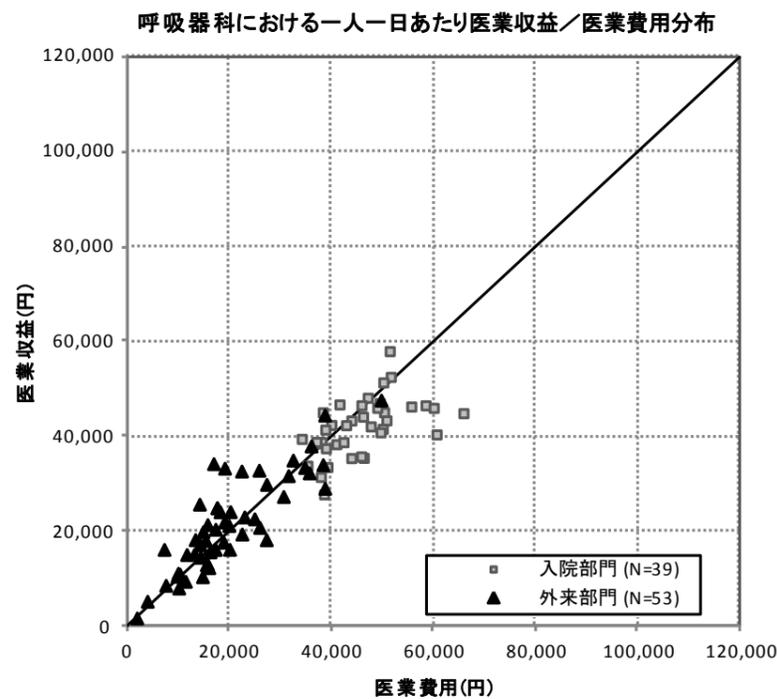
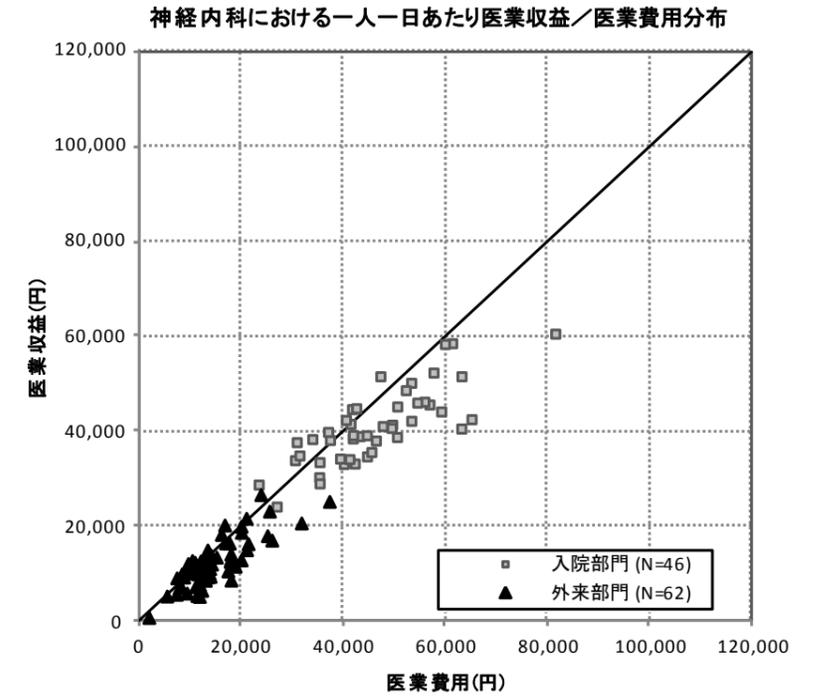
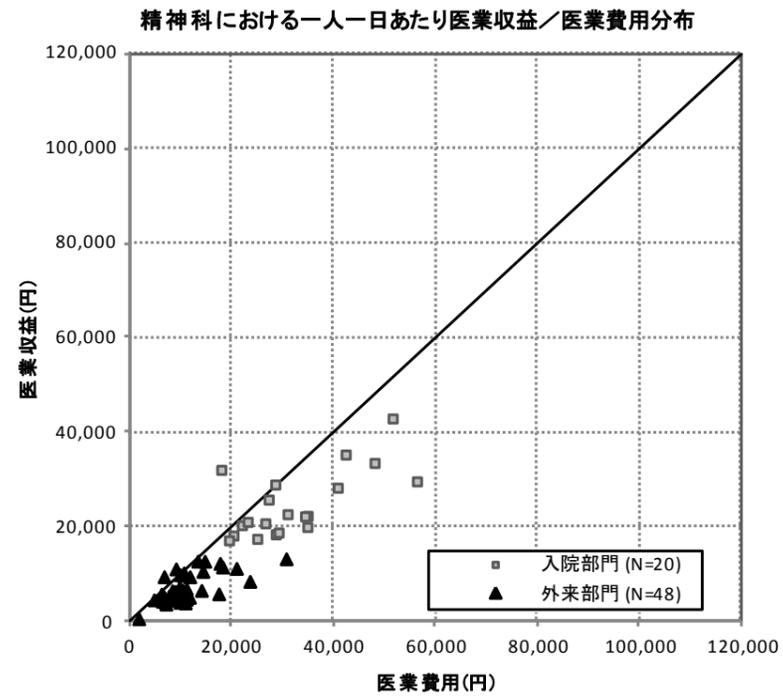
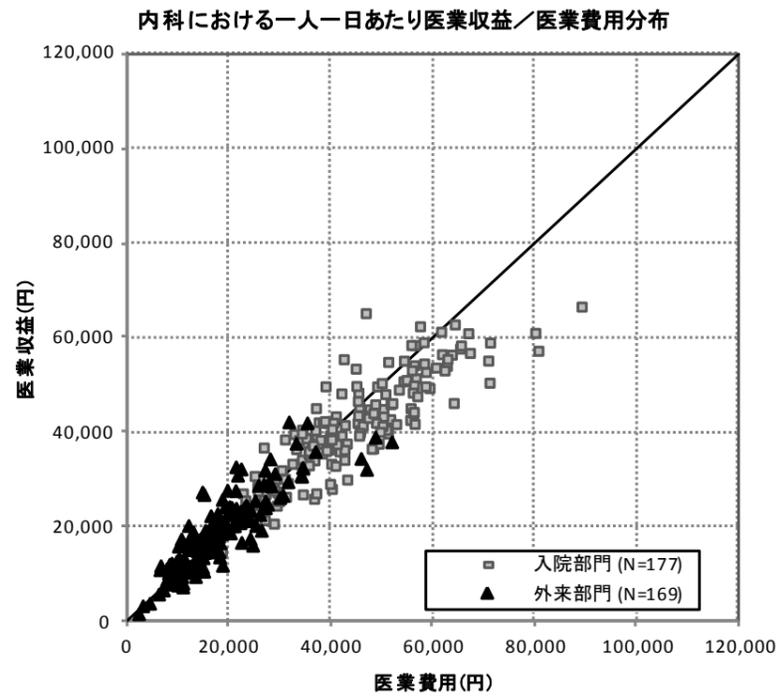
	入院								外来								入院外来							
	199床以下		200~499床		500床以上		合計		199床以下		200~499床		500床以上		合計		199床以下		200~499床		500床以上		合計	
	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)																		
医業収益	12,587,261	100%	9,450,585	100%	23,262,535	100%	18,572,239	100%	3,656,371	100%	1,494,751	100%	5,950,973	100%	4,053,754	100%	15,115,381	100%	5,230,464	100%	19,391,379	100%	13,633,864	100%
医業費用	14,311,579	114%	13,796,530	146%	32,575,545	140%	25,977,954	140%	9,287,652	254%	3,899,863	261%	11,204,976	188%	8,187,065	202%	17,372,298	115%	9,334,827	178%	30,894,946	159%	21,676,665	159%
材料費	8,435,607	67%	1,261,260	13%	5,352,347	23%	4,330,454	23%	517,007	14%	386,354	26%	1,385,313	23%	942,314	23%	7,712,047	51%	836,622	16%	4,606,054	24%	3,347,306	25%
給与費	4,223,445	34%	9,185,710	97%	20,129,189	87%	15,974,886	86%	5,464,936	149%	2,332,781	156%	6,180,806	104%	4,605,803	114%	6,561,053	43%	6,106,086	117%	18,815,541	97%	13,105,140	96%
委託費	251,173	2%	538,912	6%	1,936,873	8%	1,426,549	8%	506,143	14%	369,641	25%	1,513,211	25%	1,005,430	25%	447,026	3%	532,740	10%	2,387,779	12%	1,544,489	11%
設備関係費	633,597	5%	1,755,042	19%	3,366,357	14%	2,731,690	15%	1,550,941	42%	577,742	39%	1,547,759	26%	1,159,911	29%	1,402,594	9%	1,215,745	23%	3,399,366	18%	2,425,269	18%
その他医業費用	767,757	6%	1,055,605	11%	1,790,779	8%	1,514,374	8%	1,248,624	34%	233,345	16%	577,887	10%	473,607	12%	1,249,579	8%	643,634	12%	1,686,206	9%	1,254,460	9%
収支差額	-1,724,318	-14%	-4,345,945	-46%	-9,313,010	-40%	-7,405,715	-40%	-5,631,280	-154%	-2,405,112	-161%	-5,254,003	-88%	-4,133,310	-102%	-2,256,917	-15%	-4,104,363	-78%	-11,503,567	-59%	-8,042,801	-59%
医業外収益	65,380	1%	1,988,581	21%	3,860,065	17%	3,086,412	17%	280,041	8%	185,069	12%	240,068	4%	220,067	5%	202,485	1%	1,063,176	20%	3,071,155	16%	2,108,797	15%
医業外費用	152,885	1%	1,415,733	15%	1,883,372	8%	1,644,038	9%	9,923	0%	88,560	6%	137,731	2%	111,672	3%	82,724	1%	719,285	14%	1,458,309	8%	1,083,488	8%
総収支差額	-1,811,823	-14%	-3,773,098	-40%	-7,336,317	-32%	-5,963,341	-32%	-5,361,163	-147%	-2,308,603	-154%	-5,151,666	-87%	-4,024,915	-99%	-2,137,157	-14%	-3,760,472	-72%	-9,890,721	-51%	-7,017,491	-51%
病院数	1		5		11		17		1		8		11		20		2		12		17		31	
平均入院延べ患者数	215		171		322		271										129		73		208		151	
平均外来延べ患者数									356		296		615		475		207		228		455		351	

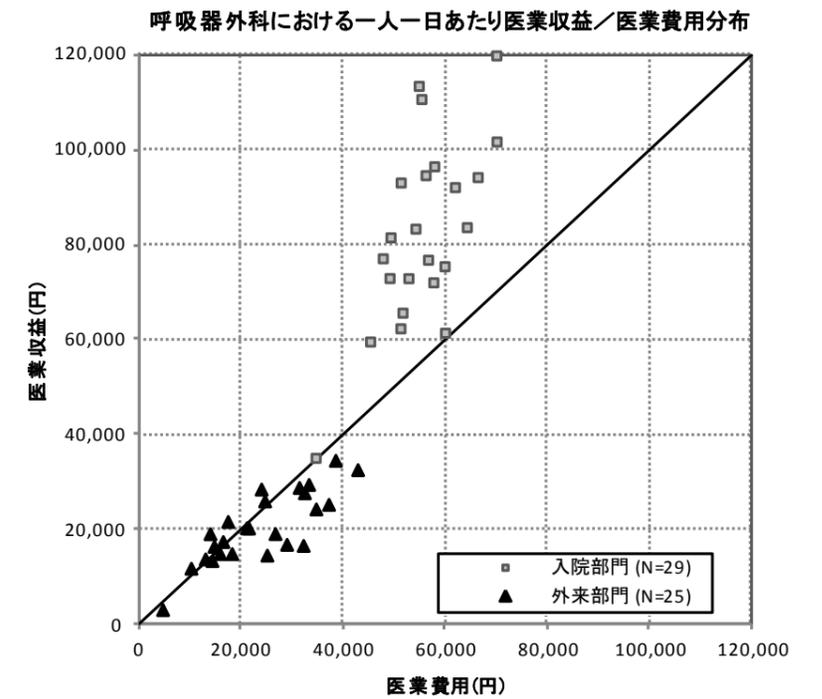
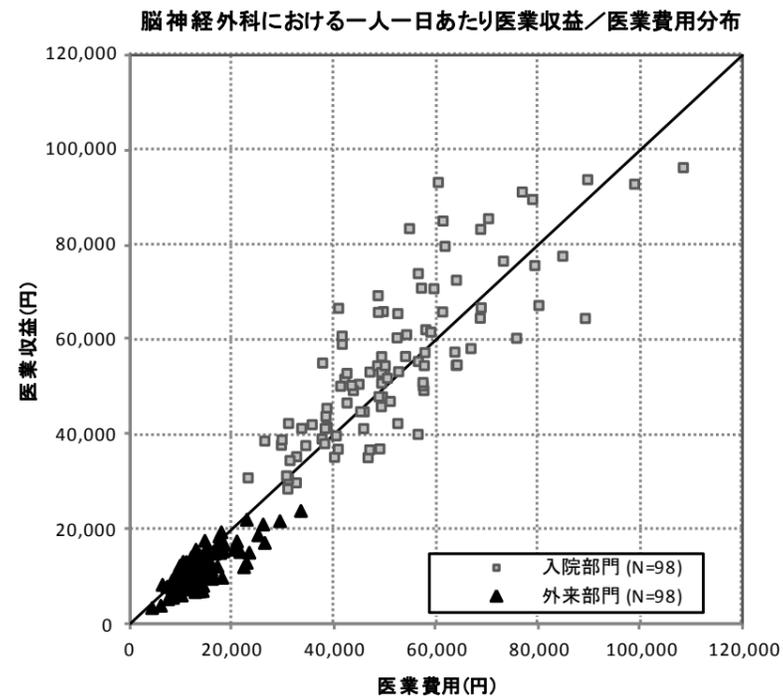
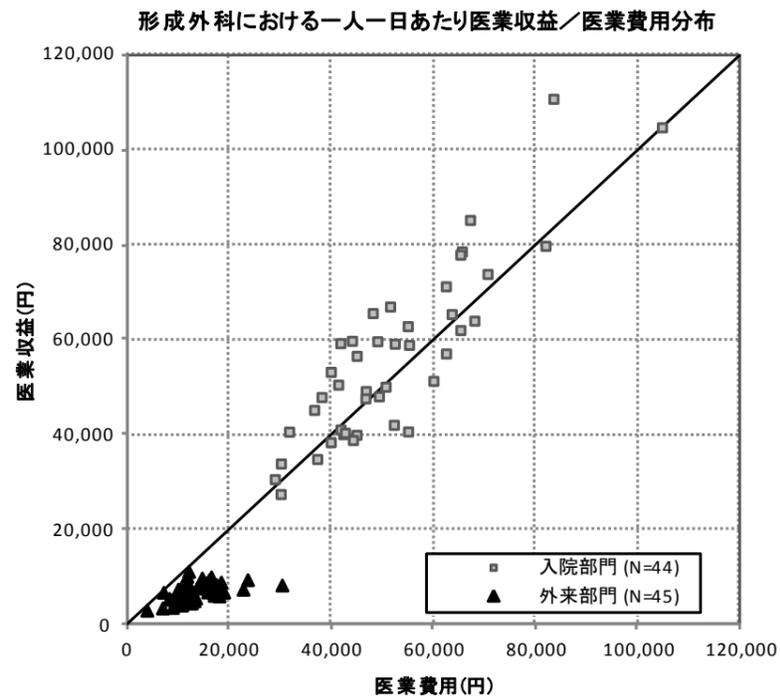
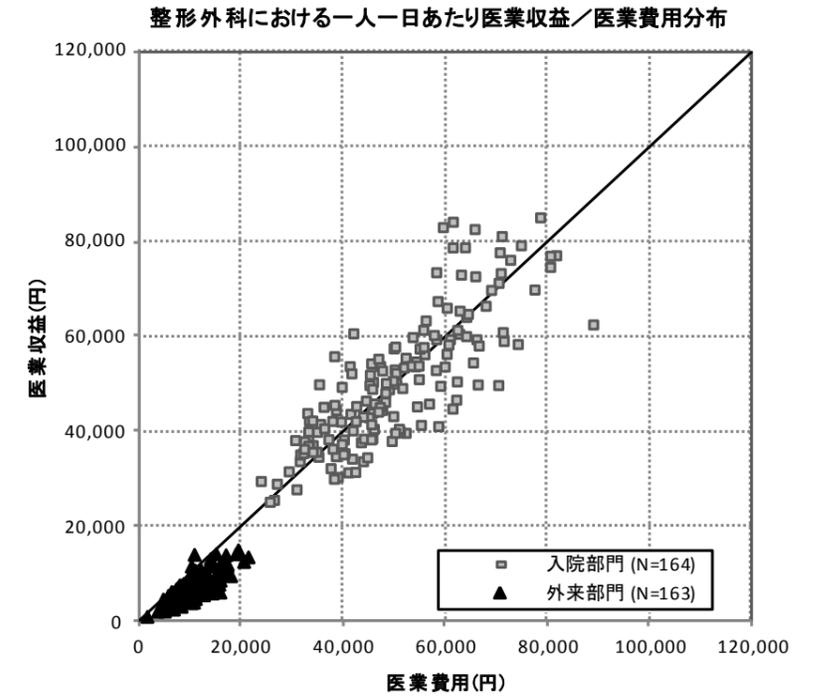
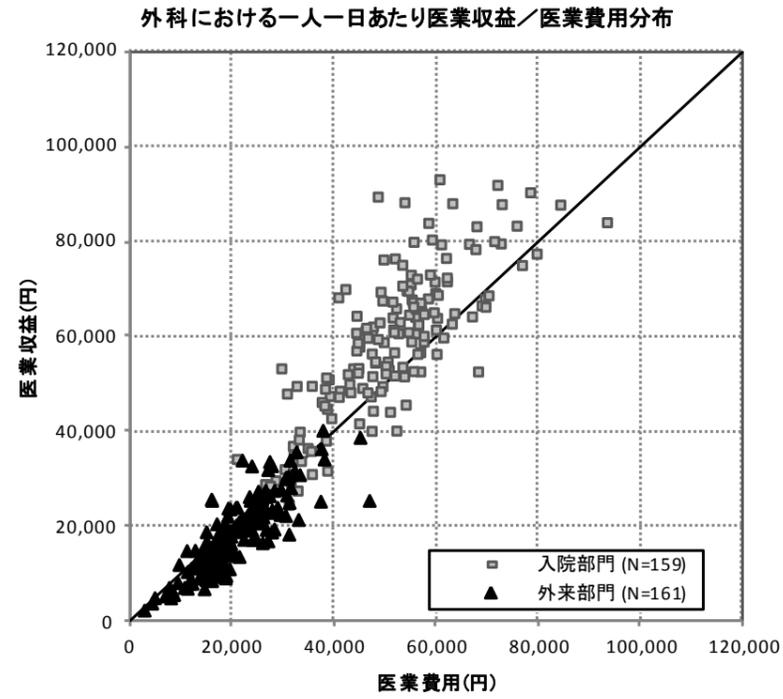
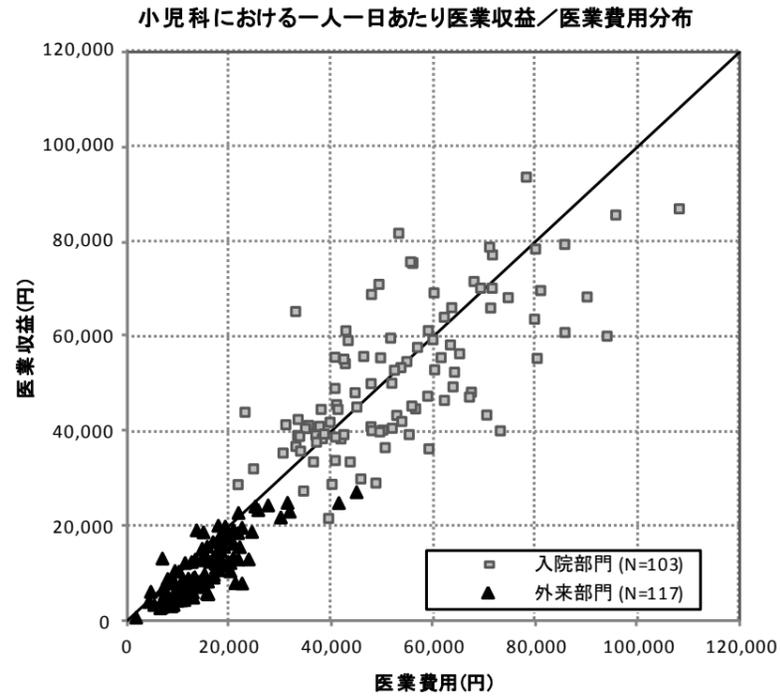
(11) 放射線科群

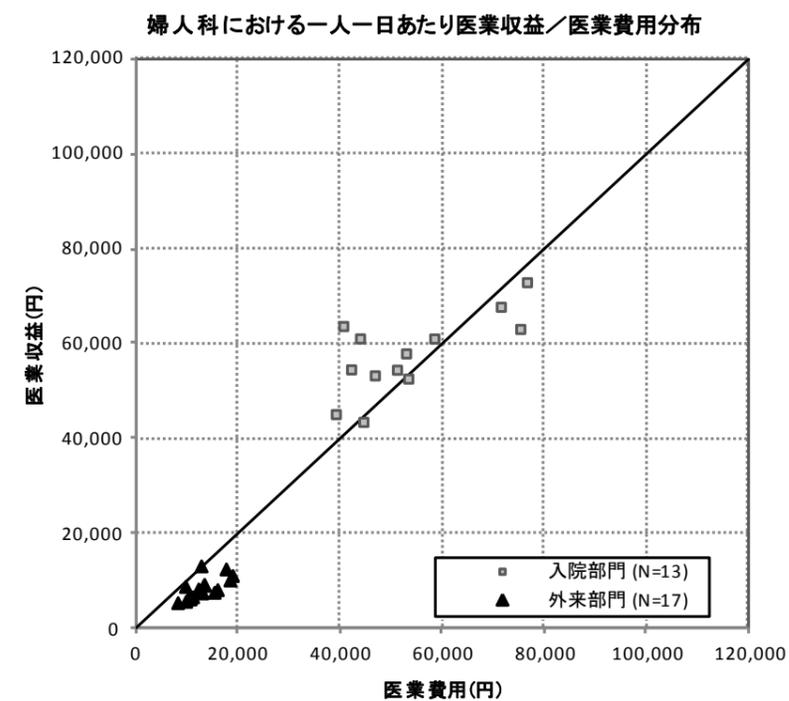
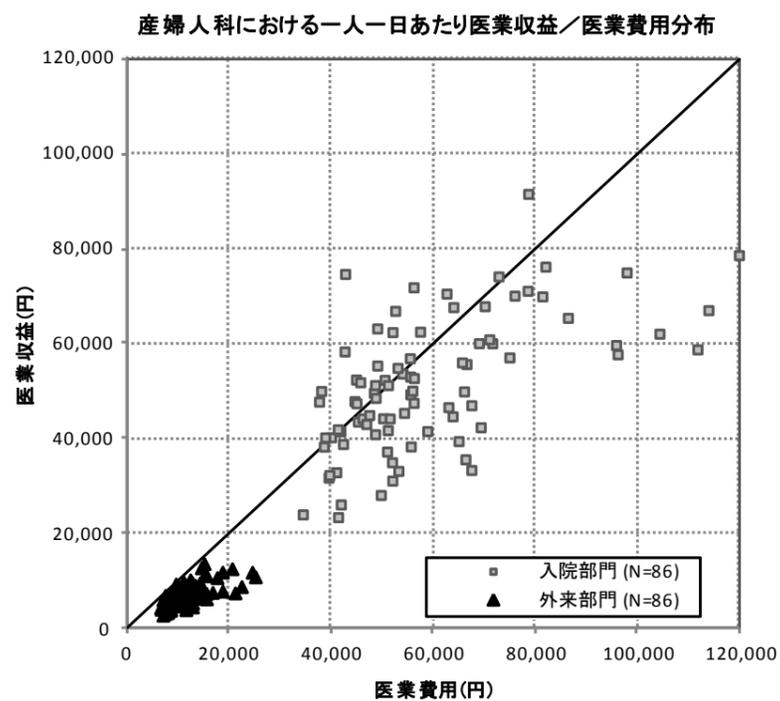
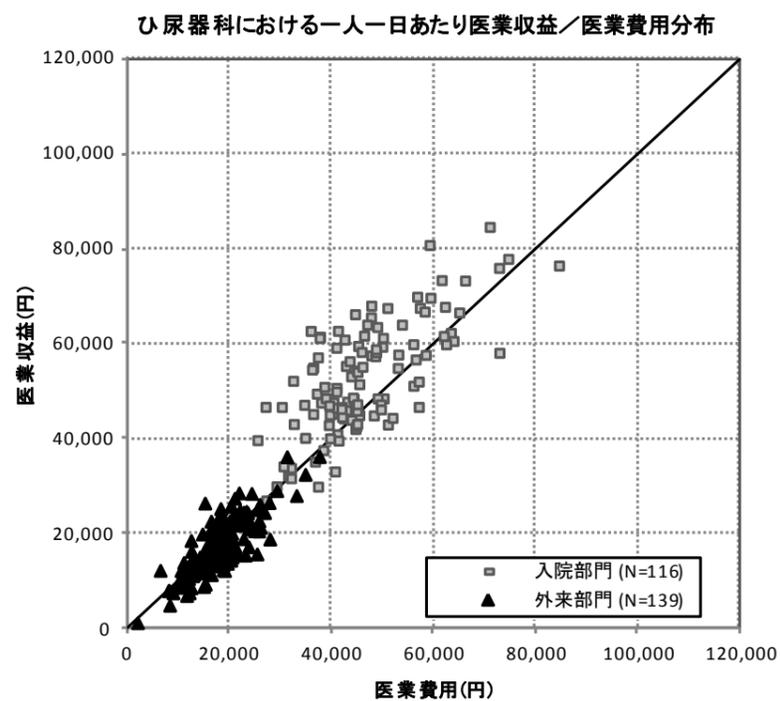
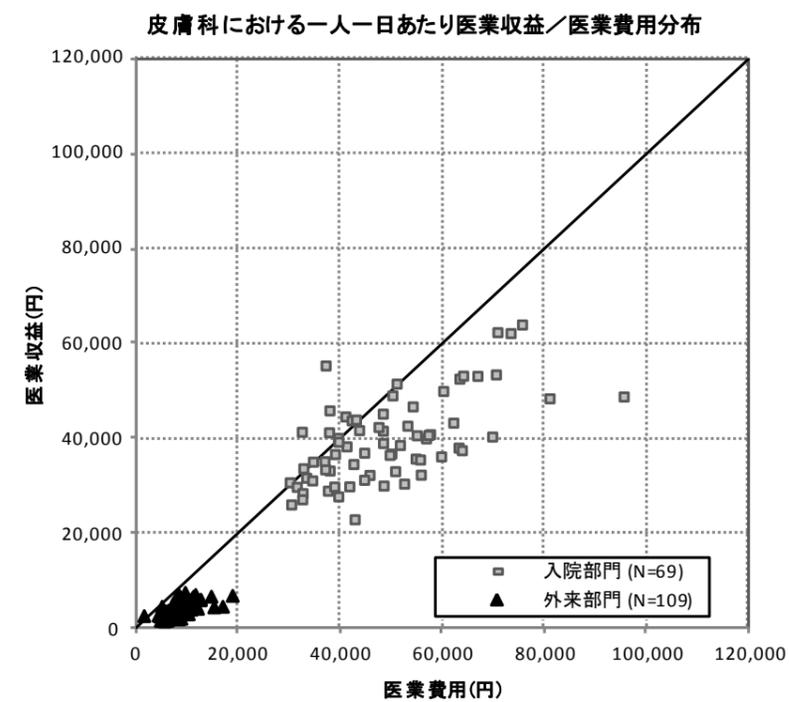
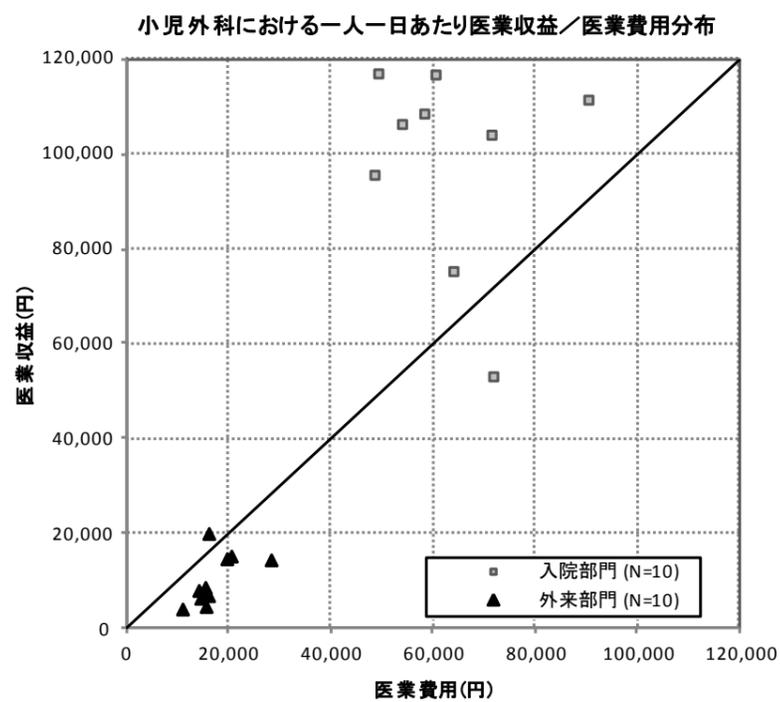
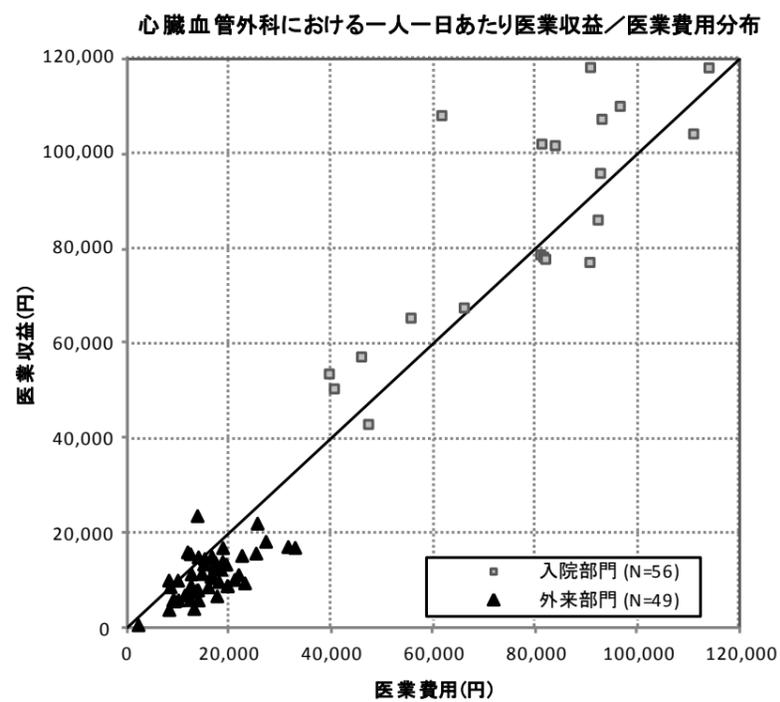
	入院								外来								入院外来							
	199床以下		200~499床		500床以上		合計		199床以下		200~499床		500床以上		合計		199床以下		200~499床		500床以上		合計	
	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)
医業収益	-	-	3,655,551	100%	19,303,461	100%	8,126,383	100%	1,578,702	100%	7,368,321	100%	14,077,927	100%	9,338,562	100%	1,578,702	100%	9,963,009	100%	19,611,208	100%	12,710,102	100%
医業費用	-	-	2,293,512	63%	10,624,605	55%	4,673,824	58%	1,637,754	104%	7,983,041	108%	15,143,867	108%	10,072,083	108%	1,637,754	104%	9,280,804	93%	18,655,391	95%	11,991,950	94%
材料費	-	-	402,314	11%	1,250,939	6%	644,778	8%	167,933	11%	847,747	12%	1,536,429	11%	1,042,928	11%	167,933	11%	1,135,858	11%	2,419,669	12%	1,513,702	12%
給与費	-	-	1,428,146	39%	7,644,817	40%	3,204,338	39%	716,742	45%	5,017,886	68%	10,581,015	75%	6,692,580	72%	716,742	45%	5,883,215	59%	13,100,745	67%	8,030,365	63%
委託費	-	-	81,096	2%	972,793	5%	335,867	4%	114,230	7%	797,146	11%	1,165,302	8%	875,175	9%	114,230	7%	863,554	9%	1,212,360	6%	925,684	7%
設備関係費	-	-	245,713	7%	454,773	2%	305,445	4%	446,766	28%	837,049	11%	1,091,417	8%	897,677	10%	446,766	28%	881,480	9%	1,165,742	6%	946,776	7%
その他医業費用	-	-	136,243	4%	301,283	2%	183,397	2%	192,082	12%	483,214	7%	769,704	5%	563,723	6%	192,082	12%	516,697	5%	756,873	4%	575,423	5%
収支差額	-	-	1,362,039	37%	8,678,856	45%	3,452,558	42%	-59,052	-4%	-614,720	-8%	-1,065,939	-8%	-733,521	-8%	-59,052	-4%	682,204	7%	955,817	5%	718,152	6%
医業外収益	-	-	87,769	2%	315,180	2%	152,743	2%	4,017	0%	371,322	5%	513,049	4%	392,762	4%	4,017	0%	384,641	4%	309,091	2%	325,940	3%
医業外費用	-	-	72,784	2%	395,734	2%	165,055	2%	1,330	0%	232,122	3%	264,371	2%	224,877	2%	1,330	0%	245,550	2%	195,693	1%	207,393	2%
総収支差額	-	-	1,377,024	38%	8,598,302	45%	3,440,246	42%	-56,365	-4%	-475,520	-6%	-817,262	-6%	-565,637	-6%	-56,365	-4%	821,295	8%	1,069,215	5%	836,700	7%
病院数	0		10		4		14		7		47		31		85		7		47		30		84	
平均入院延べ患者数	-		45		173		82										0		10		19		12	
平均外来延べ患者数									85		373		643		448		85		438		648		484	

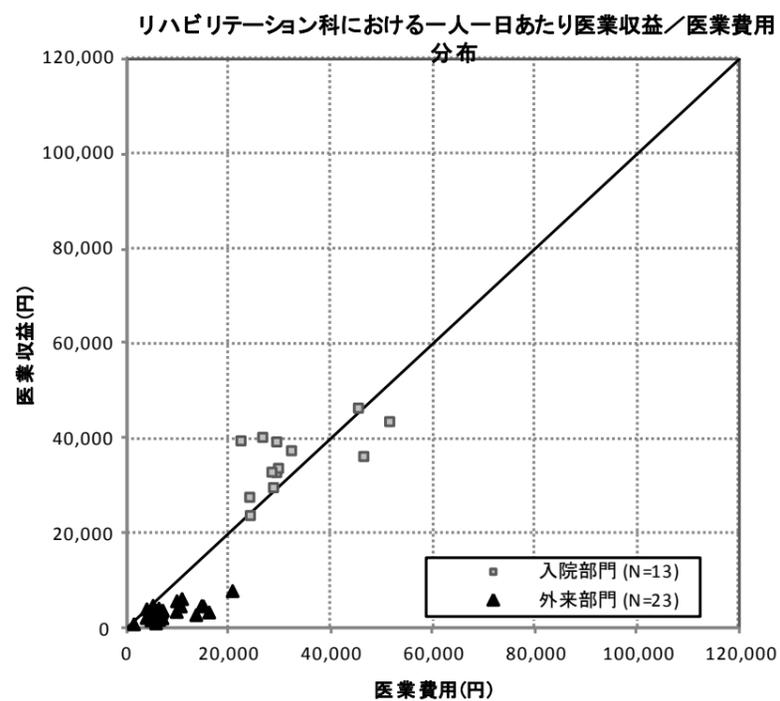
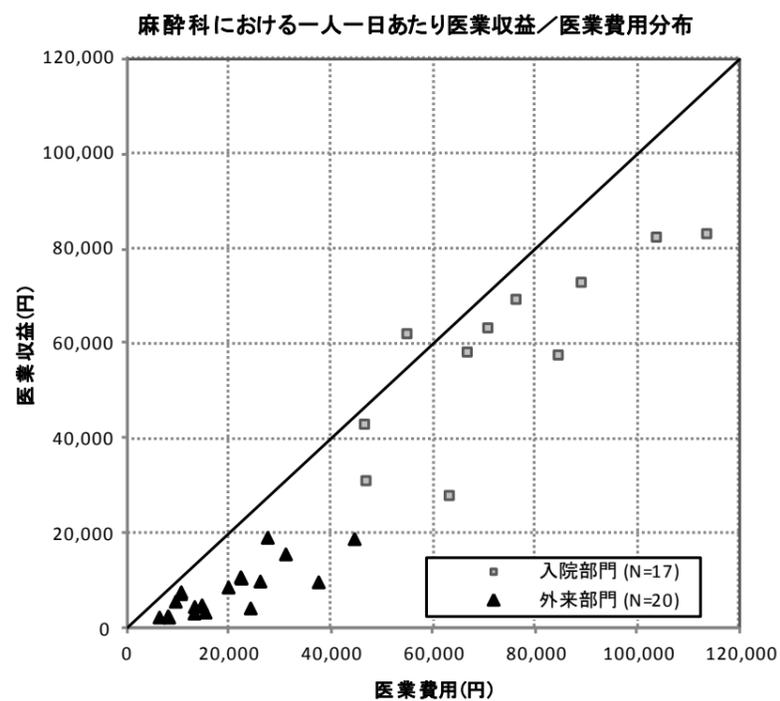
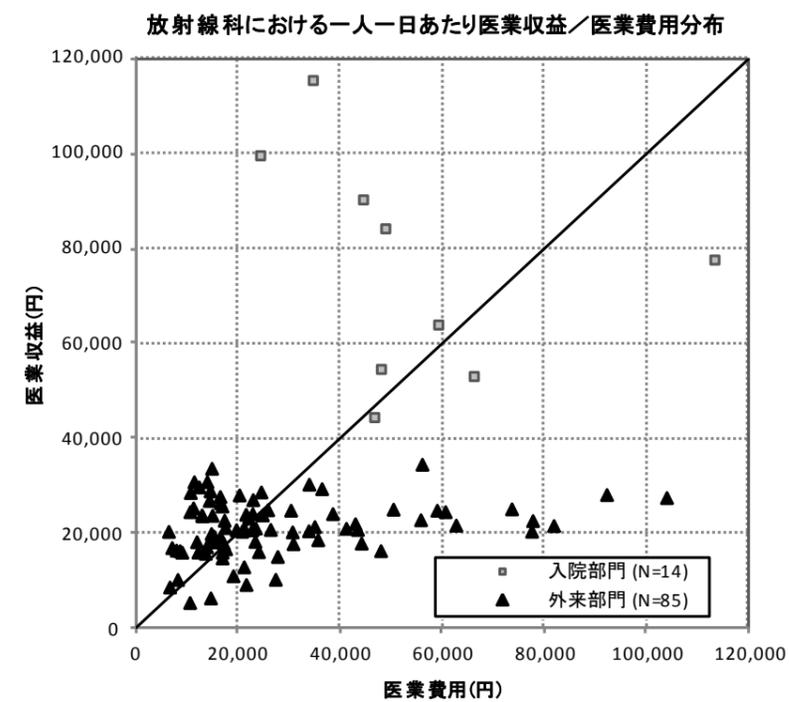
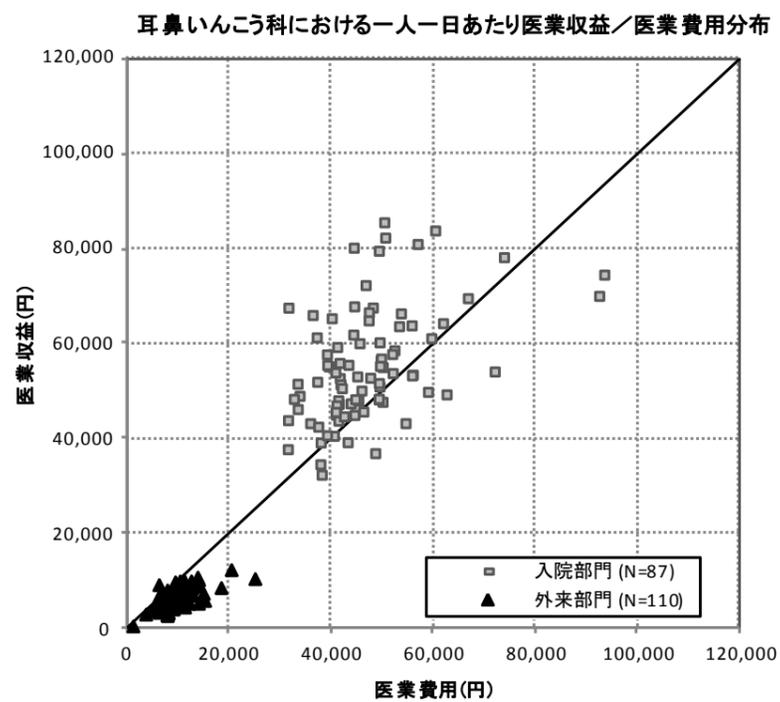
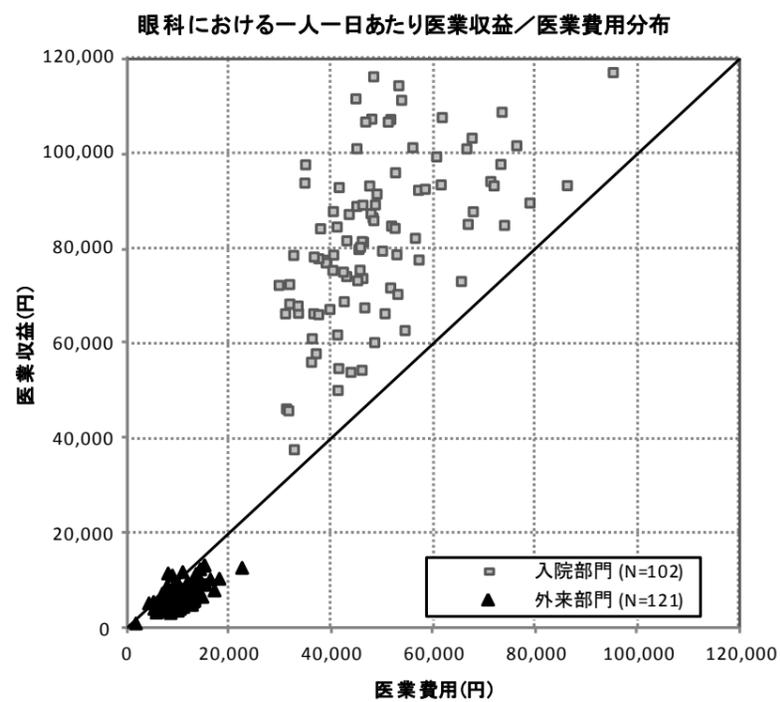
II 計算結果 (図解)

1. 患者一人一日あたり医業収益・医業費用分布 (レセプト診療科)

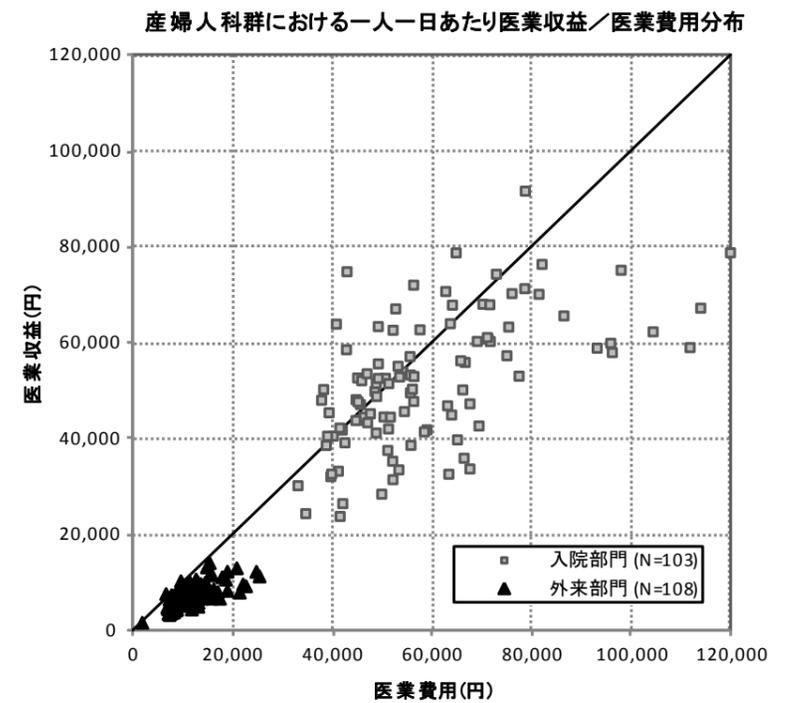
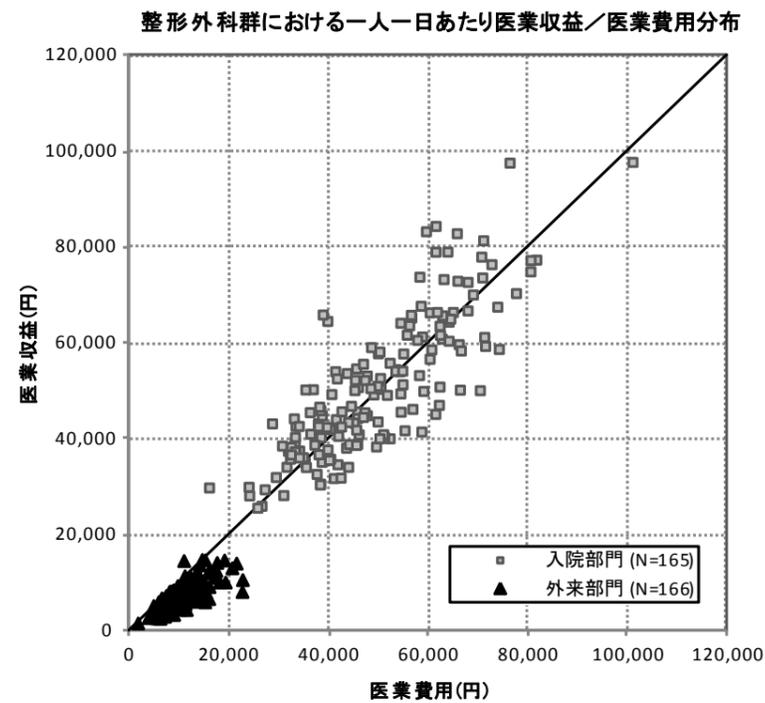
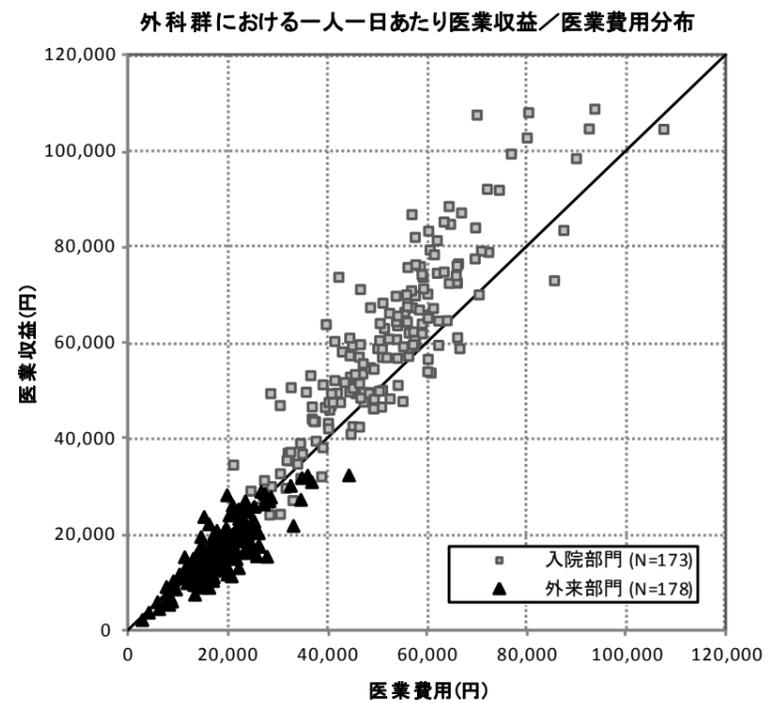
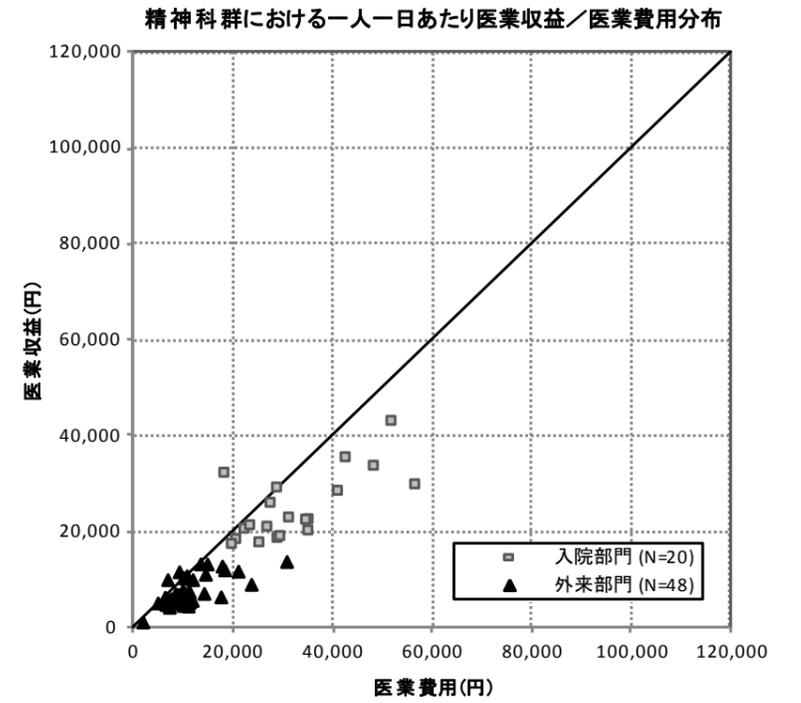
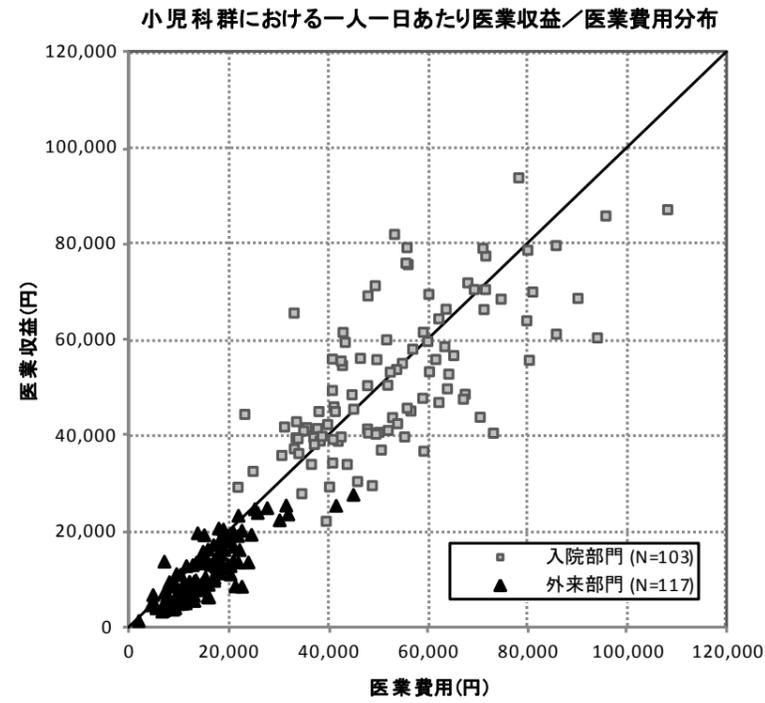
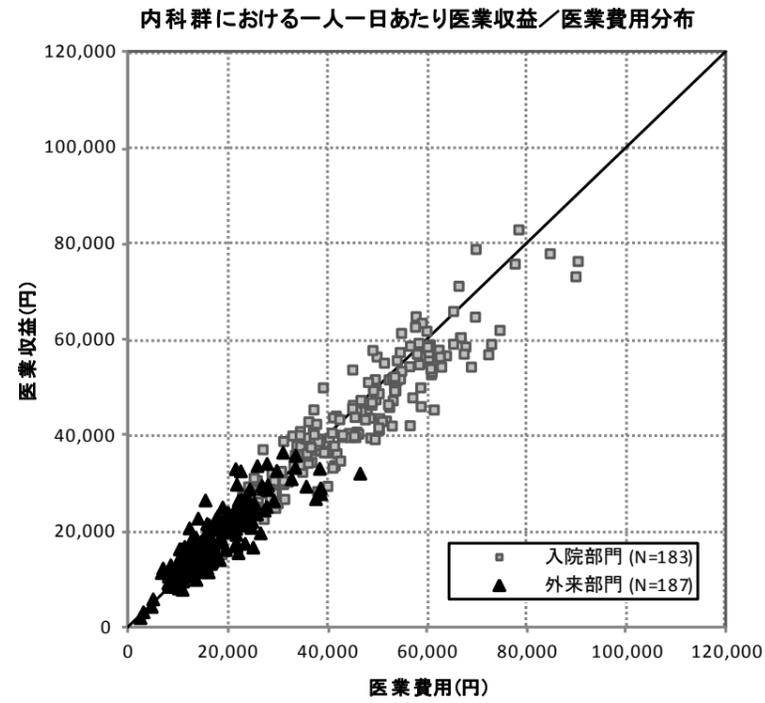


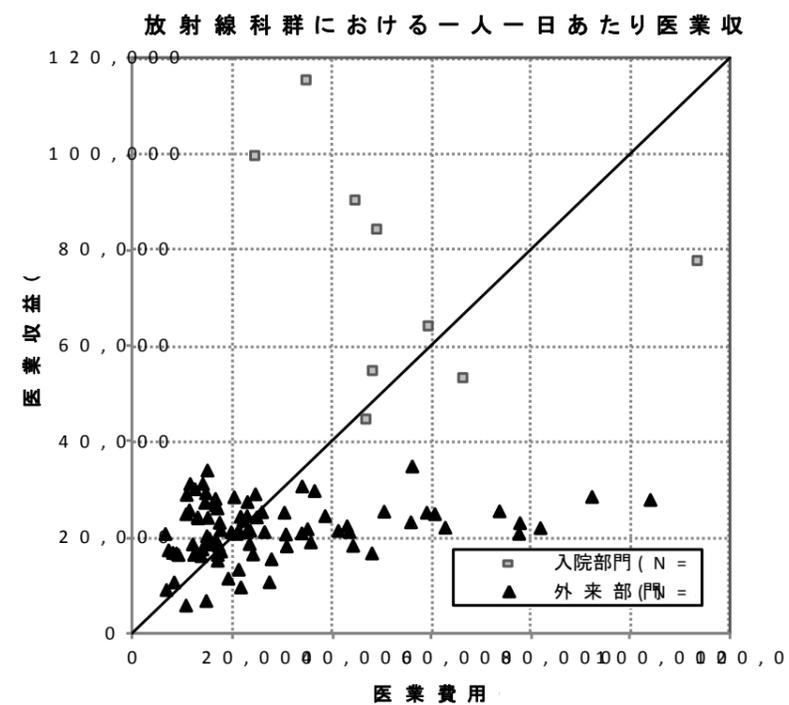
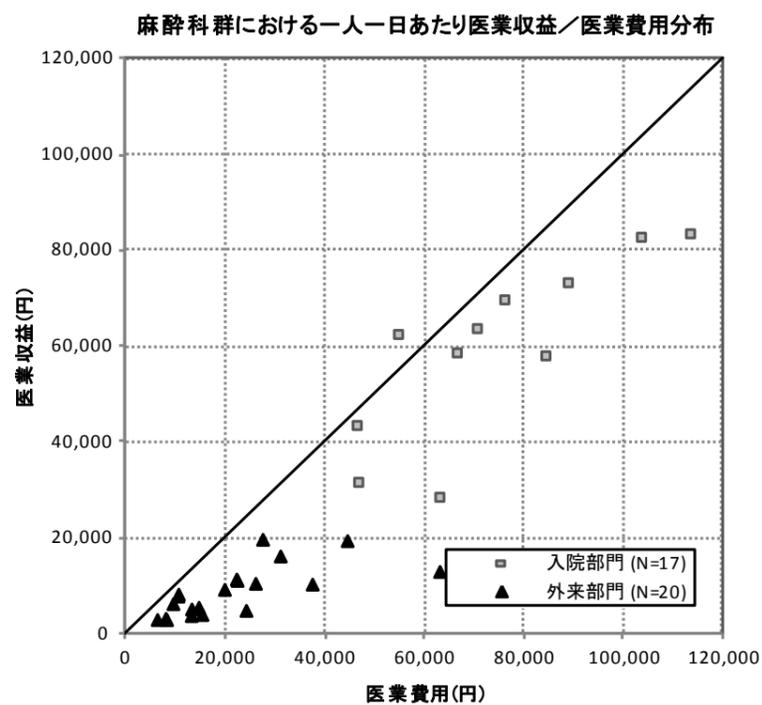
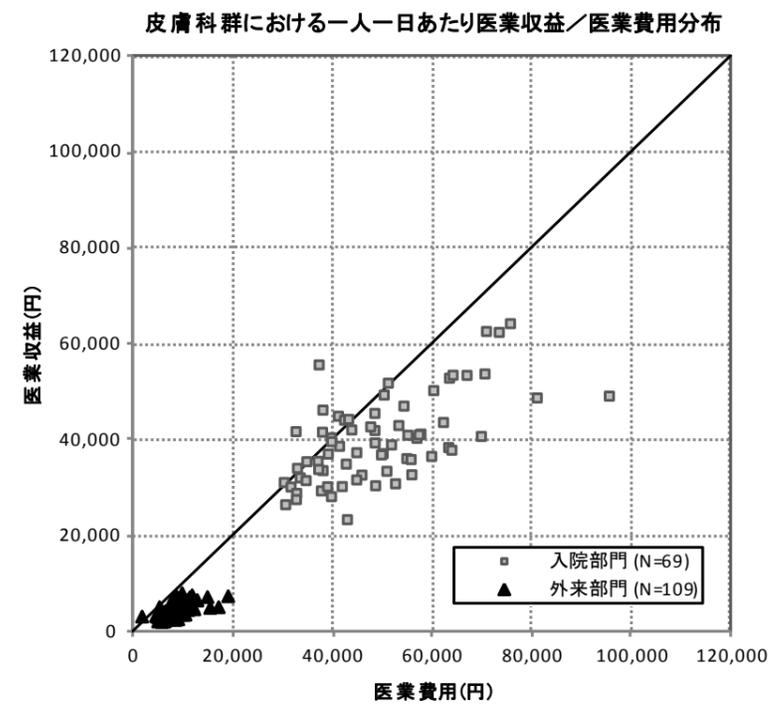
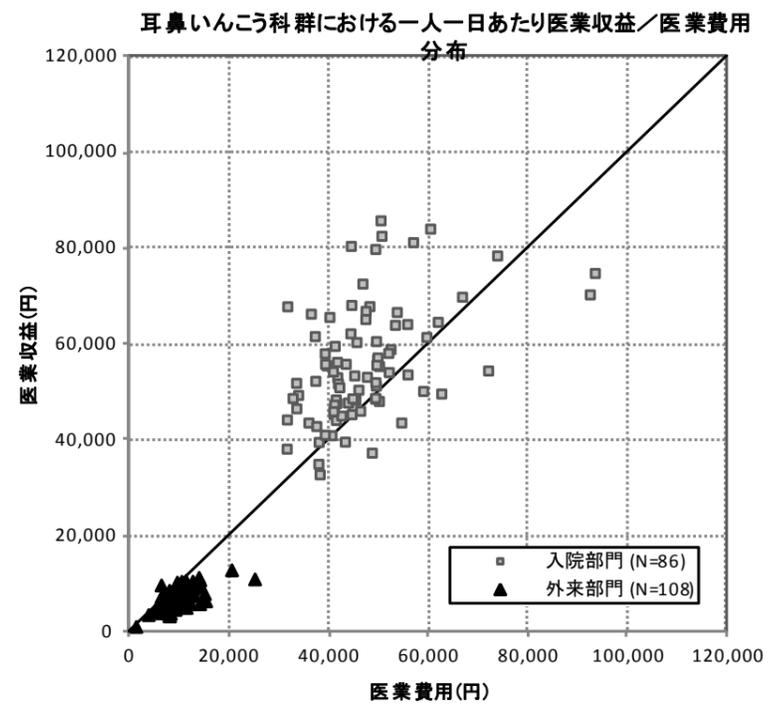
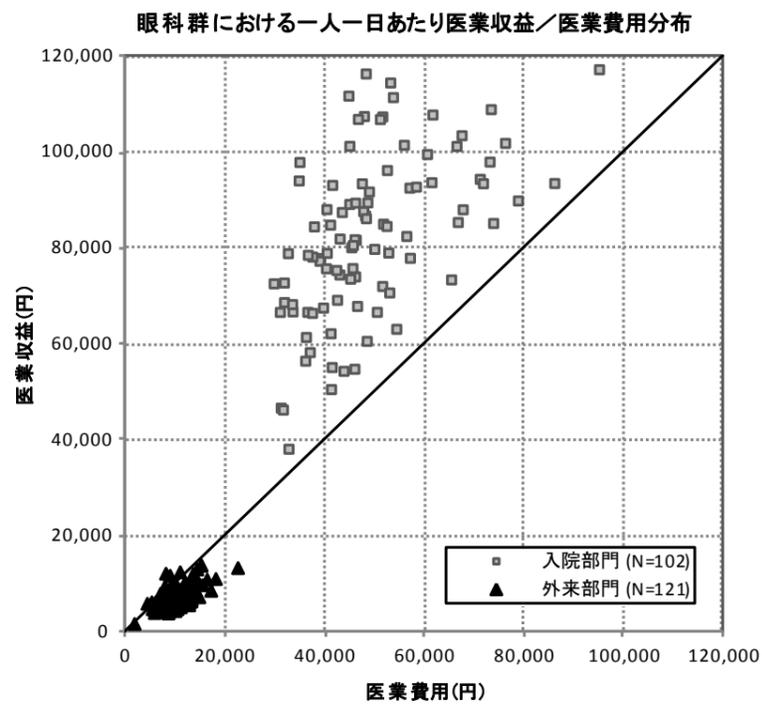




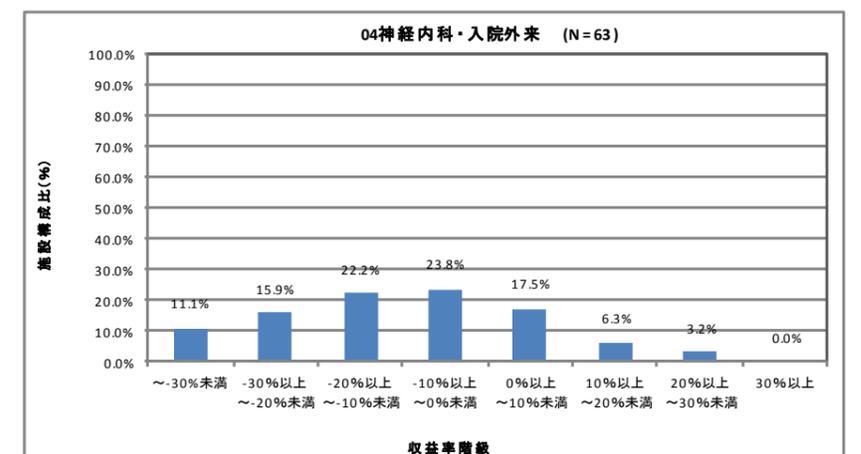
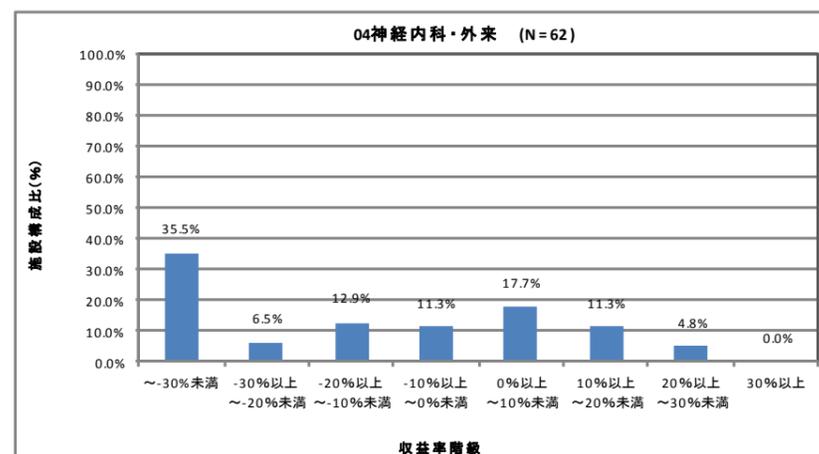
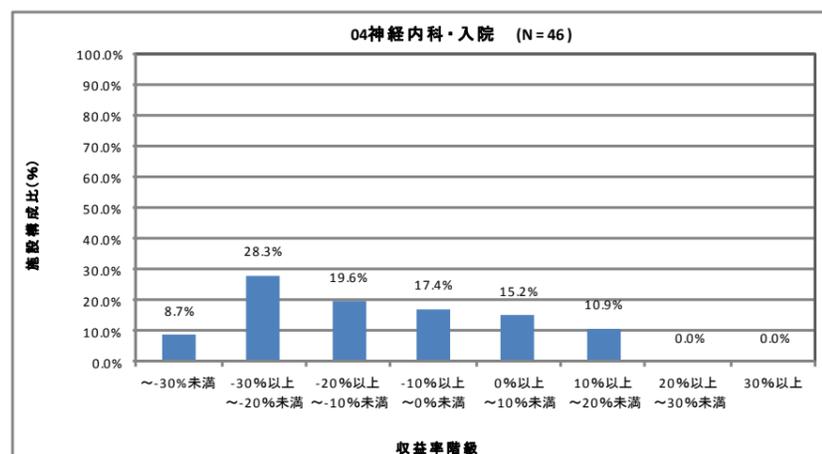
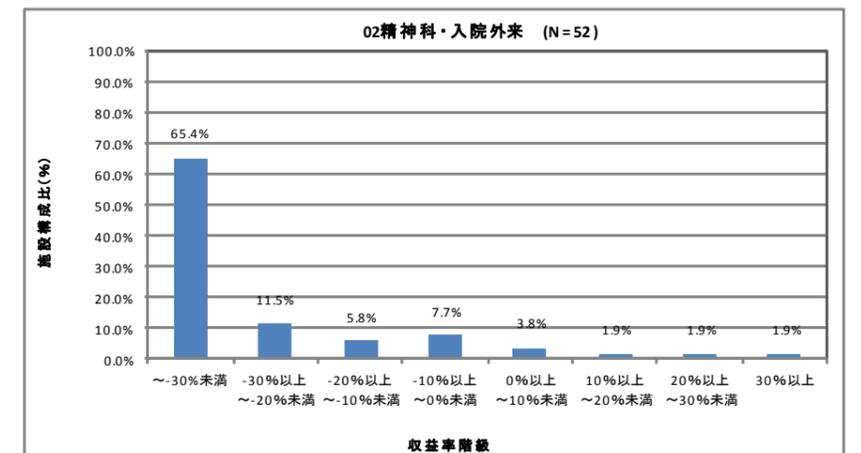
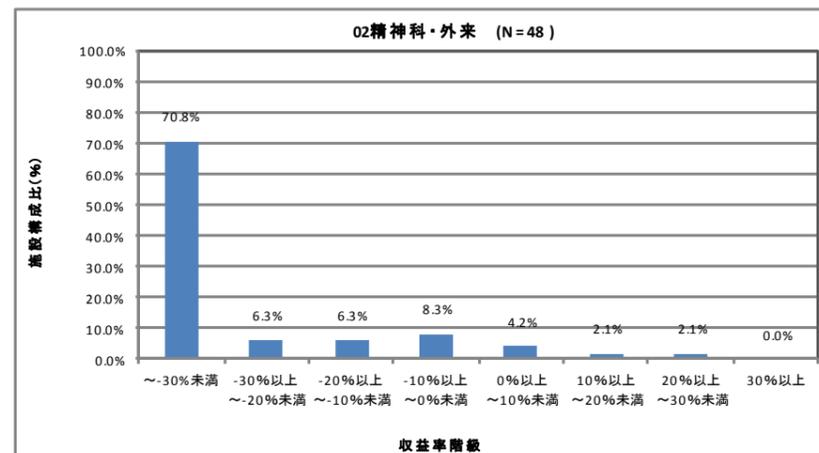
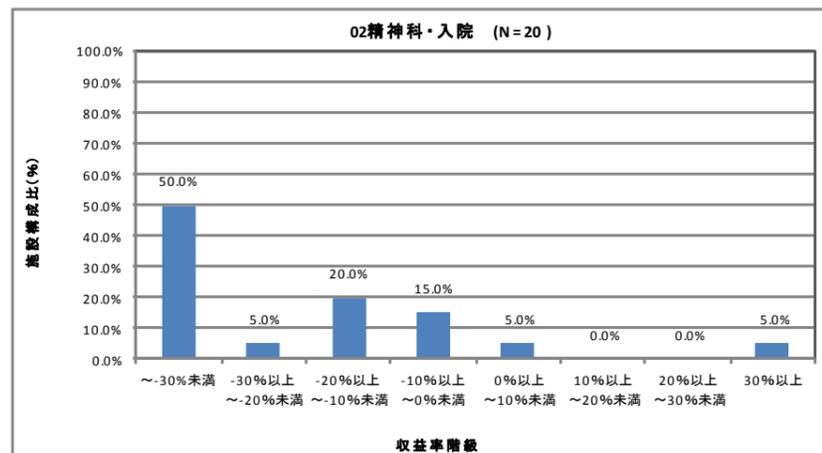
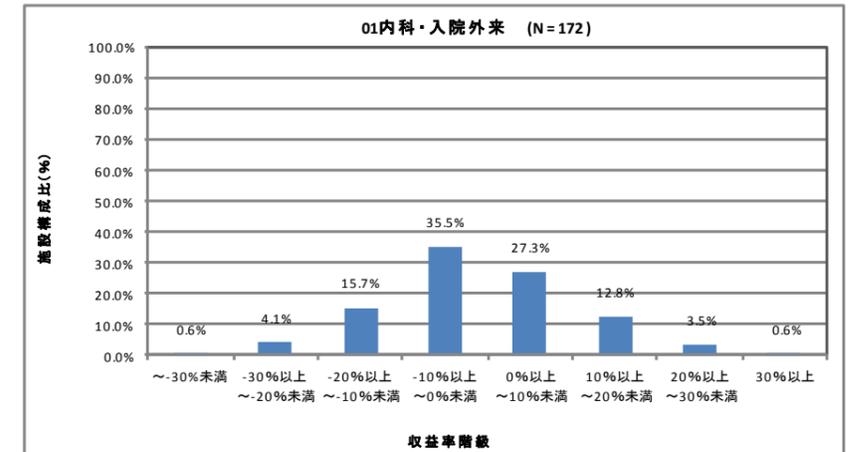
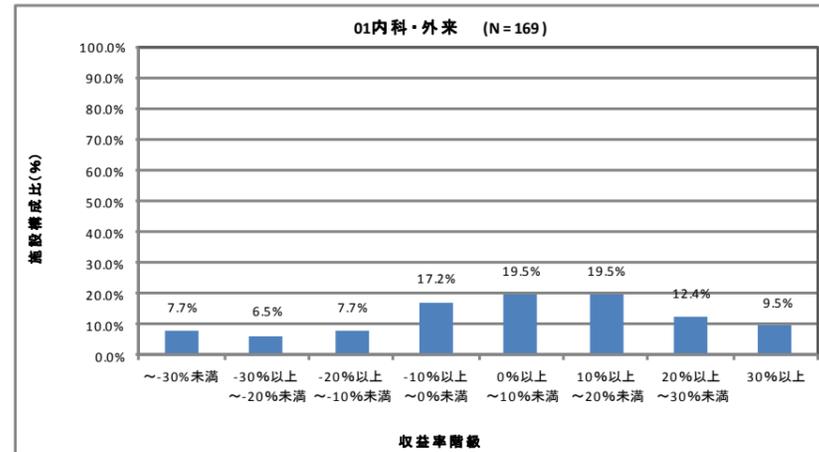
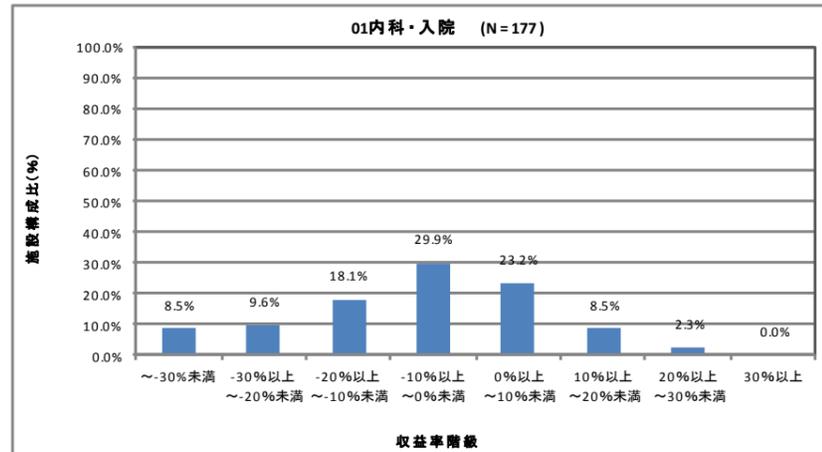


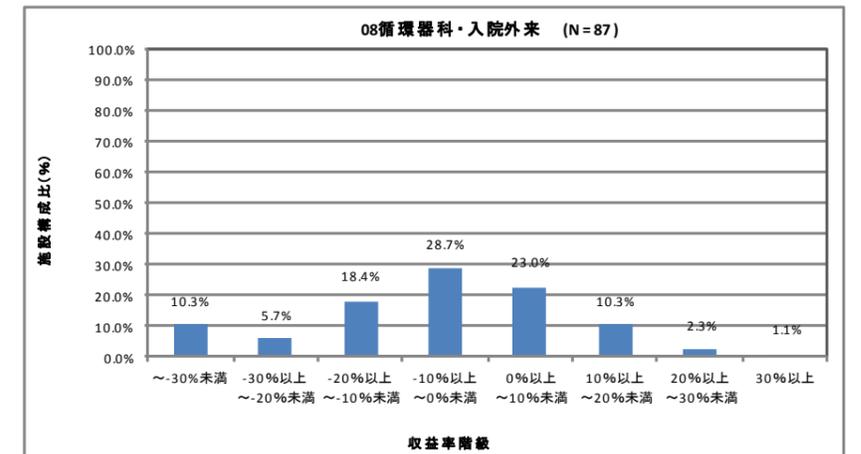
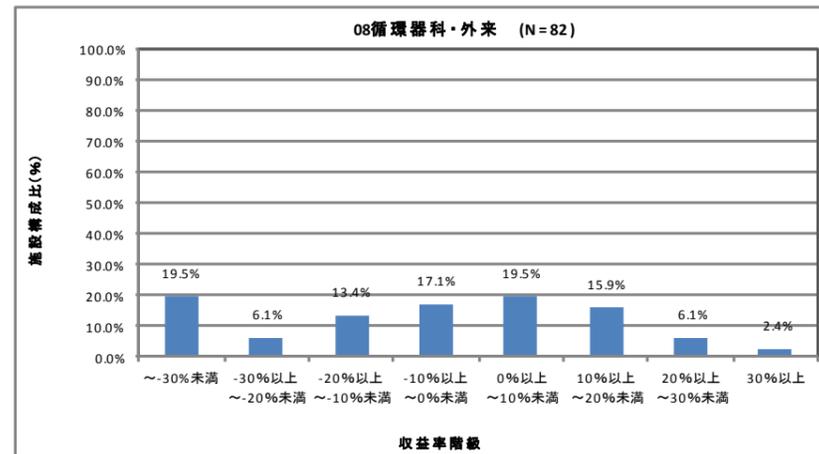
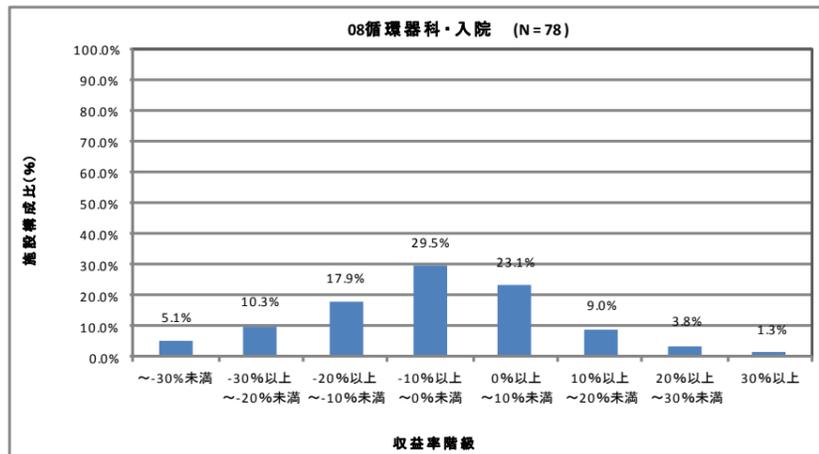
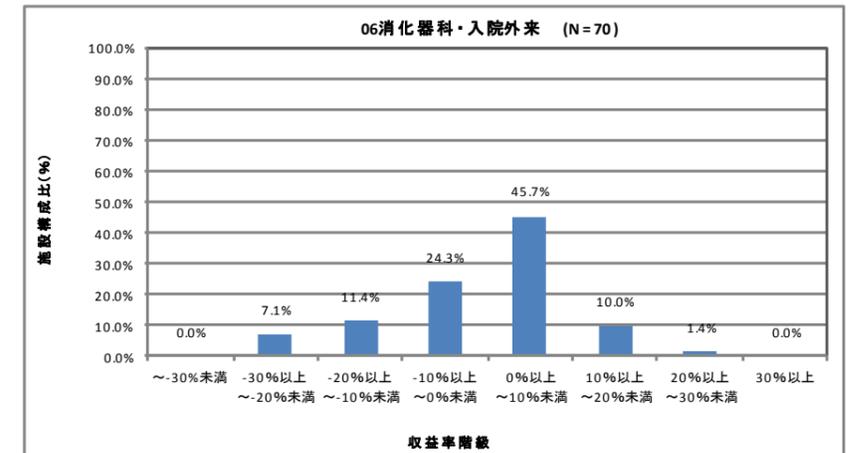
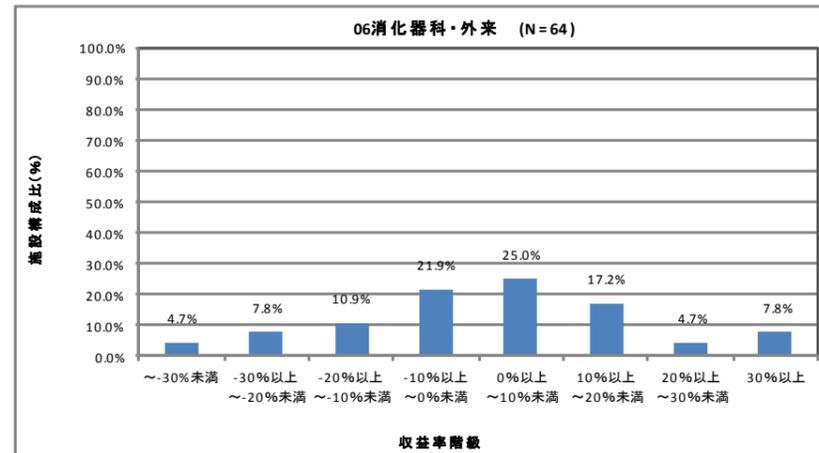
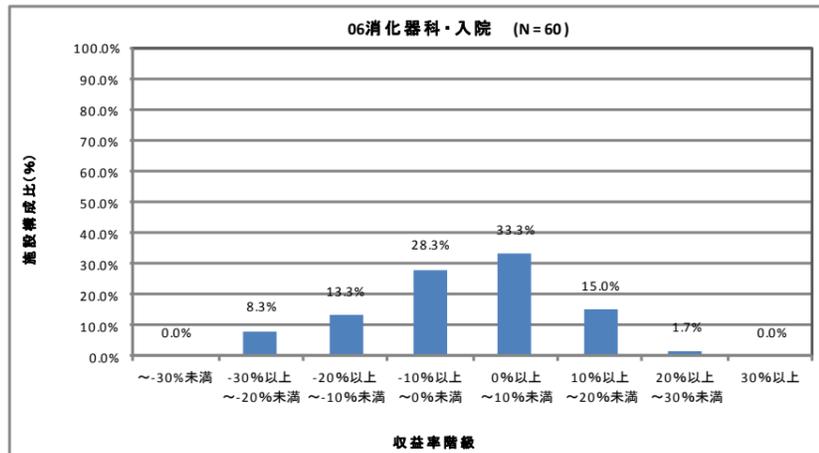
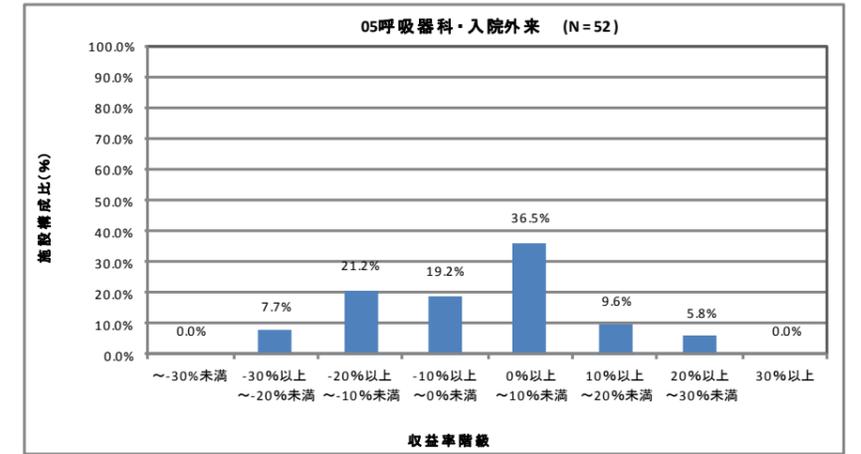
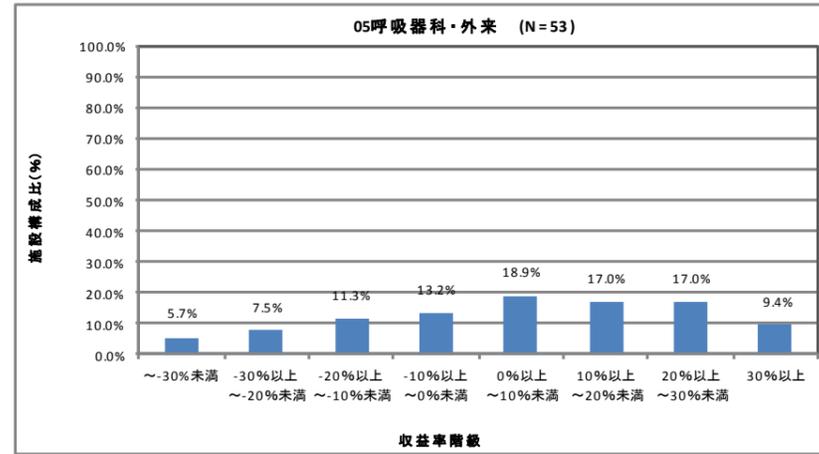
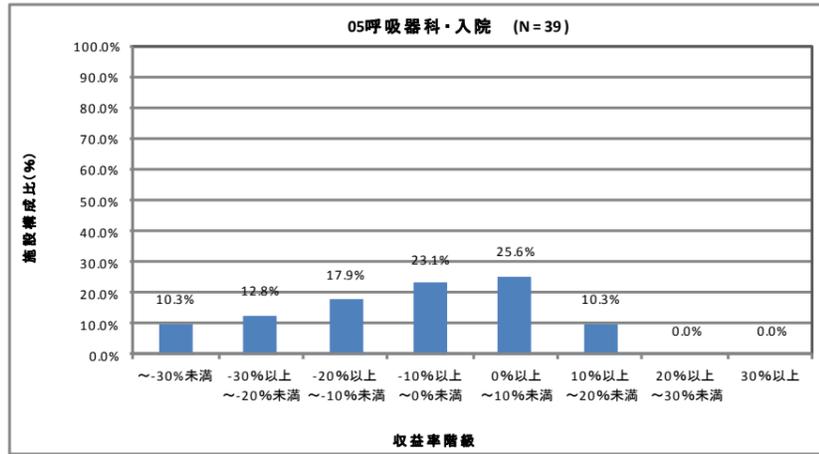
2. 患者一人一日あたり医業収益・医業費用分布（診療科群）

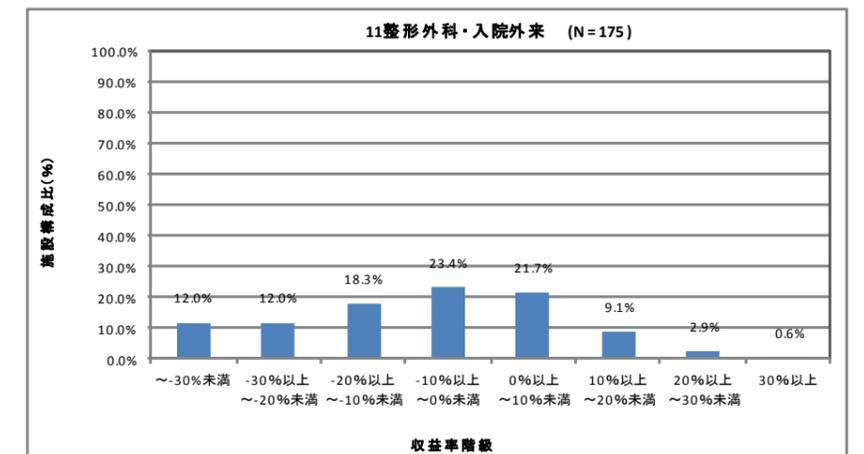
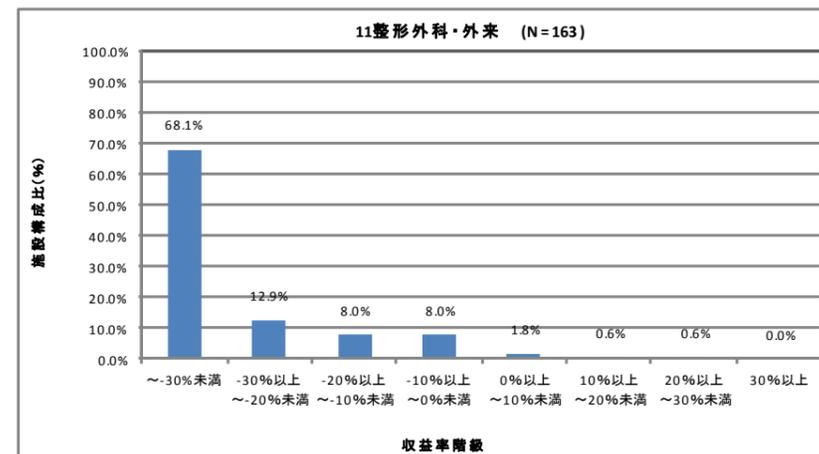
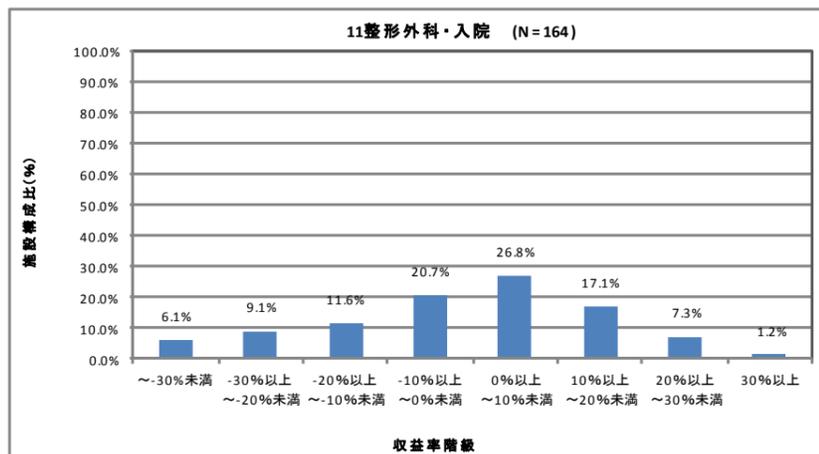
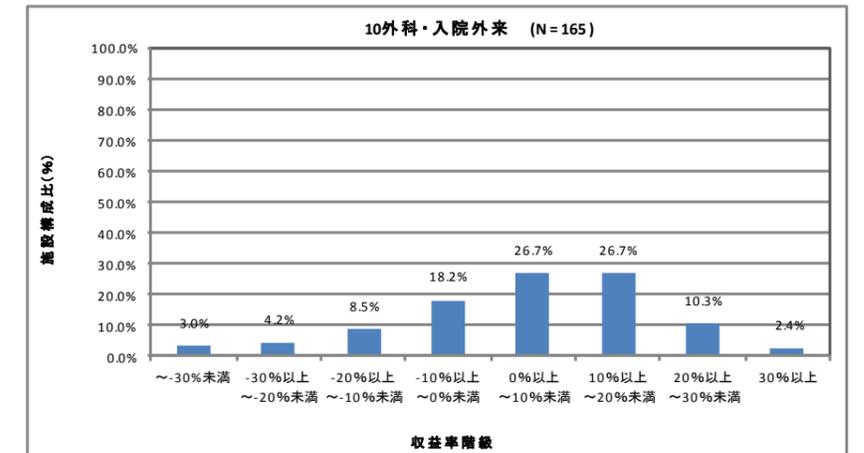
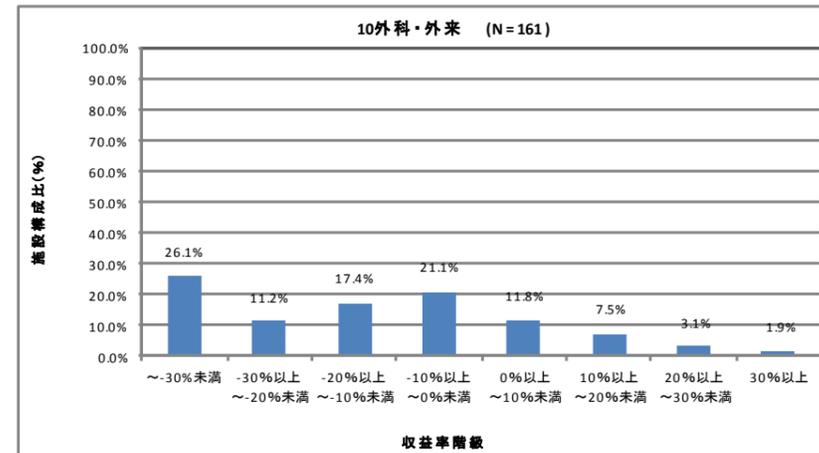
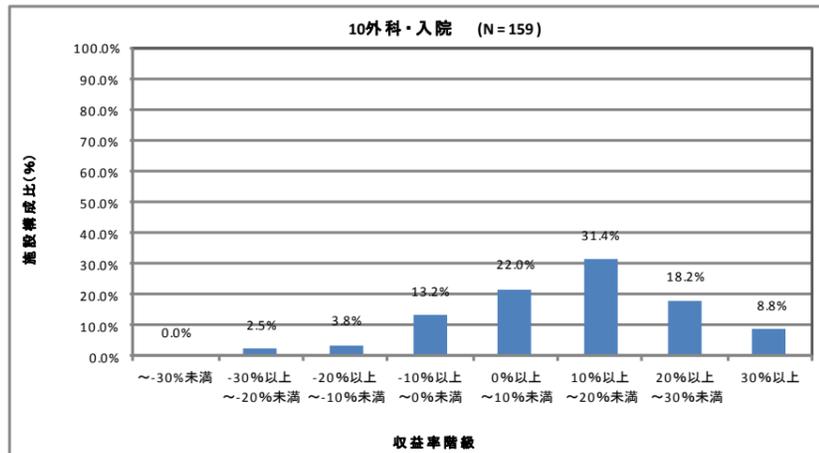
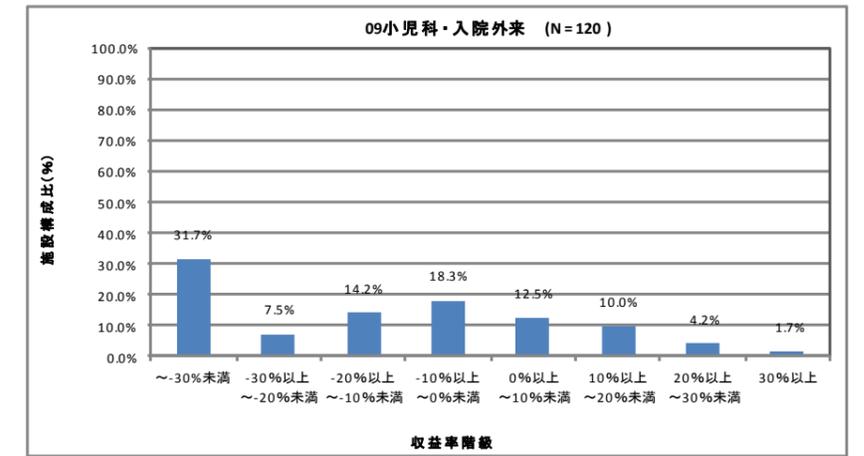
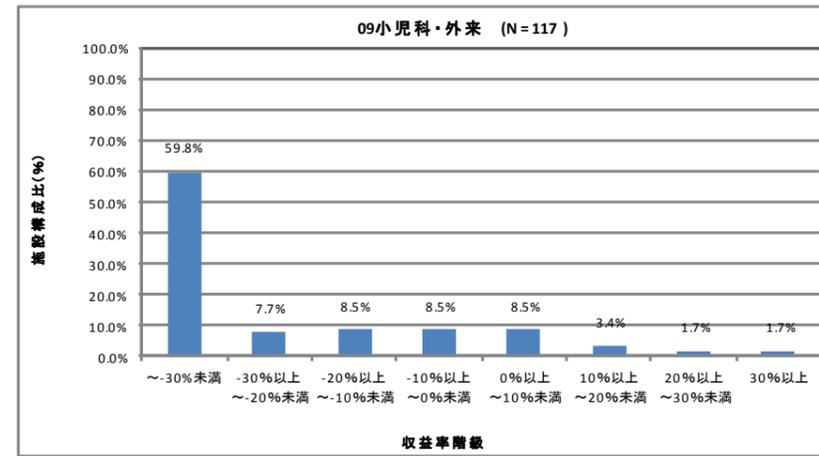
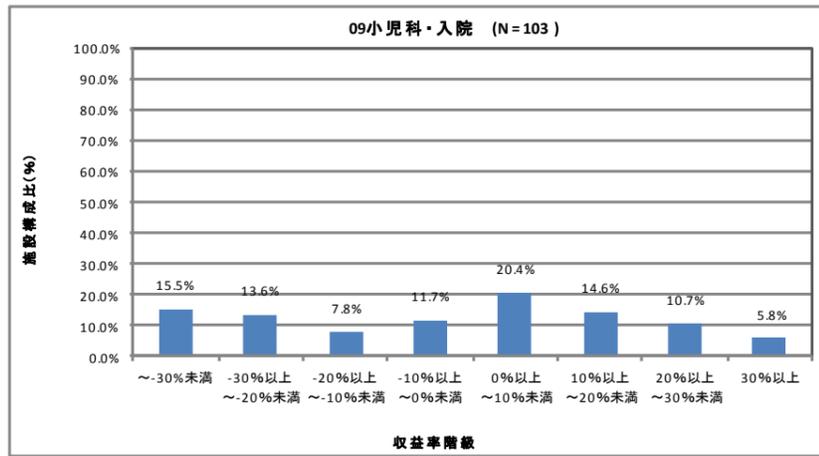


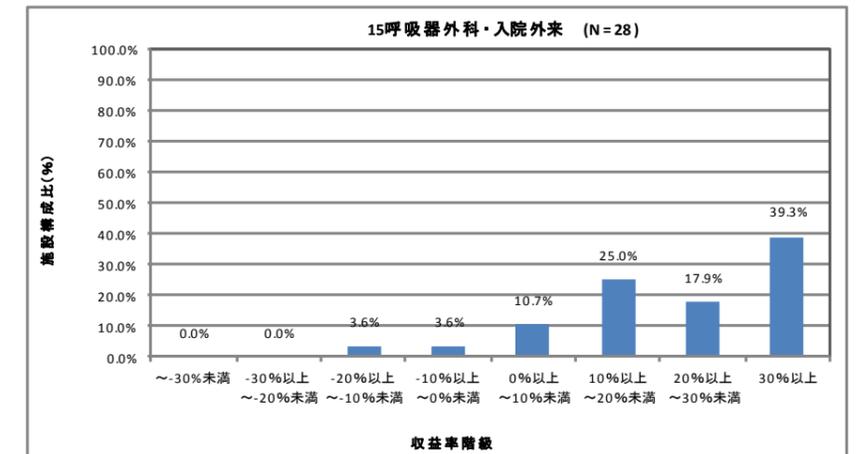
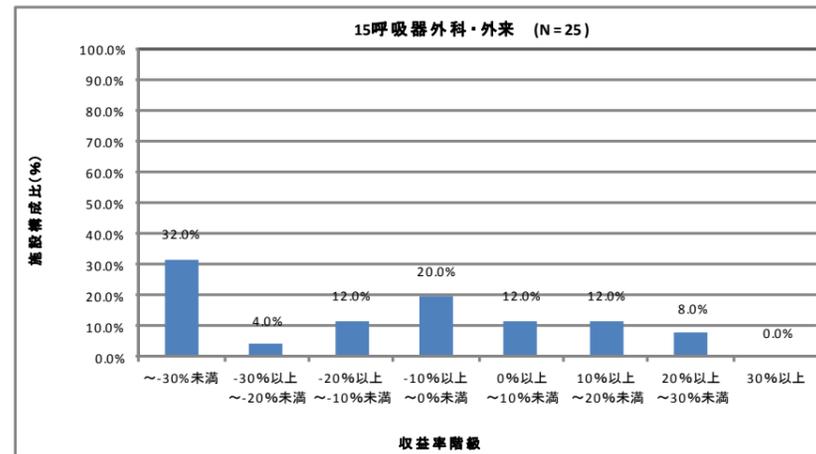
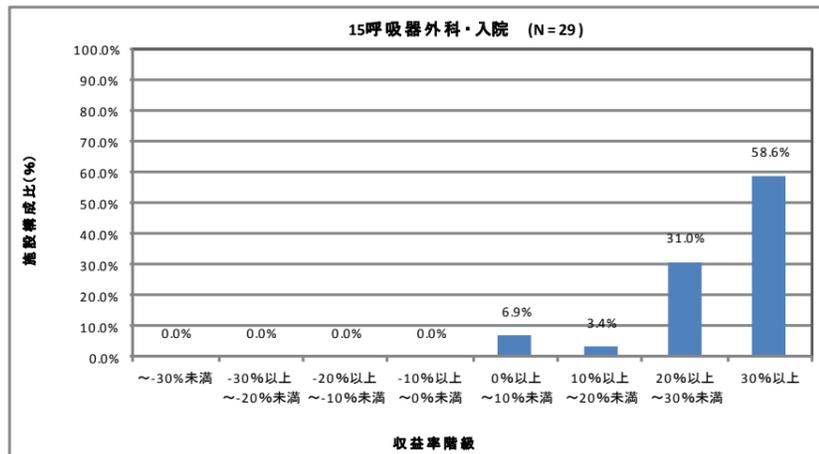
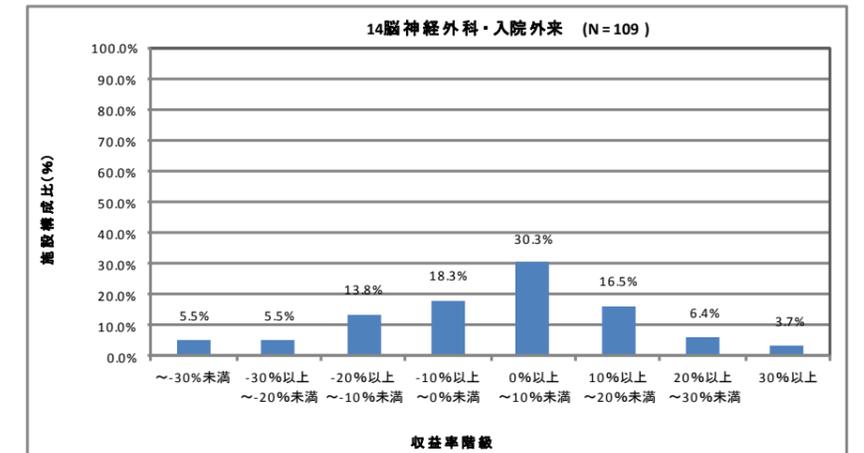
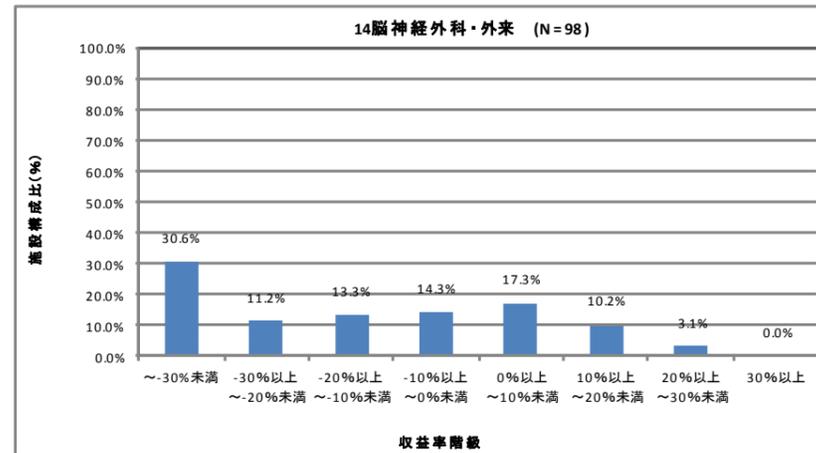
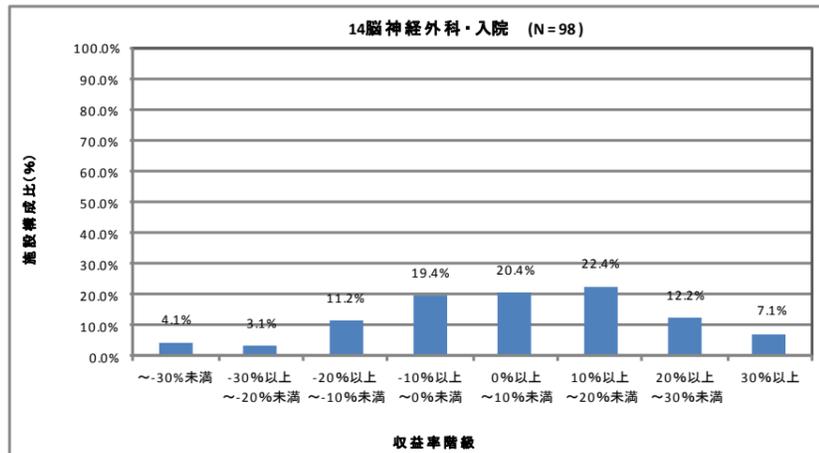
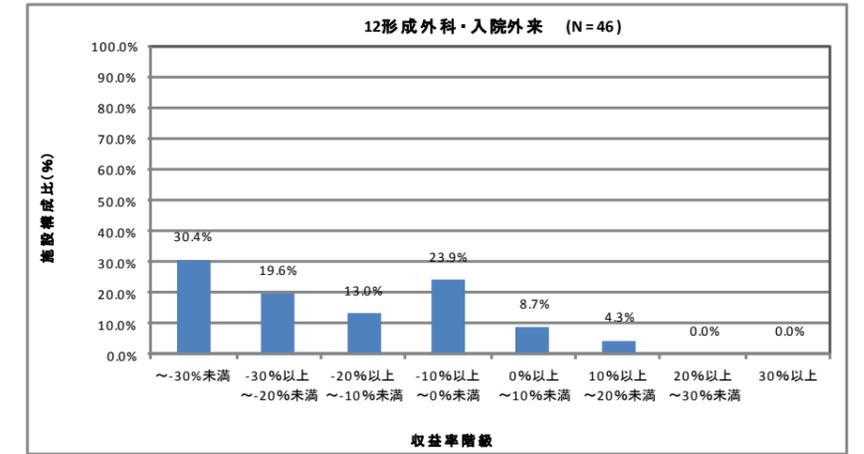
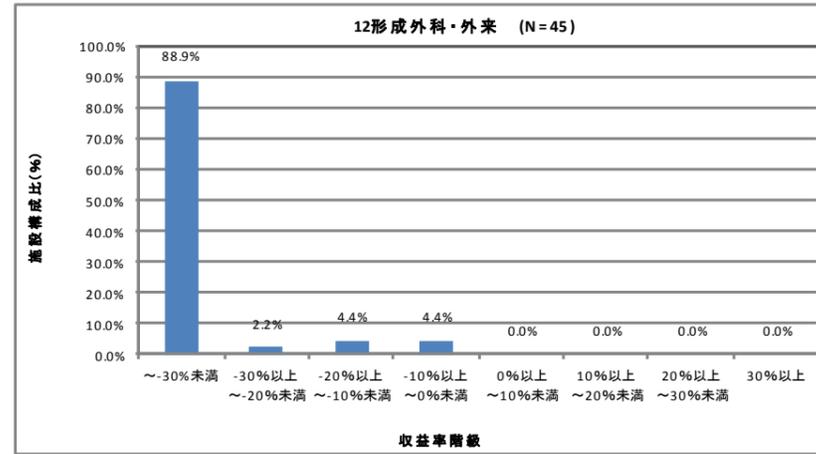
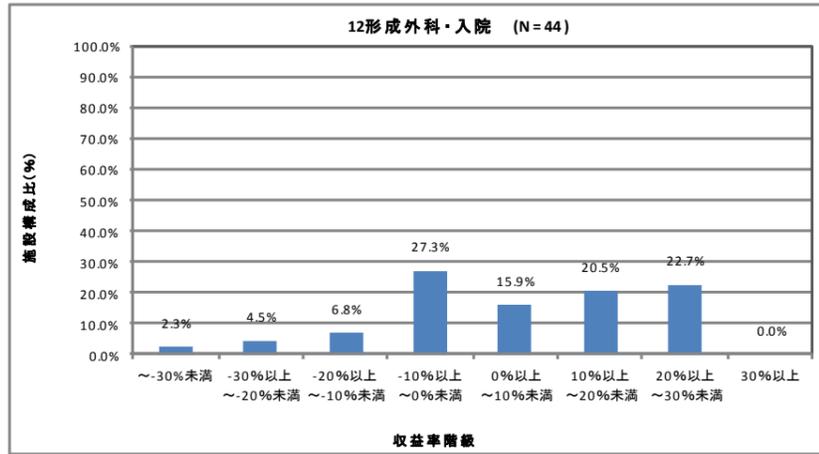


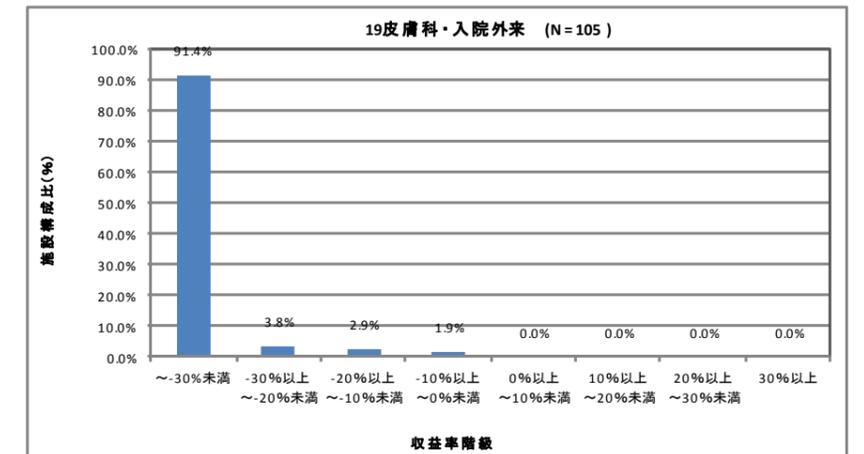
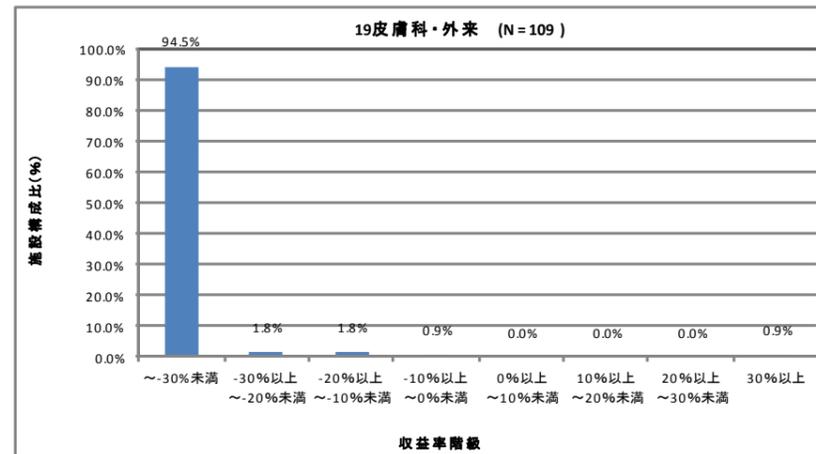
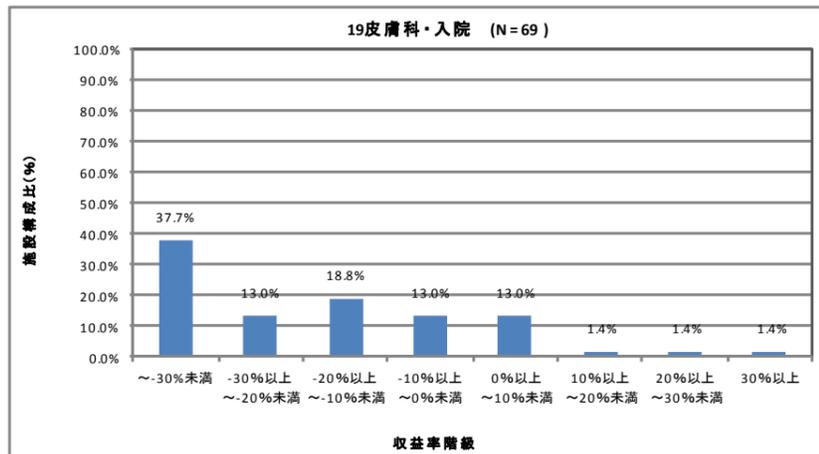
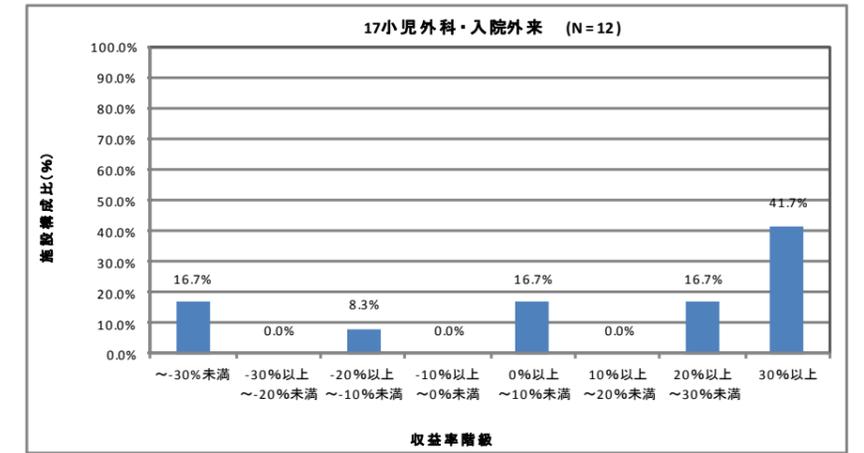
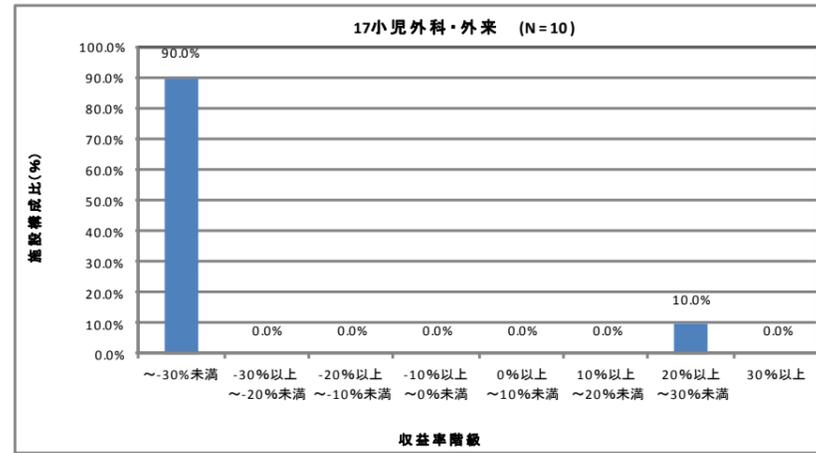
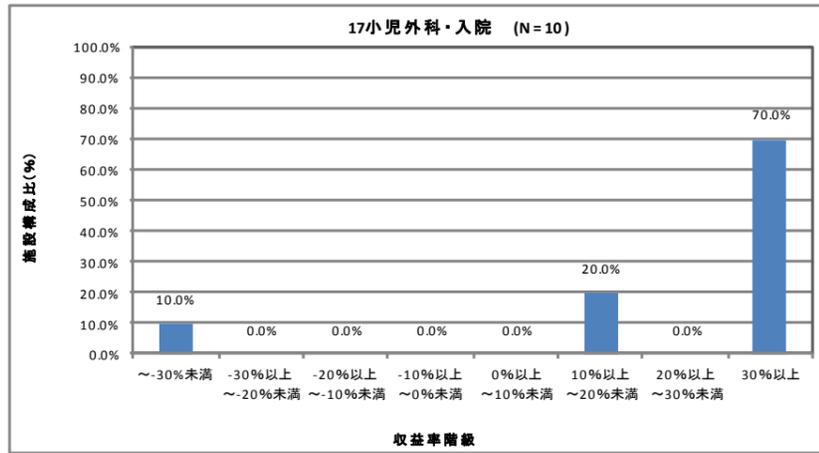
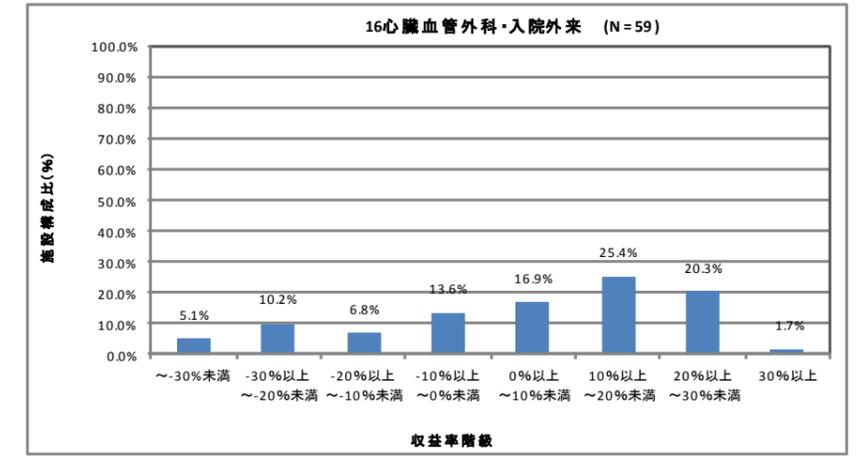
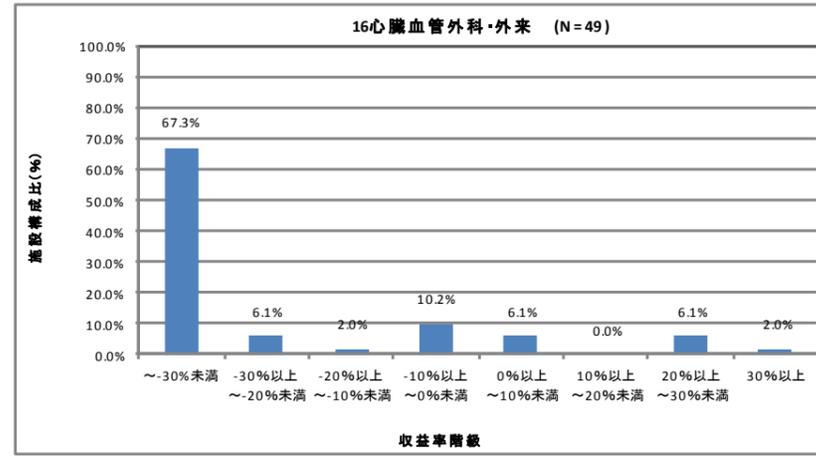
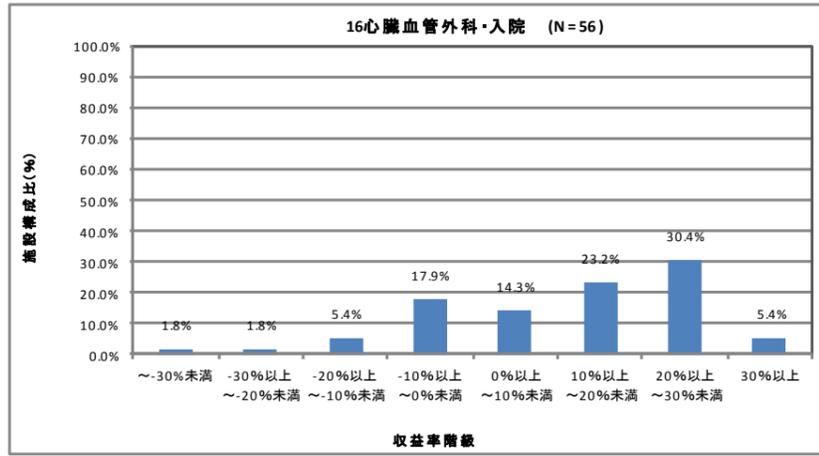
3. 収支率の分布 (レセプト診療科)

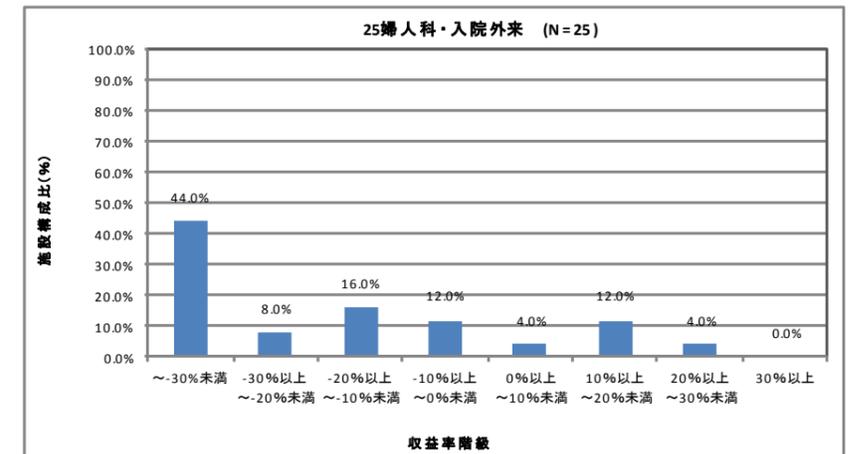
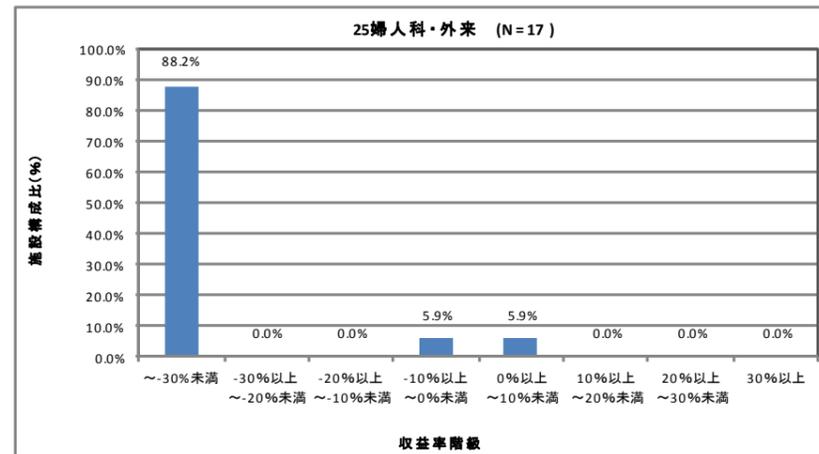
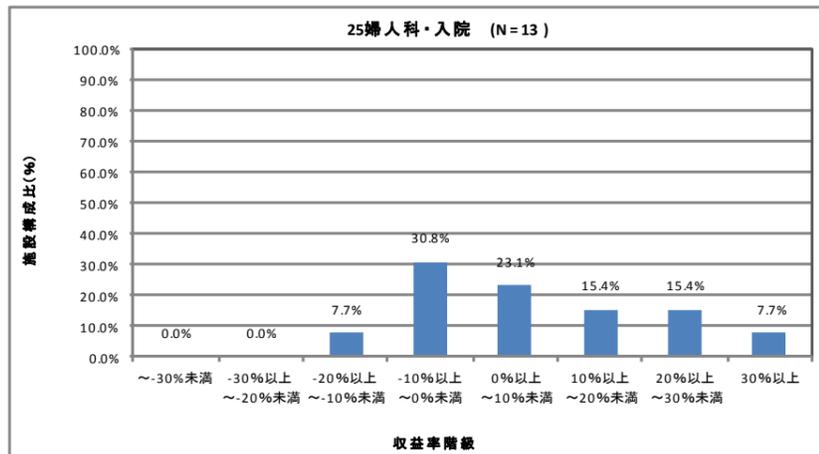
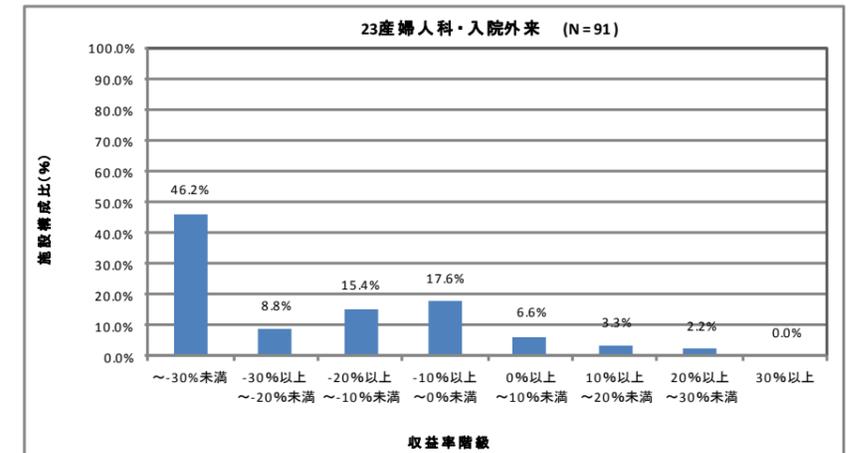
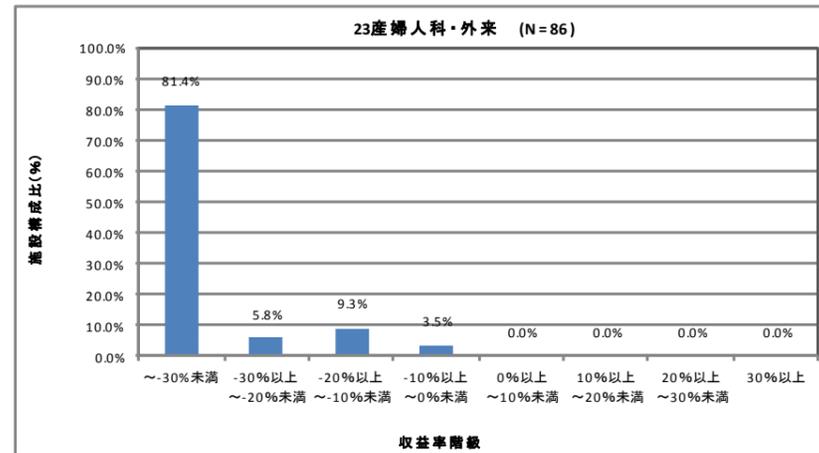
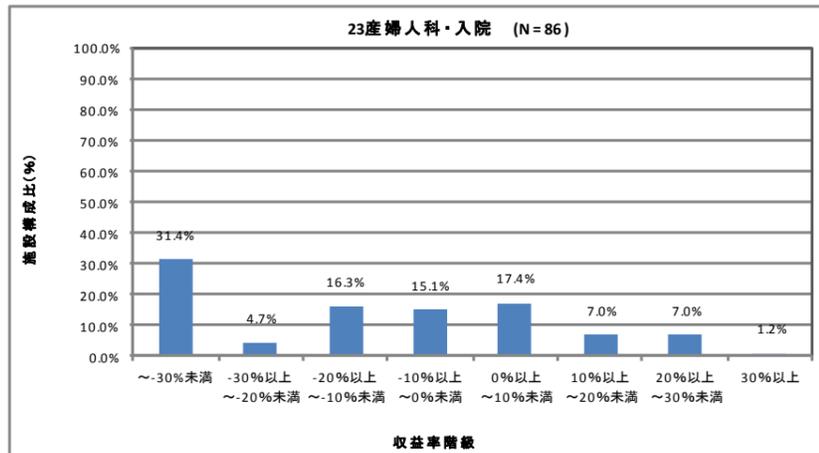
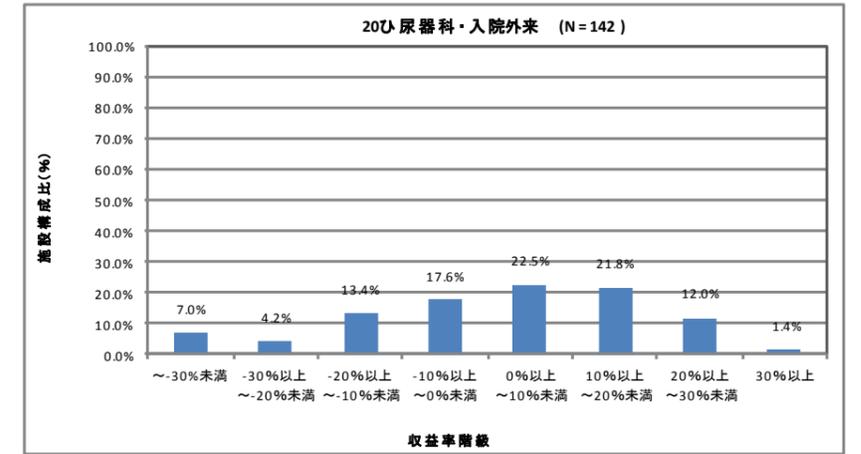
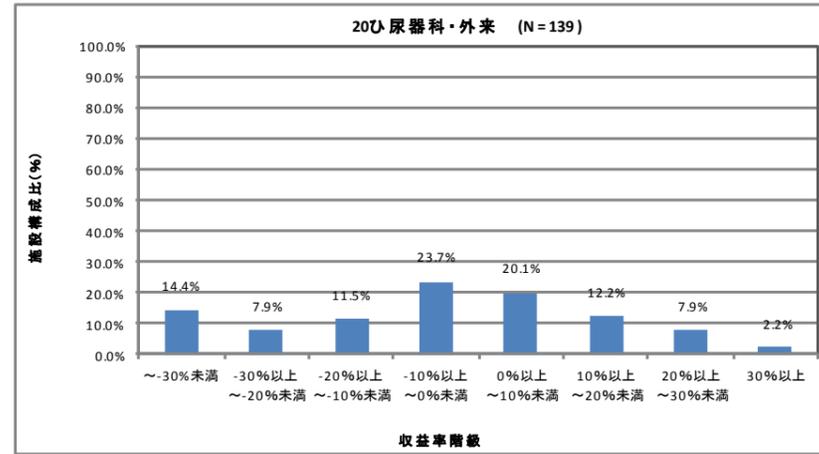
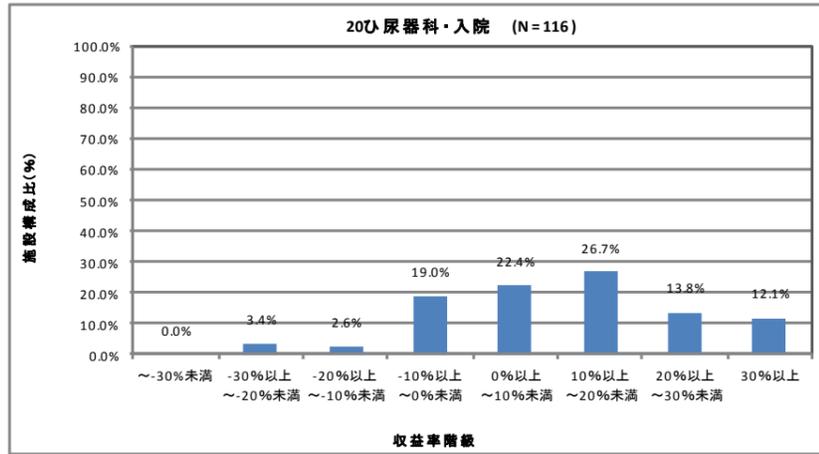


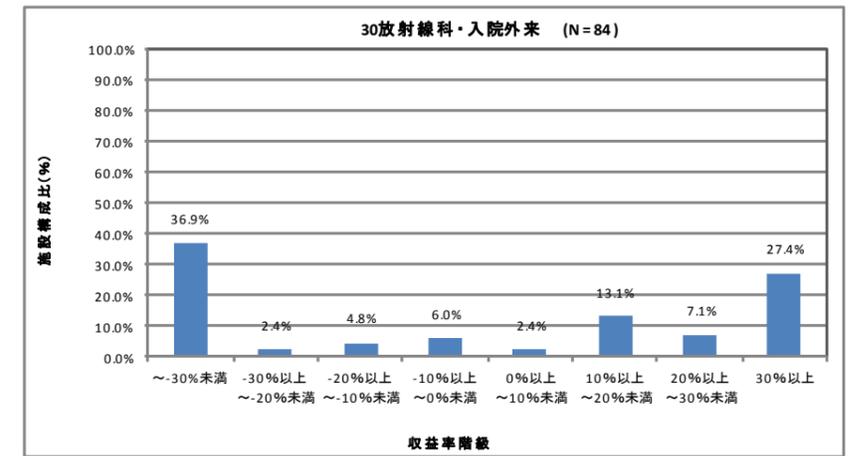
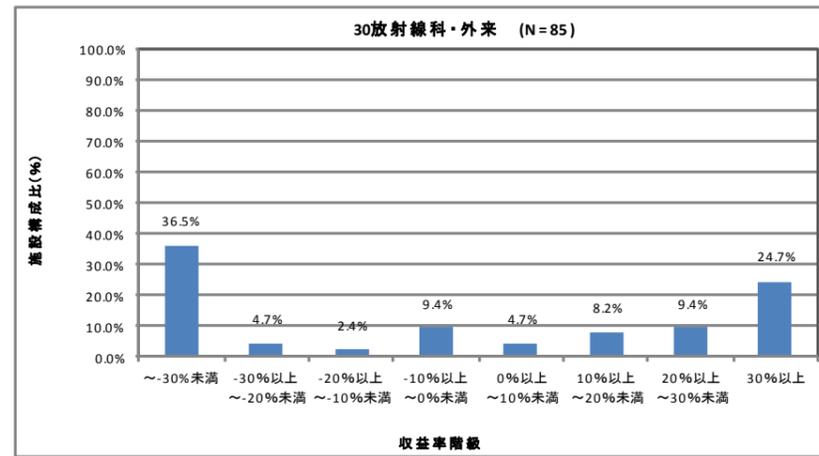
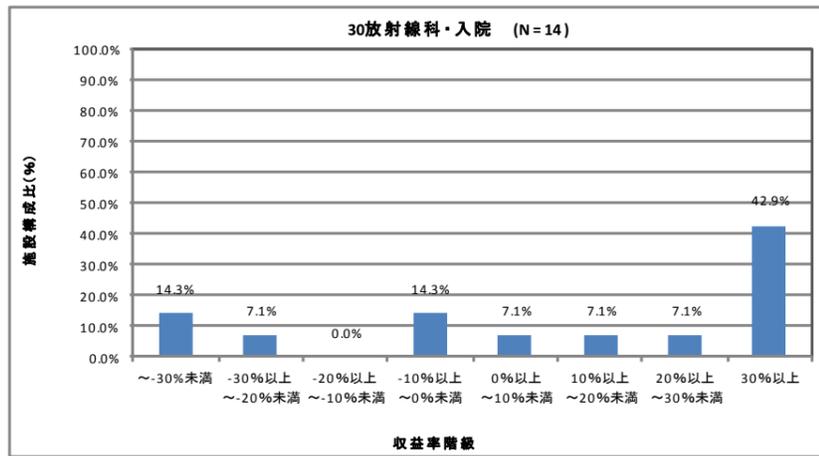
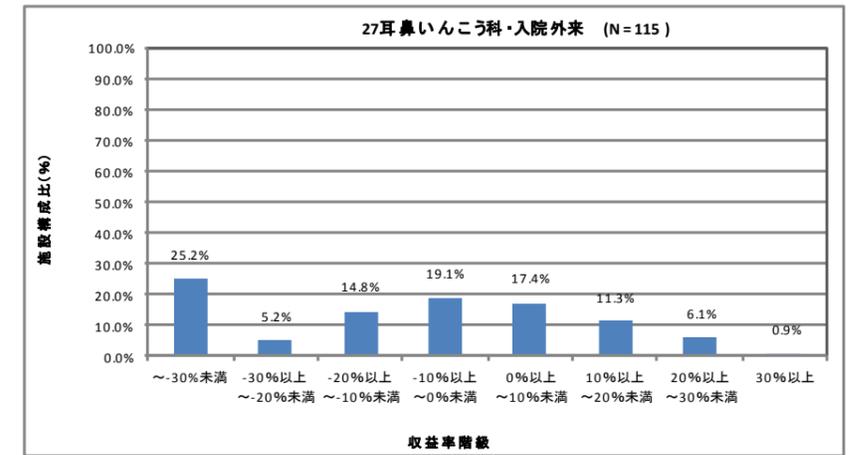
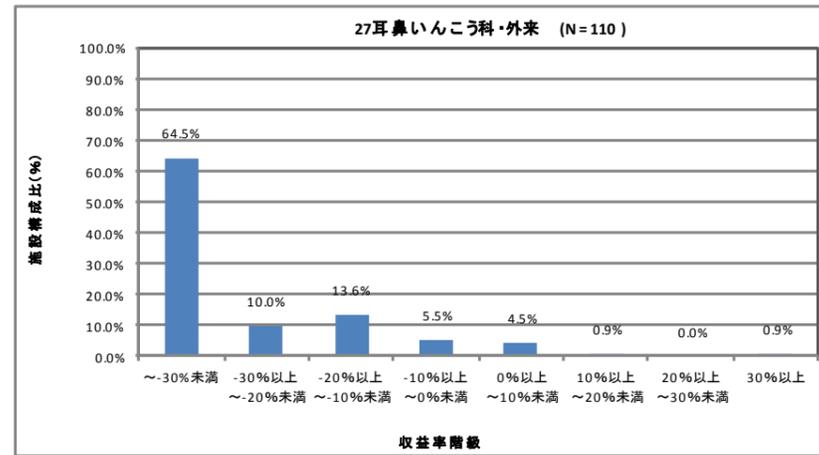
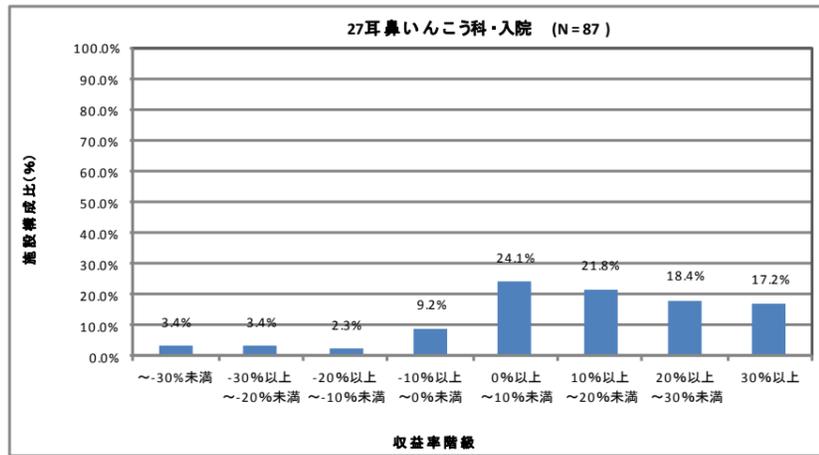
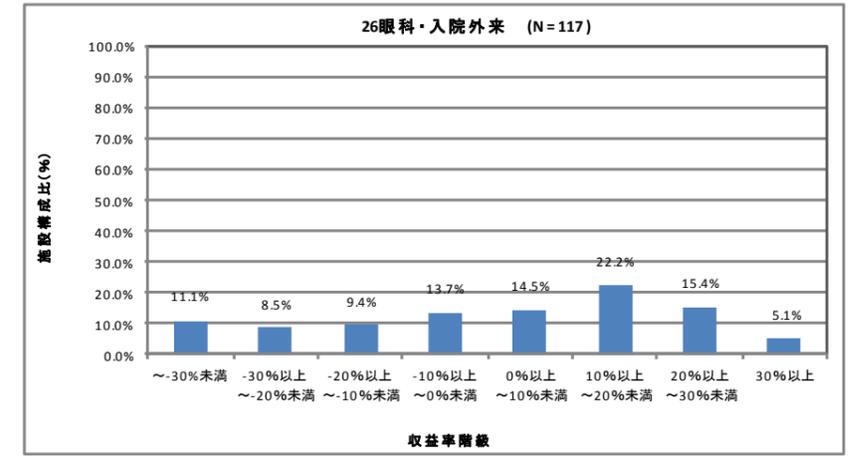
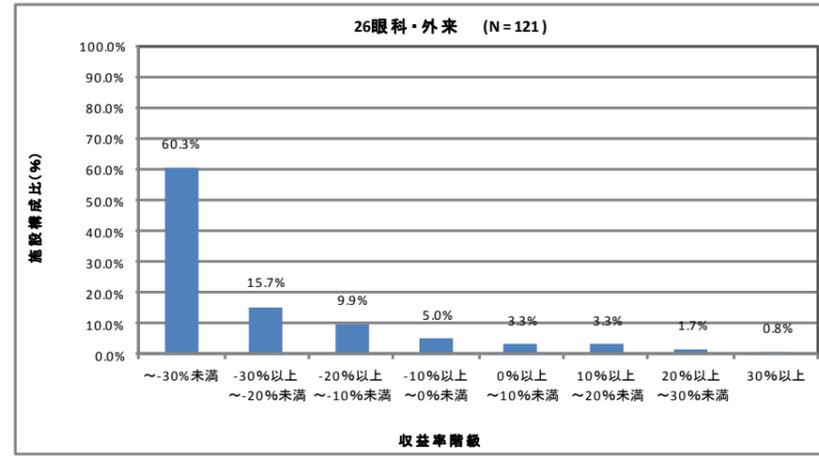
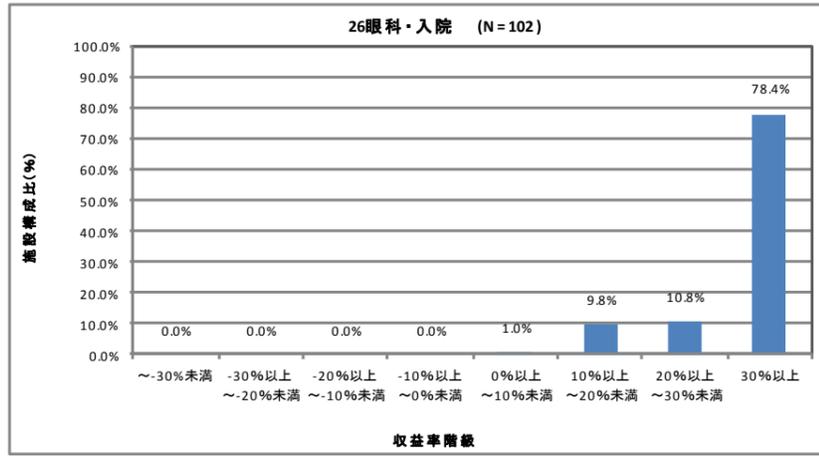


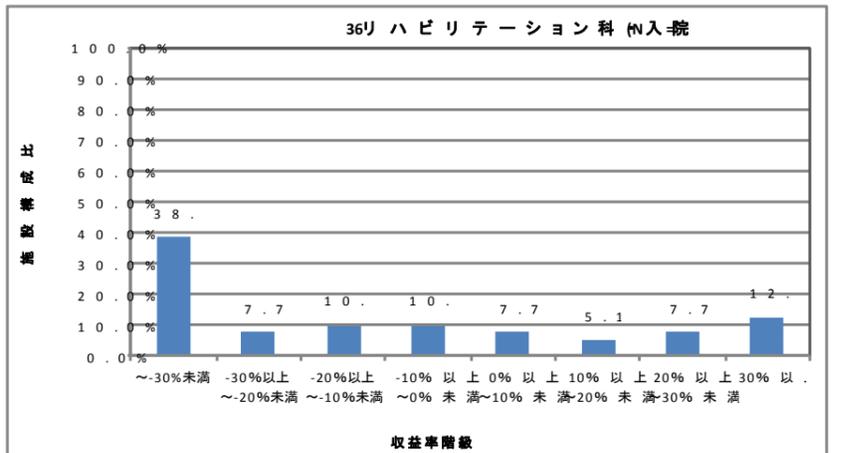
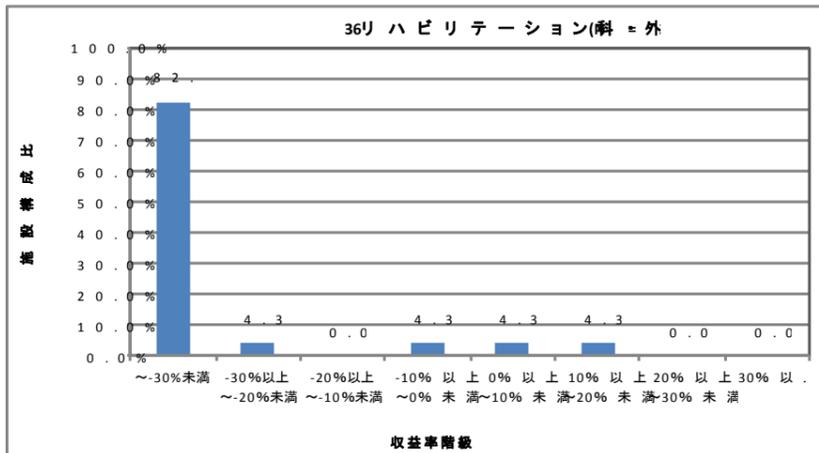
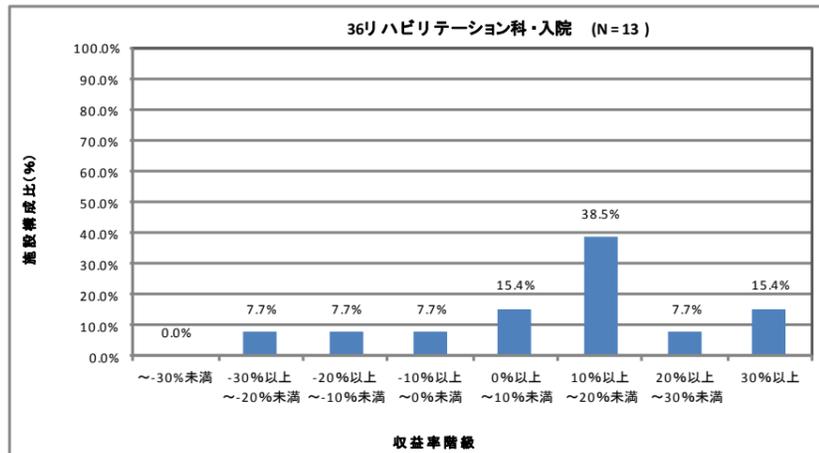
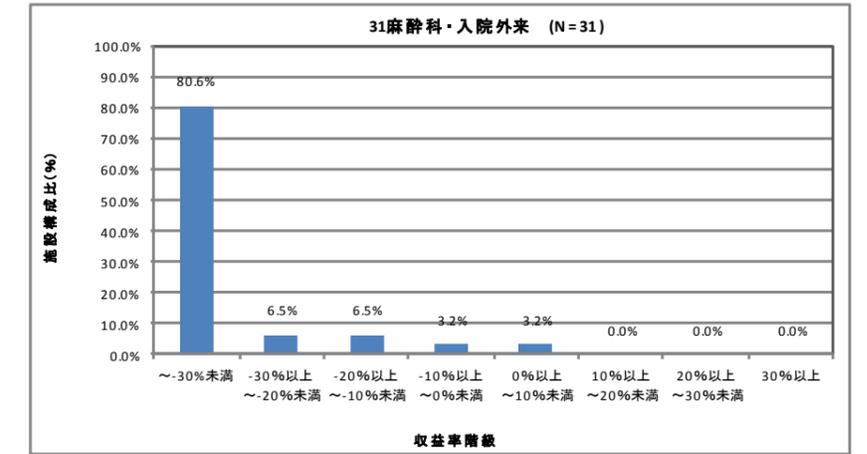
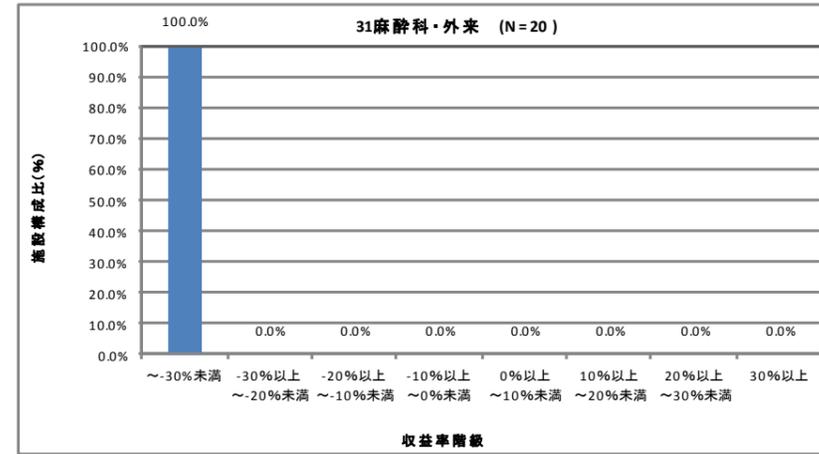
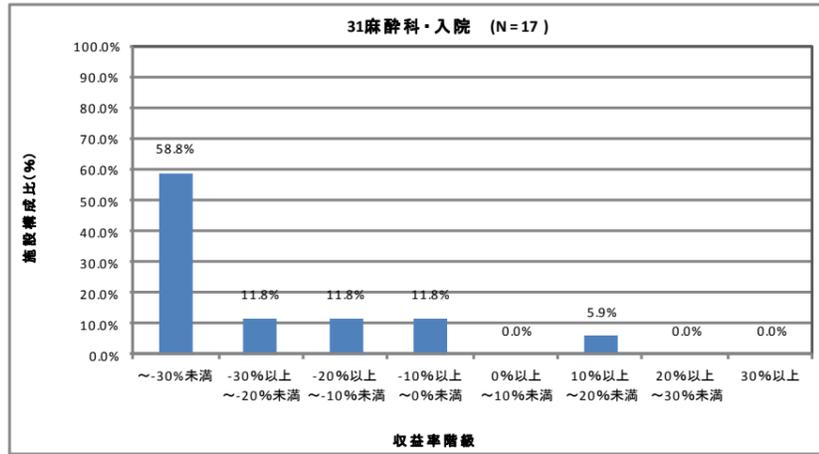




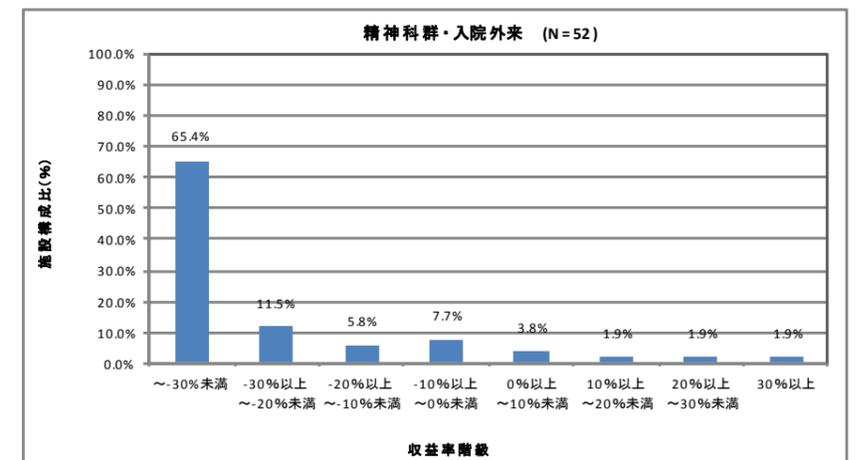
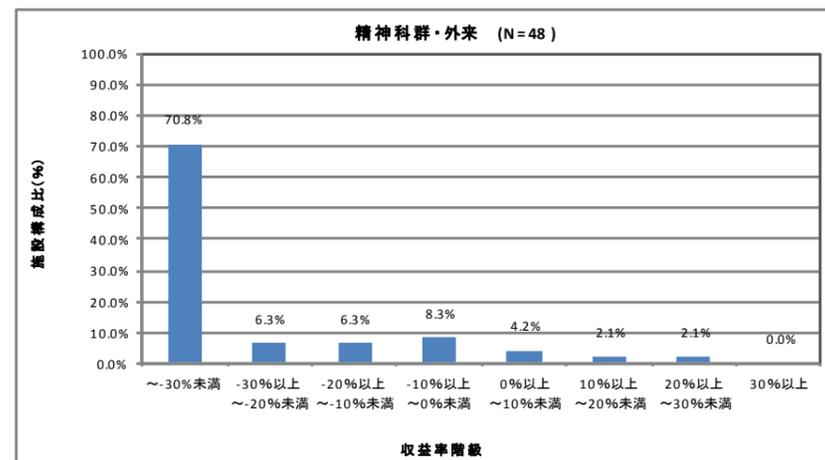
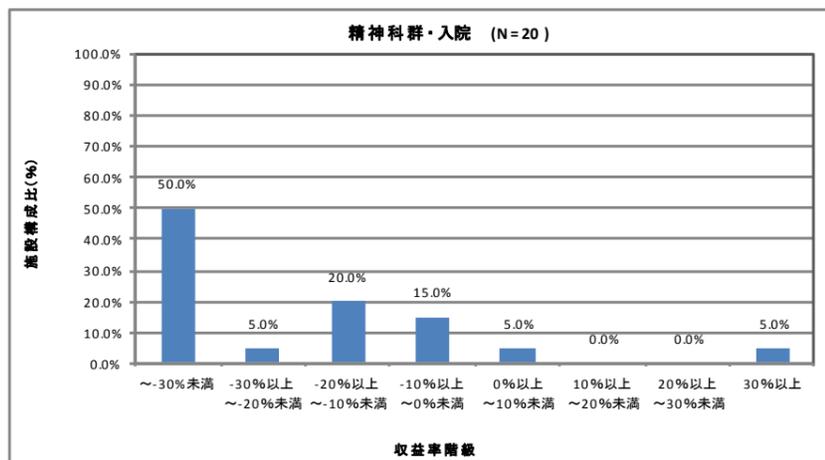
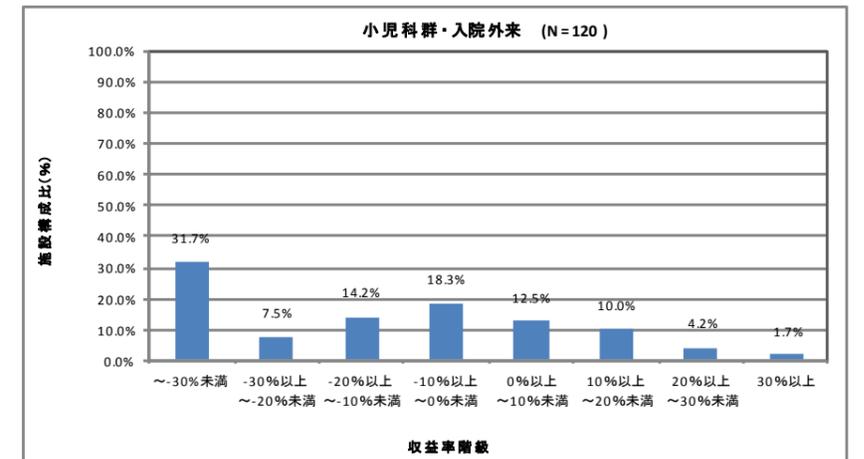
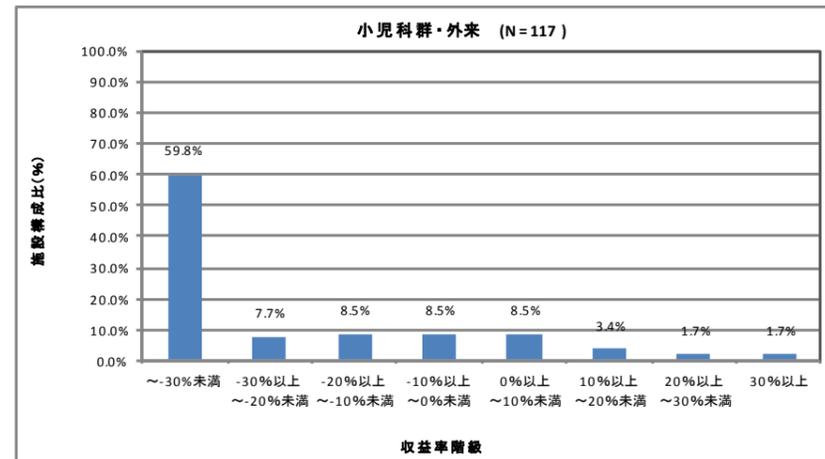
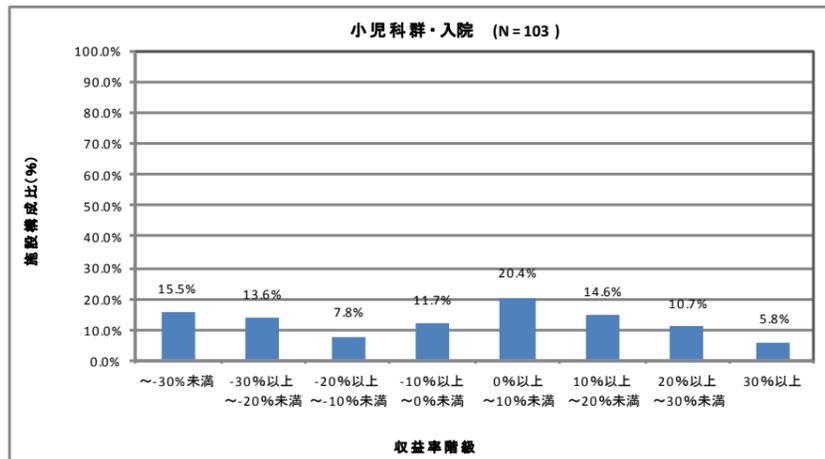
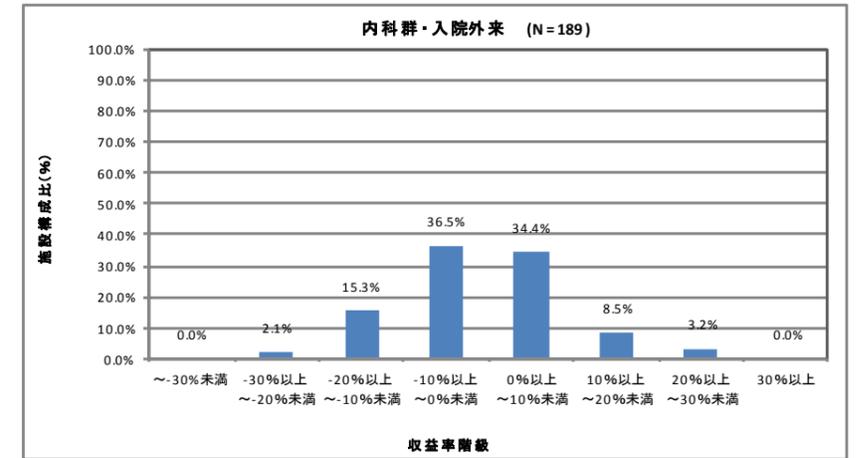
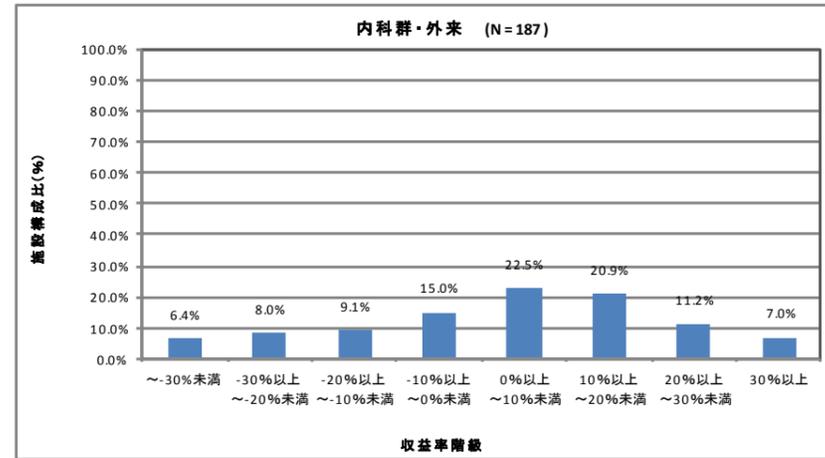
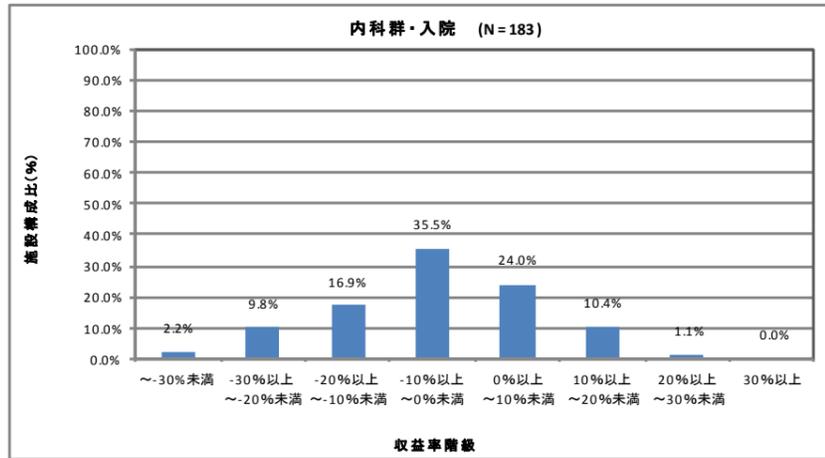


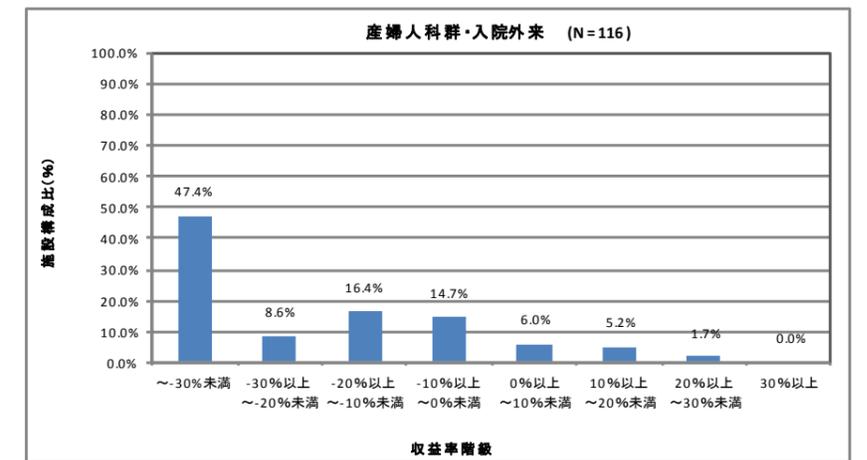
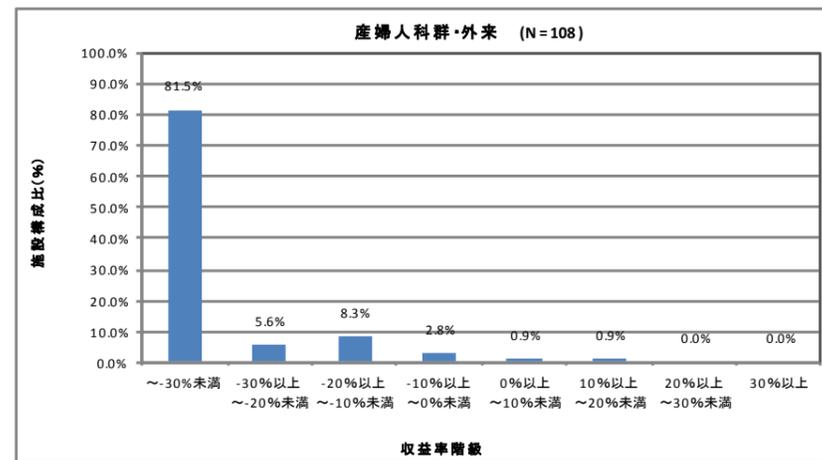
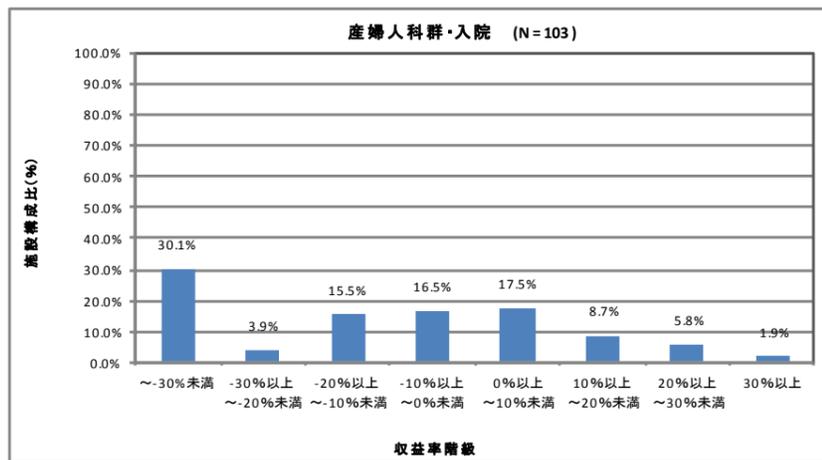
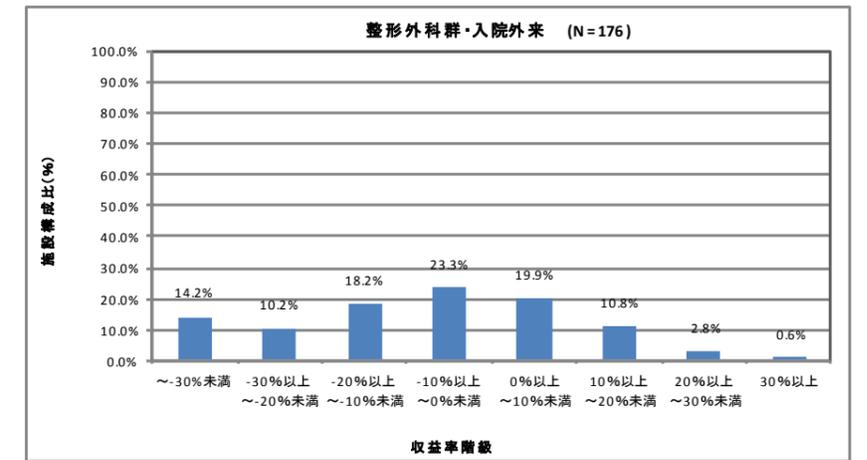
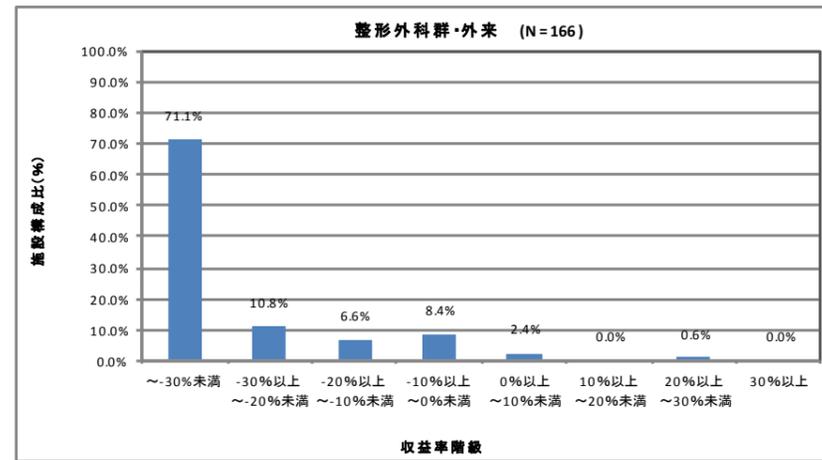
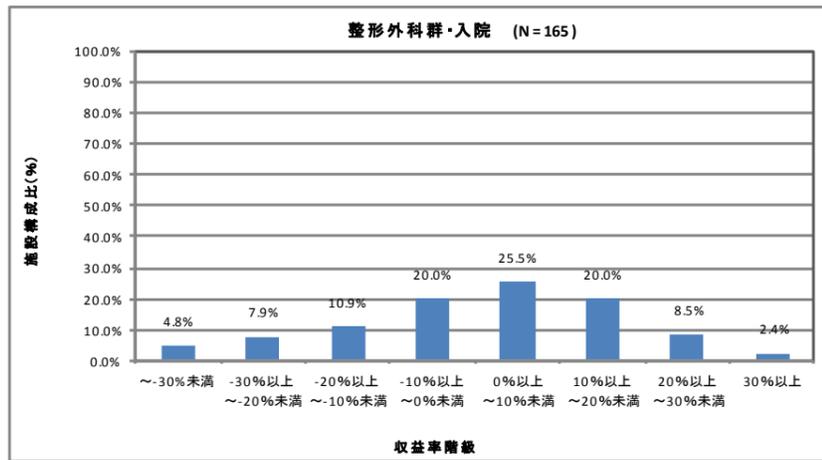
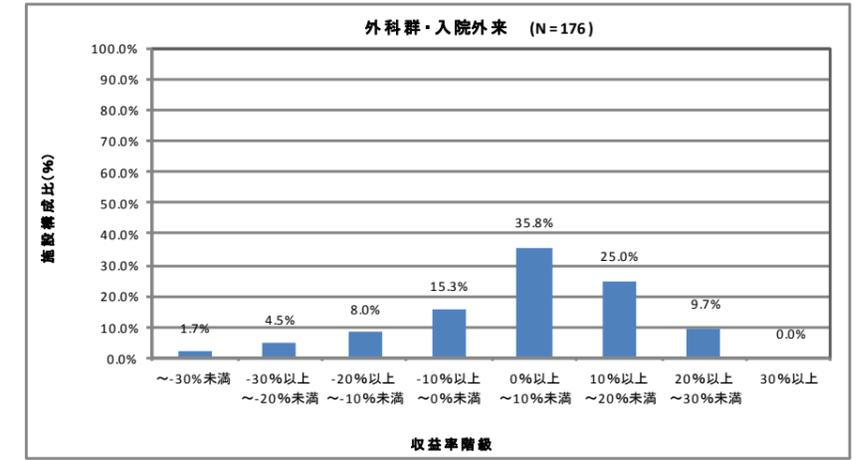
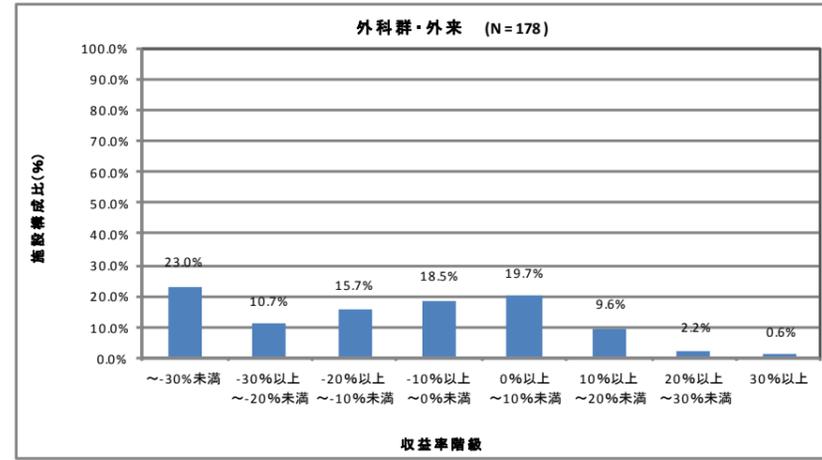
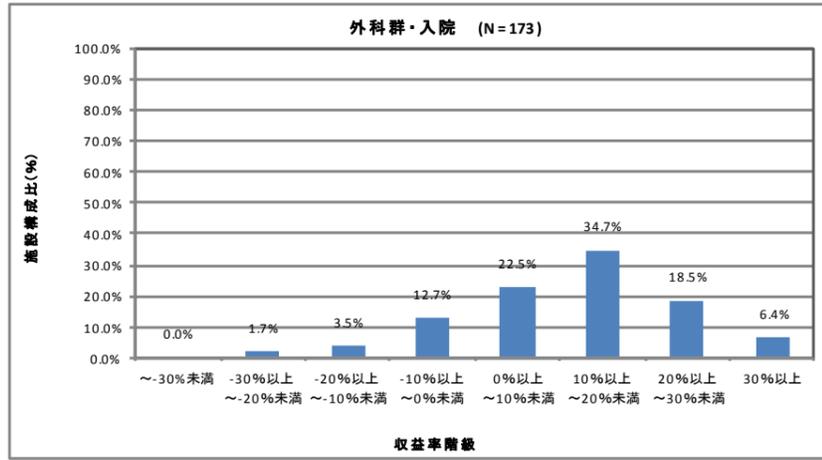


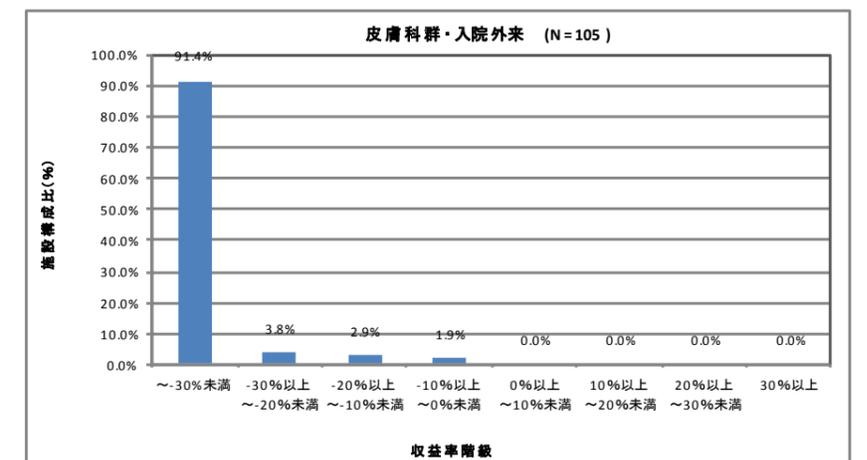
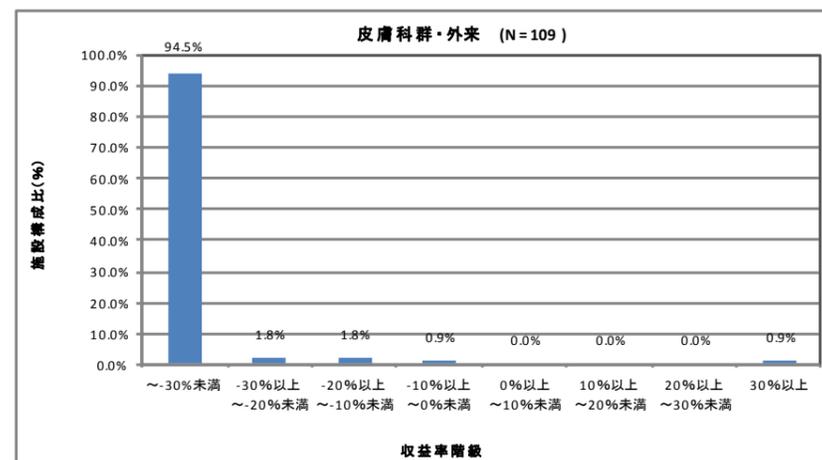
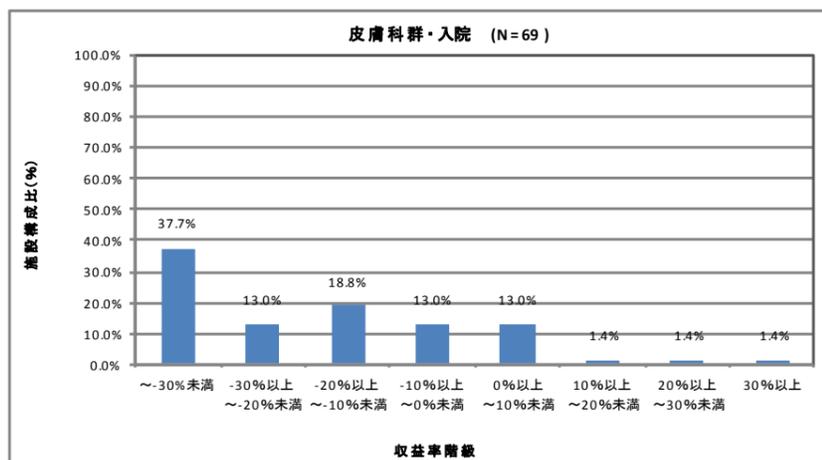
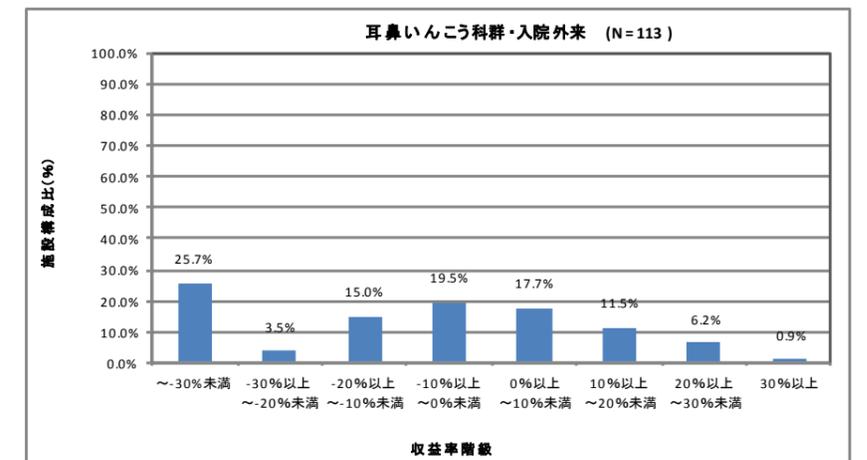
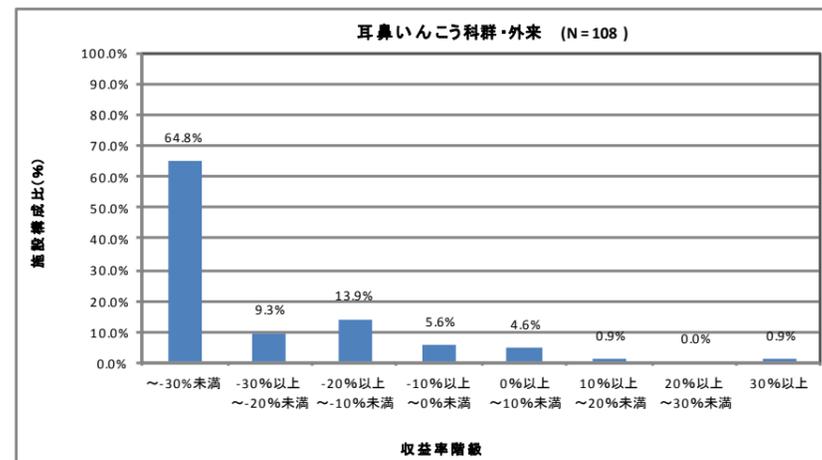
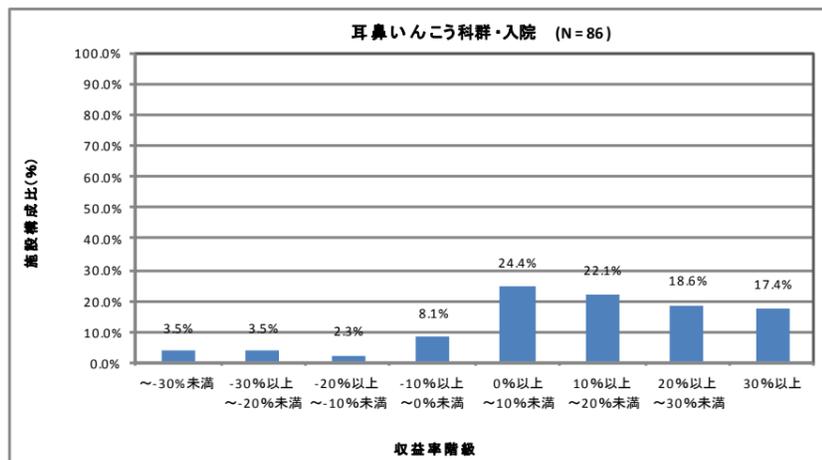
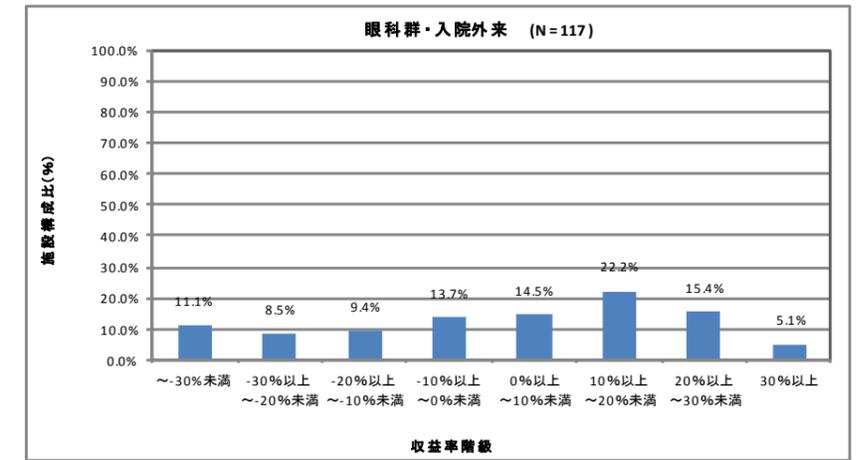
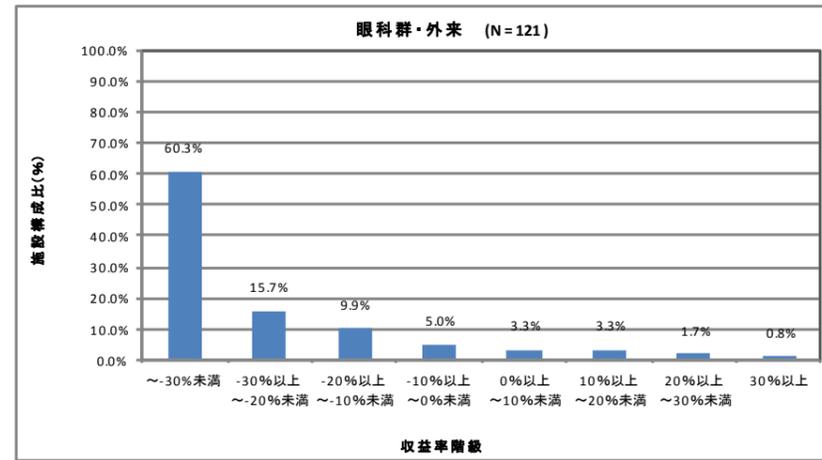
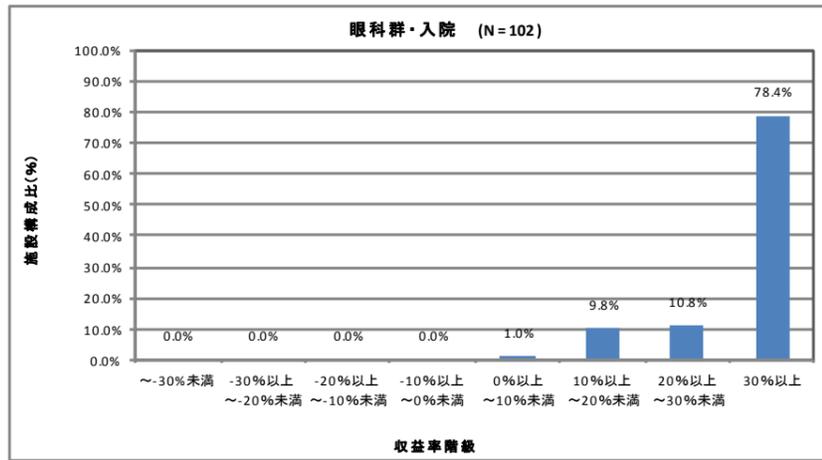


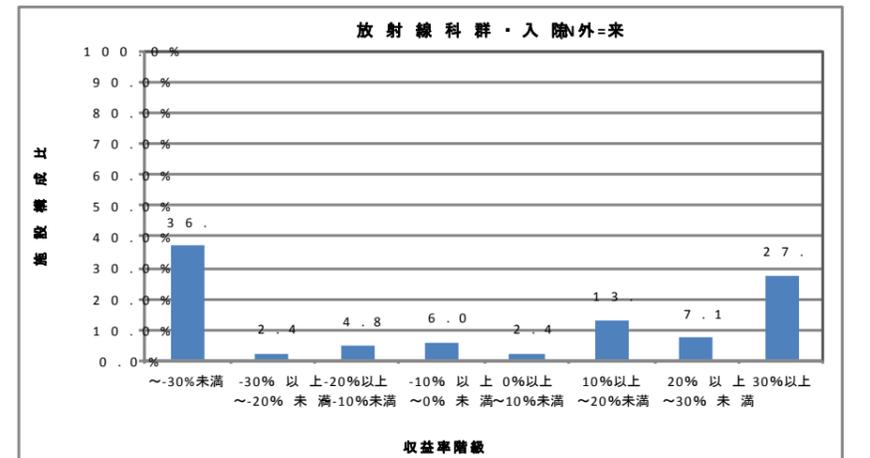
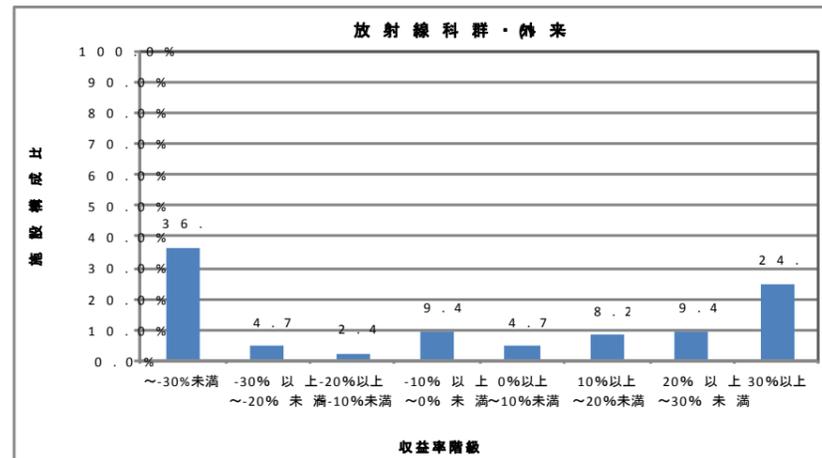
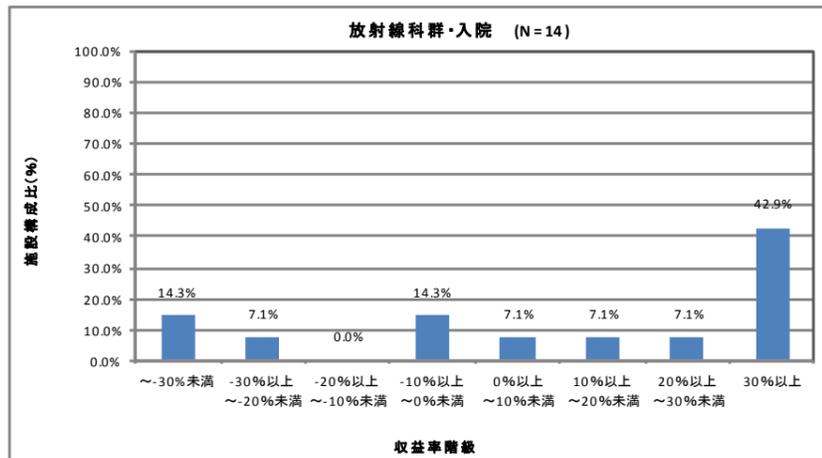
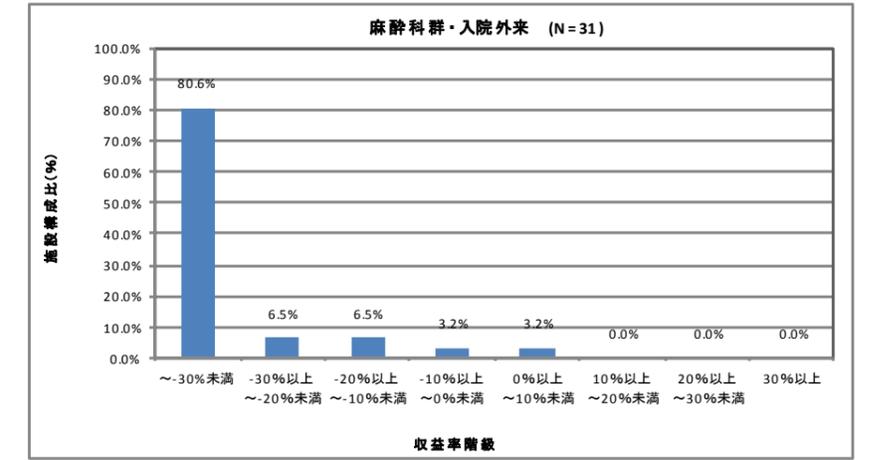
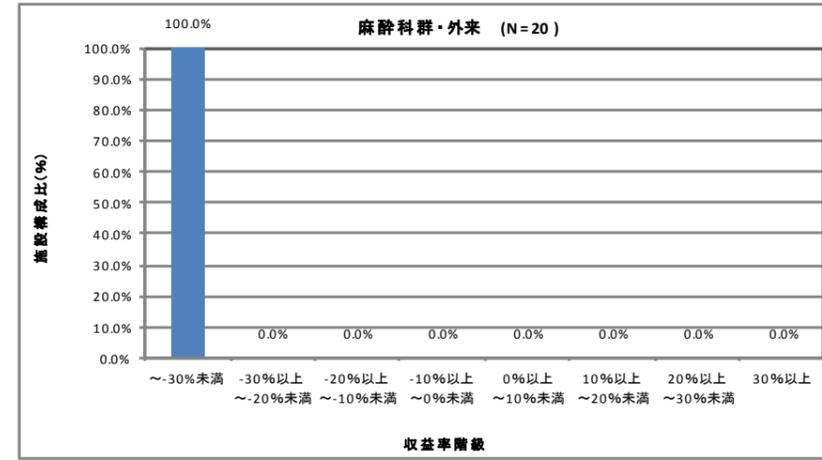
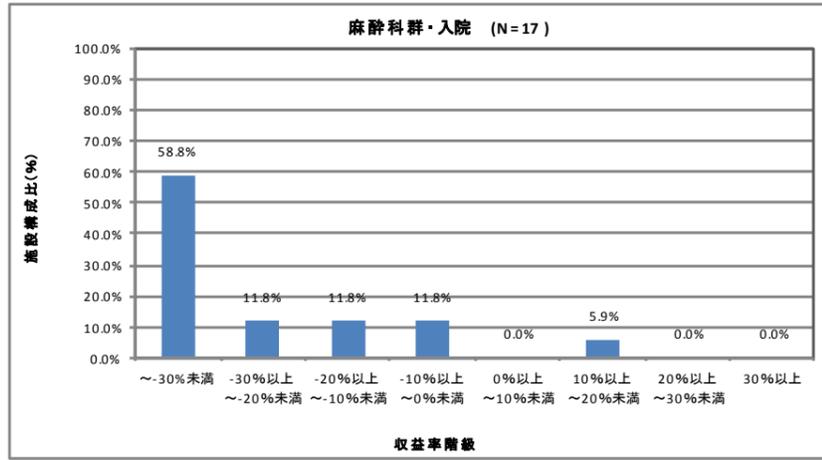


4. 収支率の分布 (診療科群)









III 計算結果 (等価係数)

1. 給与費等価係数

(1) 手術

Kコード	手術名	平均給与費		(参考)平均投入量						
		件数	等価係数	医師数 (人)	麻酔医数 (人)	看護師数 (人)	医療技術員数(人)	執刀時間 (時間)	麻酔時間 (時間)	
K000	創傷処理	46	0.55	2.11	0.30	2.25	0.00	0.68	0.62	
K000-2	小児創傷処理	2	0.53	2.50	0.00	2.00	0.00	0.73	1.13	
K001	皮膚切開術	9	0.29	1.54	0.11	2.06	0.00	0.50	0.19	
K002	デブリードマン	32	0.78	1.27	0.34	1.13	0.00	0.80	1.14	
K003	皮膚、皮下、粘膜下血管腫摘出術(露出部)	5	3.69	1.60	0.40	2.80	0.00	5.08	0.00	
K004	皮膚、皮下、粘膜下血管腫摘出術(露出部以外)	1	0.10	2.00	0.00	2.00	0.00	0.17	0.00	
K005	皮膚、皮下腫瘍摘出術(露出部)	117	0.21	1.51	0.09	1.94	0.01	0.35	0.16	
K006	皮膚、皮下腫瘍摘出術(露出部以外)	70	0.24	1.44	0.07	2.23	0.01	0.38	0.14	
K006-2	鶏眼・胼胝切除術(露出部で縫合を伴うもの)	5	0.35	1.80	0.00	1.20	0.20	0.62	0.39	
K006-3	鶏眼・胼胝切除術(露出部以外で縫合を伴うもの)	10	0.92	2.10	0.20	1.80	0.00	1.27	1.16	
K007	皮膚悪性腫瘍切除術	32	0.28	1.50	0.10	2.16	0.00	0.37	0.24	
K007-2	経皮的放射線治療用金属マーカ留置術	9	0.47	1.86	0.14	1.53	0.00	0.66	0.63	
K008	腋臭症手術	1	0.77	2.00	0.00	2.00	0.00	1.22	0.00	
K010	瘢痕拘縮形成手術	16	1.05	1.19	0.47	2.30	0.00	1.35	1.59	
K011	顔面神経麻痺形成手術	1	0.98	0.96	0.32	1.28	0.00	0.76	1.11	
K013	分層植皮術	26	0.61	1.32	0.18	1.90	0.00	0.71	0.73	
K013-2	全層植皮術	14	2.31	2.27	0.66	2.83	0.00	1.79	2.14	
K015	皮弁作成術、移動術、切断術、遷延皮弁術	22	0.82	1.50	0.33	1.81	0.00	0.89	1.01	
K016	動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術	8	2.95	2.18	0.51	3.29	0.00	2.76	2.79	
K020	自家遊離複合組織移植術(顕微鏡下血管柄付きのもの)	7	9.43	1.97	1.11	3.03	0.00	8.29	9.74	
K021	粘膜移植術	1	0.43	0.50	0.17	0.50	0.00	0.36	0.57	
K022	組織拡張器による再建手術(一連につき)	7	0.86	1.12	0.55	0.64	0.00	1.18	1.73	
K025	股関節内転筋切離術	1	0.15	0.13	0.07	0.20	0.07	0.13	0.22	
K028	腱鞘切開術(関節鏡下によるものを含む。)	14	0.16	1.67	0.14	1.83	0.07	0.25	0.28	
K029	筋肉内異物摘出術	4	0.44	2.25	0.50	1.50	0.00	0.52	0.75	
K030	四肢・軀幹軟部腫瘍摘出術	24	0.54	1.92	0.67	2.67	0.04	0.58	0.95	
K031	四肢・軀幹軟部悪性腫瘍手術	1	1.40	3.00	0.00	5.00	0.00	1.22	0.00	
K034	腱切離・切除術(関節鏡下によるものを含む。)	1	0.16	1.00	0.00	0.00	0.00	0.75	0.50	
K035	腱剥離術(関節鏡下によるものを含む。)	2	0.51	0.95	0.39	1.35	0.00	0.55	0.72	
K037	腱縫合術	8	0.59	1.07	0.00	1.65	0.00	0.83	0.70	
K037-2	アキレス腱断裂手術	5	0.43	2.00	0.00	2.40	0.00	0.63	0.61	
K043-3	骨髄炎手術(骨結核手術を含む。)	6	0.84	1.56	0.00	2.28	0.00	1.21	0.61	
K044	骨折非親血の整復術	1	0.18	0.47	0.00	0.32	0.00	0.21	0.22	
K045	骨折経皮的鋼線刺入固定術	28	0.42	1.66	0.25	1.99	0.07	0.58	0.82	
K046	骨折親血の手術	219	1.19	2.05	0.44	2.57	0.07	1.31	1.71	
K046-2	親血の整復固定術(インプラント周囲骨折に対するもの)	25	1.12	2.00	0.12	1.88	0.12	1.60	2.17	
K048	骨内異物(挿入物を含む。)除去術	83	0.63	1.96	0.24	1.97	0.04	0.73	0.97	
K049	骨部分切除術	5	0.40	1.45	0.43	2.08	0.00	0.54	0.73	
K050	腐骨摘出術	2	0.35	1.77	0.00	1.41	0.00	0.43	0.34	
K052	骨腫瘍切除術	1	0.82	2.00	0.00	2.00	0.00	1.30	0.00	
K056	偽関節手術	2	2.42	1.85	0.85	2.85	0.85	2.53	2.69	
K056-2	難治性感染性偽関節手術(創外固定器によるもの)	1	0.45	2.00	0.00	2.00	0.00	0.72	1.23	
K057	変形治癒骨折矯正手術	1	1.67	2.00	0.00	3.00	0.00	2.28	2.97	
K059	骨移植術(軟骨移植術を含む。)	39	0.37	0.38	0.10	0.47	0.05	0.33	0.48	
K060-3	化膿性又は結核性関節炎掻爬術	7	1.52	2.62	0.29	2.81	0.00	1.60	2.14	
K061	関節脱臼非親血の整復術	2	0.20	0.69	1.00	1.12	0.00	0.13	0.44	
K063	関節脱臼親血の整復術	10	0.82	1.98	0.00	2.22	0.00	1.10	1.40	
K065-2	関節鏡下関節内異物(挿入物を含む。)除去術	1	0.21	2.00	0.00	2.00	0.00	0.33	0.70	
K066	関節滑膜切除術	1	0.17	1.00	0.00	2.00	0.00	0.42	0.78	
K066-2	関節鏡下関節滑膜切除術	5	1.30	1.87	0.27	2.60	0.00	1.51	2.07	
K067-2	関節鏡下関節鼠摘出手術	3	0.86	1.22	0.22	2.67	0.00	1.27	1.87	
K068	半月板切除術	4	0.70	1.73	0.94	2.16	0.05	0.66	1.12	
K068-2	関節鏡下半月板切除術	6	1.03	1.76	0.05	1.43	0.00	1.56	2.05	
K069-3	関節鏡下半月板縫合術	3	1.16	1.67	0.00	2.00	0.00	2.09	2.56	
K070	ガングリオン摘出術	1	0.24	1.00	0.00	3.00	0.00	0.47	0.00	
K072	関節切除術	1	0.94	3.00	0.00	1.00	0.00	1.27	1.67	
K073	関節内骨折親血の手術	39	1.11	1.90	0.18	2.70	0.11	1.29	1.50	
K073-2	関節鏡下関節内骨折親血の手術	26	1.36	2.40	0.10	2.66	0.28	1.50	1.91	
K076	親血の関節授動術	3	1.59	1.82	0.33	2.78	0.00	1.76	1.38	
K077	親血の関節制動術	1	2.59	2.00	1.00	2.00	0.00	3.02	4.37	
K078	親血の関節固定術	2	1.35	1.80	0.00	1.80	0.00	1.56	1.39	
K079	靭帯断裂形成手術	3	2.47	3.33	1.33	3.00	0.00	1.93	2.57	
K079-2	関節鏡下靭帯断裂形成手術	2	2.54	1.21	0.36	3.21	0.00	3.28	3.98	
K080	関節形成手術	3	3.41	1.67	1.67	2.00	1.00	3.77	5.17	
K080-2	内反足手術	3	2.83	2.67	0.33	2.67	0.33	2.67	3.54	
K080-3	肩腱板断裂手術	2	2.64	2.00	1.00	3.00	0.00	2.75	3.94	
K080-4	関節鏡下肩腱板断裂手術	11	4.51	2.45	1.09	3.36	0.00	3.96	5.22	
K080-5	関節鏡下肩関節唇形成術	2	2.73	1.00	1.50	3.00	0.00	3.18	4.40	
K081	人工骨頭挿入術	41	1.64	2.88	0.49	2.80	0.22	1.54	2.16	
K082	人工関節置換術	59	2.51	2.84	0.69	2.78	0.20	2.26	3.27	

Kコード	手術名	平均給与費		(参考)平均投入量						
		件数	等価係数	医師数 (人)	麻酔医数 (人)	看護師数 (人)	医療技術員数(人)	執刀時間 (時間)	麻酔時間 (時間)	
K082-3	人工関節再置換術	5	3.27	2.58	0.75	3.15	0.17	2.83	3.87	
K084	四肢切断術	10	0.98	2.04	0.10	2.54	0.00	1.25	1.41	
K084-2	肩甲帯離断術	5	2.19	3.20	0.80	3.20	0.00	1.84	2.61	
K085	四肢関節離断術	2	0.84	2.00	0.00	3.50	0.00	1.09	1.55	
K086	断端形成術(軟部形成のみもの)	1	0.21	2.00	0.00	2.00	0.00	0.33	0.00	
K087	断端形成術(骨形成を要するもの)	6	0.55	1.59	0.00	1.54	0.00	0.89	0.91	
K091	陥入爪手術	5	0.13	1.02	0.00	2.04	0.00	0.26	0.06	
K093	手根管開放手術	10	0.29	1.48	0.01	2.38	0.00	0.44	0.27	
K093-2	関節鏡下手根管開放手術	4	0.31	2.00	0.00	2.25	0.00	0.47	0.12	
K099	指瘢痕拘縮手術	2	0.59	2.00	0.50	2.50	0.00	0.79	1.20	
K100	多指症手術	1	1.24	2.00	1.00	4.00	0.00	1.07	2.22	
K102	巨指症手術	1	0.28	2.00	0.00	1.00	0.00	0.53	0.72	
K108	母指対立再建術	1	0.64	1.45	0.00	2.18	0.00	0.87	0.00	
K116	脊椎、骨盤骨掻爬術	1	0.81	1.71	0.86	2.57	0.00	0.79	1.47	
K124	腸骨翼骨折親血の手術	1	0.44	1.00	0.00	3.00	0.00	0.85	1.38	
K126	脊椎、骨盤骨(軟骨)組織採取術(試験切除によるもの)	1	0.13	2.00	0.00	2.00	0.00	0.20	0.40	
K128	脊椎、骨盤内異物(挿入物)除去術	7	2.05	2.33	0.81	2.53	0.00	1.91	2.82	
K131-2	内視鏡下椎弓切除術	3	2.96	2.33	0.00	4.00	0.00	3.24	2.57	
K134	椎間板摘出術	2	3.88	2.50	1.50	4.00	0.00	2.89	4.18	
K134-2	内視鏡下椎間板摘出(切除)術	7	2.58	2.00	1.29	3.29	0.71	2.33	3.33	
K136	脊椎、骨盤悪性腫瘍手術	1	1.16	3.00	0.00	2.00	0.00	1.38	2.12	
K139	脊椎骨切り術	1	3.26	3.00	1.00	1.00	0.00	3.40	4.67	
K140	骨盤骨切り術	1	3.99	3.00	0.00	4.00	0.00	3.82	5.02	
K141-2	寛骨臼移動術	1	2.49	4.00	1.00	1.00	0.00	2.08	3.17	
K142	脊椎固定術、椎弓切除術、椎弓形成術(多椎間又は多椎弓の場合を含む。)	39	2.79	2.13	0.72	3.08	0.17	2.55	3.71	
K142-2	脊椎側弯症手術	4	2.90	2.00	1.00	2.25	0.50	2.95	4.45	
K142-3	内視鏡下脊椎固定術(胸椎又は腰椎前方固定)	16	3.43	2.19	0.97	2.95	0.42	3.09	4.45	
K142-4	経皮的椎体形成術	1	1.99	1.00	2.00	3.00	0.00	1.98	3.02	
K144	体外式脊椎固定術	2	0.92	0.68	0.28	1.09	0.14	0.76	1.12	
K145	穿頭脳室ドレーナージ術	9	0.42	1.45	0.45	2.12	0.00	0.58	0.64	
K147	穿頭術(トレビナチオン)	3	0.87	2.67	0.33	3.00	0.00	0.84	1.06	
K148	試験開頭術	2	1.57	2.50	1.00	3.00	0.00	1.43	2.34	
K149	減圧開頭術	5	3.30	2.60	1.00	3.00	0.40	2.81	4.06	
K150	脳腫瘍排膿術	1	0.58	2.00	0.00	2.00	0.00	0.92	0.00	
K153	鼻性頭蓋内合併症手術	1	0.96	3.00	0.00	3.00	0.00	1.02	2.72	
K160-2	頭蓋内微小血管減圧術	3	3.28	2.67	1.00	4.00	0.00	2.76	4.27	
K164	頭蓋内血腫除去術(開頭して行うもの)	10	2.43	2.20	1.10	3.00	0.00	2.33	3.14	
K164-2	慢性硬膜下血腫穿孔洗浄術	46	0.73	2.15	0.20	2.22	0.04	0.84	0.65	
K164-3	脳血管塞栓(血栓)摘出術	10	5.95	2.44	1.07	4.18	0.30	4.84	5.82	
K164-4	定位的脳内血腫除去術	3	0.69	2.67	0.00	1.67	0.00	0.93	1.39	
K167	頭蓋内腫瘍摘出術	1	2.69	3.00	3.00	3.00	1.00	1.35	2.68	
K168	脳切除術	2	4.09	2.00	1.00	2.00	1.00	4.29	6.08	
K169	頭蓋内腫瘍摘出術	17	7.35	2.94	1.41	4.18	0.18	5.29	6.95	
K171-2	内視鏡下経鼻的下垂体腫瘍摘出術	4	5.50	2.00	1.50	4.00	0.00	4.63	6.20	
K172	脳動脈瘤奇形摘出術	2	7.80	3.00	1.00	4.50	0.00	6.08	7.25	
K174	水頭症手術	12	1.22	2.05	0.61	2.26	0.00	1.40	1.66	
K174-2	髄液シヤント抜去術	16	1.32	2.13	0.94	2.25	0.06	1.21	2.14	
K177	脳動脈瘤頭部クリッピング	22	6.11	2.91	1.45	3.91	0.09	4.63	5.80	
K178	脳血管内手術	5	2.37	2.60	1.20	1.80	0.00	2.39	2.83	
K180	頭蓋骨形成手術	13	1.59	2.46	0.85	2.62	0.00	1.46	2.43	
K182	神経縫合術	8	1.02	1.64	0.13	1.79	0.00	1.21	1.15	
K188	神経剥離術	8	0.68	1.34	0.14	1.92	0.13	0.96	0.97	
K189	脊髄ドレーナージ術	2	0.05	0.50	0.00	1.00	0.00	0.11	0.12	
K191	脊髄腫瘍摘出術	1	1.66							

Kコード	手術名	平均給与		(参考)平均投入量					
		件数	等価係数	医師数 (人)	麻酔医数 (人)	看護師数 (人)	医療技術 員数(人)	執刀時間 (時間)	麻酔時間 (時間)
K281	増殖性硝子体網膜症手術	7	1.35	1.67	0.00	2.71	0.00	1.97	0.32
K282	水晶体再建術	571	0.19	1.34	0.05	2.38	0.03	0.30	0.10
K282-2	後発白内障手術	33	0.22	1.91	0.03	2.06	0.00	0.36	0.02
K284	硝子体置換術	2	0.21	2.00	0.00	2.00	0.00	0.33	0.21
K285	耳介血腫閉塞術	1	0.31	3.00	0.00	2.00	0.00	0.37	0.00
K286	外耳道異物除去術	1	0.12	1.00	1.00	3.00	0.00	0.10	0.45
K287	先天性耳瘻管摘出術	3	0.70	1.67	1.00	2.00	0.00	0.76	1.45
K288	副耳(介)切除術	1	0.38	1.00	1.00	2.00	0.00	0.50	1.10
K290	外耳道骨增生(外骨腫)切除術	1	1.42	2.00	2.00	2.00	0.00	1.27	1.97
K291	耳介腫瘍摘出術	1	0.21	2.00	0.00	2.00	0.00	0.33	0.35
K292	外耳道腫瘍摘出術(外耳道真珠腫手術を含む。)	1	0.08	2.00	0.00	2.00	0.00	0.13	0.00
K296	耳介形成手術	3	0.55	1.33	0.00	1.33	0.00	0.87	1.13
K300	鼓膜切開術	2	0.10	0.21	0.10	0.26	0.00	0.11	0.18
K305	乳突削開術	11	0.53	0.51	0.22	0.68	0.00	0.60	0.62
K308	耳管内チューブ挿入術	1	0.09	0.08	0.03	0.10	0.00	0.07	0.11
K309	鼓膜(排液、換気)チューブ挿入術	15	0.28	1.26	0.97	1.97	0.00	0.30	0.66
K313	中耳、側頭骨腫瘍摘出術	1	0.61	3.00	0.00	3.00	0.00	0.85	0.70
K318	鼓膜形成手術	5	0.49	1.80	0.00	1.80	0.00	0.85	0.54
K319	鼓室形成手術	20	1.67	1.82	1.03	3.03	0.00	1.71	1.73
K327	内耳窓閉鎖術	4	1.22	2.00	0.50	3.00	0.00	1.39	1.19
K333	鼻骨骨折整復固定術	4	0.14	1.75	0.50	1.50	0.00	0.16	0.39
K333-3	鼻骨骨折徒手整復術	3	0.27	0.68	0.67	2.03	0.00	0.29	0.74
K337	鼻前庭鼻腔摘出術	1	1.09	3.00	0.00	2.00	0.00	1.30	1.55
K338	鼻甲介切除術	9	0.09	0.11	0.02	0.16	0.00	0.10	0.14
K339	粘膜下鼻甲介切除術	13	0.14	0.19	0.10	0.27	0.00	0.16	0.18
K340	鼻茸摘出術	6	0.06	0.09	0.00	0.15	0.00	0.08	0.10
K342	鼻副鼻腔腫瘍摘出術	6	1.05	2.33	0.83	2.50	0.00	1.16	1.51
K343	鼻副鼻腔悪性腫瘍手術	2	2.24	1.75	0.50	1.87	0.00	1.69	2.02
K347	鼻中隔矯正術	23	0.63	0.81	0.31	1.11	0.00	0.73	0.89
K352	上顎洞根治手術	14	0.88	1.70	0.39	1.88	0.00	1.02	1.24
K353	鼻内篩骨洞根治手術	1	0.57	0.71	1.43	2.14	0.00	0.46	1.05
K354	篩骨洞根治手術	2	0.34	1.08	0.00	1.23	0.00	0.55	0.51
K356	前頭洞根治手術	2	1.64	3.00	1.00	2.00	0.00	1.58	1.96
K358	上顎洞篩骨洞根治手術	30	0.96	1.17	0.73	2.39	0.00	1.21	1.57
K359	前頭洞篩骨洞根治手術	7	1.25	1.25	1.52	2.34	0.00	1.37	2.07
K361	上顎洞篩骨洞蝶形洞根治手術	3	1.24	0.70	0.70	2.39	0.00	1.56	2.14
K362	上顎洞篩骨洞前頭洞根治手術	12	1.21	1.17	0.92	1.83	0.00	1.59	2.28
K364	汎副鼻腔根治手術	10	1.48	1.53	0.99	2.23	0.00	1.81	2.53
K370	アデノイド切除術	12	0.28	0.45	0.33	0.78	0.00	0.31	0.47
K372	中咽頭腫瘍摘出術	1	1.25	1.00	2.00	2.00	0.00	1.40	2.10
K373	下咽頭腫瘍摘出術	1	0.36	1.00	1.00	2.00	0.00	0.45	1.08
K374	咽頭悪性腫瘍手術(軟口蓋悪性腫瘍手術を含む。)	1	0.76	1.00	1.00	1.00	0.00	1.23	2.33
K375-2	鼻咽閉鎖術	1	2.65	2.39	0.80	3.18	0.00	2.03	3.31
K377	口蓋扁桃術	64	0.56	1.06	0.77	1.79	0.00	0.61	1.14
K379	副咽頭間隙腫瘍摘出術	1	0.86	2.00	1.00	2.00	0.00	0.88	1.92
K384-2	深頸部膿瘍切開術	4	1.64	3.07	1.19	2.13	0.00	1.41	2.30
K386	気管切開術	28	0.78	2.04	0.27	2.01	0.00	0.68	0.71
K388	喉頭粘膜下異物挿入術	1	0.48	0.28	0.00	0.36	0.00	0.35	0.41
K389	喉頭・声帯ポリープ切除術	16	0.49	1.36	0.98	2.39	0.00	0.47	1.27
K393	喉頭腫瘍摘出術	5	0.49	1.40	0.80	2.00	0.00	0.57	1.38
K394	喉頭悪性腫瘍手術	7	5.08	3.14	0.71	3.29	0.00	4.00	4.80
K395	喉頭、下咽頭悪性腫瘍手術(頸部、胸部、腹部等の操作による再建を含む。)	2	12.95	3.35	0.84	4.18	0.00	8.41	9.49
K396	気管切開閉鎖術	3	0.45	2.67	0.00	2.33	0.00	0.55	0.00
K398	喉頭狭窄症手術	1	0.17	3.00	0.00	2.00	0.00	0.20	0.20
K400	喉頭形成手術	1	0.74	2.00	0.00	4.00	0.00	0.88	0.00
K403-2	嚥下機能手術	1	3.29	3.00	1.00	3.00	0.00	2.78	4.17
K404	拔牙手術(1歯につき)	43	0.48	1.59	0.26	1.41	0.00	0.54	0.74
K407	顎・口蓋裂形成手術	1	2.01	1.73	0.87	2.60	0.00	2.09	3.03
K407-2	軟口蓋形成手術	1	0.59	0.54	0.18	0.71	0.00	0.45	0.74
K409	口腔底腫瘍摘出術	1	0.25	0.65	0.33	0.65	0.00	0.27	0.52
K410	口腔底悪性腫瘍手術	1	0.94	1.00	1.00	3.00	0.00	1.22	1.95
K411	頬粘膜腫瘍摘出術	1	0.09	1.00	0.00	2.00	0.00	0.22	0.00
K412	頬粘膜悪性腫瘍手術	3	0.57	1.40	0.74	1.77	0.00	0.54	0.61
K413	舌腫瘍摘出術	1	1.06	3.00	2.00	2.00	0.00	0.57	1.83
K414-2	甲状舌管嚢摘出術	1	1.39	2.00	2.00	3.00	0.00	1.08	1.88
K415	舌悪性腫瘍手術	4	1.52	3.00	0.50	1.75	0.00	1.56	2.67
K419	頬、口唇、舌小帯形成手術	1	0.37	1.00	2.00	1.00	0.00	0.17	1.00
K421	口唇腫瘍摘出術	2	0.27	2.50	0.50	2.50	0.00	0.27	0.60
K423	頬腫瘍摘出術	1	0.22	2.00	0.00	2.00	0.00	0.35	0.42
K424	頬悪性腫瘍手術	1	1.45	2.00	1.00	3.00	0.00	1.42	2.60
K425	口腔、顎、顔面悪性腫瘍切除術	1	2.49	1.68	1.68	2.52	0.00	1.98	3.28
K426	口唇裂形成手術(片側)	1	2.03	2.00	2.00	2.00	0.00	1.85	2.72
K426-2	口唇裂形成手術(両側)	1	1.28	1.00	1.00	1.00	0.00	2.17	3.75
K427	頬骨骨折靱帯の整復術	5	0.91	2.00	0.60	2.60	0.00	1.02	1.73
K429	下顎骨折靱帯の手術	8	1.80	2.50	1.62	2.62	0.00	1.43	2.46
K431	顎関節脱臼靱帯の手術	1	1.43	4.00	1.00	2.00	0.00	1.07	1.92
K433	上顎骨折靱帯の手術	1	0.30	1.00	0.00	4.00	0.00	0.48	0.00
K434	顔面多発骨折靱帯の手術	1	0.58	2.00	1.00	4.00	0.00	0.45	1.28
K435	術後性上顎嚢摘出術	1	0.62	3.00	1.00	2.00	0.00	0.50	1.25
K436	顎骨腫瘍摘出術	9	1.22	2.32	0.72	2.65	0.00	1.17	1.54

Kコード	手術名	平均給与		(参考)平均投入量					
		件数	等価係数	医師数 (人)	麻酔医数 (人)	看護師数 (人)	医療技術 員数(人)	執刀時間 (時間)	麻酔時間 (時間)
K439	下顎骨悪性腫瘍手術	3	6.14	1.85	1.26	2.31	0.00	3.77	4.79
K442	上顎骨悪性腫瘍手術	1	1.96	0.42	0.21	0.74	0.00	1.01	1.23
K444-2	下顎骨延長術	1	2.83	2.00	0.00	4.00	0.00	3.40	4.55
K450	唾石摘出術	2	0.72	3.00	0.50	3.00	0.00	0.63	1.47
K453	顎下腺腫瘍摘出術	1	2.79	2.00	1.00	5.00	0.00	2.42	3.35
K454	顎下腺摘出術	6	1.91	2.17	1.17	3.00	0.00	1.79	2.60
K455	顎下腺悪性腫瘍手術	1	2.00	3.00	1.00	2.00	0.00	1.87	2.67
K457	耳下腺腫瘍摘出術	8	1.28	2.50	0.75	2.00	0.00	1.34	2.09
K458	耳下腺悪性腫瘍手術	3	3.60	2.37	0.58	2.95	0.00	2.79	3.58
K461	甲状腺部分切除術、甲状腺腫瘍摘出術	18	2.51	2.67	1.00	3.22	0.11	2.14	2.96
K462	パセドウ甲状腺全摘(亜全摘)術(両葉)	3	4.12	2.33	1.67	3.00	0.00	3.40	4.27
K463	甲状腺悪性腫瘍手術	27	3.63	2.75	0.92	2.51	0.07	3.26	4.11
K464	副甲状腺(上皮小体)腺腫過形成手術	3	2.42	2.00	0.67	2.67	0.00	2.84	3.76
K467	頸瘻、頸嚢摘出術	3	1.73	2.67	0.67	2.67	0.00	1.46	2.03
K469	頸部郭清術	12	4.64	2.44	0.77	2.49	0.00	3.56	4.38
K474	乳腺腫瘍摘出術	13	0.53	1.92	0.23	2.08	0.00	0.72	0.66
K474-2	乳房腫瘍区域切除術	4	0.47	2.00	0.25	2.25	0.00	0.61	1.05
K474-3	乳腺腫瘍画像ガイド下吸引術(一連につき)	1	0.08	1.00	0.00	2.00	0.00	0.20	0.00
K476	乳腺悪性腫瘍手術	60	2.10	2.30	0.89	2.74	0.02	2.16	2.62
K476-2	陥没乳頭形成術、再建乳房乳頭形成術	20	1.59	2.90	0.55	2.75	0.05	1.43	2.27
K476-3	乳房再建術(乳房切除後)	13	2.18	2.92	0.82	2.77	0.00	2.01	2.84
K481	肋骨骨折靱帯の手術	1	1.20	2.00	1.00	3.00	0.00	1.07	2.65
K483	胸骨切除術、胸骨骨折靱帯手術	1	2.51	2.69	0.90	3.58	0.00	1.93	3.11
K488	試験開胸術	5	2.94	1.87	0.87	3.11	0.33	2.14	2.91
K488-4	胸腔鏡下試験切除術	9	0.91	2.11	1.00	2.67	0.78	0.79	1.70
K494	胸腔内(胸膜内)血腫除去術	1	1.81	3.00	0.00	3.00	0.00	1.92	2.62
K496	腫瘍胸膜、胸膜肺切除術	1	3.98	1.00	1.00	5.00	0.00	4.18	6.00
K496-2	胸腔鏡下腫瘍胸膜又は胸膜肺切除術	1	1.94	2.00	2.00	2.00	0.00	1.73	2.67
K496-4	胸腔鏡下腫瘍肺切除術	3	1.95	2.33	1.00	2.33	0.00	1.98	3.13
K502	縦隔腫瘍、胸腺摘出術	2	4.17	1.99	1.12	1.37	0.25	3.18	3.91
K503	縦隔郭清術	1	2.45	2.34	0.59	1.17	0.00	1.94	2.51
K504	縦隔悪性腫瘍手術	5	6.48	2.80	0.80	3.80	0.00	5.34	6.67
K508	気管支狭窄拡張術(気管支鏡によるもの)	1	2.16	0.64	0.32	0.81	0.00	1.25	1.45
K511	肺切除術	2	3.13	2.50	1.00	3.00	0.00	2.87	4.01
K513	胸腔鏡下肺切除術	21	1.46	2.00	1.14	3.05	0.05	1.28	2.44
K513-2	胸腔鏡下良性縦隔腫瘍手術	10	1.88	2.20	1.30	2.50	0.00	1.74	2.71
K513-3	胸腔鏡下良性胸壁腫瘍手術	2	1.47	2.50	1.00	1.50	0.00	1.47	2.73
K514	肺悪性腫瘍手術	15	4.64	2.94	1.24	3.36	0.00	3.52	4.83
K514-2	胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術	36	2.73	1.80	1.01	3.03	0.11	2.75	3.96
K514-3	移植用肺採取術(死体)(両側)	4	3.67	2.50	1.00	3.00	0.00	3.51	4.47
K514-5	移植用部分肺採取術(生体)	1	2.88	3.00	0.00	3.00	0.00	3.05	4.15
K514-6	生体部分肺移植術	1	6.37	2.00	0.00	5.00	0.00	6.82	7.90
K516	気管支瘻閉鎖術	1	5.72	4.00	1.00	5.00	0.00	3.63	4.88
K520	食道縫合術(穿孔、損傷)	1	8.95	2.67	1.33	3.34	0.00	5.17	6.01
K525	食道切除再建術	1	10.70	3.72	0.93	4.65	0.00	6.91	8.21
K527	食道悪性腫瘍手術(単に切除のもの)	1	8.4						

Kコード	手術名	平均給与費		(参考)平均投入量					
		件数	等価係数	医師数 (人)	麻酔医数 (人)	看護師数 (人)	医療技術 員数(人)	執刀時間 (時間)	麻酔時間 (時間)
K610-3	内シャント又は外シャント設置術	74	0.96	2.07	0.15	1.91	0.00	1.46	0.51
K610-4	四肢の血管吻合術	2	2.06	2.00	0.50	2.50	0.00	2.68	3.00
K610-5	血管吻合術及び神経再接合術(上腕動脈、正中神経及び尺骨神経)	3	1.94	2.25	0.64	1.28	0.00	2.02	2.64
K611	抗悪性腫瘍剤動脈、静脈又は腹腔内持続注入用植込型カテーテル設置	17	0.55	2.53	0.00	1.94	0.24	0.72	0.31
K613	腎血管性高血圧症手術(経皮的腎血管拡張術)	1	0.70	1.00	0.00	2.00	0.00	1.68	0.00
K614	血管移植術、バイパス移植術	35	2.63	2.36	0.64	2.41	0.00	2.50	2.76
K615	血管塞栓術(頭部、胸腔、腹腔内血管)	3	1.84	2.67	0.67	2.33	0.67	2.01	0.72
K616	四肢の血管拡張術・血栓除去術	9	0.81	1.56	0.11	2.67	0.00	1.31	0.33
K616-4	経皮的シャント拡張術・血栓除去術	2	0.76	1.00	0.00	1.50	0.00	2.09	0.00
K617	下肢静脈瘤手術	35	0.94	2.06	0.20	1.77	0.00	1.16	0.82
K617-2	大伏在静脈摘去術	13	1.55	2.85	0.23	3.08	0.00	1.62	2.02
K617-3	静脈瘤切除術(下肢以外)	15	0.27	1.93	0.00	1.00	0.00	0.51	0.40
K618	中心静脈栄養用植込型カテーテル設置	18	0.70	1.69	0.06	1.69	0.11	1.45	0.84
K623	静脈形成術、吻合術	1	0.58	0.21	0.10	0.42	0.00	0.57	0.67
K625	リンパ管腫瘍摘出術	1	0.48	3.00	1.00	2.00	0.00	0.43	0.75
K626	リンパ管摘出術	26	1.15	2.04	0.12	2.38	0.08	1.59	0.44
K626-2	リンパ節腫瘍切除術	8	0.45	2.38	0.25	1.63	0.13	0.61	0.41
K627	リンパ節群郭清術	9	4.03	2.53	1.06	3.35	0.00	3.54	4.33
K628	リンパ管吻合術	2	1.82	2.00	0.00	2.00	0.00	2.89	1.02
K632	腹壁腫瘍摘出術	2	2.05	3.00	0.50	2.50	0.00	1.63	1.83
K633	ヘルニア手術	170	1.00	2.50	0.67	2.44	0.09	1.05	1.17
K633-2	腹腔鏡下ヘルニア手術	2	0.73	1.86	0.24	1.86	0.00	0.63	1.01
K634	腹腔鏡下鼠径ヘルニア手術(両側)	7	2.45	2.04	1.22	2.75	0.00	2.10	2.99
K635	胸水・腹水濾過濃縮再静注法	1	0.15	1.00	0.00	1.00	0.00	0.48	1.30
K635-2	腹腔・静脈シャントバルブ設置術	1	1.07	2.00	0.00	2.00	0.00	1.70	0.00
K635-3	連続携行式腹腔灌流用カテーテル腹腔内留置術	7	0.67	2.00	0.00	2.29	0.00	1.02	0.00
K636	試験開腹術	13	1.75	2.25	1.18	2.76	0.00	1.57	2.37
K637	限局性腹腔腫瘍手術	2	2.03	2.00	0.50	3.50	0.00	2.39	3.08
K637-2	経皮的腹腔腫瘍ドレーナージ術	1	0.36	2.00	0.00	2.00	0.00	0.57	0.85
K639	急性汎発性腹膜炎手術	16	1.53	2.20	0.83	2.01	0.01	1.65	2.53
K640	腸間膜損傷手術	1	1.98	2.00	1.00	2.00	0.00	2.42	2.92
K641	大網切除術	3	4.09	2.33	1.67	3.00	0.00	3.87	4.63
K642	大網、腸間膜、後腹膜腫瘍摘出術	5	3.32	2.33	1.13	3.00	0.00	2.62	3.44
K642-2	腹腔鏡下後腹膜腫瘍摘出術	1	9.47	3.00	1.00	5.00	0.00	7.13	8.10
K643	後腹膜悪性腫瘍手術	3	3.28	3.04	1.11	2.78	0.00	2.57	3.55
K647	胃縫合術(大網充填術又は被覆術を含む。)	11	1.63	2.64	0.88	2.46	0.09	1.52	2.33
K653	内視鏡的胃、十二指腸ポリープ・粘膜切除術	1	1.39	1.00	1.00	2.00	0.00	2.20	3.00
K653-3	内視鏡的食道及び胃内異物摘出術	1	0.30	3.00	1.00	2.00	0.00	0.17	1.00
K654-2	胃局所切除術	1	3.55	3.00	1.00	3.00	0.00	3.07	4.13
K654-3	腹腔鏡下胃局所切除術	3	2.32	3.00	2.00	3.33	0.00	1.56	2.55
K655	胃切除術	16	3.47	1.99	1.19	2.57	0.00	3.14	4.01
K655-2	腹腔鏡下胃切除術	45	5.23	2.74	1.10	3.11	0.05	4.29	5.24
K655-4	噴門側胃切除術	1	4.53	3.00	1.00	5.00	0.00	3.35	4.33
K657	胃全摘術	13	4.59	2.23	0.70	3.14	0.00	4.02	4.83
K657-2	腹腔鏡下胃全摘術	13	5.53	2.81	0.88	3.22	0.12	4.53	5.36
K662	胃腸吻合術(ブラウン吻合を含む。)	7	2.26	2.71	0.86	2.71	0.00	2.05	3.05
K664	胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術を含む。)	4	0.83	1.82	0.77	2.09	0.00	0.65	1.34
K671	胆管切開結石摘出術(チューブ挿入を含む。)	2	3.55	3.00	1.00	4.00	0.50	2.79	3.54
K671-2	腹腔鏡下胆管切開結石摘出術	1	2.74	3.00	1.00	4.00	0.00	2.20	2.77
K672	胆嚢摘出術	54	1.37	0.89	0.38	1.16	0.01	1.16	1.48
K672-2	腹腔鏡下胆嚢摘出術	103	2.00	2.82	1.01	2.75	0.19	1.71	2.44
K675	胆嚢悪性腫瘍手術	7	5.82	2.90	1.07	2.59	0.00	4.77	6.08
K677-2	肝門部胆管悪性腫瘍手術	3	9.20	2.67	1.33	3.67	0.00	7.52	9.14
K680	総胆管胃(腸)吻合術	1	5.09	3.61	0.90	3.61	0.00	3.49	4.43
K682	胆管外瘻造設術	1	2.49	2.00	1.00	5.00	0.00	2.10	3.30
K695	肝切除術	19	4.91	2.41	1.11	3.08	0.04	4.02	5.14
K695-2	腹腔鏡下肝切除術	4	5.70	2.52	0.88	3.19	0.00	4.87	5.81
K697-3	肝悪性腫瘍ラジオ波焼灼療法(一連として)	2	0.61	0.73	0.65	1.23	0.08	0.47	0.82
K702	膝体尾部腫瘍切除術	4	3.90	1.87	0.90	2.29	0.00	3.16	3.83
K702-2	腹腔鏡下膝体尾部腫瘍切除術	3	5.54	3.33	1.00	3.00	0.00	4.57	5.72
K703	膝頭部腫瘍切除術	15	9.52	3.00	1.44	3.69	0.00	7.05	8.29
K704	膝全摘術	1	8.91	4.00	1.00	3.00	0.00	6.53	8.50
K711	脾摘出術	13	1.31	1.08	0.42	0.97	0.09	1.09	1.46
K711-2	腹腔鏡下脾摘出術	1	3.56	3.00	1.00	1.00	0.00	3.72	5.08
K712	破裂腸管縫合術	1	1.11	3.00	1.00	2.00	0.00	0.90	2.18
K714	腸管癒着症手術	7	1.70	2.35	1.07	2.21	0.27	1.46	2.21
K714-2	腹腔鏡下腸管癒着剥離術	6	2.43	3.07	0.95	3.28	0.17	1.88	2.68
K716	小腸切除術	21	2.93	2.52	1.26	3.02	0.13	2.46	3.22
K716-2	腹腔鏡下小腸切除術	2	3.57	3.00	1.50	2.50	0.00	2.97	4.08
K718	虫垂切除術	21	1.10	2.56	0.69	2.46	0.02	0.99	1.70
K718-2	腹腔鏡下虫垂切除術	30	1.39	2.57	1.03	2.50	0.07	1.26	2.02
K719	結腸切除術	30	3.32	2.36	1.14	3.03	0.09	2.73	3.57
K719-2	腹腔鏡下結腸切除術	3	4.77	3.33	1.00	3.67	0.00	3.64	5.09
K719-3	腹腔鏡下結腸悪性腫瘍切除術	64	4.04	2.87	1.20	3.02	0.41	3.12	4.01
K724	腸吻合術	4	1.51	2.21	0.82	3.03	0.25	1.23	1.84
K725	腸瘻・虫垂瘻造設術	4	1.30	1.60	1.02	2.60	0.00	1.12	1.86
K726	人工肛門造設術	28	1.24	1.76	0.57	1.76	0.12	1.08	1.61
K732	人工肛門閉鎖術	10	2.83	2.35	1.25	2.85	0.17	2.51	3.32
K739	直腸腫瘍摘出術(ポリープ摘出を含む。)	1	0.29	2.00	1.00	1.00	0.00	0.23	1.02
K739-3	低侵襲経肛門の局所切除術(MITAS)	1	1.09	3.00	0.00	2.00	0.00	1.30	1.57

Kコード	手術名	平均給与費		(参考)平均投入量					
		件数	等価係数	医師数 (人)	麻酔医数 (人)	看護師数 (人)	医療技術 員数(人)	執刀時間 (時間)	麻酔時間 (時間)
K740	直腸切除・切断術	14	5.71	3.10	0.71	3.97	0.30	4.21	5.11
K740-2	腹腔鏡下直腸切除・切断術	18	5.05	2.99	1.18	3.47	0.26	3.75	4.63
K742	直腸脱手術	1	0.50	1.00	1.00	3.00	0.00	0.62	1.12
K743	痔核手術(脱肛を含む。)	4	0.79	2.50	0.50	2.75	0.00	0.72	0.85
K743-2	肛門括約筋切断術	8	0.18	2.00	0.13	2.13	0.00	0.29	0.44
K744	裂肛又は肛門潰瘍根治手術	1	0.16	2.00	0.00	2.00	0.00	0.25	0.45
K745	肛門周囲膿瘍切開術	2	0.28	1.50	0.50	3.00	0.00	0.36	0.75
K746	痔瘻根治手術	5	0.38	2.00	0.40	2.60	0.00	0.47	0.74
K747	肛門良性腫瘍、肛門ポリープ、肛門尖圭コンジローム切除術	1	0.14	2.00	0.00	2.00	0.00	0.22	0.42
K751	鎖肛手術	1	2.95	2.00	1.00	4.00	0.00	2.75	4.15
K753	毛鼻囊、毛鼻瘻、毛鼻洞手術	2	0.59	1.50	0.50	2.50	0.00	0.74	1.37
K754-2	腹腔鏡下副腎摘出術	3	3.69	1.67	2.00	4.67	0.00	2.81	4.06
K755	副腎腫瘍摘出術	1	3.56	3.00	1.00	5.00	0.00	2.53	4.13
K756-2	腹腔鏡下副腎悪性腫瘍手術	1	4.23	3.00	1.00	2.00	0.00	4.00	5.42
K764	経皮的尿路結石除去術(経皮的腎瘻造設術を含む。)	3	2.45	2.00	0.33	3.33	0.00	2.92	4.00
K769	腎部分切除術	2	2.71	3.00	1.00	3.00	0.00	2.31	3.28
K769-2	腹腔鏡下腎部分切除術	1	2.57	3.00	1.00	1.00	0.00	2.60	4.05
K769-3	腹腔鏡下小切開腎部分切除術	3	1.94	3.00	0.33	3.00	0.00	1.88	2.88
K772	腎摘出術	1	5.40	3.00	1.00	4.00	0.00	4.33	5.43
K772-2	腹腔鏡下腎摘出術	1	7.02	3.17	0.79	3.17	0.00	4.87	5.65
K773	腎(尿管)悪性腫瘍手術	11	3.53	2.14	1.17	2.68	0.00	3.00	3.99
K773-2	腹腔鏡下腎(尿管)悪性腫瘍手術	15	4.74	2.64	1.09	3.40	0.13	3.71	4.90
K773-3	腹腔鏡下小切開腎(尿管)悪性腫瘍手術	2	3.69	2.50	2.00	3.50	0.00	2.71	4.05
K778	腎盂形成手術	1	5.35	3.00	1.00	6.00	0.00	3.67	4.83
K779-3	腹腔鏡下移植用腎採取術(生体)	2	4.59	2.50	1.00	4.00	0.00	3.98	5.34
K780-2	生体腎移植術	3	7.51	3.67	1.33	4.00	0.00	5.14	6.82
K781	経尿道的尿路結石除去術	17	0.96	1.65	0.65	2.53	0.06	1.09	1.41
K783-2	経尿道的尿管ステント留置術	8	0.89	1.30	0.14	2.04	0.25	1.25	1.25
K784-2	尿管剥離術	1	0.58	0.49	0.24	0.98	0.00	0.55	0.79
K785	経尿道的腎盂尿管腫瘍摘出術	1	0.70	1.00	2.00	2.00	0.00	0.72	1.27
K787	尿管尿管吻合術	2	1.28	1.44	0.83	1.33	0.00	1.17	1.62
K790	尿管皮膚瘻造設術	1	1.65	1.37	0.68	1.37	0.00	1.88	2.96
K794	尿管口形成手術	1	2.76	3.00	2.00	4.00	0.00	1.83	2.63
K797	膀胱内凝血除去術	1	0.62	2.00	1.00	2.00	0.00	0.57	1.67
K798	膀胱結石、異物摘出術	17	0.42	1.11	0.45	1.81	0.00	0.51	0.77
K800-2	経尿道的電気凝固術	3	0.26	1.33	0.33	2.00	0.00	0.38	0.74
K802	膀胱腫瘍摘出術	2	10.59	2.50	1.50	2.00	0.00	12.32	1.31
K802-2	膀胱脱手術	6	1.51	2.00	1.83	3.67	0.00	1.27	1.70
K803	膀胱悪性腫瘍手術	97	1.15	1.51	0.60	2.54	0.00	1.06	1.50
K803-2	腹腔鏡下膀胱悪性腫瘍手術	1	7.55	3.00	0.00	5.00	0.00	6.58	7.77
K804	尿管摘出術	3	2.72	2.67	1.67	2.67	0.00	1.99	3.07
K812	回腸(結腸)導管造設術	1	3.25	1.06	0.27	1.33	0.00	2.08	2.63
K817	尿道悪性腫瘍摘出術	1	0.36	2.00	1.00	3.00	0.00	0.37	0.57
K819	尿道下裂形成手術	1	2.83	1.00	1.00	3.00	0.00	3.95	4.90
K821	尿道狭窄内視鏡手術	7	0.38	1.79	0.57	1.50	0.00	0.47	0.73
K823-2	尿失禁又は膀胱尿管逆流現象カラーゲン注入手術	1	0.38	3.00	0.00	2.00	0.00	0.45	

Kコード	手術名	平均給与費		(参考)平均投入量					
		件数	等価係数	医師数 (人)	麻酔医数 (人)	看護師数 (人)	医療技術 員数(人)	執刀時間 (時間)	麻酔時間 (時間)
K886	子宮附属器癒着剥離術(両側)	8	1.27	1.44	1.07	2.41	0.00	1.07	1.62
K887	卵巣部分切除術(腔式を含む。)	3	1.16	2.00	1.33	3.00	0.00	1.09	1.62
K887-2	卵管結紮術(腔式を含む。)(両側)	1	1.13	2.00	2.00	4.00	0.00	0.87	1.28
K887-4	腹腔鏡下多嚢胞性卵巣焼灼術	1	1.41	3.00	2.00	3.00	0.00	0.92	1.72
K888	子宮附属器腫瘍摘出術(両側)	61	1.22	1.92	0.76	1.89	0.11	1.05	1.53
K888-2	卵管全摘除術、卵管腫瘍全摘除術、子宮卵管留血腫手術(両側)	20	1.95	2.59	1.02	2.64	0.18	1.60	2.42
K889	子宮附属器悪性腫瘍手術(両側)	10	3.58	2.90	1.10	3.40	0.00	2.89	3.68
K896	会陰(陰壁)裂創縫合術(分娩時)	2	0.44	2.00	1.00	2.50	0.00	0.47	0.79
K898	帝王切開術	194	1.03	2.38	1.12	2.72	0.15	1.01	1.11
K906	子宮頸管縫縮術	6	0.16	1.36	0.51	1.55	0.00	0.20	0.34
K909	流産手術	9	0.08	1.11	1.11	1.78	0.00	0.13	0.12
K909-2	子宮内容除去術(不全流産)	4	0.17	1.50	1.00	2.00	0.00	0.24	0.31
K911	胎状奇胎除去術	1	0.06	2.00	0.00	0.00	0.00	0.15	0.22
K912	子宮外妊娠手術	7	1.36	2.29	1.43	2.86	0.14	1.17	1.79
K923	術中術後自己血回収術	9	0.31	0.12	0.05	0.17	0.06	0.20	0.25

※等価係数は、K633 ヘルニア手術を基準(1.00)として相対化した値である。

$$\text{当該手術の等価係数} = \frac{\text{当該手術の給与費(点数) 平均}}{\text{K633の給与費(点数) 平均}}$$

(2) 検査

Dコード	検査名	件数	等価係数	(参考)平均投入量		
				医師数 (人)	看護師数 (人)	医療 技術員数 (人)
D000	尿中一般物質定性半定量検査	4	0.03	0.00	0.00	1.00
D001	尿中特殊物質定性定量検査	4	0.20	0.00	0.00	1.00
D002	尿沈渣(鏡検法)	5	0.15	0.20	0.00	1.00
D002-2	尿沈渣(フローサイトメトリー法)	5	0.04	0.00	0.20	0.80
D003	糞便検査	4	0.30	0.00	0.00	1.00
D004	穿刺液・採取液検査	4	0.32	0.00	0.00	1.00
D004-2	悪性腫瘍組織検査	1	42.14	0.00	0.00	1.00
D005	血液形態・機能検査	5	0.36	0.20	0.00	1.20
D006	出血・凝固検査	5	0.43	0.20	0.00	1.00
D006-2	造血器腫瘍遺伝子検査	2	12.81	0.00	0.00	1.00
D006-3	MajorBCR-ABL1mRNA	1	25.28	0.00	0.00	1.00
D006-4	遺伝学的検査	1	25.28	0.00	0.00	1.00
D006-5	染色体検査(すべての費用を含む。)	1	25.28	0.00	0.00	1.00
D006-6	免疫関連遺伝子再構成	1	25.28	0.00	0.00	1.00
D006-9	WT1mRNA	1	25.28	0.00	0.00	1.00
D007	血液化学検査	4	0.33	0.00	0.00	1.75
D008	内分泌学的検査	4	6.76	0.00	0.00	1.25
D009	腫瘍マーカー	4	6.86	0.00	0.00	1.25
D010	特殊分析	1	0.35	0.00	0.00	1.00
D011	免疫血液学的検査	5	0.43	0.00	0.00	1.00
D012	感染症免疫学的検査	4	0.50	0.00	0.00	1.25
D013	肝炎ウイルス関連検査	5	0.67	0.00	0.00	1.40
D014	自己抗体検査	2	13.26	0.00	0.00	1.00
D015	血漿蛋白免疫学的検査	4	6.53	0.00	0.00	1.00
D016	細胞機能検査	2	13.21	0.50	0.00	1.00
D017	排泄物、滲出物又は分泌物の細菌顕微鏡検査	4	1.40	0.00	0.00	2.25
D018	細菌培養同定検査	4	19.08	0.00	0.00	1.75
D019	細菌薬剤感受性検査	5	13.67	0.20	0.00	1.40
D019-2	酵母様真菌薬剤感受性検査	3	29.88	0.00	0.00	1.00
D020	抗酸菌分離培養検査	3	3.18	0.00	0.00	1.33
D021	抗酸菌同定(種目数にかかわらず一連につき)	2	4.91	0.00	0.00	1.50
D022	抗酸菌薬剤感受性検査(培地数に関係なく)	2	14.12	0.00	0.00	1.00
D023	微生物核酸同定・定量検査	3	9.03	0.00	0.00	1.33
D023-2	その他の微生物学的検査	1	1.73	0.00	0.00	5.00
D200	スパイログラフイー等検査	4	1.24	0.00	0.00	3.00
D201	換気力学的検査	4	0.52	0.00	0.00	3.00
D202	肺内ガス分布	2	0.17	0.00	0.00	1.00
D203	肺胞機能検査	5	0.78	0.00	0.00	2.60
D204	基礎代謝測定	2	3.20	0.00	0.00	5.00
D206	心臓カテーテル法による諸検査(一連の検査について)	1	10.10	2.00	1.00	2.00
D207	体容量等測定	1	1.00	1.00	0.00	0.00
D208	心電図検査	5	0.33	0.20	0.20	2.40
D209	負荷心電図検査	5	0.60	0.20	0.20	2.40
D210	ホルター型心電図検査	5	32.40	0.00	0.20	2.80
D210-2	体表面心電図、心外膜興奮伝播図	1	0.05	0.00	0.00	1.00
D210-3	植込型心電図検査	1	0.14	1.00	0.00	0.00
D211	トレッドミルによる負荷心肺機能検査、サイクルエルゴメーターによる心肺機能検査	5	0.46	0.00	0.20	1.00
D211-2	喘息運動負荷試験	1	0.15	0.00	1.00	0.00
D211-3	時間内歩行試験	2	0.33	0.00	0.00	1.00
D212	リアルタイム解析型心電図	1	0.15	0.00	0.00	1.00
D212-2	携帯型発作時心電図記録計使用心電図検査	1	0.15	0.00	0.00	1.00
D213	心音図検査	1	0.01	0.00	0.00	1.00
D214	脈波図、心機図、ポリグラフ検査	5	0.79	0.00	0.00	2.60
D214-2	エレクトロキモグラフ	1	0.10	0.00	0.00	1.00
D215	超音波検査(記録に要する費用を含む。)	5	1.02	0.20	0.00	2.60
D216	サーモグラフィ検査(記録に要する費用を含む。)	2	0.25	0.00	0.00	1.00
D216-2	残尿測定検査	2	0.05	0.00	0.50	0.50
D217	骨塩定量検査	2	0.24	1.00	0.00	1.00
D218	分娩監視装置による諸検査	2	0.64	0.50	0.50	0.50
D219	ノンストレステスト(一連につき)	2	0.64	0.50	0.50	0.50

Dコード	検査名	件数	等価係数	(参考)平均投入量		
				医師数 (人)	看護師数 (人)	医療 技術員数 (人)
D220	呼吸心拍監視、新生児心拍・呼吸監視、カルジオスコープ(ハートスコープ)、カルジ	2	0.31	1.00	0.50	0.00
D222	経皮的血液ガス分圧測定、血液ガス連続測定	3	0.17	0.33	0.00	0.67
D223	経皮的動脈血酸素飽和度測定(1日につき)	3	0.13	0.33	0.33	0.33
D223-2	終夜経皮的動脈血酸素飽和度測定(一連につき)	3	49.90	0.00	0.00	3.67
D224	終末呼気炭酸ガス濃度測定(1日につき)	1	0.14	1.00	0.00	0.00
D225	観血的動脈圧測定(カテーテルの挿入に要する費用及びエックス線透視の費用を含む。)	1	0.98	1.00	1.00	0.00
D225-2	非観血的連続血圧測定(1日につき)	1	0.19	1.00	1.00	0.00
D225-3	24時間自由行動下血圧測定	2	75.03	0.00	0.00	5.00
D225-4	ヘッドアップティルト試験	2	0.61	0.00	0.00	1.50
D226	中心静脈圧測定(1日につき)	1	0.13	1.00	1.00	0.00
D227	頭蓋内圧持続測定	1	0.15	0.00	1.00	0.00
D228	深部体温計による深部体温測定(1日につき)	1	0.04	0.00	0.00	1.00
D229	前額部、胸部、手背部又は足底部体表温度測定による末梢循環不全状態観察	1	0.08	1.00	0.00	0.00
D231	人工臓腑(一連につき)	1	0.05	0.00	0.00	1.00
D231-2	皮下連続式グルコース測定(一連につき)	1	0.02	0.00	0.00	1.00
D232	食道内圧測定検査	1	0.15	0.00	0.00	1.00
D235	脳波検査(過呼吸、光及び音刺激による負荷検査を含む。)	3	1.10	0.00	0.00	1.67
D235-3	長期脳波ビデオ同時記録検査(1日につき)	2	25.19	0.00	0.50	2.00
D236	脳誘発電位検査(脳波検査を含む。)	4	2.00	0.00	0.25	2.50
D236-2	光トポグラフィー	1	0.15	0.00	0.00	1.00
D237	終夜睡眠ポリグラフィ	2	26.54	0.00	0.00	5.50
D237-2	反復睡眠潜時試験(MSLT)	2	8.70	0.00	0.50	1.50
D239	筋電図検査	1	4.67	5.00	0.00	9.00
D244	自覚的聴力検査	2	0.18	0.00	0.50	0.50
D244-2	補聴器適合検査	2	1.03	0.50	0.50	1.00
D247	他覚的聴力検査又は行動観察による聴力検査	2	0.79	0.00	0.00	1.00
D248	耳管機能測定装置を用いた耳管機能測定	1	0.24	0.00	0.00	1.00
D250	平衡機能検査	2	0.95	0.50	0.00	1.00
D251	音声言語医学的検査	2	0.86	2.00	1.00	0.00
D252	扁桃マッサージ法	1	1.08	1.00	0.00	0.00
D253	嗅覚検査	1	0.06	0.00	1.00	0.00
D255	精密眼底検査(片側)	2	0.50	1.00	1.00	0.00
D255-2	汎網膜硝子体検査(片側)	1	0.18	1.00	0.00	0.00
D256	眼底カメラ撮影	2	0.39	0.50	1.00	0.50
D256-2	眼底三次元画像解析	2	2.85	1.50	0.50	0.50
D257	細隙顕微鏡検査(前眼部及び後眼部)	2	3.50	1.50	1.00	0.00
D258	網膜電位図(ERG)	1	1.65	0.00	0.00	1.00
D259	精密視野検査(片側)	2	0.52	0.50	0.50	0.50
D260	量的視野検査(片側)	2	1.06	0.50	0.50	0.50
D261	屈折検査	1	0.07	0.00	0.00	1.00
D262	調節検査	1	0.07	0.00	0.00	1.00
D263	矯正視力検査	1	0.07	0.00	0.00	1.00
D264	精密眼圧測定	2	0.15	0.50	0.50	0.50
D265	角膜曲率半径計測	1	0.24	1.00	1.00	0.00
D265-2	角膜形状解析検査	1	1.24	1.00	1.00	1.00
D266	光覚検査	1	0.18	1.00	0.00	0.00
D267	色覚検査	1	0.07	0.00	0.00	1.00
D268	眼筋機能精密検査及び輻輳検査	1	0.41	0.00	0.00	1.00
D269	眼球突出度測定	1	0.18	1.00	0.00	0.00
D269-2	光学的眼軸長測定	1	0.07	0.00	0.00	1.00
D272	両眼視機能精密検査、立体視検査(三杆法又はステレオテスト法による)、網膜対応検	1	0.55	0.00	0.00	1.00
D273	細隙顕微鏡検査(前眼部)	1	0.18	1.00	0.00	0.00
D274	前房隅角検査	1	0.18	1.00	0.00	0.00
D275	圧迫隅角検査	1	0.18	1.00	0.00	0.00
D276	網膜中心血管圧測定	1	2.04	1.00	1.00	0.00
D277	涙液分泌機能検査、涙管通水・通色素検査	2	0.80	1.00	1.00	1.00
D278	眼球電位図(EOG)	1	1.28	1.00	1.00	1.00
D282	中心フリッカー試験	2	0.60	0.50	0.50	1.00
D282-3	コンタクトレンズ検査料	1	0.72	1.00	1.00	0.00
D283	発達及び知能検査	2	2.52	1.00	0.50	0.00

Dコード	検査名	件数	等価係数	(参考)平均投入量		
				医師数 (人)	看護師数 (人)	医療 技術員数 (人)
D284	人格検査	1	4.31	1.00	0.00	0.00
D285	認知機能検査その他の心理検査	2	2.73	1.00	0.50	0.00
D286	肝及び腎のクリアランステスト	1	0.43	1.00	1.00	0.00
D287	内分泌負荷試験	1	0.38	1.00	1.00	0.00
D288	糖負荷試験	3	2.88	0.67	0.33	1.00
D289	その他の機能テスト	1	1.41	3.00	1.00	0.00
D291-2	小児食物アレルギー負荷検査	2	2.67	1.00	0.50	0.50
D291-3	内服・点滴誘発試験	1	1.08	1.00	0.00	0.00
D295	関節鏡検査(片側)	1	1.00	1.00	0.00	0.00
D296	喉頭直達鏡検査	1	0.04	1.00	0.00	0.00
D296-2	鼻咽腔直達鏡検査	1	0.04	1.00	0.00	0.00
D298	嗅裂部・鼻咽腔・副鼻腔入口部ファイバースコープ(部位を問わず一連につき)	1	0.11	1.00	0.00	0.00
D298-2	内視鏡下嚥下機能検査	1	2.65	3.00	0.00	5.00
D299	喉頭ファイバースコープ	2	0.24	1.00	0.50	0.00
D300	中耳ファイバースコープ	1	0.11	1.00	0.00	0.00
D301	気管支鏡検査、気管支カメラ	1	6.15	2.00	2.00	0.00
D302	気管支ファイバースコープ	3	4.25	1.67	1.67	0.00
D303	胸腔鏡検査	1	6.15	2.00	2.00	0.00
D305	食道鏡検査、食道カメラ	1	1.29	1.00	1.50	0.00
D306	食道ファイバースコープ	2	1.01	1.00	1.25	0.00
D307	胃鏡検査、ガストロカメラ	1	1.29	1.00	1.50	0.00
D308	胃・十二指腸ファイバースコープ	3	1.00	1.00	1.33	0.00
D309	胆道ファイバースコープ	2	6.22	1.75	2.00	0.00
D310	小腸ファイバースコープ	3	4.79	1.33	1.67	0.00
D311	直腸鏡検査	1	0.18	1.00	0.00	0.00
D311-2	肛門鏡検査	1	0.18	1.00	0.00	0.00
D312	直腸ファイバースコープ	3	0.91	1.00	1.17	0.00
D313	大腸ファイバースコープ	3	1.43	1.00	1.17	0.00
D317	膀胱尿道ファイバースコープ	2	0.46	1.00	1.00	0.00
D317-2	膀胱尿道鏡検査	1	0.36	1.00	1.00	0.00
D318	尿管カテーテル法(ファイバースコープによるもの)(両側)	2	1.46	1.50	1.00	0.00
D319	腎盂尿管ファイバースコープ(片側)	1	2.16	2.00	2.00	0.00
D320	ヒステロスコープ	1	1.08	1.00	1.00	0.00
D321	コルポスコピー	1	0.18	1.00	1.00	0.00
D322	子宮ファイバースコープ	1	1.08	1.00	2.00	0.00
D400	血液採取(1日につき)	1	0.04	0.00	0.00	1.00
D401	脳室穿刺	1	2.67	2.00	2.00	0.00
D403	腰椎穿刺、胸椎穿刺、頸椎穿刺(脳脊髄圧測定を含む。)	1	0.49	1.00	1.00	0.00
D404	骨髄穿刺	1	0.18	1.00	0.00	0.00
D404-2	骨髄生検	1	0.49	1.00	1.00	0.00
D405	関節穿刺(片側)	1	0.18	1.00	0.00	0.00
D409	リンパ節等穿刺又は針生検	1	1.00	1.00	0.00	0.00
D410	乳腺穿刺又は針生検(片側)	2	0.43	1.00	1.00	0.00
D411	甲状腺穿刺又は針生検	2	0.43	1.00	1.00	0.00
D412	経皮的針生検法(透視、心電図検査及び超音波検査を含む。)	1	1.85	1.00	2.00	0.00
D413	前立腺針生検法	2	1.07	2.00	1.50	0.00
D414	内視鏡下生検法(1臓器につき)	2	0.41	1.00	1.00	0.00
D414-2	超音波内視鏡下穿刺吸引生検法(EUS-FNA)	1	4.44	2.00	1.00	0.00
D415	経気管肺生検法	1	4.31	2.00	2.00	0.00
D415-2	超音波気管支鏡下穿刺吸引生検法(EBUS-TBNA)	1	4.31	2.00	1.00	0.00
D417	組織試験採取、切採法	2	0.31	1.00	1.00	0.00
D418	子宮腔部等からの検体採取	1	0.36	1.00	0.00	0.00
D419	その他の検体採取	1	0.36	1.00	0.00	0.00

※等価係数は、D308 胃・十二指腸ファイバースコープを基準(1.00)として相対化した値である。

$$\text{当該検査の等価係数} = \frac{\text{当該検査の給与費(点数)平均}}{\text{D308の給与費(点数)平均}}$$

(3) 画像診断

Eコード	画像診断名	件数	等価係数	(参考)平均投入量		
				医師数 (人)	看護師数 (人)	医療技術員 数(人)
E000	透視診断	4	2.09	1.0	1.3	1.3
E001	写真診断	5	6.09	1.2	0.2	1.4
E002	撮影	4	0.70	0.3	0.3	6.5
E003	造影剤注入手技	4	7.14	1.3	2.5	2.3
E004	基本的エックス線診断料	2	0.81	0.5	0.0	1.5
E100	シンチグラム(画像を伴うもの)	5	0.50	0.4	0.4	1.0
E101	シングルホトンエミッションコンピューター断層撮影	5	1.41	0.6	0.5	1.6
E101-2	ポジトロン断層撮影	2	0.54	0.5	0.5	1.5
E101-3	ポジトロン断層・コンピューター断層複合撮影	1	0.54	1.0	1.0	1.0
E102	核医学診断	5	4.34	1.4	0.2	0.4
E200	コンピューター断層撮影(CT撮影)	5	1.00	1.4	0.8	3.4
E201	非放射性キセノン脳血流動態検査	1	1.22	0.0	1.0	2.0
E202	磁気共鳴コンピューター断層撮影(MRI撮影)	5	1.42	1.4	0.5	2.8
E203	コンピューター断層診断	4	1.39	3.3	0.5	1.0

※等価係数は、E200 コンピューター断層撮影を基準(1.00)として相対化した値である。

$$\text{当該画像診断の等価係数} = \frac{\text{当該画像診断の給与費(点数)平均}}{\text{E200の給与費(点数)平均}}$$

2. (参考) 材料費等価係数

(1) 手術

Kコード	手術名称	手術材料費	
		件数	等価係数
K000	創傷処理	46	0.06
K000-2	小児創傷処理(6歳未満)	2	0.02
K001	皮膚切開術	9	0.02
K002	デブリードマン	32	0.33
K003	皮膚、皮下、粘膜下血管腫摘出術(露出部)	5	0.16
K005	皮膚、皮下腫瘍摘出術(露出部)	117	0.02
K006	皮膚、皮下腫瘍摘出術(露出部以外)	70	0.07
K007	皮膚悪性腫瘍切除術	32	0.82
K010	瘢痕拘縮形成手術	16	0.36
K011	顔面神経麻痺形成手術	1	1.15
K013	分層植皮術	26	0.50
K013-2	全層植皮術	14	0.05
K015	皮弁作成術、移動術、切断術、遷延皮弁術	22	0.29
K016	動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術	8	5.02
K020	自家遊離複合組織移植術(顕微鏡下血管柄付きのもの)	7	11.49
K028	腱鞘切開術(関節鏡下によるものを含む。)	14	0.03
K029	筋肉内異物摘出術	4	0.12
K030	四肢・躯幹軟部腫瘍摘出術	24	0.27
K035	腱剥離術(関節鏡下によるものを含む。)	2	1.37
K037	腱縫合術	8	0.05
K037-2	アキレス腱断裂手術	5	0.12
K043-3	骨髄炎手術(骨結核手術を含む。)	6	8.21
K044	骨折非観血的整復術	1	0.29
K045	骨折経皮的鋼線刺入固定術	28	0.15
K046	骨折観血の手術	219	14.44
K046-2	観血的整復固定術(インプラント周囲骨折に対するもの)	25	46.14
K048	骨内異物(挿入物を含む。)	83	0.09
K049	骨部分切除術	5	0.52
K052	骨腫瘍切除術	1	1.21
K060-3	化膿性又は結核性関節炎搔爬術	7	2.46
K061	関節脱臼非観血的整復術	2	0.01
K063	関節脱臼観血的整復術	10	6.77
K066-2	関節鏡下関節滑膜切除術	5	0.90
K067-2	関節鏡下関節鼠摘出手術	3	0.31
K068-2	関節鏡下半月板切除術	6	0.40
K069-3	関節鏡下半月板縫合術	3	2.32
K072	関節切除術	1	0.05
K073	関節内骨折観血の手術	39	6.79
K073-2	関節鏡下関節内骨折観血の手術	26	0.94
K079	靭帯断裂形成手術	3	30.81
K079-2	関節鏡下靭帯断裂形成手術	2	13.97
K080	関節形成手術	3	4.13
K080-2	内反足手術	3	19.39
K080-3	肩腱板断裂手術	2	0.47
K080-4	関節鏡下肩腱板断裂手術	11	6.31
K081	人工骨頭挿入術	41	51.31
K082	人工関節置換術	59	38.49
K082-3	人工関節再置換術	5	20.49
K084	四肢切断術	10	0.32
K085	四肢関節離断術	2	0.82

Kコード	手術名称	手術材料費	
		件数	等価係数
K086	断端形成術(軟部形成のもの)	1	0.26
K091	陥入爪手術	5	0.02
K093	手根管開放手術	10	0.03
K093-2	関節鏡下手根管開放手術	4	0.06
K102	巨指症手術	1	0.20
K128	脊椎、骨盤内異物(挿入物)除去術	7	1.48
K134	椎間板摘出術	2	1.08
K134-2	内視鏡下椎間板摘出(切除)術	7	1.76
K136	脊椎、骨盤悪性腫瘍手術	1	8.50
K141-2	寛骨臼移動術	1	27.27
K142	脊椎固定術、椎弓切除術、椎弓形成術(多椎間又は多椎弓の場合を含む。)	39	23.40
K142-4	経皮的椎体形成術	1	84.49
K144	体外式脊椎固定術	2	15.60
K145	穿頭脳室ドレナージ術	9	0.94
K149	減圧開頭術	5	3.30
K150	脳膿瘍排膿術	1	1.21
K160-2	頭蓋内微小血管減圧術	3	8.69
K164	頭蓋内血腫除去術(開頭して行うもの)	10	8.88
K164-2	慢性硬膜下血腫穿孔洗浄術	46	1.03
K164-4	定位的脳内血腫除去術	3	0.75
K169	頭蓋内腫瘍摘出術	17	11.97
K171-2	内視鏡下経鼻的下垂体腫瘍摘出術	4	6.95
K172	脳動静脈奇形摘出術	2	31.58
K174	水頭症手術	12	10.32
K177	脳動脈瘤頸部クリッピング	22	16.72
K178	脳血管内手術	5	143.87
K180	頭蓋骨形成手術	13	10.67
K182	神経縫合術	8	0.03
K189	脊髄ドレナージ術	2	1.48
K191	脊髄腫瘍摘出術	1	3.04
K197	神経移行術	5	0.05
K198	神経移植術	3	0.37
K214	霰粒腫摘出術	1	0.63
K217	眼瞼内反症手術	5	0.01
K219	眼瞼下垂症手術	65	0.01
K223	結膜嚢形成手術	3	0.02
K224	翼状片手術(弁の移植を要するもの)	11	0.57
K225-2	結膜腫瘍摘出術	4	0.04
K242	斜視手術	12	0.25
K268	緑内障手術	39	0.49
K275	網膜復位術	7	0.32
K278	硝子体注入・吸引術	24	5.99
K279	硝子体切除術	9	0.91
K280	硝子体茎頭微鏡下離断術	92	1.50
K281	増殖性硝子体網膜症手術	7	3.10
K282	水晶体再建術	571	0.63
K282-2	後発白内障手術	33	0.04
K284	硝子体置換術	2	0.30
K285	耳介血腫開窓術	1	0.09
K287	先天性耳瘻管摘出術	3	0.30
K288	副耳(介)切除術	1	0.03
K296	耳介形成手術	3	0.06
K300	鼓膜切開術	2	0.00
K309	鼓膜(排液、換気)チューブ挿入術	15	0.21
K318	鼓膜形成手術	5	0.86

Kコード	手術名称	手術材料費	
		件数	等価係数
K333	鼻骨骨折整復固定術	4	0.46
K333-3	鼻骨骨折徒手整復術	3	0.19
K340	鼻茸摘出術	6	0.03
K342	鼻副鼻腔腫瘍摘出術	6	0.86
K343	鼻副鼻腔悪性腫瘍手術	2	1.10
K347	鼻中隔矯正術	23	0.24
K352	上顎洞根治手術	14	0.39
K358	上顎洞篩骨洞根治手術	30	0.15
K359	前頭洞篩骨洞根治手術	7	0.81
K361	上顎洞篩骨洞蝶形洞根治手術	3	0.32
K362	上顎洞篩骨洞前頭洞根治手術	12	0.53
K364	汎副鼻腔根治手術	10	0.58
K372	中咽頭腫瘍摘出術	1	0.00
K373	下咽頭腫瘍摘出術	1	1.26
K377	口蓋扁桃手術	64	0.09
K384-2	深頭部膿瘍切開術	4	0.91
K386	気管切開術	28	0.47
K389	喉頭・声帯ポリープ切除術	16	0.16
K393	喉頭腫瘍摘出術	5	0.10
K394	喉頭悪性腫瘍手術	7	2.86
K395	喉頭、下咽頭悪性腫瘍手術(頸部、胸部、腹部等の操作による再建を含む。)	2	9.27
K396	気管切開孔閉鎖術	3	0.05
K398	喉頭狭窄症手術	1	0.74
K403-2	嚥下機能手術	1	0.05
K411	頬粘膜腫瘍摘出術	1	0.03
K415	舌悪性腫瘍手術	4	4.46
K426-2	口唇裂形成手術(両側)	1	1.17
K427	頬骨骨折靱血的整復術	5	2.13
K435	術後性上顎嚢胞摘出術	1	0.67
K454	顎下腺摘出術	6	0.74
K457	耳下腺腫瘍摘出術	8	0.51
K458	耳下腺悪性腫瘍手術	3	0.50
K461	甲状腺部分切除術、甲状腺腫摘出術	18	0.26
K462	パセドウ甲状腺全摘(亜全摘)術(両葉)	3	1.81
K463	甲状腺悪性腫瘍手術	27	0.87
K469	頸部郭清術	12	2.33
K474	乳腺腫瘍摘出術	13	0.09
K474-2	乳管腺葉区域切除術	4	0.05
K474-3	乳腺腫瘍画像ガイド下吸引術(一連につき)	1	0.03
K476	乳腺悪性腫瘍手術	60	0.85
K483	胸骨切除術、胸骨骨折靱血手術	1	8.52
K488-4	胸腔鏡下試験切除術	9	0.67
K494	胸腔内(胸膜内)血腫除去術	1	5.58
K496-2	胸腔鏡下醗膿胸膜又は胸膜肺胝切除術	1	1.96
K496-4	胸腔鏡下膿胸腔搔爬術	3	0.63
K504	縦隔悪性腫瘍手術	5	6.86
K508	気管支狭窄拡張術(気管支鏡によるもの)	1	4.67
K511	肺切除術	2	2.76
K513	胸腔鏡下肺切除術	21	2.30
K513-2	胸腔鏡下良性縦隔腫瘍手術	10	1.32
K513-3	胸腔鏡下良性胸壁腫瘍手術	2	0.57
K514	肺悪性腫瘍手術	15	3.88
K514-2	胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術	36	3.08
K516	気管支瘻閉鎖術	1	2.42
K529	食道悪性腫瘍手術(消化管再建手術を併施するもの)	4	2.94

Kコード	手術名称	手術材料費	
		件数	等価係数
K539	心膜切開術	5	2.74
K544	心腫瘍摘出術、心腔内粘液腫摘出術	5	11.07
K552	冠動脈、大動脈バイパス移植術	19	24.03
K552-2	冠動脈、大動脈バイパス移植術(人工心肺を使用しないもの)	24	12.51
K554	弁形成術	10	49.93
K555	弁置換術	19	50.07
K560	大動脈瘤切除術(吻合又は移植を含む。)	47	28.56
K561	ステントグラフト内挿術	10	181.05
K594	不整脈手術	6	20.06
K596	体外ペースメーカー移植術	1	2.89
K597	ペースメーカー移植術	9	108.76
K597-2	ペースメーカー交換術	12	33.27
K599	植込型除細動器移植術	1	155.78
K599-2	植込型除細動器交換術	1	230.70
K599-3	両室ペースメーカー機能付き植込型除細動器移植術	2	247.70
K600	大動脈バルーンポンピング法(IABP法)(1日につき)	2	3.69
K601	人工心肺(1日につき)	23	21.19
K607	血管結紮術	3	5.05
K607-3	上腕動脈表在化法	1	0.11
K608	動脈塞栓除去術	3	1.15
K608-3	内シャント血栓除去術	6	4.22
K609-2	経皮的頸動脈ステント留置術	1	96.06
K610	動脈形成術、吻合術	11	3.17
K610-3	内シャント又は外シャント設置術	74	0.65
K611	抗悪性腫瘍剤動脈、静脈又は腹腔内持続注入用植込型カテーテル設置	17	0.05
K613	腎血管性高血圧症手術(経皮的腎血管拡張術)	1	61.30
K614	血管移植術、バイパス移植術	35	6.25
K615	血管塞栓術(頭部、胸腔、腹腔内血管)	3	23.85
K616	四肢の血管拡張術・血栓除去術	9	43.12
K616-4	経皮的シャント拡張術・血栓除去術	2	7.34
K617	下肢静脈瘤手術	35	0.07
K617-2	大伏在静脈除去術	13	0.18
K618	中心静脈栄養用植込型カテーテル設置	18	0.12
K625	リンパ管腫摘出術	1	0.07
K626	リンパ節摘出術	26	0.08
K628	リンパ管吻合術	2	0.20
K633	ヘルニア手術	170	1.00
K634	腹腔鏡下鼠径ヘルニア手術(両側)	7	0.16
K635	胸水・腹水濾過濃縮再静注法	1	7.12
K635-3	連続携行式腹膜灌流用カテーテル腹腔内留置術	7	11.05
K636	試験開腹術	13	0.36
K637	限局性腹腔膿瘍手術	2	1.00
K637-2	経皮的腹腔膿瘍ドレナージ術	1	2.18
K639	急性汎発性腹膜炎手術	16	1.30
K647	胃縫合術(大網充填術又は被覆術を含む。)	11	1.27
K653	内視鏡的胃、十二指腸ポリープ・粘膜切除術	1	1.07
K653-3	内視鏡的食道及び胃内異物摘出術	1	0.16
K654-3	腹腔鏡下胃局所切除術	3	0.98
K655	胃切除術	16	1.83
K655-2	腹腔鏡下胃切除術	45	1.20
K655-4	噴門側胃切除術	1	5.45
K657	胃全摘術	13	2.95
K657-2	腹腔鏡下胃全摘術	13	2.22
K662	胃腸吻合術(ブラウン吻合を含む。)	7	2.83
K664	胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術を含む。)	4	0.18

Kコード	手術名称	手術材料費	
		件数	等価係数
K672	胆嚢摘出術	54	0.13
K672-2	腹腔鏡下胆嚢摘出術	103	0.81
K675	胆嚢悪性腫瘍手術	7	2.29
K677-2	肝門部胆管悪性腫瘍手術	3	4.43
K682	胆管外瘻造設術	1	1.86
K695	肝切除術	19	5.49
K695-2	腹腔鏡下肝切除術	4	7.76
K697-3	肝悪性腫瘍ラジオ波焼灼療法(一連として)	2	0.43
K702	膵体尾部腫瘍切除術	4	0.97
K703	膵頭部腫瘍切除術	15	4.68
K711	脾摘出術	13	0.31
K711-2	腹腔鏡下脾摘出術	1	6.32
K714	腸管癒着症手術	7	2.01
K714-2	腹腔鏡下腸管癒着剥離術	6	0.51
K716	小腸切除術	21	0.95
K716-2	腹腔鏡下小腸切除術	2	1.90
K718	虫垂切除術	21	0.63
K718-2	腹腔鏡下虫垂切除術	30	0.58
K719	結腸切除術	30	1.77
K719-2	腹腔鏡下結腸切除術	3	0.79
K719-3	腹腔鏡下結腸悪性腫瘍切除術	64	1.22
K724	腸吻合術	4	0.66
K726	人工肛門造設術	28	0.65
K732	人工肛門閉鎖術	10	0.67
K739	直腸腫瘍摘出術(ポリープ摘出を含む。)	1	1.91
K739-3	低侵襲経肛門的局所切除術(MITAS)	1	0.25
K740	直腸切除・切断術	14	2.63
K740-2	腹腔鏡下直腸切除・切断術	18	2.13
K743	痔核手術(脱肛を含む。)	4	0.12
K743-2	肛門括約筋切開術	8	0.30
K745	肛門周囲膿瘍切開術	2	0.01
K746	痔瘻根治手術	5	0.13
K747	肛門良性腫瘍、肛門ポリープ、肛門尖圭コンジローム切除術	1	0.00
K754-2	腹腔鏡下副腎摘出術	3	0.53
K756-2	腹腔鏡下副腎悪性腫瘍手術	1	2.45
K764	経皮的尿路結石除去術(経皮的腎瘻造設術を含む。)	3	6.02
K769	腎部分切除術	2	2.27
K769-2	腹腔鏡下腎部分切除術	1	2.90
K769-3	腹腔鏡下小切開腎部分切除術	3	4.38
K773	腎(尿管)悪性腫瘍手術	11	2.93
K773-2	腹腔鏡下腎(尿管)悪性腫瘍手術	15	0.75
K781	経尿道的尿路結石除去術	17	2.79
K783-2	経尿道的尿管ステント留置術	8	2.67
K784-2	尿管剥離術	1	6.93
K787	尿管尿管吻合術	2	1.12
K790	尿管皮膚瘻造設術	1	5.39
K797	膀胱内凝血除去術	1	0.11
K798	膀胱結石、異物摘出術	17	0.27
K800-2	経尿道的電気凝固術	3	1.34
K802-2	膀胱脱手術	6	5.49
K803	膀胱悪性腫瘍手術	97	0.53
K804	尿管摘出術	3	0.65
K817	尿道悪性腫瘍摘出術	1	0.34
K821	尿道狭窄内視鏡手術	7	0.07
K826	陰茎切断術	1	1.68

Kコード	手術名称	手術材料費	
		件数	等価係数
K828	包茎手術	4	0.00
K830	精巣摘出術	9	0.03
K830-2	精巣外傷手術	2	1.56
K833	精巣悪性腫瘍手術	2	0.19
K835	陰嚢水腫手術	8	0.11
K836	停留精巣固定術	7	0.06
K838	精索捻転手術	3	0.07
K841	経尿道的前立腺手術	31	0.78
K843	前立腺悪性腫瘍手術	8	1.23
K843-3	腹腔鏡下小切開前立腺悪性腫瘍手術	14	1.74
K844	バルトリン腺膿瘍切開術	1	0.05
K856-4	陰壁尖圭コンジローム切除術	1	0.11
K860	陰壁形成手術	7	0.03
K861	子宮内膜搔爬術	8	0.01
K865	子宮脱手術	17	0.54
K867	子宮頸部(腔部)切除術	33	0.08
K867-3	子宮頸部摘出術(腔部切断術を含む。)	4	0.05
K872	子宮筋腫摘出(核出)術	13	5.82
K872-2	腹腔鏡下子宮筋腫摘出(核出)術	3	0.64
K872-3	子宮鏡下有茎粘膜下筋腫切出術、子宮内膜ポリープ切除術	4	0.05
K877	子宮全摘術	76	0.92
K877-2	腹腔鏡下腔式子宮全摘術	8	0.10
K879	子宮悪性腫瘍手術	23	1.00
K885	腔式卵巣嚢腫内容排除術	2	0.07
K887	卵巣部分切除術(腔式を含む。)	3	5.38
K888	子宮附属器腫瘍摘出術(両側)	61	0.58
K889	子宮附属器悪性腫瘍手術(両側)	10	1.49
K896	会陰(腔壁)裂創縫合術(分娩時)	2	0.02
K898	帝王切開術	194	1.30
K906	子宮頸管縫縮術	6	0.03
K909	流産手術	9	0.01
K909-2	子宮内容除去術(不全流産)	4	0.00
K911	胞状奇胎除去術	1	0.04
K912	子宮外妊娠手術	7	0.37

※等価係数は、K633 ヘルニア手術を基準(1.00)として相対化した値である。

なお、材料費等価係数は診療報酬点数を用いて算出している。

$$\text{当該手術の等価係数} = \frac{\text{当該手術の材料費(点数)平均}}{\text{K633の材料費(点数)平均}}$$

(2) 検査

Dコード	検査名称	検査材料費	
		件数	等価係数
D008	内分泌学的検査	4	0.00
D016	細胞機能検査	2	0.06
D017	排泄物、滲出物又は分泌物の細菌顕微鏡検査	4	0.00
D023-2	その他の微生物学的検査	1	2.94
D200	スパイログラフィー等検査	4	0.09
D201	換気力学的検査	4	0.00
D203	肺胞機能検査	5	0.40
D206	心臓カテーテル法による諸検査(一連の検査について)	1	26.28
D207	体液量等測定	1	0.30
D214	脈波図、心機図、ポリグラフ検査	5	0.00
D215	超音波検査(記録に要する費用を含む。)	5	0.02
D216-2	残尿測定検査	2	0.00
D217	骨塩定量検査	2	0.00
D223	経皮的動脈血酸素飽和度測定(1日につき)	3	0.00
D225	観血的動脈圧測定(カテーテルの挿入に要する費用及びエックス線透視の費用を含む。)	1	0.06
D226	中心静脈圧測定(1日につき)	1	0.00
D231-2	皮下連続式グルコース測定(一連につき)	1	7.31
D235	脳波検査(過呼吸、光及び音刺激による負荷検査を含む。)	3	0.00
D236	脳誘発電位検査(脳波検査を含む。)	4	0.02
D247	他覚的聴力検査又は行動観察による聴力検査	2	0.00
D253	嗅覚検査	1	0.07
D255	精密眼底検査(片側)	2	0.00
D256	眼底カメラ撮影	2	0.64
D257	細隙顕微鏡検査(前眼部及び後眼部)	2	0.00
D261	屈折検査	1	0.00
D264	精密眼圧測定	2	0.00
D273	細隙顕微鏡検査(前眼部)	1	0.00
D277	涙液分泌機能検査、涙管通水・通色素検査	2	0.01
D286	肝及び腎のクリアランステスト	1	1.20
D287	内分泌負荷試験	1	1.49
D288	糖負荷試験	3	0.23
D289	その他の機能テスト	1	1.07
D298	嗅裂部・鼻咽腔・副鼻腔入口部ファイバースコープ(部位を問わず一連につき)	1	0.01
D299	喉頭ファイバースコープ	2	0.01
D301	気管支鏡検査、気管支カメラ	1	0.30
D302	気管支ファイバースコープ	3	0.74
D303	胸腔鏡検査	1	1.99
D306	食道ファイバースコープ	2	0.87
D308	胃・十二指腸ファイバースコープ	3	1.00
D310	小腸ファイバースコープ	3	39.35
D311-2	肛門鏡検査	1	0.03
D312	直腸ファイバースコープ	3	0.70
D313	大腸ファイバースコープ	3	1.53
D317	膀胱尿道ファイバースコープ	2	0.18
D317-2	膀胱尿道鏡検査	1	0.34
D322	子宮ファイバースコープ	1	0.29
D403	腰椎穿刺、胸椎穿刺、頸椎穿刺(脳脊髄圧測定を含む。)	1	0.49
D404	骨髄穿刺	1	0.15
D404-2	骨髄生検	1	0.03
D405	関節穿刺(片側)	1	0.02

Dコード	検査名称	検査材料費	
		件数	等価係数
D409	リンパ節等穿刺又は針生検	1	0.00
D410	乳腺穿刺又は針生検(片側)	2	0.03
D411	甲状腺穿刺又は針生検	2	0.01
D412	経皮的針生検法(透視、心電図検査及び超音波検査を含む。)	1	0.30
D413	前立腺針生検法	2	0.29
D414	内視鏡下生検法(1臓器につき)	2	0.00
D414-2	超音波内視鏡下穿刺吸引生検法(EUS-FNA)	1	0.84
D415	経気管肺生検法	1	0.73
D415-2	超音波気管支鏡下穿刺吸引生検法(EBUS-TBNA)	1	1.47
D417	組織試験採取、切採法	2	0.11
D418	子宮腔部等からの検体採取	1	0.00
D419	その他の検体採取	1	0.00

※等価係数は、D308 胃・十二指腸ファイバースコープを基準(1.00)として相対化した値である。なお、材料費等価係数は診療報酬点数を用いて算出している。

$$\text{当該検査の等価係数} = \frac{\text{当該検査の材料費(点数)平均}}{\text{D308の検査(点数)平均}}$$

(3) 画像診断

Eコード	画像診断名称	画像診断材料費	
		件数	等価係数
E000	透視診断	4	0.00
E001	写真診断	5	0.04
E002	撮影	4	0.10
E003	造影剤注入手技	4	0.20
E100	シンチグラム(画像を伴うもの)	5	7.83
E101	シングルホトンエミッションコンピューター断層撮影	5	14.68
E102	核医学診断	5	0.00
E200	コンピューター断層撮影(CT撮影)	5	1.00
E202	磁気共鳴コンピューター断層撮影(MRI撮影)	5	0.78

※等価係数は、E200 コンピューター断層撮影を基準（1.00）として相対化した値である。なお、材料費等価係数は診療報酬点数を用いて算出している。

$$\text{当該画像診断の等価係数} = \frac{\text{当該画像診断の材料費（点数）平均}}{\text{E200の材料費（点数）平均}}$$

IV 調査票

1. 一般原価調査

(1) 部門設定準備調査（記入要領）

☆「部門一覧表」を最初に記入してください。

1. 調査内容

- 貴院の標榜診療科名、入院病棟名、中央診療部門名、補助・管理部門名等、貴院の基礎的な部門名称の整理・把握を目的としています。
- 本調査で得られたデータをもとに、「医師一覧表」の診療科名一覧を作成する他、今後実施させて頂く全ての調査における貴院用調査票に各部門名称を表象させていただきます。

2. 調査対象時点

- 平成24年11月現在

■ 部門一覧表

① 診療科 一覧表

貴院で標榜されている診療科の一覧をご記入ください。また、各診療科における入院・外来診療の別を選択ください。

貴院で標榜されている診療科名	入院・外来診療の別 1.入院・外来ともに診療 2.外来のみ診療 3.入院のみ診療
内科	1.入院・外来ともに診療
外科	1.入院・外来ともに診療
整形外科	1.入院・外来ともに診療
小児科	1.入院・外来ともに診療
泌尿器科	1.入院・外来ともに診療
皮膚科	2.外来のみ診療
放射線科	2.外来のみ診療
・	
・	
・	
・	
・	
・	
・	
・	
・	
・	
・	
・	
・	

② 入院病棟（部門） 一覧表

貴院の入院病棟の一覧をご記入ください

貴院の入院病棟名
西3階
東4階
西4階
・
・
・
・
・
・
・
・
・
・
・
・
・
・
・
・
・
・
・
・
・
・
・
・
・

③ 中央診療部門 一覧表

貴院の中央診療部門（※1）の一覧をご記入ください

貴院の中央診療部門名
第一手術室
第二手術室
画像診断室
人工透析室
リハビリテーション室
・
・
・
・
・
・
・
・
・
・
・
・
・
・
・
・
・
・
・
・
・
・
・
・
・
・
・
・
・

④ 補助・管理部門 一覧表

貴院の補助・管理部門（※2）の一覧をご記入ください

貴院の補助・管理部門名
医事課
用度課
庶務課
・
・
・
・
・
・
・
・
・
・
・
・
・
・
・
・
・
・
・
・
・
・
・
・
・
・
・
・
・
・
・
・
・
・
・
・
・

① 貴院で標榜されている全ての診療科名をご記入ください。

② 各診療科における入院患者・外来患者の診療状況を、プルダウンメニューからお選びください。

③ 貴院の入院病棟名を全てご記入ください。

④ 貴院の中央診療部門に関する具体的な部門名を全てご記入ください。
「中央診療部門」の部門設定のイメージ・具体例については、シート「参考_部署設定について」をご参照ください。

⑤ 貴院の補助・管理部門に関する具体的な部署名を全てご記入ください。
「補助・管理部門」の部署設定のイメージ・具体例については、シート「参考_部署設定について」をご参照ください。

（※1）中央診療部門
入院部門・外来部門のいずれでもなく、患者とは直接的な関わりがある部署であり、手術や検査、画像診断、リハビリテーション、人工透析、薬剤、栄養、地域連携など診療報酬上での算定がある部門を中央診療部門とお考えください。貴院において上記に該当する具体的な部署名をご記入ください。部署設定のイメージにつきましては、シート「参考_部署設定について」をご参照ください。

（※2）補助・管理部門
入院部門・外来部門・中央診療部門の3部門以外の部門が該当します。部署設定のイメージにつきましては、シート「記入方法<参考>部署設定について」をご参照ください。

(2) 医師勤務時間調査 (記入要領)

(2)-① 医師一覧表

☆「部門設定(準備調査)」を記入の後、貴院に所属する全ての医師について、属性(勤務体系、経験年数)をご記入の上、平成24年11月一ヶ月間の勤務概要を記入してください。

1. 調査内容

- 貴院の各医師の属性、診療科別勤務実績
- 本調査で得られたデータをもとに、部門別の医師の勤務状況を把握する「医師勤務時間表」を作成します。

2. 調査対象月

- 平成24年11月分

勤務体系	経験年数など
常勤	初期研修医
非常勤	初期研修医以外の 経験年数5年未満 経験年数5年以上

医師勤務時間表の作成

④医師一覧表作成終了後にクリックしてください。医師勤務時間表の作成を行います。

■ 医師一覧表

診療科名の一覧には、「部門設定調査(準備調査)」の記入内容が反映されます。

連番	医師ID	医師名 (提出時には削除 してください)	勤務 体系	経験年数	診療科 (各医師の勤務実績のある診療科に「1」を入力ください)																
					内科	外科	整形外科	小児科	泌尿器科	皮膚科	放射線科	その他									
1	A	****医師	常勤	初期研修医以外の経験年数5年未満	1																
2	B	△△△△医師	常勤	経験年数5年以上	1			1													
3	C	○○○○医師	常勤	初期研修医以外の経験年数5年未満		1															
4	D	□□□□医師	常勤	経験年数5年以上			1														
5	E	++++医師	常勤	経験年数5年以上						1											
6	F																				
7	G																				
8	H																				
9	I																				
10	J																				
11	K																				
12	L																				
13	M																				
14	N																				
15	O																				
16	P																				
17	Q																				
18	R																				
19	S																				
20	T																				
21	U																				
22	V																				
23	W																				
24	X																				
25	Y																				

①貴病院の医師全てについて、氏名をご記入ください。なお、本調査票を提出いただく時に氏名は削除ください。

③各医師について、勤務実績のある診療科に「1」をご記入ください。複数の診療科に勤務実績のある医師については、「1」を複数箇所にご記入ください(B医師は、内科と小児科に勤務実績があることを示しています。)診療科への所属が不明な医師につきましては、診療科「その他」に1をご記入ください。

②各医師の勤務体系、および経験年数を、プルダウンメニューより選択ください。

(2)-② 医師勤務時間表

☆「医師一覧表」を記入の後、貴院に所属する全ての医師について、平成24年11月一ヶ月間の総勤務時間、及び部門別勤務時間割合を記入してください。

1. 調査内容

- 貴院の各医師の一ヶ月総勤務時間(複数診療科での勤務実績のある医師については診療科別総勤務時間)
- 貴院の各医師の部門別勤務時間割合
- 本調査で得られたデータをもとに、入院、外来診療科別の医師給与費の一次計上を行います。

2. 調査対象月

- 平成24年11月分

■ 医師勤務時間表

・「医師一覧表」の記入内容が反映されます。
・複数の診療科に勤務実績のある医師は複数行の記入欄が準備されます。

・勤務時間割合の合計が自動表示されます。
・合計が「100」となるように各部門における勤務時間割合をご記入ください。

・中央診療部門、補助管理部門の部門名一覧には、「医師一覧表」の記入内容が反映されます。

連番	医師ID	医師名	勤務体系	診療科	診療科一ヶ月総勤務時間	勤務時間割合合計	勤務時間割合											
							外来部門	入院部門	中央診療部門				その他					
									手術室	画像診断			うち補助・管理部門勤務割合					
1	A	****医師	常勤	内科	100時間	100%	20%	60%	20%									
2	B	△△△△医師	常勤	内科	90時間	100%	30%	30%	20%				20%					
				小児科	60時間	100%	40%	20%				40%						
3	C	○○○○医師	常勤	外科	80時間	100%	10%	30%	60%									
4	D	□□□□医師	常勤	整形外科	120時間	100%	10%	40%	50%									
5	E	++++医師	常勤	泌尿器科	95時間	100%	60%	20%	10%				10%					
6																		
7																		
8																		
9																		
10																		
11																		
12																		
13																		
14																		
15																		
16																		
17																		
18																		
19																		
20																		
21																		
22																		
23																		

① 貴病院の医師全てについて、11月一ヶ月の勤務時間合計をご記入ください。
なお、複数の診療科での勤務実績のある医師については、診療科別に一ヶ月総勤務時間をご記入ください。

② 各医師について、11月総勤務時間の部門別勤務時間割合をご記入ください。
「その他」には、補助・管理部門での勤務時間割合の他、病院外勤務、当直、教育研修等、外来部門、入院部門、中央診療部門以外での勤務時間割合の全てを含みます。

③ 「その他」勤務時間割合のうち、補助・管理部門での勤務時間割合が記入可能な場合にはご記入をお願いします。

(3) 部門設定調査 (記入要領)

■「部門設定」シート

入院部門		外来部門		中央診療部門		補助・管理部門	
貴病院の入院患者の診療科	レセプト診療科による分類	貴病院の外来患者の診療科	レセプト診療科による分類	貴病院の部門名	手術 検査 画像診断 リハビリテーション 人工透析 産科 栄養 地域連携 健診 その他 による分類	貴病院の部門名	診療支援系 (医事、用度、情報管理 等) 運営管理系 (総務、施設管理、図 書室等) による分類
内科	01内科	内科	01内科	第一手術室	手術	医事課	
神経内科	01内科	整形外科	11整形外科	第二手術室	手術	用度課	
外科	10外科	産婦人科	23産婦人科	中央検査室	検査	庶務課	

部門設定調査(準備調査)でご記入いただいた入院の診療科名を記載しております。

部門設定調査(準備調査)でご記入いただいた外来の診療科名を記載しております。

①貴病院の診療科に対応する診療報酬請求時の「診療科コード」をプルダウンメニューより選択してください。

②貴病院の診療科に対応する診療報酬請求時の「診療科コード」をプルダウンメニューより選択してください。

③中央診療部門として記入した貴病院の部門に対応する分類をプルダウンメニューより選択してください。

④補助・管理部門として記入した貴病院の部門に対応する分類をプルダウンメニューより選択してください。

補助・管理部門の考え方

分類	分類に含まれる業務例	業務例	部門名(例)
診療支援系	医事(主に医療事務を担当している部署)	診療受付、診療料会計、診療報酬の請求等	外来係、入院係、看護部長室、医療相談室、地域医療連携室等
	用度(主に資材の調達・管理事務を担当している部署)	物品購入・管理、役務の契約等	用度係等
	情報管理(主に診療行為から発生する診療情報の管理事務を担当している部署)	診療情報管理、院内の情報システム制御等	電算室等
運営管理系	総務(主に庶務・企画・人事関係の事務を担当する部署)	事務文書管理、病院事業の企画、職員の人事・給与管理等	庶務課係、事務部長室、秘書課、経理係、人事企画室等
	施設管理(主に病院施設の保守・管理事務を担当している部署)	建物・機械等の保守・管理、電気・ガス・水道の管理、駐車場の管理等	施設係等
	図書室	図書の管理	図書室等

上記の分類のいずれにも当てはまらない部門は、「運営管理系」を選択してください。

■「部門設定2」シート

診療科対応づけ		
レセプト診療科による分類	再集計用診療科群	
01内科	内科	群
02精神科	精神科	群
03神経科	内科	群
09小児科	小児科	群
.	.	.
.	.	.

■貴病院のレセプト診療科に対応する「再集計用診療科群」をプルダウンメニューより選択してください。(考え方は、「記入要領」を参考にしてください)

(4) 収支状況調査

(4)-1 部門設定（入院部門（病棟））

■「部門設定（入院部門（病棟）」シートでは、貴院の病院組織における入院部門（病棟）の使用可能病床数、診療科別入院患者数等についてご記入ください。貴法人内の関連組織等、病院組織以外の組織は対象外となります。

1. 「病棟名」の行に、「部門設定調査」で貴院が記入した病棟名が記載されています。各病棟名について、誤りがないか確認してください。誤りがある場合は、調査事務局に連絡してください。
2. 「貴院の入院患者の診療科」の行に、「部門設定調査」で貴院が記入した診療科が記載されています。各入院患者の診療科名について、誤りがないか確認してください。誤りがある場合は、調査事務局に連絡してください。
3. 「使用可能病床数」の行に各病棟の病床数をご記入ください。
4. 「貴院の入院患者の診療科」の各病棟部分に、各病棟の診療科別延べ入院患者数をご記入ください。

※ 黄色のセルのみご記入ください。

※ 下段に、レセプト集計結果による診療科別の診療実日数が表示されますので、診療科別の延べ入院患者数の合計値と比較の上、両者に大きな相違がある場合は、記載内容に間違いがないかを確認してください。

※ 「使用可能病床数」が未入力の場合、「延べ入院患者数」の値が「病床数×31(日)」の値を20%以上超えている場合に確認メッセージが表示されますので、入力した値を再度確認してください。

病棟名	レセプト診療科名	合計（自動計算）	病棟1	病棟2	病棟3	病棟4	病棟5	病棟6	病棟7	病棟8	病棟9	病棟10	病棟11	病棟12	
使用可能病床数		0床													
平成24年11月の延べ入院患者数合計（自動計算）		合計:延べ0人	延べ0人												
貴院の入院患者の診療科															

(4)-2 部門設定（外来部門（外来診療室））

■「部門設定（外来部門（外来診療室））」シートでは、貴院の病院組織における外来部門（外来診療室）の延べ外来患者数についてご記入ください。貴法人内の関連組織等、病院組織以外の組織は対象外となります。

1. 「外来診療科名」の行に、「部門設定調査」で貴院が記入した診療科名が記載されています。各外来診療科名について、誤りがないか確認してください。誤りがある場合は、調査事務局に連絡してください。
2. 各外来診療科の延べ外来患者数をご記入ください（延べ外来患者数は数字のみご記入ください）。

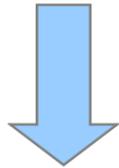
※ 黄色のセルのみご記入ください。

※ 下段の表には、自動計算で、上段の表に入力されたデータのレセプト診療科別の値が表示されます。

※ 下段の表に、レセプト集計結果による診療科別の診療実日数が表示されます。下段の自動計算後の診療科別延べ外来患者数の値と比較の上、両者に大きな相違がある場合は、記載内容に間違いがないかを確認してください。

		合計（自動計算）	外来1	外来2	外来3	外来4	外来5	外来6	外来7	外来8	外来9	外来10	外来11
外来患者の診療科	外来診療科名												
	レセプト診療科名												
	平成24年11月の延べ外来患者数	合計:延べ0人											

同じレセプト診療科の整理



診療科ごとに、平成24年11月の延べ外来患者数を記入してください。
なお、診療科はあるが、平成24年11月の外来患者数が0人の場合は、「0人」と記入してください。

		合計（自動計算）	診療科1	診療科2	診療科3	診療科4	診療科5	診療科6	診療科7	診療科8	診療科9	診療科10	診療科11
外来におけるレセプト診療科	レセプト診療科名		01 内科	02 精神科	03 神経科	04 神経内科	05 呼吸器科	06 消化器科	07 胃腸科	08 循環器科	09 小児科	10 外科	11 整形外科
	(参考値)レセプト集計結果 平成24年11月の診療実日数合計	0日											
	平成24年11月の延べ外来患者数	合計:延べ0人											

(4)-3 施設全体収支データ

■「施設全体収支データ」シートでは、貴院の病院組織における施設全体の収支についてご記入ください。ただし、貴法人内の関連組織等、病院組織以外の組織は対象外となります。

1. 以下の表に、貴院における平成24年11月、平成23年度総計の収益、費用の数値をご記入ください。

※ 黄色のセルのみご記入ください。

※ 全ての収支科目は病院会計準則の定義に沿ってご記入ください。平成24年11月分では、当該月に発生した1ヶ月分の収益、費用をご記入ください。記入にあたっての考え方は右端「科目の説明」を参照してください。

※ 診療材料費及び医療消耗器具備品費については、「特定保険医療材料」「それ以外の請求外材料」の内訳もご記入ください。金額の記入が難しい場合には内訳の比率(概算で結構です)により按分しご記入ください。内訳金額の記入が難しい場合は、内訳部分はブランクで結構です。

※ 右側に自動計算で、平成24年11月分の収益、費用と平成23年度総計の収益、費用の科目別構成比が表示されますので、大きな相違がないか、確認してください。

※ 金額が0円の場合は、“0”をご記入ください。

(参考値) 平成24年11月分と平成23年度総計の科目別構成比の比較

科目1	科目2	科目3	科目4	平成24年11月分	平成23年度 総計	平成24年11月分 科目別構成比 (自動計算)	平成23年度 総計 科目別構成比 (自動計算)	科目の説明	
医療収益	入院診療収益							平成24年11月中に提供した医療サービスの対価を記入してください。 ■保険収入の場合:11月分としてレセプト請求した金額を記入してください。(11月に入金になった金額ではありません。) ■保険外収入の場合:11月に提供した医療サービスの対価を記入してください。 ■補助金等:補助金等が医療収益に計上されている場合は、11月の入金の有無にかかわらず、年間金額の1/12を記入してください。 ■保険等査定減:調査票記入時点で未定の場合は、平成23年度実績の1/12の額を記入してください。	
	差料差額収益								
	外来診療収益								
	保健予防活動収益								
	委託検査・施設利用収益								
	その他の医療収益								
	合計			0	0				
医療費用	材料費	医薬品費						平成24年11月に費消した金額について、実際の購入価格によって計算した金額を記入してください。 また「診療材料費」「医療消耗器具備品費」については、保険請求できるもの、保険請求できないものの概数を調査します。以下の1.~3.のいずれかの方法で記入してください。 1.「特定保険医療材料費」「その他の請求外材料費」の金額(概数)が把握できる病院...金額欄に記入してください。 2.「特定保険医療材料費」「その他の請求外材料費」の割合(概数)を把握できる病院...総額を割合(「特定保険医療材料費」が全体の60%程度なら、「60:40」)で按分して記入してください。 3.「特定保険医療材料費」「その他の請求外材料費」が把握できない病院...内訳の記載は不要です。「診療材料費」「医療消耗器具備品費」の金額のみ記入してください。	
		診療材料費	特定保険医療材料費 その他の請求外材料費						
		医療消耗器具備品費	特定保険医療材料費 その他の請求外材料費						
	給与費	給食用料料費							平成24年11月分の給与をご記入ください。 直近の賞与総額 ÷ (12 ÷ 年間の賞与支給回数)をご記入ください。 年間見積額または昨年度実績の1/12をご記入ください。 年間見積額または昨年度実績の1/12をご記入ください。 平成24年11月支給給料に係る各種保険料等の事業主負担 ÷ 平成23年度支給賞与に係る各種保険料等の事業主負担 × 1/12 + 平成23年度労働保険料の事業主負担 × 1/12
		給料							
		賞与							
		賞与引当金繰入額							
		退職給付費用							
	委託費	検査委託費							委託した業務の平成24年11月分の対価としての費用を記入してください。 年間委託の場合は契約金額の1/12の額を記入してください。 平成24年11月に支払がなくても、委託をしている場合は1ヶ月分を記入してください。
		給食委託費							
		検具委託費							
		医事委託費							
		清掃委託費							
		保守委託費							
	設備関係費	減価償却費	医療用器械備品減価償却費 放射性同位元素減価償却費 その他の減価償却費						平成24年11月分(1ヶ月分)の金額が算出できる場合には、その金額を記入してください。 平成24年11月1ヶ月間の実績では著しく不合理となる場合や算出が不可能な場合は、昨年度実績の1/12を記入してください。
		器械賃借料	医療用機器賃借料 その他の機器賃借料						
		地代家賃							
		修繕費	医療用器械修繕費 その他の修繕費						
		固定資産税等							
		器械保守料	医療用機器保守料 その他の器械保守料						
		器械設備保険料	医療用機器設備保険料 その他の器械設備保険料						
		諸関係費							
	研究研修費	研究費							平成24年11月分(1ヶ月分)の金額が算出できる場合には、その金額を記入してください。 平成24年11月1ヶ月間の実績では著しく不合理となる場合や算出が不可能な場合は、昨年度実績の1/12を記入してください。
		研修費							
	経費	福利厚生費							平成24年11月分(1ヶ月分)の金額を記入してください。 平成24年11月1ヶ月間の実績では著しく不合理となる場合や算出が不可能な場合は、昨年度実績の1/12を記入してください。
		旅費交通費							
		職員被服費							
		通信費							
		広告宣伝費							
		消耗品費							
		消耗器具備品費							
		会議費							
		水道光熱費							
		保険料							
		交際費							
		謝金費							
		租税公課							
		医療賞借損失							
		貸倒引当金繰入額							
		雑費							
	控除対象外消費税等負担額								
	本部費配賦額								
	合計				0	0			
医療外収益	受取利息及び配当金							平成24年11月分(1ヶ月分)の金額を記入してください。 平成24年11月1ヶ月間の実績では著しく不合理となる場合や算出が不可能な場合は、昨年度実績の1/12を記入してください。	
	有価証券売却益								
	運営費補助金収益								
	施設設備補助金収益								
	患者外給食収益								
	その他の医療外収益								
合計				0	0				
医療外費用	支払利息							平成24年11月分(1ヶ月分)の金額を記入してください。 平成24年11月1ヶ月間の実績では著しく不合理となる場合や算出が不可能な場合は、昨年度実績の1/12を記入してください。	
	有価証券売却損								
	患者外給食用材料費								
	診療費免減額								
	医療外貸倒損失								
	貸倒引当金医療外繰入額								
	その他の医療外費用								
合計				0	0				

(4)-4 職種別人員数・給与データ

■「職種別人員数・給与データ」シートでは、貴院の病院組織における職種別の人員数及び給与についてご記入ください。ただし、貴法人内の関連組織等、病院組織以外の組織は対象外となります。

1. まず、以下の(1)で、貴院における職種別の常勤の人員数及び非常勤の月間総勤務時間、常勤・非常勤それぞれの給与総額等をご記入ください。

※ 黄色のセルのみご記入ください。

※ 常勤とは全診療時間を通じて勤務する者、非常勤とは常勤以外の、たとえば他の病院などからパートタイムで来ているような者をいいます。

※ 常勤・非常勤の「給与総額」、及び常勤+非常勤の「賞与総額」は平成24年11月1ヶ月相当額についてご記入ください。

※ なお、シート③における平成24年11月の給与費の「給料」と、本調査票(シート④)における常勤・非常勤の給与総額の合計値、及びシート③における平成24年11月の給与費の「賞与」と、本調査票(シート④)における常勤・非常勤の賞与総額が等しくなるようご記入ください。
(職種別賞与総額は、「直近に発生した職種別賞与の総額 ÷ (12 ÷ 年間の賞与支給回数)」にて1か月分を求めてください。)

※ 常勤換算後人員数(右側・自動計算)について、非常勤の人員数は、職種別に個々の非常勤職員の実労働時間を常勤者の所定労働時間で除して常勤換算し、その個々の換算値を常勤の人員数に合計して求めています。

2. 記入がおわりましたら、上段の確認表に入力データが反映されますので、シート③の値との整合性を確認してください。
(どちらかの値が未入力の場合、誤差が±10%以上ある場合、確認メッセージが出ますので、入力した値を再度確認してください)

●合計(科目)と職種別・常勤非常勤別内訳の確認表

2. 以下の確認表で、各シート間(③、④)の整合性を確認してください。

科目		A. 施設全体収支データにおける 給料・賞与総額 (シート③の値)	B. 職種別給与データにおける 常勤・非常勤計の給料・賞与総額 (シート④の値)	AとBの差分(A-B)	誤差割合
給与費	給料	0円	0円	0円	-
	賞与	0円	0円	0円	-

(1) 貴院の平成24年11月現在の各職種の人員数及び月間総勤務時間(11月実績値)についてご記入ください。また、貴院の医業費用における給与費(平成24年11月分)を職種別に記入して下さい。

職種	常勤		非常勤		常勤+非常勤 賞与総額 (単位:円/月)	常勤換算後人員数(自動 計算) (単位:人)
	人員数計 (単位:人/月)	給料総額 (単位:円/月)	総勤務時間 (単位:時間)	給料総額 (単位:円/月)		
医師						0.00人
歯科医師						0.00人
看護職員						0.00人
看護補助員(介護職含む)						0.00人
コメディカル・薬剤(可能であれば下記内数もご記入ください)						0.00人
薬剤師						0.00人
医療技術員						0.00人
事務(可能であれば下記内数もご記入ください)						0.00人
技能労務員・労務員						0.00人
事務職員						0.00人
病院長						0.00人
役員(上記の職種に従事している者を除く)						0.00人
合計	0人	0円	0.00時間	0円	0円	0.00人

常勤者1人当りの勤務体系(平成24年11月時点)	
1ヶ月当たり所定労働日数 (単位:日/月)	1日当たり所定労働時間 (単位:時間/日)

注) 看護補助員 : 看護師、准看護師などの資格を持たない看護補助者(介護職含む)
 医療技術員 : 療法士、栄養士、放射線技師など
 技能労務員 : 電気、水道、ボイラー業務などの前記に属さない技術員・補助員、労務員など
 事務職員 : 医事事務員、一般事務員など
 役員 : 理事・監事で上記の職種に従事している者を除く

(4)-5 歯科及び保険外診療医業収益等

■「歯科及び保険外診療医業収益等」シートでは、貴院の病院組織における歯科及び保険外診療や介護保険等の医業収益についてご記入ください。ただし、貴法人内の関連組織等、病院組織以外の組織は対象外となります。

- まず、以下の(1) 歯科及び保険外診療、介護保険等の医業収益をご記入ください。
記入の対象となるのは、「③_施設全体収支データ」の平成24年11月の貴院全体の収益のうち、
医科診療収入以外の収入（歯科、介護保険、公害医療、労災保険、自動車損害賠償責任保険、自費診療、特別室の特別料金徴収額等）です。
(1)にご記入の後、保険外診療の医業収益を、診療科ごとに振り分けを行う基準についてもご回答ください。
※ 黄色のセルのみご記入ください。
- 記入が完了しましたら、上段の確認表に入力されたデータが反映されますので、シート③の値との整合性を確認してください。
(どちらかの値が未入力の場合、誤差が±10%以上ある場合、確認メッセージが表示されますので、入力した値を再度確認してください)

●合計(科目)と内訳の確認表

以下の確認表で、各シート間(①-4、②)の整合性を確認してください。

科目	A. 平成24年11月分 医業収益 (シート③の値)	B. 合計 a. + b.	a. レセプト集計結果による 保険内診療の医業収益		b. シート⑤による 歯科及び保険外 診療の医業収益
			入院部門	外来部門	
入院診療収益	0円	0円			0円
室料差額収益	0円	0円			0円
外来診療収益	0円	0円			0円
保健予防活動収益	0円	0円			0円
受託検査・ 施設利用収益					
その他の医業収益	0円	0円			0円
合計					
保険等査定減	0円	0円			0円

AとBの差分 (A-B)	誤差割合
0円	
0円	
0円	
0円	
0円	
0円	

(1) 歯科及び保険外診療、介護保険等の医業収益

各科目における歯科及び保険外診療、介護保険等の医業収益についてご記入ください。

科目	保険外診療等 医業収益合計	歯科	介護	保険外診療 (入院・外来・中央 診療部門)
入院診療収益				
室料差額収益				
外来診療収益				
保健予防活動収益				
受託検査・ 施設利用収益	0円			
その他の医業収益				
合計	0円			
保険等査定減				

(2) 保険外診療(入院・外来・中央診療部門)の医業収益の内訳

保険外診療(入院・外来・中央診療部門)の医業収益について、以下の手順でレセプト診療科別の内訳をご記入ください。

1. 各診療科において把握されている金額を記入欄①にご記入ください。(把握されているもののみで結構です。)
2. 直課すべき診療科が不明な金額がある場合は診療科ごとに振り分けを行います。
貴院にとって振り分けに最適と思われる基準を記入欄②にある選択肢からお選びください。

記入欄①各診療科において把握されている保険外診療収益の金額をご記入ください。(把握されている金額のみで結構です)

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
入院部門																		
標榜診療科																		
レセプト診療科																		
入院診療収益																		
室料差額収益																		
外来診療収益																		
保健予防活動収益																		
受託検査・施設利用収益																		
その他の医業収益																		
合計																		
保険等査定減																		

外来部門																		
標榜診療科																		
レセプト診療科																		
入院診療収益																		
室料差額収益																		
外来診療収益																		
保健予防活動収益																		
受託検査・施設利用収益																		
その他の医業収益																		
合計																		
保険等査定減																		

中央診療部門																		
貴院部門名称																		
統一部門名																		
入院診療収益																		
室料差額収益																		
外来診療収益																		
保健予防活動収益																		
受託検査・施設利用収益																		
その他の医業収益																		
合計																		
保険等査定減																		

記入欄②保険外診療の医業収益のうち、入院診療収益と外来診療収益について、直課できない残額の振り分けを行う基準で最適と思われる選択肢に○をおつけください。

入院診療収益の保険外収益のうち、直課できない残額の振り分け基準

保険外診療総額	うち直課可能額	残額
0 円	0 円	0 円

該当する選択肢の欄に○をおつけください	選 択 肢
×	1. 特定の診療科に振り分ける → 「 」科に「 」%、「 」科に「 」%、「 」科に「 」%、「 」科に「 」%
×	2. 各診療科の人件費の比により振り分ける
×	3. 各診療科の延べ患者数比により振り分ける
×	4. 各診療科の保険収益(レセプト点数計)比により振り分ける
×	5. その他(具体的に)

※選択肢の1及び5を選ばれた場合は、具体的な振り分け方法を以下にご記入ください。

外来診療収益の保険外収益のうち、直課できない残額の振り分け基準

保険外診療総額	うち直課可能額	残額
0 円	0 円	0 円

該当する選択肢の欄に○をおつけください	選 択 肢
×	1. 特定の診療科に振り分ける → 「 」科に「 」%、「 」科に「 」%、「 」科に「 」%、「 」科に「 」%
×	2. 各診療科の人件費の比により振り分ける
×	3. 各診療科の延べ患者数比により振り分ける
×	4. 各診療科の保険収益(レセプト点数計)比により振り分ける
×	5. その他(具体的に)

※選択肢の1及び5を選ばれた場合は、具体的な振り分け方法を以下にご記入ください。

(4)-6 基礎情報 (P1)

■「基礎情報(入院・外来・中央診療部門)」シートでは、貴院の病院組織における入院・外来・中央診療部門の基礎情報(職種別人員数、面積)についてご記入ください(貴法人内の関連組織等、病院組織以外の組織は対象外となります)。

1. まず、以下の(1)入院部門(病棟)、(2)外来部門(外来診療室)、(3)中央診療部門、(4)補助・管理部門の基礎情報をご記入ください。

※黄色のセルのみご記入ください。

※職種別の職員数は、常勤換算値で所属部門別にご記入ください。

各職種職員が所属部門に専属でない場合は、各職種職員の平均的な部門別従事時間比などにより振り分けを行い、ご記入ください。

※非常勤の人員数については、職種別に個々の非常勤職員の実労働時間を常勤者の所定労働時間で除して常勤換算し、その個々の換算値を職種別に合計して求めてください。

※「各部署の面積」は、各部署の延床面積をご記入ください。食堂などの共用スペースについては補助・管理部門へご記入ください。なお、共用スペース(待合や廊下、ナースステーションなど)や部署への振り分けが難しいスペースについては、別途「その他面積」欄に合算した延床面積をご記入ください。

2. 記入が完了したら、上段の確認表に入力されたデータが反映されますので、シート④の値との整合性を確認してください。(どちらかの値が未入力の場合、誤差が±10%以上ある場合、確認メッセージが表示されますので、入力した値を再度確認してください)

●合計(職種別常勤換算後人員数)と内訳(入院部門、外来部門、中央診療部門、補助・管理部門)の確認表

以下の確認表で、各シート間(④、⑥)の整合性を確認してください。

※⑥の合計値が、シート④の値と等しくなります。

職種	A. 職種別人員数データ における常勤換算後人員数 (シート④右側の値)	B. 基礎情報における入院部門、 中央診療部門、補助・管理部門の 職種別合計人員数 (シート⑥左側の合計値)	入院部門	外来部門	中央診療部門	補助・管理部門
			看護職員数	0.00 人	0.00 人	0.00 人
看護補助員数(介護職含む)	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人
コメディカル・薬剤(可能であれば下記内数もご記入ください)	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人
うち薬剤師数	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人
うち医療技術員数(療法士、栄養士、放射線技師等)	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人
事務(可能であれば下記内数もご記入ください)	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人
うち技能労務員・労務員数	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人
うち事務職員数	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人
病院長数	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人
役員数(上記の職種に従事している者を除く)	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人

AとBの差分 (A-B)	誤差割合
0.00 人	—

(1) 病棟別の基礎情報(入院部門)についてご記入ください。

●入院部門(病棟)

合計(自動計算)	病棟1	病棟2	病棟3	病棟4	病棟5	病棟6	病棟7	病棟8	病棟9	病棟10	病棟11	病棟12
看護職員数	0.00 人											
看護補助員数(介護職含む)	0.00 人											
コメディカル・薬剤(可能であれば下記内数もご記入ください)	0.00 人											
うち薬剤師数	0.00 人											
うち医療技術員数(療法士、栄養士、放射線技師等)	0.00 人											
事務(可能であれば下記内数もご記入ください)	0.00 人											
うち技能労務員・労務員数	0.00 人											
うち事務職員数	0.00 人											
病院長数	0.00 人											
役員数(上記の職種に従事している者を除く)	0.00 人											
各部署の面積	0.0 m ²											
その他面積		#DIV/0!										

※職種別の職員数は、常勤換算値で所属部門別にご記入ください。

各職種職員が所属部門に専属でない場合は、各職種職員の平均的な部門別従事時間比などにより振り分けを行い、ご記入ください。

※非常勤の人員数については、職種別に個々の非常勤職員の実労働時間を常勤者の所定労働時間で除して常勤換算し、その個々の換算値を職種別に合計して求めてください。

※「各部署の面積」は、各部署の延床面積をご記入ください。食堂などの共用スペースについては補助・管理部門へご記入ください。なお、共用スペース(待合や廊下、ナースステーションなど)や部署への振り分けが難しいスペースについては、別途「その他面積」欄に合算した延床面積をご記入ください。

(4)-6 基礎情報 (P2)

(2) 外来診療科別の基礎情報 (外来部門) についてご記入ください。

● 外来部門 (外来診療室)

	合計 (自動計算)	外来1	外来2	外来3	外来4	外来5	外来6	外来7	外来8	外来9	外来10	外来11	外来12
看護職員数	0.00 人												
看護補助員数 (介護職含む)	0.00 人												
コメディカル・薬剤 (可能であれば下記内数もご記入ください)	0.00 人												
うち薬剤師数	0.00 人												
うち医療技術員数 (療法士、栄養士、放射線技師等)	0.00 人												
事務 (可能であれば下記内数もご記入ください)	0.00 人												
うち技能労務員・労務員数	0.00 人												
うち事務職員数	0.00 人												
病院長数	0.00 人												
役員数 (上記の職種に従事している者を除く)	0.00 人												

各部署の面積	0.0 m ²												
--------	--------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

その他面積		#DIV/0!											
-------	--	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------

- ※ 職種別の職員数は、常勤換算値で所属部門別にご記入ください。
各職種職員が所属部門に専属でない場合は、各職種職員の平均的な部門別従事時間比などにより振り分けを行い、ご記入ください。
- ※ 非常勤の人員数については、職種別に個々の非常勤職員の実労働時間を常勤者の所定労働時間で除して常勤換算し、その個々の換算値を職種別に合計して求めてください。
- ※ 「各部署の面積」は、各部署の延床面積をご記入ください。食堂などの共用スペースについては補助・管理部門へご記入ください。
なお、共用スペース (待合や廊下、ナースステーションなど) や部署への振り分けが難しいスペースについては、別途「その他面積」欄に合算した延床面積をご記入ください。

(3) 中央診療部門の基礎情報についてご記入ください。

● 中央診療部門

	合計 (自動計算)	外来1	外来2	外来3	外来4	外来5	外来6	外来7	外来8	外来9	外来10	外来11	外来12
看護職員数	0.00 人												
看護補助員数 (介護職含む)	0.00 人												
コメディカル・薬剤 (可能であれば下記内数もご記入ください)	0.00 人												
うち薬剤師数	0.00 人												
うち医療技術員数 (療法士、栄養士、放射線技師等)	0.00 人												
事務 (可能であれば下記内数もご記入ください)	0.00 人												
うち技能労務員・労務員数	0.00 人												
うち事務職員数	0.00 人												
病院長数	0.00 人												
役員数 (上記の職種に従事している者を除く)	0.00 人												

各部署の面積	0.0 m ²												
--------	--------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

その他面積		#DIV/0!											
-------	--	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------

- ※ 職種別の職員数は、常勤換算値で所属部門別にご記入ください。
各職種職員が所属部門に専属でない場合は、各職種職員の平均的な部門別従事時間比などにより振り分けを行い、ご記入ください。
- ※ 非常勤の人員数については、職種別に個々の非常勤職員の実労働時間を常勤者の所定労働時間で除して常勤換算し、その個々の換算値を職種別に合計して求めてください。
- ※ 「各部署の面積」は、各部署の延床面積をご記入ください。食堂などの共用スペースについては補助・管理部門へご記入ください。
なお、共用スペース (待合や廊下、ナースステーションなど) や部署への振り分けが難しいスペースについては、別途「その他面積」欄に合算した延床面積をご記入ください。

(4)-6 基礎情報 (P3)

(4) 補助・管理部門の基礎情報についてご記入ください。

●補助・管理部門

	合計 (自動計算)													
看護職員数	0.00 人													
看護補助員数(介護職含む)	0.00 人													
コメディカル・薬剤(可能であれば下記内数もご記入ください)	0.00 人													
うち薬剤師数	0.00 人													
うち医療技術員数(療法士、栄養士、放射線技師等)	0.00 人													
事務(可能であれば下記内数もご記入ください)	0.00 人													
うち技能労務員・労務員数	0.00 人													
うち事務職員数	0.00 人													
病院長数	0.00 人													
役員数(上記の職種に従事している者を除く)	0.00 人													

各部署の面積	0.0 m ²													
--------	--------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

その他面積		#DIV/0!												
-------	--	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------

- ※ 職種別の職員数は、常勤換算値で所属部門別にご記入ください。
各職種職員が所属部門に専属でない場合は、各職種職員の平均的な部門別従事時間比などにより振り分けを行い、ご記入ください。
- ※ 非常勤の人員数については、職種別に個々の非常勤職員の実労働時間を常勤者の所定労働時間で除して常勤換算し、その個々の換算値を職種別に合計して求めてください。
- ※ 「各部署の面積」は、各部署の延床面積をご記入ください。食堂などの共用スペースについては補助・管理部門へご記入ください。
なお、共用スペース(待合や廊下、ナースステーションなど)や部署への振り分けが難しいスペースについては、別途「その他面積」欄に合算した延床面積をご記入ください。

(4)-7 確認シート

■「確認シート」では、これまでに記入していただいたデータについて誤りがないか再度確認してください。

			A	B									
科目			施設全体収支データにおける給料・賞与総額 (シート③の値)	職種別給与データにおける給料・賞与総額 (シート④の値)							AとBの差分 (A-B)	誤差割合	
				合計	医師	歯科医師	看護職員	コメディカル・薬剤	事務	左記以外の職種			
医業費用	給与費	給料	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	—
		賞与	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	0円	—

			A	B						
科目			施設全体収支データにおける医業収益総額 (シート③の値)	レセプト集計結果、及び歯科・保険診療外医業収益データにおける医療収益総額 (シート⑤の値)					AとBの差分 (A-B)	誤差割合
				合計	レセプト集計結果による保険内診療の医業収益		シート⑤歯科及び保険外診療の医業収益			
					入院部門	外来部門	入院部門	外来部門		
入院診療収益	0円	0円	0円				0円	0円	—	
室料差額収益	0円	0円					0円	0円	—	
外来診療収益	0円	0円			0円		0円	0円	—	
保健予防活動収益	0円	0円					0円	0円	—	
受託検査・施設利用収益									—	
その他の医業収益	0円	0円					0円	0円	—	
合計									—	
保険等査定減	0円	0円					0円	0円	—	

			A	B						
職種			職種別人員数データにおける常勤換算後人員数 (シート④の値)	基礎情報における入院部門、外来部門、中央診療部門、補助・管理部門の職種別合計人員数 (シート⑥の合計値)					AとBの差分 (A-B)	誤差割合
				合計	入院部門	外来部門	中央診療部門	補助・管理部門		
看護職員数	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	—
看護補助員数 (介護職含む)	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	—
コメディカル・薬剤	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	—
うち薬剤師数	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	—
うち医療技術員数	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	—
事務	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	—
うち技能労務員・労務員数	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	—
うち事務職員数	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	—
病院長数	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	—
役員数	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	—

2. 特殊原価調査

① 手術（記入要領）

3. 特殊原価調査票.xlsx
記入例（手術）

特殊原価調査シート1（手術）

本シートのご記入が困難な場合、これらのデータが記載されている手術台帳等のご提出にも対応させていただきます。なお、その場合においてもシート2についてはご回答ください。

通し 番号	手術日	手術名	診療行為コード(Kコード)			診療科	関与スタッフ人数								看護師 うち 部分 関与	医療 技術 員	執刀時間		麻酔時間		使用した 請求薬剤 の点数	使用した特定 保険医療材料 の点数	備考		
			①	②	③		医師				麻酔医						①	②	③	④					
							①	②	③	④	①	②	③	④											
1	07/04/03	右顎下腺悪性腫瘍摘出術	K003			外科	A				D				2人	0人	0人	10時間	30分	3時間	05分	1,800	646		
2	2007/4/6	左眼内レンズ挿入術水晶体囊外摘出術	K283			眼科	A	C			D	E			2人	0人	0人	1時間	20分	1時間	35分	6350	2,000		
3	07/04/10	右大腿骨親血的骨接合術	K046			整形外科	G				F				3人	0人	0人	0時間	45分	1時間	40分	7500	3,600		
4		...																							
5																									
6																									
7																									
8																									
9																									
10																									
11																									
12																									
13																									
14																									
15																									
16																									
17																									

貴病院の手術台帳に記載されている手術名をそのままご記入ください

台帳上は1件でも複数種類の手術を行った場合にご記入ください

レセプト上の診療科をご記入ください

プルダウンメニューより手術に関与した医師・麻酔医を選択ください

手術時間の一部だけ拘束される看護師（途中から参加など）再掲

放射線・X線技師、臨床検査技師、臨床工学技士など

局部麻酔についてはご記入の必要はありません

別シートにあります「手術Kコード一覧」より該当するKコードをご記入ください。

数値を入力すると後ろに自動的に単位が付きま

② 給与（記入要領）

特殊原価調査（給与費）調査シート2

■看護師・医療技術員の平均給与調査票

	平均時給	平均月給	勤務時間	
看護師	0円	0円	0時間	00分
医療技術員	0円	0円	0時間	00分

■「平均時給」あるいは「平均月給+勤務時間」のいずれかをご記入ください。
 ■「平均時給・平均月給」「勤務時間」の算定方法は、以下の説明をご参考ください。

■医療技術員については把握できる場合にご記入ください。

■貴病院における【医師】【麻酔医】の「平均時給（※1）」、または「平均月給+勤務時間」を対応する医師・麻酔医別にご記入ください。
 ■平均時給が不明の場合は「平均月給」および1ヶ月あたりの「勤務時間（※2）」をご記入ください。
 ■背景がグレーになっている医師・麻酔医は、「シート1（手術）」に一度も表記されていない方となりますので、「平均時給」「平均月給+勤務時間」の記入は不要です。
 ■ご提出の際には、「提出ファイルの作成」シートの「提出ファイル作成」ボタンをクリックしてください。医師名および麻酔医名が削除された、提出用の新規ファイルが作成されます。

（※1）「平均時給」「平均月給」
 賞与は含め、法定福利費等は含めずご算出ください。

（※2）「勤務時間」
 平均的な1ヶ月の実働労働時間が把握可能な場合は、その時間をご記入ください。
 実働労働時間が把握できない場合は、1ヶ月あたりの「法定勤務時間(法定労働時間(8時間/日)内で超過分を除いた勤務時間の平均)」をご記入ください。

■医師の平均給与調査票

	医師名	平均時給	平均月給	勤務時間	
1	A	111			
0	B	222			
1	C	333			
0	D	444			
0	E	555			
0	F				
1	G	mURC			
0	H				
0	I				
0	J				
0	K				
0	L				
0	M				
0	N				
0	O				
0	P				
0	Q				
0	R				
0	S				
0	T				
0	U				
0	V				
0	W				
0	X				
0	Y				
0	Z				
0	AA				
0	AB				
0	AC				
0	AD				
0	AE				
0	AF				
0	AG				
0	AH				
0	AI				
0	AJ				
0	AK				
0	AL				
0	AM				
0	AN				

■麻酔医の平均給与調査票

	麻酔医名	平均時給	平均月給	勤務時間	
0	a	aaa			
1	b	bbb			
0	c	ccc			
1	d	ddd			
0	e				
0	f				
0	g				
0	h				
0	i				
0	j				
0	k				
0	l				
0	m				
0	n				
0	o				
0	p				
0	q				
0	r				
0	s				
0	t				
0	u				
0	v				
0	w				
0	x				
0	y				
0	z				
0	aa				
0	ab				
0	ac				
0	ad				
0	ae				
0	af				
1	ag	99999999			
0	ah				
0	ai				
0	aj				
0	ak				
0	al				
0	am				
0	an				

③ 検査

特殊原価調査シート3 (検査)

コード	診療行為名	標準的な関与スタッフ数			標準的な1回あたり検査時間			外部委託検査 検査費用	★病院で外部に委託している検査がある場合は、その標準的な費用をご記入ください。
		医師	看護師	医療技術員	医師	看護師	医療技術員		
D000	尿中一般物質定性半定量検査	0人	0人	0人	0時間	0分	0時間	0分	0円
D001	尿中特殊物質定性定量検査	0人	0人	0人	0時間	0分	0時間	0分	0円
D002	尿沈渣顕微鏡検査	0人	0人	0人	0時間	0分	0時間	0分	0円
D002-2	フローサイトメトリー法による尿中有形成分定量測定	0人	0人	0人	0時間	0分	0時間	0分	0円
D003	糞便検査	0人	0人	0人	0時間	0分	0時間	0分	0円
D004	穿刺液・採取液検査	0人	0人	0人	0時間	0分	0時間	0分	0円
D004-2	悪性腫瘍組織検査	0人	0人	0人	0時間	0分	0時間	0分	0円
D005	血液形態・機能検査	0人	0人	0人	0時間	0分	0時間	0分	0円
D006	出血・凝固検査	0人	0人	0人	0時間	0分	0時間	0分	0円
D006-2	血液細胞核増幅同定検査 (逆血器腫瘍核増幅同定検査)	0人	0人	0人	0時間	0分	0時間	0分	0円
D006-3	Majorbcr-ablnRNA核増幅検査	0人	0人	0人	0時間	0分	0時間	0分	0円
D006-4	遺伝学的検査	0人	0人	0人	0時間	0分	0時間	0分	0円
D006-5	染色体検査 (全ての費用を含む。)	0人	0人	0人	0時間	0分	0時間	0分	0円
D006-6	免疫関連遺伝子再構成	0人	0人	0人	0時間	0分	0時間	0分	0円
D006-7	WT1 mRNA核増幅検査、サイトケラチン (CK) 19mRNA、UDPグルクロン酸転移酵素遺伝子多型	0人	0人	0人	0時間	0分	0時間	0分	0円
D007	血液化学検査	0人	0人	0人	0時間	0分	0時間	0分	0円
D008	内分泌学的検査	0人	0人	0人	0時間	0分	0時間	0分	0円
D009	腫瘍マーカー	0人	0人	0人	0時間	0分	0時間	0分	0円
D010	特殊分析	0人	0人	0人	0時間	0分	0時間	0分	0円
D011	免疫血液学的検査	0人	0人	0人	0時間	0分	0時間	0分	0円
D012	感染症免疫学的検査	0人	0人	0人	0時間	0分	0時間	0分	0円
D013	肝炎ウイルス関連検査	0人	0人	0人	0時間	0分	0時間	0分	0円
D014	自己抗体検査	0人	0人	0人	0時間	0分	0時間	0分	0円
D015	血漿蛋白免疫学的検査	0人	0人	0人	0時間	0分	0時間	0分	0円
D016	細胞機能検査	0人	0人	0人	0時間	0分	0時間	0分	0円
D017	排泄物、分泌物又は分泌物の細菌顕微鏡検査	0人	0人	0人	0時間	0分	0時間	0分	0円
D018	細菌培養同定検査	0人	0人	0人	0時間	0分	0時間	0分	0円
D019	細菌薬剤感受性検査	0人	0人	0人	0時間	0分	0時間	0分	0円
D019-2	酵母培養菌薬剤感受性検査	0人	0人	0人	0時間	0分	0時間	0分	0円
D020	抗酸菌分離培養検査	0人	0人	0人	0時間	0分	0時間	0分	0円
D021	抗酸菌同定検査 (種目数にかかわらず一連につき)	0人	0人	0人	0時間	0分	0時間	0分	0円
D022	抗酸菌薬剤感受性検査 (増地数に関係なく)	0人	0人	0人	0時間	0分	0時間	0分	0円
D023	微生物核酸同定・定量検査	0人	0人	0人	0時間	0分	0時間	0分	0円
D023-2	その他の微生物学的検査	0人	0人	0人	0時間	0分	0時間	0分	0円
D024	動物使用検査	0人	0人	0人	0時間	0分	0時間	0分	0円
D025	基本的検体検査実施料 (1日につき)	0人	0人	0人	0時間	0分	0時間	0分	0円
D026	検体検査判断料	0人	0人	0人	0時間	0分	0時間	0分	0円
D027	基本的検体検査判断料	0人	0人	0人	0時間	0分	0時間	0分	0円
D200	スパイログラフィー等検査	0人	0人	0人	0時間	0分	0時間	0分	0円
D201	換気力学的検査	0人	0人	0人	0時間	0分	0時間	0分	0円
D202	肺内ガス分布	0人	0人	0人	0時間	0分	0時間	0分	0円
D203	肺機能検査	0人	0人	0人	0時間	0分	0時間	0分	0円
D204	基礎代謝測定	0人	0人	0人	0時間	0分	0時間	0分	0円
D205	呼吸機能検査等判断料	0人	0人	0人	0時間	0分	0時間	0分	0円
D206	心臓カテーテル法による諸検査 (一連の検査について)	0人	0人	0人	0時間	0分	0時間	0分	0円
D207	体液量測定	0人	0人	0人	0時間	0分	0時間	0分	0円
D208	心電図検査	0人	0人	0人	0時間	0分	0時間	0分	0円
D209	負荷心電図検査	0人	0人	0人	0時間	0分	0時間	0分	0円
D210	ホルター型心電図検査 (解析料を含む。)	0人	0人	0人	0時間	0分	0時間	0分	0円
D210-2	体表面心電図、心外膜興奮伝播図	0人	0人	0人	0時間	0分	0時間	0分	0円
D210-3	埋込型心電図検査	0人	0人	0人	0時間	0分	0時間	0分	0円
D211	トレッドミルによる負荷心機能検査、サイクルエルゴメーターによる心機能検査	0人	0人	0人	0時間	0分	0時間	0分	0円
D211-2	喘息運動負荷試験	0人	0人	0人	0時間	0分	0時間	0分	0円
D212	リアルタイム解析型心電図	0人	0人	0人	0時間	0分	0時間	0分	0円
D212-2	携帯型発作時心電図記録計使用心電図検査	0人	0人	0人	0時間	0分	0時間	0分	0円
D213	心音図検査	0人	0人	0人	0時間	0分	0時間	0分	0円
D214	脈波図、心機図、ポリグラフ検査	0人	0人	0人	0時間	0分	0時間	0分	0円
D214-2	エレクトロキネシログラフ	0人	0人	0人	0時間	0分	0時間	0分	0円
D215	超音波検査 (記録に要する費用を含む。)	0人	0人	0人	0時間	0分	0時間	0分	0円
D216	サーモグラフィー検査 (記録に要する費用を含む。)	0人	0人	0人	0時間	0分	0時間	0分	0円
D216-2	残尿測定検査	0人	0人	0人	0時間	0分	0時間	0分	0円
D217	腎臓定量検査	0人	0人	0人	0時間	0分	0時間	0分	0円
D218	分鏡監視装置による諸検査	0人	0人	0人	0時間	0分	0時間	0分	0円
D219	ノンストレステスト (一連につき)	0人	0人	0人	0時間	0分	0時間	0分	0円
D220	呼吸心拍監視、新生児心拍・呼吸監視、カルジオスコープ (ハートスコープ)、カルジオタ	0人	0人	0人	0時間	0分	0時間	0分	0円
D222	経皮的血液ガス分圧測定、血液ガス連続測定	0人	0人	0人	0時間	0分	0時間	0分	0円
D223	経皮的動脈血酸素飽和度測定 (1日につき)	0人	0人	0人	0時間	0分	0時間	0分	0円
D223-2	経皮的動脈血酸素飽和度測定 (一連につき)	0人	0人	0人	0時間	0分	0時間	0分	0円
D224	経末呼気炭酸ガス濃度測定 (1日につき)	0人	0人	0人	0時間	0分	0時間	0分	0円
D225	経皮的動脈圧測定 (カテーテルの挿入に要する費用及びエックス線透視の費用を含む。)	0人	0人	0人	0時間	0分	0時間	0分	0円
D225-2	非経皮的連続血圧測定 (1日につき)	0人	0人	0人	0時間	0分	0時間	0分	0円
D225-3	24時間自由行動下血圧測定	0人	0人	0人	0時間	0分	0時間	0分	0円
D226	中心静脈圧測定 (1日につき)	0人	0人	0人	0時間	0分	0時間	0分	0円
D227	頭蓋内圧持続測定	0人	0人	0人	0時間	0分	0時間	0分	0円
D228	深部体温計による深部体温測定 (1日につき)	0人	0人	0人	0時間	0分	0時間	0分	0円
D229	前額部、胸部、手関節部、足底部体表温度測定による末梢循環不全状態観察 (1日につき)	0人	0人	0人	0時間	0分	0時間	0分	0円

④ 画像診断

特殊原価調査シート4 (画像診断)

コード	診療行為名	標準的な関与スタッフ数 (人)			標準的な1回あたり診療時間					
		医師	看護師	医療技術員	医師		看護師		医療技術員	
E000	透視診断	0人	0人	0人	0時間	0分	0時間	0分	0時間	0分
E001	写真診断	0人	0人	0人	0時間	0分	0時間	0分	0時間	0分
E002	撮影	0人	0人	0人	0時間	0分	0時間	0分	0時間	0分
E003	造影剤注入手技	0人	0人	0人	0時間	0分	0時間	0分	0時間	0分
E004	基本的エックス線診断料	0人	0人	0人	0時間	0分	0時間	0分	0時間	0分
E100	シンチグラム (画像を伴うもの)	0人	0人	0人	0時間	0分	0時間	0分	0時間	0分
E101	シングルホトンエミッションコンピューター断層撮影	0人	0人	0人	0時間	0分	0時間	0分	0時間	0分
E101-2	ポジトロン断層撮影	0人	0人	0人	0時間	0分	0時間	0分	0時間	0分
E101-3	ポジトロン断層・コンピューター断層複合撮影	0人	0人	0人	0時間	0分	0時間	0分	0時間	0分
E102	核医学診断	0人	0人	0人	0時間	0分	0時間	0分	0時間	0分
E200	コンピューター断層撮影 (CT撮影)	0人	0人	0人	0時間	0分	0時間	0分	0時間	0分
E201	非放射能性キセノン脳血流動態検査	0人	0人	0人	0時間	0分	0時間	0分	0時間	0分
E202	磁気共鳴コンピューター断層撮影 (MRI撮影)	0人	0人	0人	0時間	0分	0時間	0分	0時間	0分
E203	コンピューター断層診断	0人	0人	0人	0時間	0分	0時間	0分	0時間	0分

中医協 診 - 2
25.7.24

診調組 コ - 2
25.7.17

医療機関の部門別収支に関する調査 事後アンケート調査報告書（案）

1. アンケート調査概要	1
(1) 調査概要	1
(2) 調査項目	1
(3) 回答病院の内訳	3
2. アンケート結果	5
(1) 部門設定準備調査	5
(2) 医師勤務調査	7
(3) レセプト調査	15
(4) 部門設定調査	18
(5) 収支状況調査	19
(6) 独自の原価計算の実施状況	29
(7) 本調査結果の活用予定	30
(8) 調査全体に対するご意見	31

平成25年6月

1. アンケート調査概要

(1) 調査概要

① アンケート調査対象

平成 24 年度医療機関の部門別収支に関する調査に応諾し、部門設定準備調査およびレセプトデータの返送をいただいた病院 327 病院（うち平成 24 年度調査における集計対象は 216 病院）を調査対象とした。

② アンケート調査期間

アンケート調査は、部門設定準備調査、医師勤務調査、およびレセプト調査に関する質問を行った「事後アンケート①」、部門設定調査、収支状況調査に関する質問を行った「事後アンケート②」の 2 種に分けて実施した。それぞれの調査期間は以下となる。

事後アンケート①：平成 25 年 1 月 16 日～平成 25 年 2 月 15 日

事後アンケート②：平成 25 年 4 月 27 日～平成 25 年 5 月 17 日

③ 回収数・回収率

事後アンケート① 回収数：136 病院（回収率：41.6%）

事後アンケート② 回収数：128 病院（回収率：39.1%）

(参考) 平成 24 年度集計対象病院からの回収

事後アンケート① 回収数：121 病院（回収率：56.0%）

事後アンケート② 回収数：111 病院（回収率：51.4%）

(2) 調査項目

事後アンケート①

区分	主な調査項目
(1) 部門設定準備調査	1)作成状況 2)作成にあたって判断に迷った箇所、難しかった箇所
(2) 医師勤務調査	①医師一覧表 1)作成状況 2)回答者 3)作成にあたって判断に迷った箇所、難しかった箇所 ②医師勤務時間調査 1)作成状況 2)作成のための別途調査の実施時期 3)別途調査を行わなければ把握できない項目 4)別途調査の主な回答者 5)作成にあたって判断に迷った箇所、難しかった箇所 6)作成依頼を調査月前に行った効果 7)調査票枚数を 1 枚とした効果 8)調査負担の軽減方法
(3) レセプト調査	①レセプト調査 1)レセプト概要調査の評価 2)作成状況 3)レセプト電算ファイルの作成状況 4)Eファイル、Dファイルの作成状況 5)作成にあたって判断に迷った箇所、難しかった箇所 6)レセプト電算ファイル、Eファイル、Dファイルの診療科コード設定状況

<p>(4) 部門設定調査</p>	<p>1)作成状況 2)中央診療部門、補助管理部門の各部署と本調査の指定部門の対応付け</p>
<p>(5) 収支状況調査</p>	<p>①入院部門（病棟） 1)作成状況 2)レセプト電算ファイルによる診療科別診療実日数表記に対する評価 ②外来部門（外来診療室） 1)作成状況 2)レセプト電算ファイルによる診療科別診療実日数表記に対する評価 ③施設全体収支データ 1)1ヵ月分、1年分の損益計算書の作成状況 2)作成にあたって判断に迷った箇所、難しかった箇所 ④職種別人員数・給与データ 1)作成状況 2)作成にあたって判断に迷った箇所、難しかった箇所 ⑤歯科・保険外診療・介護保険収益 1)作成状況 2)レセプト電算データによる保険内診療収益額（参考値）記載の評価 3)保険外診療収益の診療科別金額内訳の作成状況 4)保険外診療収益内訳に関する区分単位に関する評価 ⑥基礎情報 1)作成状況 2)作成にあたって判断に迷った箇所、難しかった箇所</p>
<p>(6) 独自の原価調査実施状況</p>	<p>1)独自の原価計算実施の有無 2)独自の原価計算における計算単位</p>
<p>(7) その他</p>	<p>・本調査結果の活用予定 ・調査全体についてのご意見</p>

(3) 回答病院の内訳

図表 1-1 事後アンケート①回答病院の内訳

開設者	DPC対象・DPC準備・DPC対象以外	病床規模							
		200床未満		200床以上 500床未満		500床以上		計	
		回答数	(集計対象)	回答数	(集計対象)	回答数	(集計対象)	回答数	(集計対象)
国立公立	DPC対象	0	(0)	20	(16)	18	(16)	38	(32)
	DPC準備	2	(2)	1	(1)	0	(0)	3	(3)
	DPC対象以外	7	(7)	4	(4)	0	(0)	11	(11)
	合計	9	(9)	25	(21)	18	(16)	52	(46)
医療法人	DPC対象	12	(11)	14	(13)	1	(1)	27	(25)
	DPC準備	3	(3)	2	(1)	0	(0)	5	(4)
	DPC対象以外	6	(6)	0	(0)	0	(0)	6	(6)
	合計	21	(20)	16	(14)	1	(1)	38	(35)
その他	DPC対象	7	(7)	19	(16)	7	(6)	33	(29)
	DPC準備	3	(1)	1	(1)	2	(2)	6	(4)
	DPC対象以外	6	(6)	1	(1)	0	(0)	7	(7)
	合計	16	(14)	21	(18)	9	(8)	46	(40)
計	DPC対象	19	(18)	53	(45)	26	(23)	98	(86)
	DPC準備	8	(6)	4	(3)	2	(2)	14	(11)
	DPC対象以外	19	(19)	5	(5)	0	(0)	24	(24)
	合計	46	(43)	62	(53)	28	(25)	136	(121)

図表 1-2 事後アンケート②回答病院の内訳

開設者	DPC対象・DPC準備・DPC対象以外	病床規模							
		200床未満		200床以上 500床未満		500床以上		計	
		回答数	(集計対象)	回答数	(集計対象)	回答数	(集計対象)	回答数	(集計対象)
国立公立	DPC対象	2	(1)	20	(16)	10	(10)	32	(27)
	DPC準備	1	(1)	1	(1)	0	(0)	2	(2)
	DPC対象以外	6	(5)	2	(2)	0	(0)	8	(7)
	合計	9	(7)	23	(19)	10	(10)	42	(36)
医療法人	DPC対象	10	(9)	18	(16)	1	(1)	29	(26)
	DPC準備	1	(1)	2	(1)	0	(0)	3	(2)
	DPC対象以外	9	(9)	0	(0)	0	(0)	9	(9)
	合計	20	(19)	20	(17)	1	(1)	41	(37)
その他	DPC対象	6	(6)	22	(17)	7	(7)	35	(30)
	DPC準備	1	(0)	1	(1)	2	(2)	4	(3)
	DPC対象以外	5	(4)	1	(1)	0	(0)	6	(5)
	合計	12	(10)	24	(19)	9	(9)	45	(38)
計	DPC対象	18	(16)	60	(49)	18	(18)	96	(83)
	DPC準備	3	(2)	4	(3)	2	(2)	9	(7)
	DPC対象以外	20	(18)	3	(3)	0	(0)	23	(21)
	合計	41	(36)	67	(55)	20	(20)	128	(111)

図表 1-3 <参考>平成24年度調査対象病院内訳

開設者	DPC対象・DPC準備・DPC対象以外	病床規模							
		200床未満		200床以上 500床未満		500床以上		計	
		応諾数	集計 対象数	応諾数	集計 対象数	応諾数	集計 対象数	応諾数	集計 対象数
国立・公立	DPC対象	7	(1)	65	(32)	37	(21)	109	(54)
	DPC準備	2	(2)	3	(1)	0	(0)	5	(3)
	DPC対象以外	32	(15)	11	(5)	1	(0)	44	(20)
	合計	41	(18)	79	(38)	38	(21)	158	(77)
医療法人	DPC対象	45	(22)	42	(25)	1	(1)	88	(48)
	DPC準備	12	(4)	3	(1)	0	(0)	15	(5)
	DPC対象以外	47	(17)	4	(1)	0	(0)	51	(18)
	合計	104	(43)	49	(27)	1	(1)	154	(71)
その他	DPC対象	15	(10)	62	(32)	31	(13)	108	(55)
	DPC準備	8	(1)	5	(1)	2	(2)	15	(4)
	DPC対象以外	16	(8)	4	(1)	0	(0)	20	(9)
	合計	39	(19)	71	(34)	33	(15)	143	(68)
計	DPC対象	67	(33)	169	(89)	69	(35)	305	(157)
	DPC準備	22	(7)	11	(3)	2	(2)	35	(12)
	DPC対象以外	95	(40)	19	(7)	1	(0)	115	(47)
	合計	184	(80)	199	(99)	72	(37)	455	(216)

図表 1-4 <参考>平成24年度調査協力依頼病院数と応諾病院数

開設者	DPC対象・DPC準備・DPC対象以外	病床規模							
		200床未満		200床以上 500床未満		500床以上		計	
		協力 依頼数	応諾数	協力 依頼数	応諾数	協力 依頼数	応諾数	協力 依頼数	応諾数
国立・公立	DPC対象	30	(7)	264	(65)	134	(37)	428	(109)
	DPC準備	14	(2)	26	(3)	6	(0)	46	(5)
	DPC対象以外	286	(32)	128	(11)	10	(1)	424	(44)
	合計	330	(41)	418	(79)	150	(38)	898	(158)
医療法人	DPC対象	246	(45)	215	(42)	20	(1)	481	(88)
	DPC準備	107	(12)	21	(3)	0	(0)	128	(15)
	DPC対象以外	1000	(47)	72	(4)	0	(0)	1072	(51)
	合計	1353	(104)	308	(49)	20	(1)	1681	(154)
その他	DPC対象	72	(15)	312	(62)	189	(31)	573	(108)
	DPC準備	26	(8)	28	(5)	2	(2)	56	(15)
	DPC対象以外	303	(16)	58	(4)	1	(0)	362	(20)
	合計	401	(39)	398	(71)	192	(33)	991	(143)
計	DPC対象	348	(67)	791	(169)	343	(69)	1482	(305)
	DPC準備	147	(22)	75	(11)	8	(2)	230	(35)
	DPC対象以外	1589	(95)	258	(19)	11	(1)	1858	(115)
	合計	2084	(184)	1124	(199)	362	(72)	3570	(455)

2. アンケート結果

以下に、アンケート調査結果として、各設問の集計結果と自由記載欄及び理由欄にあった記述内容を整理した。

アンケート調査結果のグラフの表記は以下の通りである。

24年初集計対象：23年度調査に初めて参加し調査対象となった病院

23・24年共集計対象：23年、24年度調査ともに集計対象となった病院

なお、自由記載欄及び理由欄については、各コメントの出所を以下の記号により分類した。

<記号>○：平成23年度及び平成24年度の集計対象になったDPC対象病院とDPC準備病院

●：平成23年度及び平成24年度の集計対象になったDPC対象以外病院

□：平成24年度の調査のみ集計対象になったDPC対象病院とDPC準備病院

■：平成24年度の調査のみ集計対象になったDPC対象以外病院

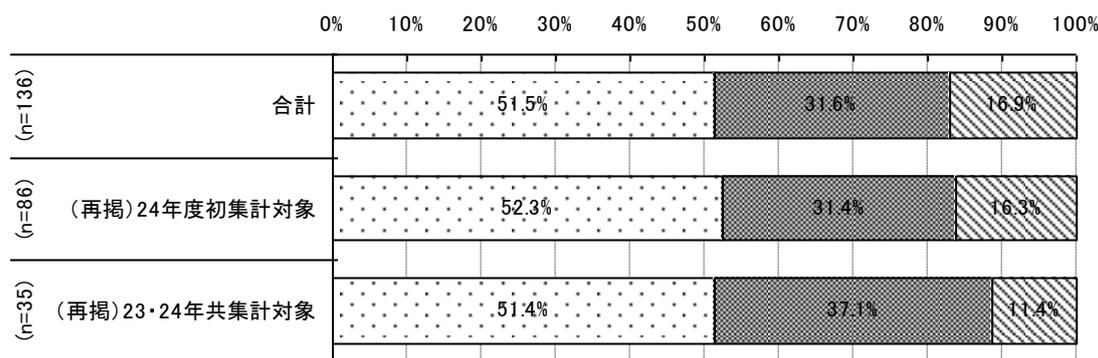
△：平成24年度の調査に参加したDPC対象病院とDPC準備病院（集計対象外）

▲：平成24年度の調査に参加したDPC対象以外病院（集計対象外）

(1) 部門設定準備調査

1) 「部門一覧表」の作成状況

図表 2-1 「部門一覧表」の作成状況



□ 既存のデータをそのまま利用した(51.5%、52.3%、51.4%)

■ 既存のデータを多少加工した(31.6%、31.4%、37.1%)

▨ 別途病院内で調査し、新たに作成した(16.9%、16.3%、11.4%)

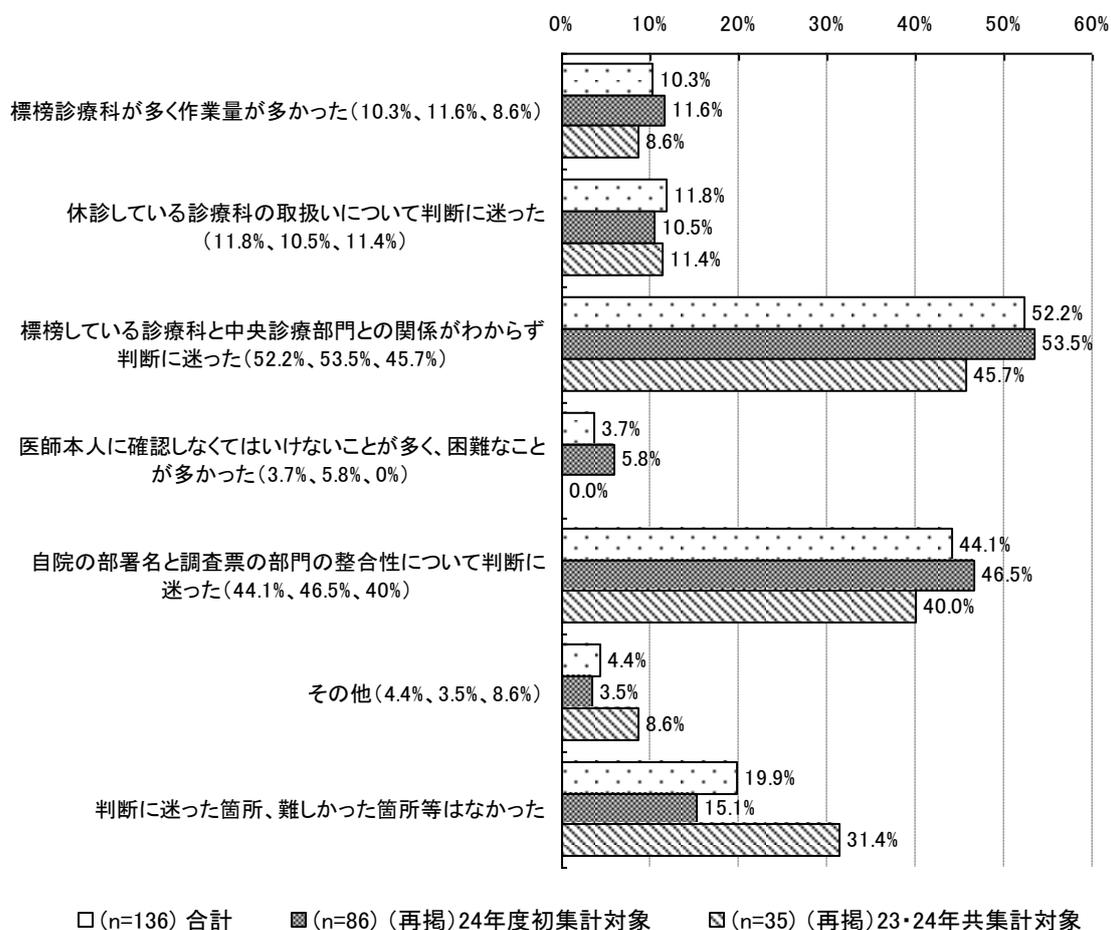
□ その他(0%、0%、0%)

□ 作成できず辞退した(0%、0%、0%)

□ 無回答(0%、0%、0%)

2) 「部門一覧表」の作成にあたって判断に迷った箇所、難しかった箇所

図表 2-2 「部門一覧表」の作成にあたって判断に迷った箇所、難しかった箇所（複数回答）



(注) その他の具体的な内容は以下の通り

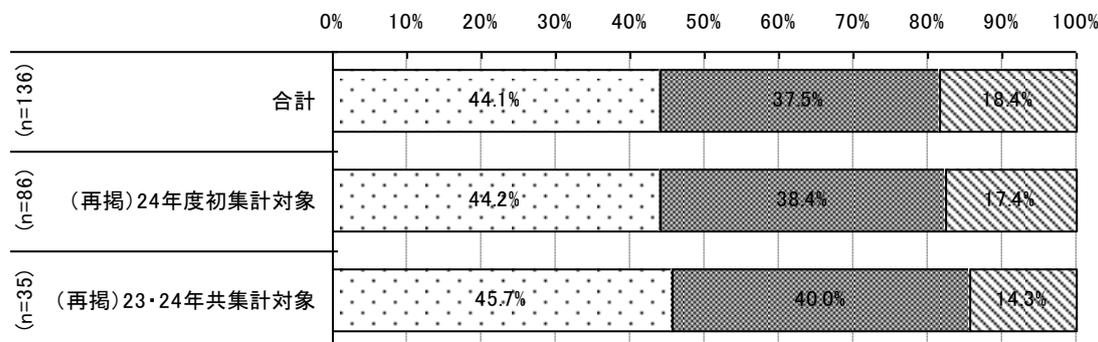
- 事前の作成時点で最終的な利用意図がわからず、本調査に入ってから困惑することがあった。
 - 救命救急部（救命救急センター外来）、感染症内科を診療科として設定していないため、当該専従医師をどのように取り扱うかで判断に迷った（→結果的にそれぞれの専門領域の診療科に割振った。）。
 - 事務部門は、後の調査で運営系と診療支援系を分けて人員を算出することが分からなかったため、両者を兼ねた部門を適切に設定することができなかった。（後の調査で整合を取った）
 - 診療科の標榜はしているが、主科に集約するため、続いての時間調査等にエラーが生じても整合性はとれない。
 - 麻酔科、病理診断科を、中央診療部門該当とした。歯科口腔外科は、スペースとした。これでよかったか判断に迷いました。
 - 関連施設と共有している部門があり、判断に迷った。
- ／等

(2) 医師勤務調査

① 医師一覧表

1) 「医師一覧表」の作成状況

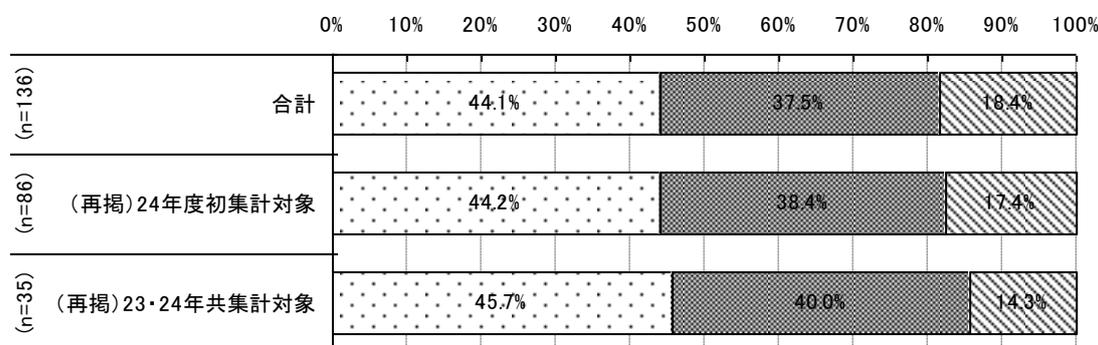
図表 2-3 「医師一覧表」の作成状況



- 既存のデータをそのまま利用した(44.1%、44.2%、45.7%)
- 既存のデータを多少加工した(37.5%、38.4%、40%)
- 別途病院内で調査し、新たに作成した(18.4%、17.4%、14.3%)
- その他(0%、0%、0%)
- 作成できず辞退した(0%、0%、0%)
- 無回答(0%、0%、0%)

2) 「医師一覧表」の回答者

図表 2-4 「医師一覧表」の回答者



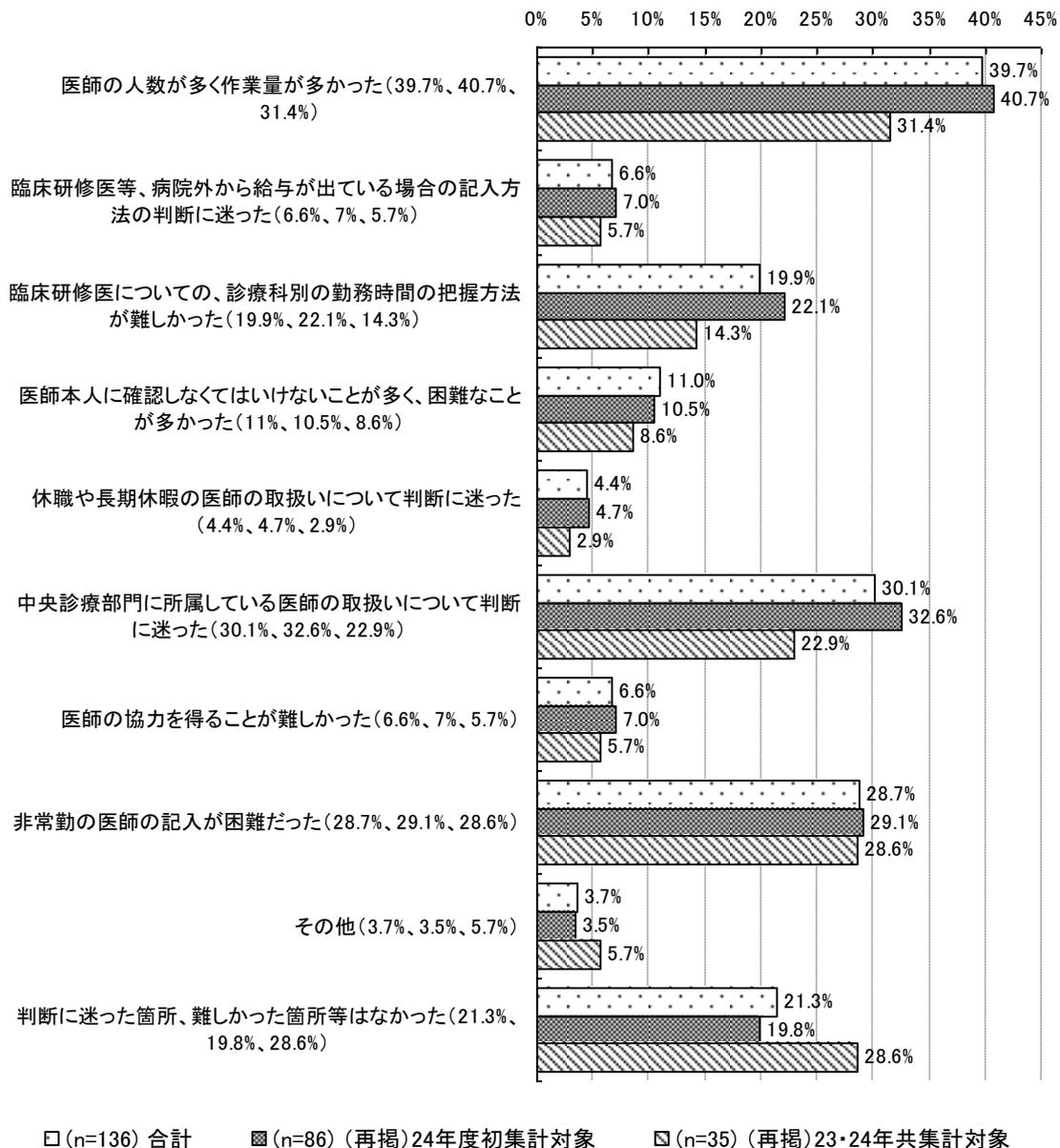
- 既存のデータをそのまま利用した(44.1%、44.2%、45.7%)
- 既存のデータを多少加工した(37.5%、38.4%、40%)
- 別途病院内で調査し、新たに作成した(18.4%、17.4%、14.3%)
- その他(0%、0%、0%)
- 作成できず辞退した(0%、0%、0%)
- 無回答(0%、0%、0%)

(注) その他の具体的な内容は以下の通り

- 経営企画室
- 経営支援システムより算出
- 年齢・経験等から医事職員が回答
- △ 医局事務課
- 中央診療部門にも確認した。
- 調査担当課(企画管理課)にて判断のうえ回答
- 事務長
- 医局秘書が作成
- 回答者が月次の職員名簿、勤務実績表、原価計算表に従って入力しました
- ／等

3) 「医師一覧表」の作成にあたって判断に迷った箇所、難しかった箇所

図表 2-5 「医師一覧表」の作成にあたって判断に迷った箇所、難しかった箇所（複数回答）



(注) その他の具体的な内容は以下の通り。

□ 常勤、非常勤の定義を、雇用形態で判断するの迷った。

□ 医師に関しては、兼務が多い為に、配分を決めかねる。%を出す為の根拠になるデータが全て揃っていない。非常に難しいアンケートでした。

○ 当直医師はその他に入れた。

○ 当直医師（非常勤）の診療科（実績？）の判断に困り、所属する医局の科とした。

□ 病院と関連施設で勤務している医師の判断が難しかった。

／等

② 医師勤務時間調査票

1) 「医師勤務時間調査票」の作成状況

図表 2-6 「医師勤務時間調査票」の作成状況



- 既存のデータをそのまま利用した(34.6%、34.9%、34.3%)
- 既存のデータを多少加工した(30.1%、31.4%、28.6%)
- ▨ 別途病院内で調査し、新たに作成した(32.4%、32.6%、28.6%)
- ▤ その他(2.9%、1.2%、8.6%)
- 作成できず辞退した(0%、0%、0%)
- 無回答(0%、0%、0%)

(注) その他の具体的な内容は以下の通り。

○出勤簿、旅行命令簿、救命救急センター当直表、時間外勤務手当等帳票、手術記録、外来当番表などの各種資料から必要項目を抽出し、キーコードとなる職員番号でひも付けして算出した。なお、電算化されていてもCSV等での出力ができない帳票もあり、手作業で数を拾ったため膨大な業務量となった。

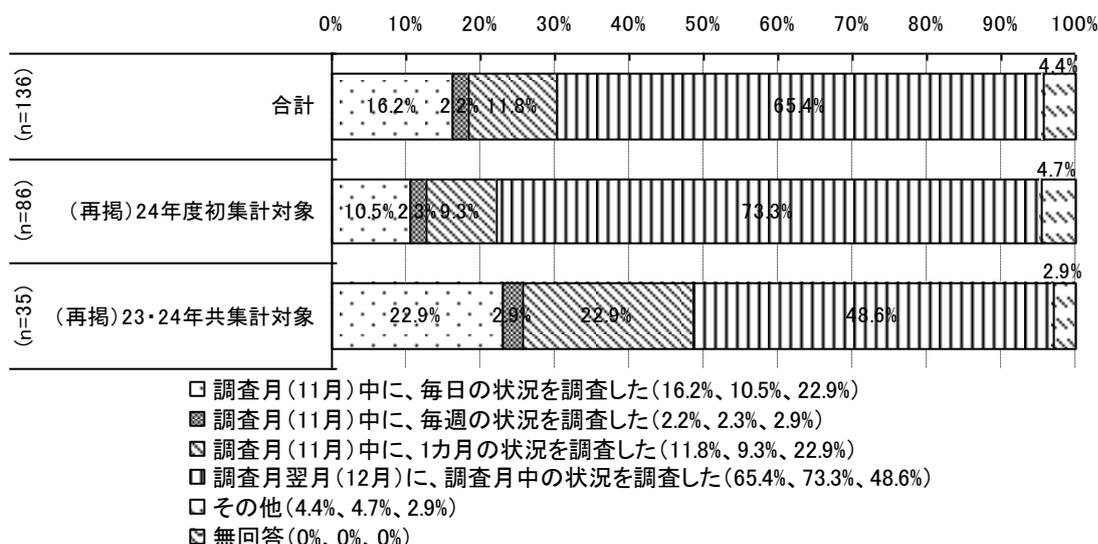
■ 既存データの利用および別途調査

○勤務時間そのものは既存のデータを利用できたが、割合については秘書に別途作業を依頼した。

○外来診療、病棟業務、手術や当直など一人一人について勤務時間を調べるのは非常に困難で時間がかかった。
／等

2) 「医師勤務時間調査票」の作成のための別途調査実施時期

図表 2-7 「医師勤務時間調査票」の作成のための別途調査実施時期



(注) その他の具体的な内容は以下の通り。

□ 調査月翌々月（1月）に、調査月の状況を調査した。

■ 調査回答自体が遅くなったためいつという回答は明確ではないが、医師の勤務時間については、毎月の作業として翌月に実施しているため、そのデータを基本ベースに作成しました。

△ 年明けに、調査月中の状況を調査した

○ 医師に調査目的と調査票とを11月初めにわたし、自己申告として12月5日までに回収して作成した。

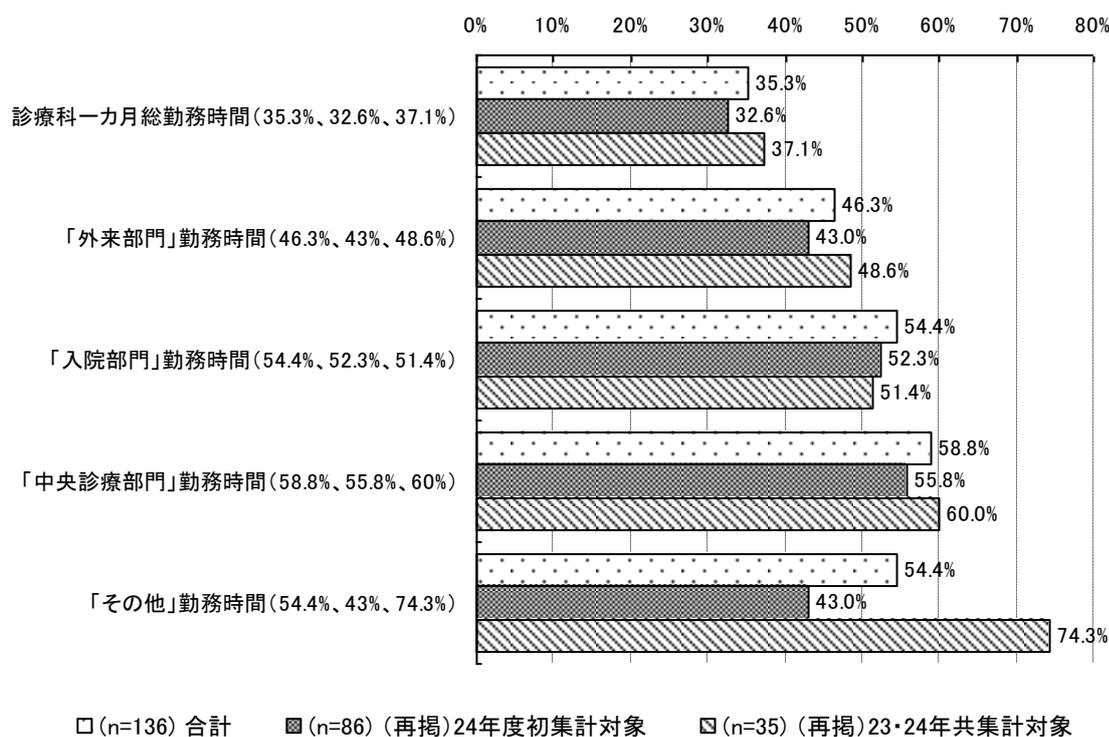
□ 諸事情により2月に提出した

□ 毎年、4月～6月に行っている勤務時間割合調査を参考にした。

／等

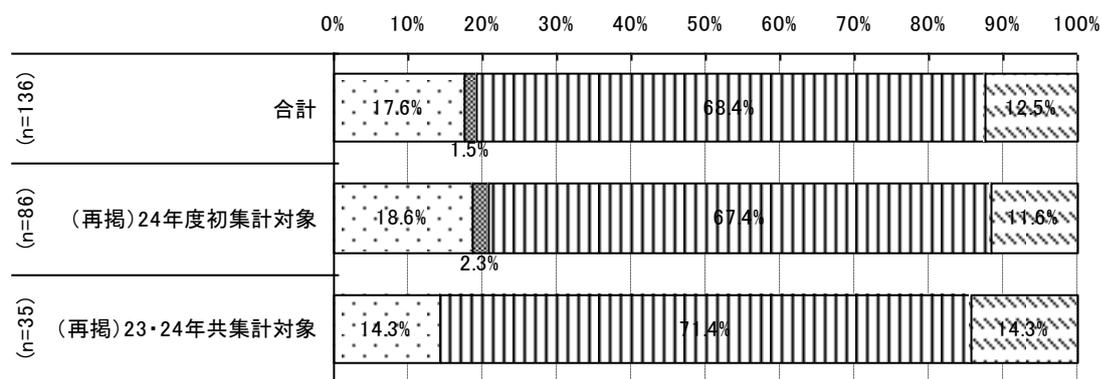
3) 別途調査を行わなければ把握できない項目

図表 2-8 別途調査を行わなければ把握できない項目



4) 別途調査の主な回答者

図表 2-9 別途調査の主な回答者



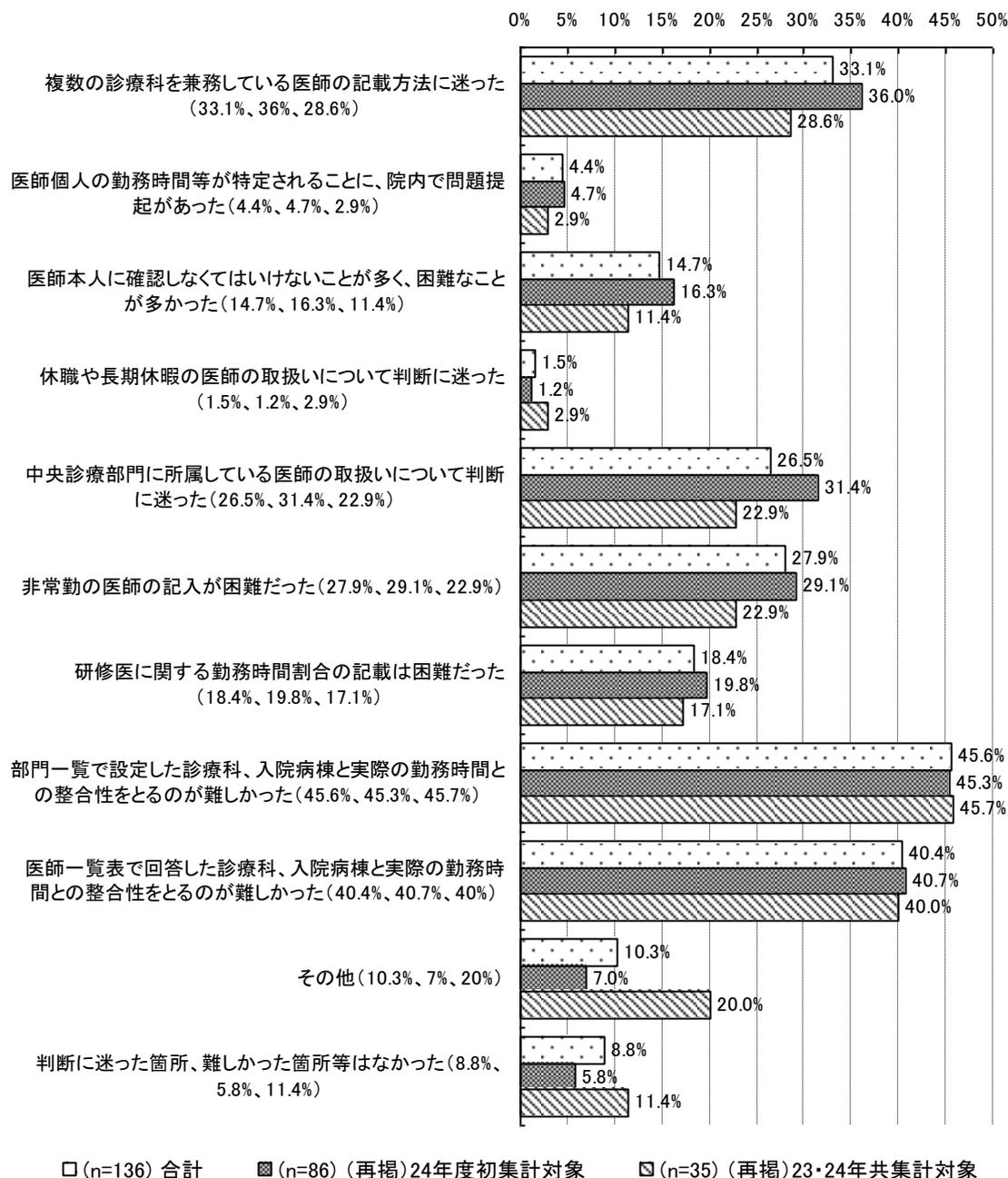
- 医師本人 (17.6%、18.6%、14.3%)
- 診療科長・医長等 (1.5%、2.3%、0%)
- 病棟クレーク (0%、0%、0%)
- 人事課等の事務部門 (68.4%、67.4%、71.4%)
- その他 (12.5%、11.6%、14.3%)
- 無回答 (0%、0%、0%)

(注) その他の具体的な内容は以下の通り。

- 経営企画室
- 経営支援システムにより算出
- 医師外来担当表等から医事職員が回答
- △医局事務課
- 人事係と協力して、私が調査して作成
- ・「入院部門」は総務課（それ以外の業務の状況より推計）、「その他」は総務課（各種業務の積み上げ等により推計）、「中央診療部門」や「その他」の各種具体的な業務状況については看護師長やリハビリ科長等、当該業務の主要メンバー
- 調査担当課（企画管理課）にて判断のうえ回答
- 医師本人に確認し、事務部門が回答した
- 事務長
- 医局秘書
- 回答は医師本人に依頼したが、昨年度調査の際に回答のあった医師には昨年度の回答数値を記載して修正を依頼した。
- 病棟担当秘書（事務部門所属）
- 本調査担当者
- 法人本部の経理部
- ／等

5) 「医師勤務時間調査票」の作成にあたって判断に迷った箇所、難しかった箇所

図表 2-10 「医師勤務時間調査票」の作成にあたって判断に迷った箇所、難しかった箇所（複数回答）



(注) その他の具体的な内容は以下の通り。

○医師の勤務時間は、勤務時間規程等で規定されているものの、勤務時間中の院内待機（休憩）等、通常の勤務体系では計り知れない部分があることは事実である。その点をどのように評価すべきか（結局その他に包含されることとなる。）判断に迷った。

■正確な勤務時間割合を確認することは困難

○検査などの中央診療部門での時間や、病棟への時間など現場にも意見を聞いた

○勤務割合の項目に実際の勤務に対応する項目がなかった。

■総務課にて各種データから各業務時間を積上げて算出したが、作業量が多かった

△記載内容が曖昧な場合は、本人確認のうえ入力したので、多くの時間を割いた。

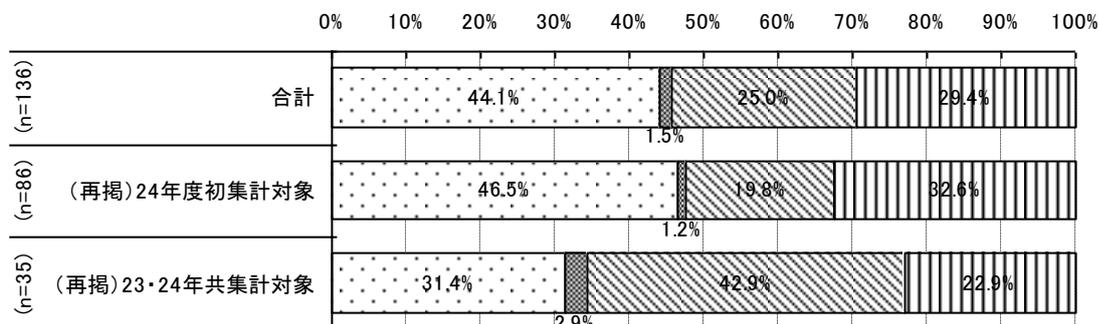
□学会、研究会、会議の時間配分が難しかった。

○当直の時間も勤務時間であるが、いつも患者を診ているわけではなく、当直室でゆっくりしている時間をどう取り扱うかが難しかった。また、多くの委員会や経営委員会などで勤務している場合それをどの時間帯につけ

- 現実はどの部署で何時間勤務されているかはつかめません。診療担当表からの推測で調査票に入力しました。
- 超勤簿等の勤務に計上しないが働いている時間があり、完全に把握は出来なかった。宿直は回数把握で時間計算をしていないため判断に迷った。
- 常勤の医師についても、勤務時間割合の記入には秘書の業務に若干負荷がかかった（各科の秘書が所属する全ての医師の勤務時間割合を把握する必要があった為 — 勤務時間はデータを活用できたが、割合は日々トラックし最後に全体的なバランスを考慮し確認した）。
- 外来診療、病棟業務、手術や当直など一人一人について勤務時間を調べるのは非常に困難で時間がかかった。できればやめてもらいたい。
- 関連施設勤務時間の割合を判断が難しかった。
- 手術や検査など現場の一日一日の情報から医師の勤務時間を割り出したため、作業が困難だった。

6) 「医師勤務時間調査票」の作成依頼を調査月前に行った効果

図表 2-11 「医師勤務時間調査票」の作成依頼を調査月前に行った効果



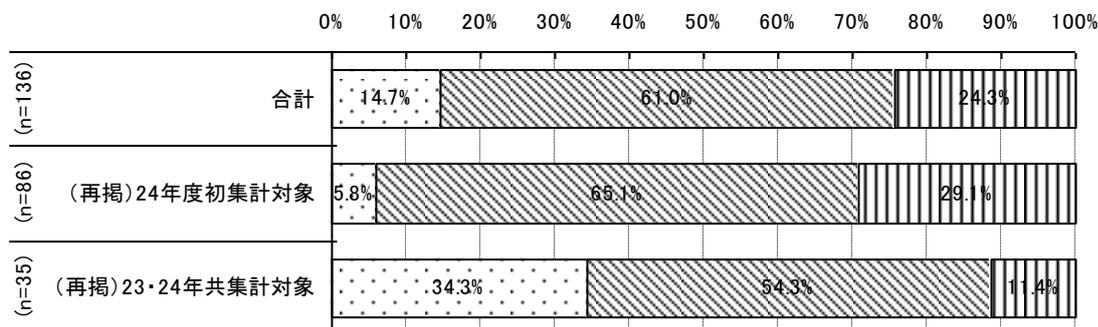
- 前もって調査票を入手し、調査月中の準備が行えたため、負担は軽減された(44.1%、46.5%、31.4%)
- 過去に遡って調査する昨年度の方法と比較して、負担は増加した。(1.5%、1.2%、2.9%)
- ▣ 調査月前に依頼を受ける今年度の方法でも、調査月後に依頼を受ける昨年度の方法でも、負担は変わらない(25%、19.8%、42.9%)
- その他(29.4%、32.6%、22.9%)
- 無回答(0%、0%、0%)

(注) その他の具体的な内容は以下の通り。

- 調査に必要なデータが一元化されていない現状では、調査方法が変わったところで、内容の精度の低さ、データ作成の業務量の膨大さは大差ない。
- 担当者が変わったため不明
- 準備は行えたが負担は軽減されていない。
- 前年度協力しており作業は比較的スムーズに行えた。
- 担当者が変わったため昨年との比較ができないが、データの取り方が当院のやり方と違う時が大変であった。
／等

7) 「医師勤務時間調査票」の調査票枚数を1枚とした効果

図表 2-12 「医師勤務時間調査票」の調査票枚数を1枚とした効果



□ 作業対象となる調査票枚数が減少し、単独調査票となったことで負担は軽減された(14.7%、5.8%、34.3%)

■ 診療科別に調査票が分割されているほうが記入しやすかったため、単独調査票となったことで負担が増加した(0%、0%、0%)

▨ 単独調査票であっても、複数調査票であっても、負担は変わらない(61%、65.1%、54.3%)

▧ その他(24.3%、29.1%、11.4%)

□ 無回答(0%、0%、0%)

※ 平成 23 年度までの医師勤務時間調査では、標榜診療科ごとに、各標榜診療科での勤務実績のある医師の勤務時間を各人別に尋ねる調査票を作成していた。このため、多数の診療科を標榜する医療機関では、大量の調査票シートへの記入を行う必要があった。

※ そこで、平成 24 年度調査では、すべての標榜診療科における各医師の勤務時間を1枚の調査票シートに記入する方法に調査票構成を変更し、記入負担の軽減を図った。

8) 「医師勤務時間調査票」の調査負担を軽くする方法(自由記入)

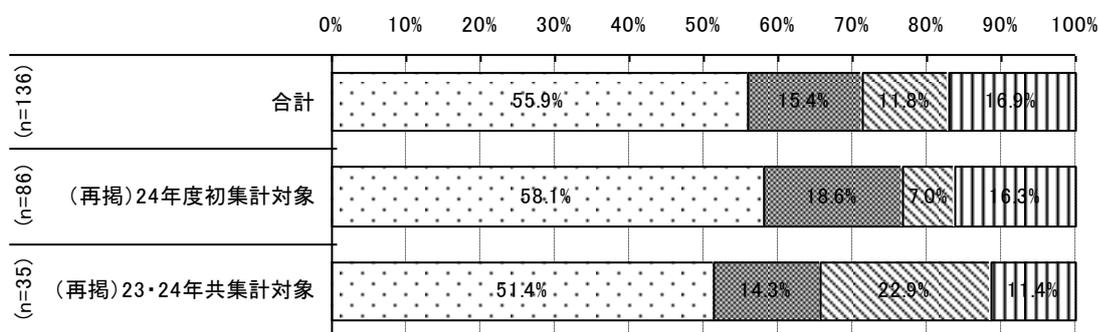
図表 2-13 「医師勤務時間調査票」の調査負担を軽くする方法

- データが一元化されていない当院内部の問題であるので、調査側で負担を軽くする方法はない。
- 多くの診療科を有する病院にとっては、一定の様式にはめるような調査方法では対応が苦しいのではないかと。理由として、複数の診療科で1つの診察室を使用する場合や、医師の配置等多くの医師・診療科がある病院では区分することに非常な労力を有するため。
- 調査の目的をきちんと説明して趣旨を納得してもらい、後は医師本人に調査票に自己申告してもらったのでインタビューの手間が省けた。
- 特にない。
- ／等

(3) レセプト調査

1) 「レセプト概要調査」の評価

図表 2-14 「レセプト概要調査」の評価



□ 提出ファイルの種類、事務局への連絡事項等の把握に役立った(55.9%、58.1%、51.4%)

■ 調査概要のみでも提出ファイルの種類等は把握できるため、不要であった(15.4%、18.6%、14.3%)

▨ 必要性・有用性がわからなかったため、利用しなかった(11.8%、7%、22.9%)

□ その他(16.9%、16.3%、11.4%)

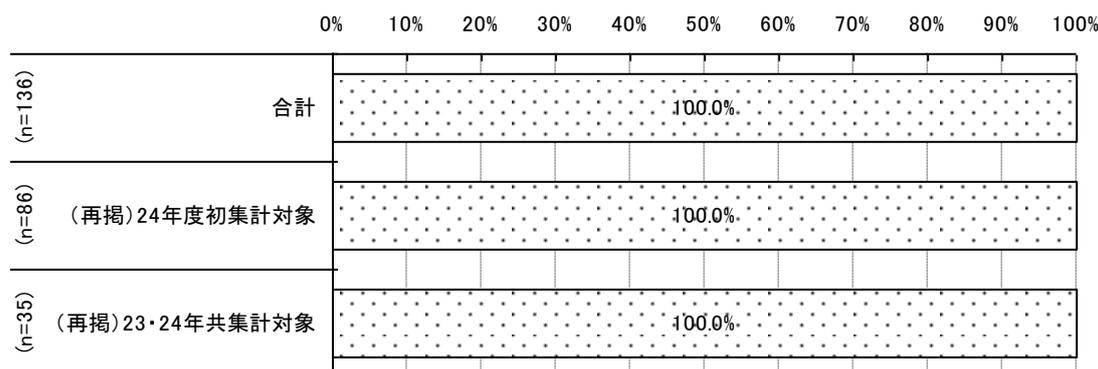
□ 無回答(0%、0%、0%)

※ 平成 23 年度までのレセプト調査では、「調査概要」において、作成・提出を依頼するレセプト電算ファイル、E ファイル、D ファイル等の種類を例示し、各医療機関における判断を依頼していた。

※ 平成 24 年度調査では、レセプト調査依頼前に、各医療機関におけるレセプト電算ファイル、E ファイル・D ファイルの作成状況、および診療科コードの設定状況を入力することで、作成・提出を依頼するファイルの種類が判別可能となる「レセプト概要調査」を送付し、各医療機関における検討・判断に対する参考情報提供を行った。

2) 「レセプト調査」の作成状況

図表 2-15 「レセプト調査」の作成状況



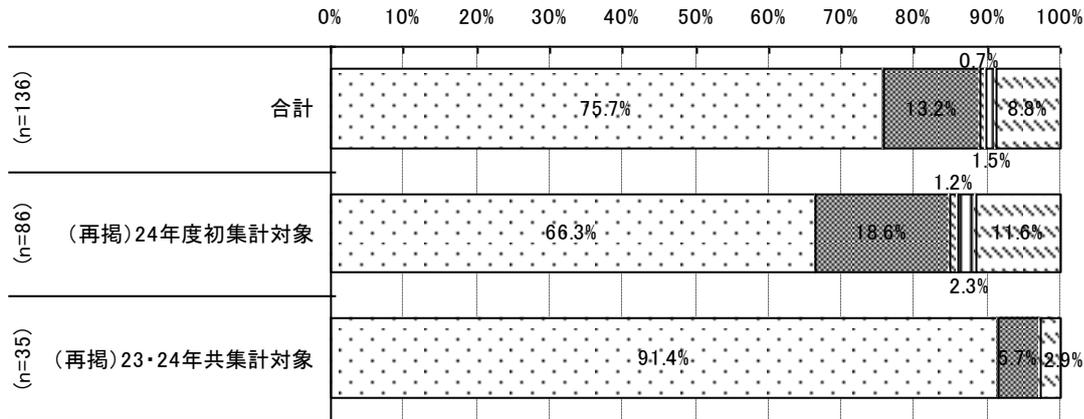
□ 必要なファイルを作成し提出した(100%、100%、100%)

■ 作成できず辞退した(0%、0%、0%)

□ 無回答(0%、0%、0%)

3) レセプト電算ファイルの作成状況

図表 2-16 レセプト電算ファイルの作成状況



- 院内に存在する既存のデータをそのまま利用し、匿名化処理を開始した(75.7%、66.3%、91.4%)
- 院内に存在する既存のデータを多少加工した上で、匿名化処理を開始した(13.2%、18.6%、5.7%)
- ▣ 部門別収支調査のために、一部のデータを病院内で新たに作成し、匿名化処理を開始した(0.7%、1.2%、0%)
- 部門別収支調査のために、システムベンダー等の外部業者に別途作業委託を行った(1.5%、2.3%、0%)
- その他(8.8%、11.6%、2.9%)
- 無回答(0%、0%、0%)

4) E ファイル、D ファイルの作成状況

図表 2-17 レセプト電算ファイルの作成状況



- 院内に存在する既存のデータをそのまま利用し、12月中に匿名化処理を開始した(61.8%、57%、68.6%)
- 院内に存在する既存のデータを多少加工した上で、12月中に匿名化処理を開始した(14%、19.8%、5.7%)
- ▣ 部門別収支調査のために、病院内で新たに作成し、12月中に匿名化処理を開始した(0.7%、1.2%、0%)
- 部門別収支調査のために、システムベンダー等の外部業者に別途作業委託を行い、12月中に匿名化処理を開始した(1.5%、2.3%、0%)

(注) その他の具体的な内容は以下の通り。

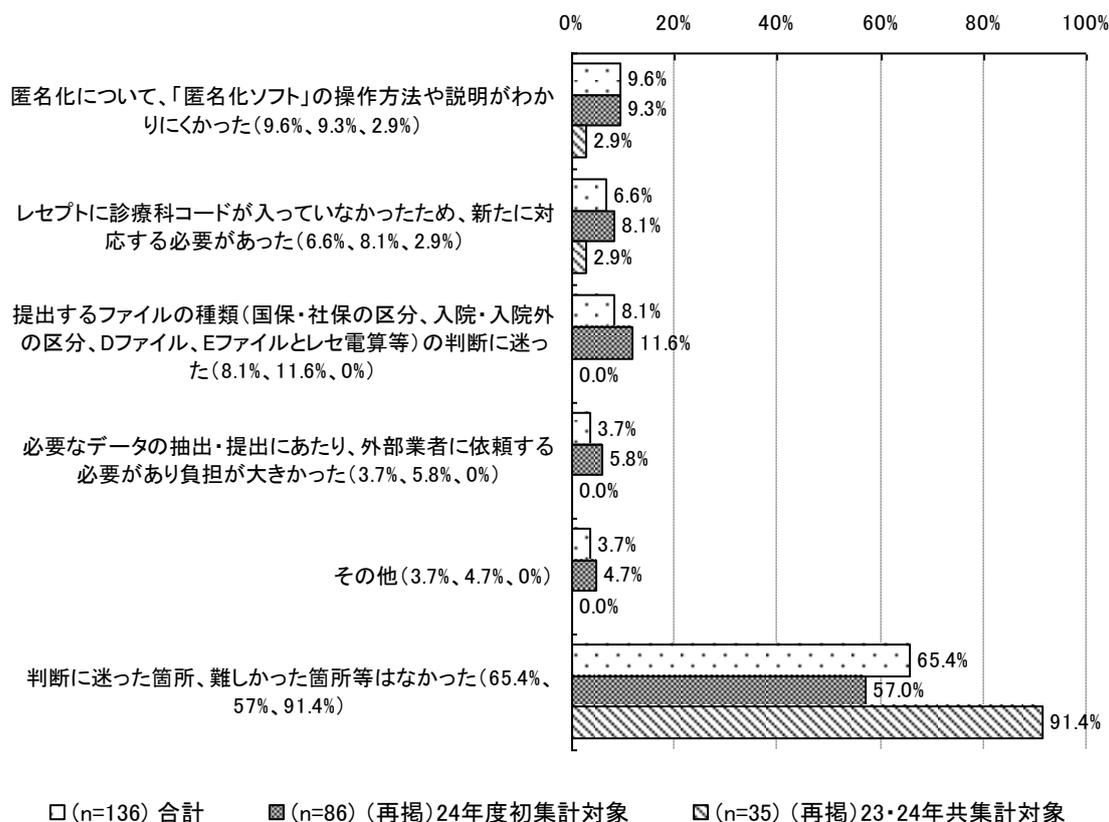
△12月中に対応出来ず、1月にずれ込んだ

△DPC導入の影響評価に関する調査のためのデータ作成日を早め厚生労働省からの匿名化ツールを使用した。

／等

5) 「レセプト調査」の作成にあたって判断に迷った箇所、難しかった箇所

図表 2-18 「レセプト調査」の作成にあたって判断に迷った箇所、難しかった箇所（複数回答）

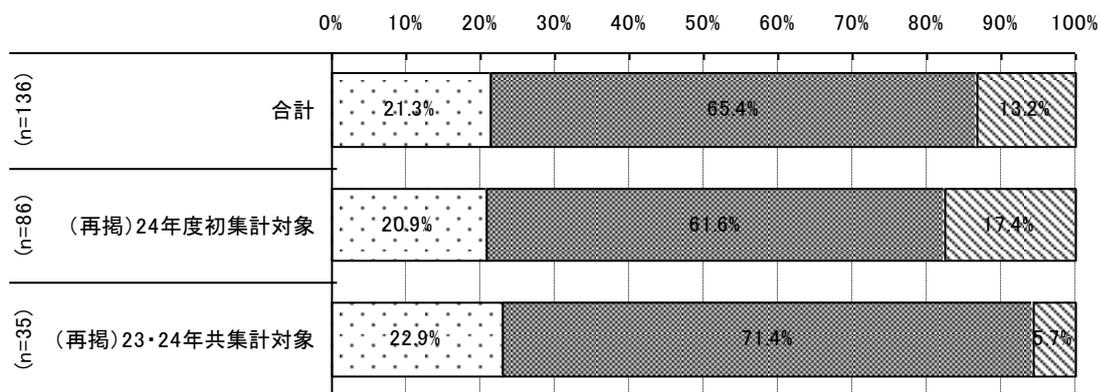


(注) その他の具体的な内容は以下の通り。

- レセプトデータの症状詳記レコードが自動的に匿名化されなかった。
- △ データ提出にあたりファイル名を指定していただきたかった。
- 匿名化ソフトを使用したにもかかわらず、匿名化できなかった。
- ／等

6) レセプト電算ファイル、Eファイル、Dファイルの診療科コードの設定状況

図表 2-19 レセプト電算ファイル、Eファイル、Dファイルの診療科コードの設定状況



□ レセプト電算ファイル、Dファイル、Eファイルで、診療科が異なる事例がある。(21.3%、20.9%、22.9%)

■ レセプト診療科の相違はほとんど発生していない(65.4%、61.6%、71.4%)

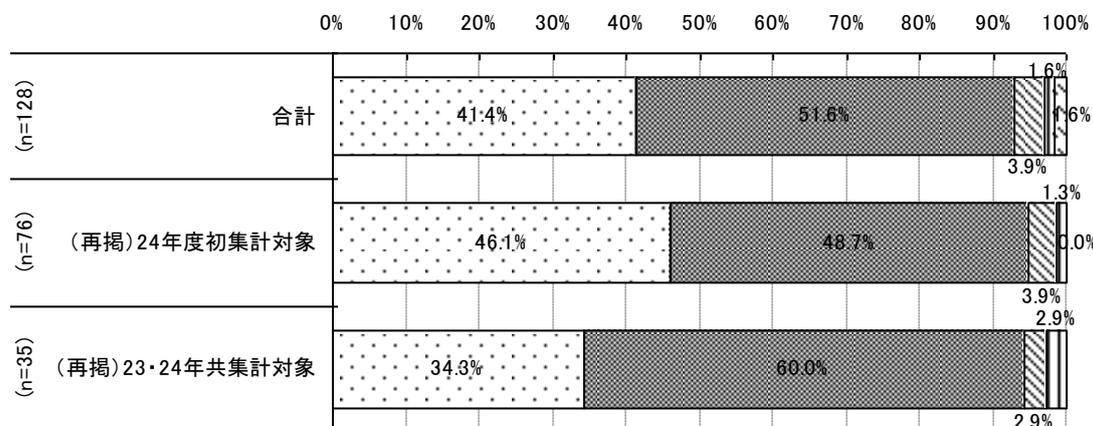
▨ その他(13.2%、17.4%、5.7%)

□ 無回答(0%、0%、0%)

(4) 部門設定調査

1) 標榜診療科とレセプト診療科の対応関係の作成状況

図表 2-20 標榜診療科とレセプト診療科の対応関係



- 標榜診療科とレセプト診療科はほぼ一致しており、容易に記入できた(41.4%、46.1%、34.3%)
- 一部のレセプト診療科に複数の標榜診療科がまとめて請求されているが、対応関係は整理されていたため容易に記入できた(51.6%、48.7%、60%)
- 標榜診療科に対応するレセプト診療科が判断できず、記入は難しかった(3.9%、3.9%、2.9%)
- その他(1.6%、1.3%、2.9%)
- 作成できず辞退した(1.6%、0%、0%)
- 無回答(0%、0%、0%)

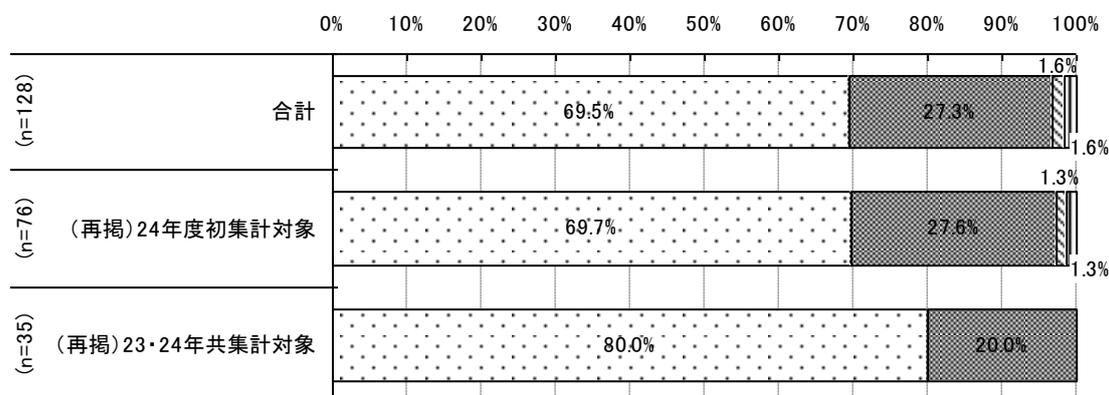
(注) その他の具体的な内容は以下の通り。

○現在レセプト請求している診療科は問題なかったが、標榜しているが休診状態、医師は診療しているが診療科として単科でレセプト請求が無い放射線科医師についての判断に修正をかけた。又、最初は良いと思っていたが後に調査を進めて行く内に変更が必要となった。

■外来で週1回外科の診療を実施。レセプトは患者ごとに統一している。 /等

2) 「中央診療部門」「補助管理部門」の各部署と本調査の指定部門の対応付けについて

図表 2-21 「中央診療部門」「補助管理部門」の各部署と本調査の指定部門の対応付けについて



- 部署名と指定部門の対応関係は明確であり、容易に記入できた(69.5%、69.7%、80%)
- 一部の部署について、関連付けるべき指定部門の判断に迷った(27.3%、27.6%、20%)
- 作成できず辞退した(1.6%、1.3%、0%)
- 無回答(1.6%、1.3%、0%)

(注) その他の具体的な内容は以下の通り。

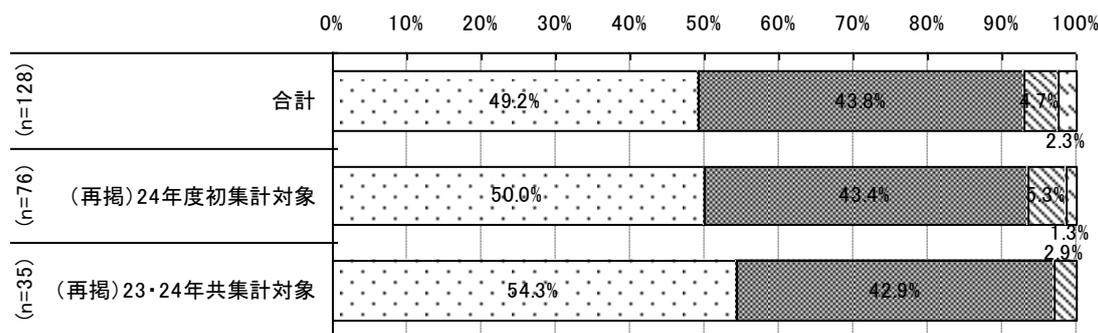
- 後々に記載が必要となる面積、収益を分けるなど最初の段階で判断を分かりやすくしていただけるとありがたいです。
- 病理診断科を検査とすべきかその他とすべきか。
- △医療安全管理部門、感染管理部門について中央診療部門で良いのか判断に迷った。
- 診療科や病院内の組織図では表せない診療業務にあたる時の部門分けを後に修正が必要になった。(放射線科の読影・病理診断等)
- 部門が細かく分かれていたため、どの程度までを関連付けるか判断に迷った。
- 支出の無い部門(宿舍)の計上。
- 中央診療部門と補助・管理部門は、細かく分類することが困難である。
- 専門外来や健診・人間ドックの位置づけについて判断に迷った。
- △言葉の意味がはっきりとせず、判断に迷った
- 部門別に振り分ける目的・意味が明確に理解していないとわかりづらい。
- 会計課が、運営管理系か診療支援系か判断に迷いました。用度が含まれているため最終的に運営管理系にしました。
- 指定部門と実際の部署に相違があった。
- △リハビリテーション科は、標榜しているが、リハビリテーション科としての請求はない。中央診療部門なのか
- 放射線科
- 部局に属しない直轄部門の振り分け
- 血管撮影室、内視鏡室
- リハビリテーション科について、入外において取扱が違う為判断が難しい(外来は診療科としてレセプトを作成しており、入院は中央部門としてレセプトを作成している。)
- 放射線科、麻酔科の取り扱いに迷ったので照会した。
- レプトからのデータ編集になるため「中央診療部門」「補助・管理部門」に振り分けができなかった。
- △関連付けが出来ない部門があったために判断に時間がかかった。
- 最初の設定に関する病院側の意向とアンケート調査側の意向が少し認識の違いが感じられた
- 麻酔科、リハビリテーション科の判断に迷った。 /等

(5) 収支状況調査

① 入院部門(病棟)

1) 病棟別・診療科別延べ入院患者数の作成状況

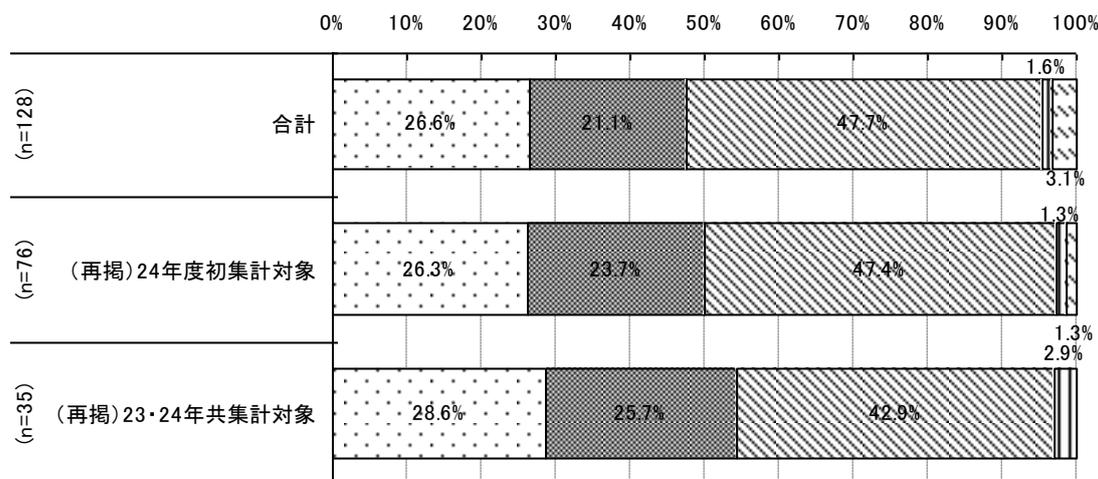
図表 2-22 病棟別・診療科別延べ入院患者数の作成状況



- 既存のデータをそのまま利用した(49.2%、50%、54.3%)
- 既存のデータを多少加工した(43.8%、43.4%、42.9%)
- ▨ 別途病院内で調査し、新たに作成した(4.7%、5.3%、2.9%)
- その他(0%、0%、0%)
- 作成できず辞退した(2.3%、1.3%、0%)
- 無回答(0%、0%、0%)

2) レセプト電算ファイルによる診療科別診療実日数表記に対する評価

図表 2-23 レセプト電算ファイルによる診療科別診療実日数表記に対する評価



- 標榜診療科別の延べ患者数の合計と、レセプト診療科別診療実日数の合計値を比較し、記載人数(総合計)の確認に利用した(26.6%、26.3%、28.6%)
- レセプト診療科別の延べ患者数(自動計算欄)と、レセプト集計結果による診療実日数を比較し、標榜診療科とレセプト診療科の対応づけの検討・確認に利用した(21.1%、23.7%、25.7%)
- ▨ 本調査の記入に当たり、参考値は活用しなかった(できなかった)(47.7%、47.4%、42.9%)
- その他(1.6%、1.3%、2.9%)
- 無回答(3.1%、1.3%、0%)

(注) その他の具体的な内容は以下の通り。

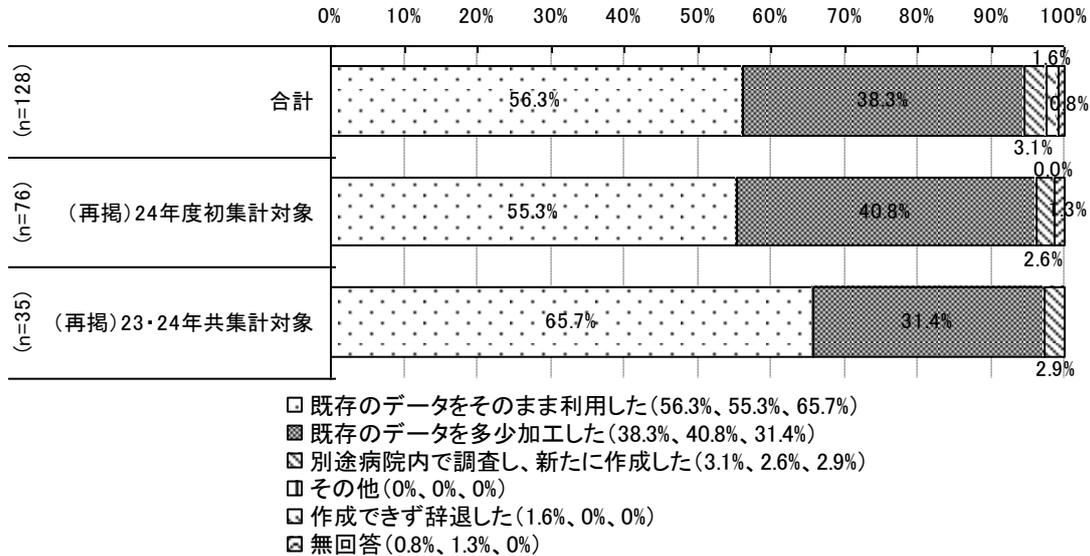
- 入院については、公費請求待ち等の理由により、請求保留となるものが多く、レセプトデータでは、その月の診療行為を反映していないと考えます。
- 病棟ごとの日報・月報を作成しており、利用した。

- ※ 収支状況調査票では、各医療機関から提供いただいたレセプト電算ファイルを集計し、レセプト診療科別の診療実日数を参考値としてあらかじめ記載している。このため、収支状況調査票の作成・送付は、レセプト調査完了後に行う必要があり、調査月の翌月以降に実施時期が限定される。
- ※ 参考値の事前記載を省略することが可能であれば、収支状況調査を早期に実施し、各医療機関における記入期間を長くする等の記入負担軽減を図ることができる。
- ※ 本設問は、収支状況調査票におけるレセプト電算ファイルを用いた参考値に対する医療機関の評価を把握し、省略の可否を判断することを目的としている。

② 外来部門（外来診療室）

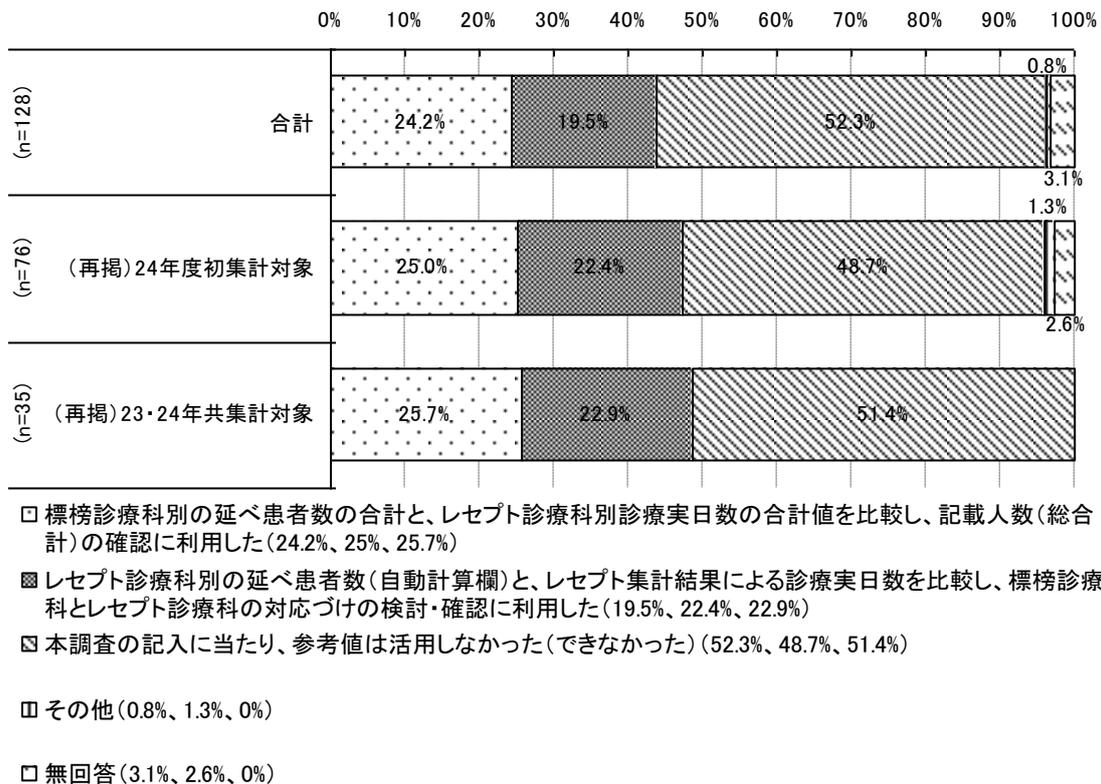
1) 診療科別延べ外来患者数の作成状況

図表 2-24 診療科別延べ外来患者数の作成状況



2) レセプト電算ファイルによる診療科別診療実日数表記に対する評価

図表 2-25 レセプト電算ファイルによる診療科別診療実日数表記に対する評価



- ※ 収支状況調査票では、入院診療実日数と同様に、外来診療実日数についても、レセプト電算ファイルを集計し、レセプト診療科別の診療実日数を参考値としてあらかじめ記載している。
- ※ この参考値に対する各医療機関の評価を把握し、参考値記載の省略、収支状況調査の早期実施等の可能性を検討するために本設問を用意した。

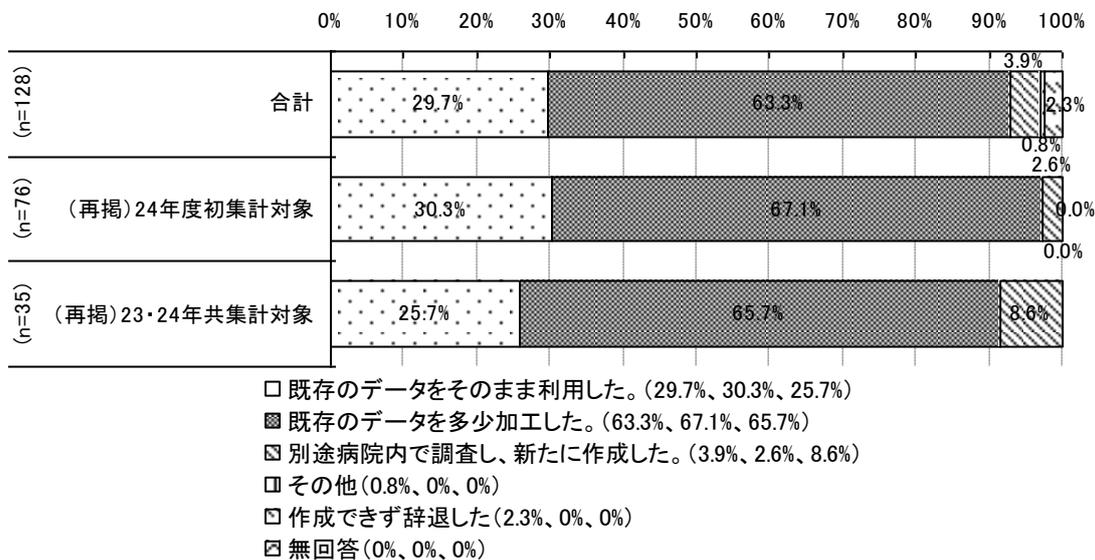
(注) その他の具体的な内容は以下の通り。

- 外来で週1回外科の診療を実施にているので、少し調整した。

③ 施設全体収支データ

1) 11月1か月分、および平成23年度1年分の損益計算書の作成状況

図表 2-26 11月1か月分、および平成23年度1年分の損益計算書の作成状況

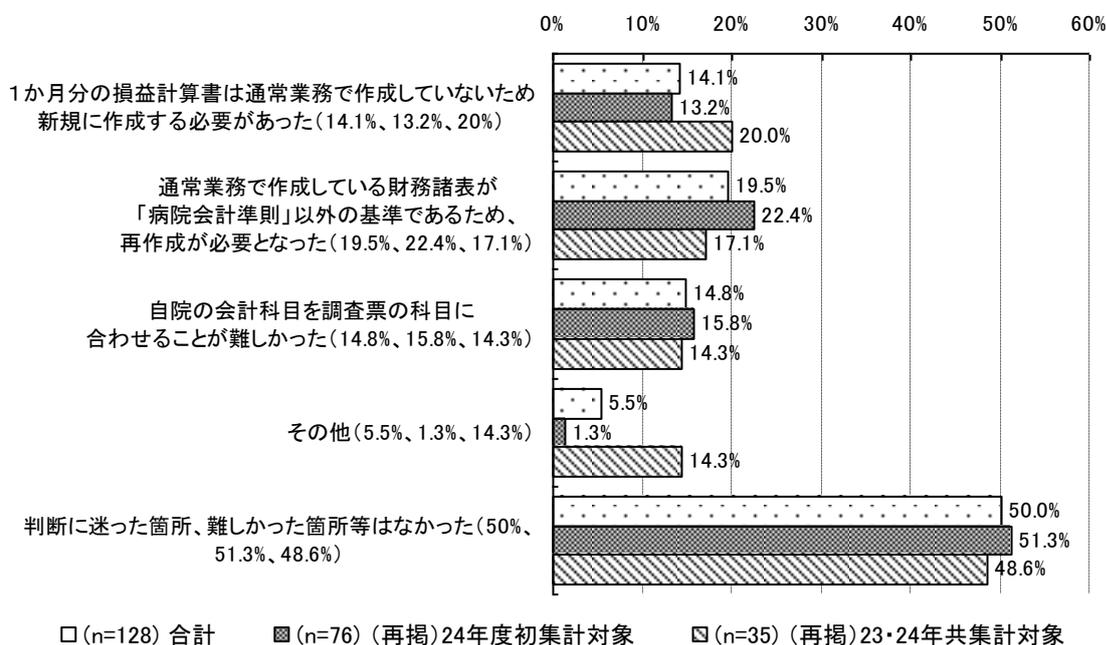


(注) その他の具体的な内容は以下の通り。

△会計基準の違いの為、費用の科目については既存のデータを加工した。

2) 損益計算書の作成にあたって判断に迷った箇所、難しかった箇所

図表 2-27 損益計算書の作成にあたって判断に迷った箇所、難しかった箇所



(注) 調査票の科目に合わせる事が難しかった自院の会計科目の具体的な内容は以下の通り。

□手数料科目が無い。各月の損益計算書は作成しているが、賞与等年間で支給月が定まっているものについては当該月に計上しているため、延換算するために手間を要した。

□病院独自の科目(訪問看護収益)等があったため、一般の企業損益に照らし合わせた場合、該当する科目を見つけるのに多少戸惑いました。

○設備関係費のなかの機器保守料は当院では委託費扱いとなっている為、機器保守料だけ分けるのが手間が掛った。

○ほとんどの科目について修正した

□減価償却費等、1/2分の1扱いする項目があり、実際の損益計算書との整合性に問題が生じた。

- 科目3における主に委託費、設備関係費の振り分け
- △診療材料費、修繕費等について「医療用」と「その他」に分けるのが難しかった。
- 医療消耗器具備品費の項目は使用していない。賞与の支給は賞与引当金ですべて賄っている。警備委託費の項目（事務宿直を委託）・後継者対策費・衛生費がある。保守と修繕費・研究と研修費は合計で管理している。
- 科目によっては細目を分配して計上しておらず、集計に時間を要した。

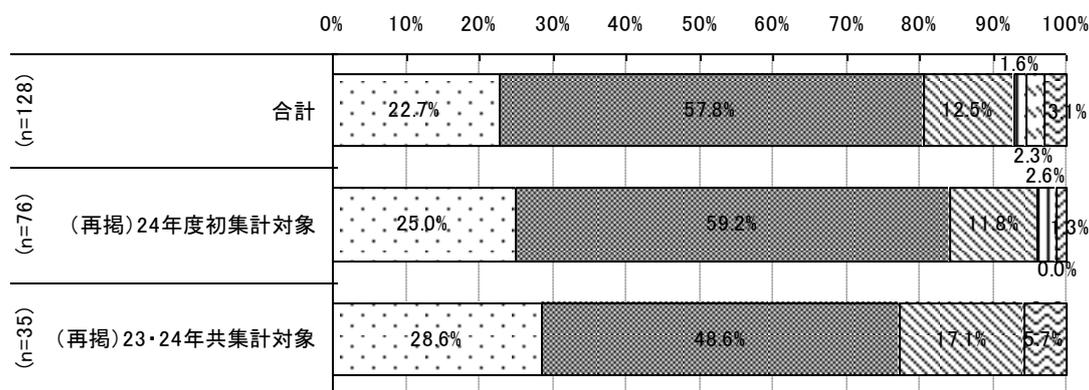
(注) その他の具体的な内容は以下の通り。

- 11月単月のデータは予定計上の物も多く実際の損益計算書の数値とは乖離している数値を入力しているところもある為、本当に参考になるのか疑わしい感じが否めない。
- 保険収入のレセプトの合計と損益計算書上の収入が合っていなかったため、問い合わせで作成した
- 賞与の数字の入力に戸惑った。(1カ月計算での直しについて)
- 1ヶ月分の損益計算書は通常作成していないため新規に作成する必要があり、補正データは平成23年の実績データを利用したが平成24年の見込みとかなり差があるものもあり判断に迷った。
- 発生月が不明の費用について、組み入れる際判断に迷った。
- 通常業務で作成している財務諸表が「病院会計準則」以外の基準であるとは考えていないが、再作成が必要となった
- △委託費と設備関係費、経費の振分けに時間がかかった。

④ 職種別人員数・給与データ

1) 職種別人員数と勤務時間、給与・賞与金額の作成状況

図表 2-28 職種別人員数と勤務時間、給与・賞与金額の作成状況



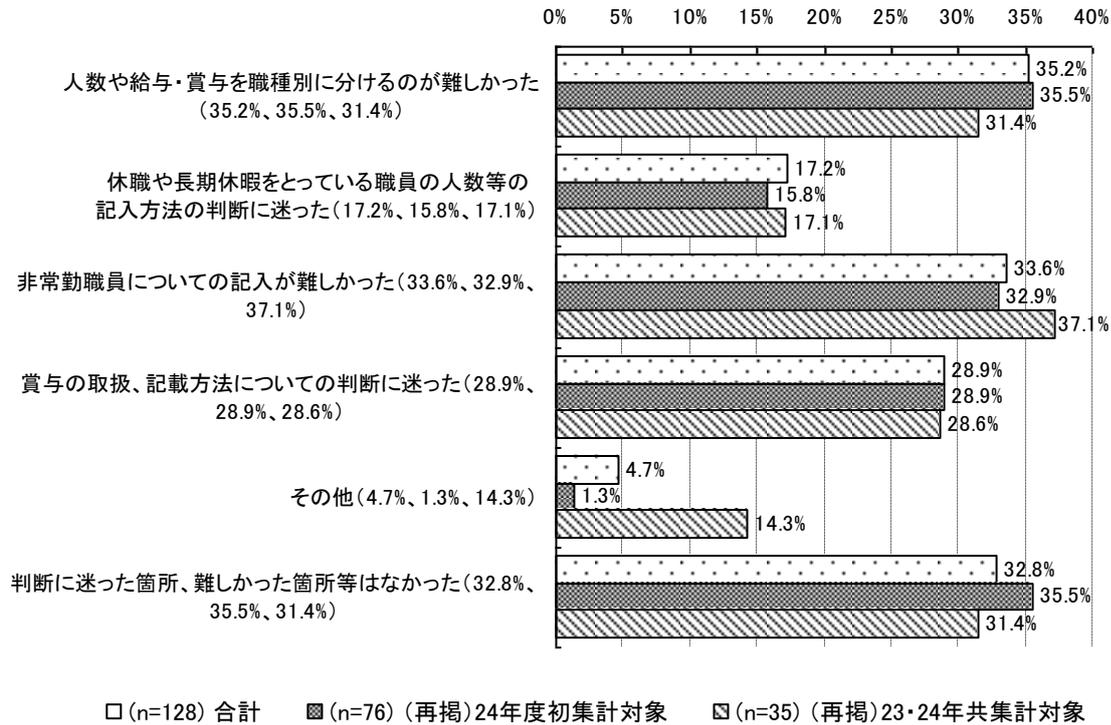
- 既存のデータをそのまま利用した。(22.7%、25%、28.6%)
- 既存のデータを多少加工した。(57.8%、59.2%、48.6%)
- ▨ 別途病院内で調査し、新たに作成した。(12.5%、11.8%、17.1%)
- その他(1.6%、2.6%、0%)
- 作成できず辞退した(2.3%、0%、0%)
- ▨ 無回答(3.1%、1.3%、5.7%)

(注) その他の具体的な内容は以下の通り。

- 他の質問と重複する調査は煩わしい。
- 給与なのか賞与なのか表の項目が曖昧で手直しした。
- 給与・賞与の個人明細データを職種別に集計するために、多少の時間を要した。

2) 職種別人員数・給与データの作成にあたって判断に迷った箇所、難しかった箇所

図表 2-29 職種別人員数・給与データの作成にあたって判断に迷った箇所、難しかった箇所



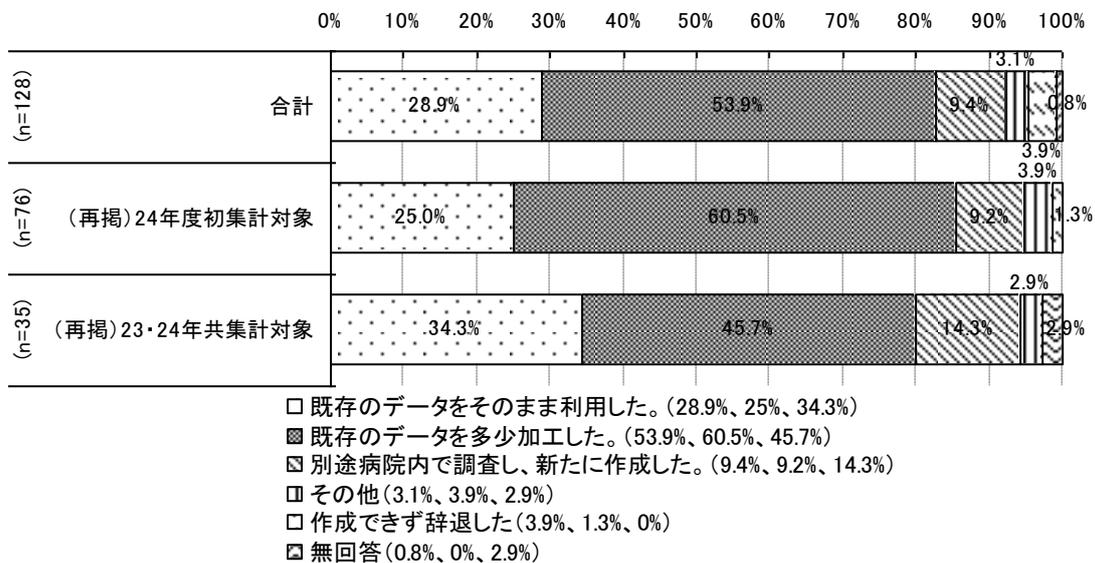
(注) その他の具体的な内容は以下の通り。

- 給与や賞与を常勤・非常勤に分けるのが困難であった。
- タイムカードや電子カルテが未導入のため正確な勤務の実態が把握しきれない。
- MSW や医師事務作業補助者、コメディカルの助手、看護師や薬剤師であるが医療安全管理者であったりNST の専従者である場合の分け方給与担当者にとらえ方を合わせるのが大変であった。もっとわかりやすく示して欲しい。
- 職種別の「可能ならば」は意味はないのではないかと。調査として、全体的に労力を要するのでもっと簡易的にして頂きたい。
- 分院での勤務者、診療所などへの出向者などの扱いに迷った。
- 固定給は当月、変動給は翌月払いのため厳密にはフィットしない。

⑤ 歯科・介護保険・保険外診療収益

1) 歯科・介護保険・保険外診療収益の作成状況

図表 2-30 歯科・介護保険・保険外診療収益の作成状況

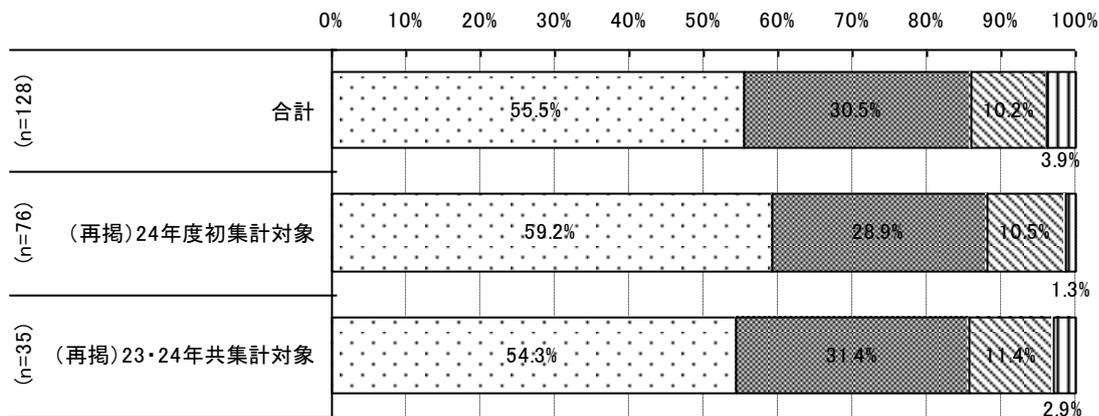


(注) その他の具体的な内容は以下の通り。

- 保険外診療の実績の抽出が困難であった。
- 保健収入のレセプトの合計と損益計算書上の収入が合っていないため、問い合わせで作成した
- 給与・賞与の個人明細データを職種別に集計するために、多少の時間を要した。
- 診療科別の内訳を作成していないので、記入にとまどった。

2) レセプト電算データによる保険内診療収益額(参考値)記載の評価

図表 2-31 レセプト電算データによる保険内診療収益額(参考値)記載の評価



参考値として有益であり、事前記載は継続すべきである(55.5%、59.2%、54.3%)

毎月の保険内診療収益は整理されており、施設全体医業収益(保険内外合計)、保険外診療収益との整合性をとる意味では、保険内診療収益についても、設問項目とするほうが回答しやすい(30.5%、28.9%、31.4%)

その他(10.2%、10.5%、11.4%)

無回答(3.9%、1.3%、2.9%)

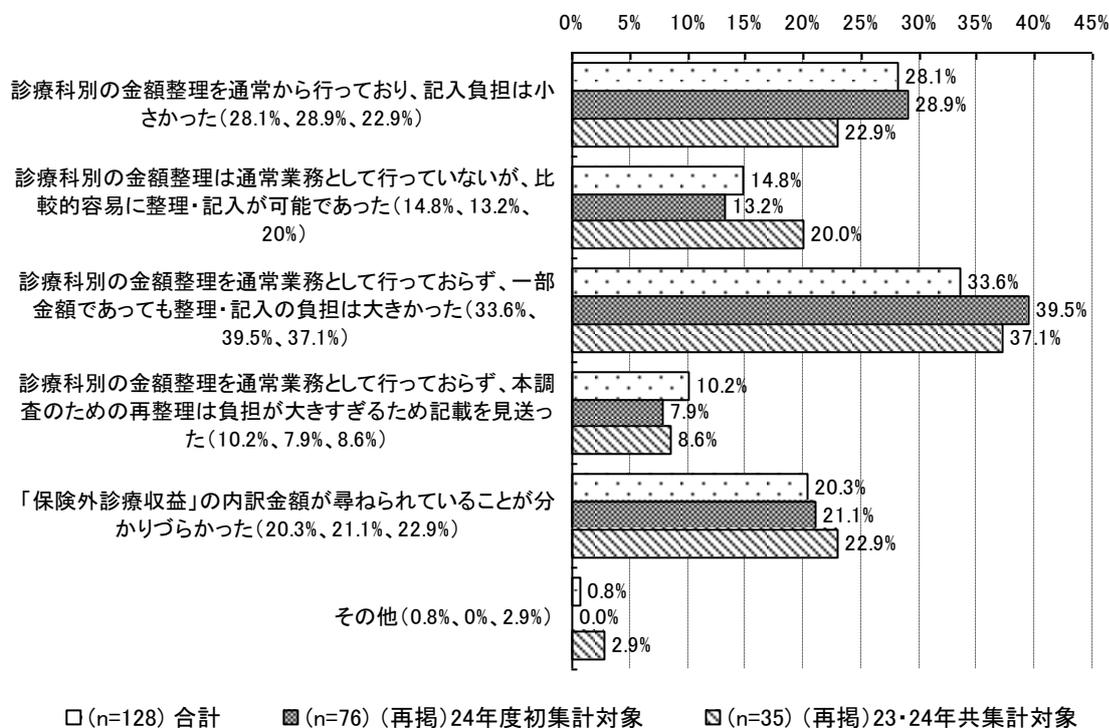
※ 収支状況調査票では、入院・外来別の保険内診療収益を、レセプト電算ファイルを集計し参考値としてあらかじめ記載している。この参考値に対する各医療機関の評価を把握し、参考値記載の省略、収支状況調査の早期実施等の可能性を検討するために本設問を用意した。

(注) その他の具体的な内容は以下の通り。

- 参考値としては有益であるが、業務の負担は大きい。
- レセプトは発生→請求であるが、経理は保険診療は発生、自由診療は入金時で管理している箇所があり、合致する訳はないが合わせたくなり毎年かなりの労力とストレスになる。
- ▲何が実効あるものなのかわかりません。
- 診療科別内訳としての資料が作成できなかった。
- どちらでもよい
- 参考値としてレセプト電算データは有益であるが、システム上の統計資料には保険外も含めたものになるので、保険内の中での振り分けが困難であった
- 記載しない方がよい。
- 特に保険内と保険外で分けて管理していないのでわからない。
- 活用していない
- 当院の分類とは多少異なっていたため、回答しにくかった。

3) 保険外診療収益の診療科別金額内訳の作成状況

図表 2-32 保険外診療収益の診療科別金額内訳の作成状況

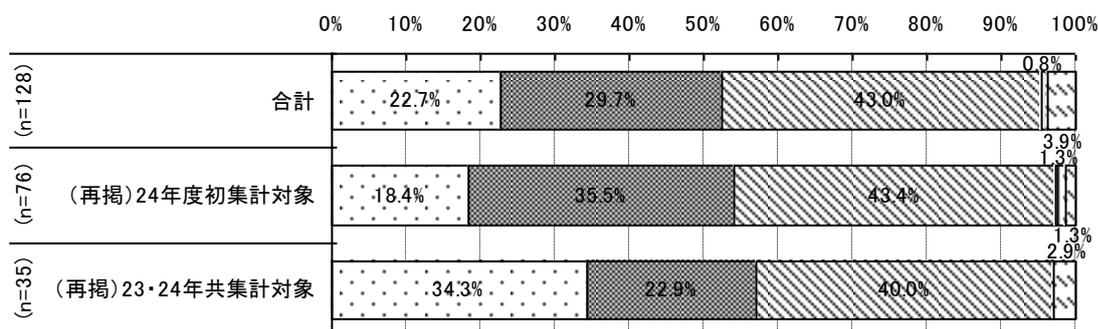


(注) その他の具体的な内容は以下の通り。

- 科別は医事課のデータからみるが、経理では自由診療の一部が入金時で管理している為合わない。
- 保険外診療収益の考え方が依頼側と相違していたようで、記載は相当な業務負担となった。

4) 保険外診療収益内訳に関する区分単位に関する評価

図表 2-33 保険外診療収益内訳に関する区分単位に関する評価



- レセプト診療科による区分では記入困難であり、標榜診療科別の記載が望ましい(22.7%、18.4%、34.3%)
- レセプト診療科による区分のほうが標榜診療科別の記載よりも容易であり望ましい(29.7%、35.5%、22.9%)
- 標榜診療科区分、レセプト診療科区分のいずれであっても記入負担は変わらない(43%、43.4%、40%)
- その他(0.8%、1.3%、0%)
- 無回答(3.9%、1.3%、2.9%)

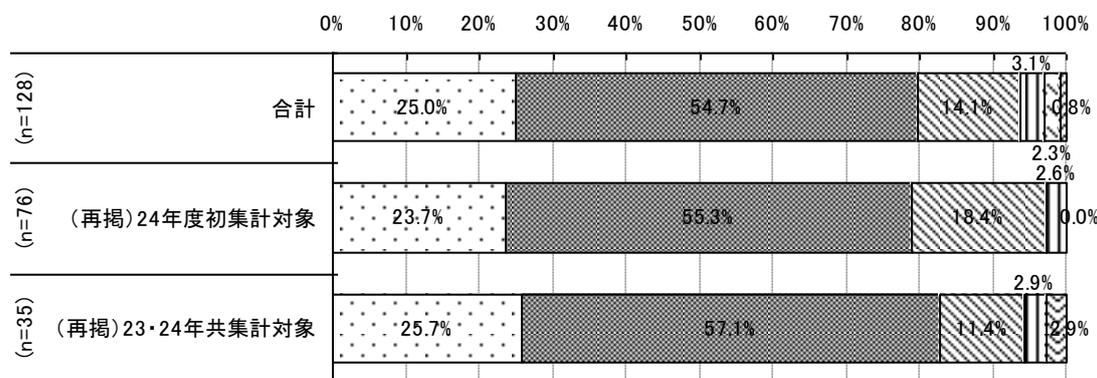
(注) その他の具体的な内容は以下の通り。

- 科別は医事課のデータからみるが、経理では自由診療の一部が入金時で管理している為合わない。又、査定についても発生月と違うので合わない。
- 科別に振り分けを行っていない為、振り分けが出来なかった。
- 標榜診療科区分、レセプト診療科区分のいずれであっても記入負担は変わらない。

⑥ 基礎情報

1) 基礎情報の作成状況

図表 2-34 基礎情報の作成状況



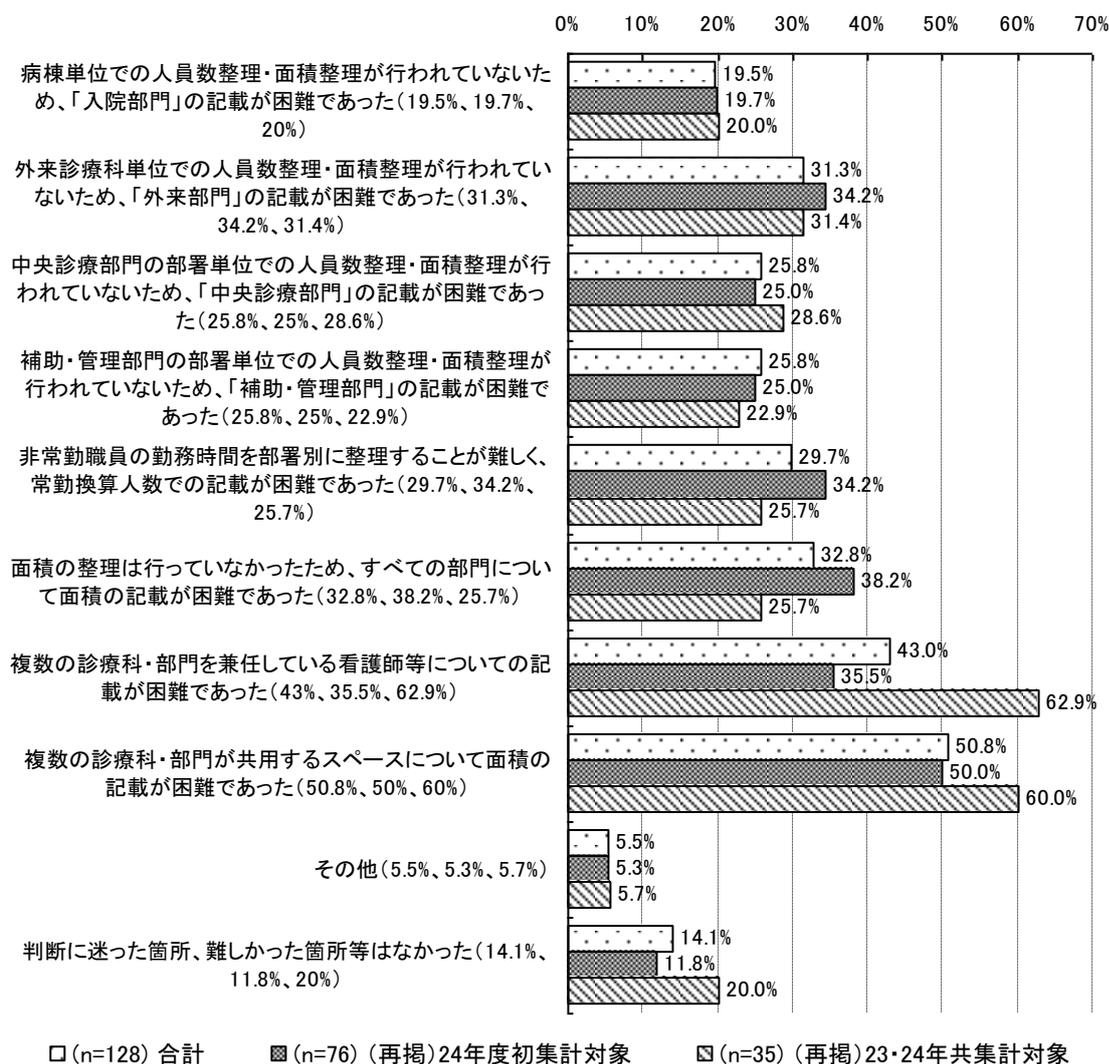
- 既存のデータをそのまま利用した。(25%、23.7%、25.7%)
- 既存のデータを多少加工した。(54.7%、55.3%、57.1%)
- 別途病院内で調査し、新たに作成した。(14.1%、18.4%、11.4%)
- その他(3.1%、2.6%、2.9%)
- 作成できず辞退した(2.3%、0%、0%)
- 無回答(0.8%、0%、2.9%)

(注) その他の具体的な内容は以下の通り。

- 既存のデータを加工した
- 部署を兼務している場合があり、判断に迷う。
- 面積の把握が難しく、共用スペースである「その他面積」は記載できませんでした。
- メディカルスタッフの所属が病棟に当てはまらない場合がある。

2) 基礎情報の作成にあたって判断に迷った箇所、難しかった箇所

図表 2-35 基礎情報の作成にあたって判断に迷った箇所、難しかった箇所



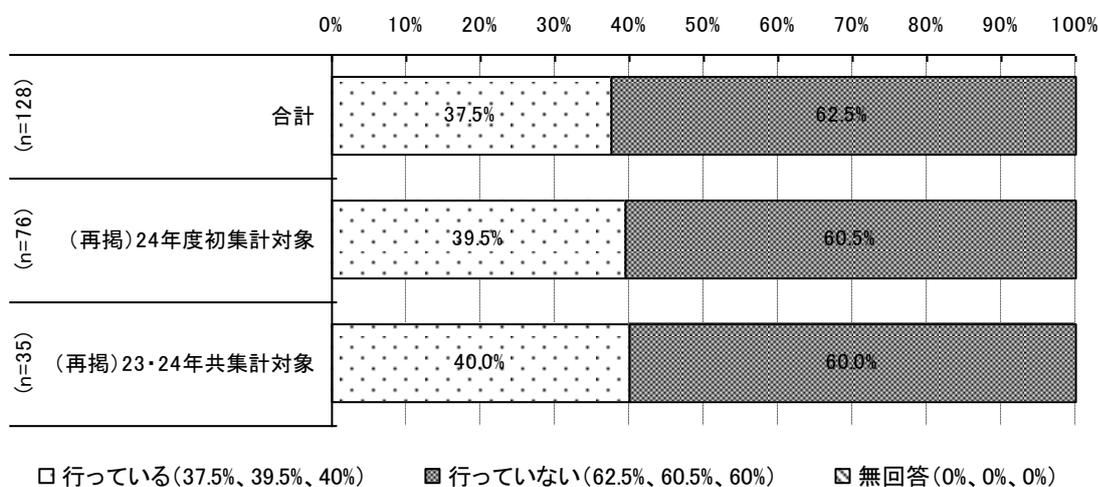
(注) その他の具体的な内容は以下の通り。

- 通常業務で把握しているデータではないため、調査に合わせたデータ整理が必要であり、業務の負担が大きい。
- 救命救急センターと外来棟は外来か病棟か判断に迷った。
- 当初、救急部門は救急診療科としてひと括りとされていたが、科別に収益・費用・患者数を見た場合分けることが困難な為、今回は救急診療科を最初から標榜診療科として科毎に分けてみた。
- 面積は病棟単位で整理してあるが、整理・分類方法が異なるため記入が困難であった。
- △面積は整理していたが、それぞれの診療部門に案分するのが困難であった。
- 人員数整理、面積整理も毎月実施できているが、記入すべき箇所の判断に少々苦慮した

(6) 独自の原価計算の実施状況

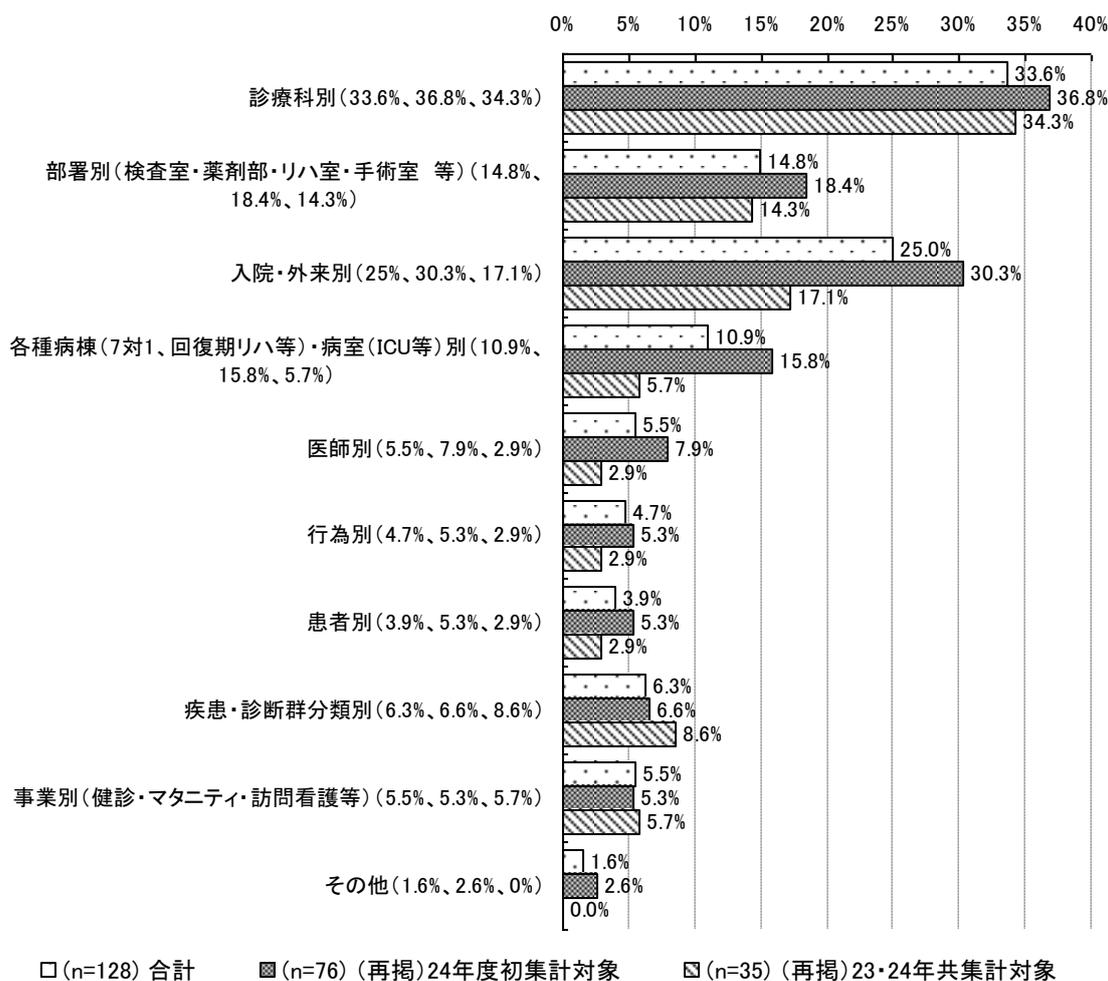
1) 独自の原価計算実施の有無

図表 2-36 独自の原価計算実施の有無



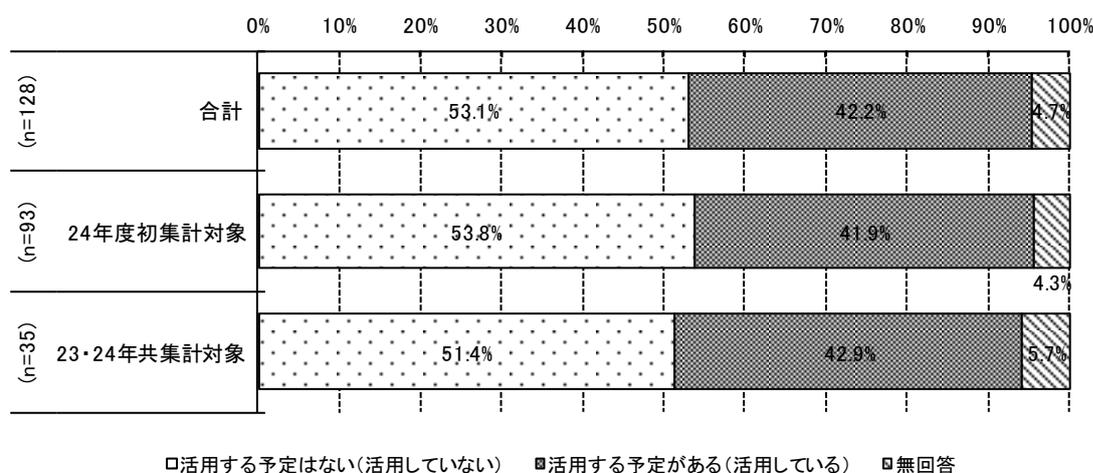
2) 独自の原価計算における計算単位

図表 2-37 独自の原価計算における計算単位



(7) 本調査結果の活用予定

図表 2-38 本調査結果の活用予定



(注) 活用方法の具体的な内容は以下の通り。

- 当院で独自の診療科別原価計算・疾患別原価計算を既に実施しているため、現時点では当部門別原価計算の結果を体系的に活用する予定はない。ただし、参考となるような結果が出るのであれば、参考資料として活用したいと考えている。
- 実態把握として活用したいと考えているが、1月分だけのデータであり、有効に活用できるかは疑問である。
- 自院の各診療科ごとに経年で比較したり、全国平均と比較をしたりしている。
- △今回が初めての参加なので、どのようにフィードバックされるかによって、活用の方針が決まる。
- 是非活用したいと考えております。当院の予定では診療科毎の収支状況を把握し、可能であれば、ある一定の基準を設定した中、収入の高い診療科（医師）に対して、利益の一部を還元する方策を考えております。従って、少なくとも3～5年は継続した分析・調査をお願いいたします。
- 原価計算については、貴重なデータが埋もれていることを承知しており、活用するために研究を行っている途中です。
- 他院とのベンチマークや、原価計算における、基礎情報や結果の検証に活用予定です。
- △病院経営指標として活用させていただきます。
- 調査結果を確認してからの判断とはなるが、経営分析の指標として取り入れていければと考えております。
- 公表されたデータをベンチマークとし、自院との比較結果を会議にて報告している。
- 院内の病院運営会議にて公表予定。
- どのような形式でデータを頂けるのかわからないが、各科等の採算について検討する材料にしたい。
- 数年前から調査に協力しており、1か月間のデータであるが、収益費用の構造等の検討材料となる。当院独自に原価計算を作成していくにあたり、作成方法の参考とする。
- 病院長ほか病院管理者にお示しして、参考資料といたします。
- 他病院（同規模、同診療科）との比較を行い参考としたい。
- 必要ある機会に活用していく予定である。
- 結果データの内容を確認し、院内での運営に活用していきたいと思います。
- 近年、不参加であったため、フィードバックデータから検討を開始する予定。
- 活用方法は、今後検討予定。同規模病院とベンチマークできれば、なおよいと思います。
- 結果データを総務に提出する予定です。データの活用については総務もしくは上層部が決めると思われるので、現時点では未定です。
- 病院の機能評価の資料の一部として活用しました。
- 診療科別（部署別）等の按分率を他のデータ利用に活用。
- 詳細にデータが明示されており、予算作成、人員の配置や運営会議の資料として活用させていただいております。
- 昨年と比較し、変動が少なければ、データは安定していると判断できるので、不採算部門を把握したいと考えます。
- 今は独自の部門別を作成していますが、それをできるだけ厚労省の方針に沿って作成したいので大いに活用する予定である。
- 内容を確認してからになるがバランス・比率など気になるので、活用できるようであれば活用したい
- 自院独自で行っている原価計算結果と比較し、自院の原価計算の見直しの必要性があるか検証する。また、幹部会議で報告し、各診療科毎の損益動向を見極めて、必要があれば各診療科にフィードバックしていきたい。

- 結果データをベンチマークとして利用して、当院の特徴や弱点等を探るために利用したい。
- 今後の経営分析に活用していきたい。
- 同程度の病床数、病院機能を持つ他の施設の状況を参考にしたい。
- 調査結果のベンチマークを参考に、今後の病院運営に役立てる
- 当院が属する団体で運用している原価管理システムからのデータと比較する予定である。
- △原価計算の検討を開始するに際し役に立った。

(8) 調査全体に対するご意見

調査の負担が大きい

- 調査協力の労務負担は非常に大きく日常業務に影響する。簡素化のみならず調査協力金の支給等、調査協力機関への対応は必要ではないでしょうか。
- 調査自体は有益なものであると考えるが、データ作成にあたり、通常当院で抽出しているデータでは対応できない部分が多く、加工又は新たに作成する必要があり、業務の負担が大きいため、可能な限り簡素化していただくようお願いしたい。
- 「案分してください」や「12分の1してください」等、作業上負担となる依頼が相当あったため、対応に苦慮した。これらの作業を病院の人件費持ち出しで行わせることは無理があるのではないか。何らかのインセンティブがないと、しっかりした回答は得られないと思われる。
- △詳細な調査は、協力側の負担が大きい。また、詳細なデータは、大半の医療機関で経営に活用しきれないのではないのでしょうか。診療科別や入外別で十分だと思います。
- 各部署を巻き込んでのデータ提出になるため、複雑になりすぎている。また、1カ月ごとの特殊な変動があるものに対して対応できないので、既存の先のものを使用していくのがベストと考えています。
- 恥ずかしながら、当院には経営分析課が無い為、取りまとめて集計を行った。通常業務をしながらの並行作業となり負担が大きかった。今後もできる限り協力いたしますが、当院の部門が持っているシステムデータでは対応できない場合もあるのではと考えます。
- 昨年実施した関係から、今年も実施しましたが、若干の改善があったり、昨年度の書類をみて、昨年のことを思い出しながらの作成だったことから、少しはやりやすくなりましたが、当院のような中小病院の場合、これを手がけられる事務職が別にいるわけではなく、新年度予算編成などで多忙の中、休日返上で合計20時間以上の時間外勤務により作成しているため、大きく簡素化されない限り、今後の参加は難しいと思います。
- 負担が大きすぎる。非常にわかりづらい。
- 項目数が多くて難しい。
- とにかく、調査項目を減らしてほしい。
- 調査項目の担当部署が複数のため項目別に依頼する必要があり相当の時間を要した。

具体的な簡素化要望

- 給与データを作成する部分について簡素化していただくと、相当な負担軽減になります。
- 資料5「収支状況調査」「基礎情報」において、各部署の面積を計上するのに、非常に困難であった。
- 医師がどこにどれだけ勤務時間を割いているかが一番時間がかかり困難だった。医師事務補助やクラークがいる病院ならある程度把握できるかもしれないが、当院は病棟、外来において医師とかかわりを持つ事務員がいない。
- レセプトの診療科を標榜科に振り分けるのが毎回困難を極めるので、レセプト診療科を基本としていただきたい。歯科の集計がいつもあいまいである（標榜科に記入するが空欄が生じる）ので、記載不要ならば明確にいただきたい。
- △保険外診療収益の診療科別の金額については、作業負担が大きく算出が困難でした。
- 診療報酬の査定については、入力を簡素化頂ければと思います。
- △法定福利費を算出するのに時間と手間が掛かった。
- 人員・給与統計で、パート職員の実人数を記入する欄があれば点検のときに楽だったと思います。

各シートに判断について迷ったことなどを記入できる備考欄があれば良いと思います。

- 医師の勤務時間を把握することが最も労力を要する。今回の調査でも調査に協力してくれた医師は約3分の2で、残りの3分の1は他の医師のデータを代用して回答した。全医師が協力してくれるようになると部門別調査への協力はさほど負担には感じない。
- 標榜診療科別のデータが必要であれば事前に標榜診療科の記載がされていると助かる。職員の常勤換算に手間がかかるため、時間数だけの入力にしてほしい。
- 職員数や収支のデータはわかりますが、各部署の面積（特に診療科別や補助・管理部門）は必要なのでしょうか？ 診察室を曜日毎で使い分けていたり、事務部門などは一室に同居しているので単純に出すのが困難です。
- 経理上の勘定科目がかなり異なるため仕訳にとまどいましたが、前回、前々回と調査に参加していたので何とかとりまとめることが出来ました。
- 収支データの科目を、もう少しまとめていただけたら負担が減ります。
- 医師勤務時間調査票の作成については各医師への照会回答に伴う作業の煩雑さ等により負担感が非常に大きいため、調査項目の簡素化もしくは削除を要望する。
- ③_施設全体収支データの作成に当たり、当月実績や昨年度実績×1/12が混在しているのは非常に分かりにくく、作業も煩雑になるため、年度実績への統一化を要望する。
- ④_職種別人員数・給与データの作成に当たり、職種別の入力は非常に煩雑であるため、簡素化を要望する。
- 医師勤務時間表は、勤務実態との整合が難しく、内訳が適当な数字しか入れられない。別の簡易な調査方法はないのか。
- 収支調査の部分で、会計と人事で出すデータに誤差が出る。例えば、人事では当院の職員のみに対する給与費であるが、会計では、診療応援等を含めた病院全体の給与費であるとか。課をまたいで調査をしなければならない為、聞き取りに時間がかかった。

DPC 調査との連動

- 歯科レセプト以外のデータは厚生労働省D P C調査事務局に提出しているデータと同じなので、そこからデータを取り寄せることができれば二度手間にならない。
- 提出データについては、D P C調査事務局へ提出するデータを利用していることから、可能であればD P C事務局へ提出したデータ等の活用が出来るような制度を検討して頂ければ簡素化が出来るものと考えます。
- DPC 調査提出後のデータ期間としていただきたい。

記入要領・全体概要などの充実の必要性

- 簡素化に直接関係がないかもしれませんが、様式の文字が小さすぎて見づらいです。また、印字して入力後のチェックをする際も、やはり文字が小さくて見えませんので、改善してください。
- 段階的に調査票が送付されるため、最初の部門設定において調査の意図に沿った部門設定がされているかの判断がつかなかった。（初めて本調査に参加いたしましたので、調査全体をイメージしにくかった。）
- 調査依頼時に提示された作業内容と、実際に依頼された作業内容との間に大きな相違があり、実務的にはかなりの負担となった。調査は長期間かつ相当量のものであるため、通常業務との並行作業は厳しいと思われる。依頼時に作業の俯瞰図やボリュームをしっかりと提示いただくことにより、この問題はある程度回避できるものと思われた。
- これだけのボリュームの調査について病院の善意的協力のみにより行うことは、無理があるのではないかと。何らかのインセンティブがあった方が良いと考える。調査依頼時に提示された様式と、実際の調査時に示された様式との差異が大きく、作業そのもののボリュームが非常に大きくなったため対応に苦慮した。
- 部門設定の際に、後にどういった項目を尋ねられるかが分かっている方が回答し易いと感じた。
- 調査フォーマットをよりシンプルで分かりやすいものにしてほしい。記入マニュアルをより詳しいものにしてほしい。他部署に協力依頼するには、目的、意図を明確にする必要がありますの

で、なぜその値が必要なのかを説明できるものがほしい。関係部署への協力要請や説明時に困りました。手間がかかるなら辞退しろとの声もありました。

- 「部門設定調査（準備調査）」と「医師勤務調査」は、提出時期が異なるのに同一マニュアル上で説明されており、誤解を招きやすく感じました。
- 大病院のように科別に病棟編成がなされている場合と、当院のように科別の区分が患者ごとにある病院では調査の方法を一律に実施するのは難しいと感じます。また、中小病院は診療科は色々あっても、細かく分離されていないため、診療科は主力診療科に統合して行う方針が最初から説明されていると分かり易いと思いました。中央診療科という考え方も認識の違いがありましたし、言葉の表現も気になるところがありました。当院は月次で損益計算書や病棟外来別、診療科別、医師別の原価計算を独自の方式で10年以上行っているため、収入と支出の分解が常時できている病院だと思いますが、数字を加工して入力する手間ではなく、解釈が色々と悩みました。

調査時期の検討・調査期間の長さを踏まえた対応の必要性

- 作業が複数回に分かれており、その作業ごとに期間があくため、また、調査時期について、12月～1月は給与担当、2月～3月は人事担当が多忙となるため、時期をずらし、可能な範囲で一度に済ませたい。
- 調査期間が長期にわたるため、回答用紙と該当の記入要領を都度、併せてお送りいただけると助かります。
- 1～2月は予算策定業務と重なるため、本調査の実施時期を秋頃に変更していただきたい。
- 調査期間を年末や年度末に重ならないようにしてほしいです。事務系や中央診療部門は委託業者が入っている病院も多いと思うので、その分を調査に反映してはいかがでしょうか。委託費の負担も大きいです。
- 長期にわたる調査となることのないよう改善を要望する。
- 11月診療分のデータ提出期限は1月下旬にした方が、データ確定数（未請求レセプト等）が上がり良いのではないかと。
- 調査時期が、新年度予算要求資料作成や前月支出業務などと重なり、業務が集中した。調査時期は毎年この時期なのか？
- 収支状況調査のファイルをもう少し早く頂きたかった。Q&Aを公開した方がよいのではないのでしょうか。

調査方法・調査票の改善

- 調査が複数回にわたる為に、診療科の修正などの同期を図ろうとした場合、都度修正依頼をしなければいけません。レイアウト等の変更は不可にして、可能な限り依頼された病院で修正が可能だと、回答しやすいと考えます。負担を減らす目的で複数回の質問が来ましたが、まとめて調査の方が今後も検討しやすいです。また、今回の調査でも無回答とさせていただきますが、病院長単独や役員の給与を単独で回答することは今後も困難となります。なお、当院のように医事担当、給与担当、施設担当がある場合は回答に時間を要します。ご了承願います。
- 保険外診療や査定等について実情に合わせ簡単に参考値のみとして、赤字などせず合わなくても気にならないようにして頂きたい。又、時期も当初予定の時期であればもう少し余裕があったが遅れた日程はとて厳しかったのでもう少し早くから作業を行いたい。
- 調査票別に担当者を記入する表記にして欲しい。（取りまとめ者では個々の照会に対応できないため。施設系、経営系、レセプト系等に分類する方が病院内で照会しやすい。）
- 回答にあたり、データの加工・調査をする必要があったので、汎用的な数字、つまり、どこの病院でも持っているようなデータを提出させる調査にすべき。それが不可能な場合には、チュートリアルを作成して、エクセル等ではなく、より分かりやすいインターフェースで質問をするべき。データが複雑なので、一概には言えないが、回答者は、数値・回答を入れていくだけの設問が望ましい。また、回答後にデータに関しての質問を御社から受けることがあるが、データはデータであり、その意味合いについて尋ねられてもこちらは、わからないことの方が多い。

質問のためにこちらから連絡を取っても、回答者が設問に関して深く理解していないことがある。これでは、回答する方が混乱するのも当然である。複数回にわたっての回答となると、回答作成の都度、院内部署の担当者に依頼しなくてはならないため、大変手間がかかる。

- 何度も督促を受けるようなこともあり、負担となった。そもそも、部門別調査を行うことの意義について理解されている方が記載様式を作成されているのか疑問を持つところがあった。実務的に経験ある方ならこういう聞き方はしないであろうという設問があり（具体的な設問はあえて提示しませんが）、現実的な視点で作業依頼をお願いしたいと感じられた。
- 調査様式のエクセルシートについて、編集できないように保護をかけるのは当然と思いますが、選択すらできないため、入力してENTERキーを押すと、とんでもないところのセルに飛んでしまったり、またセル内の数式を見ることもできないため、入力した結果が食い違うときにどこから引用してきているのか等、原因箇所を探すときに困ります。
- 人員・給与統計で、パート職員の実人数を記入する欄があれば点検のときに楽だったと思います。

その他

- 当院で行っている部門別原価計算に比べて詳細な資料が必要なため、その点では負担に感じた。しかし、本来は当院もこの程度までは行わなければいけないのではないかと感じた。既存のデータが使えるところではストレス無く進めることが出来ました。
- 余り簡素化すると意味がないと思います。このデータがどのように活用され、どの程度の精度が必要とされているのか、説明いただけたら、参加病院がより意識を持って参加できると思います。
- 厚労省が病床数規模に応じたガイドラインを作成していただければ、それに沿ったフォーマットを自院で作成して部門別原価計算に活用していきたい。簡素化も必要であるが慣れが一番なので、一度これが基本ですという形ができれば、はじめからそのフォーマットのためのデータ取りをして原価計算表を作成する予定である。
- 前々年度に比べて随分記入しやすくなりました。今後も調査協力はさせていただきたく存じますので、さらに簡素化をお願いします。
- 特に問題ありません。今後ともよろしく御教示ください。
- 送付時期の超過など、調査に参加したことによりかえってご迷惑をおかけしてしまいました。
- 全体の方向性は見えるかもしれませんが、個別でのフィードバックがなければ役に立たないので、労力が割りに合いません。原価計算ソフトを頂けるのならば参加してもいいかなというところでは。次回は辞退させて頂きたいと思っております。
- 当院の管理帳票データと調査で求められているデータの差異（特に管理メッシュの差）を埋めるために適当に調整しており、精度が低いデータ提供となったと思われる。精度を上げるとなると、各部門の業務負荷が増え、調査協力への苦情が予想される。また、この調査に適合する管理帳票をシステムで作成するとなると、医事システム、人事・給与システム等の改修が必須となり、コスト面の負担が大きい。毎年実施するならば、エクセルファイルでのやりとりではなく、Web上で入力できるほうが便利と思う。
- 十分簡素化されていると思います。
- 昨年と比べ、負担が軽減した感がある。説明資料も分かりやすくなったが、まだ量が多い。レセプト関連は負担は軽減したと思うが、その他人事・経理関係は不明。

平成24年度調査における調査項目の簡素化の検証について

1. 調査項目の簡素化の概要

部門ごと・用務ごとの医師の勤務時間割合を把握するための「医師勤務調査」の調査票において、全体の勤務時間に占める構成比が極端に小さい部門、用務について、費用の配賦比率に影響を与えないと考えられることから、負担軽減の観点からこれらを削除し、「その他」の項目として総括して記載させることとした。

平成23年度調査票

■ 医師勤務時間調査票				病院の業務											
医師 ID	医師名	診療科 一ヶ月 総勤務時間	一ヶ月合計 (各行100%となるように)	病院以外の業務	病院の業務										
				学会活動、教授会、他院診療、研究日、出張・会議等	外来	貴病院の入院部門		貴病院の中央診療部門		貴病院の補助・管理部門		当直	臨床研修医等の教育・研修	病院の経営会議等	その他
						東病棟		手術室	画像診断						
A	0	168時間	100%	20%	60%	20%									
B	0	183時間	100%	0%	100%										
C	0	80時間	100%	10%	90%										

・病院以外の業務、補助管理部門、当直等にかかる勤務時間比率は、全体の0.3%
 ・これらの項目にかかる勤務時間割合は、「その他」にまとめて記載できることとした。
 (補助管理部門の内訳については、可能な場合のみ記載)

総括

平成24年度調査票

■ 医師勤務時間表

連番	医師 ID	医師名	勤務体系	診療科	診療科 一ヶ月 総勤務時間	勤務時間 割合 合計	勤務時間割合												
							外来部門	入院部門	中央診療部門				その他						
									手術室	画像診断			うち補助・管理部門勤務割合						
													医事課	用度課	庶務課	...			
1	A	****医師	常勤	内科	100時間	100%	20%	60%	20%										
2	B	△△△△医師	常勤	内科	90時間	100%	30%	30%	20%					20%					
				小児科	60時間	100%	40%	20%					40%						
3	C	○○○○医師	常勤	外科	80時間	100%	10%	30%	60%										

2. 簡素化の影響検証

23年度調査と同様、24年度調査においても、その他として包括した項目にかかる勤務時間比率は小さく、配賦比率には影響を与えない程度であると考えられる。

○平成23年度調査における医師勤務時間比率（集計対象施設の平均値）

	入院部門	外来部門	中央診療部門	その他 (補助管理部門等)	合計
投入割合	37.4%	37.1%	25.3%	0.3%	100.0%



○平成24年度調査における医師勤務時間比率（集計対象施設の平均値）

	入院部門	外来部門	中央診療部門	その他 (補助管理部門等)	合計
投入割合	39.1%	38.0%	22.4%	0.4%	100.0%